

渡辺澄夫編

豊後国莊園公領史料集成四(下)

豊後国

日出莊・大神・藤原莊・朝見郷・
石垣莊(同別符)・竈門莊・由布院

史料

別府大学史料叢書第一期

刊行 別府大学付属図書館

は し が き

前巻でお断りした様に、第四巻を上・下二冊に別けることとし、下巻に当る本巻には予定の通り、速見郡の残り日出荘・大神荘・藤原荘・朝見郷・石垣荘・石垣別府・竈門荘・由布院の八所を収めた。

右の八所のうち、五所は宇佐弥勒寺領、三所は宇佐宮領で、すべて宇佐宮関係の所領であり、このことは当郡が宇佐・国東両郡の延長として、完全に宇佐宮勢力圏内であったことを物語っている。ただ宇佐宮関係外所領として延暦寺領鶴見村があるが、僅か十五町歩の小所で、編者の微力特に掲ぐべき史料を検出しえなかつたので、別に項目を立てなかつた。

本巻の編集に当っても、多くの公私の方々の御援助を仰いだ。由布院の『文禄検地帳』三冊は永青文庫の許可を得、大分県史編纂室の写真を利用させて頂いた。銘記して謝意を表したい。

日出荘小畑光明寺(今亡)の大般若経奥書は、愛媛県西宇和郡三瓶町の医学博士仲村傑氏の調査記録を利用させて頂いた。氏は家業を退いて別府市に移り、別府大学聴講生として中世史研究に余生を託されたが、不幸昭和六十一年夏急逝されたことは遺憾の極みであった。本資料は氏を記念する唯一の記録であり、霊前に捧げ遙かに氏の御冥福を祈りたい。

同じく大般若経奥書で湯布院町仏山寺蔵本の奥書は、湯布院町誌編集委員会の調査に参加し、同委員甲斐素純氏らと共同で成稿したものである。仏山寺の御厚意と町誌編纂委員会の協力を深謝する。

なお湯布院町湯平の幸野文書は、甲斐素純氏の提供を得、なお氏から由布院史料について有益な示唆を与えられた。金石文については、引き続き望月友善氏の『大分の石造美術』、故日名子太郎氏「大分県金石年表」、別府大学事務官白井昭一氏の調査記録等を利用して頂いた。『日出荘指出帳』は、『大分県史料』を底本としたが、この度、右謄写本により新たに校合を加え、小字等の誤読を正した。これについては、日出町図書館から便宜を与えられた。以上の諸氏・諸機関に対して、心から謝意を表す。

また大字・小字帳の調査は、日出町関係は『同町誌』により、別府市関係は安部巖氏、湯布院町関係は、同町志手駒男氏の配意を得たことを記し、御礼を申し上げたい。

最後に本巻の校正についても、白井昭一氏の援助を仰いだ。また組版・印刷について、佐伯印刷株式会社の方々に多大の迷惑をおかけした。ともに衷心から謝意を表したい。

昭和六十三年七月二十五日

渡 辺 澄 夫

凡 例

- 一 本巻は『豊後国荘園公領史料集成』の第四巻下として、速見郡日出荘史料一三〇点(付録二)、大神・藤原荘史料一三八点(付録二)、朝見郷史料五八点(補遺二・付録二)、石垣荘(同別符)史料八〇点(付録二)、竈門荘史料五三点(付録二)、由布院史料八一点(補遺三、付録二)、総計五五二点を収めた。
- 一 史料蒐集に当たっては、文書のみならず、記録・編著・系図・金石文等、参考しうるものは可能な限り網羅することにとめた。『大分県史料』所載の文書は、可能な限り原本校合を期したが、果たしえなかったものがある。
- 一 史料蒐集は、当該荘公の地名中心を原則としたが、該地域を本領とした地頭・御家人・国人衆等については、人名中心の編集法をも併用し、一層の完全を期した。
- 一 同一史料で二荘郷以上に関連あるものは、原則として初出(又は最も関係の深い)荘郷に本文を掲げ、他は史料標題と参照注を付し、本文は省略した。長文史料も関連部分のみの抄出に止めた。
- 一 一国全体に関する長文史料は、初出の關係荘郷に当該郡全体を摘出し、以下の荘郷には標題のみを掲げ、参照注を付した。全文はできうれば全巻末に「豊後総国史料」(仮称)を立て、これに収載するようにしたい。
- 一 一国平均役等で、特定荘郷に関するものは当該荘郷に掲げ、なお荘郷特定なき史料とともに、「豊後総国史料」に再録する予定。

- 一 頁数節減のため、長文史料は二段組とし、とくに検地帳類は活字を落とし小字とした。
- 一 文書名は、原則として正文・案文・写等を区別したが、記録・編者によるものは、その区別を示さなかった。
- 一 文書名の下に、史料名・出典等を注記し、原本・現物の場合は所在地・所蔵者等を記入した。
- 一 頭注として文書内容の梗概、および重要な地名・人名等を摘記した。ただし二段組とした長文史料及び検地帳類については、これを省略した。
- 一 各荘郷ごとに、付録として大字・小字表を加え、地名にはすべて読み仮名（及び現地読み）を付した。
- 一 原文には、句点（、）・並列点（・）を付し、異字・俗字・変体仮名等は、原則として正字・現行仮名に改めた。
- 一 巻末に、当該荘園の所在及び関係地名等を示す地形図を付した。
- 一 編者の用いた記号は、左の通りである。

□ □ □ □ □
欠字。

~~~~~      墨抹で、原字判読可能なものの左側に付した。

▨      ▨      墨抹で、原字不明のもの。

┌      ┌      異筆・追筆・金石文の所在部位等を示す。

└      └      薄冊の丁折目、丁替り目。

┌      ┌      墨合点。

└      └      朱合点。朱書。

□      □      糊放れ・礼紙等の別紙。

首欠。

尾欠。行間にあるものは中間欠。

欠部・誤記・誤脱等に対する編者の案、年月・人名の傍注等。

異本・他本との校異。

文字の誤記・誤脱等。

原本の判読に疑問のあるもの。

編者の説明。

以上



# 目次

## 日出莊史料

|    |                |       |    |
|----|----------------|-------|----|
| 一  | 豐後國風土記         | ..... | 一  |
| 二  | 倭名類聚抄          | ..... | 二  |
| 三  | 後白河院應下文案       | ..... | 三  |
| 四  | 宇佐宮假殿地判指圖寫     | ..... | 四  |
| 五  | 豐後國圖田帳案斷簡      | ..... | 五  |
| 六  | 彌勒寺留守所下文       | ..... | 六  |
| 七  | 日出莊預所源某下文      | ..... | 七  |
| 八  | 日向守藤原朝臣請取狀     | ..... | 八  |
| 九  | 日出莊領家安堵狀案      | ..... | 九  |
| 一〇 | 景□書狀           | ..... | 一〇 |
| 一一 | 豐後國大田文案        | ..... | 一一 |
| 一二 | 豐後國圖田帳案        | ..... | 一二 |
| 一三 | 彌勒寺喜多院所領注進狀    | ..... | 一三 |
| 一四 | 彌勒寺領諸莊供米注文     | ..... | 一四 |
| 一五 | 日出莊小畑光明寺大般若經輿書 | ..... | 一五 |
| 一六 | 彌勒寺別當神朝等和與狀案   | ..... | 一六 |

目次



|   |         |          |                              |    |              |    |   |
|---|---------|----------|------------------------------|----|--------------|----|---|
| 七 | 曆應      | 三年七月十六日  | 彌勒寺公文勾當別當神修護狀案               | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 六 | 曆應      | 參年七月 日   | 紀千歲丸解狀案                      | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 元 | (貞和四年カ) | 卯月廿九日    | 豐後守護大友氏泰知行預ケ狀                | …… | (志賀文書)       | …… | 弐 |
| 二 | 貞和      | 四季六月二日   | 豐後守護大友氏泰書下                   | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 三 | 文和      | 元年十一月廿二日 | 足利義詮袖判下文                     | …… | (入江文書)       | …… | 弐 |
| 三 | 文和      | 二年癸三月廿七日 | 杵築生桑寺大般若經輿書                  | …… | (生桑寺の写本大般若經) | …… | 弐 |
| 三 | 延文      | 四年十二月廿九日 | 豐後守護大友氏時施行狀                  | …… | (草野文書)       | …… | 弐 |
| 四 | 貞治      | 二年卯月廿六日  | 杵築生桑寺大般若經輿書                  | …… | (生桑寺の写本大般若經) | …… | 弐 |
| 四 | 貞治      | 第四巳六月 日  | 豐後守護源大友氏時知行預ケ狀案              | …… | (入江文書)       | …… | 弐 |
| 五 | 應安      | 七年七月廿二日  | 田原氏能寄進狀                      | …… | (土居氏蒐集文書)    | …… | 弐 |
| 六 | 永和      | 三年八月二日   | 足利將軍 <small>滿義</small> 家御教書案 | …… | (石清水八幡宮旧記抄)  | …… | 弐 |
| 六 | 永和      | 四年八月十七日  | 足利將軍 <small>滿義</small> 家御教書案 | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 元 | 康曆      | 元年十二月廿四日 | 足利義滿袖判下文                     | …… | (入江文書)       | …… | 弐 |
| 三 | 明德      | 二年六月廿日   | 湯布院佛山寺大般若經輿書                 | …… | (仏山寺藏本)      | …… | 弐 |
| 三 | 明德      | 三年壬二月十三日 | 湯布院佛山寺大般若經輿書                 | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 三 |         |          | 田原氏所領目錄                      | …… | (大友家文書錄)     | …… | 弐 |
| 三 |         | 十一月 日    | 田原親貞本領・恩賞地等目錄                | …… | (同 上)        | …… | 弐 |
| 四 | 應永      | 貳年六月一日   | 田原親貞置文                       | …… | (草野文書)       | …… | 弐 |
| 五 |         |          | 重安直重利錢借券案                    | …… | (永弘文書)       | …… | 弐 |
| 五 | 「應永廿貳年」 | 九月廿三日    | 大友持直知行宛行狀                    | …… | (広瀬家史料館所藏文書) | …… | 弐 |
| 五 | (應永廿九年) | 六月一日     | 大友親著安堵狀                      | …… | (入江文書)       | …… | 弐 |
| 六 | (應永廿九年) | 閏十月二日    | 大友親著書下                       | …… | (大友家文書錄)     | …… | 弐 |

|    |               |                             |                  |   |
|----|---------------|-----------------------------|------------------|---|
| 完  | 「應永卅二年」十月十三日  | 大友持直知行預ケ狀……………              | (草野文書)           | 六 |
| 四〇 | 永享五年十二月十三日    | 宇佐宮寺造營并神事法會再興日記<br>目録案…………… | (到津文書)           | 六 |
| 四一 | 自寶德貳年霜月六日     | 日出莊辻間村支配士代……………             | (城内文書)           | 七 |
| 四二 | 至文明十一年己十一月四日  | ……………                       | (城内文書)           | 七 |
| 四三 | 文明十六年甲辰三月廿四日  | 大友政親知行預ケ狀……………              | (大友家文書録)         | 七 |
| 四四 | 長享二年甲辰九月廿日    | 浮島神社神事面銘……………               | (宇佐・國東半島における文化財) | 七 |
| 四五 | 應永二年甲辰六月六日    | 大友政親書狀……………                 | (荒卷文書)           | 七 |
| 四六 | 應明八年十二月十七日    | 大神(分)親房官途狀寫……………            | (城内文書(同氏歷世記))    | 七 |
| 四七 | 應永(永正十年頃)八月十日 | 大友親治一跡安堵并替地宛行狀……………         | (蒼嶋文書)           | 七 |
| 四八 | 八月十一日         | 大友親治書狀案……………                | (大友家文書録)         | 七 |
| 四九 | 十一月十七日        | 大友親治感狀寫……………                | (田北一六文書)         | 七 |
| 五〇 | 永正十七年八月廿六日    | 蒼嶋諸豐知行宛行狀……………              | (足立悅雄文書)         | 七 |
| 五一 | (大永二年カ)十一月十二日 | 大友親敦鑑書狀……………                | (田北一六文書)         | 七 |
| 五二 | (大永三年カ)正月廿一日  | 大友親敦鑑感狀……………                | (同上)             | 七 |
| 五三 | 大永七年丁十一月四日    | 大河内行重・長岡貞國連署奉書……………         | (城内文書)           | 七 |
| 五四 | 享祿五年六月廿五日     | 田原親董恩賞宛行狀……………              | (足立悅雄文書)         | 七 |
| 五五 | (天文二年)三月廿九日   | 大友義鑿感狀……………                 | (田北憲明文書)         | 七 |
| 五六 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (大友家文書録)         | 七 |
| 五七 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (能一文書)           | 七 |
| 五八 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (碩田叢史田口文書)       | 七 |
| 五九 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (荒木たけ文書)         | 七 |
| 六〇 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (中村文書)           | 七 |
| 六一 | (天文二年)卯月二日    | 大友義鑿感狀……………                 | (平林文書)           | 七 |

|   |                 |                       |       |               |       |   |
|---|-----------------|-----------------------|-------|---------------|-------|---|
| 六 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (佐土原文書)       | ..... | 六 |
| 五 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (同上)          | ..... | 五 |
| 四 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (粟師寺文書)       | ..... | 四 |
| 三 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (同上)          | ..... | 三 |
| 二 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (徳丸文書)        | ..... | 二 |
| 一 | (天文二年) 卯月二日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (右田文書)        | ..... | 一 |
| 〇 | (天文二年) 卯月十三日    | 大友義鑑感狀寫               | ..... | (同上)          | ..... | 〇 |
| 九 | (天文三年) 四月廿日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (渡辺文書)        | ..... | 九 |
| 八 | (天文三年) 四月廿日     | 大友義鑑感狀                | ..... | (渡辺邦夫文書)      | ..... | 八 |
| 七 | 七月廿八日           | 大友義鑑書狀                | ..... | (志手文書)        | ..... | 七 |
| 六 | 十月五日            | 貞成書狀                  | ..... | (城内文書)        | ..... | 六 |
| 五 | 十一月十一日          | 道應・直比連署奉書             | ..... | (同上)          | ..... | 五 |
| 四 |                 | バルトリ「イエズス会の歴史」        | ..... | (大分県地方史)      | ..... | 四 |
| 三 |                 | アジア篇                  | ..... | (豊後篇)         | ..... | 三 |
| 二 |                 | フロイス日本史               | ..... | (天草郡史料)       | ..... | 二 |
| 一 |                 | 九州記                   | ..... | (河内文書)        | ..... | 一 |
| 〇 | 三月十二日           | 大友宗麟 <sup>義</sup> 書狀寫 | ..... | (渡辺左近文書)      | ..... | 〇 |
| 九 | 三月十二日           | 大友宗麟 <sup>義</sup> 書狀  | ..... | (日出図跡考)       | ..... | 九 |
| 八 | 永祿第七歲次甲子三月廿二日   | 日出莊若宮八幡宮扁額銘寫          | ..... | (城内文書)        | ..... | 八 |
| 七 | (天正四年) 十一月十五日   | 日出莊領家檢田小名寄帳           | ..... | (柞原八幡宮文書)     | ..... | 七 |
| 六 | (天正六年つちのゑ) 二月八日 | 右田鑑盛・竈門鎮意・石垣鑑貞連署      | ..... | (大友家文書録)      | ..... | 六 |
| 五 | (天正八年) 三月十七日    | 速見郡間別調注文              | ..... | (城内文書(同氏歴世記)) | ..... | 五 |
| 四 | (天正八年カ) 卯月六日    | 白杵清昌書狀寫               | ..... | (同上(同))       | ..... | 四 |
| 三 | (天正八年カ) 卯月廿六日   | 白杵清昌書狀寫               | ..... |               | ..... | 三 |

|     |          |        |                            |             |     |
|-----|----------|--------|----------------------------|-------------|-----|
| 四   | (天正 八年カ) | 六月十四日  | 吉弘統運 <small>幸</small> 書狀   | (同 上)       | 101 |
| 三   | (天正 八年)  | 八月十三日  | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀   | (予陽河野盛衰記)   | 103 |
| 二   | (天正 八年)  | 十月三日   | 大友義統書狀                     | (城内文書)      | 104 |
| 一   | (天正 八年)  | 十月七日   | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀   | (問注所文書)     | 104 |
| 六   | (天正 八年)  | 十月八日   | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀   | (佐田文書)      | 105 |
| 七   | (天正 八年カ) | 十月九日   | 大友義統書狀                     | (阿蘇家文書)     | 106 |
| 八   | (天正 八年)  | 十月十一日  | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀   | (佐田文書)      | 107 |
| 九   | (天正 八年)  | 十月十四日  | 大友圓齋 <small>義</small> 法名書出 | (城内文書)      | 109 |
| 十   | (天正 八年)  | 十二月十三日 | 大友義統受領狀                    | (同 上)       | 109 |
| 十一  | (天正 八年)  | 十二月十三日 | 大友義統一字狀                    | (同 上)       | 109 |
| 十二  |          |        | 日本巡察記                      | (東西交渉旅行全集)  | 109 |
| 十三  |          | 卯月九日   | 大友義統感狀                     | (帆足市太文書)    | 109 |
| 十四  | (天正 九年カ) | 八月廿二日  | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀   | (問注所文書)     | 110 |
| 十五  | (天正 十年カ) | 二月廿八日  | 大友義統一字狀                    | (城内文書)      | 110 |
| 十六  | (天正十二年カ) | 十二月八日  | 浦上宗鐵書狀                     | (城内文書)      | 111 |
| 十七  | (天正 十三年) | 九月二日   | 大友義統感狀                     | (同 上)       | 111 |
| 十八  | (天正十四年カ) | 八月六日   | 大友義統書狀寫                    | (同上(同氏歴世記)) | 111 |
| 十九  | (天正 十四年) | 九月一日   | 大友宗滴 <small>義</small> 書狀   | (城内文書)      | 113 |
| 二十  | (天正十四年カ) | 十一月五日  | 大友義統書狀                     | (同 上)       | 113 |
| 二十一 | (天正 十四年) | 十二月廿四日 | 大友義統感狀                     | (帶刀文書)      | 114 |
| 二十二 | (天正 十四年) | 十二月廿四日 | 大友義統感狀                     | (堀文書)       | 114 |
| 二十三 | (天正十五年カ) | 二月十日   | 大友義統感狀                     | (城内文書)      | 115 |

目次

|     |          |        |                            |    |                |    |
|-----|----------|--------|----------------------------|----|----------------|----|
| 二〇八 | (天正 十五年) | 十月三日   | 大友義統書狀                     | …… | (城内文書)         | 二五 |
| 二〇七 | (天正十五年カ) | 十月廿七日  | 大友義統書狀                     | …… | (同上 上)         | 二六 |
| 二〇六 | (天正 十五年) | 十一月三日  | 大友義統跡目安堵狀                  | …… | (大友家文書録)       | 二六 |
| 二〇五 |          |        | 柴田禮能父子討死覺書                 | …… | (同上 上)         | 二七 |
| 二〇四 |          |        | フロイス日本史                    | …… | (豊後篇)          | 二八 |
| 二〇三 |          |        | 豊筑亂記                       | …… | (大分県郷土史料集成)    | 二九 |
| 二〇二 |          | 十一月十九日 | 阿南大藏書狀寫                    | …… | (城内文書(同氏歴世記))  | 三三 |
| 二〇一 | 自天正 十七年  | 七月七日   | 天正十六年參宮帳寫                  | …… | (後藤作四郎文書)      | 三三 |
| 二〇〇 | 至天正 十九年  | 六月廿六日  | 大友吉統一字狀                    | …… | (城内文書)         | 三三 |
| 一九九 | (天正十八年カ) | 十一月卅日  | 豊後國檢地目錄案                   | …… | (西寒多神社文書)      | 三三 |
| 一九八 | 天正 十九年   | 八月吉日   | 早川長敏書狀                     | …… | (城内文書(同氏歴世記))  | 三四 |
| 一九七 | (文 祿 二年) | 九月八日   | 統京書狀                       | …… | (同上 上)         | 三五 |
| 一九六 |          | 十一月十日  | 吉弘貞國寄進狀寫                   | …… | (同上(同氏歴世記))    | 三六 |
| 一九五 | 文 祿 四年   | 乙未二月吉日 | 大友中庵 <small>統吉</small> 書狀寫 | …… | (同上 上)         | 三六 |
| 一九四 | (年 未詳)   | 九月十日   | 豊後日出莊指出帳一                  | …… | (東京大学史料編纂所謄写本) | 三七 |
| 一九三 | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳二                  | …… | (同上 上)         | 三九 |
| 一九二 | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳三                  | …… | (同上 上)         | 三九 |
| 一九一 | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳四                  | …… | (同上 上)         | 三九 |
| 一九〇 | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳五                  | …… | (同上 上)         | 三〇 |
| 八八  | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳六                  | …… | (同上 上)         | 三〇 |
| 八七  | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳七                  | …… | (同上 上)         | 三〇 |
| 八六  | 慶 長 三年   | 七月廿四日  | 豊後日出莊指出帳八                  | …… | (同上 上)         | 三〇 |
| 八五  | 慶 長 三年   | 九月十日   | 大西加門・徳平焉信連署奉書              | …… | (城内文書)         | 三〇 |

一三〇 (慶長六年) 二月卅日 日出大神氏始末并同浦間丸由緒覺……(武内文書)……………三六

一三一 魚住某間職補任狀……………(同上)……………三六

一 速見郡日出町大字(南端・豊岡・日出)・小字一覽表……………三六

大神・藤原莊史料

一 豊後國風土記……………三六

二 倭名類聚抄……………三六

三 仁安三年六郷二十八山本寺目錄……………(六郷山文書)……………三五

四 文治二年四月十日 後白河院廳下文案……………(益永家記録)……………三六

五 (文治年中) 宇佐宮假殿地判指圖寫……………(田原武彦文書)……………三六

六 承久二年十二月 日 檢校祐清の讓狀……………(石清水文書)……………三七

七 文永七年三月 日 善法寺宮清彌勒寺領注進拔書……………(石清水・菊大路家文書)……………三九

八 弘安八年九月晦日 豊後國大田文案……………(平林本)……………三九

九 弘安八年九月晦日 豊後國圖田帳案……………(内閣文庫本)……………三九

一〇 應長元年九月八日 願成就寺國東塔銘……………(大分の石造美術)……………三九

二 彌勒寺喜多院所領注進狀……………(石清水文書)……………三九

三 彌勒寺領諸莊供米注文……………(永弘文書)……………三九

三 曆應二年三月卅日 杵築生桑寺大殿若經輿書……………(生桑寺の写本大殿若經)……………三九

四 豊後國志……………三九

五 貞和二年三月十三日 赤松牧峰神社板碑銘……………(大分県金石年表)……………四〇

六 貞和二十一年二十日 赤松牧峰神社板碑銘……………(白井昭一調査記録)……………四〇

七 正平二年六月一日 戸次朝直起請文……………(阿蘇家文書)……………四〇

目次

|    |          |                            |                              |       |             |     |    |
|----|----------|----------------------------|------------------------------|-------|-------------|-----|----|
| 六正 | 平        | 二年六月一日                     | 戶次頼時起請文                      | …………… | (阿蘇家文書)     | ……… | 三五 |
| 元正 | 平        | 二年六月一日                     | 左中將尹房起請文                     | …………… | (同 上)       | ……… | 三五 |
| 言貞 | 和        | 七年三月二十九日                   | 赤松牧峰神社板碑銘                    | …………… | (大分県金石年表)   | ……… | 二六 |
| 三正 | 平        | 七年正月二日                     | 都甲 <small>神大</small> 惟元軍忠狀   | …………… | (都甲文書)      | ……… | 二七 |
| 三文 | 和        | 元年十二月廿二日                   | 足利義詮袖判下文案                    | …………… | (大友家文書録)    | ……… | 二七 |
| 三文 | 和        | 二年四月五日                     | 豊後守護大友氏時遵行狀                  | …………… | (草野文書)      | ……… | 二六 |
| 言文 | 和        | 二年四月五日                     | 豊後守護大友氏時遵行狀                  | …………… | (同 上)       | ……… | 二六 |
| 言文 | 和        | 二年十一月六日                    | 田原正曇 <small>貞直</small> 讓狀    | …………… | (入江文書)      | ……… | 二九 |
| 吳文 | 和        | 三年三月廿三日                    | 豊後守護大友氏時舉狀                   | …………… | (草野文書)      | ……… | 三〇 |
| 毛正 | 平        | 十年十二月 日                    | 木屋行實軍忠狀                      | …………… | (木屋文書)      | ……… | 三二 |
| 六貞 | 治        | 二年七月十二日                    | 足利義詮袖判下文                     | …………… | (大友家文書録)    | ……… | 三二 |
| 元永 | 和        | 三年八月二日                     | 足利將軍 <small>滿義</small> 家御教書案 | …………… | (石清水八幡宮日記抄) | ……… | 三二 |
| 言永 | 和        | 四年八月十七日                    | 足利將軍 <small>滿義</small> 家御教書案 | …………… | (同 上)       | ……… | 三二 |
| 三永 | 和        | 二年五月八日                     | 下川久保地藏堂國東塔銘                  | …………… | (白井昭一調査記録)  | ……… | 三三 |
| 三康 | 曆        | 元年十二月廿四日                   | 足利義滿袖判下文                     | …………… | (入江文書)      | ……… | 三三 |
| 言永 | 德        | 二年甲子三月吉日                   | 上河内延命寺跡寶塔銘                   | …………… | (大分県金石年表)   | ……… | 三四 |
| 言康 | 應        | 二年 <small>庚午</small> 三月廿二日 | 下川久保地藏堂寶篋印塔銘                 | …………… | (白井昭一調査記録)  | ……… | 三四 |
| 言應 | 永        | 五年十月十三日                    | 沙彌某兩人連署奉書                    | …………… | (大神文書)      | ……… | 三五 |
| 吳  |          | 二月四日                       | 大友親綱一字狀                      | …………… | (渡辺左近文書)    | ……… | 三五 |
| 毛  |          | 九月三日                       | 大友親繁知行預ケ狀                    | …………… | (同 上)       | ……… | 三六 |
| 吳寬 | 正        | 三年 <small>壬午</small> 正月廿八日 | 井手八幡宮棟札銘寫                    | …………… | (南藤原図跡考)    | ……… | 三六 |
| 元  | (文明十五年九) | 九月十七日                      | 大友政親一跡安塔狀                    | …………… | (渡辺左近文書)    | ……… | 三七 |

|    |                                  |                      |          |     |
|----|----------------------------------|----------------------|----------|-----|
| 四〇 | 六月五日                             | 大友義右受領狀……………         | (同上)     | 三〇七 |
| 四〇 | 明應六年巳十月廿六日                       | 井手八幡宮棟札銘寫……………       | (南藤原凶跡考) | 三〇七 |
| 四〇 | 永正貳年七月日                          | 佐田泰景軍忠狀……………         | (佐田文書)   | 三〇八 |
| 四〇 | 「永正三年丙子」五月廿一日                    | 大神親照書狀……………          | (松成文書)   | 三〇〇 |
| 四〇 | (永正八年カ)二月廿二日                     | 大友氏加判衆連署奉書案……………     | (永弘文書)   | 三〇〇 |
| 四〇 | 永正八年二月廿三日                        | 大友氏加判衆連署奉書案……………     | (同上)     | 三〇一 |
| 四〇 | 二月廿四日                            | 大神親照書狀……………          | (同上)     | 三〇一 |
| 四〇 | 六月廿九日                            | 得永親宣・大神親照連署書狀……………   | (同上)     | 三〇三 |
| 四〇 | 六月晦日                             | 大神親照書狀……………          | (同上)     | 三〇三 |
| 四〇 | 九月七日                             | 大友氏加判衆連署書狀案……………     | (同上)     | 三〇三 |
| 四〇 |                                  | 大神親照書狀……………          | (同上)     | 三〇四 |
| 四〇 | (永正)拾一年 <small>いきのへ</small> 十月三日 | 大神親照書狀……………          | (同上)     | 三〇四 |
| 四〇 | (年未詳)八月廿八日                       | 大神親照書狀……………          | (同上)     | 三〇五 |
| 四〇 | 「永正十三」九月五日                       | 大神親照・豐饒親富連署卷數返事…………… | (同上)     | 三〇六 |
| 四〇 | (永正十四年カ)三月二日                     | 大友氏加判衆連署書狀案……………     | (同上)     | 三〇六 |
| 四〇 | (永正十四年カ)                         | 某書狀案……………            | (同上)     | 三〇七 |
| 四〇 | (永正十四年カ)四月十一日                    | 大友氏加判衆連署奉書……………      | (久保文書)   | 三〇八 |
| 四〇 | 永正十四年七月五日                        | 大友氏加判衆連署奉書……………      | (野上文書)   | 三〇九 |
| 四〇 | 永正十四年七月五日                        | 大友氏加判衆連署奉書……………      | (岐部文書)   | 三〇九 |
| 四〇 | 八月三〇                             | 大神親照書狀……………          | (永弘文書)   | 三〇〇 |
| 四〇 | 永正拾二年 <small>い</small> 八月廿二日     | 大神親照書狀案……………         | (同上)     | 三〇一 |
| 四〇 | 永正十五年三月八日                        | 大友氏加判衆連署奉書案……………     | (筑後上妻文書) | 三〇三 |
| 四〇 | (年未詳)十一月廿一日                      | 大友義長受領狀……………         | (渡辺左近文書) | 三〇三 |



|     |                                                               |
|-----|---------------------------------------------------------------|
| 三   | □ <sup>(大)</sup> 永 貳年十月十四日 大友氏加判衆連署奉書……………(草野文書)……………三三       |
| 四   | (大永 二年カ) 十一月十二日 大友親敦鑑書狀……………(田北一六文書)……………三四                   |
| 五   | 大 永 貳年十二月十九日 田原親述感狀……………(草野文書)……………三五                         |
| 六   | (大永 三年カ) 正月廿一日 大友親敦鑑感狀……………(田北一六文書)……………三五                    |
| 七   | 大 永 三年六月廿七日 大友親敦鑑知行預ケ狀……………(児玉韞採集文書家中感狀)……………三五               |
| 八   | 大 永 七年 <sup>丁未</sup> 十一月四日 大河内行重・長岡貞國連署奉書……………(城内文書)……………三六   |
| 九   | 正月十三日 大友義鑿名字狀……………(渡辺文書)……………三六                               |
| 十   | 正月十三日 大友義鑿官途狀寫……………(渡辺邦夫文書)……………三六                            |
| 十一  | (天 文 三年) 四月廿日 大友義鑑感狀……………(渡辺文書)……………三七                        |
| 十二  | (天 文 三年) 四月廿日 大友義鑑感狀……………(渡辺邦夫文書)……………三七                      |
| 十三  | 二月卅日 大友義鑑書狀……………(渡辺文書)……………三八                                 |
| 十四  | 五月四日 大友義鑑書狀……………(同 上)……………三八                                  |
| 十五  | 五月七日 大友義鑑書狀……………(同 上)……………三九                                  |
| 十六  | 七月廿八日 大友義鑑書狀……………(志手文書)……………三九                                |
| 十七  | 十月廿四日 大友義鑑書狀案……………(渡辺左近文書)……………三〇                             |
| 十八  | (天 文 五年) 閏十月九日 大友義鑑知行預ケ狀……………(渡辺文書)……………三〇                    |
| 十九  | (天 文 五年) 閏十月九日 大友義鑑知行預ケ狀……………(河野文書)……………三一                    |
| 二十  | (天 文 五年) 閏十月九日 大友義鑑知行預ケ狀……………(渡辺邦夫文書)……………三一                  |
| 二十一 | 天 文 第六 <sup>強國作</sup> 首夏廿七日 井手八幡宮棟札銘寫……………(南藤原凶跡考)……………三二     |
| 二十二 | 天 文 六年 <sup>丁酉</sup> 十二月十六日 志賀治述・疋田長每眞那井村内坪付……………(同 上)……………三三 |
| 二十三 | 五月四日 大友義鑑書狀……………(渡辺文書)……………三三                                 |
| 二十四 | 三月十日 大友義鑑書狀案……………(工藤文書)……………三三                                |

|     |                           |                            |          |     |
|-----|---------------------------|----------------------------|----------|-----|
| 五   | 七月廿五日                     | 大友義鑑書狀                     | (若林文書)   | 三四  |
| 六   | (天文二十二年)閏正月廿日             | 大友義鎮官途狀                    | (渡辺文書)   | 三四  |
| 七   | 二月五日                      | 大友義鎮一跡安堵狀                  | (同上)     | 三五  |
| 八   | 十月廿五日                     | 大友義鎮名字狀                    | (渡辺左近文書) | 三五  |
| 九   | 弘治二年 <sup>(三)</sup> 七月廿三日 | 大友義鎮感狀                     | (同上)     | 三六  |
| 十   | 「永祿元」十二月廿三日               | 大神鎮勝書狀                     | (永弘文書)   | 三六  |
| 十一  | 永祿二正月日                    | 永弘通忠書狀                     | (同上)     | 三七  |
| 十二  | 永祿四年十一月十六日                | 大友義鎮感狀                     | (渡辺左近文書) | 三七  |
| 十三  | 六月十五日                     | 大友宗麟 <sup>義</sup> 一跡安堵并一字狀 | (渡辺文書)   | 三六  |
| 十四  | 永祿第七歲次甲子三月廿三日             | 日出莊若宮八幡宮扁額銘寫               | (日出凶跡考)  | 三六  |
| 十五  | 永祿第七歲次甲子三月廿三日             | 井手八幡宮扁額裏銘寫                 | (南藤原凶跡考) | 三九  |
| 十六  | 豐後國志                      |                            |          | 三四〇 |
| 十七  | 九月廿日                      | 大友宗麟 <sup>義</sup> 恩賞預ヶ狀寫   | (河野勲文書)  | 三四〇 |
| 十八  | 拾月廿二日                     | 田原親宏書狀                     | (大友家文書録) | 三四〇 |
| 十九  | 二月十八日                     | 大友宗麟 <sup>義</sup> 一跡安堵狀    | (大神文書)   | 三四一 |
| 二十  | (永祿十一年)七月廿三日              | 大友宗麟 <sup>義</sup> 感狀       | (渡辺文書)   | 三四三 |
| 二十一 | (永祿十一年)七月廿三日              | 大友宗麟 <sup>義</sup> 感狀       | (渡辺左近文書) | 三四三 |
| 二十二 | (永祿十一年)七月廿三日              | 大友宗麟 <sup>義</sup> 感狀寫      | (河野勲文書)  | 三四三 |
| 二十三 | 三月二日                      | 大友宗麟 <sup>義</sup> 知行預ヶ狀    | (大神文書)   | 三四三 |
| 二十四 | 三月二日                      | 大友宗麟 <sup>義</sup> 知行預ヶ狀    | (渡辺左近文書) | 三四四 |
| 二十五 | 三月二日                      | 大友宗麟 <sup>義</sup> 知行預ヶ狀    | (渡辺文書)   | 三四四 |

|     |                                 |                                       |          |     |
|-----|---------------------------------|---------------------------------------|----------|-----|
| 一〇六 | 三月十二日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 書狀……………         | (渡辺左近文書) | 三〇四 |
| 一〇七 | 卯月十二日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 官途狀……………        | (同 上)    | 三〇五 |
| 一〇八 | 九月廿八日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 官途狀……………        | (渡辺文書)   | 三〇六 |
| 一〇九 | 十二月三日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 一字狀……………        | (渡辺邦夫文書) | 三〇七 |
| 一一〇 | 十二月三日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 一字狀……………        | (渡辺左近文書) | 三〇八 |
| 一一一 | 永祿 十三白手 <small>(マ)</small> 正月吉黄 | 萬松山靈藤禪寺棟札銘……………                       | (南藤原凶跡考) | 三〇九 |
| 一一二 | 一五七五年九月十二日                      | 一五七五年九月十二日附カブラル書翰(耶蘇会士日本通信疊後篇)……………   | 三一〇      |     |
| 一一三 | (天正 三年カ)                        | 大友宗麟 <small>義</small> ・大友義統連署書狀寫…………… | (佐藤文書)   | 三一〇 |
| 一一四 | (天正 三年カ)                        | 大友宗麟 <small>義</small> ・大友義統連署書狀寫…………… | (渡辺左近文書) | 三一〇 |
| 一一五 | (天正 三年カ)                        | 大友義鎮書狀寫……………                          | (工藤文書)   | 三一〇 |
| 一一六 | (天正 三年カ)                        | 大友氏加判衆連署書狀……………                       | (渡辺文書)   | 三一〇 |
| 一一七 | (天正 三年カ)                        | 大友氏加判衆連署書狀……………                       | (渡辺左近文書) | 三一〇 |
| 一一八 | (天正 六年)                         | 大友義統書狀……………                           | (渡辺寅市文書) | 三一〇 |
| 一一九 | (天正 六年)                         | 吉弘統運 <small>幸</small> 書狀……………         | (渡辺文書)   | 三一〇 |
| 一二〇 | (天正 七年カ)                        | 大友義統一字狀……………                          | (渡辺左近文書) | 三一〇 |
| 一二一 | (天正 七年)                         | 大友義統跡目安堵狀……………                        | (同 上)    | 三一〇 |
| 一二二 | (天正 七年)                         | 大友義統跡目安堵狀……………                        | (渡辺文書)   | 三一〇 |
| 一二三 | 六月十五日                           | 大友宗麟 <small>義</small> 一跡安堵并一字狀……………   | (渡辺左近文書) | 三一〇 |
| 一二四 | 二月廿七日                           | 大友義統一字狀……………                          | (渡辺文書)   | 三一〇 |
| 一二五 | (天正 十一年)                        | 大友義統書狀……………                           | (大友家文書録) | 三一〇 |
| 一二六 | (天正十四年カ)                        | 大友義統感狀……………                           | (堀文書)    | 三一〇 |

|       |                                        |           |    |
|-------|----------------------------------------|-----------|----|
| 一     | 大友大神氏略系圖書上案……………                       | (志手文書)    | 三三 |
| 二     | 速見郡日出町大字(大字藤原・広瀬・川崎・大神・真那井)・小字一覽表…………… |           | 三六 |
| 朝見郷史料 |                                        |           |    |
| 一     | 豐後國風土記……………                            |           | 三七 |
| 二     | 寶龜三年冬十月十日續日本紀……………                     |           | 三七 |
| 三     | 嘉祥二年六月癸未朔續日本後紀……………                    |           | 三七 |
| 四     | 貞觀九年二月廿六日日本三代實錄……………                   |           | 三七 |
| 五     | 貞觀九年夏四月三日日本三代實錄……………                   |           | 三七 |
| 六     | 貞觀九年八月十六日延喜式……………                      |           | 三七 |
| 三三    | 天正十四年十二月廿四日大友義統感狀……………                 | (帶刀文書)    | 三九 |
| 三二    | 天正十五年正月三日大友義統感狀……………                   | (渡辺文書)    | 三九 |
| 三一    | 天正十五年正月三日大友義統感狀寫……………                  | (渡辺邦夫文書)  | 三九 |
| 三〇    | 天正十五年正月三日大友義統感狀……………                   | (渡辺文書)    | 三九 |
| 二九    | 天正十六年參宮帳寫……………                         | (後藤作四郎文書) | 三九 |
| 二八    | 豐後國志……………                              |           | 三九 |
| 二七    | 天正十九年九月十八日大友義統書狀……………                  | (渡辺左近文書)  | 三九 |
| 二六    | 文祿元年十月廿三日大友吉統書狀……………                   | (堀文書)     | 三九 |
| 二五    | 文祿二年七月二日大神鎮勝書狀……………                    | (武内文書)    | 三九 |
| 二四    | 文祿二年九月廿六日大神統久感狀……………                   | (同上)      | 三九 |
| 二三    | 日出大神氏始末并同浦間丸由緒覺……………                   | (同上)      | 三九 |
| 二二    | 豐後國志……………                              |           | 三九 |
| 付録    |                                        |           |    |

|    |         |                          |     |
|----|---------|--------------------------|-----|
| 七  |         | 延喜式……………                 | 三五四 |
| 八  |         | 倭名類聚抄……………               | 三五四 |
| 九  |         | 元曆文治記寫……………              | 三五四 |
| 一〇 | (文治年中)  | 宇佐宮假殿地判指圖書……………          | 三五四 |
|    | (建久八年カ) | 豐後國圖田帳案斷簡……………           | 三五四 |
| 一一 |         | 八幡宇佐宮御神領大鏡……………          | 三五四 |
| 一二 |         | 宇佐宮御神領次第案……………           | 三五四 |
| 一三 |         | 大隅國正八幡宮大神寶官使・催使等申狀案…………… | 三五四 |
| 一四 | 永       | 朝見郷辨分百姓等起請文案……………        | 三五四 |
| 一五 | 永       | 朝見郷久光名百姓等起請文案……………       | 三五四 |
| 一六 | 永       | 石垣莊相論文書目錄案……………          | 三五四 |
| 一七 | 永       | 番長宇佐保廣申狀……………            | 三五四 |
| 一八 | 安       | 權少宮司兼番長永弘保廣請文案……………      | 三五四 |
| 一九 | 安       | 豐後國大田文案……………             | 三五四 |
| 二〇 | 安       | 豐後國圖田帳案……………             | 三五四 |
| 二一 | 安       | 鶴見岳火男火賣神社寶塔銘……………        | 三五四 |
| 二二 | 安       | 彌勒寺喜多院所領注進狀……………         | 三五四 |
| 二三 | 元から二ねん  | 赤松松音寺跡寶塔銘……………           | 三五四 |
| 二四 | 和       | 乙原吉祥寺無縫塔銘……………           | 三五四 |
| 二五 | 和       | 豐後國志……………                | 三五四 |
| 二六 | 和       | 龍源山吉祥禪寺觀音緣起……………         | 三五四 |
| 二七 | 和       | 乙原吉祥寺寶篋印塔銘……………          | 三五四 |
| 二八 | 和       | 萬壽寺首座智徹等連署披露狀……………       | 三五四 |

(九州大学文学部日本史  
研究室蔵)

(田原武彦文書)

(到津文書)

(同上)

(書陵部八幡宮關係文書)

(同上)

(同上)

(同上)

(同上)

(到津文書)

(永弘文書)

(平林本)

(内閣文庫本)

(大分の石造美術)

(石清水文書)

(大分の石造美術)

(同上)

(同上)

(大友家文書録)

(同上)

(同上)

(大友文書)

|    |    |                              |                           |       |            |     |
|----|----|------------------------------|---------------------------|-------|------------|-----|
| 三〇 | 延文 | 四年十月廿日                       | 藤原賀志氏房軍忠狀                 | ..... | (志賀文書)     | 三〇一 |
| 三一 | 貞治 | 三年二月 日                       | 大友氏時當知行所領所職等注進狀案          | ..... | (大友文書)     | 三〇三 |
| 三二 | 永和 | 元年九月二日                       | 足利義滿袖判下文                  | ..... | (同 上)      | 三〇五 |
| 三三 | 永德 | 三年七月十八日                      | 大友親世當知行所領所職等注進狀案          | ..... | (同 上)      | 三〇六 |
| 三四 | 明德 | 貳年 <small>辛卯</small> 七月十八日   | 湯布院佛山寺大般若經輿書              | ..... | (仏山寺藏本)    | 三〇九 |
| 三五 | 文明 | 二年 <small>辛未</small> 七月十七日   | 乙原山吉祥禪寺舊藏梵鐘銘              | ..... | (日本古鐘銘集成)  | 三〇九 |
| 三六 | 文正 | 十七年十一月十九日                    | 親氏田地寄進狀                   | ..... | (宮師文書)     | 四〇一 |
| 三七 | 永正 | 十三天 <small>丙子</small> 三月     | 田原寧墓地寶篋印塔銘                | ..... | (大分の石造美術)  | 四〇三 |
| 三八 | 弘治 | 三年十一月十五日                     | 永弘重行書狀案                   | ..... | (永弘文書)     | 四〇三 |
| 三九 | 弘治 | 三年十一月九日                      | 赤松松音寺跡無縫塔銘                | ..... | (大分の石造美術)  | 四〇三 |
| 四〇 | 弘治 | 十二月三日                        | 大友義鎮安堵狀                   | ..... | (大友家文書錄)   | 四〇三 |
| 四一 | 弘治 | 十一月五日                        | 大友宗麟 <small>義鎮</small> 書狀 | ..... | (萩原文書)     | 四〇四 |
| 四二 | 天正 | 三年二月八日                       | 赤松松音寺跡無縫塔銘                | ..... | (大分の石造美術)  | 四〇四 |
| 四三 | 天正 | (八年 <small>カ</small> ) 卯月九日  | 大友義統感狀                    | ..... | (帆足市太文書)   | 四〇五 |
| 四四 | 天正 | (八年) 七月廿四日                   | 大友義統書狀                    | ..... | (問注所文書)    | 四〇五 |
| 四五 | 天正 | (九年 <small>カ</small> ) 八月廿二日 | 大友圓齋 <small>義鎮</small> 書狀 | ..... | (同 上)      | 四〇六 |
| 四六 | 天正 | 九年 <small>巳辛</small> 八月吉日    | 赤松塔ノ本六地藏幢銘                | ..... | (大分の石造美術)  | 四〇六 |
| 四七 | 天正 | (年未詳) 六月廿三日                  | 首藤吉丞書狀                    | ..... | (清原宣雄所藏文書) | 四〇七 |
| 四八 | 天正 | 十八年七月 日                      | 朝見八幡社鐵燈籠銘                 | ..... | (大分県金石年表)  | 四〇八 |
| 四九 | 天正 | 十八年六月廿六日                     | 天正十六年參宮帳寫                 | ..... | (後藤作四郎文書)  | 四〇八 |
| 五〇 | 天正 | 十九年六月廿六日                     | 豐後國速見郡陽城來由覺書              | ..... | (志手文書)     | 四〇九 |
| 五一 | 文祿 | 四年末 十月吉日                     | 當家年中作法日記                  | ..... | (大友義一文書)   | 四一〇 |

|                             |                                                                  |    |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------|----|
| 五                           | 豐後國志                                                             | 四二 |
| 五                           | 一五九六 <small>(慶長元年)</small> 年起的たいくつかの奇蹟 <small>(イエズス会の通信)</small> | 四二 |
| 五                           | 大友中庵 <small>統吉</small> 書狀 <small>(大友家文書録)</small>                | 四三 |
| 五                           | 大友中庵 <small>統吉</small> 書狀                                        | 四三 |
| 五                           | 久我四郎三郎石垣原合戦日記覺 <small>(碩田叢史)</small>                             | 四四 |
| 五                           | 某石垣原合戦記覺書寫 <small>(同上)</small>                                   | 四四 |
| 六                           | 補遺                                                               | 四五 |
| 一                           | 久安 四年十月十日 北九州大學附屬圖書館藏大般若經奥書 <small>(宇佐八幡弥勒寺の写経)</small>          | 四五 |
| 二                           | 付録                                                               | 四五 |
| 一                           | 別府市大字 <small>(別府ノ一部・及ビ浜 郷・南立石・鶴見)</small> ・小字一覽表                 | 四六 |
| 石垣莊 <small>(同別符)</small> 史料 |                                                                  |    |
| 一                           | 豐後國風土記                                                           | 四九 |
| 二                           | 倭名類聚抄                                                            | 四〇 |
| 三                           | 八幡宇佐宮御神領大鏡                                                       | 四〇 |
| 三                           | 豐後國留守所下文案 <small>(書陵部八幡宮關係文書)</small>                            | 四一 |
| 四                           | 豐後國圖田帳案斷簡 <small>(到津文書)</small>                                  | 四三 |
| 五                           | 造宇佐宮課役注文案 <small>(同上)</small>                                    | 四三 |
| 六                           | 將軍 <small>源實朝</small> 家政所下文案 <small>(書陵部八幡宮關係文書)</small>         | 四三 |
| 七                           | 承久 三年七月十九日 豐後國留守所下文案 <small>(同上)</small>                         | 四四 |
| 八                           | 承久 三年十月 日 宇佐宮御神領次第案 <small>(到津文書)</small>                        | 四四 |
| 九                           | 承久 三年十月 日 宇佐宮御神領次第案 <small>(到津文書)</small>                        | 四五 |

|   |   |   |          |                                        |              |    |
|---|---|---|----------|----------------------------------------|--------------|----|
| 三 | 建 | 長 | 八年十月廿日   | 豐後國行事所下文案……………                         | (書陵部八幡宮關係文書) | 四七 |
| 二 | 正 | 嘉 | 元年五月五日   | 豐後國行事所下文案……………                         | (同)          | 四八 |
| 三 | 文 | 永 | 九年十二月廿五日 | 豐後守護大友賴泰書下案……………                       | (同)          | 四九 |
| 三 | 文 | 永 | 十年三月廿二日  | 大隅國正八幡宮大神寶官使等訴狀案……………                  | (同)          | 四九 |
| 四 | 文 | 永 | 十年三月廿二日  | 豐後守護大友賴泰書下案……………                       | (同)          | 四〇 |
| 五 | 文 | 永 | 十年三月廿二日  | 大隅國正八幡宮大神寶官使・國使等<br>申狀案……………           | (同)          | 四〇 |
| 六 | 文 | 永 | 十年四月三日   | 石垣莊地頭代僧迎西請文案……………                      | (同)          | 四一 |
| 七 | 文 | 永 | 十年四月三日   | 石垣莊地頭代僧迎西・名主等陳狀案……………                  | (同)          | 四三 |
| 八 | 文 | 永 | 十年四月六日   | 石垣莊地頭代迎西申狀案……………                       | (同)          | 四三 |
| 九 | 文 | 永 | 十年四月十一日  | 豐後守護大友賴泰召文案……………                       | (同)          | 四三 |
| 〇 | 文 | 永 | 十年四月十一日  | 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案……………                 | (同)          | 四三 |
| 一 | 文 | 永 | 十年四月十一日  | 豐後守護大友賴泰書下案……………                       | (同)          | 四四 |
| 二 | 文 | 永 | 十年四月十八日  | 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案……………                 | (同)          | 四四 |
| 三 | 文 | 永 | 十年四月廿日   | 豐後守護大友賴泰召文案……………                       | (同)          | 四五 |
| 四 | 文 | 永 | 十年五月八日   | 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案……………                 | (同)          | 四六 |
| 五 | 文 | 永 | 十年五月廿日   | 大隅國正八幡宮大神寶官使・關東奉<br>行所御使・國使等陳狀案……………   | (同)          | 四七 |
| 六 | 文 | 永 | 十年五月廿二日  | 豐後守護大友賴泰召文案……………                       | (同)          | 四九 |
| 七 | 文 | 永 | 十年六月三日   | 大隅國正八幡宮大神寶官使・催使等<br>申狀案……………           | (同)          | 四九 |
| 八 | 文 | 永 | 十年六月九日   | 石垣莊辨分地頭代平越 <small>名</small> 宗長請文案…………… | (同)          | 四〇 |
| 九 | 文 | 永 | 十年六月廿五日  | 關東御教書案……………                            | (同)          | 四一 |
| 〇 | 文 | 永 | 十年六月廿五日  | 豐後守護大友賴泰 <small>力</small> 請文案……………     | (同)          | 四一 |
| 一 | 文 | 永 | 十年六月廿五日  | 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案……………                 | (同)          | 四三 |
| 二 | 文 | 永 | 十年六月廿五日  | 石垣莊辨分地頭代鬼鶴丸申狀案……………                    | (同)          | 四三 |

目次



|    |   |   |          |                                       |         |    |
|----|---|---|----------|---------------------------------------|---------|----|
| 三  | 文 | 永 | 十年九月廿日   | 大隅國正八幡宮大神寶官使等請文案 (書陵部八幡宮關係文書)         | ……      | 四三 |
| 四  | 文 | 永 | 十年十月五日   | 朝見鄉辨分百姓等起請文案                          | (同 上)   | 四四 |
| 五  | 文 | 永 | 十年十月五日   | 朝見鄉久光名・末松名百姓等起請文案                     | (同 上)   | 四五 |
| 六  | 文 | 永 | 十年十月六日   | 豐後守護大友賴泰注進狀案                          | (同 上)   | 四六 |
| 七  | 文 | 永 | 十年十月七日   | 豐後守護大友賴泰進覽文書目錄案                       | (同 上)   | 四七 |
| 八  | 弘 | 安 | 八年九月晦日   | 豐後國大田文案                               | (平林本)   | 四八 |
| 九  | 弘 | 安 | 八年九月晦日   | 豐後國圖田帳案                               | (内閣文庫本) | 四九 |
| 一〇 | 正 | 和 | 元年十二月 日  | 宇佐宮御馬所檢校藤原重連二答狀案 (永弘文書)               | ……      | 五〇 |
| 一一 | 正 | 和 | 元年十二月 日  | 某(藤原重連カ)申狀案                           | (同 上)   | 五一 |
| 一二 | 正 | 和 | 元年十二月 日  | 盛行・重行・長嗣連署奉書案                         | (同 上)   | 五二 |
| 一三 | 正 | 和 | 元年十二月 日  | 石垣莊末吉・末國兩名實檢使交名注進狀案                   | (同 上)   | 五三 |
| 一四 | 正 | 和 | 二年八月十八日  | 古庄頼文和與狀                               | (到津文書)  | 五四 |
| 一五 | 正 | 和 | 二年八月廿日   | 藤原氏女和與狀案                              | (永弘文書)  | 五五 |
| 一六 | 正 | 和 | 二年八月廿七日  | 鎮西 <small>北條</small> 政顯下知狀            | (宮成文書)  | 五六 |
| 一七 | 正 | 和 | 二年八月 日   | 宇佐宮御馬所檢校藤原重連代順佛和與狀案                   | (永弘文書)  | 五七 |
| 一八 | 正 | 和 | 二年九月 日   | 宇佐宮御馬所檢校藤原重連(カ)申狀案                    | (同 上)   | 五八 |
| 一九 | 正 | 和 | 二年九月 日   | 定使しけすへ等定米請取狀                          | (同 上)   | 五九 |
| 二〇 | 建 | 武 | 三年二月八日   | 帶刀寂應申狀                                | (郡正敏文書) | 六〇 |
| 二一 | 應 | 二 | 二年十一月廿日  | 石垣莊年貢納帳                               | (永弘文書)  | 六一 |
| 二二 | 正 | 平 | 十二年二月十八日 | 鎮西 <small>北條</small> 政顯下知狀案并大宮司宇佐公居裏書 | (同 上)   | 六二 |
| 二三 | 正 | 平 | 十二年八月一日  | 香志田妙圓重久讓狀                             | (同 上)   | 六三 |

|    |           |   |                             |                                |              |    |
|----|-----------|---|-----------------------------|--------------------------------|--------------|----|
| 壹  | 應         | 永 | 二年壬七月十三日 <small>(7)</small> | 藤原 <small>田志</small> 直重讓狀…………… | (同 上)        | 四一 |
| 貳  | 應         | 永 | 廿年十二月十三日                    | 藤原 <small>田志</small> 直重讓狀…………… | (矢治文書)       | 四二 |
| 參  | 應         | 永 | 卅年卯月 日                      | 宇佐宮神事諸役支配注文……………               | (同 上)        | 四三 |
| 肆  | (年 未詳)    |   | 正月廿五日                       | 著世知行預ヶ狀……………                   | (麻生照美文書)     | 四四 |
| 伍  |           |   | 五月八日                        | 石垣莊闕所奉行小深田惟述書狀……………            | (若林文書)       | 四五 |
| 六  |           |   | 九月十一日                       | 石垣莊闕所奉行小深田惟述書狀……………            | (同 上)        | 四六 |
| 七  |           |   | 九月十三日                       | 石垣莊闕所奉行右田元繼・田北親忠<br>連署書狀……………  | (同 上)        | 四六 |
| 八  | (明 應 三年)  |   | 正月十日                        | 大友材親 <small>右義</small> 書狀…………… | (相良家文書)      | 四七 |
| 九  | (明 應 三年)  |   | 正月十三日                       | 本庄繁榮・市河親清連署書狀……………             | (同 上)        | 四七 |
| 十  | (年 未詳)    |   | 七月廿四日                       | 治忠書狀……………                      | (荒卷文書)       | 四八 |
| 十一 | 永         | 正 | 十一年 <small>戊甲</small> 二月 日  | 神和園板碑銘……………                    | (官師文書)       | 四九 |
| 十二 | 弘         | 治 | 三年三月七日                      | 源大義鎮安堵狀……………                   | (大分の石造美術)    | 四九 |
| 十三 | (永 祿 十二年) |   | 卯月十七日                       | 龍造寺隆信書狀寫……………                  | (碩田叢史所収吉富文書) | 五〇 |
| 十四 | 天         | 正 | 六年 <small>つちのえ</small> 二月八日 | 右田鑑盛等連署速見郡間別調注文……………           | (多久家文書)      | 五〇 |
| 十五 | 天         | 正 | 六年九月廿七日                     | 源大義統安堵狀……………                   | (柞原八幡宮文書)    | 五一 |
| 十六 | (天正 八年カ)  |   | 卯月九日                        | 大友義統感狀……………                    | (円寿寺文書)      | 五一 |
| 十七 | (天正 十年カ)  |   | 二月廿三日                       | 大友義統知行預ヶ狀……………                 | (帆足市太文書)     | 五二 |
| 十八 | 天         | 正 | 十年卯月十日                      | 大友義統安堵狀……………                   | (大友家文書録)     | 五三 |
| 十九 |           |   |                             | 豊後國志……………                      | (円寿寺文書)      | 五三 |
| 二十 | (慶 長 五年)  |   | 九月十日                        | 大友中庵 <small>統吉</small> 書狀…………… | (大友家文書録)     | 五三 |
| 廿一 |           |   |                             | 大友中庵 <small>統吉</small> 書狀…………… | (同 上)        | 五三 |

七 (慶長五年) 九月十二日 大友中庵吉統感狀…………… (兄王鑑採集文書)…………… 四四五

六 慶長 六丑 二月十五日 久我四郎三郎石垣原合戦日記寫…………… (碩田叢史)…………… 四四七

五 某石垣原合戦記覺書寫…………… (同上)…………… 四四九

四 豐後國志…………… 四六一

付録

一 別府市大字(南石垣・北石垣・鉄輪・別府ノ一部)・小字一覽表…………… 四六二

竈門莊史料

一 天平感寶元年六月廿三日 聖武天皇施入勅願文…………… (正倉院文書)…………… 四六五

二 豐後國風土記…………… 四六六

三 倭名類聚抄…………… 四六七

四 延喜式…………… 四六七

五 元曆文治記寫…………… (九州大学文学部日本史研究室本)…………… 四六七

六 宇佐宮并彌勒寺由緒記寫…………… (到津文書)…………… 四六九

七 (建久八年九) 豐後國圖田帳案斷簡…………… (同上)…………… 四七〇

八 嘉祿 三年正月 日 彌勒寺公文所下文案…………… (北正樹文書)…………… 四七〇

九 寶治 二年申三月 四日 竈門八幡社大般若經奥書…………… (竈門八幡社大般若經)…………… 四七一

一〇 文永 六年二月十一日 彌勒寺公文所下文…………… (北正樹文書)…………… 四七一

一一 弘安 八年九月晦日 豐後國大田文案…………… (平林本)…………… 四七二

一二 弘安 八年九月晦日 豐後國圖田帳案…………… (内閣文庫本)…………… 四七三

一三 嘉元 四年丙午正月廿一日 野田羽室御靈社竈門氏墓地五輪塔銘…………… (大分の石造美術)…………… 四七四

一四 石垣莊末吉・末國兩名實檢使交名注進狀案…………… (永弘文書)…………… 四七五

一五 嘉曆 三年八月廿八日 僧有範種田請文案…………… (柞原八幡宮文書)…………… 四七五

|    |                              |             |    |
|----|------------------------------|-------------|----|
| 六  | 彌勒寺喜多院所領注進狀                  | (石清水文書)     | 四九 |
| 七  | 彌勒寺領諸莊供米注文                   | (永弘文書)      | 四八 |
| 八  | 野田羽室御靈社五輪塔銘                  | (大分県金石年表)   | 四七 |
| 九  | 高師直施行狀                       | (山城隨心院文書)   | 四七 |
| 一〇 | 高師直施行狀                       | (同 上)       | 四七 |
| 一一 | 內竈狩落寶塔銘                      | (大分県金石年表)   | 四六 |
| 一二 | 豐後守護代備前介宗頼請文                 | (永弘文書)      | 四六 |
| 一三 | 豐後守護代備前介宗頼請文                 | (同 上)       | 四六 |
| 一四 | 竈門貞鄉請文                       | (益永文書)      | 四九 |
| 一五 | 竈門貞鄉請文                       | (永弘文書)      | 四〇 |
| 一六 | 豐後守護大友氏泰請文案                  | (同 上)       | 四〇 |
| 一七 | 豐後守護大友氏泰請文                   | (同 上)       | 四〇 |
| 一八 | 足利義詮袖判下文寫                    | (竹田津文人文書)   | 四一 |
| 一九 | 足利將軍 <small>義滿</small> 家御教書案 | (石清水八幡宮旧記抄) | 四二 |
| 二〇 | 足利將軍 <small>義滿</small> 家御教書案 | (同 上)       | 四三 |
| 二一 | 大友親世當知行所領所職等注進狀案             | (大友文書)      | 四三 |
| 二二 | 湯布院佛山寺大般若經輿書                 | (仏山寺藏本)     | 四三 |
| 二三 | 彌勒寺法印神相所職等讓狀                 | (到津文書)      | 四三 |
| 二四 | 九州記                          |             | 四五 |
| 二五 | 竈門繁貞・久保親千連署書狀                | (永弘文書)      | 四六 |
| 二六 | 竈門繁貞書狀                       | (同 上)       | 四七 |
| 二七 | 彌勒寺長講職補任狀                    | (菓丸文書)      | 四七 |

目次

|       |                          |                              |       |             |       |     |
|-------|--------------------------|------------------------------|-------|-------------|-------|-----|
| 六     | (文明 十一年) 壬九月廿一日          | 竈門繁貞書狀案                      | ..... | (永弘文書)      | ..... | 五〇八 |
| 元     | 「文明 十二」十一月廿八日            | 上野利貞・竈門繁貞連署書狀                | ..... | (同 上)       | ..... | 五〇八 |
| 四〇    | 四月十五日                    | 上野利貞・竈門繁貞連署安堵狀               | ..... | (同 上)       | ..... | 五〇九 |
| 四一    | 四月十五日                    | 上野利貞・竈門繁貞連署安堵狀               | ..... | (同 上)       | ..... | 五〇九 |
| 四二    | (五カ) 三月廿二日               | 大友氏加判衆連署奉書                   | ..... | (三代文書)      | ..... | 五一〇 |
| 四三    | 「文明 十六年卯」三月十一日           | 竈門繁貞奉書案                      | ..... | (永弘文書)      | ..... | 五一〇 |
| 四四    | 三月十一日                    | 某書狀                          | ..... | (同 上)       | ..... | 五一〇 |
| 四五    | 三月十一日                    | 大友氏加判衆連署奉書                   | ..... | (三代文書)      | ..... | 五一〇 |
| 四六    | めいおう二年みつのと三月廿二日          | 大友氏加判衆連署奉書                   | ..... | (三代文書)      | ..... | 五一〇 |
| 四七    | 永 正 肆年卯八月十三日             | 賀來社御初拜神寶送狀                   | ..... | (宮師文書)      | ..... | 五一三 |
| 四八    | 天 文 四年八月十三日              | 大内義隆袖判下文                     | ..... | (大友家文書録)    | ..... | 五一四 |
| 四九    | 永 祿 二年己未正月吉日             | 竈門八幡社大般若經輿書                  | ..... | (竈門八幡社大般若經) | ..... | 五一五 |
| 五〇    | 永 祿 四年辛酉八月十三日            | 賀來社大神寶物送狀                    | ..... | (柞原八幡宮文書)   | ..... | 五一五 |
| 五一    | 天 正 六年つちのえ二月八日           | 右田鑑盛・竈門鎮意・石垣鑑貞連署<br>速見郡間別調注文 | ..... | (同 上)       | ..... | 五一六 |
| 五二    | (天正 八年カ) 三月五日            | 奈多鎮基恩賞宛行狀                    | ..... | (松原文書)      | ..... | 五一六 |
| 五三    | (天正 八年) 卯月九日             | 大友義統感狀                       | ..... | (帆足市太文書)    | ..... | 五一七 |
| 五四    | (天正 十三年) 三月三日            | 大友義統書狀                       | ..... | (大友家文書録)    | ..... | 五一七 |
| 五五    | 別府市大字(亀川・内竈・野田・平道)・小字一覽表 | .....                        | ..... | .....       | ..... | 五一八 |
| 付録    |                          |                              |       |             |       |     |
| 由布院史料 |                          |                              |       |             |       |     |
| 一     | 豊後國風土記                   | .....                        | ..... | .....       | ..... | 五二  |
| 二     | 嘉 祥 二年六月癸未朔              | 續日本後紀                        | ..... | .....       | ..... | 五三  |

|    |                  |       |    |
|----|------------------|-------|----|
| 三  | 延喜式              | ..... | 五三 |
| 四  | 倭名類聚抄            | ..... | 五三 |
| 五  | 後白河院應下文案         | ..... | 五三 |
| 六  | 宇佐宮假殿地判指圖書       | ..... | 五三 |
| 七  | 豐後國圖田帳案斷簡        | ..... | 五四 |
| 八  | 豐後國圖田帳案          | ..... | 五四 |
| 九  | 豐後國圖田帳案          | ..... | 五四 |
| 一〇 | 彌勒寺權別當方祇候人數等定書   | ..... | 五五 |
| 一一 | 善法寺向清處分帳         | ..... | 五五 |
| 一二 | 由布院地頭(カ)某申狀      | ..... | 五五 |
| 一三 | 某申狀斷簡            | ..... | 五五 |
| 一四 | 關東(カ)御教書         | ..... | 五五 |
| 一五 | 彌勒寺領諸莊供米注文       | ..... | 五五 |
| 一六 | 沙彌重慶奉書寫          | ..... | 五五 |
| 一七 | 戶次淨心親安堵申狀案       | ..... | 五五 |
| 一八 | 木屋行實軍忠狀          | ..... | 五五 |
| 一九 | 僧玄妙奉書寫           | ..... | 五五 |
| 二〇 | 杵築生桑寺大般若經輿書      | ..... | 五五 |
| 二一 | 右田盛直目安狀寫         | ..... | 五五 |
| 二二 | 大友氏時當知行所領所職等注進狀案 | ..... | 五五 |
| 二三 | 大友文書             | ..... | 五五 |
| 二四 | 足利將軍義家御教書案       | ..... | 五五 |
| 二五 | (石清水八幡宮旧記抄)      | ..... | 五五 |
| 二六 | 永仁(五年)十月二日       | ..... | 五五 |
| 二七 | 未詳               | ..... | 五五 |
| 二八 | 建武(四年)十二月十六日     | ..... | 五五 |
| 二九 | 文和(三年)十月十六日      | ..... | 五五 |
| 三〇 | 正平(十年)十二月十日      | ..... | 五五 |
| 三一 | 延文(參年)十月十日       | ..... | 五五 |
| 三二 | 自康(二年)三月         | ..... | 五五 |
| 三三 | 貞治(二年)十月十日       | ..... | 五五 |
| 三四 | 貞治(三年)二月         | ..... | 五五 |
| 三五 | 貞治(三年)二月         | ..... | 五五 |
| 三六 | 永和(三年)八月二日       | ..... | 五五 |

目次

|   |          |                                              |                              |       |              |       |    |
|---|----------|----------------------------------------------|------------------------------|-------|--------------|-------|----|
| 三 | 永 和      | 四年八月十七日                                      | 足利將軍 <small>義滿</small> 家御教書案 | …………… | (石清水八幡宮旧記抄)  | …………… | 五三 |
| 三 | 永 德      | 三年七月十八日                                      | 大友親世當知行所領所職等注進狀案             | …………… | (大友文書)       | …………… | 五三 |
| 三 | 自明       | 德平未涅 <small>槃會</small> 後日                    | 佛山寺大般若經箱書銘並輿書                | …………… | (仏山寺藏本)      | …………… | 五三 |
| 三 | 至延       | 德三天辛亥仲春九日                                    | 大友道瑛 <small>書親</small> 知行宛行狀 | …………… | (大友家文書録)     | …………… | 五三 |
| 三 | 永 享      | 三年辛亥三月七日                                     | 湯平秋吉薰藏鱗口銘                    | …………… | (大分県金石年表)    | …………… | 五三 |
| 三 | (年未詳)    | 九月十七日                                        | 齋藤著利・親和連署奉書                  | …………… | (上田節藏藏野上文書)  | …………… | 五三 |
| 三 | (年未詳)    | 二月卅日                                         | 怒留湯弘重・帆足正重連署打渡請文             | …………… | (同 上)        | …………… | 五三 |
| 三 | (文安元年)   | 壬六月七日                                        | 大友氏加判衆連署奉書                   | …………… | (大友家文書録)     | …………… | 五三 |
| 三 | (文明七年)   | 三月廿七日                                        | 志賀親家申狀                       | …………… | (志賀文書)       | …………… | 五三 |
| 三 | 「明應四月乙卯」 | 六月十五日                                        | 指原弘實・本間重家・怒留湯眞茂連署施行狀         | …………… | (小野文書)       | …………… | 五三 |
| 三 |          | 五月九日                                         | 大聖院宗心知行預ヶ狀                   | …………… | (野上文書)       | …………… | 五三 |
| 三 | 大 永      | <small>(四年)</small> 甲申 <small>十月</small> 黃鐘日 | 佛光寺六地藏幢銘                     | …………… | (大分の石造美術)    | …………… | 五三 |
| 三 | (天文十九年)  | 三月十九日                                        | 大友義鎮感狀                       | …………… | (幸野徳人文書)     | …………… | 五三 |
| 三 | 天 文      | 十九年閏五月十二日                                    | 大友義鎮名字狀                      | …………… | (同 上)        | …………… | 五三 |
| 三 | 天 文      | 十九年七月六日                                      | 荒木寶篋印塔銘                      | …………… | (大分県金石年表)    | …………… | 五三 |
| 三 | (天文十九年)  | 九月五日                                         | 大友義鎮書狀                       | …………… | (岡部忠右衛門文書)   | …………… | 五三 |
| 三 | 天 文      | 十九年 <small>(三月)</small> 六月六日                 | 荒木寶篋印塔銘                      | …………… | (湯布院町誌資料調査票) | …………… | 五三 |
| 三 | 天 文      | 廿一壬子四月 <small>(廿)</small> 三日                 | 荒木寶篋印塔銘                      | …………… | (大分県金石年表)    | …………… | 五三 |
| 三 |          | 十一月十四日                                       | 大友義鎮書狀                       | …………… | (佐田文書)       | …………… | 五〇 |
| 三 | (永祿四年)   | 十一月十五日                                       | 大友義鎮書狀                       | …………… | (同 上)        | …………… | 五一 |
| 三 | (永祿四年)   | 十一月十五日                                       | 吉岡鑑興書狀                       | …………… | (同 上)        | …………… | 五一 |
| 三 | (永祿八年)   | 七月廿八日                                        | 大友宗麟 <small>義鎮</small> 書狀    | …………… | (立花家文書)      | …………… | 五三 |

|   |          |                           |                                |    |
|---|----------|---------------------------|--------------------------------|----|
| 四 | 拾月廿一日    | 大友宗麟 <small>義</small> 官途狀 | 幸野徳人文書                         | 五五 |
| 四 | (永祿十一年カ) | 三月二日                      | 大友宗麟 <small>義</small> 書狀       | 五五 |
| 四 | (年未詳)    | 十一月一日                     | 浦上宗鐵書狀                         | 五五 |
| 三 | (元龜元年頃)  | 十一月一日                     | 大友氏奉行人連署奉書                     | 五五 |
| 三 | 元龜       | 二年辛九月                     | 日                              | 五五 |
| 三 | 天正       | 五月                        | 荒木實篋印塔銘                        | 五七 |
| 三 | 天正       | 七年己正月廿三日                  | 月俣員貞等連署起請文                     | 五九 |
| 三 | (天正八年カ)  | 五月廿四日                     | 大友義統書狀寫                        | 五九 |
| 三 | (一五八〇年)  | 十月二十日                     | パードレ・ロレンソ・メシヤの豊後               | 五九 |
| 三 | (天正八年)   | 九月十二日                     | より耶蘇會總長宛書翰                     | 五九 |
| 三 | (天正八年)   | 十月七日                      | 大友圓齋 <small>義</small> 書狀       | 五九 |
| 三 | (天正八年)   | 十一月廿六日                    | 大友義統感狀                         | 五三 |
| 三 | (天正十年カ)  | 卯月六日                      | 大友義統書狀                         | 五三 |
| 三 | (天正十年)   | 六月九日                      | 大友義統書狀                         | 五三 |
| 三 | (一五八二年)  | 十一月                       | 一五八二 <small>(天正)</small> 年日本年報 | 五三 |
| 三 | (天正十一年カ) | 卯月六日                      | 大友義統書狀                         | 五三 |
| 三 | (天正十四年)  | 十二月三日                     | 田原紹忍 <small>賢</small> 書狀       | 五三 |
| 三 | (天正十五年)  | □十五日                      | 大友義統感狀                         | 五七 |
| 三 | (天正十五年)  | 正月十五日                     | 大友義統感狀                         | 五七 |
| 三 | (天正十五年)  | 正月十六日                     | 大友義統感狀                         | 五七 |
| 三 | (天正十五年)  | 正月十六日                     | 大友義統感狀                         | 五七 |
| 三 | (天正十五年)  | 三月十三日                     | 大友義統書狀                         | 五九 |
| 三 | (天正十五年)  | 八月廿四日                     | 大友義統感狀                         | 五九 |
| 三 | (天正十五年)  | 八月廿四日                     | 大友義統感狀                         | 五九 |
| 三 | (天正十五年)  | 八月廿四日                     | 大友義統感狀                         | 五九 |



吉 (天正十六年) 壬五月廿六日 大友吉統書狀…………… (大友家文書録) …… 五二

七 天正十<sup>(六年)</sup>□□六月二日 狹間鎮秀供養墓碑銘…………… (湯布院町誌資料調査表) …… 五二

三 (天正十六年) 六月十九日 大友吉統感狀…………… (大友家文書録) …… 五三

三 豊後國諸侍着到帳寫…………… (武内本・中島本) …… 五三

三 高麗出兵留守衆交名…………… (大友家文書録) …… 五四

三 豊後國速見郡由布院石武名田方御檢地野帳<sup>(上)</sup>…………… (永青文庫文書) …… 五五

三 豊後國速見郡由布院石武名田方御地野帳<sup>(下)</sup>…………… (同 上) …… 五〇

三 豊後國速見郡由布院内幸野村田方御檢地帳…………… (同 上) …… 五五

三 御當家御書札認様…………… (大友家文書録) …… 五五

三 大友吉統書狀…………… (大友家文書録) …… 五五

三 一五九六年起ったいくつかの奇蹟…………… (イエズス会の通信) …… 五五

三 慶長十三年<sup>申戌</sup>正月 七山七社明神由來書…………… (田北憲明文書) …… 五六

付録

一 大分郡湯布院町・別府市大字<sup>(東山・天山)</sup>・小字一覽表…………… 五七

補遺

由布院史料

一 保安三年<sup>壬子</sup>十一月十九日 清原某處分狀案…………… (大友文書) …… 六三

二 (年未詳)七月廿八日 戸次宗傑<sup>秀</sup>書狀…………… (問注所町野文書) …… 六四

三 慶長五二月七日 豊後國速見郡知行方目錄…………… (北九州市立博物館藏) …… 六五

日出莊史料



一 豐後國風土記

○荒木田久老校訂本  
寧樂遺文下

速見郡郷伍所

速見郡 郷伍所<sup>里一十三</sup> 驛貳所 烽壹所、

昔者纏向日代宮御宇天皇、欲誅玖磨噲啖、行幸於筑紫、從周防國佐婆津發船、而渡泊於海部郡宮浦時、於此村有女人、名曰速津媛、爲其處之長、卽聞天皇行幸、親自奉迎奏言、此有大磐窟、名曰鼠磐窟、土蜘蛛二人住之、其名曰青・白、又於直入郡禰疑野、有土蜘蛛三人、其名曰打猿・八田・國摩侶、是伍人並爲人强暴衆類亦多在、悉皆談云、不從皇命、若强喚者、興兵距焉、於茲天皇遣兵遮其要害、悉誅滅、因斯名曰速津媛國、後人改曰速見郡、

赤湯泉

赤湯泉<sup>在郡西北</sup>

此溫泉之穴、在郡西北竈門山、其周十五許丈、湯色赤而有溼、用足塗屋柱、溼流出外變爲清水、指東下流、因曰赤湯泉、

玖倍理湯井

玖倍理湯井<sup>在郡西</sup>

此湯井、在郡西河直山東岸、口徑丈餘、湯色黑、渾常不流、人竊到井邊、發聲大言、驚鳴涌騰二丈餘許、其氣熾熱、不可向昵、緣邊草木悉皆枯萎、因曰愠湯井、俗語曰玖倍理湯井、

柚富郷

柚富郷<sup>在郡西</sup>

此郷之中、栲樹多生、常取栲皮、以造木綿、因曰柚富郷、

日出莊

日出莊

二

柚富峯

柚富峯 在柚富鄉西

此峯頂有石室、其深一十餘丈、高八丈四尺、廣三尺餘、常有水凝、經夏不解、凡柚富鄉、近於此峯、因以為峯名、

頸峯

頸峯 在柚富峯西南

此峯下有水田、本名宅田、此田苗子鹿恆喫之、田主造柵伺待、鹿到來攀已頸、容柵間、即喫苗子、田主捕獲將斬其頸、于時鹿請云、我今立盟、免我死罪、若垂大恩、得更存者、告我子孫、勿喫苗子、田主於茲大懷怪異、赦免不斬、自時以來、此田苗子、不被鹿喫、令獲其實、因曰頸田、兼為峯名、

田野

田野 在郡西南

此野廣大、土地沃腴、開墾之便、無比此土、昔者郡內百姓、居此野、多開水田、餘糧宿畝、大奢已富、作餅為的、于時餅化白鳥、發而南飛、當年之間、百姓死絕、水田不造、遂以荒廢、自時以降、不宜水田、今謂田野、其緣也、

○速見郡ノミ抽出。上下略。田野ハ現在玖珠郡九重町ニ属ス。

## 二 倭名類聚抄

速見郡

大神郷

朝見 八坂 田布<sup>(由)</sup> 大神 山香

三 後白河院廳下文案

○益永家記録  
鎌倉遺文八五号

院廳下 宇佐彌勒寺所司等

国司ノ妨ヲ停止  
シ浦部十五箇荘  
ヲ寺家ニ返付セ  
シム

可早任仁安廳下文狀、停止國妨、以豐前國浦部拾伍箇庄、如本返付寺家、勤行恆例臨時神事佛

事、修造堂舍塔婆破壞事

八坂莊  
日出莊  
由布院

八坂庄 大神庄 日出庄

由布庄<sup>院</sup> 伊美庄 岐部庄

白野庄 香<sup>レ</sup>地庄竹田津庄

眞玉庄 姫嶋 都甲庄

草地庄 山香庄 藤尾寺

已<sup>(上脱カ)</sup>以庄<sup>レ</sup>四至載久安廳下文之、

右、得彼寺別當法印大和尚位成清去二月日解狀稱、謹檢案内、彼十五庄者、慈尊薩埵御願、累代聖  
主勅免庄園也、以其所當地利、被宛置恆例佛神事・寺家修理之用向、敬于所修之行業、奉賁八幡三  
所之法樂、奉祈百王十善之寶祚、蓋是依大菩薩御託宣、被定置之事也、仍朝家之崇重勝也、宰府之  
欽仰無雙也、御鎮田園雖有。加之儀、全無停廢之人、其中一兩之宰吏、不知子細、聊成妨之時、經

日出莊

藤原賴輔任後押領ス

源季兼押領シテ重病  
日代中原資職頓滅ス

緒方惟榮等乱入

奏聞、鳥羽院當院御時、可停止其妨之由、被成廳御下文早、其度無牢籠、送年序之間、賴輔卿拜任之後、令押領之處、寺家注子細依訴申、仁安二年重賜廳御下文早、雖然無指故、猶令國領、送歲月、以彼庄々取出、所被宛置之佛神事堂塔修理修造、併以斷絕早、於件國御領庄々者、本相折有限之上、全無餘剩、仍失計略、拭〔愁〕淚歷星霜、當國宰吏之中、令押領此庄々輩、皆以有事歟、所謂、季兼朝臣之任、橫押領之處、季兼受重病之刻、自身託宣、忽書怠狀、納寶前早、其時日代河內權守中原資職、此領之內停廢八坂庄之日、現奇特、於庄堺令頓滅早、乍見前車之覆、豈無後車之恐哉、咽而又不申此旨者、爲朝家爲寺家、旁有其恐、仍忘憚所言上也、抑兩三年不憚神威、武士亂入之間、壞堂塔而爲薪、破佛像而求寶、打破眉間而取白玉、裂穿御身而伺黃金、其間狼藉難盡筆端、自餘事以之可被察、委細退可注進歟、又宇佐每三十〔脱文力〕、跡形之上、彼浦部十五ヶ庄如元不被返付〔寺家〕者、廻何計略、可致其勤哉、件正遷宮巡年已在近歟、自前二十八年、入御柚、檢其材木者例也、年記被定置、舊基已如此、云此云彼、裁定可在今明、若及庭疑者、每事違越歟、爲恐後御勘發、同所申上也、望請 天裁、且依往古寺領理、且任度々宣旨并代々廳下文、停止國妨、如本以拾五ヶ庄返付寺家、勤行恆例臨時神事佛事、令修造堂舍塔婆之破壞、兼可令營勤有限遷宮役之狀、所仰如件、所司宜承知、依件用之、敢勿違失、故下、

後鳥羽院

文治二年四月十三日

別當左大臣藤原朝臣

內大臣兼左近衛大將藤原朝臣

少輔歟

主典代式部。正兼皇后宮大進大江朝臣

判官代攝津守藤原朝臣 在判

皇后宮權大進藤原朝臣 在判

大納言源朝臣 在判

少納言兼侍從河內權守源朝臣 在判

前權大納言源朝臣 在判

左少辨藤原朝臣 在判

權大納言藤原朝臣 在判

勘解由次官兼皇后宮權大進藤原朝臣 在判

權大納言兼右近衛大將藤原朝臣 在判

左京權大夫藤原朝臣 在判

民部卿藤原朝臣 在判

左衛門權佐平朝臣 在判

權中納言藤原朝臣 在判

左少辨藤原朝臣 同

權中納言兼左衛門督皇后宮權大夫藤原朝臣 在判

民部權大輔藤原朝臣 同

權中納言兼<sup>右殿</sup>左衛門督藤原朝臣 在判

左衛門權佐兼皇后宮大進藤原朝臣 同

權中納言<sup>左兵衛力</sup>左衛門督藤原朝臣 同

權中納言藤原朝臣 在判

參議<sup>兵衛力</sup>右衛門督兼加賀權守藤原朝臣 在判

造興福寺長官參議左大辨勘解由長官兼遠江權守藤原朝臣 在判

右京大夫藤原朝臣 在判

內藏<sup>頭</sup>守藤原朝臣

修理左宮城使左中辨阿波介藤原朝臣 在判

修理右宮城使右中辨源朝臣 在判



四 守佐宮假殿地判指圖寫

○田原武彦藏  
宇佐神宮史史料篇四

(西大門西側參道南)  
「置路竈六十八丈五尺內」○中

若宮鳥井內五丈日田庄 次二丈安岐郷

次三丈阿南郷○中 次一丈五尺八坂庄 次一丈五尺大神庄 略○中 次二丈由布院 略○中 次二丈山

八坂莊・大神莊  
・由布院・山香  
郷・朝見郷

香郷 次一丈朝見郷 略○下

(麻志)  
「北生江垣九十間內、四十間由布庄、次三間丹生庄」○下

由布莊

一若宮西生枝垣十七間內、南三間伊美庄、次二間八坂庄 略○中 二間日出庄 略○中

八坂莊

(同)  
「西釘貫方間、自未申二間由布庄、次五間大野庄、次二間都甲庄」○中

由布莊

(同)  
「若宮釘貫自大宮、釘貫之堺迄テ、未申角、釘貫十三間內東始六間八坂庄、略○中」

由布莊

(同)  
「東大門北脇迄テ丑寅、釘貫十五間脇十間由布庄、次二間植田庄、次二間直入郷、次一間佐賀郷」

(自脱カ)  
南樓北  
一國司屋一字五間 各八尺

妻二間 各五尺

內西一間半 日田庄

大神新莊  
八坂新莊  
朝見郷

次一間大神 兩新庄  
次一間朝見郷

次一間笠和郷

惣土居入

朝見郷

(南樓西南廻廊)  
「自南樓東脇、迄テ辰巳角、垣屋拾四間 朝見郷」

(同)  
「東廻廊八間南与南樓末東」

大門南中間竝十四丈五尺内九

朝見郷

六丈五尺 朝見郷

三丈 佐賀郷

略  
○下

(東大門玉垣)  
「自東大門南脇、迄テ辰巳南、玉垣九間 朝見郷」

(北大門西脇垣屋)  
「自北大門西脇、迄テ戌亥角、垣屋「廿八間」脇「六間」(加筆)笠和郷、次十間大野庄 次八間玖珠郡」

朝見郷

次二間朝見郷 「次二間佐伯庄」(加筆)

略  
○中

(北大門回廊南側御輿宿)  
「北大門与北中門西内□間中門□□御」

六丈 大野庄 三丈 玖珠郡

輿宿竝十八丈八尺内四丈三尺 武藏郷 三丈六尺 伊美庄

山香郷

六尺 山香郷 一丈三尺 平丸保」

略  
○中

日出荘

〔西廻廊、西大門東北内側垣屋〕  
一 自西大門脇、迄テ戌亥角、南垣屋、十四間内

脇十間八坂庄、次二間判太庄、次二間玖珠郡、

置道与御輿宿中間六丈

西大門内置場ヨリ北迄テ御輿宿

軒下竝廿六丈四尺内〔九〕  
除衛士屋  
一丈内定

内、五丈四尺 八坂庄

三丈五尺 來繩郷

三丈 小佐井郷

一丈 大佐井郷

一丈二尺 安岐郷

一丈四尺 伊美郷

一丈 山香郷

○中略

山香郷

〔西大門〕  
一 西大門一字

山香郷

由布院

〔西大門南側垣屋〕  
一 自西大門脇、迄テ未申角、垣屋八間、脇四間由布院、次五間三重郷

〔南・西廻廊内垣屋〕  
一 自南樓西脇、迄テ未申角、垣屋廿八間、脇四間荏隈郷、次三間判田郷、次十間白杵庄、次十間佐賀

由布莊

郷、次一間由布庄

八坂莊・大神莊

○中  
略

(西廻廊)

西廻廊拾間

七尺五寸九間 南樓脇一間 日田庄  
次一間 八坂庄、次一間 大神庄  
七尺 一間 次四間 阿南郷、次三間 井田郷

○中  
略

(相ノ間樋)

大神莊

「加筆」  
「内外樋合」七尺



○下  
略

(小山田貞世跋語)  
一件地判指圖書、

太木工

貞遠文治・國貞貞應・爲貞建長・貞行弘安等、所持之古本也、而虫喰令破損之間、貞世新寫之、

○本指図ハ「跋文」ノ通り、宇佐宮太木工職小山田貞遠ガ文治年中ニ作成シタモノヲ、太木工職ヲ相承スル同家ガ代々相伝シ、ノチ写シ替タモノデ、仮殿造営一國平均役トシテ豊後國諸莊公ノ分担關係ヲ記シタモノ。判明スル莊公ハ四十五莊郷(別ニ豊前國向野郷アリ)デ、國東郡白野莊・姫島、速見郡竈門莊・石垣莊、大分郡賀來莊、直入郡入田莊、日田郡大肥莊ノ七莊ガ見エナイノミデアルガ、十カ所以上ノ虫喰部ガアリ、恐ラク全莊公ノ役所ガ記入サレテイタモノト思ハレル。虫損・破損・汚損甚ダシク、原図ノ写真・凸版等ノ掲載不能ノタメ、『宇佐神宮史』ニ依拠シ、速見郡莊園關係ノ記載部分ノミヲ抄出シタ。

日出莊

五 豐後國圖田帳案斷簡

○到津文書  
大分県史料一

姫嶋浦三丁 預所同地頭 件浦者海中之嶋也、本自非寺領、爲海人等之栖細庭許也云々、

櫛來浦十五丁 宇佐宮領 辨濟使 地頭宮沙汰

田伊太原浦十五丁 宇佐宮領 辨濟使地頭宇佐宮前祝太六大夫宮兼

速見郷 一速見郡田代九百七十五丁餘

八坂郷 八坂郷二百餘丁 彌勒寺領 預所 地頭

竈門郷 竈門郷百餘丁 彌勒寺領 預所慶禪 地頭 漆嶋定房

朝見郷 朝見郷八十餘丁 宇佐宮領 辨濟使宇佐邦輔 地頭宮沙汰

石垣郷 石垣郷百五十餘丁宇佐宮領 辨濟使神官榮定 地頭宮沙汰

山香郷 山香郷二百餘丁 彌勒寺領 預所同 地頭三人云々、

由布郷 由布郷六十餘丁 彌勒寺領 預所同 地頭

一直入郡田代百六十餘丁 一大分郡田代千三百八十餘丁

一海部郡田代七百七十餘丁 一大野郡田代九百十餘丁

此内緒方郷三百餘丁

宇佐宮領二百四十餘丁

一日田郡田代五百六十餘丁 一玖珠郡田代三百十餘丁

○建久八年ノモノナルベシ。

六 彌勒寺留守所下文

○城内文書  
大分県史料一

(端裏書)  
「彌勒寺留守所御下文 遺筑前  
建久九年也」

下 日出庄

可早企參洛申上子細、迫五郎吉守身事

右件吉守之父、故字迫七郎、爲禎宗門、號夜打企空自害、令押領得勢名田之由、宗門殊所訴申也、

事若實者、甚以不當事也、若有存旨者、速企參洛、可被申子細之狀、下知如件、勿違失、故下、

建久九年三月廿七日

預所大法師(花押)

七 日出莊預所源某下文

○城内文書  
大分県史料一

下 日出御庄

可早任御下文定補田所職事

日出莊

山則綱ヲ田所職  
ニ補ス

宗門ノ訴ニヨリ  
得勢名田ヲ押領  
セシ迫七郎子吉  
守ヲ召シ子細ヲ  
申シ明サシム

本家預所ヲ忽諸  
セバ改易ス

右人、被補彼職、但於本家・預所御事忽諸申者、所職易改之狀、如件、

建曆元年十月廿七日

預所木工允源 (花押)

八 日向守藤原朝臣請取狀

○志賀文書  
熊本県史料中世二

国東・速見兩郡  
前郡司領南北浦  
部調度文書ヲ請  
取ル  
經長ニ讓ル  
地頭代官ハ俊朝  
ニ讓ル

請取 豐後國國東・速見兩郡、前郡司 [ ] 領内南北浦部調度文書、并手繼證文 [ ]  
右、件所領調度文書等、請取事實也、抑 [ ] 爲年來乳父之上、且依有存旨、以件 [ ] 令讓傳  
經長也、但於地頭代官者、以到 [ ] 馬允俊朝子子孫孫令補之、無他妨可 [ ]、敢不可有違亂之  
狀、如件、

建仁元年六月廿四日

日向守藤原朝臣 (花押)

○前郡司ノ南北浦部ノ所領ヲ特定シ得ザルモ、国東御領諸富名〔『国東郷史料』一〇・一一号〕ト關係アルカ。

九 日出莊領家安堵狀案

○城內文書  
編年大友史料正和以前

□文ハ披見之後ハ、左近太郎ニ可給也、(裏判)

此起請文ハ披見之後ハ、宮の鳥居ニ可奉押、□□

御庄得勢名主津嶋左近將監兼高、令□□人百姓等、令違背地頭方之由、有其聞之間發候處、全

得勢名主百姓等  
地頭ニ違背  
田所山八郎

非自發候、結構依尙御庄田所山八郎并藤四郎之催、(怒力)愁令同心候許也、自今後更爲地頭御方、不可有疎略之由事、□□請文了、且爲所披見、一枚ハ所下遣也、如狀者、左近將監者、強非張本、結構之類歟、就當時之陳狀、所令免除也、雖然若有□者、早速可令申也、如當時令申非張本者、可令安堵

本名也、有限所當御事、(公脱力)懈怠、可致其沙汰之由、可令下知給候也、仍達如件、(執脱)

寬喜三年九月十四日

在御判(裏判)

□代藤次郎殿

10 景□書狀

○城內文書  
鎌倉遺文四七〇七号

八津嶋五百年御□奈(多力)大宮司出向□(次字二字)依御船幸事、善神□(ナシ)御座直事、如上意□奔走

八津島宮五百年  
祭(力)奈多大宮  
司出向

一途候、恐々□□、

日出莊



日出莊

(文曆元年カ)  
甲午九月三日

津島安藝守殿

(繁能)  
(ナシ)  
大宮司殿

○『改稿津島年譜』ニモ收ム。(「」内ハ同書ニヨリ注ス。但シ本文書ハ検討ヲ要ス。

## 二 豊後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇号

豊後國大田文案  
調進ス

御注進狀案 豊後國大田文案  
弘安八年十月十六日 豊後於府中

豊後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・領所・地・辨濟使等交名事

〔預〕

脚力 菊正 在判

注進合田代六千七百廿八町餘捌箇郡

○中略

弘安八年九月晦日

謹上 信濃判官入道殿

(膳堂行忠)

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏一

一 豊後國直入等注申、

當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠

景

一 田數并領主等事

○国東  
郡中略

一 速見郡千五町内

宇佐之領

石垣庄貳百町

領主

本庄百四拾町

官ノ誤カ  
神宮名主等

辨分六拾町

(宗長)  
名越備前左近大夫殿

朝見郷八拾町

宇佐宮領  
神官并土肥一王丸

竈門庄八拾町

同彌勒寺領

地頭

本庄五十三町

御家人竈門又太郎貞繼法師法名道善

小坂村十七町

(源賴基)  
大將家法花堂別當僧都御房

平湯・立小野村拾町

鶴見村  
加納本ノマ、大友兵庫入道殿

大神庄百七拾町

地頭

日出・津嶋柒拾町

(北条時貞)  
相摸守殿

近部・藤原・井手村七拾町 戸次太郎時親法師、法名道惠

日出莊

日出・津嶋  
近部・藤原・井  
手村

小坂村  
平湯・立小野村  
大神莊

弁分  
朝見郷  
竈門莊

石垣莊

真奈井・野木乃  
井村  
八坂莊

眞奈井・野木乃井村參拾町 利根又太郎賴親

八坂莊貳百丁 同彌勒寺領

下庄百町 領家八幡檢校法印女子

本庄五拾五町內 御家人八坂五郎左衛門尉惟繼跡彌五郎盛氏・七郎惟行・十郎純繼、各分領不分

明、

若富五町貳段 大友兵庫頭入道殿

新庄四拾五町內 御家人八坂五郎左衛門尉惟繼・五郎親盛惟繼嫡孫・彌三郎忠繼法師法名覺辨、各(分力)

領不分明、

山香郷

山香郷貳百町 同彌勒寺領

郷分百町 大友兵庫頭入道殿

立石村四拾四町 豐前九郎入道明眞跡、同彥四郎盛道法師名良惠

同下倉成名拾六町 御家綾下小次郎道明跡、小田原五郎景郷・道明後家尼善阿・同女子藤原氏、

各分領不分明、

日差村參拾町 大炊判官代大郎賴元法師法名道佛、与當國日差左衛門尉惟忠後家尼論申之、

廣瀨村六丁六段大 遠江國御家人内田宮藤三清致跡、同三郎致持、

此已下不見、

○海郡部  
以下略

三 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一号

豊後國凶田帳ヲ  
注進ス

豊後國圖田帳

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、豊後國田代之事、國中寺社佛神領等并權門勢家莊園領・

公田領家・領所・地頭・辨濟使等交名之事

○中略

弘安八年九月晦日

謹上 信濃判官入道殿

(二階堂行忠)

(天友賴泰)  
沙彌道忍 裏判

豊後國直人等記申

當國八箇郡分 國崎・速見・直入・大野・海部・大分・日田・玖珠田數領主等之事

○国東郡略

速見郡千町餘五町

石垣莊

石垣莊二百町

本莊百四拾丁

宇佐宮領、主神官名主等

別府六拾丁

地頭職名越備前左近大夫殿

日出莊

別府

日出莊

朝見郷

朝見郷八拾丁 宇佐宮領、地頭職土肥一王丸

竈門莊

竈門莊八拾丁 宇佐彌勒寺領他本云百餘丁、

小坂村

本莊五拾三丁 地頭職竈門次郎貞繼法名道喜

平湯・立小野村

小坂村拾七丁 大轉將家法花堂別當僧都御房

大神莊

平湯・立小野村十町并鶴見加納 大友兵庫入道殿

日出・津島

大神莊百七拾丁

日出・津島

日出・津島七拾丁 地頭職相摸守殿(北奈貞時)

近部・藤原・并(丹手)平村七拾丁 戸次太郎時頼法名道惠

眞奈井・野木乃井之村三拾丁 同人并利根次郎頼親

八坂莊

八坂莊二百丁 宇佐彌勒寺領

下莊百丁 領家八幡檢校法印女子

本莊五拾五丁 御家人八坂五郎左衛門惟繼跡彌五郎盛氏・七郎惟行・十郎能繼、各配領、

若富名五拾丁二段 大友兵庫入道殿

新莊四拾五町 八坂五郎左衛門跡五郎親盛跡彌次郎忠繼、惟繼嫡孫而相續云々、

山香郷

山香郷二百町 郷司家忠退轉之後、當知行未分明、

本郷百町 大友兵庫入道殿

立石村四拾餘丁 豊前九郎入道明眞跡彦四郎

下倉成名拾六丁 肥前國御家人綾部小次郎通明跡後家善阿・女子(同脱カ)・小田原五郎景郷配分、爲知行

云、

廣瀨六町六段大 遠江國御家人内田土藤三致清跡三郎致清相續(持)、

一王名三町三段小 大友兵庫入道殿

日差村三拾丁 大炊判官代大郎頼元法名道佛・當國住人日差左衛門後家論之、

由布院六拾町 戶次太郎時頼法名道惠・三郎重親相續

由布院  
鶴見村

鶴見村拾五丁 領家延曆寺、地頭大友兵庫入道殿

○直入郡  
以下略

### 三 彌勒寺喜多院所領注進狀

○石清水文書二  
大日本古文書

注進 彌勒寺喜多院所領庄蘭名田末寺末宮別保等事

彌勒寺喜多院所  
領庄蘭末寺末宮  
別保等ヲ注進ス

合

豊前國

○中  
略

豊後國

豊後國

竈門庄 八坂莊

竈門庄七十丁

八坂庄百三十丁

日出莊

日出莊

日出庄五十丁

眞玉庄五十丁

日出莊  
大神莊  
乃木井

伊美庄并岐部浦合七十丁  
成印

大神庄并乃木井合卅町

都甲庄九十丁

姫島島

香地庄三十五丁

草地庄二十五丁

榎隈別符島

臼野・行久・波禰八十丁(片丸)

竹田津庄十四丁

妙覺寺八丁

法滿寺三丁

永興妙法寺十九丁

藤尾寺三丁六段

由原宮

已上十八箇所

○筑前・筑後・肥前・日向・  
薩摩・肥後・大隅略  
惣都合百四箇所

一四 彌勒寺領諸莊供米注文

○永弘文書  
大分県史料三

▭庄▭取得(丸)

▭供米也、

并 ▭殿之供白米也、

彌勒寺領諸莊ノ  
供米ヲ注ス

竈門庄三斗

大(神庄丸)  
三斗

日出莊  
由布莊

日出庄四斗

由布庄四斗

八坂上莊・下莊

山香莊

八坂上庄三斗

同下庄五斗

山香庄

石丸四斗

立石倉成四斗

弘瀨

向野莊

向野庄二斗

都甲庄四斗

草地莊

草地庄二斗

眞玉庄五斗

近來不辨也

白乃莊

白乃庄二斗

竹田津庄一斗五舛

伊美莊

伊美庄五斗

香地庄□斗

香地莊

日出莊



二五 日出莊小畑光明寺大般若經奧書

○伊予地福寺藏本  
愛媛県西宇和郡三瓶町

| 卷數  | 奧書                                                                         |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|
| 二六七 | ( <small>カ</small> )<br>〔如書 本之<br>( <small>カ</small> )<br>宝治二年 戊申 四月三日書了、〕 |
| 二   | 正和五季五月廿一日 於法花寺書寫之了、<br>金剛佛子定脩 敬白、                                          |
| 三四  | 正和五季七月二日 於法花寺書寫了、<br>定脩敬白、                                                 |
| 四七  | 執筆 金剛佛子定脩之、( <small>也</small> )                                            |
| 一二五 | 筆者 金剛佛子定脩                                                                  |

|     |                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|
| 一四三 | 爲佛法紹隆、染筆訖、<br>佛資定脩(花押)                                                 |
| 八四  | 文保二年正月十六日書寫畢、<br>執筆 豐吉丸 生年三四                                           |
| 七三  | 文保貳年五月十九日<br>延曆寺住僧永雲執筆也、                                               |
| 七五  | 文保二年五月晦日書寫之了、<br>右筆橘仵市丸 ( <small>カ</small> )                           |
| 六六  | 大日本國延曆寺沙門 永雲執筆也、                                                       |
| 一六四 | 文保貳季 戊午 六月十八日<br>於豐前國上毛郡求菩提山中西坊西<br>廊、爲興隆佛法、現當二世所願成<br>就、一部內一卷、結緣書寫如件、 |
|     | 僧 金海                                                                   |

|                   |                                                                       |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 一一六               | 文保貳年六月廿二日書寫了之、<br>天臺沙門永雲                                              |
| 一二六               | 天臺沙門僧永雲 右筆                                                            |
| 一六九               | 願以書寫力、師長及父母乃至衆生類、皆<br>共成佛道、<br>文保貳年 <sup>午</sup> 七月廿三日<br>於求菩提山、書寫如件、 |
| 一二八               | 文保二年八月十二日 右筆 橋仟市丸 <sup>符</sup>                                        |
| 一〇二               | 橋仟市丸 <sup>符</sup>                                                     |
| 三八 <sup>(五)</sup> | 於此卷者、初半卷者、橋仟市丸 <sup>符</sup> 書寫了之、<br>奧半卷、鑿繼書寫了、                       |

日出莊

|     |                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|
| 八一  | 于時文保二年大呂之旬之候、<br>於豐前國宇佐宮追、牛尅計書寫了、<br>筆者 弘禪 <sup>生年十八</sup>             |
| 二四九 | 于時元弘三年 <sup>癸酉</sup> 九月六日、於豐後國日出<br>庄小畑光明寺坊中、書寫了、                      |
| 二五二 | 〔一交了〕<br>元弘三年 <sup>癸酉</sup> 九月十二日、於豐後國日出庄<br>內小畑光明寺、書寫了、<br>右筆 金剛佛子 心勢 |
| 二五五 | 〔令一校了〕<br>元弘三年 <sup>癸酉</sup> 九月十七日午時計、書寫了、                             |
| 二五九 | 〔奉比交了〕<br>元弘三年 <sup>癸酉</sup> 九月廿一日、於光明寺、書寫<br>了之、 筆者 金剛佛子 心勢           |
| 二五一 | 〔一校了〕<br>元弘三年 <sup>癸酉</sup> 九月廿四日、令書寫了之、                               |

一一三

|     |                                                        |
|-----|--------------------------------------------------------|
| 二六二 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 、書寫了、僧 元舜<br>〔一校了〕              |
| 二九一 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十月三日、書寫了、僧 元舜<br>〔一校了〕          |
| 二七一 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十月十六日、令書寫了、<br>金剛佛子 心勢<br>〔一校了〕 |
| 二七六 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十月十八日酉時計、<br>奉令書寫了、 金剛佛子 心勢     |
| 二七七 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十月卅日、令書寫了、<br>金剛佛子 心勢           |
| 二八三 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十一月廿日、於光明寺、<br>書寫了了、 金剛佛子 心勢    |
| 二〇四 | 正慶貳年 <small>癸酉</small> 三月二日 〔奉比交了〕<br>右筆 元舜            |

|     |                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 二二二 | 正慶二年 <small>癸酉</small> 四月三日、於豐後國日出莊小<br>畑光明寺、書寫了了、 心勢<br>〔奉比校畢〕                                     |
| 二〇三 | 正慶二年 <small>癸酉</small> 五月六日                                                                         |
| 二三〇 | 本之 <small>〔マ〕</small><br>文曆二年 <small>乙未</small> 六月五日<br>正慶二 <small>癸酉</small> 五月上旬、爲佛法紹隆書寫、<br>〔而已〕 |
| 二二六 | 正慶二年 <small>癸酉</small> 五月十一日、於豐後國日出莊<br>小畑光明寺、書寫了、 右筆 心勢                                            |
| 二二九 | 峯正慶第二 <small>癸酉</small> 五月十五日書寫、〔光明寺〕<br>東寺末流 金剛資、元舜<br>〔マ〕                                         |
| 二三一 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 六月廿三日、於豐後國日出莊<br>小畑光明寺、書寫了、<br>〔奉交了〕                                         |

|     |                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|
| 二四〇 | 〔奉校量了〕<br>元弘第三曆 <small>大歲</small> 孟秋上旬<br>右筆 金剛資 元舜                    |
| 二七九 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十一月廿日書了、僧 元舜<br>〔一交了〕                           |
| 二九二 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十二月朔日、於小畑村光明寺<br>令書寫了、金剛佛子 心勢<br>〔奉比交了〕         |
| 二九八 | 元弘三年 <small>癸酉</small> 十二月十一日書了、<br>〔一交了〕                              |
| 二九九 | 于時元弘三年 <small>癸酉</small> 十二月十一日、於豐後國<br>日出庄内小畑村光明寺、令書寫了、<br>筆者 金剛佛子 心勢 |
| 三一四 | 建武元年 <small>歲次甲戌</small> 五日十日、於豐後國日出庄<br>小畑光明寺、令書寫了、<br>〔一交了〕          |

日出莊

|     |                                                                                                                                                                           |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 三二七 | 〔建武元年 <small>甲戌</small> 五月廿六日、於豐後國日出<br>庄小畑村書之、<br>一交了、<br>〕                                                                                                              |
| 三二〇 | 建武元年 <small>甲戌</small> 六月十七日書寫之畢、<br>紀 盛尙敬白                                                                                                                               |
| 三五〇 | 〔 <input type="checkbox"/> 校了、<br>建武元年 <small>甲戌</small> 八月二日、辰時許令書寫之了、<br>七月七日 右筆<br>〔心勢九〕<br><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 三六二 | 〔令一交了、<br>建武元年 <small>甲戌</small> 十月十九日、書寫之了、心勢〕                                                                                                                           |
| 三八三 | 建武二年 <small>乙亥</small> 正月廿四日書寫之、<br>〔奉一校訖〕                                                                                                                                |
| 三八四 | 建武二年 <small>乙亥</small> 三月一日、於豐後國日出庄小<br>畑光明寺、令書寫之、筆者金剛佛子 心勢<br>〔奉一校訖〕                                                                                                     |

二五

|     |                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------|
| 四〇〇 | 皆<br>〔奉交合訖〕<br>建武第二乙亥三月十五日、書寫之訖、                        |
| 四一七 | 〔令一交了〕<br>建武二年乙亥五月廿九日、於日出庄小畑光明寺、書寫之了、<br>金剛佛子 心勢        |
| 四三一 | 建武二年八月下旬 <small>豐後州於日出莊之光明寺、</small><br>紀伊州粉河山 玉圓助筆     |
| 四三七 | 建武二年乙亥九月三日令書寫之了、<br>右筆 金剛佛子 心勢                          |
| 四三五 | 〔二校了〕建武二年九月上旬 <small>豐後州於日出莊光明寺</small><br>紀伊國粉河山 玉圓助筆  |
| 四三九 | 〔二校了〕建武二乙亥九月七日書之、<br><small>(書筆)</small><br>願主 沙彌法阿毫僧兼勝 |
| 四三八 | 〔二校了〕建武二年九月中旬 <small>豐後國於日出莊光明寺</small>                 |

|                        |                                                       |
|------------------------|-------------------------------------------------------|
| 四四五                    | 紀伊州粉河山 玉圓助筆                                           |
| 四四八                    | 〔二校了〕建武二年十月上旬 <small>豐後國於日出莊光明寺</small><br>紀伊州粉河 玉圓助筆 |
| 四三二 <small>(五)</small> | 〔奉一交了〕<br>建武二年十月六日<br>紀伊州粉河山 玉圓寫之、                    |
| 四五三                    | 〔二校了〕建武二年十月十日<br>紀伊州粉河山僧 玉圓寫之、                        |
| 四五四                    | 建武二年十月十二日<br>紀伊州粉河山 玉圓助筆                              |
| 四四六                    | 〔二校了〕建武二年十月中旬 <small>豐後國於日出莊光明寺</small><br>紀伊州 玉圓助筆   |

|     |                                                           |
|-----|-----------------------------------------------------------|
| 四五五 | 〔一校了〕建武二年乙亥十月十三陽<br>書寫之訖、                                 |
| 四五六 | 〔奉一校了〕<br>建武二年乙亥十月十六日、於豐後國日出庄<br>小畑光明寺、書寫之、<br>右筆 金剛佛子 心勢 |
| 四五八 | 〔二校了〕建武二年十月廿一日<br>紀伊州粉河山誓度禪院 玉圓助筆                         |
| 四五— | 〔奉校了〕<br>建武二年乙亥十一月四日<br>紀伊州粉河山僧 玉圓寫之、                     |
| 四六〇 | 〔奉比較了〕<br>建武二年乙亥十一月廿七日、日出庄小畑村、<br>書之、 執筆 兼勝               |
| 四六二 | 〔二校了〕建武二年霜月晦日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓筆                 |

日出庄

|     |                                                                 |
|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 四六三 | 〔二校了〕建武二年十二月二日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓助毫 <small>(兼九)</small> |
| 四六四 | 〔奉一交了〕<br>建武二年乙亥十二月五日寫功了、                                       |
| 四六五 | 〔二校了〕建武二年十二月八日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓助筆                     |
| 四六六 | 〔二校了〕建武二年十二月十二日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓筆                     |
| 四六八 | 〔二校了〕建武二年十二月十七日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓筆                     |
| 四六九 | 〔二校了〕建武二年十二月十九日<br>豐後國於日出庄光明寺<br>紀伊州粉河寺 玉圓筆                     |
| 四七〇 | 〔二校了〕建武二年十二月廿三日<br>於豐後國日出庄光明寺                                   |

二七

|     |                                                                                                    |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 紀伊州粉河寺 玉圓助筆                                                                                        |
| 四七二 | 〔一校了〕<br>建武三年三月廿四日 <small>於豐後國日出莊光明寺</small><br>紀伊州粉河寺 玉圓筆之、                                       |
| 四七四 | 建武三年 <small>丙子</small> 三月廿六日、於豐後國日出莊<br>小畑光明寺書寫了、 <small>〔考〕</small><br>今日玖珠合戰第三日也、右筆、心勢<br>〔令一交訖〕 |
| 四七六 | 〔一校了〕建武三年 <small>丙子</small> 三月廿七日<br>於豐後國日出莊光明寺<br>紀伊州粉河山 玉圓助筆                                     |
| 四七八 | 〔一校了〕建武三稷 <small>丙子</small> 卯月三日 <small>於豐後國日出莊光明寺</small><br>紀伊州粉河寺 玉圓助筆                          |
| 四七九 | 〔奉一交了〕<br>于時建武三年 <small>丙子</small> 卯月十日、奉書寫訖、<br>金剛佛子 心印                                           |

|     |                                                                                                       |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 四八三 | 〔一校了〕<br>建武三年 <small>丙子</small> 五月二日 <small>於豐後國速見郡日出莊小畑光明寺</small><br>紀伊州粉河 玉圓書                      |
| 四八一 | 〔奉一交了〕<br>建武三 <small>丙子</small> 五月六日書之、 右筆 僧兼勝                                                        |
| 四八四 | 〔一校了〕<br>建武三年 <small>丙子</small> 五月九日 <small>於豐後國速見郡日出莊小畑光明寺</small><br>紀伊州粉河山 玉圓助毫 <small>〔筆〕</small> |
| 四八六 | 〔一校了〕<br>建武三年 <small>丙子</small> 五月十二日 <small>於豐後國速見郡日出莊小畑光明寺</small><br>紀伊州粉河山 玉圓書                    |
| 四八五 | 〔奉一交了〕<br>峇建武三週 <small>丙子</small> 五月十五日                                                               |
| 四八七 | 〔一校了〕<br>建武三年 <small>丙子</small> 五月十六日 <small>於豐後國速見郡日出莊小畑光明寺</small><br>紀伊州粉河 玉圓筆                     |

|     |                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 四八二 | 建武三年 <sup>丙</sup> 五月廿四日、令書寫之畢、<br>金剛佛子 心勢                                                           |
| 四八九 | 建武三年 <sup>丙</sup> 七月十日、於豐後州速見郡小<br>畑光明寺、紀伊州那賀郡粉河山玉圓助筆                                               |
| 四八八 | 皆建武三 <sup>丙</sup> 子七月十六日、於豐後國日出庄<br>小畑光明寺書寫之、大檀那沙彌法阿、執筆<br>僧兼勝、天下逆亂、不可勝斗時之間也、<br><small>(節)</small> |
| 四九三 | 建武三年 <sup>丙</sup> 子七月中旬之陽<br><small>(奉比交了)</small>                                                  |
| 四九四 | 建武三稷 <sup>丙</sup> 子七月十六日、於豐後州速見郡<br>日出莊小畑之光明寺、爲天下安穩太平、<br>萬民豐樂也、<br>紀伊州那賀郡粉河山 玉圓助筆                  |

日出莊

|     |                                                                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 四九二 | 官方 <small>(立應)</small><br>延元 <small>(抹滑跡アリ)</small><br>建武三年 <sup>丙</sup> 子七月廿三日辰時許、於豐後國<br>日出小畑光明寺、書寫之了、<br>右筆金剛佛子 心勢 |
| 四九五 | 建武三年 <sup>丙</sup> 子八月一日、於豐後國速見郡日<br>出莊<br><small>(一校了)</small>                                                        |
| 四九七 | 建武三年 <sup>丙</sup> 子八月四日、於豐後國速見郡日<br>出莊小畑光明寺、<br>紀伊州那賀郡粉河山 玉圓助筆                                                        |
| 四九九 | 建武三年 <sup>丙</sup> 子八月十日、於豐後國速見郡日<br>出莊小畑光明寺、紀伊州粉河山玉圓助筆<br><small>(一校了)</small>                                        |
| 五〇〇 | 建武三年 <sup>丙</sup> 子十月廿二日、於豐後國速見郡<br><small>(一校合了)</small>                                                             |

二九



|            |                                                                                                                 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | <p>日出莊小畑之光明寺、書寫之畢、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓筆</p>                                                                        |
| <p>五〇五</p> | <p>〔一校了〕<br/>建武三年<small>丙子</small>臘月十九日、於豐後州速見郡<br/>日出莊小畑光明寺、爲天長地久、殊當檀<br/>那子々孫々息<br/><small>〔以下破損〕</small></p> |
| <p>五一〇</p> | <p>〔一校了〕<br/>建武四年<small>丁丑</small>二月十三日、於豐後速見郡日<br/>出莊小畑之光明寺 玉圓助筆</p>                                           |
| <p>五二二</p> | <p>〔一校合了〕<br/>于時建武四年<small>丁丑</small>二月廿三日、於豐後國速<br/>見郡 日出莊小畑之光明寺、奉爲天下太<br/>平、土民<br/><small>〔以下破損〕</small></p>  |
| <p>五二三</p> | <p>〔奉令一交了〕<br/>右奉爲書寫天下安穩、萬民快樂、殊當檀<br/>那家內增福、增壽、子孫繁昌耳、</p>                                                       |

|            |                                                                                                                                     |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | <p>紀伊州那賀郡粉河山 玉圓助筆<br/>建武四年三月初一日、於豐<br/><small>〔以下破損〕</small></p>                                                                    |
| <p>五一六</p> | <p>〔奉一交了〕<br/>時也、建武二載<small>丁丑</small>三月十二日奉書寫訖、<br/>僧 兼勝</p>                                                                       |
| <p>五〇九</p> | <p>〔奉令一交了〕<br/>建武四年<small>丁丑</small>三月十四日、於豐後國速見郡<br/>日出庄內小畑光明寺、西尅許、令書寫之<br/>了、以此經力、宇佐親盛滅罪生善、出離<br/>生死、頓證扶矣、十二卷之內<br/>右筆 金剛佛子心勢</p> |
| <p>五一九</p> | <p>〔一校合了〕<br/>于皆建武四年<small>丁丑</small>三月廿三日、於豐<br/>後國速見郡 日出庄小畑光明寺、<br/><small>〔以下破損〕</small></p>                                     |

|                                                                                                                                        |                                                                                     |                                                                                                                       |                                                                                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>五二二</p> <p>〔一校合了〕<br/>右、奉爲書寫天下太平、玉<br/>〔以下敬請〕<br/>當檀那家內增福、增壽、子孫繁昌矣、于<br/>時建武四禩<sub>丁丑</sub>卯月十日、於豐後國速見郡<br/>日出庄小畑之光明寺、<br/>玉圓助筆</p> | <p>五二一</p> <p>〔奉一校了〕<br/>皆建武四年<sub>丁丑</sub>卯月十二日、<br/>〔是<sub>之</sub>〕<br/>令書寫了、</p> | <p>五二三</p> <p>〔奉〕<br/>如書本一校合了、<br/>于皆建武四禩<sub>丁丑</sub>卯月十八日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑之無壽佛殿、紀伊<br/>〔州〕<br/>郊牟呂郡熊野本宮僧侶 玉圓助筆</p> | <p>三九五</p> <p>〔奉一校了〕<br/>〔令一交了〕<br/>建武四年<sub>丁丑</sub>歲次五月廿四日、令書寫之了、<br/>〔字在〕<br/>右、爲親盛聖靈滅罪生善、出離生死<br/>也、十二卷之內<br/>右筆 心勢</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

日出莊

|                                                                                                                                                     |                                                           |                                                            |                                                                               |                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| <p>五二五</p> <p>一校合了、無落字、<br/>于時建武四年<sub>丁丑</sub>六月初七日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑光明寺之坊中、爲玉<br/>躰安穩 萬民歡樂 四海太平山林轉靜<br/>殊當檀那家中 增福增壽子孫繁昌<br/>也、 紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆</p> | <p>五二六</p> <p>〔奉一交了〕<br/>建武四年<sub>丁丑</sub>六月廿一日、奉書寫了、</p> | <p>五二九</p> <p>〔奉一交了〕<br/>皆建武四禩<sub>丁丑</sub>六月晦日、奉書寫訖矣、</p> | <p>〔五二七〕<br/>三二一</p> <p>〔一校合了〕<br/>于時建武四年<sub>丁丑</sub>七月初一日、於豐<br/>〔以下敬請〕</p> | <p>五三〇</p> <p>一校合 〔如〕<br/>書本也、<br/>于時建武四年<sub>丁丑</sub>七月十五日、於豐後國</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|

|     |                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>速見郡日出庄 小畑光明寺塲中矣、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆</p>                                                          |
| 五二八 | <p>〔令一交了〕<br/>建武四年<sub>丁</sub>七月十日□日、於豐後國小畑光明寺書寫之了、爲宇佐親盛幽靈、殘寺正覺頓證并、<br/>右筆金剛<small>佛子心勢</small></p> |
| 五三一 | <p>于時建武四年<sub>丁</sub>八月初四日、於豐後國速見郡 日出庄小畑之光明寺、爲天長地久、萬人快樂矣、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓筆</p>                     |
| 五三三 | <p>〔奉一校了〕<br/>建武四年<sub>丁</sub>八月廿七日、時正結願奉書寫了、</p>                                                   |
| 五三四 | <p>〔一校了〕<br/>于時建武四年<sub>丁</sub>九月廿九日、於豐後國速見郡日出庄小畑光明寺、</p>                                           |

|     |                                                                                                          |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>紀伊州粉河 玉圓助筆</p>                                                                                        |
| 五三八 | <p>〔一校了〕<br/>建武四年十月四日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、爲天下太平、萬民快樂、別當旦那家內安穩、子孫繁昌、<br/>紀伊州那賀郡粉河山 玉圓助筆</p>                  |
| 五三七 | <p>〔奉比交了〕<br/>時建武第四<sub>丁</sub>十月十一日、爲佛法紹隆、書寫之、<br/>僧 兼勝</p>                                             |
| 五三二 | <p>〔令交合訖〕<br/>建武四年<sub>丁</sub>十月廿日、於豐後國日出庄內小畑光明寺書寫了、右、於此卷者、爲宇佐親盛滅罪生善、出離生死也、但十二卷之內也、<br/>右筆 金剛佛子 心勢敬白</p> |
| 五四一 | <p>〔奉比交了〕<br/>皆建武四<sub>丁</sub>十月廿九日、書寫之了、</p>                                                            |

|     |                                                                                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 求法沙門兼勝                                                                                                                         |
| 五三九 | 〔一校合了〕<br>奉爲天下安穩萬民快樂、殊檀那家內增福長壽子孫繁昌矣、紀伊州粉河山玉圓、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、助筆                                                               |
| 五四二 | 一校合了、如書<br>建武四年 <sub>丁</sub> 霜月四日、於豐後國速見郡日出之小畑光明寺、紀伊州那賀郡粉河寺<br>玉圓助筆                                                            |
| 五四六 | 一校畢 <sub>如書本、</sub> 于時建武四年 <sub>丁</sub> 霜月初十日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、爲天下太平、人民快樂、今 <sub>念</sub> 當檀那家門繁昌矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓資筆<br>〔奉一交了〕 |

日出莊

|     |                                                                                                           |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五四五 | 皆建武四 <sub>丁</sub> 十一月十四日、奉書寫訖、<br>僧兼勝                                                                     |
| 五四八 | 一校合了、如書本、<br>右、爲天下太平、萬民快樂、當旦那家內安穩、增福長壽、子孫繁昌矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺玉圓助筆<br>建武四年 <sub>丁</sub> 霜月十八日                 |
| 五四九 | 一校合了、如書本、<br>于時建武四月 <sub>丁</sub> 霜月廿二日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、奉爲天長地久 御願 圓滿萬民餘樂矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓資毫 <sub>書</sub> |
| 五五一 | 〔一校了〕<br>于時建武四年 <sub>丁</sub> 騰月初五日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、                                                      |

三三三

|     |                                                                                                                                           |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>紀伊州那賀郡粉河寺玉圓資<small>(筆)</small></p>                                                                                                     |
| 五五三 | <p>〔奉一交畢〕<br/>時也建武四年<small>丁丑</small>十二月十一日、書寫之訖、<br/>爲佛法求通而已、僧兼勝</p>                                                                     |
| 五五四 | <p>一校合畢、如書本、<br/>于時建武三年<small>五戊寅月</small>丁<small>丑</small>臈月十三日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑光明寺、爲天下太平、<br/>萬民快樂矣、<br/>粉河寺 玉圓資<small>(筆)</small></p> |
| 五六三 | <p>〔一校了〕<br/>建武五年五月四日書寫之了、<small>(也)</small>十二卷內也、<br/>爲宇佐親盛滅罪生善、出離生死也、<br/>右筆 心勢</p>                                                     |
| 五五五 | <p>如摺本一交了、落字<small>(義安)</small><br/>四字建武五<small>戊</small>五月六日<br/>玉圓書</p>                                                                 |

|     |                                                                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五五七 | <p>一校了、如摺本、<br/>于時建武五年<small>戊</small>五月十日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑之光明寺、奉爲<br/>天長地久、國土安樂矣、<br/>紀州那賀郡粉河 玉圓書</p> |
| 五五八 | <p>〔奉比交了〕<br/>皆建武五年<small>戊</small>五月十五日、於豐後州日出<br/>庄小畑光明寺坊、書之、</p>                                     |
| 五五九 | <p>一校了、如摺本、<br/>于時建武五<small>戊</small>五月十五日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑之光明寺、<br/>粉河寺 玉圓助筆</p>                      |
| 五六〇 | <p>一校了、如摺本<br/>皆建武五年<small>戊</small>六月七日、於鎮西豐後</p>                                                      |

|     |                                                                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五六一 | <p>國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓資毫<sup>(筆)</sup></p> <p>一校合了、如書本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>六月十一日、於豐後<br/>國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆</p> |
| 五六四 | <p>一校合畢、如書本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>六月十七日、於豐後<br/>國速見郡日出庄小畑光明寺矣、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓資毫<sup>(筆)</sup></p>                                          |
| 五六六 | <p>一校合了、如書本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>六月十九日、於豐後<br/>國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆</p>                                                       |

日出莊

|     |                                                                                                |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五六八 | <p>一校合了、如書本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>六月廿二日、於豐後<br/>國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br/>紀伊州那賀郡粉河寺僧 玉圓助筆</p> |
| 三七一 | <p>一校合畢、如摺本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>潤七月七日、於豐後<br/>國速見郡日出莊小畑之光明寺、<br/>紀伊州粉河寺僧 玉圓助筆</p>     |
| 五七四 | <p>一校合畢、如摺本、</p> <p>建武五年<sup>(マ、)</sup>潤七月十三日、於豐後國<br/>速見郡日出庄小畑之光明寺、<br/>紀伊州粉河寺 玉圓助筆</p>       |
| 五七五 | <p>一校合了、如摺本、</p> <p>于時建武五年<sup>(マ、)</sup>潤七月十九日、於豐</p>                                         |

三五

|     |                                                                                                                    |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五七六 | 後國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br>紀伊州粉河寺 玉圓助筆                                                                                     |
| 五七八 | 一校合了、如摺本、<br>于時建武五年 <small>戊</small> 潤七月廿二日、於豐<br><small>(A、)</small><br>後國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br>紀伊州粉河寺 玉圓助筆            |
| 五八一 | 于時建武五年 <small>戊</small> 中秋彼岸第四日、於豐後<br><small>(A、)</small><br>國速見郡出庄小畑之光明寺、<br>紀伊州玉圓 助筆                            |
| 五九一 | 〔奉一校了〕<br>秋建武五戊寅八月廿六日書之、執筆僧兼<br>勝 大願主 沙彌法阿<br>一校合了、如書本、<br>皆建武五年 <small>戊</small> 九月十一日、於豐後<br><small>(A、)</small> |

|     |                                                                                                             |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五八四 | 國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br>紀伊州粉河寺僧 玉圓資 <small>(筆)</small>                                                            |
| 五九四 | 〔二校合畢、加摺本了、<br>于時建武五年 <small>戊</small> 九月廿八日、於豐後國速<br>見郡日出庄小畑光明寺、奉爲天長地久諸<br>願圓滿矣、紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓筆〕<br>一校合了、如書本 |
| 五九六 | 于時建武五年 <small>戊</small> 十月初三日、於豐後<br><small>(A、)</small><br>國速見郡小畑之光明寺矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺僧 玉圓助筆                 |
| 五九一 | 一校合了、如書本、<br>皆建武五年 <small>戊</small> 十月初七日、於豐後國<br><small>(A、)</small><br>速見郡小畑之光明寺矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆      |

|     |                                                                                                                                                                                               |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五九七 | <p>〔奉一交了〕<br/> <small>(マ、)</small><br/>       秋建武四<small>戌</small>寅十月八日書寫之、求法沙門<br/>       兼勝</p>                                                                                             |
| 五九八 | <p>一校合了、如書本<br/>       右奉爲 天長地久、兆民快樂、別當<br/>       檀那家內安穩、子孫繁昌、而次愚僧<br/>       佛法紹隆之志、彌倍增、壽如松操<small>留</small><br/> <small>柏對申也</small><br/>       竹柏對矣、慎奉祈願 惣日本國中之<br/>       諸大神祇、同昭鑑矣、</p> |
| 五九九 | <p>時也建武五<small>(マ、)</small>戌十月十二日、書寫結願了、<br/> <small>寅</small></p>                                                                                                                            |

日出莊

|     |                                                                                                                                  |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 六〇〇 | <p>〔任本一交了〕<br/>       筆者兼勝</p>                                                                                                   |
| 九四  | <p>〔于時曆應二年<small>己卯</small>春二月四日、於豐後國日出庄內小畑光明寺坊中書寫了、<br/>       金剛佛子心勢〕<br/>       筆者 金剛佛子心勢<br/>       大願主 法阿<br/>       敬白</p> |
| 一五二 | <p>一校了、如書本、<br/>       于時曆應二年<small>己卯</small>三月初六日、於豐後國速見郡日出之光明寺、書所也、<br/> <small>(寫)</small></p>                               |

三七



|     |                                                                     |
|-----|---------------------------------------------------------------------|
| 一五一 | 曆應二年己卯三月九日、令書寫訖、<br>金剛佛子心勢<br>〔奉令一交訖〕<br>粉河寺玉圓 助筆                   |
| 一五三 | 一校畢、如書本、<br>于時曆應二年己卯三月十九日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺、<br>紀伊州那賀郡 玉圓助筆<br>粉河寺矣  |
| 一五四 | 〔奉比較畢〕<br>秋曆應二年己卯三月廿日、爲佛法紹隆書寫之、<br>僧兼勝                              |
| 一五五 | 〔令校合了〕<br>曆應二年己卯三月廿二日、於豐後州日出庄小畑村<br>光明寺、令書寫了、<br>右筆金剛佛子心勢<br>(梵字三字) |

|     |                                                                                              |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一五七 | 一校了、如書本、<br>于時曆應二年己卯三月廿九日、於豐後州速見郡日出庄小畑之光明寺、<br>紀伊 <sup>(九)</sup> 郡 <sup>(那賀)</sup> 粉河寺僧 玉圓助筆 |
| 一五八 | 〔奉比較了〕<br>秋曆應二年己卯三月卅日、爲末代興隆書之、<br>僧兼勝                                                        |
| 一七一 | 一校了、如書本、<br>于時曆應二年己卯四月初一日、豐後國速見郡日出庄小畑光明寺矣、<br>粉河寺 玉圓助筆                                       |
| 一六〇 | 〔奉一交訖〕<br>曆應二年己卯卯月二日書之、求法沙門兼勝                                                                |
| 一七四 | 一校了、如書本、<br>于時曆應二年己卯卯月初三日、於豐後                                                                |

|     |                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br/>粉河寺 玉圓助筆</p>                                    |
| 一七五 | <p>〔奉比交了〕<br/>皆曆應二己卯卯月五日、爲求法書寫之、<br/>僧兼勝</p>                           |
| 一七二 | <p>于時曆應二年己卯四月十一日、依豐後辻間、大貳阿闍梨勸進、於宇佐修覺院、書寫訖、</p>                         |
| 一八二 | <p>〔奉一交了〕<br/>皆曆應二己卯卯月廿九日、爲末代紹隆書之、<br/>〔ナシ〕<br/>求法沙門兼勝<br/>大願主沙彌法阿</p> |
| 一八五 | <p>秋曆應二年己卯五月四日、爲末代書之、<br/>〔出〕<br/>求法沙門兼勝<br/>大願主沙彌法阿</p>               |

日出莊

|     |                                                                                        |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 一八六 | <p>一校合畢、如書本、<br/>于時曆應二年五月初六日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br/>〔ナシ〕<br/>紀伊州粉河寺 僧玉圓助筆</p>          |
| 一八七 | <p>〔奉校量訖〕<br/>皆曆應二己卯五月七日、爲佛法紹隆書之矣、<br/>〔出〕<br/>求法沙門兼勝<br/>願主沙彌法阿</p>                   |
| 一八八 | <p>〔含〕<br/>一校了、如書本、<br/>于時曆應二年己卯五月初七日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br/>〔ナシ〕<br/>紀伊州粉河寺僧 玉圓助筆</p> |
| 一九一 | <p>〔奉比交了〕<br/>曆應二己卯五月十一日、爲佛法紹隆書之、<br/>求法沙門兼勝<br/>願主沙彌法阿</p>                            |

三九

|     |                                                                                   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 一九〇 | 於于時曆應二己卯歲五月十四日、豐後國日出庄小畑光明寺坊中、令書寫之了、<br>右筆金剛佛子心勢敬白                                 |
| 一八九 | 一校合、如書本、<br>于時曆應二年卯己五月廿四日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺 <small>〔ナシ〕</small> 矣、<br>紀伊州粉河寺 僧玉圓助筆 |
| 六九  | 〔一校合了〕<br>曆應二年卯己五月廿八日 結緣 祐勢之 <small>〔也〕</small> 、                                 |
| 一九六 | 一校合了、如書本、<br>于時曆應二年卯己六月七日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br>紀伊州那賀郡 粉河寺玉圓助筆                    |
| 一九八 | 曆應二年大歲己卯六月十日書之、<br>〔奉一校了〕                                                         |

|     |                                                                 |
|-----|-----------------------------------------------------------------|
|     | 求法 沙門兼勝<br>大願主沙彌法阿                                              |
| 二二五 | 〔奉比交了〕 〔光明寺〕 兼勝                                                 |
| 二二八 | 〔奉一交了〕 兼勝書寫 <small>〔之〕</small> 、                                |
| 三二八 | 一交了 筆者 兼勝<br>當表ニ有ニ一行ノ空地、吾生ノ疑改メ焉、本文ニ無ニアヤマリ、                      |
| 一九九 | 一校合了、如書本、<br>于時曆應二年卯己六月十一日、於豐後國速見郡日出庄小畑之光明寺矣、<br>紀伊州那賀郡粉河寺 玉圓助筆 |
| 一〇一 | 延文四年己亥五月十六日、於豐前國御許山政所坊書寫之 <small>〔了〕</small> 、此經者、豐後國日出庄        |

|     |                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|
| 一八〇 | 豐後國日出庄辻間光明寺流通經也、<br>右筆 <small>權少僧都金剛子心印</small><br><small>(マ)</small> |
| 三二四 | 日出庄辻間光明寺流通也、筆者心印                                                      |
| 三三七 | 一交了、筆者心印                                                              |
| 一〇五 | 延文六年 <small>辛丑</small> 六月上旬比、書寫之訖、<br>執筆圓什                            |
| 一一〇 | 于時延文第六 <small>辛丑</small> 六月十九日、於豐後國速見郡日出庄辻間鄉國門光明寺東廡、令書寫之、             |
| 一〇三 | 於于時延文六年 <small>辛丑</small> 七月二日、豐後國日出<br>〔一校了〕                         |

日出莊

|     |                                                                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一〇七 | 庄小畑光明寺書寫了、心印書之、<br>〔一校畢〕<br>于時延文六年 <small>辛丑</small> 七月廿一日、於豐後國速見郡日出庄辻間鄉國門光明寺東廡、已尅計、旱天拭汗令書寫之了、<br>右筆金剛資岳房圓印<br><small>歲正八十</small> |
| 一〇九 | 〔一校畢〕<br>于時延文六年七月月中旬比、書寫之訖、<br>筆者圓什                                                                                                |
| 四〇二 | 〔任奉一交了〕<br>于時康安二年壬寅六月三日、於豐後國日出庄辻間國門光明寺、書寫了、<br>筆者沙門心印                                                                              |
| 四〇四 | 于時康安二年大歲壬寅七月三日、於豐後國日出庄小畑國門光明寺、書寫之、<br>金剛佛子心印經功畢、<br>〔任本一交了〕                                                                        |

四一

|     |                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 四〇七 | 貞治二年閏五月廿四日書寫之了、<br><small>(正)</small><br>〔一交了〕<br>筆者 圓什                            |
| 四〇九 | 豐後國速見郡日出庄小畑村光明寺常住妙<br>典矣、貞治三甲辰歲十一月九日、於同國<br><small>(有)</small><br>日差庄書寫之、<br>筆者 兼猷 |
| 三七七 | 〔校量訖〕<br>於豐後國速見郡日出庄小畑村光明院、書<br>寫之訖、鎮守善神王宮常住妙典也、<br>大願王法阿、筆者隱士兼猷                    |
| 四〇八 | 貞治三年甲辰十一月十日、於豐後國日差<br>三味堂坊中書之了、<br>〔一交了〕<br>心印                                     |
| 四一〇 | 〔一校了〕<br>貞治三甲辰十一月十五日書寫了、筆者圓什                                                       |

|     |                                                                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一一八 | 般若第一敬 此經結緣者、雖有重業障、<br>必當得作佛、于時貞治六年丁卯月十九<br>日、於豐前國八幡本宮御許山石垣坊、未<br>刻之書寫之了、<br><small>(在藤)</small><br>筆者 金剛資義 <small>正才</small> 六八                                                                   |
| 二一六 | 于時貞治六年丁卯八月五日、書寫畢、<br>筆者 刹薰正歲四十九                                                                                                                                                                   |
| 一六二 | 〔マ、〕<br>皆于貞治六年丁卯八月十九日、書寫畢、<br>釋沙門刹薰 <small>正歲四十九</small>                                                                                                                                          |
| 五八五 | 一交合事<br><small>(ヨメズ)</small><br><small>(梵字五字アリ)</small><br>于時明德三季壬申七月二日、於豐後國日<br>出庄小畑村光明寺之僧 <small>(主天位釋西)</small> 〔般經不實之間、<br>令書寫之乎、雖為日本第一之惡筆、任本<br>經 <small>(九)</small> □寫處也、仍後一見之人、是可訂直而<br>已、 |

|                          |                                                                                        |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 四八                       | 筆者 <small>(マ、)</small> 允文會丸 <small>(龍久)</small> 生年十七                                   |
| 七二                       | 任本經、令書寫之訖、<br>右筆 田部但馬長惠                                                                |
| 九五                       | 執筆慶海五五                                                                                 |
| 一二四                      | 於此卷者、盛雅所令經 <small>(終)</small> 一卷寫功也、                                                   |
| 一三七 <small>(一四七)</small> | 爲佛法紹隆、<br>於日出庄如意珠繁寺、令書寫訖、<br><small>(ヨメズ)</small> 春秋四八<br><small>(梵字六字アリ)</small> 夏騰二九 |
| 一四四                      | 田邊但馬長惠染筆                                                                               |
| 一六六                      | 於豐前國求菩提山書寫畢、<br>字岩持丸                                                                   |

日出莊

|     |                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一七〇 | 豐前國求菩提山於東向坊、書寫了、<br>筆者 圓慶                                                                           |
| 二二一 | 奉一交訖、<br>豐後國速見郡日出庄内<br>小畑光明寺常住                                                                      |
| 五〇三 | 〔一校了〕<br>右、奉爲四海安寧、萬民餘<br>樂、紹隆佛法、 <small>(之)</small> 人法繁昌、於<br>鎮西豐後國速見郡日出莊、<br><small>(以下破損)</small> |
| 五六七 | 爲親盛滅罪生善也、<br><small>(字佐)</small> 〔一交了〕                                                              |
| 五七〇 | 一校合了、<br>如書本、<br>右、爲奉祈禱、兆民衆病頓速<br>□□                                                                |

四三

|     |                                      |
|-----|--------------------------------------|
| 五七二 | 〔令一校合訖〕<br>右志者、宇佐親盛爲滅罪生善矣、十二卷<br>内   |
| 八八  | 〔此本於大乘寺改、曾無謬〕                        |
| 三八八 | 〔豐之後州竹田高流寺徒、應諾炷香百拜書<br>之〕            |
| 四二三 | 〔若州高濱南陽庵徒 惠澄拜寫〕                      |
| 四五九 | 〔備之中州井山寶福寺徒 慧潑<br>讚州觀音寺浦興昌寺徒 祖園 謹拜寫〕 |
| 五六九 | 〔音釋 碧巖會而書寫 泉州岸城泉光寺<br>徒〕             |

○以上ノ他、単ニ「交合了」・「奉交了」・「奉比交了」・「令交合訖」・「一交了」・「奉一校了」・「奉交量訖」・「奉交合了」等ノ校合奥書ノミノモノ多ク省略ス。ナホ江戸時代元文五年（一七四〇）ノ補写アルモ割愛ス。本経ノ奥書調査ハ、愛媛県宇和郡三瓶町医学博士故仲村潔氏ノ調査成果ヲ利用サシテ頂キ、ナホ『日出町誌』史料編所収ト校合シ、異ル所ヲ〔 〕内ニ記入セリ。

二 彌勒寺別當神朝等和與狀案

○小坂坊文書  
大分県史料二

(異筆)  
「正校了」

面々知行分ヲ和  
与シ書替フ

神朝分

上日料田料所日  
出莊

神修分

日出莊仁王般若  
供米

和與 面々知行所帶所職田畠屋敷荒野等事

神朝分

一上日料田壹町分米六石料所豐後國日出庄

一弘山庄内高村土器長職雜免等

○中略

神修分

一日出庄仁王般若供米壹口

一御願新三昧堂預職等

○中略

右、面々知行分、相互如此和談書替申之上者、迄于後々將來、更不可有悔返之儀、若此子孫中仁背彼狀、雖爲段歩、致違亂成其煩者、被別罪科之上、不可知行彼跡、然者各固守此狀、可全知行也、仍爲後證和與書替之狀、如件、

建武元年十二月八日

日出莊



日出莊

次第不同

執筆別當神朝 在判

比丘尼惠宗 在判

紀氏女 在判

別當神修 在判

都維那神右 在判

所見實也、

尼心證 在判

桐井坊也、字佐高宣 在判

著別當神觀 在判

○繼目裏ニ「大宮司宿禰(宮成公和)(花押)」十一顆アリ。

一七 彌勒寺公文勾當別當神修讓狀案

○小坂坊文書  
大分県史料二

(異筆)  
「正校了」

讓與

相傳所帶所職散在名田島荒野以下事

千歳丸ニ相伝所  
帶所職名田島等  
ヲ譲ル

日出莊仁王般若  
供米

一 公文勾當職 宮寺兼番長大夫御供所別當

一 日出莊仁王般若供米一口

一 御願新三昧堂預職等

一 靈山寺料田

一 惠奈迫善成寺料田畠屋敷荒野以下

但除堂園百法屋敷池田壹段定、

一 弘山庄公文職・同雜免內辨分、是安・末用・石丸以下

○中略

一 所從現在分悉讓之、

此外田畠屋敷、千歲母仁讓與、一期之後者、千歲丸可知行之也、宮寺本御供所別當

右、件所帶所職名田畠屋敷荒野等者、神修重代相傳當知行無相違地也、委細公驗炳焉也、隨而今任

讓狀、宮寺諸宮被加證判畢、然者於于今者、千歲丸仁限永年所讓與也、云御願佛神事之時、云教養

之志、殊可致忠節也、仍爲後證讓狀、如件、

曆應三年七月十六日

公文勾當別當神修 在判

一六 紀千歲丸解狀案

○小坂坊文書  
大分県史料二

(異筆)  
「正校了」

紀千歲丸解番長申請 所司御證判事

本師別當神修讓  
狀ニ任セ所司等  
ノ証判ヲ請フ

請早依重代相傳實、任本師別當神修讓狀、賜所司御證判、備後代龜鏡全領掌、所帶所職散在名

田島等事

副進

一卷 本師別當神修讓狀并重代相傳次第本公驗等

請件所帶所職名田島等者、本師別當神修數代相傳當知行無相違之間、千歲丸依爲唯一弟子、相副次  
第調度之本公驗等讓得之上者、且依先例、且任讓狀之旨、賜所司御證判、備後代龜鏡、彌爲領掌、  
故以解、

曆應參年七月 日

所司等証判ヲ加  
フ

(證判)  
一如請狀、所帶所職并散在名田「島等、且依本公驗、且任本師別當神修讓狀、不可有領掌  
相違、仍加署之、

次第不同

讀師法眼神鎮 在判

寺主 神宗 同

別當 朗秀 同

別當 道賀 同

別當 法橋神世 同

別當 秀晴 同

別當 神淳 同

別當 神朝 同

檢校 道叶 同

○以下連署  
十五名略

○志賀文書  
熊本県史料中世二

一 豐後守護大友氏泰知行預ケ狀

日出莊四分一ヲ  
志賀頼房ニ預ク

豐後國日出莊四分壹事

預進之候、恐々謹言、

(貞和四年カ)

卯月廿九日

志賀藏人太郎殿  
(頼房)

(大友) 氏 泰 (花押)

日出莊

三 豐後守護大友氏泰書下

○志賀文書  
熊本県史料中世二

日出莊四分一ヲ  
預ケ上裁落居ノ  
程沙汰セシム

豐後國日出庄四分壹戸次筑前次郎事  
朝直跡

所預置也、上裁落居之程、可被沙汰、仍執達如件、

(大友氏泰)  
式部丞 (花押)

貞和四季六月二日

志賀藏人太郎殿  
(頼房)

三 足利義詮袖判下文

○入江文書  
大分県史料一〇

(足利義詮)  
(花押)

下 田原豊前守貞廣

可令早領知豐後國日出庄戸次筑前次郎事  
朝直跡

右、爲勳功之賞、所宛行也者、早守先例、可致沙汰狀、如件、

文和元年十一月廿二日

○『大友家文書録』ニモ收ム。

田原貞広ニ日出  
莊戸次朝直跡ヲ  
宛行フ

日出莊赤山西明寺ニ於テ写ス

〔第四二六卷〕  
一愚筆藤原賴兼

三 杵築生桑寺大般若經輿書

○生桑寺の写本大般若經  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告四

文和二年<sup>癸巳</sup>三月廿七日、於豊後國日出庄赤山西明寺書寫了、

願主 僧 仁 勢

○「生桑寺の大般若経」ハ久多羅木儀一郎調査。「赤山西明寺」ハ、現日出町松屋寺ノ旧寺号トイフ。

三 豊後守護大友氏時施行狀

○草野文書  
大分県史料一三

田原氏能ニ日出莊地頭職ヲ打渡サシム

〔田原〕豊前三郎氏能申、日出庄地頭職事、去月十八日御教書如此、早任被仰下之旨、退大神筑前彌次郎、

〔相〕志賀藏人大郎・守護代宗秀□共、可沙汰渡氏能、仍執達如件、

延文四年十二月廿九日

〔大友氏時〕刑部大輔（花押）

〔有秋〕植田大輔御房

二 杵築生桑寺大般若經輿書

○生桑寺の写本大般若経  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告四

〔第二五六卷補欠分〕  
一因縁生故、無有性故、畢竟空故、無所得、是名般若波羅蜜、

日出莊

日出莊無量光寺

于時貞治二年卯月廿六日、於豐州日出莊無量光寺、珍爲惡筆、爲結緣令書寫畢、右筆 □故、

(第二七八卷)

一因緣生故、無自性、無自性故、畢竟空、畢竟空故、無所得、名般若波羅密、

日出莊無量光寺

于時貞治第四乙六月 日 於豐州速見郡日出莊無量光寺、書寫之畢、珍  
惡筆返見爲結緣、閣筆了、右筆佛寶文心、  
不脱之

三五 豐後守護源友氏時知行預ケ狀案

○入江文書  
大分県史料一〇

日出莊半分替リ  
トシテ三重郷下  
村内下畑地頭職  
ヲ預ク

豐後國三重郷下村内、下畑地頭職事、爲日出莊半分東方大神遠江守知行分替、所預置也、任先例、  
可被領掌、仍執達如件、

貞治五年七月廿二日

(大友氏時)  
源

田原豐前三郎殿  
(氏能)

三六 田原氏能寄進狀

○土居氏菟集文書  
大分県史料一〇

(端裏書)  
「應安」  
氏能

日出莊西方法華  
寺ヲ南溟和尚ニ  
寄進ス

ふんこのくにひ(日)出(庄)つちのしやう西方法華寺の事、せんねん(先年)、しゅちんしはうしゆきやう(執行)のあさり、しさ  
いあるニよて、御いはうの後ハ、むしゆ(無主)のちたる間、南溟和尚ニ、あつけ申ところなり、いまより

弥勒寺雜掌尚公  
ノ訴ニヨリ同寺  
領ニ対スル軍勢  
ノ違乱ヲ停メ寺  
家ヲシテ所務ヲ  
全フセシム

のちハ、ゑいたいをかきりて、きしん申て候、すへてく、せんくのしよたいとかうし、けいは(鑑)  
うの人あるへからす、氏よしか子そんとしても、此ところニおいて、いささかいらんを申候ハ、  
ふけう(不考)たるへく候、仍後日のためニ狀如件、

應安七年二月四日

(田原)  
氏能(花押)

○『大友家文書録』(『大分県史料』三一)ニ断簡ヲ収ム。「十二月四日」トアルハ誤ナラン。

### 三七 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

八幡宇佐彌勒寺領事、雜掌尚公申狀如此、子細見狀、早止方々軍勢等違亂、可被全寺家所務之狀、  
依仰執達如件、

永和三年八月二日

(細川頼之)  
武藏守 在判

今河伊豫入道殿(了俊)

表書云、

今河伊豫入道殿 武藏守頼之



三六 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

重ネテ軍勢違亂  
ヲ停メ豊前豊後  
兩国内寺領ヲ雜  
掌ニ渡付シ所務  
ヲ全フセシム

八幡宇佐彌勒寺領等事、雜掌尙公重申狀・具書如此、子細見狀、去年被施行之處、于今無沙汰云々、不日止方々軍勢違亂、豊前・豊後兩國寺領等、一圓沙汰付雜掌、可被全所務之狀、依仰執達如件、

永和四年八月十七日

(細川頼之)  
武藏守 在判

今河伊豫(了俊)入道殿

表書云、武藏守頼之

三九 足利義滿袖判下文

○入江文書  
大分県史料一〇

(足利義滿)  
(花押)

下 田原徳一丸(親貞)

可令早領知、筑後國田口村内西方參分壹・同國怡土庄内末永名參分壹・豊後國田原別符半分内參分壹・同國田原別符内波多方半分  
(筑前國)  
戸次丹後守・周防國岩田保岩田左近將監・肥前國山田庄阿蘇  
頼時跡跡 彈正

田原徳一丸ニ對  
スル父氏能ノ讓  
与ヲ安堵ス

日出莊戸次朝直跡

少弼治・豊後國安岐郷日田宮内少輔詮永跡・同國光阿蘇庄一松名・同國珍珠郡山田郷原田次郎跡・帆足郷・古後郷

志津利孫・飯田郷・并來繩郷内福成吉久名等・同國香地庄・國東郷信濃入道行珍跡・同國武藏郷・同國

櫛來別符・同國日出庄戸次筑前次郎朝直跡・筑後國竹野庄内東郷・山本郷宇都宮常陸前司守綱跡等地頭職事

右、任今年七月十八日父下野守氏能讓狀、可令領掌之狀、如件、

康曆元年十二月廿四日

三 湯布院佛山寺大般若經奧書

○仏山寺藏本  
大分郡湯布院町大字川南

密乘院定助

(第二九一巻)  
「明德二年 六月廿日 □(於カ)豊州速見郡日出庄密乘院

金剛佛子定助一書之」

○年号卜月日ノ間ニアキアリ。「辛末」ノ二字アリシモノカ。本經ハ虫湿汚損ノタメ破損甚ダシク、辛フジテ披閱可能分ノ中、奥書アルモノ約八十七卷アリ。ソノ全文ハ「由布院史料」二七号ニ掲グ。

三 湯布院佛山寺大般若經奧書

○仏山寺藏本  
大分郡湯布院町大字川南

(第二八一巻)  
「于時明德三年壬二月十三日 (カ)日出莊赤山 金剛佛子惠祐」  
申

赤山惠祐

日出莊

五五

日出莊

三 田原氏所領目錄

○大友家文書錄  
大分県史料三一

日出莊

阿南莊光一松名

(豊後國)

日出莊

(大分郡阿南莊)  
同國光一松名

筑後國竹野庄内東郷・山本郷

(カ)(保)  
國岩田宗

肥前國山田庄

武藏郷

豊後國武藏郷

櫛来別符

(同)(カ)  
國櫛来別符

三 田原親貞本領・恩賞地等目錄

大友家文書錄  
大分県史料三一

(田原)(本)  
讚岐守親貞木領并恩賞地

(カ)(カ)  
申年な□三□

日出莊・來繩郷  
田染莊

飯田郷松行名  
古後郷志津利名  
山田郷葛蒲迫

出陣ニツキ諸事  
ヲ書キ遺ス  
所々分領ノ文書

〔目〕 出庄・久繩郷、田染庄内系跡 〔 〕 本新庄松行跡、田染庄内 〔 〕

〔 〕 (玖珠郡飯戸郷) 村松行名・志津利名、東 〔 〕 (山田郷戸橋) 名六分一葛蒲迫

〔 〕 永村三分一

山田庄

〔 〕 田庄

十一月 日

三 田原親貞置文

○草野文書  
大分県史料一三

(端裏書)  
「條々」

條々

一所々ふんりやうのものぞ、(文書) 皆々宇佐のミやさこの北防のせうとの、(坊) なかまつかけゆ入道の子  
永松又三郎を使として、あき

日出莊

太刀

文書

京都猪隈ノ屋地

国府立市仏地ガ  
居屋敷ハ辻間方  
丈南溟相統

の大かたとの・津さきのたん正僧方よりあつけおかれ候了、

一太刀二振内一ハうすみとり、きたのはうせうとのへあつけ候了、使同人

一すちのもんのもんそふくろ一、かゝちのおうちやう防主防、萬一の節ニ津さき元のたん正僧方にあつけお

き候了、

是ハ御やくの方へつかハし候了、

一今度上洛の時、御所御自筆の御内書、同あんと坊の御教書、又ひろ山坊のもんそい下、はりまかけか

わこニ入候て、筑後の石垣坊の本防へさん侍者・志月五郎兩人をもてあつけおき候畢、

一京六條いのくまの屋地三反事、祖父貞廣御所ほうこうニよて、拜領候、代々于今いたるまで奉公

さうそくせしめ、當知行候了、

一豊後國府立市佛地か居屋敷一所、是ハ辻間方丈南溟溟和尚さうそくニよて、守護の下知れきせん

也、仍亡父氏能さうそく候、いま當知行候了、

右、すてに戦せんちやう場にうち出るニよて、自然のためニしるしおくところ也、彼重書等今度上洛の

あとニ、安岐の大方殿、津崎たん正僧方より、所々ニあつけおき候間、先存知のふんをしるし

候也、此外なをもあつけところあるへく候、能くたつね候てとるへき也、次京屋地、ふんこの國こ

うの屋地の事、もん文それき書せんと云、一以下無背代々當知行と云、かたくりやうしやうせしむへく候、此

ちうもんニまかせて、さうそくせしむへき狀、如件、

應永貳年六月一日

親 貞(田原) (花押)

田原龜松丸所

利錢壹貫文ヲ月  
別百文ニテ貸ル  
利ニテ貸ル

不沙汰ノ時日出  
津島八坂ノ文書  
ヲ渡ス

日出莊辻間村以  
下ヲ宛行フ

### 三 重安直重利錢借券案

○永弘文書  
大分県史料四

(甲カ)  
□うくるりせにの事

#### 合壹貫文定

右ようとうハ、月へちに百もんニ、十もんつゝのりふんをそへ候て、十二月中にわきま彘申へく候、もしふさた候ハ、<sup>一はい□すき候□、さうそくちきやうの</sup>直重相續之知行之彌勒寺くもんそしきのもんそを、ことくく此狀にそへ候て、まいらせをき候間、<sup>○ひろやまの</sup>けたい<sup>(備忘)</sup>のときハ、にしとの御そくをとみつとの、御かたよりも<sup>(マ)</sup>とこをけく候て、このもんそ日出庄の内の御佛<sup>(津島)</sup>つしまの上日供米をおさへ、御知行候へく候、そのとき、いさゝか一きを、申ましく候へく候、

### 三 大友持直知行宛行狀

○広瀬家史料館所蔵文書  
日田市淡密町

日出庄内辻間村并田染庄内吉丸<sup>古庄攝津入道</sup>跡  
郡戸幡<sup>古庄伯耆守</sup>跡 事、進之候、可有御知行候、恐々謹言、  
安岐郷内光貞<sup>古庄佐渡守</sup>跡  
・ 玖珠郡内岩室<sup>帆足清太</sup>跡  
・ 同

(貼紙)  
「應永廿貳年」  
九月廿三日  
持直(花押)

田原新藏人殿  
(親等)

日出莊

三七 大友親著安堵狀

○入江文書  
大分県史料一〇

日出莊辻間村ヲ  
安堵ス

日出庄内辻間村事、任氏能<sup>(田原)</sup>知行之旨、領掌不可有相違候、恐々謹言、  
(應永廿九年) 六月一日 親著(花押)

田原新藏人殿<sup>(親幸)</sup>

〔附箋〕  
「大惠寺殿より  
至親幸御給御書也」

〔奥切封〕  
「(墨引)」

(包紙ウハ書)

「(眞筆)  
大友書下」 田原新藏人殿

○『入江文書』(史料纂集)ニ、田原新藏人ヲ氏能ニ比定スルハ誤ナリ。

親著

三六 大友親著書下

○大友家文書録  
大分県史料三一

日出莊辻間村ヲ  
田原親幸ニ打渡  
サシム

日出庄内辻間村事、任去六月一日安堵之旨、可被打渡田原新藏人方候、不可有無沙汰候、恐々謹言、  
(應永廿九年) 閏十月二日 親著在判

田吹八郎兵衛入道殿

三 大友持直知行預ケ狀

○草野文書  
大分県史料一三

(包紙ウハ書)  
「田原藏人殿

持直」

日出莊辻間八十町ヲ預ク

日出辻間八十町事、預申候、可有知行候、恐々謹言、

(附箋)  
「應永卅二年」  
十月十三日

(大友)  
持直(花押)

田原藏人殿

四 宇佐宮寺造營并神事法會再興日記目錄案(冊子)

○到津文書  
大分県史料三〇

宇佐宮造營神事法會再興日時ノ注文ヲ記ス

宇佐宮寺御造營并御神事法會御再興日記目錄

○首  
略

放生会ノ事

一御放生會事○中  
略

和間御迎講

一和間御迎講儀式事

安岐郷役

先行事堂達、音頭兩人、次役息堂達、次獅子(カ) 中子安岐郷役、次菩薩(カ) 中子寺家役、次樂人・舞

日出莊



人、次所司供僧也、

一和間頓宮ニ神輿御入内、先新樂亂聲、次着座、次奏鎮祝、次細男舞之、次地久萬歲樂奏之、次阿彌陀經懺法、次傳戒乞戒、次宮司以下祠官幣殿ニテ御神樂在之、次在廳同舞之、

相撲十番十郷役

一十五日相撲事十番、左ハ十郷役、右ハ日向國役、今ハ守護役也、

○中略

三殿ハ大友親著  
造進木付親公田  
原親幸浦部人々  
材木ヲ社納ス

一三殿、同東脇殿、同東湯殿事、大友式部大夫殿可造進之由、被仰出ニヨテ、律僧五室眞助・木付

讚岐守親公・田原藏人親幸、此外浦部人々、應永廿七年十一月三日着宮有テ、材木ヲ採用シ、次

第々々被社納了、

○中略

右、宇佐宮寺御造營、并御神事法會御再興之日時註文、大概如斯、

永享五年十二月十三日

(註) 壽玄判在

四 日出莊辻間村支配土代

○城内文書  
増補訂正編年大友史料一一

〔原本此所補遺〕  
〔享德〕二年十二月 氏詮上御代々

御支配御土代

一 辻間村武清坪付之事

一 公田三段半卅步 一石代小

一 德田壹段小卅步 同公事八日

以上五貫分

一 鬼丸名之内鍛冶屋坪付之事

一 新田三段 一德田貳段

一 德島貳段 同公事三日

一 德田壹段半 一德島貳段

同公事六日 以上五貫分

享德貳年拾二月廿日

木付孫三郎殿

日出莊

一 辻間村貞清坪付之事

一 公田壹段小 一石代六十步

一 德田貳段小 一德島二反半

同公事六日 以上五貫分

同名則清坪付之事

一 公田一段小 一德島三反半卅步

一 石代六十步 一三百文門麻之代

一 德田壹反三百步 同公事六日

以上五貫分

享德貳年拾貳月廿日

木付太郎殿

一 辻間村津留坪付之事

一 新田七段半 一德田大卅步

一 德島半 同公事十二日

以上七貫文(4)

一 重眞坪付之事

一 公田壹段三百卅步一石代四十步

一 德田三段小 一 德島二反卅步

一 三百文 大福良清錢

同公事五日 以上七貫六十文

一 孫藤五作坪付之事

一 公田壹段半 一 新田半

一 德田壹段九十步 一 德島三百步

同公事三日 以上貳貫九百四十文

合拾貫分

享德二年拾二月廿日

工藤助三郎殿

一 辻間村藥師丸坪付之事

一 公田壹町半 一 新田五段

一 石代大 一 德田三百步

同公事十五日 以上拾貫分

享德貳年拾二月廿日

富永三郎殿

一 辻間村是永坪付之事

一 公田六段三百步 一 石代大

一 苜上六十步 一 三百文門麻之代

一 德島壹段半十步 同公事六日

以上五貫分

一 末正坪付之事

一 公田三段九十步 一 石代小十五步

以上五貫分

寶德貳年十二月廿日

永松次郎殿

一 辻間村是次坪付之事

一 公田壹町三段大卅步

一 新田壹段

一 石代壹段

一 苜上小 一 德田大

同公事十五日

以上拾貫分

寶德二年十二月廿日

白仁右馬助殿

一 辻間村山口坪付之事

一 公田貳段小 一新田壹段

一 德田壹段小 一德島三反

以上三貫分

享德貳年拾二月廿日

河野大覺殿

一 辻間村辻堂坪付之事

一 公田三段六十步 一石代六十步

一 德田壹段三百步 一德島貳反

同公事六日 以上五貫分

一 光安坪付之事

一 公田壹段大卅步 一德田貳段四十步

一 德島五反半 同公事六日

以上五貫分

享德二年拾二月廿日

上尾石見殿

日出莊

一 辻間村是治坪付之事

六斗五舛

一 秋國門公田四段十步、新田壹段半

壹石貳斗七合

麥壹斗七舛七合四尺四札(マ)(マ) ○以下同略

三百七十一文

一 是次公田現乍壹町壹段大卅步新田壹反石代一反小

貳石六斗八舛七合

麥五斗九舛六合九尺五札

壹貫貳百六十六文

一 是貞公田七段十步、石代三百步

貳石三斗七舛六合三尺

麥二斗五舛九合四尺四札

六百四十七文

一 德勢自公田壹町六段大、新田三段、石代大

貳石七斗五舛一尺

麥七斗三舛四合六尺四札

壹貫四百三十四文

一萩尾公田七段大卅步、新田壹反六十步

九斗一舛一合

麥三斗三舛八合六尺四札

七百十四文

同大王公田五段

四斗八舛一合

麥二斗二舛八合六尺四札

四百六十

(文廳)

一秋太郎丸公田九段小十步、新田半石代大十步

壹石五斗一舛二合

麥三斗六舛八合一尺六札

八百六十二文

一秋厚公田七段三十步、新田貳段三百步、石代半

壹石七斗八舛九合

麥三斗一舛二合三尺二札

六百五十二文

一秋里自公田五段三百三十步、新田七反半

貳石五斗九舛

麥二斗五舛七合三尺二札

五百四十五文

一秋六郎丸公田八段三百五十步、新田三百步

九斗三舛一合三尺

麥三斗八舛四合五尺六札

八百二十五文

一秋乙丸公田六段七十步、新田壹反

七斗五舛

麥貳斗七舛四合八札

五百七十文

一末宗公田五段半、重眞壹反三百卅步石代四十步

六斗九舛六合三尺三札

麥貳斗六舛五合

六百八十二文

一切畑公田貳段半、德(マ)三四反大卅步、新田三百步

二斗九斗七舛七合八尺八札

麥三斗七合六尺

六百三十八文

一 氏清公田三段半卅步、石代小

六斗一舛六合四尺

麥壹斗五舛八合三尺二札

三百三十文

一金江田公田大卅步

六舛壹合

麥三舛五合一札

七十文

一 貞清・則清公田貳段大、石代小

五斗四舛六合六尺

麥壹斗一舛八合六尺四札

貳百四十六文

一 光安公田壹反半廿、石代六十步

三斗四舛二合八尺

麥六舛八合八尺三札

百四十四文

一 末正公田三段九十步、石代九十步

五斗一舛三札

麥壹斗四舛二合九尺

貳百九十一文

一 竹原公田貳段半

壹斗八舛七合三尺

麥壹斗一舛

百三十二文

一 日野公田大

五舛四合六尺

麥三舛六尺四札

六十二文

一 辻堂公田貳段三百步、石代九十步

四斗七舛六合三尺

麥壹斗二舛三合二尺六札

〔以下裏書〕  
一 公田九反半卅步 一 石代壹反小

一 德田壹段三百步 一 德島壹反

同公事十二日 以上拾貫分

享德貳年拾二月廿日

麻生四郎殿

一 辻間村荒保佐坪付之事

一 公田捌段大 一 石代小五十步

一 德田大 一 四百文清ひら松  
鬼名之内

同公事八日 以上五貫分

寶德貳年拾二月廿二日

帶刀美濃殿

一 參百文 お六 一 貳百文土橋

一 貳百二十五文金江田 一 德田二反半  
大册歩

一 德島二段半 同公事三日

以上五貫分 今ハ小屋又三郎給  
御中間次郎左衛門尉

一 鬼丸名之内小畑坪付之事

一 公田壹段廿步 一 新田壹反

一 德田貳段大 一 德島壹反

同公事三日 以上五貫分御中間四郎衛門尉

一 辻間村地頭領家坪付之事

一 新田貳反 一 德田壹反小卅步

一 德島三段 一 壹貫文領家餅田役

一 四百文 竹原請 同公事四日

御中間新右衛門尉

寶德貳年霜月六日

一 辻間村清坪付之事

一 五百文 西之請預 ヒ 三百文小袋々請預

一 德田壹段 一 德島貳段

同公事四日 以上三貫文

享德二年十二月廿日 御中間彌次郎

一 辻間村馬場六郎四郎作坪付之事

一 公田三百步 一 五百文請錢

一 壹段小德田 一 德島一反百步

同公事三日 以上三貫分太郎左衛門尉

享德二年十二月廿日

一 辻間村竹原坪付之事

一 公田二段半

一 德田壹段七十步

一 德皇壹段半

同公事三日

以上三貫分五郎衛門尉

一 辻間村所々門麻之代引手物代之事

一 貳貫文德勢 同鬼丸之引手物代

一 九百文

門麻之代

以上三貫文孫左衛門尉

文明十一年己亥十一月四日

二百六十一文

一 山口公田壹段大新田壹段

三斗九舛三合

麥七舛四合六尺四札

百五十四文

日出莊

一 九坪公田壹反小

壹斗六合三尺

麥五舛九合三尺二札

百二十三文

一 津留新田七段小

壹石九斗七合



三 大友政親知行預ケ狀

○大友家文書録  
大分県史料三一

〔大野郡〕野津院之内貳拾貫文坪付別紙有之事、〔日出莊〕辻間先給爲代所、預申候、知行不可有相違候、恐々謹言、

辻間先給代所ト  
シテ野津院二十  
貫分ヲ預ケ

文明十六年 甲辰

三月廿四日

〔大友〕政親 在判

木付上總介殿  
〔親忠〕

三 浮島神社神事面銘

○宇佐・国東半島における文化財  
速見郡日出町大字真那井字浮島

神事面ヲ奉納ス

〔左頰裏裏書〕

「長享二年申九月廿日」

〔額裏刻銘〕  
「作者」

「玄祐法師」

四 大友政親書狀

○荒卷文書  
大分県史料一〇

〔附箋〕  
「十六代  
左衛門大夫」

〔裏打紙端裏書〕  
「大友十六代左衛門大夫」

辻間ノ事奔走

此間物語申候ことく、つしま(辻間)の事、彼方ほんそうとして、本意をとけて候ハ、かやしま(壺鳴)のかもん方より合中、又き(殿部)への九郎右衛門方へ、ちきやう候へと、可被申候、事々、たのミ入候よりほか、候ハす候よし、ねんころニ可被申候、面々(儀)に此間申候ことく、此つかいならて、以前のことく、彼一家はんしやう、さいわいの義(儀)、あるへからす候、事々萬吉、又々可申候、恐々謹言、

六月六日

(檢封ハ書)  
「(墨引)」

市河但馬殿

政親

(大友)  
親 (花押)

望

大神(カ)親房官途狀寫

○城内文書  
大分県史料一

官途之事

彈正忠

明應八年十二月十七日

(大神カ)  
親房 (花押影)

辻間彈(為貞)正忠殿

○辻間彈正忠ニ、同一ノ官途ヲ与フルハ不審。検討ヲ要ス。

日出莊

吳 大友親治一跡安堵并替地宛行狀

○萱嶋文書  
大分県史料一〇

親父一跡ヲ安堵  
シテ武蔵郷余名  
ヲ宛行フ

今度田原次郎親述謀叛之刻、國家爲一味、忠節無比類條、親父一跡之事、不可有相違候、彌可被抽粉骨候、仍辻間村爲打替、武蔵餘名内坪井孫二郎跡、預置候、可有知行候、恐々謹言、

(永正十年頃)  
八月十日

(大友)  
親 治 (花押)

萱嶋源右衛門尉殿

(切封)  
「(墨引)」

巳 大友親治書狀案

○大友家文書録  
大分県史料三一

鹿越城衆ノ辛勞  
ヲ賞シイヨイヨ  
城番ヲ堅固ナラ  
シム

就鹿越城衆年來辛勞之段、悦喜申候、然者就出陣、近々先陣可預馳走之由、承候といへ共、彌城番堅固之儀、憑入候、何様以面可承候、恐々謹言、

八月十一日

(親幸)  
田北治部少輔殿

(大友)  
親 治 在判

鹿越城番ノ辛勞ヲ賀シ城番ヲ堅固ナラシム

日出莊辻間村内田代次郎兵衛尉跡ヲ与フ

四 大友親治感狀寫

○田北一六文書  
大分県史料二五

就鹿越 [ ] 辛勞之段、悦喜申候、然者就出陣、近々先陣、可預馳走之由、承候といへ共、彌城番堅固之儀、憑入候、自是直以賀狀可申候、先以能く、可被申聞事肝要候、旁々辛勞之段、以賀使可申候、恐々謹言、

十一月十七日

田北 [ ]

(大友) 親 治 (花押)

兎 萱嶋諸豐知行宛行狀 (紙切)

○足立悦雄文書  
大分県史料二六

(日出莊) 辻間村之内、田代次郎兵衛尉跡事、任御判形之旨、御本意刻、御知行不可有相違候、仍狀如件、

永正十七年八月廿六日

足立佐渡守殿 [朱書] [一八]

萱嶋又二郎 (重カ) 諸 豐 (花押)

五 大友親敦義鑑書狀(紙切)

○田北一六文書  
大分県史料二五

〔(端裏切封)  
(墨引)〕

鹿越登城ノ報ニ  
答ヘ堅固ニ守備  
セシム

至鹿越登城之由、承候、尤肝要候、此時以堅固之儀、忠節併憑存候、事々、必以面賀可申候、恐々  
謹言、

(大永二年カ)

十一月十二日

(大友義鑑)  
親敦(花押)

鹿越城衆各中

○別ニ写一通アリ。

五 大友親敦義鑑感狀(小切紙)

○田北一六文書  
大分県史料二五

〔(端裏切封)  
(墨引)〕

落人現形ニ就キ  
鹿越在城ノ忠儀  
ヲ賞ス

就今度落人現形、至鹿越在城、忠儀之至候、必追而賀可申候、恐々謹言、

(大永三年カ)

正月廿一日

(大友義鑑)  
親敦(花押)

(鑑 敦カ)  
田北左京進殿

三 大河内行重・長岡貞國連署奉書

○城内文書  
大分県史料一

召放タレシ辻間  
村公文職ヲ辻間  
為秀息宮若ニ宛  
行フ  
小督局ノ愁訴ニ  
ヨル

日出庄内、御料所辻間村公文職事、近年小原伊豫守右並取次之時、無指題目處、被執放彼地、不知行云、雖然翌年爲御直務之間、右給田事、以小督御局、致愁訴之條、被分聞召、如前、辻間又四郎爲秀息被宛行宮若之、然者任先例之旨、可全歎其役之由、被仰出訖、仍一筆如件、

大永七年丁亥十一月四日

辻間宮若殿

貞國(花押)  
(長岡)  
行重(花押)  
(大河内)

○「城内氏歴世記」ニ、左ノ如ク辻間宮若ノ伝ヲ記シ、後ニ本文書ヲ写ス。辻間爲秀ノ討タレシハ大神親照ノ事件ニ関連アルカ。

○辻間宮若

父辻間爲秀大神  
親照ニ同心討タ  
ル

一 父辻間又四郎廿八歳、大神氏と同心、府内來光寺ニ閉籠、大友氏討之、仍而公文家被斷絶也、時ニ宮若三歳、寶泉庵主肥後萬願寺僧也、同國ニ連れ歸リ養育ス、後十年大友氏ノ奥様歎願被歸參、  
長岡三郎右衛門尉貞力  
國大河内因幡守行重  
兩人ノ書ニ記ス。

三 田原親董恩賞宛行狀(紙切)

○足立悦雄文書  
大分県史料二六

家錯乱ノ時ノ勞

就今度家錯亂之儀、至吉木上着、再返之勞切、喜悅之至候、爲其賞、餘名之内四反むろ井田・四反

日出莊

七五

ヲ賞シ恩賞ヲ宛行フ

平野并畠地一反卅、廣津織部佐拘之内辻間村三貫分・廣津主稅助拘之内國東郷之内貳反中ノ坪、其

身持留分之事、無相違、歸國之時可當行候、彌忠儀肝要候、恐々謹言、

(分)  
享祿五年

六月廿五日

(田原)  
親 董 (花押)

清里與七殿

(朱書)  
「一五」

五 大友義鑒感狀

○田北憲明文書  
增補訂正編年大友史料一六

「田北次郎三郎殿

義 鑒」

鹿越ニ牢人現形ノ刻ノ馳走ヲ賞ス

至鹿越城、牢人楯籠候之處、則時出張之條、彼殘黨等、敗北候、先以肝要候、今度別而馳走之段、

祝着候、恐々謹言、

(天文二年)

三月廿九日

(大友)  
義 鑒 (花押)

田北次郎三郎殿

五 大友義鑒感狀

○大友家文書錄  
大分県史料三四

鹿越ニ牢人現形

至今度鹿越、牢人現形之刻、不日馳走之條、彼惡黨則時之敗北、先以肝要候、何様追而可申候、

ノ時ノ馳走ヲ賞ス

恐々謹言、

(天文二年) 卯月二日

久保彦兵衛殿

(大友) 義 鑒 判

鹿越ニ牢人現形ノ時ノ馳走ヲ賞ス

至今度鹿越、牢人現形之刻、以吉岡左衛門大夫同陣、不日馳走之條、彼惡黨即時敗北、先以肝要候、必追而賀可申候、恐々謹言、

(天文二年) 卯月二日

能一縫殿助殿

(大友) 義 鑒 (花押)

毛 大友義鑒感狀

○碩田叢史田口文書 增補訂正編年大友史料一六

鹿越ニ牢人現形ノ時ノ馳走ヲ賞ス

至今度鹿越、牢人現形之刻、以田口掃部助同陣、不日馳走之條、彼惡黨、即時敗北候、先以肝要候、必追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年) 卯月二日

勾右馬允殿

(大友) 義 鑒 判

日出 莊



○天文二年頃大友「義鑑」ハ「義鑒」ニ作ル。

五 大友義鑒感狀

○荒木たけ文書  
増補訂正編年大友史料一六

鹿越ニ窄人現形  
スノ時ノ馳走ヲ賞

至今度鹿越、窄人現形之刻、以山下和泉守同陣、不日馳走之條、惡黨敗北、先以肝要候、何様追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義鑒 (花押)

荒木右衛門尉殿

五 大友義鑒感狀 (紙切)

○中村文書  
大分県史料二五

(包紙ウハ書)

二十五

鑑貞

中村藤十郎殿

(大友)  
義鑒

(端裏切封)

一 (墨引) 一

(長増)

鹿越ニ窄人現形  
スノ時ノ馳走ヲ賞

至今度鹿越、窄人現形之刻、以吉岡左衛門大夫同陣、不日馳走之條、彼惡黨即時敗北、先以肝要候、必追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義鑒 (花押)

中村藤十郎殿

大友義鑿感狀(紙切)

○平林文書  
大分県史料二五

(端裏切封)  
「(墨引)」

鹿越ニ牢人現形  
スノ時ノ馳走ヲ賞

至今度鹿越、牢人現形之刻、以吉岡左衛門大夫同陣、不日馳走之條、彼惡黨即時敗北、先以肝要候、必追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義 (花押)

平林太郎兵衛尉殿

大友義鑿感狀(紙切)

○佐土原文書  
大分県史料一三

(端裏切封)  
「(墨引)」

鹿越ニ牢人現形  
スノ時ノ馳走ヲ賞

至今度鹿越、牢人現形之刻、以清田兵庫頭同陣、不日馳走之條、彼惡黨等即時敗北、先以肝要候、何様追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義 (花押)

佐土原満足殿

日出莊

三 大友義鑒感狀(紙切)

○佐土原文書  
大分県史料一三

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

鹿越城ニ牢人現  
形ノ時ノ馳走ヲ  
賞ス

至今度鹿越城、牢人現形之刻、以清田兵庫頭同陣、不日馳走之條、彼惡黨即時敗北、先以肝要候、何様追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文三年)  
卯月二日

(大友)  
義 鑒 (花押)

波津久彌三郎殿

三 大友義鑒感狀(紙切)

○薬師寺文書  
大分県史料一二

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

鹿越城ニ牢人現  
形ノ時ノ馳走ヲ  
賞ス

至今度鹿越、牢人現形之刻、以津久見左馬助同陣、不日馳走之條、彼惡黨敗北、先以肝要候、何様追而、賀申候、恐々謹言、

(天文三年)  
卯月二日

(大友)  
義 鑒 (花押)

薬師寺右馬允殿

鹿越城ニ牢人現  
形ノ時ノ馳走ヲ  
賞ス

鹿越城ニ牢人現  
形ノ時ノ馳走ヲ  
賞ス

六 大友義鑿感狀(紙切)

○藥師寺文書  
大分県史料一二

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

至今度鹿越、牢人現形之刻、以津久見左馬助同陣、無足之軍勞感悅候、何様追而、賀可申候、恐々  
謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義鑿(花押)

藥師寺與一殿

七 大友義鑿感狀(紙切)

○徳丸文書  
大分県史料九

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

至今度鹿越、牢人現形之刻、以吉岡左衛門大夫同陣、不日馳走之條、彼惡黨即時敗北、先以肝要  
候、必追而、賀可申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月二日

(大友)  
義鑿(花押)

徳丸右衛門尉殿

日出莊

六 大友義鑿感狀寫

○右田文書  
熊本県史料中世四

今度至鹿越、楯籠候牢人敗北之刻、粉骨之次第感悅候、必追而、可賀申候、恐々謹言、

(天文二年)  
卯月十三日

(大友)  
鑿 在判

右田三河守殿

鹿越ニ牢人楯籠  
リシ時ノ粉骨ヲ  
賞ス

七 大友義鑿感狀寫

○右田文書  
熊本県史料中世四

今度至鹿越、楯籠候牢人敗北之刻、粉骨之次第感悅候、必追而、可賀申候、恐々謹言、

(天文二年)  
四月十三日

(大友)  
鑿 (花押影)

右田次郎殿

鹿越ニ牢人楯籠  
リシ時ノ馳走ヲ  
賞ス

六 大友義鑑感狀(紙切)

○渡辺文書  
大分県史料三五

(端裏切封)  
「(墨引)」

去六至山香口、敵取懸之刻、味方仕立慮外之故、既及難儀之處、以堅固之地躰、鹿越城被遂勤番

勢場原合戦難儀

ノ際鹿越城勤番  
ヲ遂ゲシヲ謝ス

候、忠貞寔無比類候、彌無油斷才覺憑入候、必追而、一段可賀申候、恐々謹言、

(天文三年)  
四月廿日

(大友)  
鑑 (花押)

渡邊遠江守殿

六 大友義鑑感狀(紙切)

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

勢場原合戦難儀  
ノ際鹿越城勤番  
ヲ遂ゲシヲ賞ス

去六至山香口、敵取懸候之刻、味方仕立慮外之故、既及難儀之處、以堅固之地躰、鹿越城無異儀、  
被遂勤番候、忠貞寔無比類候、彌無油斷才覺憑入候、必追而、一段可賀申候、恐々謹言、

(天文三年)  
四月廿日

(大友)  
義 鑑 (花押)

渡邊左京亮殿

七 大友義鑑書狀

○志手文書  
大分県史料一一

鹿越城誘イノ遅  
滞ヲ責メ緩怠ナ  
カラシム

鹿越城誘之事、去年以來申付候處、于今延引、太曲事候、爲奉行衆中、稠以催促、急度可被相調  
事、肝要候、聊不可有緩之儀候、恐々謹言、

七月廿八日

(大友)  
義 鑑 (花押)

木付右衛門大夫殿

日出莊

日出莊

八四

帶刀右京亮殿  
 長野清左衛門尉殿  
 田原和泉守殿  
 吉弘長門守殿  
 都甲伊豆守殿  
 林佐渡守殿  
 廣瀬美濃守殿  
 大神彌七郎殿  
 田原次郎左衛門尉殿

七 貞成書狀

○城内文書  
大分県立図書館寄託

善神王社棟上ニ  
絹・大刀・馬等  
ヲ寄進ス

善神王殿御むねあけ御祝のきぬ一疋、御はかせ一こし、御馬一疋、引まいらせ候、いかにもく、可有御奔走候、尙く御社の事、道行候之間、上意ニ相叶候、私まても目出畏入候、恐く謹言、

十月五日

貞成(花押)

### 三 道應・直比連署奉書

○城内文書  
改稿津島年譜

(端裏ウハ書)

石井入□  
高周防介

□間 政所

道 應

辻間善神王鳥居御祝ニツキ諸給人ニ百文宛勸進セシム

辻間 善神王殿御鳥居御祝事、諸給人各爲御祈禱、十貫文分百文宛勸進候て、大宮司方へ勘渡候へく候、尙く別而私ニ御志を以て、可有奔走由候、恐く謹言、

十一月十一日

直 比(花押)

道 應(花押)

### 三 バルトリ「イエズス会の歴史」アジア篇

○大分県地方史七三  
溝部脩訳

(第一部第三書)  
23 豊後の王は聖フランシスコ・ザベリオを府内に招く

略 ○上

ポルトガル船豊後ニ着ク  
ザベリヨ山口ヨリ船長ニ使者ヲ派ス

丁度、彼の望みと歩を合わせて、ポルトガル船が豊後の国に着いた。山口では、その報せは疑わしく、よく分からなかったたので、彼はことの真偽をたしかめようと、彼の伴二人の日本人の一人、マテオを豊後に送った。彼に九月一日付の書翰を持たせ、船が着いているなら、船長と船中の商人

日 出 荘



に、どこから来て近い中に支那に戻るのかを尋ねさせた。そして、インドに戻る機会を探していたので、もし彼らが居るとはつきりすれば、そちらに赴くと述べた。つけ加えて、インドでは彼らの仕事の時間を少し割いてくれるようにと願った。良心を各自糺明してみると、この時間は支那の絹とは比較にならないほどの、たしかでかく実な取引きであり、そこに旅すれば、資本は二倍にもなれるとも述べた。

ポルトガル船は、豊後の首都、府内から一レグア離れた日出 (Fuzhou) 港に碇泊していた。使者は師フランシスコ神父の書翰を持って来たと分かるや、皆の喜びの中に迎えられ、金の面でも物の面でも、豊富な贈物を代償としてもらった。それから書翰が公けに読まれて、すぐに府内で取引きしている同僚に報せがとどけられた。豊後の王と何度もひざを交えて話したところある彼らは、この聖人をじかに知るのには、どれ程すばらしいかが分っていたので、そこに居合わせた王に、彼らは聖人のことを高く評価して話し、その到来が間近であるという報せを告げた。

神ははやこの良き王を長くとのえられていた。まずはザベリオ、それから、同じ会員から、たとえ数年後だとしても、改心した彼は尊敬と愛情を表わすために、比ぶべくもない祝いをして、ザベリオを招こうとした。こうして、一通の書翰を彼自身したためた。王のそれと一しよに、船長と、六・七人の主立った商人たちも尊敬をこめて彼に手紙をしたため、インドやマラッカのこと、知っている限りのことを、めいめいが伝えた。船のことと三十人のポルトガル人が居ること、船長はオドアルド・ガーマであること、一ヶ月の間に支那に向けて出帆すること、その港には積荷を終

ザベリヨ陸路日  
出ニ来ル

ザベリヨ日出ヨ  
リ府内ニ向フ

えた三隻が入っていること、更に、インドに向けては翌年の一月に出発すること、三隻の中の一隻に、彼の最大の友達、ディエゴ、ペレイラが居ることなど。

皆、腕をひろげて、船にというより、心の中で彼を歓待して待つようになって来た。五日間でマテオは山口 (Amangucci) に戻り、ポルトガル人と豊後の王が、来訪の喜びの報せを分け合つて待ちわびているという書翰と挨拶を、聖人に持ち帰った。

彼は新信者を神にゆだね、彼らと二人の同伴者、トルレスとフェルナンデスに、大切なすゝめを涙ながら残し、出発するときには、最後の抱擁を交して旅立った。(天文十年九月)一五五一年九月中旬のことである。

山口から日出まで陸路で一八〇ミリアの道程であり、おまけに短くても海峡を渡らなければならなかった。彼はいつもの通り徒歩を望み、首には祭服の袋をかけていた。

○下略

24 ザベリオが日出にてポルトガル船から栄誉ある歓迎を受けたこと。

聖フランシスコ・ザベリオにあてた豊後の王の書翰。

愛する同伴者と冒険にみちた旅をザベリオはつづけながら、日出から二レグアも離れていないピシラシャウ (Pinsciau) という部落につくまでには、災難ははげしく襲いかゝつて来た。でも、一八〇ミリアは歩いて、足は異常にむくれ力つきて、しかも頭痛が加わって、それ以上進むことが不可能になり、休息をとるのがよからうと考えた。その間に、マテオ、ベルナルド、ロレンソの三

日出莊

八七

人の同伴者は、船に報せをもたらそうと先を急いだ。

ゲームはこれを聞くや、ただちに府内に取り引きに行っていたポルトガル人を呼び戻した。帰船するや、持物の中から最上の高価な着物を身につけ、彼らの多くに華美な馬の行列をつくらせて、ピラシヤウに向かわせた。

○中略

賢い王は彼にすぐ会いたいと望みからられて、同日、彼を歓迎したく、城に招待するという旨の次の書翰を送った。

「セマイコジン (Cemaicogin) の僧、神父。私の地に貴方が到来したことは、貴方の神にも嘉され、また聖人たちもそれを称賛することにもなるう。港に送った使者、カンシオナ様 (Quans-ionafama) は、貴方が山口から日出に到着したと報せて来た。これを聞いて、いかほど満足したかは、私の民が後ほど貴方に語って聞かせると思う。私は愛の思いに溢れ、貴方の到来を待ちながら、私の家の後門を叩かれるように懇願したい。(貴方に命じるなどとは到底できる身分とは思えないので)。来訪の恵みに浴し、私のよびかけを厭がらないことを懇願する。地上にひれ伏し、貴方の神は神々の中の神、天に存在する権勢と権力の天帝であると信じて、その前に跪こう。貴方が教えを叫ぶとき、現代のごう慢な者は、かくも清貧に生きる人の生涯が、どれ程神にはいとおしいかを悟っていくのである。この世の偽りの約束に盲目となっているこの肉の子は、神を知ることから救われるだろう。私は貴方からの吉報を待っている。それ

がつけば、今宵気持よく床に就き、鶏が貴方の到来を告げるときまで安眠するだろう」。

書翰を持参する任に選ばれた者は、業績とてとくになく、特使という高い榮譽に就いたのだ。王の近い親戚の若者が選ばれ、ポーンシン殿 (Pomindono) と呼ばれる賢明な年寄りがついていた。彼もやはり王家のものであり、三十人の騎士を従えていた。彼らは府内から日出に向けて、ガリオット船のような舟で櫓を漕いでやってきた。

略  
○下

25 ポルトガル人は、ザベリオを豊後の王のところに、いとも荘厳な行列で連れる。

このように、神は御自分の下僕の謙遜を高め、僧のごう慢をうち砕くために、府内の城内の家老たちの心をととのえて下さった。その間、日出では、ポルトガル人と一しよに生活し、常日頃持っていた彼らの宗教心は、父である聖人への尊崇へと一段と深まっていった。後程実現されるのだが、彼にとってもっともふさわしく歓迎できるにはどうすればよいのかという、彼らの考えと愛情を、神は明らかに見ぬいておられた。

そこで、どういふふうに、フランシスコ神父を王に紹介するかで会議を開き、こんな大事な使者をつかわすにあたっては、これ以上荘厳なものと考えられないという仕方をとろうということで、意見が合致した。彼には上等の着物を着せ、伴と行列をつけ、彼の地位にふさわしい尊敬をもって船から町にくり出す、町では繁華な目抜き通りを通して入城させると。こう定るや官吏を先発さ

せ、飾りたてを整え、必要な武具を準備させた。

○中  
略

船から町へと向うには、大舟二隻と小舟を用意させた。二隻の小舟は色とりどりの美しいモスリ  
ンの幔幕を張りめぐらし、甲板には高価なジュータンを敷きつめてあった。両隻ともに、数こそ足  
りないが、数人の弦楽器・奏楽器の奏者が乗っていた。こうして陽が昇るや、權をゆっくりと漕い  
で、交代交代に奏でながら河口に近づいた。聖人は母船の船尾の上段に座って、その甘美さに涙を  
流した。

しかし府内でも王は歓迎はきらびやかに行うと命令しており、彼はそれを決定するほど信心深  
く、偉大な人であった。この町ではこんな荘厳なことはかつてなく、期待すること大であった。三  
隻が遠くに見え始めるその光景はすばらしく、おまけに楽器の奏樂が聞えるとあって、物珍らしさ  
一ぱいの全民衆は川岸へと吸いつけられた。

仲間は上陸し、オドアルド・ガーマ船長が執事の服装をして、無帽で、手にはベンガル杖を携  
え、先頭に立った。数歩後に書持ち、下履持ち、杖持ち、聖絵持ち、傘持ちといった五人がつづい  
た。その後には聖人がつづき、彼のまわりを二十五人の騎士が取りかこみ、最後が召使いの列だっ  
た。こんな順序で町の目抜き通りをねり歩いて、王の城に向かった。多数の民衆が押しよせ、ひし  
めきあって見ようとし、窓からも露台からも、家の屋根にさえも上り、その数は知れなかった。

○下  
略

○本史料ハ、大分市カトリック司教館内ノ溝部脩氏ノ試訳ニカヘル。氏ハ、大友宗麟ノザベリオ豊後招聘ハ「メンデス・ピント」ニ拠ツテオリ、ザベリオ書翰ヤフロイス『日本史』ト比較検討スル必要ガアルト述ベテイル。本訳文中ノアラビヤ数字ハ、漢数字ニ統一シタ。

## 七四 フロイス日本史

○豊後篇一  
第五章

### 第五章

略  
○上

一方、司祭（フランシスコ）のみは、数名の異教徒を伴っただけで（山口を）出発し、非常に険しい山岳を越え、苦勞の多い道をたどり、同所（山口）から六十里距たった豊後の国に赴いた。彼はドウアルテ・ダ・ガーマの（ポルトガル）船がそこに入港したと聞いていたのである。

大友宗麟府内デ  
師ニ会フ

ザベリオ印度ニ  
帰ル

（豊後）国主（大友義鎮）は、当時、その国の首都である府内（大分）にいた。彼は司祭に會つてこの上なく喜び、その頃はまだ若かったが、フランシスコ師に対して大いに敬意を表して歓待した。というのは、彼はすでに以前から交際していたポルトガル人たちを通じて司祭（フランシスコ）のことを知ったので、彼の一行に會うことを切望していたのである。ところで（この記事を執筆している）今日に至るまで、全日本の異教徒の国主にして、彼ほど心からデウスの教えを愛好し、司祭やポルトガル人たちに対して多大の愛情を示した者とはいはなかつたのである。だがメストレ・フランシスコ師はインドへ旅行せねばなくなり、それゆえ（大友義鎮）は彼を自分の領

ロレンソ・ペレ  
イラ随行ス

国に引き留めておくことができなくなったので、インド副王に敬意を表し、彼と親善関係を結ぶために、特に一人の使節を派遣することにし、彼を通じて贈物を届けた。この使者はその後、司祭と航海中に交際したためにクリシタンとなり、司祭からロレンソ・ペレイラの教名を与えられた。このロレンソ・ペレイラは今なお豊後に住んでいる。

略○下

### 壹 九州記

○天草郡史料  
大竹春竜著

#### 唐船著岸付鐵炮事

享祿三年南蠻船  
府内ニ着岸貿易  
ヲ行フ

禅僧保首座ト唐  
人三官筆談ス

享祿三年庚寅の夏、南蠻國より大船九艘豊後府内に著岸せり。是皆商賣の爲なれば、絹布・藥種其外重寶の珍物共、數るに不<sub>レ</sub>遑。此事諸國に聞へしかば、國々の商人金銀を持來て、我もと先後を爭ひ買取けり。然るに此船に乘來者共、上下共に言語不<sub>レ</sub>通、文字も此方とは相違しけるゆゑ、何とも爲方なかりしが、南蠻人も通ずまじき事を兼て了簡しけるにや。大明より儒字の人を雇て乘來ると見るへしかば、此方にも保首座と云禪家の學匠を以て、書を調べ遣ければ、彼儒者三官と云し者、披見して筆談にて通じけり。我は大明國の者なるが、言語を通せんがためにやとはれて乘來れり。船頭梶取以下の者共、皆南蠻人なり。我も南蠻の様子を睨とは不<sub>レ</sub>知、船中の様子を見に、上下の禮儀なふして、朝夕の食事をも大勢一器に入れて、手づから爬食事に言葉なしとぞ申ける。此

鉄砲ヲ伝フ

天文廿年着船シ  
石火矢ヲ献ズ

南蠻人共、屋形へとて種々の重寶數を盡して献上す。其中に兵具を二つ指上る。長さ二三尺鐵炮と云由をぞ通じける。是よりして豊後には鐵炮と云事始まれり。彼者共商賣心能く仕舞ければ、順風に帆を揚て歸國せり。其後亦天文廿年辛亥著船しけるが、南蠻の商主より、石火矢とて大なる鐵炮を二挺献上す。後に曰杵丹生島にて島津大友取合の時、上野氏此大筒にて薩州勢を討殺、終に落城せざる事、偏に此石火矢の德にてぞ有ける。

○享祿三年（一五三〇）及ビ天文二十年（一五五一）ノ南蛮船府内着岸ノコトアルモ、サビエル來府ノコト見エズ。本書ノ記述ハ、中津藩中島魯直著ノ「阿豊記」〔大分県郷土史料集成〕戦記篇（二）ト全ク同項同文ノ所多ク、本項モ該書ニアリ。両者ノ書誌学的検討ヲ要ス。

亥 大友宗麟義鎮書狀寫（紙切）

○河内文書  
大分県史料二五

〔包紙ウハ書〕  
「渡邊六郎殿

渡邊新五郎殿

〔賀〕  
河内加口守殿

宗麟

賀來中務少輔・谷川三郎兵衛尉事、急度可出張候段、申付候、兩三人事、乍辛勞至鹿越有登城、無油斷勤番肝要候、大神彌七郎事茂差加候之條、每事可申談事專一候、猶吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

三月十二日

〔大友義鎮〕  
宗麟（花押影）

日出莊



日出莊

九四

渡邊六郎殿

渡邊新五郎殿

河内加賀守殿

七 大友宗麟義鎮書狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

鹿越ニ登城セシ  
メ勤番ヲ命ズ

賀來中務少輔・谷川三郎兵衛尉事、急度可出張之段、申付候、兩三人事、乍辛勞、至鹿越有登城、<sup>(九)</sup>  
無油斷勤番、肝要候、大神彌七郎事茂、差加候之條、每事可申談事、專一候、猶吉弘左近大夫可申  
候、恐く謹言、

三月十二日

<sup>(大友義鎮)</sup>  
宗麟(花押)

渡邊遠江守殿

渡邊左京亮殿

渡邊對馬守殿

六 日出莊若宮八幡宮扁額銘寫

○日出図跡考  
日出町誌史料編

<sup>(表)</sup>  
「若宮八幡大菩薩

〔前嵯峨雲岳叟次文書建立〕  
前叟雲岳玄文寶幽之書

〔裏〕  
〔一〕史墮檀那帶刀雅樂助源親述

大檀那大神鑑房

大檀那大神中務少輔源鑑房

永祿第七歲次甲子

三月廿三日

作者速見郡内軒井村

佐藤源兵衛藤原續久

同 藤十郎藤原資氏  
〔七〕

○〔ハ〕内ハ「大分県金石年表」四ニヨリ傍注ス。「軒井村」ハ一一・一二号弘安「岡田帳」ノ「野木乃井村」ニアタル。

日出荘

九五

克 日出莊領家檢田小名寄帳

○城内文書  
大分県史料二一

註進

日出庄領家檢田小名寄之事

合 天正四年十一月十三日

一所納豆作御用作

定(得下同) 彳十反

宇佐免引

一所坂本御用作

本小三十步

彳小十步

□所貞光金丸御用作

一所大田御用作

本德大

彳小

一所江後内山室御用作

本德大

彳小

同名半東西五月田

一所武友東御用作

本德貳反半

彳 貳反

一所成門(行)

本德半

彳小三十步

一所成藤内小垣田御用作(恒丸)

本德大

彳小

一所成行專道

本德小十五步 專道給引之、

一所恒松

本德三反 一反 東西御祭引之、

同名

同名御用作

一所東金丸

本徳貳反 半 御代官給之、

彳一反大

一所勢家御用作

本徳□小三十歩

彳小

一所重宗

本徳三反 一反 字佐兪引之、

彳二反大 一反 寶光寺免引之、

彳二反小内六十歩御代官給引之、

殘六十歩

同名御用作

同名

一所向江

本徳一反小

彳 一反三十歩内 三百歩御代官給引之、

日出莊

殘九十歩

同名竹原

彳大

彳小

一所末丸善性

本徳壹反

彳大三十歩 六十歩 苧屋引之、

彳大 九十歩

半末丸ま上候、

殘九十歩

同名御用作

一所末丸覺 六十歩六月御祓祭引之、  
半三月三日御祭引之、

本徳三反三十歩 一反九十歩宇佐免引之、

彳二反三百歩 半(算)さんし(失)つ引之、

彳二反小六十歩内 九十歩西迎免引之、

六十歩 半筆百性〇歩

殘九十歩

九七

一所同名御用作

三十歩不足

紙給引之、

同名土器

二十歩

土器給引之、

一所(ヨメズ)

本徳九十歩

イ 八十歩

惣都合一丁六反小四十五歩内

二反 宇佐免引之、

貳段大三十歩内 色分二反六十歩 東西御祭引之、

壹段九十歩 佛免引之、

壹段之内色分六十歩 地頭御代官給引之、

半色分六十歩 苧屋引之、

大三十歩不足 公文給引之、

大三十歩不足 田官給引之、

小十五歩 専道給引之、

大三十歩不足 大工給引之、

二反半 地頭御給引之、

半 算實引之、  
(矢力)

九段四十五歩所々(カ)支配分

残者七反小内七反三歩不足

六反三百歩不足

残る七反三十歩内

以上九段小十五歩所々支配分

分米一斗九升五合七反三百歩不足

九十歩 領家進納

(天正四年)  
十一月十五日

廣瀬對馬守

貞續 (花押)

帶其介

親増 (花押)

白杵帶入道

宗西 (花押)

右田鑑盛・竈門鎮意・石垣鑑貞連署速見郡間別調注文

○柞原八幡宮文書  
大分県史料九

(包紙ワハ書)  
「速見郡」

(附箋)  
「柞原社」

間別調之事

天正六年 二月初八日  
つちのゑ  
とら

(朱)「三百六年」

(端裏書)  
「天正六年」

速見郡間別調申分

三千七百四十九間

此内百八十三間 社人九人覺悟之分

不納分貳百六十一間

以上

天正六年 二月初八日  
つちのゑ  
とら

二月八日

上田土佐入道殿

弘岡外記允殿

日出莊

石垣左馬介

鑑貞 (花押)

竈門勘解由

鑑盛 (鎮意)

右田兵部少輔

鎮意 (鑑盛)

石垣左馬介

鑑貞 (花押)

竈門勘解由允

鎮意 (花押)

右田兵部少輔

鑑盛 (花押)

速見郡ノ間別ヲ  
調査ス

石垣鑑貞

竈門鎮意

右田鑑盛

二 大友義統書狀案

○大友家文書錄  
大分県史料三三

田原親家ト内談  
ヲトゲ鞍懸城攻  
略ニ合力セシム  
都甲境目マデ差  
寄スベシ

(日出莊)  
於辻間村在陣之由候、辛勞察存候、然者至鞍懸表、可被打出時分柄之儀、(田原)親家以内談、同日越山肝  
要候、彌無油斷、熟談專一候、雖然、先以都甲境目迄被差寄、可被申談候哉、殊以條々申旨候、被  
得其得、每事堅固之才覺、可爲祝着候、猶寒田右京入道・田北治部少輔可申候、恐々謹言、

(天正八年)  
三月十七日

(大友)  
義統 在判

齋藤紀伊入道殿

林左京亮殿

一萬田民部少輔殿

上野兵部少輔殿

實相寺

平井兵部少輔殿

野上彈正忠殿

齋藤市正殿

臼杵刑部少輔殿

上野隼人佐殿

□<sup>(田)</sup>村左近大夫殿

□<sup>(胡麻津)</sup>留左馬進殿

田尻太郎殿

鶴ノ原八郎殿

田吹左馬助殿

上野掃部助殿

宗像權右衛門入道殿

寒田藤記兵衛尉殿

田村<sup>(新藤)</sup>進殿

右上包<sup>(田村)</sup>進殿  
齋藤紀伊入道殿

義統

### 三 白杵清昌書狀寫

○城内文書(城内氏歴世記)  
大分県史料一一

尙々此度、別而心懸不及申候、

急度申候、就者、至紹鐵通用之飛却<sup>(田北)</sup>、爲可致召捕之<sup>(改力)</sup>、至新介入道被 仰付旨候、以談合馳走肝要

候、其方事、八年以來不可有憚之條、可被 仰閑目御内意候處、珍重佗言候間、被成御分別之由候、

改先非此度忠儀專一候、萬一於有緩之儀者、向後御取合不及候、爲御存知候、猶新介入道へ申合

田北紹鐵通用ノ  
飛脚召捕ニ協力  
セシム



日出 莊

候、恐く謹言、

(天正八年九)

卯月六日

辻間彈正忠殿

(白杵) 清間 (花押影)

八三 白杵清昌書狀寫

○城内文書(城内氏歴世記)  
大分県史料一

切紙(マ) 包紙浦ニ白杵主馬入道

立狀 返々宿之事、頼申候、必以面可申候、

山香ニ使スルモ  
大雨ニ付宿所ヲ  
依頼ス

爲御使山鹿表へ參候處、大雨ニテ候間、爰許へ逗留申候、如御存知、宿所一圓無御座候條、其元之  
様、可參覺悟候、御近方へ宿之事、頼申候、從御返事、則時可參候、一所ニ宿四ツ、被仰付可被下  
候、葛西平右衛門尉入道・野上中務少輔・武宮彈正忠・拙者四人同心申候、萬頼候、恐く謹言、

(天正八年九)  
卯月廿六日

(白杵) 清昌 (花押影)

辻間彈正忠殿 御宿所

○『増補訂正編年大友史料』ハ差出人ヲ「白杵主水入道清昌」ニ作ル。

八四 吉弘統運書狀

○城内文書  
大分県史料一

追而用所之儀申入候、於様昧者、跡田宮内少輔可申承候條、頼まいらせ候、

辻間村ニ御陣衆  
在村

近日者何條哉、至其表、御陣衆御在村之條、每事氣仕不申許條、此表之儀、替事候ハす候、近々可  
爲御案中候、猶期其節閣筆候、恐々謹言、

(天正八年カ)  
六月十四日

(吉弘統等)  
統運(花押)

(統運)  
辻間彈正忠殿

御宿所

○切封ノ跡ヲ存ス。都甲莊屋山城ヨリノ発信カ。「此表」トハ鞍懸城ノ事ナラン。

大友圓齋義鎮書狀

○予陽河野盛衰記  
愛媛県史料集

田原親實方安岐  
切寄ニ粮船ヲ送  
ルヲ停メシム

日出津

武吉家中上乘ノ  
由聞ユ

至武吉以飛脚申候之條、染筆候、今度其許上國之刻、始中終如申候、浦部表爲閉目、一勢差遣候、  
就中安藝切寄之儀、海上之通路、於不相留者、差堪儀茂可有之條、從其表往反之船、堅可被加制止  
事、連々武吉、可爲入魂之首尾之由申候キ、然處ニ、三日以前、粮船安岐之湊江、雖可推入催候、  
此方警固於取出、其儘推退候條、日出津趣付送相究候之處、至右切寄、通用證據等顯然候、因茲船  
頭舟子以下、則一途可申付之段、自義統陣所、雖申越候、武吉家中之人上乘之由、其聞候之間、先  
以差延候、乍勿論、至上下之船上乗之儀者、更不珍候條、不及口能候、當時取詰候於敵城、粮運送  
之船江、爲武吉家來、馳走無是非存候、雖然不能一屆、可討果事、累年武吉愚老申談候續、相違之  
様候條、至義統者、強而令助言、以早船申候、武吉内存之旨、急度承、可得其意候、聊不可有油斷  
之儀候、恐々謹言、

日出津

日出莊

(天正八年)  
八月十三日

嶋越中守殿

島山也、  
圓齋判  
(大友義鎮)

○〔ハ〕ハ『増補訂正編年大友史料』二五ニヨリ傍注ス。

### 六 大友義統感狀(紙切)

○城内文書  
大分県史料一

(端裏初封)  
「(墨引)」

若林越後守類船  
ヲ以テ馳走セシ  
ヲ賞ス

以今度若林越後守類船、別而馳走粉骨之由、令承知感入候、必以時分可賀之趣、委細猶鎮興可申候、恐々謹言、

(天正八年)  
十月三日

(大友)  
義統(花押)

辻間彈正忠殿  
(統直)

### 七 大友圓齋義鎮書狀

○問注所文書  
東京大学史料編纂所写真

安岐城落去シ鞍  
懸陥落モ程アル  
マジ  
落去ノ上日田郡  
マデ発足ス

(田原親貫乱)  
浦部表勝利之趣其間候哉、早々敷示給候、祝着候、安岐切寄之事、昨日寤令一着候、以此競鞍懸落去不可有程候條、諸堺目可任存分事、指掌候、至中豊前茂、前三一行申付、敵領數多打崩候、然者寶満・立花申談旨候、殊從其方茂節々入魂之條、愚老事、急度日田郡迄可發足覺悟候、於于今者、

怒留湯主殿モ出陣ヲ要望ス  
鞍懸城落居マデ日出莊辻間滯陣落去セバ白杵へ歸莊ス

宗麟日出莊辻間村ニ越山ス

當城可被遂本意事、無疑候條、珍重候、何様於其表可申談候、仍加力之儀付而、先日從怒留湯主殿入道并日田郡衆茂申旨候間、得其意之由申候處、只今被申越候、彼使如存知、鞍懸表爲可加下知、彼方角迄越山候、落去次第白杵へ可歸庄候、必其刻日田迄可申遣之趣、(宗筆)猶葛西周防入道可申候、恐々謹言、

(天正八年)  
十月七日

問注所刑部少輔殿

(大友義鎮)  
圓齋(ローマ字)  
(朱印)

六 大友圓齋義鎮書狀(紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

(國東郡)就安岐表一著示給候、被添心候之次第祝著候、雖然鞍懸于今依相支、田原親家以出張可打崩之由申付候條、(宗麟)様躰爲可聞令、愚老事爰元迄令越山候、堺目之儀、彌每事堅固之御格護肝要候、(鎮基)殊今度野仲未練之振舞、不及是非候條、先以鎮兼領中一動之儀候、(宇佐郡)玖珠郡茂加下知候處、當郡衆前三同前有馳走、一兩所取崩、勝利之由候、每々馳走之趣感悅候、今程者、此方角江可滞在之條、切々可申談候、仍狸一送給候、喜悅候、猶重々可申候、恐々謹言、

(天正八年)  
十月八日

佐田彈正忠殿

(大友義鎮)  
圓齋(朱印)

日出莊

八 大友義統書狀

○阿蘇家文書下  
大日本古文書

〔前脱〕

(宇佐郡)承由候

(大野直入)郡

妙見岳□□條、所々任存分候、南郡衆之事者、其國へ爲出勢歸陣之儀申候、是又爲存知候、將亦

(宗麟)

休庵御事、近々日田郡へ發足之段申談候、從兩筑到來之儀候間、定而可得勝利之條、可御心安候、

大友宗麟日出莊  
辻間村ニ出陣ス

爰許隙明候而、下目之行、可差急内意、無別儀候、休庵同前雖可申候、(日出莊)辻間表江雇申候間、無其儀

候、隨而從薩州兵船數艘、以着岸計略半之由候、無心元存候、(甲斐)雖然宗運・(甲斐)紹員忠貞、不振于他候

條、曾而不及氣仕候、時宜細碎示給、可得其意候、近日者打絶令無音候、悲疎意候、於足下惡逆

之族、恣之振舞、絶言語候之間、於無誅伐者、自他之覺口惜存、拋萬事、依歎息推移候、併御心

底耻入候、於吉事、重々可申之條、閣筆候、恐々謹言、

(天正八年九月)  
十月九日

(大友)  
義統 (花押)

(船員)  
甲斐掃部入道殿

(宗運)  
甲斐民部入道殿

○本文書ト内容同一ノ正文ヲ「袖留木文書」〔熊本県史料〕中世三ニ収録セリ。コレニ依レバ「前脱」部分  
ナシ。

宗麟辻間村ニ尚  
滞陣ス

辻間滞在ノ時ノ  
馳走ヲ賞シ法名  
ヲ与フ

六〇 大友圓齋鎮書狀(紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

就鞍懸落去、早々示給候、祝著候、此方悦可有推察候、雖然親貫討洩候事、不及是非候、落所等於  
(田原)  
有之者、別而可被勵忠儀事、肝要候、毎事爲可加下知、于今在村候、委細口上申候、恐々謹言、

(天正八年)  
十月十一日

(大友義鎮)  
圓齋(朱印)

(鎮綱)  
佐田彈正忠殿

六一 大友圓齋義鎮書出(紙切)

○城内文書  
大分県史料一一

(端裏切封)  
〔墨引〕

今度當村江、依令滞在、別而馳走神妙候、仍法名之事、任麟種候也、恐々謹言、

(辻間村)  
(天正八年)  
十月十四日

(大友義鎮)  
圓齋(朱印)

(為重)  
辻間若狹入道殿

○宗麟朱印ハ天正七々天正八年ゴロ使用ノモノ。

三 大友義統受領狀

○城内文書  
大分県史料二

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

越後守望之由、可存知候、恐々謹言、

(天正八年)  
十二月十三日

辻間彈正忠殿

(大友)  
義統 (花押)

三 大友義統一字狀

○城内文書  
大分県史料二

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

一字之事、統爲遣之候、恐々謹言、

(天正八年)  
十二月十三日

辻間越後守殿

(大友)  
義統 (花押)

越後守ノ受領ヲ  
与フ

## 六 日本巡察記

○東西交渉旅行全集五  
ヴァリニヤールノ(松田・佐久間編訳)

巡察使ヴァリニヤールノ日出ヨリ乗船シ上京ス

(中篇八)天正九年

一五八一年三月八日、巡察使一行は豊後府内を出発し、日出から乗船した(C. I. 469; C. II. 1, 5v, 16, 16v; F. II. 111)。五畿内のキリスト教徒は、巡察使の来訪を感謝し、フラガタに似た五艘の舟を用意し、良く幟装して巡察使の乗船に宛てようとする熱意を示したが、結局は大友宗麟の大船で瀬戸内海を渡ることになった(C. II. 31; S. II. 123)。その船頭は大坂の者<sup>ウ</sup>(C. II. 45v=35v; F. II. 111; S. II. 123)、同伴者はルイス・フロイス、ロレンソ・メシア両司祭、及び都教区へ赴任する二司祭、二修道士、並びにオリヴェリオ・トスカネロ修道士と黒人(F. II. 111; S. II. 123)とあり、カブラルは、大友宗麟の要請により豊後に留ることになった。

○右ハ松田毅一氏ノ解説文「中篇、八堺から高槻へ」ヨリ引用ス。

## 五 大友義統感状(切紙雁皮)

○帆足市太文書  
大分県史料二六

浦部表ノ在陣軍忠ヲ賞ス

今度至浦部表、在陳之儀申付候處、從最前馳走、殊度々動之刻、別而軍勞之次第、感入候、彌可勵粉骨事、肝要候、必取鎮一稜可賀之候、

卯月九日

(大友) 義統(花押)

日出莊



○宛所ヲ欠ク。「碩田叢史帆足文書」ニハ「帆足九郎殿」トアリ。

### 六 大友圓齋義鎮書狀

○問注所文書  
東京大学史料編纂所写真

追而

去年浜脇在陣

前十三、星野上野介白石要害依乘取、星野中務・同伯耆・秋月治部以下申催、當城堺目芋河村差搦候之處、統景人數運夜勢、彼村打崩、敵三人討捕、頸爰元迄被差上之由、令承知候、殊去年濱脇在陣之刻、勝利之嘉例、旁以忠儀御心懸之次第、無比類候、既義統出張之上者、急度一行不可有餘儀候條、其内之儀、彌堅固之覺悟肝要候、恐々謹言、

(天正九年カ)

八月廿二日

(大友義鎮)  
圖 齋 (朱印)

(統景)(マ)  
問注所刑部少輔殿

○本文書中ニ「去年濱脇在陣」トアルハ、八九号文書ノ天正八年田原親貫討伐ノコトナラン。コノ時ノ宗麟ノ出陣ハ、日出荘迂問村トアリ。然ルニ本文書ニ於テハコレヲ浜脇(別府市)トセリ。敵陣ニ対シテハ同一方角ナルモ、ソノ間ニ若干ノ距離アリ。参考ノタメニ掲グ。(朱印)ハ天正九年使用ノ「JHS FRCO」楯円印。

### 七 大友義統一字狀

○城内文書  
大分県史料一

(端裏切封)  
「(墨引)」

統ノ一字ヲ与フ

一字之事、統直遣之候、恐々謹言、

(天正十年九)  
二月廿八日

(大友)  
統(花押)

辻間彈正忠殿

六 浦上宗鐵書狀

○城内文書  
大分県史料一一

(端裏切封)  
「(墨引)」

猶々西寺之公米、何と候ても、(兩)沖濱まで運送之儀、頼存候、必々申上、御感候ようニ取合、不可有無沙汰候、折々馳走之段、(天分也)珍珠へ參陣候者、可申上候、爲御存知候矣、

山香郷日差ノ公  
米ヲ沖浜ニ運送  
セシム

態用一書候、仍山香日差村公米之事、津出之刻者、別而馳走之由、承及候、必々遂披露、被成御感候之様、可申上候、當時者、日田郡へ、(大友義統)大殿様供奉仕、堪忍仕候間、無其儀候、仍大善公・淨土寺ニ公米、其方宅所へ津出之由承候、近來雖無心存候、沖濱へ運送之儀、頼存候、木付所へ先々預置度候間、是非共馳走憑存候、必可達 上聞候、爲御存知候、恐々謹言、

(天正十二年九)  
十二月八日

(浦上)  
宗 鐵(花押)

辻間彈正忠殿  
御宿所

日出莊

九 大友義統感狀(紙切)

○城内文書  
大分県史料二一

(端裏切封)  
「(墨引)」

杷木表ニオケル  
郎從戰死ノ忠ヲ  
賞ス

今度柴田左馬助以同陣、杷木表動之刻、其方郎從市彌太・市右衛門・彌四郎戰死之由、貞心之覺悟、感入候、彌可抽馳走事、肝要候、必取鎮可賀之候、恐々謹言、

(天正十三年)  
九月二日

(大友)  
義統(朱印)

(統直)  
辻間彈正忠殿

○大友義統ガ、朱印ヲ用フルハ、天正十三年八月ヨリ九月中旬頃マデ。

100 大友義統書狀寫

○城内文書(城内氏歴世記)  
大分県史料二一

宗麟上洛ノ時船  
馳走ニ付訖言ニ  
及ブモ重ネテ舟  
ヲ申付ク

至中國用所之儀候之條、辻間浦へ舟之事申付候處、休庵上洛之刻、及兩度馳走之段、佗言之趣、令承知候、重而諸浦衆並之用所、多く可在之砌者、用捨之儀候も、可分別之條、此度之儀、急度可被遂其節事、可爲祝着候、猶攝津刑部大輔可申候、恐々謹言、

(天正十四年九)  
八月六日

(大友)  
義統(花押影)

天德寺伊賀入道殿

○宗麟上洛ハ天正十四年四月ナリ。

101 大友宗滴義鎮書狀(紙切)

○城内文書  
大分県史料一

木付鎮直・紹一  
ノ確執ニ罷越シ  
申拵ヘシム

木付鎮直・紹一間、純熟候之様、加助言<sup>(度々力)</sup>度候、乍辛勞被罷越、鎮直納得候之様、可被申拵事、肝要候、其故麟卜差添候條、被申談、可然様調達專一候、恐々謹言、

(天正十四年)  
九月一日

休庵(大友義鎮)  
宗滴(花押)

(天徳寺)  
伊賀入道殿

(端裏折返奥ウハ書)  
「伊賀入道殿」

102 大友義統書狀

○城内文書  
大分県史料一

天徳寺孫太郎  
代官職ニ任ジ  
間統為ニ警固船  
ヲ出サシム

當村代官職之事、至天徳寺孫太郎申付候條、諸百姓等、無緩催促肝要候、萬一於未斷之族者、一途可申出候、然者今度警固船之儀、申候、乍辛勞、急用之事候之間、早々可相調事、專一候、聊不可有油斷候、恐々謹言、

(天正十四年カ)  
十一月五日

(大友)  
義統(花押)

(統為)  
辻間越後守殿

日出莊

○『改稿津島年譜』ハ天正十三年トスルモ、義統(花押)ハ天正十四・五年ノモノナリ。

103 大友義統感狀

○帶刀文書  
大分県史料一

(端裏切封)  
「(墨引)」

薩軍進攻ノ際ノ  
粉骨ヲ賞ス

昨日廿三、至當城薩摩之惡黨被懸候之處、鎮勝別而依被勵粉骨、各事茂盡軍勞、分捕高名之由、忠

儀之次第、感入候、彌可抽馳走事、可爲喜悅候、必被鎮、至鎮勝一稜可賀之候、恐々謹言、

(天正十四年)  
十二月廿四日

(大友)  
義統(花押)

帶刀玄内允殿

104 大友義統感狀

○堀文書  
豊後速見郡史

薩軍進攻ノ際ノ  
粉骨ヲ賞ス

昨日廿三、至當城薩摩之惡黨被懸候處、鎮勝別而依被勵粉骨、各事茂盡軍身、分捕高名之由候、忠

儀之次第、感入候、彌々抽馳走事、可爲喜悅候、必被鎮、至鎮勝一積可賀候、恐々謹言、

(天正十四年)  
十二月廿四日

(大友)  
義統(花押)

堀與次郎殿

○内容前号ト殆下同一。検討ヲ要ス。

105 大友義統感狀(紙折)

○城内文書  
大分県史料一

薩軍辻間村侵攻  
ノ時ノ粉骨ヲ賞  
ス

今度薩摩之惡黨、至辻間村現形之刻、其方分捕高名、并渡邊主計允小者忠四郎・彌九郎、被疵之  
由、粉骨(粉)之次第感入候、彌可勵馳走事、肝要候、必取鎮可賀之候、恐々謹言、

(天正十五年九)  
二月十日

(大友)  
義統(花押)

辻間越後守殿

(折返奥クハ書)  
「辻間越後守殿」

106 大友義統書狀

○城内文書  
豊後速見郡史

柴田礼農父子白  
杵戦死ニヨリ妻  
子辻間村ニ滞在  
ス

(柴田)  
禮農觀子於臼杵戦死候、然者、彼妻子當村へ滞在候由候、別而添心、無異儀様格談專一候、自然村  
中之者、於別心者實名承、一途可加下知候、忠儀之筋目候へ者、於其子孫者、何様可引立候者、得  
(意)

村中ノ者別心ナ  
ク格護スベシ

其迄馳走肝要候、爲存知候、恐々謹言、

(天正十五年)  
十月三日

(大友)  
義統(花押)

辻馬彈正忠殿

○「」内ハ次号「城内文書」ニヨリ注ス。

日出莊

107 大友義統書狀(折紙)

○城內文書  
大分県史料一

柴田札農父子戦死シ妻子辻間村ニ滞在セルヲ格護セシム

(柴田) 禮農親子於曰杵戰死候、然者、彼妻子當村へ滞在之由候、別而添心、無異儀様、格護專一候、自然(能) 村中之者、於別心者、以交名承、一途可加下知候、忠儀之筋目候之條、於彼子孫者、何様可引立候之條、得其意、馳走肝要候、爲存知候、恐々謹言、

(天正十五年九月) 十月廿七日

(大友) 義統(花押)

阿南將監允殿

辻間越後守殿

(折返シ奥ハ書) 「辻間越後守殿

阿南將監允殿」

108 大友義統跡目安堵狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

今度薩摩之惡黨、至曰杵現形之刻、於横濱町口相(カ)□、父伊賀入道禮能・舍兄久三統勝勵粉骨、戰死忠□□無比類候、必取鎮一稜可申談候、仍久三統勝□□□、并利行跡目之事、無相違申與候、彌親類・被官□□□忠貞連續肝要候、恐々謹言、

父柴田札能・舍兄統勝ノ戦死ノ忠貞ヲ賞シ跡目ヲ安堵ス

(天正十五年)  
十一月三日

天德寺孫太郎殿  
(柴田)

(大友)  
義統在判

107 柴田禮能父子討死覺書

○大友家文書錄  
大分県史料三四

△柴田禮能

俗名柴田久三と申タル由、但久敷義  
シカトハ覺不申候由、禮能ハ某父林九  
祖母聲ニテ御座候、柴田半左  
ニテ御座候、當大津留主馬守  
御座候

嫡子

柴田左馬介

天正十五年薩摩勢亂入  
父禮能一所ニテ討死、

二番目

富來太郎兵衛丞

三男  
天德寺治右衛門

石田治部少返逆之時、  
ニテ弟惣次郎伯父左  
三人一所ニ討死、

四男

柴田半左衛門

寛永十五年<sup>戊寅</sup>二月  
肥前國有馬一揆之  
前日城乗之時討

五男

柴田惣次郎

石垣原合戦ニ兄天德  
治右衛門・伯父大津留主馬  
一所ニ討死、

六男

石垣九郎

柴田之親子五人討死、

日出莊



## 110 フロイス日本史

○豊後篇三  
第六八章○首  
尾略島津軍臼杵丹生  
島城ヲ攻ム柴田礼能(農)城  
外ニ出テ敵ヲ退  
ク背後カラ礼能ヲ  
槍ニテ貫ク

敵の先発隊は約二百名あまりであつたろう。彼らは我らの教会から城に通ずる真直ぐな街路に侵入して来た。その通りには、すでに家財も人(影)もまったく見受けられなかった。(人々は)他の(通りの)人たちとともに避難してしまつていた。

柴田<sup>(礼能)</sup>リイノは国主フランシスコの家臣で、豊後のヘルクレスと呼ばれていた。彼は日向における合戦、その他参加したあらゆる戦において、その礼節を弁えた行為によつてつねに名声を博していた。そのため薩摩の軍勢は、彼に対しては特別の憎しみを抱いていた。(柴田リイノ)は、己が息子と数名の家臣を従え、街路に出て敵に立ち向かった。彼は勇猛果敢な戦士であつたので、敵に損害を与え、(彼らを)後退せしめた。ところが敵勢のうちの幾人かが、その辺りの(民)家に隠れており、彼のちょうど背後にあたるところにいたが、彼はそれに気づかずだった。これらの敵が背後から(彼を)槍で貫き、矢を射かけ、彼およびその息子をその場で殺害してしまつた。敵はこの二人の首を斬りとると、その首を槍の穂先に突き刺し、城の麓に来て、「(汝らの)主将の首は、もうここに見られるとおり。おのおの方、降参されよ」と呼ばわつた。

## 一一 豐筑亂記

○大分県郷土史料集成  
戦記篇二

### 柴田長門入道討死之事

柴田紹庵ヲ案内者トシテ島津軍白浜・野村等白杵ニ寄ス

前六日白杵へ向ひし白濱周防守、野村備中守は、當國不案内の者なれば、柴田紹庵を案内者として白杵の城に押寄せ矢頃に控て鬨を吐と作る。城中にも鬨の聲を合せける。野村、白濱兩人は、足輕五十騎鐵炮を持たせ、城に向ひて矢ふくらを考へて、遠矢に一度に放ちかけて矢軍をぞしたりける。城中には先年南蠻國より宗麟公へ進上の大石火矢一挺取出し、玉藥を込め入れて寄手の陣所へ放ちかけたり。三國無双の大石火矢なれば、天地も震動して大地も動く計り也。大勢の中差矢行て、其玉に當り大勢死にけり。其玉に當りし者は、手足の指の頭上ならでは残らず、死骸は影もなし。寄手の陣一町斗り後へ大木の有けるに、飛び餘りの玉の當り、あやまたず打倒しければ、寄手の軍兵共是を見て、高名も不覺も事によりたるものなり。遠疎に取れや連引退き、難所をあてゝ控へたり。宗麟公は、石火矢にて敵の討れて騒ぎ色めくを御覽じて、御心地能く思召しける。田原紹忍を召されて、今度薩摩の惡黨の手引に、柴田紹庵先陣に向ひしと聞く。柴田長門入道禮能、同玄蕃丞が所存見及び候哉と仰せられければ、少しも野心を企て可申にては無御座候と言上して、聽て御前を退き、禮能に上意の趣是なりと語りければ、柴田入道父子紹忍に向ひて、君の御心底に我々を疑はせ給ふ事、無餘儀一覺へ候。併數代の御厚恩を蒙り奉り、如何成天罰にや、君に野心を

大友宗麟柴田禮能父子ノ所存ヲ案ズ

礼能父子疑ハレ  
シヲ恥ヂ城外ニ  
出テ戦フ

含め可<sub>レ</sub>申。殊に惡逆を企て申す者に、如何に親類迎も同心仕るべき哉と、誓言にて紹忍に挨拶して、此上には私共科なきの由は、後日の沙汰に可<sub>レ</sub>及迎、當座を立ち退き、親子恨み悲みて諸人に疑はれ、生きては詮なき事也。討死せんには如<sub>ク</sub>かじ迎、翌日朝夜の明くるを待ち兼て出立ち、大手の門を堅めし小佐井主膳佐に只今上意にて通り候、明けさせ給へ迎、門を開かせ敵陣近く歩ませ、間近く懸寄り如何に御陣へ可<sub>レ</sub>申事の候。大友宗麟公が内に、柴田長門入道禮能、同玄蕃丞と申す者にて候。餘の儀にては候はず、柴田紹庵に、對面仕らん爲めに罷出候。双方敵對の事に候得共、我々只二人の事に候得ば、何程の事歟<sub>カ</sub>候べき。爰を開かせ給へと云ひければ、當番に有り合ふ者共、此由を聞て、小勢なれば何程の事か可<sub>レ</sub>有とて、立合ふ者もなかりけり。良<sub>キ</sub>有て薩摩方より柴田殿への儀なれば、暫く待たせ給へとて、紹庵に其届け云ひければ、心由とや思ひけん、出合ひして當番の軍兵に云ひけるは、柴田殿は當陣に向はれけれ共、俄に風の心地と有て、當陣を引退がせ給ひ候迎、あいしらはねば力不<sub>レ</sub>及。敵陣の用心は稠くして、懸入つて打死も難<sub>シ</sub>成し、敵も出合はねば禮能又申しける、紹庵に對し不<sub>レ</sub>珍候得共、持參の物之候、送り申さんと思ひしが、對面仕らねば力不<sub>レ</sub>及、種子が島の鐵炮を持參仕り候物を。残り多き事ながら、是非なく、各に成り共見せ申さんと、大勢並居たるをため付けて放ちければ、過たず敵一人打倒す。子息玄蕃丞も父に腕<sub>ヲ</sub>れじと放つ。矢庭に敵二人討れければ、心得たりとて、當番の者共鐵炮指出し放しければ、痛は敷や禮能父子、矢庭にたゞ中を通されて、馬より落到けり。召具したる者共走り歸り、此由を告ければ、宗麟公に言上す。君聞召し、親類にも似ず禮能父子が所存成りと言ひて、御涙を流させ給ひけるとぞ聞

礼能父子戦死ス

へし。○下略

二三 阿南大藏書狀寫

○城内文書(城内氏歴世記)  
大分県史料二一

薩軍法花寺七堂ヲ燒ク

今度薩摩之惡黨亂入、諸佛神共ニ火をかけ、或ハ打崩かけ屋ふり候事、意恨無限存候、然る處ニ山之手ヲかけ候諸勢、法花寺七堂に火をかけ、入道聖之地藏燒候を、辻尾山ニすて置候ニ付、則光寺堂主へ申合、辻尾薬師一所ニ籠置遣候條、本山へ送り、宣く、被思付候ハ、可任御下知者也、

十一月十九日

阿南大藏(花押影)

辻間越後守殿

御宿所

二三 天正十六年參宮帳寫

○後藤作四郎文書  
大分県史料二五

○首略

天正十七年七月七日

速見郡大神里常樂寺

豊後國東之郡大神之里 常樂寺玄榮

まん三郎殿 たくミ殿

○中略

日出莊

日出莊

北浦辺朝見郷浜脇

天正十八年六月日(浜脇湯)  
、豊後北浦邊はまわきゆ(朝見郷)のあたり二人つれ

ゆきもと殿内かた

宗福寺

宗福寺與八郎殿

略○中

天正十八年七月廿日○同日  
条首略(辻間)

同はやみかうりつじまむら  
から嶋四郎衛門殿 同源七殿

速見郡辻間村  
木付安住寺  
山香郷

同山賀之郷めぐり藤三郎殿  
木付安住寺

略○中

北浦辺速見郡朝見郷

天正十九年五月十八日(朝見)  
、豊後北浦邊はやみの郡あさみの郷しきら村しゆ

神二郎三郎殿 溝口又右衛門殿二人

略○中

速見郡朝見郷浜脇

天正十九年六月廿六日(朝見郷)  
豊後速見郡はまわきしゆ六人つれ

佐藤喜衛門殿 安加野勘解由殿 新三郎殿

京しゆん 七郎衛門殿 左京助殿

○下略。速見郡關係ノミヲ摘出シ、他ハスベテ省略ス。

一四 大友吉統一字狀

○城内文書  
大分県史料一

〔端裏切封〕  
一〔墨引〕

統ノ一字ヲ遣ハ  
シシ統ト名乗ラ  
シム

一字之事、統滿遣之候、恐々謹言、

(天正十八年)

十一月卅日

辻間新次郎殿

(大友義統)  
吉 統

(花押)

一五 豊後國檢地目録案

○西寒多神社文書  
大分県史料二五

豊後國御檢地目録

一分米高三萬九千八百五十六石壹斗壹舛

國東郡

一分米高貳萬九千貳百七十八石八斗壹舛

速見郡

一分米高貳萬七千百三十六石七斗

海部郡

一分米高三萬三千八百五石貳舛

大野郡

一分米高貳萬四千十四石八斗九舛

直入郡

一分米高壹萬九千九百廿八石八斗五舛

玖珠郡

日出莊

大友吉統豊後國  
檢地目録ヲ増田  
盛長ニ調進ス

日出莊

一一四

一分米高貳萬貳千四百廿五石五斗四舛

日田郡

一分米高三萬八千三百四十石八斗九舛

大分郡

以上

右合廿三萬四千七百九十貳石壹斗

此外鹽高千三百廿八石壹斗貳舛

右米鹽之都合廿三萬六千廿石貳斗貳舛

右内三千九百四石六斗九舛、荒地在此、

天正十九年辛卯八月吉日

羽柴豐後侍從  
吉統

增田右衛門尉殿  
(長盛)

### 一六 早川長敏書狀寫

○城内文書(城内氏歴世記)  
大分県史料一

(端裏、改稿津島年譜)  
〔太閤様御役人ヨリ之書〕

一、二年早川主馬日出。拜領、同人之書ニ記ス、  
。庄一萬石

辻間村・日出村貳ヶ所之事、惣肝要申付之條、在々百姓等、背法度構惡行志之儀者、不及申、不似合百姓さほし(う)の者、見及聞出、可申上代官給人、致談合候(是)て、以來惡所之地も、上所ニ可仕立者也、

辻間・日出兩村  
惣肝煎ヲ申付ク  
似合ザル百姓作  
法ノ者申上グベシ

悪所ヲ上所ニ仕  
ルベシ

(文祿二年)  
九月八日

(早川長敏)  
(花押影)

辻間村 七藏

越後

○早川長敏ハ、『史料綜覧』ニハ、「長政」ニ作ル。〔ハ〕内ハ「改稿津島年譜」ニヨル。

二七 統京書狀(紙切)

○城内文書  
大分県史料一

(端裏切封)  
「(墨引)」

弓一張進入候、補書音斗に候、以上、

糧運送ニ協カス  
ルヲ謝ス

連々無音今更心外候、仍糧運送船之事、賀來伊賀入道申付候之處、預御入魂之由、申候、恐悅此事候、彌憑申候、時分ニ必從是可申入候、不限今度、向後別而申談度候、御同意所仰候、猶使僧可申述候、恐々謹言、

十一月十日

統京(花押)

辻間越後守殿參  
(統為)  
御宿所

日出莊



二六 吉弘貞重寄進狀寫

○城内文書(城内氏歷世記)  
大分県史料一一

津島宮ニ米三石  
ヲ寄進ス

奉寄進事

米三石 津島宮御本社 小宮共、

右者、主人存念之通、可相叶様寄進候、來十六日代參、是可爲氣念肝要候事、仍如件、

文祿四年己未二月吉日

吉弘貞重(花押影)

大神郷津島宮

大宮司

○「城内氏歷世記」ニ「大友臣吉弘貞重」トアリ。

二九 大友中庵吉統書狀寫

○城内文書  
大分県史料一一

今度速見郡安堵付而、林帶刀允差下處、(候)別而忠意馳走心懸之段、慥聞届、感悅無極候、何様向後無  
失念、可賀之候、爲存知候、恐々謹言、

九月十日

(大友吉統)  
中庵(花押影)

辻間七三殿

速見郡安堵ニツ  
キ馳走ヲ謝ス

三〇 豊後日出莊指出帳 一

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

○本帳ノ畝歩ト石高ヤ名寄人毎ノ合計・差引高・残高等ニ係  
数ノ合致シナイモノ多シ。マタ上・中・下ノ田品・畝歩・石  
高等ノ誤リ、下部計數ノ省略スルモノ等アリ。編者試算ニヨ  
ル數字ヲ傍注シ、又○印ヲ付シテ注記シ、又不審ノ所ニハ  
(マヽ)ヲ付シ参考ニ供セリ。

(外題)

「豊後日出莊指出帳 一」

(表紙表題)

|            |      |
|------------|------|
| 八本ノ内       | 慶長三年 |
| 速見郡内       |      |
| 日出庄御指帳     | (マヽ) |
| 七月廿四日      |      |
| 二ノ丸 青柳吉田二筆 |      |
| 堀半左衛門名々見   |      |

日出莊

一 田方分

仁王名

山むろ四反五畝

六石七斗五升

源十郎

井ノ下上壹反貳畝内

壹石八斗

同人

くゑ入壹畝十五フ貳斗二升五合

合八石五斗五升内

貳斗貳升五合

くゑ入

残カ  
ノ八石三斗貳升五合

毛付

一 畠方分

仁王名

中その上五畝

六斗五升

源十郎

あら平上五反廿歩内

六石五斗八升六合八勺

同人

當荒壹反廿フ 壹石三斗八升六合八勺

シタ上七畝拾歩内

九斗五升三合三勺

同人

當荒貳畝 貳斗六升

同下五畝内

四斗五升

同人

當荒貳畝 壹斗八升

山ノ内中三畝

當荒三斗三升

同人

中平中五反五畝内

六石五升

同人

當荒壹反八畝 壹石九斗八升

山そい中壹反

永荒壹石壹斗

同人

下貳反内二たん田畠

壹石八斗

同人

當荒貳畝

壹斗八升

寺ノ上  
下壹反

九斗

同人

上貳反内

貳石六斗

同人

當荒五畝

六斗五升

上八畝廿フくり畠

壹石壹斗貳升六合八勺

同人

上七畝田はた

九斗壹升

同人

下壹畝山をい

當荒九升

同人

上壹反壹畝貳步内むかいその

壹石四斗三升八合六勺

同人

つへ入四畝十五フ五斗八升四合五勺

明屋敷五畝十六フ

五斗五升三合

同人

屋敷四畝

四斗

同人

屋敷四畝

四斗

同人

屋敷五畝

五斗

同人

合貳拾六石八斗三升八合五勺内

壹石壹斗

永荒

五石五升六合八勺

當荒

五斗八升八合五勺(卷)

つへ入

五斗五升三合

明屋敷

壹石三斗

居屋敷

殘方  
ノ拾八石貳斗四升四合貳勺

毛付

一 田方分

米丸

上三畝畠をい

四斗五升

源十郎

上壹反三畝内林をい

壹石九斗五升

同人

當荒貳畝

三斗

同人

つへ入拾フ

五升

同人

上壹反三畝おさき

壹石九斗五升

同人

下壹畝かろその

壹斗壹升

同人

上貳畝内桑ノ木原

三斗

同人

つへ入十五フ

七升五合

同人

上壹反同

壹石五斗

同人

上三反八畝三反か田

五石七斗

同人

上五畝迎その

七斗五升

同人

中壹畝はしのもと

壹斗三升

同人

下五畝すまきうてん

五斗五升

同人

下四畝廿フ平きうつ

五斗一升三合

同人

|                |            |    |
|----------------|------------|----|
| 下三反三畝廿フ        | 三石七斗三合     | 同人 |
| 柳カト            |            |    |
| 中壹反五畝          | 壹石九斗五升     | 同人 |
| 竹原             |            |    |
| 中四畝十フ          | 五斗六升三合三勺   | 同人 |
| 同              |            |    |
| 下貳畝拾八フ         | 貳斗八升五合五勺   | 同人 |
| 同              |            |    |
| 下六反五畝六フ        | 七石壹斗七升一合六勺 | 同人 |
| 大田             |            |    |
| 下壹畝拾八フ         | 壹斗七升五合五勺   | 同人 |
| すまふてん          |            |    |
| 大田             |            |    |
| 下壹畝拾歩          | 壹斗四升六合七勺   | 同人 |
| 同              |            |    |
| 中壹反廿貳歩         | 壹石三斗九升五合   | 同人 |
| 同              |            |    |
| 上四畝廿四歩         | 塩入七斗貳升     | 同人 |
| せいけのまへ         |            |    |
| 追ノ田            |            |    |
| 下貳反廿四歩         | 貳石貳斗八升七合八勺 | 同人 |
| のた             |            |    |
| 下四反四歩内         | 四石一升三合     | 同人 |
| 當荒貳反           |            |    |
| 貳石             |            |    |
| 合三拾六石三斗一升四合四勺内 |            |    |
| 七斗貳升           |            |    |
| 貳石三斗           |            |    |
| 五斗七升五合         |            |    |
| 殘カ             |            |    |
| ノ三拾貳石七斗一升九合四勺  |            |    |
| 一 畠方分          | 米丸         |    |

日出莊

|           |            |     |
|-----------|------------|-----|
| 上五畝拾八フ    | 七斗貳升七合七勺   | 源十郎 |
| 年ノ柳       |            |     |
| 上貳畝       | 貳斗六升       | 同人  |
| 同         |            |     |
| 下三畝廿四歩    | 三斗四升貳合     | 同人  |
| 八かたう      |            |     |
| 下壹反九畝廿八フ内 | 壹石七斗九升四合   | 同人  |
| 同         |            |     |
| 永荒壹反五畝    | 壹石三斗五升     | 同人  |
| 同         |            |     |
| 下壹畝拾八フ    | 壹斗四升四合     | 同人  |
| 同         |            |     |
| 下拾六フ      | 四升八合       | 同人  |
| 同         |            |     |
| 下四畝六フ     | 當荒三斗七升八合   | 同人  |
| 同         |            |     |
| 下三畝       | 貳斗七升       | 同人  |
| 同         |            |     |
| 中壹畝       | 壹斗一升       | 同人  |
| さこ田ノ上     |            |     |
| めてノ木      |            |     |
| 上壹反貳畝拾八フ内 | 壹石六斗三升七合七勺 | 同人  |
| 當荒壹畝      |            |     |
| 壹斗三升      |            |     |
| 上六畝拾八フ    | 八斗五升七合七勺   | 同人  |
| ひの口       |            |     |
| 中はた       |            |     |
| 上三畝       | つへ入三斗九升    | 同人  |
| 向その       |            |     |
| 上三畝貳フ     | 三斗九升八合六勺   | 同人  |
| 同         |            |     |
| 上壹反壹畝拾二歩  | 壹石四斗八升九勺   | 同人  |
| 同         |            |     |
| 上壹反三畝廿六フ内 | 壹石八斗二合六勺   | 同人  |
| 當荒五畝      |            |     |
| 六斗五升      |            |     |

一二九

|                               |                         |     |
|-------------------------------|-------------------------|-----|
| 上 <small>同</small> 貳反拾六フ      | 貳石六斗六升九合                | 同人  |
| 下 <small>道木</small> 壹反壹畝      | 九斗九升                    | 同人  |
| 下 <small>同</small> 四畝         | 三斗六升                    | 同人  |
| 下 <small>同</small> 四畝         | 三斗六升                    | 同人  |
| 上 <small>外畠</small> 壹反        | つへ入壹石三斗                 | 同人  |
| 屋敷壹反                          | つへ入壹石                   | 同人  |
| 明屋敷八畝                         | 八斗                      | 同人  |
| 屋敷貳畝                          | 貳斗                      | 同人  |
| 合拾八石三斗貳升貳勺内                   |                         | 「   |
| 貳石六斗九升                        | つへ入                     |     |
| 壹石六斗九升 <small>(マ、)</small>    | 永荒                      |     |
| 壹石壹斗五升八合                      | 當荒                      |     |
| 八斗                            | 明屋敷                     |     |
| 貳斗                            | 居屋敷                     |     |
| <small>残カ</small> 拾貳石壹斗貳升貳合貳勺 | 毛付                      |     |
| 一 田方分                         |                         |     |
|                               | <small>(マ、)</small> 半百性 |     |
| 中 <small>七杜</small> 貳反壹畝十八フ   | 貳石八斗七合七勺                | 甚四郎 |
| 上 <small>榎木ノもと</small> 貳反壹畝   | 三石壹斗五升                  | 同人  |

|                              |                         |     |
|------------------------------|-------------------------|-----|
| 上 <small>同</small> 壹反九畝拾二フ   | つへ入貳石九斗一升               | 同人  |
| 上壹反壹畝                        | 壹石六斗五升                  | 同人  |
| 上 <small>きと口</small> 貳畝拾二步   | 三斗六升                    | 同人  |
| 上 <small>つかた</small> 壹反      | つへ入壹石五斗                 | 同人  |
| 中 <small>大内ノ</small> 九畝      | 壹石壹斗七升                  | 同人  |
| 下 <small>竹原</small> 壹畝       | 壹斗一升                    | 同人  |
| 中九畝拾八步                       | 壹石貳斗四升七合七勺              | 同人  |
| 下 <small>つ、井ノ尻</small> 四畝八勺  | 四斗貳升六合四勺                | 同人  |
| 合拾五石三斗三升一合八勺内                |                         | 「   |
| 四石四斗壹升                       | つへ入                     |     |
| <small>残カ</small> 拾石九斗貳升一合八勺 | 毛付                      |     |
| 一 畠方分                        |                         |     |
|                              | <small>(マ、)</small> 半百性 |     |
| 上 <small>山その</small> 五畝拾步    | つへ入六斗九升三合               | 甚四郎 |
| 上 <small>きと</small> 壹畝       | 壹斗三升                    | 同人  |
| 上 <small>同</small> 壹畝        | 壹斗三升                    | 同人  |
| 上 <small>林ノつめ</small> 壹畝六步   | 壹斗五升四合                  | 同人  |
| 上 <small>向その</small> 四畝      | 五斗貳升                    | 同人  |
| 上 <small>あなくほ</small> 壹反三畝内  | 壹石六斗九升                  | 同人  |

當荒貳畝廿フ 三斗四升六合八勺

明屋敷壹反 壹石

明屋敷三畝 三斗

合四石六斗一升七合内

五斗九升三合

三斗四升六合八勺

壹石三斗

残カ  
ノ貳石貳斗七升七合貳勺

一 田方分

藤後園

ふる尻  
下五反貳畝 五石七斗貳升

鳥い  
上貳畝拾フ 同 人 彦四郎

同  
上壹畝 同 人 彦四郎

道ノ下  
上壹反四畝廿八フ 同 人 彦四郎

たい  
上八畝 同 人 彦四郎

をさき  
上壹反六步内 同 人 彦四郎

つへ入五畝廿フ八斗五升

迎田  
上五畝貳步内 同 人 彦四郎

當荒三畝二步 四斗六升

日出莊

同  
上九畝 同 人 彦四郎

三反か田  
上壹反五畝 同 人 彦四郎

大内田  
中壹反壹畝廿步 同 人 彦四郎

ふる尻  
上壹反貳畝廿フ 同 人 彦四郎

同  
中壹反四畝 同 人 彦四郎

同  
中五畝廿フ 同 人 彦四郎

石代  
下壹石壹畝 同 人 彦四郎

ひノ口  
中壹反六畝拾步内 同 人 彦四郎

同  
中八步 同 人 彦四郎

の上  
下三反廿步 同 人 彦四郎

年ノ神  
上貳畝 同 人 彦四郎

合貳拾九石七斗一升六合八勺内〇二十八石三斗一升六合八勺トナル

六石四斗四升 同 人 彦四郎

四斗六升 同 人 彦四郎

残カ  
ノ貳拾貳石八斗一升六合八勺 同 人 彦四郎

一 畠方分 藤後園

ひの口  
上三反四步内 同 人 彦四郎

三石九斗一升七合

一三一

|          |             |    |                |          |    |
|----------|-------------|----|----------------|----------|----|
| 當荒貳畝     | 貳斗六升        | 同人 | 下廿四步           | つへ入七升貳合  | 同人 |
| 下三畝      | 貳斗七升        | 同人 | 下廿畝            | つへ入壹斗八升  | 同人 |
| 上八畝内     | 壹石四升        | 同人 | 中三畝            | つへ入三斗三升  | 同人 |
| 當荒三畝     | 三斗九升        | 同人 | 下壹反九畝拾二步内      | 壹石七斗九升六合 | 同人 |
| 中壹反七畝    | 壹石八斗七升      | 同人 | 下壹反七畝拾貳步内      | 壹石五斗九升六合 | 同人 |
| 上六畝      | つへ入七斗八升     | 同人 | 下六畝貳步内         | 五斗四升六合   | 同人 |
| 上壹反壹畝拾貳フ | 壹石四斗四升九勺    | 同人 | 下四反四畝内         | 壹斗八升     | 同人 |
| 中壹反壹畝拾フ  | 壹石貳斗四升三合    | 同人 | 當荒貳畝           | 三石九斗一升   | 同人 |
| 上貳畝廿四步   | 三斗三升四合六勺    | 同人 | 永荒四畝           | 三斗六升     | 同人 |
| 中八畝廿四步   | 九斗五升六合四勺    | 同人 | 當荒三畝           | 貳斗七升     | 同人 |
| 中四畝八フ    | 四斗六升五合八勺    | 同人 | 明屋敷五畝廿六步       | 五斗八升六合四勺 | 同人 |
| 中廿步      | 七升三合四勺      | 同人 | 屋敷四畝           | 四斗       | 同人 |
| 上四畝拾二步   | 五斗七升貳合      | 同人 | 合貳拾七石五斗貳升八合五勺内 | 永荒       | 同人 |
| 上九畝拾六步   | つへ入壹石貳斗三升九合 | 同人 | 壹石貳斗六升         | 永荒       | 同人 |
| 上壹反貳畝内   | 壹石五斗六升      | 同人 | 五石八斗六升一合       | 永荒       | 同人 |
| 上壹反三畝    | つへ入七畝九斗一升   | 同人 |                |          |    |
| 中六畝      | つへ入六斗六升     | 同人 |                |          |    |

貳石貳斗一升六合

五斗八升六合四勺

四斗

ノ拾七石三斗五合一勺  
残カ(二ノ誤カ)

一 田方分

妙喜庵

新田  
下貳反八畝拾四步

三石壹斗一升六合

同人

山むろ  
中貳反八畝

三石六斗四升

同人

たつ口  
下壹反内

壹石壹斗

同人

當荒五畝

五斗五升

同人

かへらけ土  
中壹反四畝拾四步

壹石八斗八升

同人

合九石七斗三升六合内

五斗五升

當荒

残カ  
ノ九石壹斗八升六合

一 畠方分

妙喜庵

毛付

たつ口  
下五畝

四斗五升

同人

同  
中三反壹畝内

三石四斗一升

同人

永荒壹畝

壹斗一升

同人

當荒(マ)

貳斗貳升

同人

日出莊

同  
中壹反

永荒壹石壹斗

同人

同  
下八反内

七石貳斗

同人

當荒八畝

七斗貳升

同人

同  
中六反内

七石貳斗

同人

當荒壹反七畝

壹石八斗七升

同人

同  
下五反五畝内

四石九斗五升

同人

永荒貳反五畝

貳石貳斗五升

同人

同  
下壹反八畝

壹石八斗

同人

同  
下壹反八畝

永荒壹石七斗四合

同人

同  
下六畝

永荒五斗四升六合

同人

同  
下貳畝内

壹斗八升

同人

永荒壹畝

九升

同人

狐塚  
下壹反四畝

永荒壹石貳斗六升

同人

平畠  
下壹反

永荒九斗

同人

同  
下壹反五畝拾フ

壹石三斗八升

同人

同  
下七畝

六斗三升

同人

同  
下四畝拾二步

三斗九升六合

同人

同  
下壹反九畝貳步

永荒壹石七斗一升六合

同人



|                                 |                              |    |
|---------------------------------|------------------------------|----|
| 庄郷置<br>上九畝廿七歩内                  | 壹石貳斗 <small>(マ、)</small>     | 同人 |
| 當荒五畝                            | 六斗五升                         | ┌  |
| 同<br>上壹反拾貳歩                     | 壹石三斗五升貳合                     | 同人 |
| 同<br>中壹反八畝四歩内                   | 壹石九斗九升四合                     | 同人 |
| 永荒三畝                            | 三斗三升                         |    |
| 同<br>上壹反三畝貳歩                    | 壹石六斗九升八合                     | 同人 |
| 同<br>上壹反九畝二歩内                   | 貳石四斗七升八合                     | 同人 |
| 狐塚<br>永荒九畝二歩                    | 壹石一斗七升三合 <small>(マ、)</small> | ┌  |
| 同<br>中壹畝拾歩                      | 壹斗四升六合 <small>(マ、)</small>   | 同人 |
| 同<br>中七畝                        | 七斗七升                         | 同人 |
| 同<br>下五畝拾七内                     | 四斗八升                         | 同人 |
| 永荒三畝                            | 貳斗七升                         |    |
| 同<br>中三反三畝内                     | 三石六斗三升                       | 同人 |
| 當荒三畝                            | 三斗三升                         | ┌  |
| 同<br>下壹反八畝                      | 永荒壹石六斗貳升                     | 同人 |
| 同<br>下壹反                        | 九斗                           | 同人 |
| 西 <small>西んたい</small><br>上七畝拾四歩 | 九斗七升                         | 同人 |
| に <small>にし</small><br>上五畝拾八歩   | 七斗貳升八合                       | 同人 |

|                                                    |        |     |
|----------------------------------------------------|--------|-----|
| ひ <small>ひかし</small><br>上四畝廿歩                      | 六斗六合   | 同人  |
| た <small>たつ口</small><br>下壹畝                        | 九升     | 同人  |
| 屋敷五畝拾八歩                                            | 五斗五升九合 | 同人  |
| 合五拾貳石五斗二升三合内 <small>(マ、)</small><br>○五拾二石二斗四升三合トナル |        |     |
| 拾三石六升九合                                            |        | 永荒  |
| 五石五斗九升                                             |        | 當荒  |
| 五斗五升 <small>(マ、)</small>                           |        | 居屋敷 |
| 残力<br>ノ三拾三石三斗一升五合 <small>(マ、)</small>              |        | 毛付  |
| 一 田方分                                              | 新百姓    | ┌   |
| 北ノ追<br>上壹反八畝内                                      | 貳石七斗   | 彌四郎 |
| 川成五歩                                               | 貳升五合   |     |
| 荒 <small>荒</small> 當壹畝                             | 壹斗五升   |     |
| 同<br>上六反三畝拾歩内                                      | 九石五斗   | 同人  |
| つへ八四反十フ六石五升                                        |        |     |
| した<br>上壹反三畝                                        | 壹石九斗五升 | 同人  |
| 平 <small>平きつ</small><br>中六畝拾貳歩                     | 八斗三升貳合 | 同人  |
| あら田<br>中八反貳畝                                       | 拾石六斗六升 | 同人  |
| 同<br>下五畝                                           | 五斗五升   | 同人  |

|                |       |            |     |
|----------------|-------|------------|-----|
| 下壹畝            | 同     | 壹斗壹升       | 同人  |
| 下拾歩            | 同     | 三升六合七勺     | 同人  |
| 下六歩            | 竹原    | 壹升九合貳勺     | 同人  |
| 下壹反拾歩          | 同     | 壹石壹斗三升六合七勺 | 同人  |
| 下壹反壹畝          | 同     | 壹石貳斗一升     | 同人  |
| 下三畝            | 同     | 三斗三升       | 同人  |
| 中四畝            | つ金井か尻 | 五斗四合       | 同人  |
| 合貳拾九石五斗三升八合六勺内 |       |            | 「   |
| 六石五升           |       | つへ入        | 同人  |
| 貳升五合           |       | 川成         | 同人  |
| 壹斗五升           |       | 當荒         | 同人  |
| ノ貳拾三石三斗一升三合六勺  | 残カ    | 毛付         | 同人  |
| 一 畠方分          |       | 新百姓        |     |
| 上三反三畝内         | い、備   | (四石二斗九升脱カ) | 彌四郎 |
| つへ入廿フ          |       | 八升六合八勺     | 「   |
| 上四反壹畝拾八歩       | 同     | 五石四斗七合七勺   | 同人  |
| 上九畝            | 山ぞい   | つへ入壹石壹斗七升  | 同人  |

日出莊

|               |     |           |     |
|---------------|-----|-----------|-----|
| 上壹反三畝         | 同   | つへ入壹石六斗九升 | 同人  |
| 上壹反壹畝         | ひかし | 壹石四斗三升    | 同人  |
| 下貳反七畝内        | のぞい | 貳石四斗三升    | 同人  |
| 下七畝拾フ         | はる  | 當荒五畝      | 「   |
| 下壹反四畝内        | 同   | 當荒六斗六升    | 同人  |
| 中三畝拾貳歩内       | 同   | 壹石貳斗六升    | 同人  |
| 當荒壹畝廿フ        |     | 四斗五升      | 同人  |
| 上六畝           | 林の爪 | 四斗三升四合    | 同人  |
| 上壹畝           | 年ノ神 | 七斗八升      | 同人  |
| 屋敷壹反三畝        |     | 壹斗三升      | 同人  |
| 合貳拾石九斗八升一合七勺内 |     | 壹石三斗      | 同人  |
| 四斗五升          |     |           | 同人  |
| 貳石九斗四升六合八勺    |     |           | 永荒  |
| 壹石貳斗九升二合      |     |           | つへ入 |
| 壹石三斗          |     |           | 當荒  |
| ノ拾四石九斗九升貳合九勺  | 残カ  |           | 居屋敷 |
|               |     |           | 毛付  |

一 田方分

かちやその 平四郎

山むろ 下七畝拾二歩

八斗一升四合

同人

かちやその 上八畝

壹石貳斗

同人

同 下四畝

四斗四升

同人

たしま 下七反三畝拾歩内

七石三斗三升三合三勺

同人

當荒三反四畝

三石八斗(マ)

毛付

合九石七斗八升七合三勺内

三石四斗

當荒

ノ六石三斗八升七合三勺

一 畠方分

かちやその 平四郎

南 上貳反貳畝廿一步

貳石九斗五升一合

同人

六反 上壹反内

壹石三斗

同人

當荒貳畝

貳斗六升

毛付

かちやその 下貳畝拾フ

貳斗壹升

同人

同 下壹反七畝内

壹石五斗三升

同人

永荒七畝

六斗三升

同人

明屋敷貳畝

貳斗

同人

屋敷三畝

三斗

同人

合六石四斗九升一合内

六斗三升

永荒

貳斗六升

當荒

貳斗

明屋敷

三斗

居屋敷

ノ五石壹斗一合

妙喜庵内 藤七郎

毛付

一 畠方分

むかいその 上貳反五畝廿二歩内

三石三斗四升五合

同人

かしま 下壹反七畝廿歩内

壹石五斗九升

同人

永荒六畝廿フ

六斗

永荒

合四石八斗四升五合内

○計算 合ハズ

永荒

六斗

永荒

貳斗六升

當荒

ノ三石九斗八升五合

一 田方分

原 孫三郎

毛付

かちやその 上九畝

壹石三斗五升

同人

同 上貳畝拾六フ

三斗八升

同人

いこのもと 上壹反廿フ

壹石三斗八升六合八勺

同人

(申カ)

合三石壹斗一升六合八勺内

一 畠方分

原 孫三郎

毛付

上四畝

五斗貳升

同人

中八畝廿貳フ

九斗六升三合六勺(マ、)

同人

中壹反七畝

壹石八斗七升

同人

上壹反九畝十四步

三石八斗三升

同人

下七畝

六斗三升

同人

下壹反内

九斗

同人

下貳畝

貳斗七升

同人

同

合八石八斗九升二合六勺内

同人

貳斗七升

毛付

ノ八石六斗貳升貳合六勺

西迎寺

一 田方分

七斗三升五合

同人

上四畝廿七步

壹石九斗五升(三ノ懸カ)

同人

上九畝内

七斗五升

同人

上壹反廿四步

壹石六斗貳升

同人

日出莊

上壹畝廿歩内

貳斗五升

同人

くへ入拾五フ

七升五合

上六畝

九斗

合五石四斗五升五合内

七斗五升

當荒

七升五合

つへ入

ノ四石六斗三升

毛付

上壹反三畝拾歩内

壹石七斗三合三勺(三升脱カ)

同人

上八畝

六斗五升

同人

同

下貳畝四歩

永荒壹斗九升貳合

同人

上九畝廿四歩

壹石貳斗七升四合

同人

上壹反四畝廿歩

壹石九斗六合八勺

同人

上貳反拾八歩内

貳石六斗七升七合八勺

同人

下五畝内

五斗貳升

同人

當荒三畝

四斗五升

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

一三七

|                                         |                           |     |
|-----------------------------------------|---------------------------|-----|
| 寺ノ上<br>下三畝                              | 貳斗七升                      | 同人  |
| 下三畝                                     | 貳斗七升                      | 同人  |
| 明屋敷四畝                                   | 四斗                        | 同人  |
| 屋敷四畝                                    | 四斗                        | 同人  |
| 合拾石五斗七升三合八勺内 <small>○計算<br/>合ハズ</small> | 四斗                        | 同人  |
| 壹斗九升貳合                                  | 永荒                        | 当荒  |
| 壹石四斗四升                                  | 明屋敷                       | 居屋敷 |
| 四斗                                      | 毛付                        | 毛付  |
| 四斗                                      | 毛付                        | 毛付  |
| ノ八石壹斗四升一合八勺                             | 源三郎                       | 源三郎 |
| 一 田方分                                   | 源三郎                       | 源三郎 |
| 平井か谷<br>下四畝                             | 四斗四升                      | 毛付  |
| 一 畠方分                                   | 源三郎                       | 毛付  |
| あなくほ<br>下貳畝                             | 永荒壹斗八升                    | 同人  |
| 同                                       | 貳斗七升                      | 同人  |
| 下三畝                                     | 六斗三升七合 <small>(マ)</small> | 同人  |
| 中五畝廿四步内                                 | 六斗三升七合 <small>(マ)</small> | 同人  |
| 下廿四步                                    | 七升三合四勺 <small>(マ)</small> | 同人  |
| 平井か谷<br>下六畝内                            | 五斗四升                      | 同人  |

|                           |                             |    |
|---------------------------|-----------------------------|----|
| く多入十フ                     | 三升                          | 同人 |
| 同<br>下三畝六フ                | 當荒貳斗八升八合                    | 同人 |
| 中五畝四步内                    | 五斗六升七合二勺 <small>(マ)</small> | 同人 |
| 當荒壹畝                      | 壹斗三升 <small>一</small>       | 同人 |
| 上壹反拾四步 <small>六反畝</small> | 壹石三斗六升八勺                    | 同人 |
| 上八畝 <small>かうさし</small>   | 壹石四升                        | 同人 |
| 上五畝内                      | 六斗五升                        | 同人 |
| 當荒壹畝                      | 壹斗三升                        | 同人 |
| 下壹反内 <small>岩の下</small>   | 九斗                          | 同人 |
| つへ入壹畝                     | 九升                          | 同人 |
| 同<br>下壹反内                 | 九斗                          | 同人 |
| 永荒四畝                      | 三斗六升                        | 同人 |
| ひの口<br>下八畝                | 七斗貳升                        | 同人 |
| 平井か谷<br>下五畝               | 四斗五升                        | 同人 |
| ゆはのもと<br>中三畝拾二步           | 三斗七升三合九勺                    | 同人 |
| かうさし<br>下四畝               | 三斗六升                        | 同人 |
| つじ<br>下廿四步                | 當荒八升七合 <small>(マ)</small>   | 同人 |
| 岩の下<br>下四畝                | 永荒三斗六升                      | 同人 |

|              |            |    |
|--------------|------------|----|
| 明屋敷三畝        | 三斗         | 同人 |
| 明屋敷壹畝        | 壹斗         | 同人 |
| 屋敷貳畝         | 貳斗         | 同人 |
| 合拾石貳斗八升三合九勺内 |            |    |
| 九斗           | 永荒         | 同人 |
| 壹斗九升三合四勺     | く多人        | 同人 |
| 六斗八升五合       | 當荒         | 同人 |
| 四斗           | 明屋敷        | 同人 |
| 貳斗           | 居屋敷        | 同人 |
| ノ七石九斗七升五合五勺  | 毛付         | 同人 |
| 一 田方分        |            |    |
| 下壹反三畝拾步      | 壹石四斗六升六合六勺 | 同人 |
| 中三畝廿步        | 四斗七升六合八勺   | 同人 |
| 合壹石九斗四升三合四勺  |            |    |
| 一 畠方分        | 神主六郎       | 毛付 |
| 上壹反壹畝拾フ      | 壹石四斗七升三合三勺 | 同人 |
| 上壹反八畝内       | 貳石三斗四升     | 同人 |

日出莊

|                              |            |    |
|------------------------------|------------|----|
| 當荒貳畝                         | 貳斗六升       | 同人 |
| 下五畝六步内                       | 四斗六升八合     | 同人 |
| 當荒三畝                         | 貳斗七升       | 同人 |
| 下三畝拾八步内                      | (三斗二升四合脱カ) | 同人 |
| 永荒壹畝                         | 九升         | 同人 |
| 上壹反九畝廿六步内                    | 貳石五斗五升七合   | 同人 |
| 當荒三畝                         | 三斗九升       | 同人 |
| 合七石壹斗六升五合三勺内                 | ○計算<br>合ハ  | 同人 |
| 九斗貳升                         |            |    |
| 九斗貳升                         |            |    |
| ノ六石壹斗五升五合三勺                  |            |    |
| 一 畠方分                        | 神主彌二郎      | 毛付 |
| 津流畠(頭注)「原滿ナレド津る畠トアルニ考ヘテ流トセリ」 |            |    |
| 中五畝廿六步                       | 六斗貳升三合貳勺   | 同人 |
| 上貳反                          | 貳石六斗       | 同人 |
| 下貳畝                          | 壹斗八升       | 同人 |
| 屋敷七畝                         | 七斗         | 同人 |
| 合四石壹斗三合貳勺内                   |            |    |
| 七斗                           |            |    |

ノ三石四斗三合貳勺

一 田方分

桑原 源二郎

毛付

下壹反たか原

壹石壹斗

同人

下三畝同

斗代ふん有 四斗三合四勺

同人

上四畝内つハミ

六斗

同人

つへ入壹畝

壹斗五升

同人

上八畝廿八步同

つへ入壹石三斗四升

同人

合三石四斗四升三合四勺内

壹石四斗九升

つへ入

ノ壹石九斗五升三合四勺

一 畠方分

桑原 源二郎

毛付

上貳反六畝廿貳步桑原

三石四斗五合四勺(マ)

同人

上四畝八步同

五斗五升四合四勺

同人

上壹反同

壹石三斗

同人

上壹反八畝拾步同

貳石三斗八升三合三勺

同人

下貳畝同

壹斗八升

同人

屋敷八畝

八斗

同人

合八石六斗貳升三合一勺内

八斗

ノ七石八斗貳升三合一勺

一 田方分

江後

居屋敷

毛付

下五反三畝九ノ坪

五石八斗三升

又三郎

中壹反三畝廿步所な

壹石七斗七升五合(七ノ誤カ)

同人

下七畝平まきつ

七斗七升

同人

下九畝拾四步同

壹石四升一合

同人

中壹反貳畝堀ノ後

壹石五斗六升

同人

中壹反壹畝六フ同

壹石四斗五升五合八勺

同人

下五步竹原

壹升八合(マ)

同人

下三畝同

三斗三升

同人

下壹反三畝(マ)

壹石三斗貳升

同人

上壹反貳畝内藤田

壹石八斗

マ、

大ツ田三畝

四斗五升

中七畝八步同

そは田九斗四升四合

同人

中九畝拾步同

大豆田壹石貳斗一升三合三勺(マ)

同人

合拾八石壹斗六升九合一勺内(マ) 一八石五升七合一勺トナリ計算合ハズ

壹石七斗七升七合(五ノ誤カ)

所なし

壹石六斗六升三合三勺(ア、)

大ツ田

九斗四升四合

そは田

ノ拾三石七斗八升四合八勺

毛付一

一 畠方分

江後

上七畝六歩中五七

九斗三升四合

又三郎

上貳畝同

當荒貳斗六升

同人

中六畝廿四歩同

七斗四升三合八勺

同人

上九畝拾八歩内一畠

壹石貳斗四升七合七勺

同人

當荒三畝

三斗九升

一

上四反四歩山ぞい

五石貳斗一升七合二勺

同人

上貳反壹畝拾六歩たい畠

貳石七斗九升九合

同人

下五畝ひのきこ

永荒四斗五升

同人

下七畝同

六斗三升

同人

下五畝同

永荒四斗五升

同人

一(追筆)下貳畝

壹斗八升

同人二

明屋敷九畝拾歩

九斗三升三合三勺

同人

日出荘

屋敷六畝

六斗

同人

合拾四石四斗四升五合内

壹石八升

永荒

六斗五升

當荒

九斗三升三合三勺

明屋敷

六斗

居屋敷

ノ拾壹石壹斗八升一合七勺

神主 赤山

毛付

一 田方分

一

中廿八歩二反田

壹斗貳升一合二勺

右近

中九畝廿八歩くし川

壹石貳斗九升一合

同人

上壹反三畝廿歩同

貳石五升

同人

中壹反九畝拾八歩二反田

貳石五斗四升七合八勺

同人

中壹反壹畝拾歩同

壹石四斗七升三合二勺

同人

上九畝坂見田

貳石四斗

同人

上九畝くし川

壹石三斗五升

同人

中廿五歩あふら田

壹石八合三勺(八升三合三勺カ)

同人

上四畝與七川

六斗

同人

上四畝田ふち

六斗

同人



上八畝内同 ひと田壹石貳斗 同人

當荒五畝 七斗五升

上貳反壹畝拾六步内門田 三石貳斗三升 同人

くゑ入貳畝十五フ三斗七升五合

川成壹畝壹步 壹斗五升五合

當荒六畝 九斗

上五畝四郎畬 當荒七斗五升 同人

上六畝二また 九斗 同人

上三反壹畝内おろかいた 四石六斗五升 同人

當荒五畝 七斗五升

上貳反四畝拾步追田 三石六斗五升 同人

上七畝同 壹石五升 同人

上五畝拾八步同 八斗四升 同人

上壹反貳畝拾四步七枝(社) 壹石八斗七升 同人

上八畝拾六步大内田 壹石貳斗八升 同人

上三畝マ、 四斗五升 同人

合三拾貳石四斗八升一合五勺内○計算 合ハズ

壹斗五升五合 川成

三石壹斗五升 當荒

三斗七升五合 つへ入

壹石貳斗 ひと田

ノ貳拾七石五斗三升一合五勺 毛付

一 畠方分 赤山

上七畝からすき園 九斗一升 右近

上壹反廿步ひかし 壹石三斗八升六合八勺 同人

上六反六畝同 八石五斗八升 同人

上三畝廿二步小島 四斗七升五合四勺(マ) 同人

上壹反三畝同 壹石六斗九升 同人

上貳反三畝拾四步迎その 三石五升六合(勺ノ誤カ) 同人

へり四畝十四步五斗八升六勺あふらてん

下三反内同 貳石七斗 同人

當荒貳畝 壹斗八升

下八畝内同 七斗貳升 同人

當荒三畝 貳斗七升 同人

下壹畝同 九斗 同人

上壹畝同 壹斗三升 同人

|                                  |                       |            |    |
|----------------------------------|-----------------------|------------|----|
| 上壹反八畝                            | 田 <small>た</small> かち | 貳石三斗四升     | 同人 |
| 上七畝拾七步                           | 同                     | 九斗八升三合四勺   | 同人 |
| 上壹反壹畝廿一步                         | 同                     | 壹石五斗二升六勺   | 同人 |
| 上壹反                              | 神 <small>か</small> その | 壹石三斗       | 同人 |
| 上七畝十五步                           | 同                     | 九斗七升四合八勺   | 同人 |
| 明屋敷三畝廿步                          |                       | 三斗六升六合六勺   | 同人 |
| 屋敷壹反貳畝四步                         |                       | 壹石貳斗一升三合二勺 | 同人 |
| 屋敷壹畝廿步                           |                       | 壹斗六升六合六勺   | 同人 |
| 屋敷三畝十八步                          |                       | 三斗六升九合三勺   | 同人 |
| 屋敷四畝                             |                       | 四斗         | 同人 |
| 屋敷五畝                             |                       | 五斗         | 同人 |
| 合貳拾九石八斗七升貳合七勺 <small>○計算</small> |                       |            |    |
| 五斗八升六勺                           |                       | へり         |    |
| 四斗五升                             |                       | 當荒         |    |
| 三斗六升六合六勺                         |                       | 明屋敷        |    |
| 貳石六斗四升九合一勺                       |                       | 居屋敷        |    |
| ノ貳拾五石八斗貳升六合四勺                    |                       | 毛付         |    |
| 一 田方分                            | ほり                    | 源内         |    |

|          |                                         |          |    |
|----------|-----------------------------------------|----------|----|
| 下壹反壹畝    | な <small>つ</small> こう                   | 壹石貳斗一升   | 同人 |
| 中七畝廿步    | し <small>ゆ</small> りてん                  | 壹石九升六合八勺 | 同人 |
| 中八畝      | 同                                       | 壹石四升     | 同人 |
| 下五畝      | す <small>ま</small> う <small>し</small> か | 五斗五升     | 同人 |
| 中壹反壹畝    | 竹原                                      | 壹石四斗三升   | 同人 |
| 中壹反七畝拾步  | 同                                       | 貳石貳斗五升三合 | 同人 |
| 下壹反四畝廿步  | 堀 <small>の</small> まへ                   | 壹石六斗一升三合 | 同人 |
| 中壹畝拾步    | 同                                       | 壹斗七升三合三勺 | 同人 |
| 下貳畝内     | 同                                       | 貳斗貳升     | 同人 |
| 下壹反七畝拾步内 | 同                                       | 七升五合七勺   | 同人 |
| 下壹反七畝拾步内 | 當荒                                      | 壹石九斗六合七勺 | 同人 |
| 下壹反五畝    | 小源郷                                     | 七升三合四勺   | 同人 |
| 下壹反壹畝    | 同                                       | 壹石五斗     | 同人 |
| 中壹反四畝    | 同                                       | 壹石壹斗     | 同人 |
| 下壹畝      | まい <small>か</small> り                   | 壹石六斗八升   | 同人 |
| 上壹反      | 天神免                                     | 壹斗壹升     | 同人 |
| 中壹畝拾步    | 同                                       | 壹石五斗     | 同人 |
| 中壹畝拾步    | 同                                       | 壹斗七升三合三勺 | 同人 |

合拾七石五斗五升六合一勺内 ○計算  
合ハズ

七升三合四勺

七升五合四勺

ノ拾七石四斗七合三勺

一 島方分

堀源内

上五畝拾歩 ほり

六斗九升三合

同人

中壹反廿四歩内 市口

當荒壹石壹斗八升七合五勺

同人

道成廿フ

七升三合四勺

同人

中九畝拾八歩 同

當荒壹石五升五合四勺

同人

上九畝 六反畠

壹石壹斗七升

同人

上四畝廿四歩内 ほり

六斗六合八勺

同人

當荒三畝

三斗九升

同人

下壹畝拾歩 同

壹斗貳升

同人

下三畝廿貳内 同

三斗三升六合

同人

道成廿歩

六升

同人

下六畝拾歩内 同

五斗七升六合

同人

道成廿歩

六升

同人

下六畝拾歩 同

五斗七升六合

同人

下貳畝廿歩 同

當荒貳斗四升

同人

上三畝 内畠

三斗九升

同人

上三畝六歩 内畠

四斗一升五合八勺

同人

上六畝 ほり

七斗八升

同人

下三畝 同

貳斗七升

同人

上五畝拾歩 同

六斗九升三合三勺

同人

上六畝廿八歩 同

九斗一合

同人

上四畝廿歩 同

六斗六合八勺

同人

上壹反貳畝内 同

壹石五斗六升

同人

當荒壹反

壹石三斗

同人

中九畝貳歩 同

九斗九升七合

同人

下壹反三畝拾五歩 同

壹石貳斗一升五合

同人

下八畝拾四歩内 同

七斗六升貳合

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

上四畝 同

五斗貳升

同人

下壹反壹畝拾歩内 同

壹石貳升

同人

道成壹石十歩 畝

壹斗貳升

同人

上六反廿八歩内 同

九斗一合貳勺

同人

|                           |                         |     |
|---------------------------|-------------------------|-----|
| 道成壹畝                      | 壹斗三升                    |     |
| 上壹反四畝廿二步 <small>同</small> | 壹石九斗一升五合四勺              | 同 人 |
| 道成壹畝七フ                    | 壹斗六升一合 <small>勺</small> |     |
| 中壹反壹畝拾歩 <small>同</small>  | 壹石貳斗四升六合七勺              | 同 人 |
| 道成壹畝廿フ                    | 壹斗八升三合四勺                |     |
| 永荒壹畝                      | 壹斗壹升                    |     |
| 中壹反七畝拾歩 <small>同</small>  | 壹石九斗六合七勺                | 同 人 |
| 中貳畝拾歩 <small>同</small>    | 貳斗五升六合七勺                | 同 人 |
| 上貳畝 坪なし                   | 貳斗六升                    | 同 人 |
| 上壹反四畝内 <small>同</small>   | 壹石八斗貳升                  | 同 人 |
| 當荒三畝                      | 三斗九升                    |     |
| 中五畝拾歩 <small>同</small>    | 五斗八升六合八勺                | 同 人 |
| 下五畝拾歩 <small>くぼ</small>   | 四斗八升                    | 同 人 |
| 下八畝廿歩 <small>同</small>    | 七斗八升                    | 同 人 |
| 上九畝拾六歩 <small>同</small>   | 壹石貳斗三升九合                | 同 人 |
| 上壹反貳畝廿四歩 <small>同</small> | 壹石六斗六升四合                | 同 人 |
| 屋敷六畝                      | 六斗                      | 同 人 |
| 屋敷五畝八歩                    | 五斗貳升六合四勺                | 同 人 |

日出莊

|                         |          |     |
|-------------------------|----------|-----|
| 屋敷四畝廿歩                  | 四斗六升六合六勺 | 同 人 |
| 屋敷六畝廿歩                  | 六斗六升六合六勺 | 同 人 |
| 合三拾貳石七合七勺内              |          |     |
| 壹斗壹升                    |          | 永荒  |
| 四石七斗五升九合五勺              |          | 當荒  |
| 七斗八升六合九勺                |          | 道成  |
| 貳斗六升                    |          | 坪なし |
| 貳石貳斗五升九合六勺              |          | 居屋敷 |
| ノ貳拾三石八斗三升一合七勺           |          | 毛付  |
| 一 田方分                   | 堀半左工門    |     |
| 下八畝 <small>新田</small>   | 八斗八升     | 同 人 |
| 下五畝 <small>同</small>    | 永荒五斗五升   | 同 人 |
| 中七畝内 <small>天神免</small> | 九斗一升     | 同 人 |
| 川成貳畝                    | 貳斗六升     | 同 人 |
| 中五畝内 <small>同</small>   | 六斗五升     | 同 人 |
| 川成壹畝                    | 壹斗三升     | 同 人 |
| 下拾歩 <small>かた向</small>  | 三升六合七勺   | 同 人 |
| 下拾歩 <small>青柳</small>   | 七斗三升六合六勺 | 同 人 |
| 中五畝廿歩内                  |          |     |

一四五

(前行上附箋)  
二ノ丸青柳御用かいに成竹林注古田八步分日出村帳指出  
之内、堀り半左五門名ニ見ル、「かいハかへノ方言ヲラシ」

永荒壹畝廿フ 貳斗一升六合六勺

塩入貳畝 貳斗六升

下貳畝拾歩 貳斗五升六合七勺

下六畝拾二歩堀ノ後 七斗二合九勺

道成壹畝廿二フ 壹斗八升九合九勺

下壹反四畝 壹石五斗四升

下四畝内 大ツ田四斗四升

永荒壹畝 壹斗一升

下三畝内 三斗三升

當荒拾五歩 五升五合

下四畝 四斗四升

中七畝 九斗一升

下壹畝 壹斗壹升

上壹畝廿歩 貳斗五升

下壹反三畝拾歩内 壹石四斗六升三合三勺

川成拾歩 三升三合三勺

下壹反貳畝 壹石三斗貳升

合拾壹石五斗貳升六合貳勺内

四斗貳升三合三勺

八斗七升六合六勺

五升五合

四斗四升 〇一部重  
複アルカ

壹斗八升九合九勺

ノ九石五斗四升一合四勺

一 畠方分

上五畝 東ほり

下貳畝廿二歩

上八畝廿八歩

下壹反貳畝貳歩

下五畝拾歩

中五畝拾八歩

中三畝六歩

中五畝拾歩

下壹反七畝六歩

上壹反六畝四歩

上六畝拾二歩

ほり 半左五門

六斗五升

貳斗四升六合

壹石壹斗六升八合

壹石八升六合

永荒四斗八升

永荒六斗壹升五合五勺

三斗五升一合六勺

當荒五斗八升六合七勺

永荒壹石五斗四升八合

貳石九升七合

八斗四升八合五勺

川成

永荒

當荒

大ツ田

道成

毛付

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

|                           |                           |   |   |
|---------------------------|---------------------------|---|---|
| 中 <small>同</small> 壹畝拾八步  | 壹斗七升五合五勺                  | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 壹畝六步   | 壹斗三升一合六勺                  | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 四畝拾步   | 三斗九升                      | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 貳畝拾步   | 貳斗五升六合七勺                  | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 貳畝     | 貳斗六升                      | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 五畝     | 永荒四斗五升                    | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 三畝廿步   | 三斗三升六合 <small>（マ）</small> | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 壹反     | 九斗                        | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 九畝拾步內  | 八斗四升                      | 同 | 人 |
| 當荒五畝                      | 四斗五升                      | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 八畝廿四步內 | 壹石壹斗四升四合                  | 同 | 人 |
| 當荒三畝                      | 三斗九升                      | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 九畝拾八步  | 壹石五升五合五勺                  | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 貳畝拾貳步  | 永荒貳斗六升三合九勺                | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 壹畝     | 壹斗壹升                      | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 八畝     | 七斗貳升                      | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 壹畝廿步   | 壹斗五升                      | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 壹畝     | 當荒壹斗三升                    | 同 | 人 |

日出莊

|                           |            |   |   |
|---------------------------|------------|---|---|
| 下 <small>同</small> 四畝     | へり三斗六升     | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 七畝拾四步  | 九斗七升五勺     | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 廿步     | 永荒八升六合八勺   | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 七畝六步   | 六斗四升八合     | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 三畝廿二步  | 當荒四斗八升五合四勺 | 同 | 人 |
| 中 <small>同</small> 三畝六步   | 當荒三斗五升一合六勺 | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 貳畝拾貳步  | 永荒三斗壹升一合九勺 | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 貳畝拾步   | 永荒三斗三合三勺   | 同 | 人 |
| 下 <small>同</small> 七畝廿四步  | 永荒七斗貳合     | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 四畝拾八步  | 五斗九升七合六勺   | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 七畝拾壹步內 | 九斗五升七合六勺   | 同 | 人 |
| 當荒三畝                      | 三斗九升       | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 壹畝     | 壹斗三升       | 同 | 人 |
| 上 <small>同</small> 壹畝     | 壹斗三升       | 同 | 人 |
| 屋敷貳畝拾二步                   | 貳斗三升九合九勺   | 同 | 人 |
| 明屋敷五畝拾八步                  | 五斗五升九合七勺   | 同 | 人 |
| 屋敷壹畝拾八步                   | 壹斗五升九合七勺   | 同 | 人 |
| 屋敷貳畝拾貳步                   | 貳斗三升九合九勺   | 同 | 人 |
| 合貳拾四石貳斗貳升四合四勺內            |            |   |   |

一四七

四石七斗六升一合四勺

三斗六升

貳石七斗八升三合七勺

五斗五升九合七勺

六斗三升九合五勺

ノ拾五石壹斗貳升壹勺

田方高

合貳百三拾三石三升六合四勺内

拾九石六斗四升

七斗九升五合四勺

六斗三合三勺

壹石七斗七升七合七勺

拾石八斗八升八合四勺

壹斗八升九合九勺

八斗七升六合六勺

七口三拾四石七斗七升一合三勺

ノ百九拾八石貳斗六升五合壹勺内

三石四斗七合三勺

壹石貳斗

永荒

へり

當荒

明屋敷

屋敷

毛付

つへ入

塩入

川成

所なし

當荒

道成

永荒

引立

毛付

大ツ田

ひゑ田

畠方高

合三百拾貳石三斗三升六合六勺内

貳拾五石五斗九升貳合四勺

八斗四升六勺

拾三石貳斗三升八合七勺

貳拾七石七斗九升七合八勺

貳斗六升

七斗八升六合九勺

六口合六拾八石五斗壹升六合四勺

ノ貳百四拾三石八斗貳升貳勺内

六石九斗九合

拾貳石三斗七合貳勺

田畠高

合五百四拾五石三斗七升三合内

百三石貳斗八升七合七勺

ノ四百四拾貳石八升五合三勺

以上

永荒

へり

當荒

つへ入

當荒

所なし

道成

引立

毛付

明屋敷

居屋敷

引立

毛付

以上

慶長三年

七月廿四日

辻間七藏〔花押〕

〔奥書〕  
一飯村隆棟寫

重野安居校

日出莊

三 豊後日出莊指出帳 二

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

〔外題〕  
「豊後日出莊指出帳 二」

〔表紙表題〕

八本ノ内 慶長三年

速見郡内

日出庄 御指出帳

二 七月廿四日



一 田方分 重宗

|                                |                              |    |
|--------------------------------|------------------------------|----|
| 下四反六畝廿八步内 <small>つゝ井か尻</small> | 四石六斗九升貳合                     | 三郎 |
| 永荒壹畝                           | 壹斗                           |    |
| 中七畝廿步 <small>同</small>         | 當荒九斗貳升                       | 同人 |
| 中壹反 <small>同</small>           | 當荒壹石貳斗                       | 同人 |
| 下四反七畝拾六步 <small>同</small>      | 四石七斗五升一合                     | 同人 |
| 下五畝 <small>同</small>           | 五斗                           | 同人 |
| 上壹反五畝廿六步 <small>成門尤</small>    | 貳石貳斗貳升                       | 同人 |
| 下拾步 <small>同</small>           | 永荒三升三合三勺                     | 同人 |
| 中貳畝拾四步 <small>同</small>        | 當荒貳斗九升六合                     | 同人 |
| 下三畝拾四步 <small>同</small>        | 三斗四升五合                       | 同人 |
| 下貳反三畝拾步内 <small>くりかわた</small>  | 貳石三斗三升三合                     | 同人 |
| 當荒六畝                           | 六斗                           |    |
| 下壹反四步 <small>同</small>         | 壹石一斗二合 <small>(升ノ誤カ)</small> | 同人 |
| 下三反廿六步 <small>同</small>        | 三石八升六合四勺                     | 同人 |
| 下四反八畝拾步内 <small>二反た</small>    | 四石八斗三升三合                     | 同人 |
| 當荒壹反五畝壹石五斗                     |                              |    |
| 下壹反廿步 <small>みねもと</small>      | 壹石六升六合六勺                     | 同人 |

|                              |                              |    |
|------------------------------|------------------------------|----|
| 下貳畝 <small>同</small>         | 貳斗                           | 同人 |
| 下壹反五畝 <small>同</small>       | 壹石五斗                         | 同人 |
| 下壹反七畝廿貳步内 <small>同</small>   | 壹石七斗七升三合                     | 同人 |
| 當荒壹反四畝                       | 壹石四斗                         |    |
| 下貳反四畝廿二步内 <small>同</small>   | 貳石四斗九升貳合 <small>(マ、)</small> | 同人 |
| 永荒壹反壹畝廿二步 <small>(追)</small> | 壹石壹斗九升貳合 <small>(マ、)</small> |    |
| 下三畝拾八步 <small>小松通</small>    | 永荒三斗四升七合 <small>(マ、)</small> | 同人 |
| 下壹畝拾步 <small>同</small>       | 永荒壹斗三升三合三勺                   | 同人 |
| 下貳反七畝廿五步 <small>つくね</small>  | 貳石七斗八升一合                     | 同人 |
| 下六畝廿九步 <small>高をのこし</small>  | 永荒六斗九升七合                     | 同人 |
| 下七畝 <small>同</small>         | 七斗                           | 同人 |
| 下四畝 <small>同</small>         | 永荒四斗                         | 同人 |
| 下貳反五畝内 <small>海はた</small>    | 貳石五斗                         | 同人 |
| 永荒 壹反                        | 壹石                           |    |
| 當荒 七畝                        | 七斗                           |    |
| 下貳畝 <small>同</small>         | 永荒貳斗                         | 同人 |
| 下貳反五畝内 <small>川はた</small>    | 貳石五斗                         | 同人 |
| 永荒八畝                         | 八斗                           |    |

當荒壹反貳畝 壹石貳升

下壹畝 こさつて 壹斗 同人

下壹畝拾五步 古道 壹斗五升 同人

中六畝 同 永荒七斗貳合 同人

下壹反廿八步 同 壹石九斗六合 升ノ誤カ 同人

中六畝 同 當荒七斗貳升 同人

下九畝四步 盛田九 永荒九斗壹升貳合 同人

下貳畝拾貳步 同 永荒貳斗四升 同人

下壹反貳畝 注ノ下 田嶋 壹石貳斗 同人

下廿步 同 六升六合六勺 同人

下七畝廿步 こふかい 七斗六升六合六勺 同人

下七畝 田嶋 七斗 同人

下六畝八步內 同 六斗貳升六合 同人

當荒三畝十五步 三斗五升 同人

合五拾石八斗八勺內 永荒 同人

六石七斗七升四合六勺 永荒 同人

八石八升六合 當荒 同人

ノ三拾五石九斗四升八合貳勺 残カ 毛付 同人

日出莊

一 畠方分

重宗

上壹反內 水け 壹石貳斗 三郎

當荒三畝 三斗六升 斗マ 同人

中壹畝拾貳步 壹畝三升六合 斗マ 同人

上壹反三畝廿六步 のはたけ 永荒壹石五斗七升八合 同人

上五畝廿二步 同 六斗八升八合 同人

中六畝二步 同 六斗六合 同人

上八畝廿步 同 壹石四斗 升ノ誤カ 同人

中壹反 同 壹石 同人

下壹反四畝廿步 同 壹石壹斗七升三合 同人

上壹反三畝廿步內 同 壹石六斗四升 同人

永荒九畝廿步 マ 壹石三斗貳升 同人

上壹反貳畝廿四步內 同 壹石五升三升六合 斗ノ誤カ 同人

當荒五畝 六斗 同人

下壹反三畝 同 壹石四升 同人

上壹反廿四步內 さつ畠 壹石三斗一升貳合 マ 同人

へり壹畝廿步 貳斗 同人

上壹畝廿步 同 貳斗 同人

|                             |   |                             |    |
|-----------------------------|---|-----------------------------|----|
| 上壹敵拾五步                      | 同 | 壹斗八升                        | 同人 |
| 上壹反貳敵廿四步内 <small>さつ</small> | 同 | 壹石五斗三升六合                    | 同人 |
| 當荒三敵                        |   | 三斗六升                        |    |
| 下九敵拾六步 <small>三角</small>    |   | 永荒七斗六升 <small>(マ)</small>   | 同人 |
| 下壹敵拾歩 <small>藩上</small>     |   | 永荒壹斗六合七勺                    | 同人 |
| 中三敵廿四歩 <small>同</small>     |   | 永荒三斗七升八合六勺                  | 同人 |
| 上三反内 <small>(みはけ)</small>   |   | 三石六斗                        | 同人 |
| 永荒貳反                        |   | 貳石四斗                        |    |
| 下五敵 <small>同</small>        |   | 永荒四斗                        | 同人 |
| 上壹反四敵 <small>林さき</small>    |   | 壹石六斗八升                      | 同人 |
| 上四敵廿歩 <small>同</small>      |   | 五斗六升                        | 同人 |
| 上五敵拾歩内 <small>内</small>     |   | 六斗四升                        | 同人 |
| 當荒四敵                        |   | 四斗八升                        |    |
| 下壹敵拾歩 <small>同</small>      |   | 當荒壹斗六合七勺                    | 同人 |
| 下壹反三敵六歩 <small>の</small>    |   | 永荒壹石五升八合 <small>(マ)</small> | 同人 |
| 上四敵拾歩 <small>同</small>      |   | 永荒五斗貳升                      | 同人 |
| 中三反八敵 <small>平</small>      |   | 三石八斗                        | 同人 |
| 上壹反七敵内 <small>同</small>     |   | 貳石四升                        | 同人 |

|                            |  |                             |    |
|----------------------------|--|-----------------------------|----|
| へり七敵                       |  | 八斗四升                        |    |
| 下壹反貳敵廿歩 <small>(マ)</small> |  | 壹石壹斗四升                      | 同人 |
| 下五敵拾歩 <small>同</small>     |  | 永荒四斗八升                      | 同人 |
| 上貳敵廿四歩 <small>同</small>    |  | 三斗六升貳合八勺                    | 同人 |
| 上壹敵五歩 <small>同</small>     |  | 壹斗五升                        | 同人 |
| 中八敵廿歩 <small>中</small>     |  | 當荒九斗五升三合                    | 同人 |
| 上九敵拾八歩 <small>同</small>    |  | 永荒壹石貳斗四升五合                  | 同人 |
| 上壹反拾貳歩 <small>同</small>    |  | 永荒壹石三斗五升一合                  | 同人 |
| 上四敵廿四歩 <small>か</small>    |  | 六斗貳升貳合                      | 同人 |
| 上貳反八敵拾歩 <small>同</small>   |  | 三石六斗八升六合                    | 同人 |
| 上壹反六敵内 <small>たはら</small>  |  | 貳石八升                        | 同人 |
| 永荒壹反五敵                     |  | 壹石九斗五升                      |    |
| 上七敵拾歩 <small>(マ)</small>   |  | 九斗五升三合                      | 同人 |
| 上五敵拾二歩内 <small>平</small>   |  | 六斗四升 <small>(マ)</small>     | 同人 |
| 當荒貳敵                       |  | 貳斗四升                        |    |
| 下貳敵廿歩 <small>同</small>     |  | 永荒貳斗壹升三合                    | 同人 |
| 下三敵 <small>同</small>       |  | 永荒貳斗七升                      | 同人 |
| 中貳敵六歩 <small>同</small>     |  | 當荒貳斗一升八合 <small>(マ)</small> | 同人 |

|                |   |            |    |
|----------------|---|------------|----|
| 中廿步            | 同 | 永荒六升六合     | 同人 |
| 中三畝            | 同 | 三斗         | 同人 |
| 下貳畝            | 同 | 永荒壹斗六升     | 同人 |
| 上九畝廿步          | 同 | 壹石貳斗五升六合八勺 | 同人 |
| 上貳畝廿步          | 同 | 三斗四升六合八勺   | 同人 |
| 下壹反壹畝六步        | 同 | 壹石八合       | 同人 |
| 上七畝廿四步         | 同 | 壹石四斗貳合     | 同人 |
| 上八畝廿六步         | 同 | 九斗八升七合七勺   | 同人 |
| 上九畝廿步          | 同 | 壹石壹斗五升     | 同人 |
| 上九畝拾八步内        | 同 | 壹石貳斗五升六合八勺 | 同人 |
| 當荒三畝           | 同 | 三斗九升       | 同人 |
| 上五畝拾貳步         | 同 | 七斗一合       | 同人 |
| 上五畝拾貳步         | 同 | いや付七斗一合    | 同人 |
| 明屋敷壹反拾八步       | 同 | 壹石五升九合七勺   | 同人 |
| 明屋敷三畝          | 同 | 三斗         | 同人 |
| 屋敷貳畝廿步         | 同 | 貳斗六升六合六勺   | 同人 |
| 屋敷六畝六步         | 同 | 六斗貳升       | 同人 |
| 合五拾七石六斗七升六合貳勺内 | 同 |            | 同人 |

日出莊

○計算  
合八文

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| 壹石四升                     | へり分 |
| 拾四石貳升六合三勺                | 永荒  |
| 三石七斗七合七勺                 | 當荒  |
| 七斗一合                     | いや付 |
| 壹石三斗五升九合七勺               | 明屋敷 |
| 八斗八升六合六勺                 | 居屋敷 |
| 残カ<br>ノ三拾五石九斗五升四合九勺      | 毛付  |
| 一 田方分                    |     |
| 山 <small>こ</small> 五畝廿七步 | 成行  |
| 下三畝                      | 同   |
| 下四畝                      | 同   |
| まい <small>かり</small>     | 同   |
| 竹 <small>か</small> 下     | 同   |
| 中貳畝廿五步内                  | 同   |
| 當荒壹畝十五步壹斗八升              | 同   |
| 川成壹畝                     | 同   |
| 下廿七步                     | 同   |
| 下拾步                      | 同   |
| 下貳畝廿步                    | 同   |
| 上五畝拾步                    | 同   |
| 下廿步                      | 同   |

一五三

|                          |   |                          |    |
|--------------------------|---|--------------------------|----|
| 下壹反七畝廿步                  | 同 | 壹石七斗六升六合六勺               | 同人 |
| 下三反壹畝拾貳步內                | 同 | 三石壹斗三升九合                 | 同人 |
| 當荒五畝                     |   | 五斗                       |    |
| 山 <sup>そい</sup> 下三反三畝廿四步 |   | 三石七斗一升一合 <sup>(マ)</sup>  | 同人 |
| く <sup>ほた</sup> 下壹反三畝廿三步 |   | 壹石三斗七升五合                 | 同人 |
| くり <sup>かもと</sup> 下壹反    |   | 壹石                       | 同人 |
| つ <sup>くね</sup> 下貳反九畝拾步  |   | 當荒貳石九斗三升三合三勺             | 同人 |
| な <sup>ご</sup> 下五反九畝六步內  |   | 五石九斗一升一合 <sup>(マ)</sup>  | 同人 |
| 川成五畝                     |   | 五斗                       |    |
| 當荒四反四畝六步四石四升二升           |   |                          |    |
| 寺 <sup>下</sup> 下壹反六畝四步內  |   | 壹石六斗一升三合                 | 同人 |
| 當荒六畝四步                   |   | 五斗一升三合 <sup>(六ノ誤カ)</sup> |    |
| し <sup>け</sup> 下下貳反貳畝廿步  |   | 當荒貳石貳斗六升六合六勺             | 同人 |
| 今 <sup>水</sup> 下三畝十五步    |   | 永荒三斗八升五合                 | 同人 |
| 同下四畝拾五步                  |   | 五斗五合 <sup>(マ)</sup>      | 同人 |
| 同下壹畝廿步                   |   | 壹斗八升三合                   | 同人 |
| 同下四畝拾四步                  |   | 四斗九升壹合                   | 同人 |
| 同下拾五步                    |   | 永荒六升三合 <sup>(マ)</sup>    | 同人 |

|                             |   |                        |    |
|-----------------------------|---|------------------------|----|
| 中三畝                         | 同 | 永荒三斗九升                 | 同人 |
| 下貳畝廿步                       | 同 | 貳斗九升三合                 | 同人 |
| 同下廿壹步                       |   | 七升六合六勺                 | 同人 |
| 今 <sup>水</sup> 下廿步          |   | 七升三合                   | 同人 |
| 同下十五步                       |   | 五升五合                   | 同人 |
| 同下拾五步                       |   | 五升五合                   | 同人 |
| の <sup>た</sup> 下壹反六畝        |   | 壹石六斗                   | 同人 |
| 同下壹反五畝                      |   | 壹石五斗                   | 同人 |
| 石 <sup>カ</sup> 取代中五畝拾步      |   | 六斗九升三合                 | 同人 |
| 大 <sup>内田</sup> 上壹反四畝十五步    |   | 貳石壹斗七升五合               | 同人 |
| 西 <sup>下</sup> 下壹畝拾步        |   | 大ツ田壹斗四升六合              | 同人 |
| ま <sup>いろ</sup> 下拾步         |   | 三斗六合六勺 <sup>(升カ)</sup> | 同人 |
| 合三拾五石四斗九升四合三勺內              |   |                        |    |
| 壹石貳斗三升四合六勺                  |   |                        |    |
| 六斗貳升                        |   |                        |    |
| 拾壹石九斗七升九合五勺                 |   |                        |    |
| 合斗四升六勺 <sup>(合カ)</sup>      |   |                        |    |
| 殘 <sup>カ</sup> 貳拾壹石五斗壹升四合貳勺 |   |                        |    |
| 毛付                          |   |                        |    |
| 大豆田                         |   |                        |    |
| 當荒                          |   |                        |    |
| 川成                          |   |                        |    |
| 永荒                          |   |                        |    |

一 島方分

成行

上七畝 迎備

九斗壹斗

又二郎

中八畝 同

八斗八升

同人

上八畝四步 同

壹石五升七合

同人

上壹反壹畝六步 片山

壹石四斗五升五合

同人

下三反貳畝八步内 同

貳石九斗四合

同人

當荒五畝

四斗五升

同人

下壹反四畝貳步内 同

壹石貳斗六升六合

同人

永荒六畝二步

五斗四升六合六勺

同人

中壹反三畝 まつは

當荒壹石四斗三升

同人

下壹反六步 ひら

九斗一升八合

同人

上六畝廿八步 同

九斗一合

同人

下八畝廿四步 同

七斗九升一合

同人

下六畝 同

五斗四升

同人

中七畝廿四步 さくらその

八斗五升七合

同人

上六畝拾八步 同

八斗五升八合

同人

下四畝廿四步 同

四斗三升貳合

同人

上八畝六步 おもて

壹石六升五合

同人

日出莊

上五畝拾八步 内畝

當荒七斗貳升七合

同人

下貳畝拾貳步 同

永荒貳斗壹升 (与九)

同人

上九畝 平畝

壹石壹斗七升

同人

下八畝内 出口

永荒七斗貳升

同人

當荒四畝

三斗六升

同人

中三畝廿貳步 同

四斗壹升六合 (与九)

同人

上貳畝 同

貳斗六升

同人

中廿四步 同

八升七合八勺

同人

中五畝六步内 同

五斗七升一合

同人

當荒一畝

壹斗一升

同人

上廿貳步 同

永荒九升五合四勺

同人

上貳畝廿步内 たいら

三斗四升六合八勺

同人

永荒壹畝廿フ

貳斗一升六合八勺

同人

下貳畝 同

永荒壹斗八升

同人

上貳畝拾步内 同

三斗三合

同人

永荒廿フ

八升六合三勺

同人

下七畝 同

永荒六斗三升

同人

上五畝拾貳步 同

七斗貳合

同人

一五五

|                         |                             |    |                                             |            |    |
|-------------------------|-----------------------------|----|---------------------------------------------|------------|----|
| 中壹畝                     | 永荒壹斗壹升                      | 同人 | 下七畝拾四步 <small>同</small>                     | 六斗七升貳合     | 同人 |
| 下三畝拾四步 <small>同</small> | 永荒三斗一升貳合                    | 同人 | 永荒四畝十四步四斗貳合                                 | 四斗八升       | 同人 |
| 中八畝拾三步 <small>同</small> | 永荒九斗貳升七合五勺                  | 同人 | 下五畝拾步 <small>同</small>                      | 四斗八升       | 同人 |
| 下六畝七步 <small>同</small>  | 永荒三畝七步 <small>同</small>     | 同人 | 下九畝 <small>同</small>                        | 永荒八斗壹升     | 同人 |
| 當荒壹畝                    | 九升                          | 同人 | 原 <small>下</small> 下六畝拾六步 <small>同</small>  | 五斗八升八合     | 同人 |
| 中七畝拾四步 <small>同</small> | 永荒八斗貳升五勺                    | 同人 | 今水 <small>下</small> 中三畝拾八步 <small>同</small> | 永荒三斗九升五合五勺 | 同人 |
| 中七畝廿步 <small>同</small>  | 八斗四升三合                      | 同人 | 下貳畝拾二步 <small>同</small>                     | 貳斗一升六合     | 同人 |
| 上壹畝十五步 <small>同</small> | 壹斗九升五合                      | 同人 | 下三畝 <small>同</small>                        | 貳斗七升       | 同人 |
| 上三畝拾步 <small>同</small>  | 永荒四斗貳升三合六勺 <small>同</small> | 同人 | 下壹畝 <small>同</small>                        | 九升         | 同人 |
| 中六畝 <small>同</small>    | 六斗六升                        | 同人 | 下貳畝拾步 <small>同</small>                      | 當荒貳斗壹升     | 同人 |
| 上六畝貳步 <small>同</small>  | 七斗九升五合四勺 <small>同</small>   | 同人 | 永荒拾步                                        | 三升         | 同人 |
| 上貳畝拾步 <small>同</small>  | 三斗三合六勺                      | 同人 | 上壹反貳畝 <small>同</small>                      | 壹石五斗六升     | 同人 |
| 下貳畝 <small>同</small>    | 壹斗八升                        | 同人 | 當荒壹畝                                        | 壹斗三升       | 同人 |
| 下九畝拾貳步 <small>同</small> | 八斗四升六合                      | 同人 | 中壹畝廿步 <small>同</small>                      | 壹斗八升三合四勺   | 同人 |
| 下四畝六步 <small>同</small>  | 永荒三斗七升八合                    | 同人 | 上三畝六步 <small>同</small>                      | 四斗壹升五合八勺   | 同人 |
| 下八畝 <small>同</small>    | 永荒七斗貳升                      | 同人 | 中三畝廿二步 <small>同</small>                     | 永荒四斗壹升六勺   | 同人 |
| 下三畝拾步 <small>同</small>  | 永荒三斗                        | 同人 | 下六畝 <small>同</small>                        | 五斗四升       | 同人 |
|                         |                             |    | 永荒三畝                                        | 貳斗七升       | 同人 |

|          |   |          |    |
|----------|---|----------|----|
| 下七畝廿歩内   | 同 | 六斗九升     | 同人 |
| 永荒四畝廿歩   |   | 四斗貳升     |    |
| 中貳反貳畝内   | 同 | 貳石四斗貳升   | 同人 |
| 永荒貳畝     |   | 貳斗貳升     |    |
| 當荒三畝     |   | 三斗三升     |    |
| 上貳反三畝六歩内 | 同 | 三石貳升貳勺   | 同人 |
| 永荒貳畝三歩   |   | 貳斗九升二合   |    |
| 當荒六畝     |   | 七斗八升     |    |
| 下壹畝      | 同 | 永荒九升     | 同人 |
| 下壹反      | 同 | 永荒九斗     | 同人 |
| 中九畝八歩    | 同 | 壹石壹升五合八勺 | 同人 |
| 上四畝      | 同 | 永荒五斗貳升   | 同人 |
| 下三畝      | 同 | 永荒貳斗七升   | 同人 |
| 下壹畝      | 同 | 永荒九升     | 同人 |
| 下貳畝      | 同 | 壹斗八升     | 同人 |
| 下貳畝      | 同 | 永荒壹斗八升   | 同人 |
| 下拾歩      | 同 | 三升       | 同人 |

日出 莊

|          |   |          |    |
|----------|---|----------|----|
| 中壹畝      | 同 | 壹斗壹升     | 同人 |
| 下貳反貳畝    | 同 | 永荒壹石九斗八升 | 同人 |
| 下八畝廿歩    | 同 | 永荒七斗八升   | 同人 |
| 中貳反      | 同 | 貳石貳斗     | 同人 |
| 下壹反三畝    | 同 | 永荒壹石壹斗七升 | 同人 |
| 下壹反      | 同 | 永荒九斗     | 同人 |
| 下廿歩      | 同 | 永荒六升     | 同人 |
| 下貳畝四歩    | 同 | 永荒壹斗九升貳合 | 同人 |
| 下四畝廿歩内   | 同 | 四斗貳升     | 同人 |
| 當荒貳畝廿フ   |   | 貳斗四升     |    |
| 中貳畝廿歩    | 同 | 當荒貳斗九升三合 | 同人 |
| 上六畝拾八歩   | 同 | 八斗六升五合   | 同人 |
| 中三畝拾歩    | 同 | 永荒三斗六升六合 | 同人 |
| 中八畝廿歩    | 同 | 九斗五升三合   | 同人 |
| 上壹反貳畝廿歩  | 同 | 壹石六斗四升六合 | 同人 |
| 明屋敷貳畝廿八歩 | 同 | 貳斗九升三合   | 同人 |
| 明屋敷壹畝    | 同 | 壹斗       | 同人 |
| 屋敷五畝八歩内  | 同 | 五斗貳升六合   | 同人 |



永荒貳畝

貳斗

屋敷壹畝廿六步

壹斗八升六合

同人

屋敷貳畝廿四步

貳斗七升九合

同人

屋敷壹畝拾八步

壹斗五升九合

同人

屋敷壹畝三步

壹斗壹升

同人

合六十石九斗八升五合壹勺内

○計算  
合ハズ

拾七石七斗七升五合八勺

永荒

五石壹斗五升

當荒

貳斗

荒屋敷

三斗九升三合

明屋敷

壹石六升

居屋敷

ノ三拾六石四斗六合三勺

二郎丸

毛付

一 田方分

壹石貳斗一升三合

藤十郎

後田  
下壹反壹畝四步

九斗三升三合

同人

つか井か尻  
下九畝拾步

六石九合

同人

大ミね田  
上四反貳畝廿八步

八斗九升貳合

同人

同  
下八畝廿八步

六斗

同人

同  
下六畝

中壹反貳畝内

壹石四斗四升

同人

當荒七畝

八斗四升

同人

同  
下壹反貳畝

壹石貳斗

同人

同  
中壹反九畝六步

貳石三斗四合

同人

同  
上三畝廿步

當荒五斗一升三合

同人

同  
下壹反貳畝内

壹石貳斗

同人

當荒四畝

四斗

同人

同  
下貳反壹畝廿六步

貳石壹斗三升五合

同人

同  
下七反九畝拾步

七石九斗三升三合

同人

同  
下三畝六步

三斗貳升

同人

同  
下七畝拾四步内

七斗四升

同人

大豆田貳畝

貳斗

同人

同  
下壹反壹畝拾步内

壹石壹斗三升三合

同人

元たその  
永荒三畝拾步

三斗三升三合

同人

片山  
下三畝

三斗

同人

同  
下九畝拾八步

九斗五升七合

同人

同  
下九畝拾步

五斗三升三合

同人

同  
下貳畝八步

貳斗四升八合八勺

同人

|                             |                          |    |
|-----------------------------|--------------------------|----|
| 小松 <sup>(追)</sup><br>上三畝廿八步 | 五斗三升 <sup>(九ノ誤カ)</sup>   | 同人 |
| 上壹反貳畝                       | 壹石八斗                     | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下四畝拾步                       | 永荒四斗七升六合七勺               | 同人 |
| 恒松                          |                          |    |
| 下貳反六畝内                      | 貳石八斗六升                   | 同人 |
| 永荒廿步                        | 七升三合四勺                   | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下廿步                         | 七升三合四勺                   | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下貳畝拾步                       | 貳斗五升六合 <sup>(マ)</sup>    | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下八畝廿貳步内                     | 八斗七升貳合 <sup>(マ)</sup>    | 同人 |
| 永荒貳畝拾步                      | 貳斗五升六合 <sup>(マ)</sup>    | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 上九畝                         | 壹石三斗五升                   | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下貳反八畝内 <sup>(マ)</sup>       | 貳石八斗                     | 同人 |
| 當荒七畝                        | 七斗                       | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下五畝十五步                      | 永荒五斗五升                   | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下壹反八畝内 <sup>(マ)</sup>       | 壹石八斗                     | 同人 |
| 永荒三畝                        | 三斗                       | 同人 |
| 山ノ下                         | 七斗五升                     | 同人 |
| 上五畝                         |                          |    |
| 同                           |                          |    |
| 下壹畝 <sup>(マ)</sup>          | 壹斗                       | 同人 |
| 同                           |                          |    |
| 下壹畝拾四步                      | 大豆田壹斗四升五合 <sup>(マ)</sup> | 同人 |
| 川はた                         |                          |    |

日出莊

|   |                                 |          |     |
|---|---------------------------------|----------|-----|
| 同 | 下三畝拾步                           | 三斗三升三合   | 同人  |
| 同 | 下壹反九畝拾八步                        | 壹石九斗五升八合 | 同人  |
| 同 | 下壹反貳畝                           | 壹石貳斗     | 同人  |
| 同 | 中壹反六畝拾八步 <sup>(九ノ誤カ)</sup>      | 貳石壹斗五升七合 | 同人  |
| 同 | 合五拾石六斗壹升四合四勺内 <sup>(九ノ誤カ)</sup> |          |     |
| 同 | 壹石九斗八升九合壹勺                      |          |     |
| 同 | 貳石四斗五升三合                        |          |     |
| 同 | 三斗四升五合                          |          |     |
| 同 | 四拾五石八斗貳升七合三勺                    |          |     |
| 同 | 一 畠方分                           | 二 郎丸     |     |
| 同 | 中壹反六畝三步内 <sup>(せんき)</sup>       | 壹石七斗七升八勺 | 藤十郎 |
| 同 | 當荒六畝                            | 六斗六升     |     |
| 同 | 上貳反壹畝拾步 <sup>(元のその)</sup>       | 貳石七斗七升三合 | 同人  |
| 同 | 上七畝                             | 九斗壹升     | 同人  |
| 同 | 上四畝                             | 五斗貳升     | 同人  |
| 同 | 上貳畝 <sup>(いての原)</sup>           | 永荒貳斗六升   | 同人  |
| 同 | 上五畝                             | 六斗五升     | 同人  |
| 同 | 上七畝 <sup>(まへ)</sup>             | 九斗壹升     | 同人  |

|          |     |          |   |        |   |          |   |
|----------|-----|----------|---|--------|---|----------|---|
| 下壹反壹畝    | 同   | 九斗九升     | 同 | 下五畝拾八步 | 同 | 五斗四合     | 同 |
| 上壹反廿步    | 内儲  | 壹石三斗九升七合 | 同 | 下壹畝    | 同 | 九升       | 同 |
| 下壹反      | まへ  | 九斗       | 同 | 下壹畝    | 同 | 九升       | 同 |
| 上壹反内     | 内儲  | 壹石三斗     | 同 | 下貳畝内   | 同 | 壹斗八升     | 同 |
|          |     | 六斗五升     | 同 | 永荒壹畝   |   | 九升       | 同 |
|          |     | 壹石壹斗七升八合 | 同 | 下四畝内   | 同 | 三斗六升     | 同 |
| 上九畝貳步    | 同   | 同        | 同 | 永荒貳畝   |   | 壹斗八升     | 同 |
| 上七畝廿八步   | 同   | 同        | 同 | 下拾步    | 同 | 三升       | 同 |
| 下三畝廿貳步   | 同   | 三斗三升六合   | 同 | 下廿八步   | 同 | 八升四合     | 同 |
| 上壹反三畝拾四步 | ひかじ | 壹石七斗五升三合 | 同 | 中貳畝拾步  | 同 | 貳斗五升六合七勺 | 同 |
| 上五畝      | 同   | 六斗五升     | 同 | 下廿步    | 同 | 六升       | 同 |
| 上壹反      | 同   | 壹石三斗     | 同 | 下貳畝内   | 同 | 壹斗八升     | 同 |
| 上壹反貳畝内   | 同   | 壹石五斗六升   | 同 | 永荒壹畝   |   | 九升       | 同 |
|          |     | 五斗貳升     | 同 | 下壹反八畝内 | 同 | 壹石六斗貳升   | 同 |
| 上壹反三畝六步  | 同   | 壹石七斗一升五合 | 同 | へり九畝   |   | 八斗壹升     | 同 |
| 上壹反四畝四步内 | 同   | 壹石八斗三升六合 | 同 | 永荒五畝   |   | 四斗五升     | 同 |
|          |     | 七斗八升     | 同 | 中壹畝廿六步 | 同 | 貳斗七合     | 同 |
| 上壹反壹畝六步  | 同   | 壹石四斗五升四合 | 同 | 下壹反    | 同 | 永荒九斗     | 同 |
| 中壹反壹畝六步  | 同   | 壹石貳斗貳升八合 | 同 |        |   |          |   |

|                              |   |        |   |
|------------------------------|---|--------|---|
| 上 <small>山ノ下</small> 壹反八畝廿步  | 同 | 上三畝    | 同 |
| 上壹反七畝廿貳步                     | 同 | 上五畝    | 同 |
| 上壹畝廿步                        | 同 | 上三畝廿步  | 同 |
| 上四畝                          | 同 | 上貳畝廿步  | 同 |
| 中九反八步 <small>松かはな</small> 内  | 同 | 上四畝廿步  | 同 |
| 當荒六畝                         | 同 | 中五畝廿步  | 同 |
| 中貳反                          | 同 | 中五畝廿步  | 同 |
| 屋敷三畝廿步                       | 同 | 上五畝拾步  | 同 |
| 屋敷貳畝                         | 同 | 上五畝拾步  | 同 |
| 屋敷壹畝                         | 同 | 屋敷三畝   | 同 |
| 屋敷三畝                         | 同 | 屋敷三畝   | 同 |
| 下壹畝拾八步 <small>こさいてん五</small> | 同 | 下壹畝拾八步 | 同 |
| 中六畝                          | 同 | 中六畝    | 同 |
| 上四畝廿步                        | 同 | 上四畝廿步  | 同 |
| 下壹反八畝内                       | 同 | 下壹反八畝内 | 同 |
| 永荒壹反                         | 同 | 永荒壹反   | 同 |
| 下貳畝廿步                        | 同 | 下貳畝廿步  | 同 |
| 上壹反八畝内                       | 同 | 上壹反八畝内 | 同 |
| 永荒八畝                         | 同 | 永荒八畝   | 同 |
| 日出莊                          | 同 | 日出莊    | 同 |

|                                          |   |                |   |
|------------------------------------------|---|----------------|---|
| 上三畝                                      | 同 | 上三畝            | 同 |
| 上五畝                                      | 同 | 上五畝            | 同 |
| 上三畝廿步                                    | 同 | 上三畝廿步          | 同 |
| 上貳畝廿步                                    | 同 | 上貳畝廿步          | 同 |
| 上四畝廿步                                    | 同 | 上四畝廿步          | 同 |
| 中五畝廿步                                    | 同 | 中五畝廿步          | 同 |
| 上五畝拾步                                    | 同 | 上五畝拾步          | 同 |
| 明屋敷五畝拾步                                  | 同 | 明屋敷五畝拾步        | 同 |
| 屋敷三畝                                     | 同 | 屋敷三畝           | 同 |
| 合五拾七石四斗一升七合四勺内 <small>○升以下計 算合ハズ</small> | 同 | 合五拾七石四斗一升七合四勺内 | 同 |
| 五石九斗四升三合                                 | 同 | 五石九斗四升三合       | 同 |
| 四石貳斗五升八合                                 | 同 | 四石貳斗五升八合       | 同 |
| 八斗壹升                                     | 同 | 八斗壹升           | 同 |
| 五斗三升三合三勺                                 | 同 | 五斗三升三合三勺       | 同 |
| 壹石貳斗六升六合六勺                               | 同 | 壹石貳斗六升六合六勺     | 同 |
| 夕四拾四石六斗六合五步                              | 同 | 夕四拾四石六斗六合五步    | 同 |
| 一 田方分                                    | 同 | 一 田方分          | 同 |
| 下貳反八畝内                                   | 同 | 下貳反八畝内         | 同 |
| 川成貳畝                                     | 同 | 川成貳畝           | 同 |
| 貳斗                                       | 同 | 貳斗             | 同 |
| 成藤                                       | 同 | 成藤             | 同 |
| 源四郎                                      | 同 | 源四郎            | 同 |
| 毛付                                       | 同 | 毛付             | 同 |
| 永荒                                       | 同 | 永荒             | 同 |
| 當荒                                       | 同 | 當荒             | 同 |
| へり分                                      | 同 | へり分            | 同 |
| 明屋敷                                      | 同 | 明屋敷            | 同 |
| 居屋敷                                      | 同 | 居屋敷            | 同 |

中貳反五畝内 同  
三石 同人

川成貳畝 貳斗四升

下五畝拾歩内 同  
五斗三升三合三勺 同人

川成壹畝拾歩 壹斗三升三合三勺

下七畝拾歩内 同  
七斗三升三合三勺 同人

永荒壹畝 壹斗

當荒壹畝 壹斗

成田田 同  
下貳反八歩内 貳石貳斗四合

川成壹畝 壹斗

桑原 同  
下三反九畝四歩 當荒三石九斗一升貳合

下壹反七畝一歩内 同  
當荒壹石七斗三合 同人

永荒六畝 六斗

つちやね 同  
下貳反九畝廿八歩内 貳石九斗九升 同人

當荒貳反 貳石

永荒三畝 三斗

こふかた 同  
下壹反四畝廿歩 壹石六斗一升三合七勺 同人

同 同  
下八畝 八斗八升 同人

同 同  
下七畝拾二歩 八斗一升三合九勺 同人

同 同  
下壹反内 壹石壹斗 同人

永荒四畝 四斗四升

同 同  
下九畝 九斗九升

同 同  
下四畝内 四斗四升

永荒貳畝廿フ 貳斗九升三合三勺

のた 同  
下壹反七畝 永荒壹石七斗

同 同  
下壹反八畝拾歩 永荒壹石八斗三升三合三勺

同 同  
下三反貳畝 三石貳斗

同 同  
下三畝廿歩 三斗六升六勺

同 同  
下壹反五畝 永荒壹石五斗

まてん 同  
下五畝拾八歩 六斗一升五合

大内田 同  
上壹反五畝拾五歩 貳石三斗貳升五合

同 同  
合三拾五石七升三合壹勺内 合〇計算

六石七斗六升六合六勺

六斗七升三合三勺

七石壹斗一升五合

貳拾石五斗壹斗八合貳勺

一 畠方分 成藤

石はし 同  
中五畝廿五歩 六斗三升八合

田はた 同  
上三畝拾四歩 七斗五升八勺

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

永荒

川成

當荒

毛付

源次郎

同人

同人

|                          |          |    |
|--------------------------|----------|----|
| 上 <small>同</small> 壹畝拾歩  | 壹斗七升三合六勺 | 同人 |
| 上 <small>そのはた</small> 五畝 | 六斗五升     | 同人 |
| 下六畝廿歩 <small>かしら</small> | 永荒六斗     | 同人 |
| 下五畝六歩 <small>同</small>   | 四斗六升八合   | 同人 |
| 當荒壹畝                     | 九升       | 同  |
| 上三反七畝 <small>同</small> 内 | 四石八斗壹升   | 同人 |
| 當荒八畝                     | 壹石四升     | 同人 |
| 下五反六歩 <small>同</small> 内 | 四石五斗一升八合 | 同人 |
| 永荒壹反五畝                   | 壹石三斗五升   | 同人 |
| 當荒壹反貳畝                   | 壹石八升     | 同人 |
| 下四反 <small>天神免</small> 内 | 三石六斗     | 同人 |
| 當荒六畝                     | 五斗四升     | 同人 |
| 下四畝廿八歩 <small>同</small>  | 永荒四斗四升四合 | 同人 |
| 下壹畝貳歩 <small>同</small>   | 永荒九升六合   | 同人 |
| 下貳畝廿五歩 <small>同</small>  | 貳斗五升五合   | 同人 |
| 下壹畝廿六歩 <small>同</small>  | 壹斗六升八合   | 同人 |
| 下壹畝貳歩 <small>同</small>   | 永荒九升六合   | 同人 |
| 下貳畝 <small>左大郎</small>   | 永荒壹斗八升   | 同人 |
| 下八畝 <small>同</small>     | 永荒七斗貳升   | 同人 |

日出莊

|                                      |          |     |
|--------------------------------------|----------|-----|
| 下九畝拾歩 <small>同</small>               | 永荒八斗四升   | 同人  |
| 下 <small>同</small> 貳畝                | 永荒壹斗八升   | 同人  |
| 中三反九畝八歩 <small>田原</small> 内          | 四石三斗一升四合 | 同人  |
| 當荒四畝                                 | 四斗四升     | 同人  |
| 下五畝貳歩 <small>同</small>               | 四斗五升六合   | 同人  |
| 上 <small>同</small> 貳反壹畝拾歩内           | 貳石七斗七升三合 | 同人  |
| 當荒三畝                                 | 三斗九升     | 同人  |
| 屋敷五畝四歩                               | 永荒五斗六升三合 | 同人  |
| 屋敷三畝                                 | 三斗       | 同人  |
| 合貳拾七石五斗四升三合四勺内 <small>(九ノ誤カ)</small> |          | 永荒  |
| 五石一升九合                               |          | 當荒  |
| 三石五斗八升                               |          | 居屋敷 |
| 三斗                                   |          | 毛付  |
| 牙拾八石六斗四升四合四勺                         |          |     |
| 一 田方分                                | 孫七郎      |     |
| 上 <small>おみねた</small> 壹畝             | 壹斗四升     | 同人  |
| 上 <small>同</small> 壹畝                | 壹斗四升     | 同人  |
| 下廿歩 <small>同</small>                 | 永荒六升六合六勺 | 同人  |
| 下廿歩 <small>同</small>                 | 永荒六升六合六勺 | 同人  |

|   |                                    |   |        |   |   |
|---|------------------------------------|---|--------|---|---|
| 同 | 下壹畝                                | 同 | 壹斗     | 同 | 同 |
| 同 | 下五畝内 <small>犬かはやま</small>          | 同 | 五斗     | 同 | 同 |
|   | 當荒貳畝                               | 同 | 貳斗     | 同 | 同 |
|   | 鹽入貳畝                               | 同 | 貳斗     | 同 | 同 |
|   | 中貳反壹畝内 <small>しろ水</small>          | 同 | 貳石五斗貳升 | 同 | 同 |
|   | 當荒八畝                               | 同 | 九斗六升   | 同 | 同 |
|   | 合三石五斗三升三合三勺内 <small>(二ノ誤カ)</small> |   |        |   |   |
|   | 壹斗三升三合三勺                           | 永 | 荒      |   |   |
|   | 貳斗                                 | 塩 | 入      |   |   |
|   | 壹石壹斗六升                             | 當 | 荒      |   |   |
|   | 牙貳石四升                              | 毛 | 付      |   |   |
|   | 一 畠方分                              |   |        |   |   |
|   | 尾 <small>みね</small> 三畝             | 孫 | 七郎     |   |   |
|   | 下三畝                                | 同 | 同      |   |   |
|   | 下五畝                                | 同 | 同      |   |   |
|   | 下七畝                                | 同 | 同      |   |   |
|   | 中五畝六步                              | 同 | 同      |   |   |
|   | 中壹反四畝内                             | 同 | 同      |   |   |
|   | 永荒七畝                               | 同 | 同      |   |   |
|   | 中三反拾八步                             | 同 | 同      |   |   |

|   |                           |   |    |   |   |
|---|---------------------------|---|----|---|---|
| 同 | 上壹反四畝廿二步内                 | 當 | 荒  | 同 | 同 |
|   | 永荒五畝                      | 同 | 同  |   |   |
|   | 上九畝拾八步内                   | 同 | 同  |   |   |
|   | 當荒拾八步                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 中七畝拾步                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 中壹畝廿步                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 中壹畝拾步                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 下壹畝廿步 <small>みち川</small>  | 同 | 同  |   |   |
|   | 上五畝                       | 坪 | なし |   |   |
|   | 下壹反貳畝八步 <small>原カ</small> | 同 | 同  |   |   |
|   | 下壹反三畝廿步 <small>大分</small> | 同 | 同  |   |   |
|   | 下壹反貳畝                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 上壹反四畝廿步                   | 同 | 同  |   |   |
|   | 下六畝廿步                     | 同 | 同  |   |   |
|   | 中壹反九畝内                    | 同 | 同  |   |   |
|   | 下壹畝                       | 同 | 同  |   |   |
|   | 中九畝拾八步                    | 同 | 同  |   |   |

|                            |                             |    |
|----------------------------|-----------------------------|----|
| 上四畝                        | 永荒四斗四升                      | 同人 |
| 下畝拾歩                       | 永荒壹斗貳升                      | 同人 |
| 中貳畝                        | 永荒貳斗貳升                      | 同人 |
| 下九畝拾歩                      | 永荒八斗四升                      | 同人 |
| 上壹反貳畝拾歩                    | 永荒壹石六斗六合 <small>(マ)</small> | 同人 |
| 下四畝八歩                      | 永荒三斗八升六合 <small>(マ)</small> | 同人 |
| 上七畝拾歩                      | 永荒九斗五升三合                    | 同人 |
| 下壹反                        | 永荒九斗                        | 同人 |
| 中貳反五畝廿四歩内                  | 貳石八斗四升                      | 同人 |
| 永荒貳反                       | 貳石貳斗                        | 同人 |
| 屋敷貳畝廿歩                     | 貳斗六升六合                      | 同人 |
| 合貳十九石九斗貳升壹合内               |                             |    |
| 拾六石三斗五合 <small>(マ)</small> | 永荒                          | 永荒 |
| 六斗五升                       | 坪なし                         |    |
| 四石九斗八升六合                   | 當荒                          |    |
| 貳斗六升六合                     | 居屋敷                         |    |
| 牙七石七斗壹升四合                  | 毛付                          |    |
| 一 田方分                      | 宗識                          |    |
| 下八畝 <small>こぶかた</small>    | 八斗八升                        | 毛付 |

日出莊

|                                 |                             |    |
|---------------------------------|-----------------------------|----|
| 一 畠方分                           | 宗しき                         |    |
| 上五畝拾歩                           | 六斗九升三合三勺                    | 同人 |
| 上三畝                             | 三斗九升                        | 同人 |
| 下貳畝                             | 壹斗八升                        | 同人 |
| 下壹反壹畝廿一步                        | 壹石五升三合                      | 同人 |
| 屋敷貳畝四歩                          | 貳斗壹升三合貳勺 <small>(マ)</small> | 同人 |
| 合貳石五斗貳升九合五勺内                    |                             |    |
| 貳斗一升三合三勺 <small>(マ)</small>     | 居屋敷                         |    |
| 牙貳石三斗壹升 <small>(六合勺腕カ)</small>  | 毛付                          |    |
| 一 田方分                           | 上林源三郎                       |    |
| 竹ノ尻                             |                             |    |
| 下壹反四畝廿八歩内                       | 壹石六斗四升貳合                    | 同人 |
| 當荒三畝廿フ                          | 四斗三合四勺 <small>(マ)</small>   |    |
| 下六畝拾八歩                          | 七斗貳升五合五勺                    | 同人 |
| 合貳石三斗六升七合五勺内                    |                             |    |
| 四斗三合三勺 <small>(マ)</small>       | 當荒                          |    |
| 牙壹石九斗六升四合 <small>(二勺腕カ)</small> | 毛付                          |    |
| 一 畠方分                           | 上林源三郎                       |    |
| 上壹反壹畝八歩                         | 當荒壹石四斗六升四合                  | 同人 |

一六五



上貳反八畝

三石六斗四升

同人

上三畝内

三斗九升

同人

當荒壹畝

壹斗三升

同人

上七畝廿四步内

壹石一升四合

同人

當荒壹畝拾步

壹斗七升三合三勺

同人

下貳反五畝

六石四斗八升

同人

永荒六反四畝

五石七斗六升

同人

上壹畝

永荒貳石貳斗五升

同人

下壹反

當荒壹斗三升

同人

屋敷七畝

七斗

同人

合拾六石九斗六升八合内

八石九斗壹升

永荒

壹石八斗九升七合三勺

當荒

七斗

居屋敷

牙五石四斗六升七勺

毛付

一 田方分

上林新左衛門

下壹反六步

壹石壹斗貳升一合

同人

一 畠方分

上林新左衛門

上六畝内

七斗八升

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

中貳反廿四步内

貳石貳斗八升七合八勺

同人

當荒四畝

四斗四升

同人

中九畝

九斗九升

同人

中四畝

四斗四升

同人

上貳畝内

貳斗六升

同人

當荒壹畝

壹斗三升

同人

合四石七斗五升七合八勺内

八斗三升

當荒

牙三石九斗貳升七合八勺

毛付

一 田方分

久米藤七郎

中貳反貳畝拾貳步内

貳石六斗八升八合

同人

當荒壹反

壹石貳斗

同人

下壹畝

當荒壹斗

同人

合貳石七斗八升八合内

壹石三斗

當荒

牙壹石四斗八升八合

毛付

一 畠方分

久米藤七郎

上久米貳反拾歩 貳石六斗貳升六合(マ)

上同壹反五畝拾八歩 貳石貳斗升マ)五合(マ)

上九畝廿七歩同 壹石貳斗八升四合(マ)

屋敷八畝拾六歩 八斗五升三合

合六石七斗八升八合内

八斗五升三合

牙五石九斗三升五合

田方高分

合百八拾貳石六斗八升四合内

拾六石八斗九升八合四勺

壹石貳斗九升三合三勺

三拾貳石四斗九升六合九勺

貳斗

四口合五拾石八斗八升八合六勺

牙百三拾壹石七斗九升一合八勺(マ)内

四斗九升一合

畠方高

合貳百六拾四石五斗八升六合四勺内

同人

同人

同人

同人

居屋敷

毛付

永荒

川成

當荒

塩入

引立

毛付

大豆田

六十七石九斗七升九合一勺

貳十四石四斗壹升五合三勺

壹石八斗五升

七斗一合

六斗五升

貳斗

六口合九十五石七斗九升五合四勺

牙百六十八石七斗九升一合内

貳石貳斗八升六合

五石五斗四升五合四勺

田畠

合四百四拾七石貳斗六升六合八勺内

五拾石八斗八升八合六勺 田方分

九十五石七斗九升五合四勺 畠方分

牙三百石五斗八升貳合八勺

以上

慶長三年

七月廿四日

紙數四拾八枚、但上紙共三、

永荒

當荒

へり分

いや付

所なし

荒屋敷(マ)

引立

毛付

明屋敷

居屋敷

引立

引立

毛付

辻間七藏(花押)

日出莊

一六七

日出莊

〔奥書〕  
永田又郎寫

重野安居校

一六八

三三 豊後日出莊指出帳 三

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

〔外題〕  
「豊後日出莊指出帳 三」

〔表紙表題〕

|      |       |
|------|-------|
| 八本之内 | 慶長三年  |
| 速見郡内 |       |
| 日出庄  | 御指出帳  |
| 三    | 七月廿四日 |

浮兔分 又四郎堀

一 田方  
下壹畝十八歩かたむき  
壹斗七升五合五勺

一 畠方  
同入

下六畝拾貳歩のはた  
五斗七升六合

一 田方分  
新五郎しゅはんし

中壹反五畝太内田  
壹石九斗五升

中六畝廿歩内はし爪  
八斗六升六合八勺

塩入四畝十歩  
六斗壹升三合四勺

合貳石八斗壹升六合八勺内

六斗壹升三合四勺

ノ貳石貳升三合四勺(マ)

一 畠方  
新五郎しゅはんし

上八畝拾歩上七畝  
壹石八升三合三勺

上壹反貳畝辻  
永荒壹石五斗六升

合貳石六斗四升三合三勺内

壹石五斗六升

ノ壹石八升三合三勺

一 田方分  
了三

中八畝廿歩九か田  
壹石(脱アルカ)

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

同入

下壹反貳畝 同 壹石三斗貳升 同人  
 下六畝内 かんとり 六斗六升 同人  
 合三石壹斗六合八勺内 四斗四升  
 四斗四升 同  
 残力 ひゑ田  
 ノ貳石六斗六合八勺 毛付  
 一 畠方分 (マ) 同  
 上壹反 かんとり 壹石三斗 同人  
 下壹反七畝十八步 壹石五斗八升 同人  
 上九畝廿步内 壹石貳斗五升六合 同人  
同 當荒三畝十步 四斗三升三合四勺  
 合四石壹斗三升六合内  
 四斗三升三合四勺 當荒  
 ノ三石七斗貳合六勺 毛付  
 一 田方分 失人彌七郎跡 藤三郎  
 下三畝 からさし 三斗三升 同人  
 一 畠方 同人  
 下四畝 平井か谷 三斗六升 毛付 同人  
 日出莊

一 田方 藤原久郎左衛門  
 下壹反四畝 しん田 壹石五斗四升 同人  
 一 畠方 同久郎左衛門  
 中壹反八畝十步 ちんオノ木 (内脱カ) 貳石壹升六合七勺 同人  
 當荒八畝十步 九斗壹升六合七勺  
 ノ壹石壹斗  
 一 田方分 マ、てんぞう 彌十郎  
 中壹反四畝十二步 平さ五門 壹石八斗七升貳合 毛付 同人  
 一 畠方分 うまっつ 清五郎  
 上壹反貳畝六步内 壹石五斗九升六合 同人  
 當荒貳畝六フ 貳斗九升六合  
 ノ壹石三斗  
 一 田方分 りきとん 成行 又七郎  
 下壹反拾步 竹か下 當荒壹石三升三合三勺 同人  
 同 下五畝 五斗 同人  
 合壹石五斗三升三合三勺内  
 壹石三升三合三勺 當荒  
 ノ五斗 毛付

一 畠方分

威行 又七郎

上壹反拾貳步 門田 壹石三斗五升壹合九勺

同人

下七畝拾步 いでの原 當荒五斗八升六合七勺

同人

上五畝拾步 六斗四升

同人

上四畝廿步 あきやしき 五斗六升

同人

上三畝 四斗八升

同人

上八畝 三斗六升

同人

下壹畝 同 永荒七斗六升

同人

上四畝 同 永荒八升

同人

合五石四斗九升八合六勺内 四五石二斗九升  
八合六勺トナル 四斗八升

同人

八斗四升

永荒

五斗八升六合七勺

當荒

ノ四石七升壹合九勺

一 田方分

かた山 彌七郎

下壹反壹畝拾步内 あほしかた 壹石壹斗三升三合三勺

同人

川成壹畝廿フ 壹斗六升六合六勺

同人

當荒七畝 七斗

ノ貳斗六升六合七勺

毛付

一 田方分

おみね 十郎

下壹反壹畝八步内 あほしかた 壹石壹斗貳升六合四勺

同人

當荒五畝十步 五斗三升三合三勺

毛付

ノ五斗九升三合壹勺

せいけ 藤二郎

一 田方分 壹石六斗六升三合

同人

下壹反六畝十六步内 のた 當荒三畝

三斗

同人

ノ壹石三斗六升三合

同 藤二郎

毛付

一 畠方分

くすのき 藤二郎

上九畝拾步 壹石貳斗壹升三合四勺

同人

中三畝廿二步 同 四斗壹升五勺

同人

中三段壹畝六步 けんだ原 永荒三石四斗三升六合

同人

中四畝廿八步 同 永荒五斗四升貳合

同人

合五石九斗三升壹合九勺内 三斗三升

同人

三石九斗七升八合

永荒

ノ壹石九斗五升三合九勺

毛付

一 畠方分

片山 彌七郎

中臺反<sup>門</sup>貳畝内 壹石三斗貳升 同人

當荒貳畝廿步 貳斗九升三合三勺

ノ壹石貳升六合七勺 (マ、)

一 畠方分 成(行脱カ) 彌八郎

上臺反<sup>門</sup>六畝廿八步内 壹石九斗七升壹合 同人

永荒壹畝 壹斗三升

當荒貳畝 貳斗六升

原ノ下 下七畝六步 永荒六斗四升八合 同人

合貳石七斗四升九合内

七斗七升八合 永荒 毛付

貳斗六升 當荒

ノ壹石七斗壹升壹合 毛付

一 田方分 原ノ 郷太郎

中臺反<sup>まい</sup>貳畝拾八步 壹石六斗三升七合七勺 同人

下臺反<sup>みねり</sup>八畝廿步内 壹石八斗六升六合六勺 同人

永荒壹反四畝廿步 壹石四斗六升六合六勺

大豆田四畝 四斗

合三石五斗四合三勺内

日出莊

壹石四斗六升六合六勺 永荒

四斗 大ツ田

ノ壹石六斗三升七合七勺 同 郷太郎 毛付

一 畠方分

原 上貳畝廿步内 三斗四升六合八勺 同人

當荒壹畝廿步 貳斗壹升六合八勺

ノ壹斗三升 毛付

屋敷四畝八步 四斗貳升六合四勺 同人

一 畠方分 石丸 忠次郎

原 中貳反<sup>桑ヶ</sup>三畝廿步内 貳石六斗三合 同人

當荒三畝 三斗三升

同 中三畝十八步 三斗九升五合五勺 同人

同 下七畝拾步内 六斗六升 同人

當荒五畝 四斗五升

同 下壹反廿步内 九斗六升 同人

同 下壹反壹畝廿步 四斗五升

同 同 壹石五升 同人

同 同 貳斗七升 同人

一七一

壹石貳斗三升

ノ四石七斗八合五勺

一 畠方分

桑付  
新次郎

當荒  
毛付

桑付ノ原  
上貳反貳畝廿貳步

貳石九斗五升五合四勺

同人

同  
下七畝廿八步

永荒七斗壹升四合

同人

合三石六斗六升九合四勺内

七斗壹升四合

永荒

ノ貳石九斗五升五合四勺

一 畠方分

桑付  
新左衛門

毛付

舞鷹  
下壹反壹畝六步内

壹石八合

同人

永荒貳畝六步

壹斗九升八合

同  
下廿步

六升

同人

辻  
上壹反三畝

壹石六斗九升

同人

舞鷹  
下壹反壹畝内

九斗九升

同人

永荒九畝

八斗壹升

辻  
中壹反三畝十步内

壹石四斗六升六合六勺

同人

永荒九畝十步

壹石貳升六合七勺

合五石貳斗壹升四合七勺内  
(六ノ誤カ)

貳石三升四合七勺

ノ三石壹斗八升

一 畠方分

桑付  
甚兵衛

永荒  
毛付

原  
下四畝拾貳步

三斗九升六合

同人

同  
下三畝廿步

三斗三升

同人

同  
上貳畝六步

永荒貳斗八升五合八勺

同人

同  
上壹反三畝拾步

壹石七斗八升五合八勺  
(三升三三勺ニナル)

同人

ケル  
下九畝内

八斗壹升

同人

永荒六畝

五斗四升

合三石六斗七合六勺内

○計算  
合ハズ

八斗貳升五合八勺

永荒

ノ貳石七斗八升壹合八勺

たらて  
市介

毛付

一 畠方分

ミ根正  
上貳反七畝十八步内

三石五斗八升七合七勺

同人

へり八畝十八步壹石壹斗壹升八合

さつ畠  
中壹反貳畝廿步

壹石三斗九升三合

同人

同  
下三段貳畝内

貳石八斗八升

同人

永荒貳反三畝

貳石七升

合七石八斗六升七勺内

同人

貳石七升

永荒

壹石壹斗壹升八合

へり

ノ四石六斗七升貳合七勺○四石四升二合七勺トナル

毛付

一 田方分

内野 新左衛門

下壹反六畝のた内

壹石六斗

同人

永荒六畝

六斗

下貳反拾歩同

永荒貳石三升三合三勺

同人

下四畝同

四斗

同人

合四石三升三合三勺内

貳石六斗三升三合三勺

永荒

ノ壹石四斗

毛付

一 畠方分

はし爪 次郎兵衛

下三段貳畝六歩内

貳石八斗九升八合

同人

下壹反四畝拾貳歩内同

永荒貳反五畝六歩貳石貳斗六升八合

同人

永荒八畝十二フ七斗五升六合

壹石貳斗九升六合

同人

上八畝拾歩内内畠

八斗三升三合四勺

同人

當荒貳畝(マ)

貳斗

同人

當荒貳畝

貳斗

同人

日出莊

屋敷壹畝廿歩

壹斗六升六合六勺

同人

合五石壹斗九升四合内

三石貳升四合

永荒

貳斗

當荒

壹斗六升六合六勺

居屋敷

ノ壹石八斗三合四勺

毛付

一 畠方分

岩行 藤六

中八畝原

八斗八升

同人

中壹畝十六歩同

永荒壹斗七升九合貳勺(マ)

同人

合壹石四升八合内

壹斗七升九合貳勺

永荒

ノ八斗八升

毛付

中畠五畝拾歩原

五斗八升六合七勺

毛付藤江その

上畠貳反貳歩同

貳石六斗八合六勺

毛付彌七

下畠三畝あなぐほ

永荒貳斗七升

毛付彌五郎

一 田方分

中 新九郎

下七畝廿四歩弁料

八斗五升七合八勺

同人

下八畝十貳歩内ほりた

九斗貳升四合

同人

永荒三畝十二歩三斗七升四合

同人



七社  
下三畝拾歩 三斗三升三合三勺 同人

のた  
下壹反六畝十歩 壹石六斗三升三合三勺 同人

合五石五斗八升七勺内  
八合四勺トナル

三斗七升四合 永荒

ノ五石貳斗六合七勺 毛付

一 畠方分 中) 新九郎

まいかり  
下壹反壹畝六歩内 壹石八合 同人

永荒七畝六歩 六斗四升八合

(カ)  
迎のし  
下八畝拾貳歩 永荒七斗五升六合 同人

同  
下壹反四畝内 壹石貳斗六升 同人

永荒七畝 六斗三升

當荒三畝 貳斗七升

同  
下拾八歩 永荒五升四合 同人

同  
下五畝 四斗五升 同人

同  
下六畝廿歩 永荒六斗 同人

同  
下四段六畝内 四石壹斗四升 同人

永荒三反三畝 貳石九斗七升

同  
下六畝廿歩 六斗 同人

同  
下三反四畝廿歩 永荒三石壹斗貳升 同人

同  
下壹反六畝 永荒壹石四斗四升 同人

あはしかた  
下六畝 五斗四升 同人

(マ)  
合拾三石九斗八升内 永荒

拾石貳斗三升 當荒

貳斗七升 毛付

ノ三石四斗八升 上林忠五郎

一 畠方分 九斗三升 同人

あけの原  
下壹段拾歩 永荒貳斗七升 同人

まいかり  
下三畝 壹石四斗七升六合 同人

同  
下壹段六畝十貳歩内 壹石二斗六合 同人

同  
下七畝十歩 六斗六升 同人

同  
合三石三斗三升六合内 新四部分 同人

同  
壹石四斗七升六合 永荒

ノ壹石八斗六升 毛付

一 田方分 内野 次郎三郎 同人

のた  
下壹段貳畝内 壹石貳斗 同人

永荒六畝 六斗 同人

|             |          |          |      |    |
|-------------|----------|----------|------|----|
| ノ六斗         | 一 田方分    | 内野       | 吉藏   | 毛付 |
| 下壹反七畝内      | 永荒壹段貳畝   | 壹石七斗     | 壹石貳斗 | 同人 |
| ノ五斗         | 一 田方分    | 甚五郎      | 毛付   |    |
| 上壹段七畝       | 一 畠方     | 又八郎      | 毛付   |    |
| 下八畝廿步内      | 永荒五畝     | 四斗五升     | 同人   |    |
| ノ三斗三升       | 一 田方分    | 與十郎      | 毛付   |    |
| 下六畝十步       | 弁料       | 六斗九升六合   | 同人   |    |
| 下四畝十步       | 同        | 四斗七升六合七勺 | 同人   |    |
| 合壹石壹斗七升貳合七勺 | 金丸       | 新二郎      | 毛付   |    |
| 一 田方分       | 壹石貳升六合七勺 | 同人       | 同人   |    |
| 下壹段八步内      | 川成三畝     | 三斗       |      |    |
| 大豆田貳畝       | 貳斗       |          |      |    |
| 日出莊         |          |          |      |    |

|              |        |            |            |    |
|--------------|--------|------------|------------|----|
| ノ五斗貳升六合七勺    | 一 畠方   | 右同         | 淨蓮         | 毛付 |
| 中壹段壹畝十步内     | 柳留     | 壹石貳斗四升六合七勺 | 同人         |    |
| 上壹段四步        | 當荒貳畝   | 貳斗二升       |            |    |
| 合貳石五斗六升三合七勺内 | 貳斗貳升   | 壹石三斗一升七合   | 同人         |    |
| ノ貳石三斗四升三合七勺  | 源三郎    | 毛付         | 當荒         |    |
| 上貳反三畝廿步内     | 當荒四畝   | 五斗貳升       | 同人         |    |
| 下壹反四畝四步内     | 同      | 壹石貳斗七升貳合   | 同人         |    |
| 合四石三斗四升八合八勺内 | 當荒貳畝廿步 | 貳斗四升       |            |    |
| 七斗六升         | 七斗六升   |            | 當荒         |    |
| ノ三石五斗八升八合八勺  | 當荒貳畝   | 壹斗八升       | 毛付         |    |
| 下畠七畝内        | 六斗三升   |            | 井ノ上<br>小二郎 |    |
| 一七五          |        |            |            |    |

ノ四斗五升

一 畠方分

大神マ、マ、出作中

上壹段四畝廿六步

壹石九斗三升貳合

毛付 赤坊

上八畝十六步

壹石壹斗九合

毛付 彌五郎

上壹段八畝

貳石三斗四升

毛付はかたノ 藤二郎

下壹段拾貳步

九斗三升六合

毛付 新十郎

中壹段四畝

壹石五斗四升

毛付 宗圓

中貳段四畝內

貳石六斗四升

かわた畠 藤十郎

當荒四畝

四斗四升

「

上九畝十六步

壹石貳斗三升九合

四郎右衛門

上壹段內

壹石三斗

勘左衛門

當荒壹畝廿步

貳斗一升六合六勺

かけゆ

下八畝

七斗貳升

「

合拾三石七斗五升六合內

六斗五升六合四勺

當荒

ノ拾三石九升九合四勺

毛付

一 畠方

徳久 孫七郎

中壹段九畝

貳石九升

同人

上壹段七畝

合四石三斗

貳石貳斗壹升

毛付

一 畠方分

かわた 勘介

下壹段六畝

壹石三斗五升

同人

中七畝

七斗七升

同人

上貳畝

貳斗六升

「

合貳石三斗八升內

「

貳斗六升

新丞

坪なし

一 田方分

金丸

毛付

上壹段壹畝六步

壹石六斗八升

同人

當荒壹段六步

壹石五斗三升

「

ノ壹斗五升

金丸

毛付

一 田方分

又三郎

「

下壹段四畝內

壹石五斗四升

同人

當荒壹段

壹石壹斗

「

ノ四斗四升

新町

三四郎

一 畠方分

「

|                               |                        |    |
|-------------------------------|------------------------|----|
| 上壹段三畝<br><small>たうのまへ</small> | 當荒壹石六斗九升               | 同人 |
| 中七畝廿六歩内<br><small>つか島</small> | 八斗六升九合貳勺               | 同人 |
| 當荒四畝                          | 四斗四升                   | 「  |
| 下壹畝廿歩<br><small>はし爪</small>   | 壹斗五升                   | 同人 |
| 合貳石七斗九合貳勺内                    |                        |    |
| 貳石壹斗三升                        | 當荒                     |    |
| ノ五斗七升九合貳勺                     | 毛付                     |    |
| 一 畠方分                         | <small>ふちへらぬい</small>  |    |
| 上林<br>上三段貳畝十六歩                | 四石貳斗貳升九合貳勺             | 同人 |
| 一本松<br>上壹段壹畝六歩内               | 壹石四斗五升五合八勺             | 同人 |
| 當荒三畝                          | 三斗九升                   |    |
| 合五石六斗八升五合内                    |                        |    |
| 三斗九升                          | 當荒                     |    |
| ノ五石貳斗九升五合                     | 毛付                     |    |
| 一 畠方分                         | <small>田のふち源四郎</small> |    |
| をその<br>上九畝十八歩                 | 壹石壹斗五升貳合               | 同人 |
| みね正<br>下壹段六畝                  | 壹石四斗四升                 | 同人 |
| 合貳石五斗九升貳合                     | 毛付                     |    |
| 一 田方分                         | <small>藤八郎跡新五郎</small> |    |

日出莊

|                                  |                                |    |
|----------------------------------|--------------------------------|----|
| 下壹段貳畝十八歩<br><small>後田</small>    | 壹石三斗八升五合五勺                     | 同人 |
| 同<br>下壹段拾歩                       | 壹石壹斗三升六合七勺                     | 同人 |
| 合貳石五斗貳升貳合貳勺                      |                                |    |
| 一 畠方                             | <small>同</small> 新五郎           |    |
| 桑ヶノ原<br>下貳畝廿歩                    | 貳斗四升                           | 同人 |
| 同<br>下八畝                         | 永荒七斗貳升                         | 同人 |
| 原ノ下<br>下三畝廿歩                     | 三斗三升                           | 同人 |
| 同<br>上七畝拾歩内                      | 九斗五升三合                         | 同人 |
| 道二成壹畝廿フ貳斗一升六合八勺                  |                                |    |
| 同<br>中六畝内                        | 六斗六升                           | 同人 |
| 當荒三畝                             | 三斗三升                           |    |
| 同<br>下貳畝                         | 永荒壹斗八升                         | 同人 |
| 同<br>下壹畝                         | 九升                             | 同人 |
| 同<br>下四畝                         | 永荒三斗六升                         | 同人 |
| 同<br>上五畝六歩                       | 六斗七升五合八勺<br><small>(マ)</small> | 同人 |
| 合四石貳斗八合六勺内<br><small>(マ)</small> |                                |    |
| 壹石貳斗六升                           |                                |    |
| 貳斗壹升六合八勺                         |                                |    |
| 三斗三升                             |                                |    |
| 當荒                               |                                |    |
| 道二成                              |                                |    |

ノ貳石四斗壹合八勺

恒松 浦四郎

毛付

一 田方分

下壹畝廿歩

壹斗六升六合六勺

同人

中壹段七畝

貳石四升

同人

下三畝

三斗三升

同人

合貳石五斗三升六合六勺

一 田方分

下壹段貳畝

壹石貳斗

毛付 人

一 田方分

下壹段拾歩

壹石三升三合三勺

毛付 人

一 畠方分

下壹段貳畝

壹石八升

同人

下四畝四歩

三斗七升八合

同人

合壹石四斗五升八合

一 田方分

上壹段拾貳歩

壹石五斗六升

毛付

一 畠方分

下壹段五畝貳歩

壹石三斗五升六合

同人

同 下三畝

永荒貳斗七升

但與八分 同人

合壹石六斗貳升六合內

貳斗七升

ノ壹石三斗五升六合

中畠三畝

三斗三升

上畠八畝十四歩

當荒壹石壹斗五合

一 畠方分

下貳反貳畝內

壹石九斗八升

同人

永荒三畝

貳斗七升

當荒三畝

貳斗七升

同 下壹畝六歩

壹斗八合

同人

下壹段四畝十歩

壹石貳斗九升

同人

當荒四畝

三斗六升

合三石三斗七升八合內

貳斗七升

六斗三升

永荒

ノ貳石四斗七升八合

一 田方

毛付

中ノ 次郎三郎

井ノ尻  
下壹段四畝廿八步  
壹石六斗四升貳合

一 田方  
藤原 彦四郎

山そい  
下九畝四步  
壹石四合四勺

一 畠方  
藤原 彦太郎

原  
中壹段貳畝廿步  
壹石三斗九升三合

同  
下壹段三畝十八步内  
壹石貳斗貳升四合

當荒四畝  
三斗六升

ちんオノ木  
中壹段五畝  
壹石六斗五升

合四石貳斗六升七合内  
三斗六升

ノ三石九斗七合  
三斗六升

一 田方分  
はし爪 孫右衛門

はし爪  
下四畝  
四斗四升

一 畠方  
失人 專太郎 藤五郎

辻  
中壹段  
壹石壹斗

同  
中壹段貳畝廿步  
永荒壹石三斗九升三合

合貳石四斗九升三合内  
壹石三斗九升三合

永荒

日出莊

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

毛付 人

ノ壹石壹斗

一 畠方  
失人 了書記跡

ハかたう  
下貳反六畝内  
貳石三斗四升

永荒三畝  
貳斗七升

當荒壹反六畝  
壹石四斗四升

ノ六斗三升  
當荒壹反六畝  
壹石四斗四升

一 畠方  
ハかたう  
下壹段八步内  
壹石三升四合

當荒四畝  
三斗六升

同  
下三畝六步内  
貳斗八升  
ハ八合脱カ

當荒貳畝  
壹斗八升

合壹石三斗一升四合内  
壹斗八升

五斗四升  
壹斗八升

ノ七斗七升四合  
失人 三右衛門跡

ハかたう  
下壹段八畝廿七步内  
壹石七斗一合

當荒壹反五畝廿七  
壹石四斗三升一合

同  
下四畝六内  
永荒三斗七升八合

合貳石七升九合内  
永荒

一七九

三斗七升 (八合脱カ)

永荒

壹石四斗三升壹合

當荒

ノ貳斗七升

毛付

下畠壹段六畝 くほの上

壹石四斗四升

毛付  
赤山  
藤七郎

下畠壹段内 はり(カカ)

九斗

宗行  
彌七郎

永荒七畝

六斗三升

ノ貳斗七升

毛付

下畠三畝内 一本松

貳斗七升

宗行  
藤七郎

當荒壹畝十步 (五脱カ)

壹斗三升五合

ノ壹斗三升五合

毛付

一 畠方

重宗ノ  
甚五郎

上九畝十八步内 上その

壹石壹斗五升二合

當荒五畝

六斗五升

上九畝十八步 同

壹石壹斗五升貳合

合貳石三斗四合内

同人

六斗五升

當荒

ノ壹石六斗五升四合

毛付

一 田方分

内野  
藤三郎

中壹段三畝内 平左五門

壹石五斗六升

同人

當荒貳畝

貳斗四升

下四畝 同

永荒四斗

同人

合壹石九斗六升内

四斗

永荒

貳斗四升

當荒

ノ壹石三斗貳升

毛付

一 田方分

内野  
藤七

下三畝廿步 平左五門

三斗六升六合六勺

同人

下壹段貳畝 同

壹石貳斗

同人

下壹段壹畝 同

壹石壹斗

同人

下貳畝 同(廿步脱カ)

當荒貳斗三升三合三勺

同人

合三石壹斗六升六合五勺内

永荒貳斗六升六合六勺

同人

貳斗三升三合三勺

貳斗六升六合六勺

當荒

ノ貳石六斗六升七合六勺 (マ)

永荒

下畠六畝廿步 はまはた

六斗貳升四合

毛付

下畠壹段壹畝八步 同

當荒壹石一升四合

内野  
藤三郎

下畠壹段壹畝八步 うちの

當荒壹石一升四合

内野  
藤三郎

同  
下皇七畝 永荒五斗六升 失人 内野 藤三郎

同  
下皇貳畝十貳步内 貳斗一升六合 孫七郎

當荒壹畝 九斗(升ノ誤カ) 毛付

ノ壹斗貳升六合 是かマヽ 毛付

一 皇方 是かマヽ 玄番

下四畝四步内 四斗五升四合 同人

當荒壹畝廿フ 壹斗五升

同(マヽ)  
下壹畝五步 壹斗五升 同人

同  
下拾步 三升 同人

同  
中壹畝 壹斗壹升 同人

明屋敷壹畝十八步 壹斗五升九合七勺 同人

合九斗三合七勺内

壹斗五升 當荒

ノ七斗五升三合七勺 毛付

下皇三畝廿貳步 永荒三斗三升六合 與三

一 皇方 失人 孫七郎跡

ハカタウ(内脱カ)  
下壹段廿四步 九斗七升三合 同人

當荒三畝 貳斗七升

日出莊

ノ七斗三合 毛付

一 皇方 失人 新五郎跡

ハカタウ  
下壹段廿步 當荒壹石六升 同人

よこす  
下貳畝廿四步内 貳斗五升貳合 同人

當荒廿四步 七升貳合

合壹石三斗壹升貳合内 當荒

壹石壹斗三升貳合 毛付

ノ壹斗八升 失人 太郎二郎跡

一 皇方 毛付

よこす  
下壹反三畝六步内 壹石壹斗八升八合 同人

當荒壹反壹畝 九斗九升 毛付

ノ壹斗九升八合 (マヽ)

一 皇方 壹石六斗三合 同人

一本松  
上壹段貳畝十步内 壹石六斗三合 同人

當荒三畝 三斗九升 毛付

ノ壹石貳斗一升三合 失人 甚五郎

一 皇方 八斗六升四合 同人

一ほんまつ  
下九畝十八步内 五斗四升 同人

當荒六畝



ノ三斗貳升四合

毛付

一 畠方

にんさう  
新兵衛

出口  
上壹段七畝内

貳石貳斗壹升

同人

當荒壹反

壹石三斗

(マ)

ノ九斗壹升

(マ)

一本松  
一 畠方

彦太郎

下壹段貳畝廿步内

壹石壹斗四升

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

同  
下五畝十八步

五斗四合

同人

合壹石六斗四升四合内

貳斗七升

當荒

ノ壹石三斗七升四合

毛付

やくしやう畝  
中畝五畝十步

五斗八升四合四勺

毛付  
藤原彌二郎

原  
下畝壹段壹畝廿步

永荒壹石五升

藤原  
金丸失人 三郎

下畝三段三畝廿七步

永荒三石五升一合

又二郎跡  
新四郎 七郎

一 畠方

新四郎

委げの原  
中壹反九畝内

貳石九升

同人

永荒壹反六畝

壹石七斗六升

當荒壹畝

壹斗一升

ノ貳斗貳升

毛付

一 畠方

下地藏丸  
彌十郎

委げの原  
下三反六畝廿步内

三石三斗

」

永荒三反

貳石七斗

ノ六斗

毛付

一 畠方分

藤原町  
藤七郎

藤原  
中壹反八畝内

壹石九斗八升

同人

當荒七畝

七斗七升

同  
中九畝十八步内

壹石五升五合五勺

同人

當荒三畝

三斗三升

同  
中九畝十六步

壹石四升八勺

同人

合四石七升六合三勺内

壹石壹斗

當荒

ノ貳石九斗七升六合三勺

毛付

一 畠方

藤原町  
與三左衛門

一本松  
上四反貳畝廿四步

五石五斗六升四合

同人

同  
下四畝十六步

四斗八合

同人

藤原越  
上壹段五畝

壹石九斗五升

合七石九斗貳升貳合

毛付



一 畠方 系げ 宗珍

下壹反六畝廿歩内 系げの原 壹石五斗

當荒七畝 六斗三升

ノ八斗七升

下壹歩 つし 一 九升

一 田方分 失人 無主分

下壹段八畝廿貳歩 の丸 荒壹石八斗七升三合

下三畝 同 荒三斗

下壹段 はまた 荒壹石

下壹反三畝 のた 荒壹石三斗

下七段 はまた 荒七石

下四畝 ひやけ 荒四斗

下三畝廿歩 同 荒四斗一升六勺

下拾歩 まいかり 荒三升六合七勺

下壹反八畝 むた 所なし壹石九斗八升

合拾四石三斗五合七勺 ○計算 合ハズ

一 畠方 失人 無主分

中壹反三畝 まいかり 荒壹石四斗三升

同人

毛付 毛付 宗行

新二郎

大神 失人

主なし

死人 惣太郎

池鳥 失人

彌石衛門 失人

新五郎 失人

忠三郎 失人

失人跡

皆荒

無主

中丸 下壹反五畝十二歩 荒壹石三斗八升六合

下壹段四畝 まいかり 荒壹石貳斗六升

下八畝拾六歩 系げの原 荒七斗六升八合

下壹反廿歩 同 荒九斗六升

下三反三畝十歩 同 荒三石

下八畝拾貳歩 同 荒七斗五升六合

下壹畝十八歩 同 荒壹斗四升四合

下貳反壹畝十歩 同 荒壹石九斗貳升

上壹段 辻 荒壹石三斗

下五畝 井ノくほ 永荒四斗五升

上三畝十五歩 出口 永荒四斗五升四合八勺

下壹段 けんた 永荒九斗

上壹反 さつ畠 壹石三斗

下三畝廿貳歩 辻 荒三斗三升六合

下三畝廿二歩 はか 荒三斗三升六合

下四畝 ひるかさこ 永荒三斗六升

下貳反 たうの平 永荒壹石八斗

下壹反壹畝廿六歩 辻 荒壹石六升八合

無主

安養寺 失人

失人

失人

失人

失人

失人

無主

又三郎 死人

藤三郎 失人

三郎 失人

源内 失人

所なし

無主

無主

失人

失人

失人

井のくほ  
 永荒六斗三升 失人  
 下七畝  
 永荒四斗五升 失人  
 同  
 下五畝  
 荒壹石貳升六合七勺 失人  
 同  
 中九畝十步 失人  
 同  
 下六畝廿八步 荒六斗貳升四合 失人  
 同  
 下貳畝廿步 荒貳斗四升 失人  
 同  
 下壹畝 荒九斗 失人  
 平  
 下壹反 荒三斗六升 失人  
 同  
 下四畝 荒三斗六升 失人  
 同  
 下壹反貳畝十六步 荒壹石壹斗貳升八合 失人  
 同  
 下壹反四畝廿步 荒壹石三斗貳升 失人  
 同  
 下壹反壹畝十步 荒壹石貳升 失人  
 同  
 下貳反六畝 荒三石三斗八升 失人  
 (上ノ誤カ)  
 一本松  
 中壹反壹畝四步 荒壹石貳斗貳升四合 失人  
 同  
 下壹反五畝 荒壹石三斗五升 失人  
 同  
 下壹反四畝十二步 荒壹石二斗九升 (六合脱カ) 失人  
 同  
 下壹反廿四步 荒九斗七升貳合 所なし  
 同  
 下壹反廿八步 荒九斗八升四合 無主  
 同  
 下四反貳畝六步 荒三石七斗九升八合 又三郎分  
 同  
 下貳畝 荒荒壹斗六升 失人  
 のち  
 永荒壹斗六升 失人  
 日 出 荘 藤三郎

同  
 中貳畝 荒貳斗 失人  
 出ノ原  
 上壹反 荒壹石貳斗 失人  
 同  
 下壹畝 荒八升 失人  
 いのくほ  
 下貳畝十步 荒壹斗八升六合七勺 失人  
 同  
 下壹畝十步 荒壹斗三升三合五勺 失人  
 同  
 下壹畝廿步 荒壹斗三升三合五勺 失人  
 同  
 下壹反廿步 荒八斗五升三合五勺 失人  
 同  
 下三畝 荒貳斗四升 失人  
 松かはな  
 下貳反貳畝十六步 荒壹石七斗八升六合 失人  
 平畝  
 下廿步 荒五升三合五勺 (マ、) 失人  
 ひろ畝  
 上貳段貳畝十二步 荒貳石六斗八升八合 失人  
 さわしろ  
 下貳反三畝六步 荒貳石八升八合 失人  
 同  
 下壹反貳畝 荒壹石八升 失人  
 同  
 下壹段貳畝八步 荒壹石壹斗壹升六合 (マ、) 無主  
 ひろかきこ  
 下七畝 永荒六斗三升 失人  
 たうの平  
 下壹反 永荒九斗 失人  
 同  
 下四畝 永荒三斗六升 失人  
 一本松  
 下貳反 永荒壹石八斗 失人  
 同  
 中壹反三畝拾六步 荒壹石四斗八升八合 失人

合五拾七石六斗六升八合七勺

皆 荒

田方高

合八拾石壹升五合三勺内

永 荒

六石九斗五升貳合七勺

當 荒

五石六斗六升九合九勺

川 成

四斗六升六合六勺

塩 入

六斗壹升三合四勺

つへ入

壹斗六升六合七勺

引 く

拾四石三斗五合七勺

毛 付

六口合貳拾八石壹斗七升五合

大豆田

ノ五拾壹石八斗四升貳勺内

ひゑ田

六斗

四斗四升

島方高

合貳百五拾七石五斗三升四合壹勺内

四拾貳石五斗壹升九勺

永 荒

貳斗六升

所なし

壹石壹斗壹升八合

へり

貳斗壹升六合八勺

道 成

五拾七石六斗六升八合七勺

失人永荒

貳拾七石五斗九升壹合八勺

當 荒

六口合百貳拾九石三斗六升六合貳勺

引 く

ノ百貳拾八石壹斗六升八合内

居屋敷

七斗九升三合

引 く

田島

合三百三拾七石五斗四升九合四勺内

毛 付

百五拾七石五斗四升壹合貳勺

引 く

ノ百八拾石八合貳勺

引 く

以上

慶長三年

七月廿四日

辻 間 七 藏 (花押)

帛數五拾壹枚、但上帛共二、

(奥書)

一田 中 榮 道 寫

重 野 安 居 校

三 豊後日出莊指出帳 四

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

〔外題〕  
豊後日出莊指出帳 四

(表紙表題)

八本ノ内 慶長三年  
速見郡内  
日出庄 御指出帳  
四 七月廿四日

日出莊

一 田方分

西明寺

寺田  
中四反内

五石貳斗

同人

當荒四畝

五斗貳升

同人

大内田  
中壹反四畝十八步

壹石八斗八升五合

同人

寺田  
上貳町十貳步

三斗六升

同人

同  
上四町廿步

七斗

同人

市かさい  
中壹反三畝十步

壹石七斗三升三合

同人

同  
上五畝十八步

八斗四升

同人

合拾石七斗壹升八合内

五斗貳升

當荒

殘拾石壹斗九升八合

毛付

一 畠方分

西明寺

(マ、)  
中六反内

六石六斗

同人

當荒四畝

四斗四升

同人

同  
下三反

永荒貳石七斗

同人

山ノおくひ  
下壹反

永荒九斗

同人

楠木畠  
下壹反

九斗

同人

|                              |       |            |    |
|------------------------------|-------|------------|----|
| 中六段内<br><small>小山</small>    | 當荒五畝  | 六石六斗       | 同人 |
| 下三畝<br><small>多七平</small>    | 當荒五畝  | 五斗五升       | 同人 |
| 下四町<br><small>同</small>      | 當荒五畝  | 貳斗七升       | 同人 |
| 中三反廿四步内<br><small>森内</small> | 當荒貳畝  | 三斗六升       | 同人 |
| 下三反貳畝<br><small>同</small>    | 當荒貳畝  | 三石三斗八升七合五勺 | 同人 |
| 中貳反内<br><small>同</small>     | 當荒。五畝 | 貳斗貳升       | 同人 |
| 上壹反貳畝内<br><small>同</small>   | 當荒。五畝 | 貳石八斗八升     | 同人 |
| 下四町廿步<br><small>同</small>    | 當荒四畝  | 五斗五升       | 同人 |
| 上三町廿貳步<br><small>同</small>   | 當荒四畝  | 壹石五斗六升     | 同人 |
| 上三畝六步<br><small>小島</small>   | 當荒四畝  | 五斗貳升       | 同人 |
| 下貳町<br><small>同</small>      | 當荒四畝  | 四斗貳升       | 同人 |
| 上貳町<br><small>同</small>      | 當荒四畝  | 四斗八升四合七勺   | 同人 |
|                              |       | 四斗一升四合     | 同人 |
|                              |       | 壹斗八升       | 同人 |
|                              |       | 貳斗六升       | 同人 |

|                                     |          |     |
|-------------------------------------|----------|-----|
| 上四畝廿四步<br><small>東島</small>         | 六斗貳升四合   | 同人  |
| 上壹畝拾八步<br><small>やしきかけ</small>      | 貳斗七合六勺   | 同人  |
| 屋敷三畝                                | 三斗       | 同人  |
| 屋敷三畝                                | 三斗       | 同人  |
| 明屋敷五畝十步                             | 五斗三升三合三勺 | 同人  |
| 明屋敷四畝廿步                             | 四斗六升六合六勺 | 同人  |
| 合三拾貳石五斗四升七合七勺内                      |          | 同人  |
| 三石六斗                                |          | 永荒  |
| 貳石三斗壹升<br><small>〇三石二斗八升下ナル</small> |          | 當荒  |
| 六斗                                  |          | 居屋敷 |
| 九斗九升九合九勺脱カ                          |          | 明屋敷 |
| 殘貳拾五石三升八合七勺                         |          | 毛付  |
| 一 田方分<br><small>山むろ</small>         | 源次郎      | 毛付  |
| 下貳反内<br><small>東さほ</small>          | 貳石貳斗     | 同人  |
| く多入 五步                              | 壹升六合六勺   | 同人  |
| 中貳畝<br><small>山むろ</small>           | 貳斗六升     | 同人  |
| 合貳石四斗六升内                            |          | 同人  |
| 壹升六合六勺                              |          | く多入 |
| 殘貳石四斗四升三合四勺                         |          | 毛付  |

一 島方分

源二郎

上三反三畝十步 さほの北

同人

下壹反七畝 山むろ

同人

永荒貳畝

同人

當荒壹畝

同人

下三畝十八步 同

同人

中貳反壹畝十八步 原

同人

上貳反内 六たん畠

同人

當荒九畝

同人

上三反壹畝十貳步 坂本

同人

永荒壹斗三升 (升ノ誤カ)

同人

合拾五石三斗七升三合壹勺内

同人

三斗壹升

同人

壹石貳斗六升

同人

殘拾三石八斗三合壹勺 木工

同人

一 田方分 木工

同人

中九畝十步 しゆりてん

同人

上貳畝 ふたまた

同人

日出莊

上八町 同畝

同人

上五畝 同

同人

下三反 こふかた

同人

上廿四步 市口

同人

上壹畝貳步 同

同人

上壹畝 青柳ノ下

同人

下貳町 同畝

同人

上八畝 同

同人

中七畝 さほ

同人

下三畝 かうさし

同人

合九石六斗壹升三合三勺内

同人

壹石三斗六升

同人

九斗壹升

同人

殘七石三斗四升三合三勺

同人

一 島方分 木工

同人

上三町 畝

同人

上四畝 同

同人



青柳  
下壹畝

當荒九斗

同人

同  
下壹反九畝貳步內

壹石七斗壹升六合

同人

當荒壹反

九斗

同人

さほ  
下八畝

七斗貳升

同人

同  
中壹反八畝廿步內

貳石五升三合

同人

當荒貳畝

貳斗貳升

同人

すこやきその  
上壹反六畝

貳石八升

同人

同  
上四畝六步

五斗四升五合八勺

同人

同  
上八畝拾貳步

壹石九升壹合九勺

同人

同  
上六畝廿步

八斗六升六合八勺

同人

同  
上壹反三畝

壹石六斗九升

同人

同  
下壹畝廿八步

壹斗七升四合

同人

鼻中  
上貳反六畝廿步內

三石四斗六升六合八勺

同人

へり六畝廿步

八斗六升六合八勺

同人

同  
中三畝七步

當荒三斗五升五合

同人

同  
中七畝拾五步內

八斗貳升五合

同人

永荒四畝

四斗四升

同人

當荒三畝

三斗三升

同人

平畠  
下八段壹畝貳步內

七石貳斗九升六合

同人

永荒壹反

九斗

同人

かうさし  
當荒壹反三畝

壹石壹斗七升

同人

下七畝

六斗三升

同人

屋敷六畝廿八步

六斗九升三合

同人

合貳拾五石貳斗三合三勺內

〇二十六石二升  
三合三勺トナル

同人

八斗六升六合八勺

へり

壹石三斗四升

永荒

三石六升五合

當荒

六斗九升三合

屋敷

一 田方分

善內

毛付

中壹反五畝

壹石九斗五升

同人

中三畝 稗田

三斗九升

同人

合貳石三斗四升內

三斗九升

稗田分

三斗九升

稗田分

一 畠方分

善內

上壹反六畝內

貳石八升

同人

殘壹石九斗五升

當荒貳畝 貳斗六升  
 上壹反七畝東 貳石貳斗壹升  
 上壹反外畝 壹石三斗  
 上九畝廿步東 壹石貳斗五升六合八勺  
 上三畝同 當荒三斗九升  
 上三畝同(畝九) 四斗七升六合八勺  
 上三町廿步同 四石壹斗九升四合  
 上三反貳畝八步內 壹石三斗  
 當荒壹反 五斗四升  
 下六畝くほ 六斗九升三合三勺  
 上五畝拾步同 九斗  
 下壹反同 五斗四升  
 下六畝內同 貳斗七升  
 當荒三畝 六斗七升貳合  
 下七畝十四步同 五斗貳升八合  
 下五畝廿六步同 六石壹斗六升  
 中五反六畝內(マ) 壹石壹斗  
 當荒壹反 六斗六升  
 中六畝藥師ノ前 壹石六斗九升  
 上壹反三畝東 同人

日出莊

屋敷貳畝廿步 貳斗六升六合六勺  
 合貳拾四石五斗五升七合五勺內 同人  
 三石三斗貳升 當荒  
 貳斗六升六合六勺 居屋敷  
 殘廿石九斗七升九勺 毛付  
 一 田方分 善右衛門  
 上四畝かちや七の 六斗 同人  
 大內田大内田 八斗 同人  
 上五畝拾步 當荒壹石五斗六升  
 中壹反貳畝さほ 同人  
 合貳石九斗六升內 當荒  
 壹石五斗六升 毛付  
 殘壹石四斗 善右衛門  
 一 畠方 同人  
 柳畝柳畝 七斗貳升 同人  
 下八畝(マ) 九斗 同人  
 下壹反內 當荒貳畝  
 當荒貳畝 壹斗八升  
 同 下六畝貳步 五斗四升六合  
 西さほ西さほ 中貳反貳畝內 貳石四斗貳升 同人  
 當荒四畝 四斗四升 同人

東さほ  
中壹反貳畝貳步

壹石三斗貳升七合

同人

合五石九斗壹升三合内

同  
下六畝六步  
そいかほな  
中壹反四畝十五步

五斗五升八合  
壹石五斗九升三合三勺

同人

六斗貳升

當荒

同  
上八畝十貳步

壹石九升壹合

同人

殘五石貳斗九升三合

毛付

同  
下壹反拾貳步内

九斗三升六合

同人

一 田方分

彌右衛門

毛付

當荒貳畝

壹斗八升

同人

そノ本  
上六畝廿四步

壹石貳斗

同人

同  
上七畝拾歩

九斗五升三合

同人

西細田  
中貳反六步

貳石四斗貳升五合

同人

同  
中三畝廿歩

四斗三合四勺

同人

久米田  
下三反六畝貳步

三石六斗六合

同人

外田  
上六畝

七斗八升

同人

合七石五升壹合

毛付

屋敷貳畝七步

貳斗貳升三合

同人

一 畠方

彌右衛門

毛付

屋敷七畝十四歩

七斗四升六合五勺

同人

ほりの内  
下壹反九畝

壹石七斗壹升

同人

屋敷六畝十貳歩

六斗三升九合六勺

同人

同  
上九畝拾八歩

壹石貳斗四升七合七勺

同人

合廿石三斗八升貳合五勺内

同人

同  
上壹反七畝四歩

貳石貳斗貳升七合

同人

壹石三斗四升

當荒

同  
下四反貳畝廿歩内

三石八斗四升

同人

壹石六斗九合壹勺

屋敷

當荒壹反

九斗

毛付

殘拾七石四斗三升三合四勺

同人

同  
下六畝拾八歩

五斗九升四合

同人

一 田方分

すみやきその

毛付

同  
上壹反七畝内

貳石貳斗壹升

同人

九ノ坪  
上壹反八歩

壹石五斗四升

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

同  
上四畝廿歩

七斗

同人

同  
下七畝

六斗三升

同人

同  
上九畝拾八歩

壹石四斗四升

同人



|                           |               |                      |
|---------------------------|---------------|----------------------|
| 上五畝十步 <small>くほ</small>   | 六斗九升三合三勺      | 同人                   |
| 下貳畝廿步 <small>同</small>    | 貳斗四升          | 同 <small>マ</small> 人 |
| 中五畝十貳步 <small>同</small>   | 五斗九升三合九勺      | 同人                   |
| 上壹畝十貳步 <small>(マ)</small> | 所なし 壹斗八升貳合    | 同人                   |
| 上壹反三畝廿步 <small>同</small>  | 壹石七斗七升六合八勺    | 同人                   |
| 中七畝廿四步 <small>同</small>   | 當荒五畝十貳步七斗貳合壹勺 | 同人                   |
| 下六畝拾貳步 <small>同</small>   | 八斗五升七合八勺      | 同人                   |
| 上七畝拾四步 <small>(マ)</small> | 五斗七升六合        | 同人                   |
| 當荒四畝                      | 九斗七升六合        | 同人                   |
| 中九畝廿四步 <small>同</small>   | 五斗貳升          | 同 <small>マ</small> 人 |
| 下六畝拾六步 <small>同</small>   | 壹石七升七合八勺      | 同 <small>マ</small> 人 |
| 合七石五斗五升六合貳勺內              | 五斗八升八合        | 同 <small>マ</small> 人 |
| 壹斗八升貳合                    |               | 所なし                  |
| 壹石貳斗貳升貳合壹勺                |               | 當荒                   |
| 殘六石壹斗五升貳合壹勺               |               | 毛付                   |
| 一 田方分                     | 忠二郎           | 毛付                   |
| 下六畝廿八步 <small>平さつ</small> | 七斗六升貳合        | 毛付                   |

|                           |              |              |                      |
|---------------------------|--------------|--------------|----------------------|
| 上六畝 <small>八カ市</small>    | 一 畠方分        | 忠二郎          | 同 <small>マ</small> 人 |
| 中貳反貳畝 <small>藥師前</small>  | 七斗八升         | 同人           |                      |
| 下八畝廿四步 <small>市口</small>  | 當荒壹反貳畝       | 壹石四斗二升       | 同人                   |
| 上五畝拾八步 <small>同</small>   | 壹石四斗六升       | 七斗九升貳合       | 同人                   |
| 上壹反八步 <small>同</small>    | 七斗貳升七合七勺     | 七斗九升貳合       | 同人                   |
| 中壹反貳畝 <small>たう前</small>  | 壹石貳斗三升壹合     | 七斗貳升七合七勺     | 同人                   |
| 中九畝 <small>同</small>      | 壹石三斗貳升       | 壹石貳斗三升壹合     | 同人                   |
| 合八石貳斗六升七勺內                | 九斗九升         | 壹石三斗貳升       | 同人                   |
| 壹石四斗六升                    |              | 壹石三斗         | 當荒                   |
| 殘六石八斗七勺                   |              | 壹石四升         | 毛付                   |
| 一 田方分                     | 目代 市介        | 壹石三斗         | 同人                   |
| 中壹反 <small>大</small>      | 八斗四升         | 壹石四升         | 同人                   |
| 上五畝拾八步 <small>(マ)</small> | 八斗四升         | 八斗四升         | 同人                   |
| 上貳畝廿四步 <small>同</small>   | しほ入三畝十八步五斗四升 | しほ入三畝十八步五斗四升 | 同人                   |
| 上廿步 <small>同</small>      | しほ入廿四步       | 四斗貳升         | 同人                   |
|                           | 壹斗貳升         | 壹斗貳升         | 同人                   |
|                           | 壹斗           | 壹斗           | 同人                   |

|                             |            |     |  |
|-----------------------------|------------|-----|--|
| 當荒十歩                        | 五升         |     |  |
| 中貳反七畝内 <small>たうのまへ</small> | 三五斗壹升      | 同人  |  |
| へり壹反                        | 壹石三斗       |     |  |
| 下壹反三畝 <small>坂本</small>     | 壹石四斗三升     | 同人  |  |
| 合七石六斗内                      |            |     |  |
| 壹石三斗                        |            | へり  |  |
| 六斗六升                        |            | しほ入 |  |
| 五升                          |            | 當荒  |  |
| 殘五石五斗九升                     |            | 毛付  |  |
| 一 畠方分                       | 目代<br>市介   |     |  |
| 中壹反 <small>長畠</small>       | 壹石壹斗       | 同人  |  |
| 下壹反三畝四歩内                    | 壹石壹斗八升貳合   | 同人  |  |
| 永荒貳畝                        | 壹斗八升       |     |  |
| 下壹反壹畝貳歩 <small>同</small>    | 九斗九升六合     | 同人  |  |
| 當荒 <small>(マ)</small>       |            |     |  |
| 下九畝廿歩 <small>同</small>      | 八斗七升       | 同人  |  |
| 上壹反壹畝拾歩 <small>山七い</small>  | 壹石四斗七升三合三勺 | 同人  |  |
| 中三畝 <small>同</small>        | 三斗三升       | 同人  |  |

日出莊

|                                    |          |    |  |
|------------------------------------|----------|----|--|
| 下貳反八畝内 <small>同</small>            | 貳石五斗貳升   | 同人 |  |
| 當荒五畝                               | 四斗五升     |    |  |
| 下貳反廿四歩内 <small>(マ)</small>         | 壹石八斗七升貳合 | 同人 |  |
| 永荒壹反三畝                             | 壹石壹斗七升   |    |  |
| 下壹反壹畝拾貳歩 <small>三浦<br/>たて畠</small> | 壹石貳升六合   | 同人 |  |
| 下六畝 <small>(マ)</small>             | 五斗四升     | 同人 |  |
| 下九畝廿六歩内 <small>畝</small>           | 八斗八升八合   | 同人 |  |
| 永荒貳畝                               | 壹斗八升     |    |  |
| 下九畝廿六歩内 <small>同</small>           | 八斗八升八合   | 同人 |  |
| 當荒四畝                               | 三斗六升     |    |  |
| 下壹畝 <small>(マ)</small>             | 九升       | 同人 |  |
| 下三畝 <small>同</small>               | 貳斗七升     | 同人 |  |
| 中貳畝廿歩 <small>同</small>             | 貳斗九升三合四勺 | 同人 |  |
| 上三畝廿貳歩 <small>同</small>            | 四斗八升五合四勺 | 同人 |  |
| 上六畝廿六歩 <small>古多ひす</small>         | 八斗九升貳合六勺 | 同人 |  |
| 上壹反壹畝内                             | 壹石四斗三升   | 同人 |  |
| 當荒壹反                               | 壹石三斗     |    |  |
| 上貳畝廿歩 <small>(マ)</small>           | 三斗四升六合八勺 | 同人 |  |

一九五

當荒(マ)

同 下四畝

三斗六升

同人

屋敷貳畝

貳斗

同人

屋敷廿步

六升六合七勺

合拾八石壹斗貳升貳勺内

壹石五斗三升

永荒

三石八斗五升貳合八勺(四斗カ)

貳斗六升六合七勺

屋敷

殘拾貳石四斗七升七勺

一 田方分

八日市 如意庵

市はの下上壹畝拾五步

塩入

貳斗貳升五合

同人

一 畠方分

如意庵

山せい上四畝拾八步

五斗九升七合七勺

同人

下壹反八畝内たて備

壹石六斗貳升

同人

永荒貳畝

壹斗八升

同人

同 下八畝内

七斗貳升

同人

永荒貳畝

壹斗八升

同人

同 下七畝

六斗三升

同人

同 下九畝

八斗三升(マ)

同人

同 上壹畝拾貳步

壹斗八升壹合九勺

同人

上貳畝(マ)

貳斗六升

同人

下壹反壹畝内地蔵宛

九斗九升

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

同 上八畝内

壹石四斗(升カ)

同人

道成壹畝

壹斗三升

同人

同 下貳反貳畝

所なし

壹石九斗八升

同人

屋敷貳畝

貳斗

同人

合九石貳升九合六勺内

三斗六升

永荒

壹石九斗八升

所なし

壹斗三升

道成

貳斗七升

當荒

殘六石八升九合六勺

屋敷

一 田方分

市口 新十郎

毛付

市はの下上三畝六步内

四斗八升

同

しほ八貳畝

三斗

同

くゑ入廿歩 壹斗(升カ)

上市口壹畝拾八歩内 貳斗四升

しほ入十八歩 九升

上同四畝八歩内 六斗四升

しほ入三畝 四斗五升

中同壹反 壹石三斗

下小深江貳反内 貳石

永荒四畝 四斗

合四石六斗六升内

八斗四升

四斗

壹斗(升カ)

殘三石三斗貳升

一 畠方分

中市口貳畝四歩 當荒貳斗三升四合

上六たん畠壹反内 壹石三斗

當荒壹畝拾五歩 壹斗九升五合

上八分市貳畝 當荒貳斗六升

日出莊

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

しほ入

永荒

くゑ入

毛付

毛付

新十郎

同人

同人

同人

同人

上同貳反七畝廿歩内 三石五斗九升六合八勺 同人

當荒八畝 壹石四升 同人

下ほき三畝内 貳斗七升 同人

くゑ壹畝廿歩(入脱カ) 壹斗五升 同人

中市口八畝廿歩 九斗五升三合 同人

上柳畠六畝十八歩 八斗五升七合六勺 同人

中地蔵免壹反六畝廿四歩 壹石八斗四升七合七勺 同人

上同五畝 所なし 六斗五升 同人

上(ツル)九畝拾歩 所なし 壹石貳斗壹升三合四勺 同人

屋敷貳畝 貳斗 同人

合拾壹石三斗八升貳合五勺内 所なし

壹石八斗六升三合四勺 所なし

壹斗五升 くゑ入

壹石七斗貳升九合 當荒

殘七石六斗四升壹勺 毛付

一 田方分太工 市右衛門 毛付

下大田六畝 六斗六升 市右衛門

一 畠方 八斗六合七勺 同人

一九七

中長畠七畝拾四歩内



當荒四畝

四斗四升

同人

同  
上六町廿步内

八斗六合八勺

同人

當荒三畝

三斗九升

同人

山せい  
上六畝内

七斗八升

同人

當荒三畝

三斗九升

同人

同  
上壹畝六步

壹斗五升五合九勺

同人

八か市

同  
下貳町廿步

貳斗四升

同人

ほきの上

同  
上六町廿步内

八斗六升六合八勺

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

同  
下三畝内

貳斗七升

同人

當荒壹畝

九升

同人

市口  
中壹反

壹石壹斗

同人

當荒三畝

三斗三升

同人

同  
下壹反五畝内

壹石三斗五升

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

屋敷貳畝

貳斗

同人

合六石五斗七升五合五勺内  
マ  
ニ  
ナ  
ル  
○六石五斗七升  
六合二勺トナリ

貳石壹斗七升

貳斗

殘四石貳斗五合五勺

一 田方分

八か市  
彌三郎

毛付

大田  
中八畝廿貳步

壹石壹斗三升五合四勺

同人  
毛付

一 畠方分

彌三郎

長畠  
下壹反壹畝十貳步内

壹石貳升六合

同人

當荒三畝

貳斗七升

同人

山せい  
上六畝拾貳步

八斗貳升貳合三勺

同人

八か市  
中貳畝

貳斗貳升

同人

ほきの上  
上六畝拾步内

八斗貳升三合三勺

同人

當荒壹畝

壹斗三升

同人

屋敷貳畝

貳斗

同人

合三石九升壹合六勺内

四斗

當荒

貳斗

屋敷

殘貳石四斗九升壹合六勺

毛付

一 畠方分

八良左衛門

|              |     |            |    |
|--------------|-----|------------|----|
| 上八畝廿步        | 長畠  | 壹石壹斗貳升六合八勺 | 同人 |
| 上七畝          | 山そい | 九斗壹升       | 同人 |
| 下壹反内         | 同   | 九斗         | 同人 |
| 永荒三畝         |     | 貳斗七升       | 同人 |
| 上三畝          | 同   | 三斗九升       | 同人 |
| 上九畝拾四步内      |     | 壹石貳斗三升五勺   | 同人 |
| 當荒五畝         |     | 六斗五升       | 同人 |
| 屋敷貳畝         |     | 貳斗         | 同人 |
| 合四石七斗五升七合三勺内 |     |            | 同人 |
| 貳斗七升         |     |            | 同人 |
| 六斗五升         |     |            | 同人 |
| 貳斗           |     |            | 同人 |
| 殘三石六斗三升七合三勺  |     |            | 毛付 |
| 一畠方分         | 八分市 | 壹石右衛門      |    |
| 上六畝廿步内       | 長畠  | 八斗六合八勺     | 同人 |
| 當荒三畝         |     | 三斗九升       | 同人 |
| 上廿四步         | 山そい | 當荒壹斗四合     | 同人 |
| 中五反内         | 平畠  | 五石五斗       | 同人 |
| 當荒壹反         |     | 壹石壹斗       | 同人 |

日出莊

|               |     |          |    |
|---------------|-----|----------|----|
| 永荒壹反          |     | 壹石壹斗     | 同人 |
| 下四畝拾貳步        | たて畠 | 三斗九升貳合   | 同人 |
| 中貳反内          | たて畠 | 貳石貳斗     | 同人 |
| 永荒五畝          |     | 五斗五升     | 同人 |
| 下八畝           | 平畠  | 七斗貳升     | 同人 |
| 下四畝拾貳步        | 同   | 三斗九升貳合   | 同人 |
| 下壹畝拾八步        | 同   | 壹斗四升四合   | 同人 |
| 下三畝貳步         | 同   | 貳斗七升貳合   | 同人 |
| 下壹畝拾貳步        | 八分市 | 壹斗八升壹合九勺 | 同人 |
| 下壹畝           | 同   | 九升       | 同人 |
| 上壹反四畝         | 地藏免 | 壹石八斗貳升   | 同人 |
| 屋敷壹畝廿步        |     | 壹斗六升六合六勺 | 同人 |
| 合拾貳石七斗八升九合三勺内 |     |          | 同人 |
| 壹石六斗五升        |     |          | 永荒 |
| 壹石五斗九升四合      |     |          | 當荒 |
| 壹斗六升六合六勺      |     |          | 屋敷 |
| 殘九石三斗七升八合七勺   |     |          | 毛付 |
| 一畠方分          | 八分市 | 八郎       |    |

一九九

下七畝内のひらき

六斗三升

同人

永荒三畝

貳斗七升

同人

上壹反九畝八歩内同

貳石五斗四合五勺

同人

當荒六畝

七斗八升

同人

明屋敷三畝

三斗

同人

合三石四斗三升四合七勺内(マ)

貳斗七升

永荒

七斗八升

當荒

三斗

明屋敷

殘貳石八升四合七勺

毛付

一 畠方分

通佛 又右衛門

同人

上貳反五畝四歩内通佛

三石三斗貳合

同人

當荒壹畝

壹斗三升

同人

屋敷六畝拾貳歩

六斗三升九合九勺

同人

合三石九斗四升壹合九勺内

壹斗三升

當荒

六斗三升九合九勺

屋敷

殘三石壹斗七升貳合

毛付

一 田方分

濁津 新兵衛

下壹反七畝たい

壹石八斗七升

同人

上五畝廿貳歩しゆりてん

八斗六升

同人

中四町廿貳歩同畝

六斗壹升五合四勺

同人

下壹反三畝ほり

壹石四斗三升

同人

上三畝拾八歩ほりのまへ

五斗四升

同人

中六畝拾八歩しやうやノ下

しほ入八斗五升七合七勺

同人

中六畝六歩同

しほ入八斗五合八勺

同人

中壹畝同

壹斗三升

同人

上壹畝同

しほ入壹斗五升

同人

上三畝拾四歩まへ

しほ入五斗貳升

同人

下壹畝同

永荒壹斗壹升

同人

中貳反八畝(マ)

塩入三石六斗四升

同人

中壹反壹畝十歩すきさき

しほ入壹石四斗七升三合三歩

同人

下九畝廿歩同

しほ入壹石八升五合

同人

上四畝橋爪

六斗

同人

上六畝(マ)

しほ入九斗

同人

上壹反五畝内ひやけ

貳石壹斗

同人

當荒貳畝

貳斗八升

同人

|                |         |            |     |
|----------------|---------|------------|-----|
| 野田             | 下壹反八步   | 壹石貳升六合四勺   | 同人  |
| 同              | 下貳反壹畝   | 貳石壹斗       | 同人  |
| 同              | 下三畝     | 三斗         | 同人  |
| 同              | 下四畝     | 四斗         | 同人  |
| ほうあん           | 下六畝廿八步  | 七斗六升貳合     | 同人  |
| 合貳拾貳石貳斗七升五合六勺内 |         |            | 同人  |
| 九石四斗三升壹合八勺     |         |            | しほ入 |
| 壹斗壹升           |         |            | 荒   |
| 貳斗八升           |         |            | 當荒  |
| 殘拾貳石四斗五升三合八勺   |         |            | 毛付  |
| 一 畠方分          |         | 大く<br>新兵衛  |     |
| 赤迫             | 上廿步     | 八升六合八勺     | 同人  |
| しゅはんしの西        | 上四畝廿七步  | 六斗三升七合六勺   | 同人  |
| 同              | 上壹反貳畝四步 | 壹石五斗七升六合八勺 | 同人  |
| 同              | 上五畝四步   | 六斗六升七合八勺   | 同人  |
| からすき           | 上六畝十貳步  | 八斗三升貳合     | 同人  |
| 同              | 上壹反八步内  | 壹石三斗三升四合   | 同人  |
| 當荒八畝           |         | 壹石四升       | 同人  |

|     |           |            |    |
|-----|-----------|------------|----|
| 同   | 上三畝十步     | 四斗三升三合     | 同人 |
| 同   | 上六畝拾五步    | 八斗四升四合八勺   | 同人 |
| 同   | 上壹反三畝廿六步内 | 壹石八斗貳合六勺   | 同人 |
|     | 當荒七畝      | 九斗壹升       | 同人 |
|     | 下貳畝       | 壹斗八升       | 同人 |
| 藥師前 | 中八畝内      | 八斗八升       | 同人 |
|     | 當荒三畝      | 三斗三升       | 同人 |
| 同   | 中貳畝       | 貳斗貳升       | 同人 |
| 同   | 中貳畝       | 貳斗貳升       | 同人 |
| 同   | 中壹反廿步     | 壹石壹斗七升三合四勺 | 同人 |
| 同   | 中五畝廿貳步    | 六斗三升壹合     | 同人 |
| 同   | 中六畝内      | 六斗六升       | 同人 |
|     | へり三畝      | 三斗三升       | 同人 |
|     | 上壹反壹畝廿三步内 | 壹石五斗貳升九合七勺 | 同人 |
|     | 當荒四畝      | 五斗 (二升脱カ)  | 同人 |
| 東島  | 中壹反四步内    | 壹石壹斗壹升三合八勺 | 同人 |
|     | 當荒貳畝      | 貳斗貳升       | 同人 |
|     | 上壹反壹畝六步内  | 壹石四斗五升五合六勺 | 同人 |
|     | 當荒壹畝      | 壹斗三升       | 同人 |

|               |      |                 |    |
|---------------|------|-----------------|----|
| 上壹反貳畝廿四步      | 同    | 壹石六斗六升四合        | 同人 |
| 上貳反四畝内        | 同    | 三石壹斗貳升          | 同人 |
| 壹反四畝          |      | 壹石八斗貳升新町屋敷二成申候、 |    |
| 下壹畝廿步内        | (マ)  | 壹斗五升            | 同人 |
| しほ入廿步         |      | 六升              |    |
| 上壹反壹町内        | 六たん畝 | 壹石四斗三升          | 同人 |
| 當荒壹反          |      | 壹石三斗            |    |
| 上九町           | 同畝   | 壹石壹斗七升          | 同人 |
| 合廿三石八斗壹升貳合九勺内 |      |                 |    |
| 三斗三升          |      | へり              |    |
| 壹石八斗貳升        |      | 新町屋敷成           |    |
| 六升            |      | しほ入             |    |
| 四石四斗五升        | (マ)  | 當荒              |    |
| 殘拾七石壹斗五升貳合九勺  |      | 毛付              |    |
| 一 田方分         |      | しゅはんし           |    |
| 中四反八畝         | かたむき | 六石貳斗四升          | 同人 |
| 中壹反壹畝         | ふくてん | 壹石四斗三升          | 同人 |
| 下壹反三畝         | しんてん | 壹石四斗三升          | 同人 |
| 下四反九畝         | くほの前 | 五石三斗九升          | 同人 |
| 下壹反三畝六步       | 同    | 壹石四斗五升貳合        | 同人 |
| 下壹反壹畝         | ほりの渡 | 壹石貳斗壹升          | 同人 |
| 中五畝廿步         |      | 七斗三升六合八勺        | 同人 |
| 下貳畝           | 同    | 貳斗貳升            | 同人 |
| 下五畝十步内        | かうてん | 五斗八升六合七勺        | 同人 |
| 永荒廿步          |      | 七斗三合四勺          |    |
| 中壹反六畝         | 同    | 貳石八升            | 同人 |
| 中三反内          | 同    | 三石九斗            | 同人 |
| 下五畝           | 小深江  | 貳石六斗            | 同人 |
| 下壹反五畝         | 同    | 永荒壹石五斗          | 同人 |
| 合廿六石六斗七升五合五勺内 |      |                 |    |
| 貳石六斗          |      | しほ入             |    |
| 貳石七升三合四勺      |      | 永荒              |    |
| 殘廿貳石貳合壹勺      |      | 毛付              |    |
| 一 畠方分         |      | しゅはんし           |    |
| 下五反内          | さんや畝 | 四石五斗            | 同人 |

|                 |            |    |      |
|-----------------|------------|----|------|
| 永荒壹反四畝          | 壹石貳斗六升     |    |      |
| 同 下壹反壹畝廿貳步内     | 壹石五升六合     | 同人 |      |
| 永荒三畝            | 貳斗七升       |    |      |
| 同 上壹反三畝         | 壹石六斗九升     | 同人 |      |
| 同 上壹反壹畝十貳步      | 壹石四斗八升貳合   | 同人 |      |
| 同 中壹反壹畝十五步内     | 壹石貳斗六升四合七勺 | 同人 |      |
| 當荒貳畝十五步貳斗七升四合七勺 |            |    |      |
| 同 上五畝四步         | 六斗六升七合     | 同人 |      |
| 同 上三反壹畝六步内      | 四石五升五合八勺   | 同人 |      |
| 廿步              | 八升六合八勺     |    | 新町屋敷 |
| 上八畝内            | 壹石四升       | 同人 |      |
| 當荒貳畝            | 貳斗六升       |    |      |
| 同 中壹畝十四步        | 壹斗六升壹合     | 同人 |      |
| 同 上五畝十八步        | 七斗貳升七合七勺   | 同人 |      |
| 同 上貳畝           | 貳斗六升       | 同人 |      |
| 同 上廿步           | 壹斗貳升壹合     | 同人 |      |
| 同 下貳畝           | 壹斗八升       | 同人 |      |
| 同 上壹畝廿六步        | 貳斗四升貳合四勺   | 同人 |      |

日出莊

|                 |            |    |       |
|-----------------|------------|----|-------|
| 同 下貳反壹畝内        | 壹石八斗九升     | 同人 |       |
| 同 當荒五畝          | 四斗五升       |    |       |
| 同 下三畝           | 貳斗七升       | 同人 |       |
| 同 中三畝拾步         | 三斗六升六合六勺   | 同人 |       |
| 同 上五畝           | 當荒六斗五升     | 同人 |       |
| 同 上壹反四畝内        | 壹石八斗貳升     | 同人 |       |
| 當荒貳畝            | 貳斗六升       |    |       |
| 同 上壹反三畝廿八步      | 壹石八斗壹升壹合貳勺 | 同人 |       |
| 同 上壹反貳畝四步       | 壹石五斗七升七合貳勺 | 同人 |       |
| 同 下壹反六畝         | 壹石四斗四升     | 同人 |       |
| 同 明屋敷貳畝廿步       | 貳斗六升六合六勺   | 同人 |       |
| 同 明屋敷三畝         | 三斗         | 同人 |       |
| 同 明屋敷壹反三畝廿八步    | 壹石三斗八升九合貳勺 | 同人 |       |
| 同 屋敷三畝          | 三斗         | 同人 |       |
| 同 合廿九石五斗貳升七合五勺内 |            |    |       |
| 同 壹石五斗三升        |            |    | 永荒    |
| 同 八升六合八勺        |            |    | 新町屋敷成 |
| 同 壹石八斗九升四合七勺    |            |    | 當荒    |
| 同 壹石九斗五升五合八勺    |            |    | 明屋敷   |

二〇三

三斗

殘廿三石七斗六升貳勺

居屋敷

毛付

一 田方分

北分

上九畝うわたい十四步

つゑ壹石四斗貳升

同人

上九畝(マ)十貳步

つゑ壹石四斗壹升

同人

合貳石八斗三升

皆つゑ人也

一 畠方

きたふん

上四畝(マ)拾貳步

五斗七升貳合五勺

同人

上壹畝(マ)

つゑ壹斗三升

同人

屋敷八畝拾五步

つゑ八斗四升九合八勺

同人

屋敷壹畝十五步 壹斗四升九合八勺

同人

合壹石七斗貳合壹勺内

やしき

九斗七升九合八勺内

つゑ入

壹斗三升畠

壹斗四升九合八勺

やしき

殘五斗七升貳合五勺

毛付

一 田方分

青柳 宗可

下五畝ほり

五斗五升

同人

下八畝(マ)内

八斗八升

同人

道成八步 貳升九合三勺

合壹石四斗三升内

貳升九合三勺

殘壹石四斗七勺

毛付

一 畠方分

宗可

下三反青柳廿六步内

貳石七斗七升八合

同人

當荒八畝

七斗二升

下四畝(マ)

三斗六升

同人

中三畝畝

三斗三升

同人

中壹畝畝

壹斗壹升

同人

下四町畝

當荒三斗六升

同人

上七畝九步

九斗四升七合九勺

同人

上貳畝拾貳步

三斗壹升貳合

同人

下廿五步

七斗五合

同人

下七畝壹步

當荒六斗三升三合

同人

下貳畝廿步内

貳斗四升

同人

上三畝内畠廿貳步

九升

同人

永荒

四斗八升四合七勺

同人

|               |   |          |    |
|---------------|---|----------|----|
| 上三畝廿貳步        | 同 | 四斗八升四合七勺 | 同人 |
| 中九町三步         | 同 | 當荒壹石八合   | 同人 |
| 下五町廿九步        | 同 | 五斗三升七合   | 同人 |
| 下壹反貳畝十步       | 同 | 壹斗八升     | 同人 |
| 下貳町           | 同 | 壹石壹斗四升   | 同人 |
| 下壹反四畝內        | 同 | 壹斗八升     | 同人 |
| 當荒五畝          |   | 壹石貳斗六升   | 同人 |
| 下九畝貳步         | 同 | 四斗五升     | 同人 |
| 上三畝拾步         | 同 | 八斗壹升六合   | 同人 |
| 下四町廿步         | 同 | 四斗三升三合   | 同人 |
| 下貳町拾貳步        | 同 | 當荒四斗貳升   | 同人 |
| 下三町           | 同 | 貳斗壹升六合   | 同人 |
| 屋敷八畝          | 同 | 貳斗七升     | 同人 |
| 合拾四石壹斗九升五合三勺內 | 同 | 八斗       | 同人 |

日出莊

|             |            |    |
|-------------|------------|----|
| 九升          |            | 永荒 |
| 三石七斗七升壹合    |            | 當荒 |
| 八斗          |            | 屋敷 |
| 殘九石五斗三升四合三勺 |            | 毛付 |
| 一田方分        | 中彌三        |    |
| 中壹半         |            |    |
| 下三町         | 三斗三升       | 同人 |
| 下壹反貳畝四步     | 壹石三斗三升四合   | 同人 |
| 下壹反貳畝十步     | 壹石三斗五升六合七勺 | 同人 |
| 中壹反         | 壹石三斗       | 同人 |
| 中五畝六步       | 六斗七升五合八勺   | 同人 |
| 中壹反三畝       | 壹石六斗九升     | 同人 |
| 中四町廿四步      | 六斗貳升四合     | 同人 |
| 中八畝         | 壹石四升       | 同人 |
| 中七町         | 九斗壹升       | 同人 |
| 中壹反六畝       | 貳石八升       | 同人 |
| 中四畝         | 五斗貳升       | 同人 |
| 中貳畝         | 貳斗六升       | 同人 |



|       |               |            |    |
|-------|---------------|------------|----|
| (マ)   | 下四町十步         | 五斗六升三合三勺   | 同人 |
| (中力)  | 中三町           | 三斗九升       | 同人 |
| (マ)   | 下三町           | 三斗三升       | 同人 |
| (マ)   | 下三町           | 當荒三斗三升     | 同人 |
| (マ)   | 下九町拾八步        | 壹石五升五合五勺   | 同人 |
| くほのまへ | 下壹反廿四步        | 壹石壹斗八升七合八勺 | 同人 |
| ほり    | 下三町六步内        | 三斗五升壹合六勺   | 同人 |
| (マ)   | 道成十六步         | 五升五合九勺     | 同人 |
| (マ)   | 下三町           | 三斗三升       | 同人 |
|       | 合拾六石六斗五升八合七勺内 |            |    |
|       | 三斗三升          |            |    |
|       | 五升五合九勺        |            |    |
|       | 殘拾六石貳斗七升貳合八勺  |            |    |
| すいかはな | 一 畠方分         | 中彌三        | 毛付 |
| 敵     | 上四町廿三歩        | 六斗壹升九合七勺   | 同人 |

|        |          |            |    |
|--------|----------|------------|----|
| 同敵     | 上三町四步    | しほ入 四斗七合   | 同人 |
| 同敵     | 上九町貳步    | 壹石壹斗七升八合   | 同人 |
| 同敵     | 上貳反四敵内   | 三石壹斗貳升     | 同人 |
|        | 當荒四敵     | 五斗貳升       | 同人 |
| 同敵     | 上六敵貳步    | 七斗八升八合六勺   | 同人 |
| かきそい   | 上六町廿四步   | 八斗八升四合     | 同人 |
| 同敵     | 上三町六步    | 道成四斗壹升五合八勺 | 同人 |
| こたん畠   | 上壹反四敵廿貳步 | 壹石九斗壹升五合四勺 | 同人 |
| ミちこし   | 下壹反。敵廿六步 | 壹石四斗貳升八合   | 同人 |
| 同敵     | 上壹敵六步    | 壹斗五升五合八勺   | 同人 |
| しゆはんし後 | 上五敵廿六步   | 七斗三升六合八勺   | 同人 |
| 同敵     | 上壹町      | 永荒壹斗三升     | 同人 |
| 同敵     | 下七敵廿四步   | 七斗貳合       | 同人 |
| 同敵     | 下九敵十步    | 八斗四升       | 同人 |
| 同敵     | 上四町      | 五斗貳升       | 同人 |
| (マ)    | 上壹敵      | 壹斗三升       | 同人 |

|                              |          |    |
|------------------------------|----------|----|
| 上四畝十五歩                       | 五斗八升四合八勺 | 同人 |
| 下八畝廿八歩 <small>しゅはんし後</small> | 八斗四合     | 同人 |
| 當荒壹畝                         | 九升       |    |
| 下壹反四畝 <small>同</small>       | 壹石五斗四升   | 同人 |
| 上壹反貳畝 <small>同</small>       | 壹石五斗六升   | 同人 |
| 下壹反六畝四歩 <small>川崎いて島</small> | 壹石四斗五升貳合 | 同人 |
| 當荒壹畝                         | 九升       |    |
| 下貳畝 <small>東迫</small>        | 永荒壹斗八升   | 同人 |
| 上八畝拾六歩 <small>市口</small>     | 壹石壹斗七合   | 同人 |
| 下壹反貳畝廿歩 <small>同</small>     | 壹石壹斗四升   | 同人 |
| 上三畝拾四歩 <small>かうさき</small>   | 四斗三升三合三勺 | 同人 |
| 中八畝貳歩 <small>さほの迎</small>    | 八斗八升四合   | 同人 |
| 上五町十歩 <small>仁王六畝</small>    | 六斗九升三合三勺 | 同人 |
| 當荒貳畝                         | 貳斗六升     | 同人 |
| 下六畝 <small>東</small>         | 五斗四升     | 同人 |
| 當荒貳畝 <small>(マ、)</small>     | 貳斗六升     | 同人 |
| 下貳町 <small>くほの迎</small>      | 壹斗八升     | 同人 |
| 屋敷貳畝十貳歩 <small>く</small>     | 三斗三升五合九勺 | 同人 |

日出莊

|                                |            |     |
|--------------------------------|------------|-----|
| 屋敷貳畝拾貳歩                        | 三斗三升五合九勺   | 同人  |
| 合廿五石七斗四升壹合三勺 <small>道成</small> |            |     |
| 三斗三升五合九勺                       |            | やしき |
| 四斗七合                           |            | 道成  |
| 四斗壹升五合八勺                       |            | 道成  |
| 三斗壹升                           |            | 永荒  |
| 壹石貳斗貳升                         |            | 當荒  |
| 三斗三升五合九勺                       |            | 屋敷  |
| 殘廿貳石七斗壹升六合七勺                   |            | 毛付  |
| 一 田方分                          | からすき 源四郎   |     |
| 下壹反壹畝六歩 <small>新田</small>      | 壹石貳斗三升壹合六勺 | 同人  |
| 一 畠方分                          | からすき 源四郎   | 毛付  |
| 上貳反壹畝 <small>さほの迎</small>      | 貳石七斗三升     | 同人  |
| 當荒六畝                           | 七斗八升       | 同人  |
| 上壹反貳畝廿歩 <small>からすき</small>    | 壹石六斗四升六合七勺 | 同人  |
| 當荒四畝廿歩 <small>(マ、)</small>     | 五斗九升三合四勺   | 同人  |
| 屋敷壹反壹せ六歩 <small>(マ、)</small>   | 壹石壹斗壹升九合八勺 | 同人  |

二〇七

合五石四斗八升六合五勺内(九升ノ誤カ)

壹石三斗七升三合四勺

壹石壹斗壹升九合八勺

殘貳石九斗九升三合三勺

一 畠方分

彌太郎

上八畝内たいら

壹石三升九合八勺

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

上七畝十五步さば

九斗七升四合八勺

同人

下貳町同

壹斗八升

同人

下壹畝同

永荒 九升

同人

合貳石貳斗八升七合八勺内(四合六勺ノ誤カ)

九升

永荒

貳斗六升

殘壹石九斗四升七合八勺

毛付

一 畠方分

新右衛門

上壹反五畝十步内ふなつね(き)

壹石九斗九升三合

同人

當荒八畝

壹石四升

同人

上壹反四畝内たいら

壹石八斗貳升

當荒四畝

五斗貳升

上四町廿步内畠

六斗六合八勺

同人

上貳町十貳步同

三斗壹升壹合五勺

同人

屋敷五畝十步

五斗三升三合三勺

同人

合五石貳斗六升四合六勺内

五斗三升三合三勺

同人

壹石五斗六升

五斗三升三合三勺

當荒

殘三石壹斗七升壹合三勺

五斗三升三合三勺

屋敷

一 畠方分

甚左衛門

毛付

上六町十八步内たいら

七斗九勺

同人

中五畝十六步同(マ)

六斗六升

同人

上六町内同

七斗八升

同人

當荒三畝

三斗九升

同人

上七畝廿八步内畠

壹石三升壹合

同人

上壹反内同

壹石三斗

同人

東さほ

當荒六畝

七斗八升

下六町廿八步

六斗壹升八合

同 下七畝廿四步

同 七斗貳合

同 下三畝拾步

同 三斗

上貳畝

同 貳斗六升

屋敷五畝十步

同 五斗三升三合三勺

合六石七斗五升三合貳勺内

壹石八斗三升

五斗三升三合三勺

殘四石三斗八升九合九勺

田方高

合百三拾四石六斗五合六勺内

貳石五斗八升三合四勺

拾五石壹斗壹升六合八勺

貳石九斗四升六合六勺

壹石三斗

八升五合貳勺

三石六斗五升

六口合廿五石六斗八升貳合

日出莊

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

當 荒

屋 敷

毛 付

永 荒

しほ入

つゑ入

へり

道 成

當 荒

引 之

殘百八石九斗貳升三合六勺内

三斗九升

畠方高

合三百四拾八石九斗壹升五合五勺内

拾壹石三斗五升

壹石壹斗九升六合八勺

四斗六升七合

貳斗八升

四石貳升五合四勺

四拾三石八斗三升貳合

八斗八升四合七勺

八斗四升九合八勺

八口合六拾貳石八斗八升五合七勺

殘貳百八拾六石貳升九合八勺内

三石貳斗五升四合八勺

壹石九斗六合八勺

九石七斗四升七合三勺

田畠

合四百八拾三石五斗貳升壹合壹勺内

毛 付

ひへ田

永 荒

へり

しほ入

つゑ入

所なし

當 荒

道 成

つゑ入

引 之

明屋敷

新 町

屋敷成

居屋敷

日出莊

八拾八石五斗六升七合七勺

殘而三百九拾四石九斗五升三合四勺

引之

毛付分

以上

慶長三年

七月廿四日

辻間七藏(花押)

二四 豊後日出莊指出帳 五

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

(外題)

「豊後日出莊指出帳 五」

(表紙表題)

八本ノ内 慶長三年

速見郡内

日出庄 御指出帳

五 七月廿四日

|          |       |            |
|----------|-------|------------|
|          | 一 田方分 | 熊市         |
| 下壹反貳畝拾歩内 | 南か追   | 壹石三斗五升六合七勺 |
| 當荒七畝     |       | 七斗七升       |
| 下八畝      | 同     | 八斗八升       |
| 下壹反四畝貳歩内 | 同     | 壹石五斗四升四合   |
| 永荒拾五歩    |       | 五升四合七勺     |
| 下拾五歩     | 同     | 五升四合七勺     |
| 下九畝      | 同     | 九斗九升       |
| 中壹反八畝拾八歩 | 片山    | 貳石四斗壹升七合七勺 |
| 下壹反四畝廿八歩 | あけノ下  | 壹石四斗九升三合   |
| 當荒壹反十八歩  | みねのもり | 壹石五升八合     |
| 下壹反三畝廿四歩 |       | 壹石三斗八升     |
| 當荒壹反貳畝   |       | 壹石貳斗       |
| 下壹反六畝内   | 同     | 壹石六斗       |
| 當荒壹反五畝   |       | 壹石五斗       |
| 下八畝内     | あほしかた | 八斗         |
| 永荒貳拾歩    |       | 六升六合七勺     |
| 川成壹畝     |       | 壹斗         |
| 川成壹畝     |       | 壹斗         |
| 川成壹畝     |       | 壹斗         |
| 日出莊      |       |            |

|               |                    |          |
|---------------|--------------------|----------|
| 下貳畝廿歩         | 熊市                 | 貳斗九升三合四勺 |
| 川成            |                    |          |
| 下拾五歩          | 合水                 | 五升四合七勺   |
| 合拾三石七斗九升八合九勺内 | ○拾石八斗六升<br>四合二勺トナル |          |
| 五升四合七勺        |                    |          |
| 三斗九升三合四勺      |                    |          |
| 四石五斗九升四合七勺    |                    |          |
| ノ八石七斗五升六合勺    | (巻腕カ)              |          |
| 一 畠方分         |                    |          |
| 下貳反内          | 平畠                 | 壹石八斗     |
| 當荒壹反貳畝        |                    | 壹石八升     |
| 下貳反七畝廿貳歩内     | 同                  | 貳石四斗九升六合 |
| 當荒壹反貳畝        |                    | 壹石八升     |
| 下八畝廿歩内        | 同                  | 七斗八升     |
| 當荒三畝          |                    | 貳斗七升     |
| 下六畝拾五歩内       | 同かけゆ畠              | 五斗八升五合   |
| 當荒三畝          |                    | 貳斗七升     |
| 下壹畝拾八歩        | 後                  | 永荒壹斗四升四合 |
| 下六畝内          | 同                  | 五斗四升     |
| 貳斗九升三合四勺      |                    |          |
| 五升四合七勺        |                    |          |
| 四石五斗九升四合七勺    |                    |          |
| 三斗九升三合四勺      |                    |          |
| 五升四合七勺        |                    |          |
| 合拾三石七斗九升八合九勺内 | ○拾石八斗六升<br>四合二勺トナル |          |
| 下拾五歩          | 合水                 | 五升四合七勺   |
| 下貳畝廿歩         | 熊市                 | 貳斗九升三合四勺 |
| 川成            |                    |          |
| 下拾五歩          |                    |          |
| 合拾三石七斗九升八合九勺内 | ○拾石八斗六升<br>四合二勺トナル |          |
| 五升四合七勺        |                    |          |
| 三斗九升三合四勺      |                    |          |
| 四石五斗九升四合七勺    |                    |          |
| ノ八石七斗五升六合勺    | (巻腕カ)              |          |
| 一 畠方分         |                    |          |
| 下貳反内          | 平畠                 | 壹石八斗     |
| 當荒壹反貳畝        |                    | 壹石八升     |
| 下貳反七畝廿貳歩内     | 同                  | 貳石四斗九升六合 |
| 當荒壹反貳畝        |                    | 壹石八升     |
| 下八畝廿歩内        | 同                  | 七斗八升     |
| 當荒三畝          |                    | 貳斗七升     |
| 下六畝拾五歩内       | 同かけゆ畠              | 五斗八升五合   |
| 當荒三畝          |                    | 貳斗七升     |
| 下壹畝拾八歩        | 後                  | 永荒壹斗四升四合 |
| 下六畝内          | 同                  | 五斗四升     |

當荒三畝 貳斗七升

中六畝廿八步油てた 七斗六升貳合

下壹畝貳步うしろ 永荒九升六合

下六畝廿步かけゆ島 六斗

下壹反うしろ 永荒九斗

中貳反八畝平島 三石八升

上壹反四畝內長刀島 壹石八斗貳升

當荒三畝 三斗九升

屋敷七畝六步 七斗貳升

屋敷貳畝廿步 貳斗六升六合六勺

合拾四石五斗八升九合六勺內

壹石壹斗四升

三石三斗六升

九斗六升六合六勺(八九)

ノ九石壹斗三合

一 田方分 內野

下壹反六畝のひらき 壹石六斗

同 下貳拾五步 永荒七斗三合(マ)

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

永荒

當荒

居屋敷

毛付

同

甚五郎

同人

同 下拾五步 永荒四升九合八勺

同 下貳畝はまた 永荒貳斗

同 下九畝 九斗

同 下壹反七畝西ノわき 壹石七斗

同 下七畝 七斗

同 下三畝 三斗

同 下三畝拾貳步 三斗四升

同 下六畝拾步 六斗三升三合三勺

同 下四畝廿步 塩入四斗六升六合六勺

同 下拾五步はまた 四升九合八勺

同 下六畝のた 永荒六斗

同 下壹畝のた 壹斗

同 同 塩入貳斗

同 合七石九斗壹升貳合五勺內

同 九斗七升貳合八勺(マ)

同 六斗六升六合六勺

同 同 永荒

同 同 塩入

同 同 毛付

同 一 島方分 內野

同 同 同

|                           |                             |     |
|---------------------------|-----------------------------|-----|
| 下六畝拾八步 <small>内畝</small>  | 五斗貳升七合五勺                    | 甚五郎 |
| 永荒三畝                      | 内 貳斗四升                      | ┌   |
| 上壹畝 <small>同</small>      | 貳斗貳升                        | 同人  |
| 上五畝拾五步 <small>同</small>   | 永荒六斗四升                      | 同人  |
| 上壹畝拾歩 <small>同</small>    | 壹斗六升                        | 同人  |
| 上貳畝 <small>のひらき</small>   | 貳斗四升                        | 同人  |
| 下拾歩 <small>同</small>      | 永荒貳升六合六勺                    | 同人  |
| 上壹反七畝 <small>内畝</small>   | 貳石四升                        | 同人  |
| 上壹反九畝 <small>同</small>    | 貳石貳斗八升                      | 同人  |
| 明屋敷三畝 <small>同</small>    | 永荒三斗六升                      | 同人  |
| 上七畝 <small>同</small>      | 八斗四升                        | 同人  |
| 永荒三畝                      | 三斗六升                        | 同人  |
| 上三反六畝 <small>平畝</small>   | 四石三斗貳升                      | 同人  |
| 當荒壹反九畝                    | 貳石貳斗八升                      | ┌   |
| 中四畝廿歩 <small>同</small>    | 四斗六升六合                      | 同人  |
| 中五畝 <small>同</small>      | 五斗                          | 同人  |
| 中三反壹畝廿六歩 <small>同</small> | 三石壹斗八升 <small>(マ)</small>   | 同人  |
| 當荒壹反六畝 <small>(マ)</small> | 壹石六斗六合四勺 <small>(マ)</small> | 同人  |
| 中八畝貳歩 <small>同</small>    | 當荒八斗六合六勺                    | 同人  |

日出莊

|                          |            |    |
|--------------------------|------------|----|
| 上壹反五畝拾歩 <small>同</small> | 壹石八斗四升     | 同人 |
| 當荒八畝                     | 九斗六升       | ┌  |
| 上六畝廿歩 <small>同</small>   | 永荒八斗       | 同人 |
| 上壹反六畝廿歩 <small>同</small> | 貳石         | 同人 |
| 當荒八畝廿歩                   | 壹石四升       | 同人 |
| 上壹反 <small>内畝</small>    | 壹斗貳升       | 同人 |
| 上壹反 <small>同</small>     | 壹石貳斗       | ┌  |
| 當荒三畝                     | 三斗六升       | 同人 |
| 明屋敷貳畝                    | 永荒貳斗四升     | 同人 |
| 中貳反八畝 <small>平畝</small>  | 貳石八斗       | 同人 |
| 當荒四畝                     | 四斗         | ┌  |
| 上壹反八歩 <small>同</small>   | 永荒壹石貳斗三升貳合 | 同人 |
| 中三畝 <small>同</small>     | 永荒三斗       | 同人 |
| 中五畝 <small>同</small>     | 五斗         | 同人 |
| 下壹畝廿六歩 <small>同</small>  | 壹斗四升九合     | 同人 |
| 上壹畝廿六歩 <small>同</small>  | 貳斗貳升四合     | 同人 |
| 上廿歩 <small>同</small>     | 永荒八升       | 同人 |
| 上貳畝廿四歩 <small>同</small>  | 永荒三斗三升六合   | 同人 |
| 中六畝七歩 <small>同</small>   | 六斗貳升八合     | 同人 |



|          |   |            |    |
|----------|---|------------|----|
| 中壹敵      | 同 | 壹斗         | 同人 |
| 中廿步      | 同 | 永荒六升六合六勺   | 同人 |
| 中廿步      | 同 | 永荒六升六合六勺   | 同人 |
| 中七敵廿四步   | 同 | 七斗七升九合八勺   | 同人 |
| 上壹敵      | 同 | 壹斗貳升       | 同人 |
| 上壹反三敵六步  | 同 | 壹石五斗八升四合   | 同人 |
| 上四敵廿三步   | 同 | 五斗六升八合     | 同人 |
| 中貳反九敵廿步內 | 同 | 貳石九斗六升六合六勺 | 同人 |
| 中四敵廿步    | 同 | 四斗六升六合六勺   | 同人 |
| 中九敵      | 同 | 九斗         | 同人 |
| 上貳反八步    | 同 | 貳石四斗三升貳合   | 同人 |
| 中四敵      | 同 | 四斗         | 同人 |
| 上貳敵拾步    | 同 | 貳斗八升       | 同人 |
| 上三反七敵八步內 | 同 | 四斗七升貳合     | 同人 |
|          |   | (四石脱之)     |    |
|          |   | 貳石五斗貳升     | 同人 |
|          |   | 永荒貳反壹敵     | 同人 |
|          |   | 永荒三斗七升三合五勺 | 同人 |
|          |   | 下四敵廿步      | 同人 |
|          |   | 下貳敵拾步      | 同人 |
|          |   | 下貳敵拾步      | 同人 |
|          |   | 壹斗八升六合七勺   | 同人 |
|          |   | 壹斗八升六合七勺   | 同人 |

|        |   |            |    |
|--------|---|------------|----|
| 上貳敵    | 同 | 貳斗四升       | 同人 |
| 下三敵    | 同 | 永荒貳斗四升     | 同人 |
| 下壹敵    | 同 | 八升         | 同人 |
| 中九敵    | 同 | 九斗         | 同人 |
| 上五敵四步內 | 同 | 六斗壹升六合     | 同人 |
|        |   | 四斗八升       | 同人 |
|        |   | 當荒四敵       | 同人 |
|        |   | 永荒壹斗六合七勺   | 同人 |
|        |   | 五斗         | 同人 |
|        |   | 壹石三斗貳升六合七勺 | 同人 |
|        |   | 壹石七斗       | 同人 |
|        |   | 七斗         | 同人 |
|        |   | 當荒七敵       | 同人 |
|        |   | 貳石八斗四升     | 同人 |
|        |   | 五斗六升       | 同人 |
|        |   | 六斗八升       | 同人 |
|        |   | 七斗三升三合三勺   | 同人 |
|        |   | 壹石貳斗       | 同人 |
|        |   | 八斗八升       | 同人 |
|        |   | 當荒壹反壹敵     | 同人 |
|        |   | 壹石六斗       | 同人 |
|        |   | 壹斗         | 同人 |
|        |   | 屋敷壹敵       | 同人 |
|        |   | 中壹反六敵      | 同人 |
|        |   | 壹石六斗       | 同人 |
|        |   | 壹斗         | 同人 |

|               |          |    |
|---------------|----------|----|
| 屋敷四畝          | 四斗       | 同人 |
| 屋敷三畝          | 三斗       | 同人 |
| 屋敷貳畝          | 貳斗       | 同人 |
| 屋敷貳畝          | 貳斗       | 同人 |
| 屋敷三畝          | 三斗       | 同人 |
| 合五拾九石七斗四升貳合内  |          |    |
| 三石五斗五升五合壹勺    |          | 永荒 |
| 拾五石三升八合六勺     |          | 當荒 |
| 壹石五斗          |          | 屋敷 |
| ノ三拾九石六斗四升七合三勺 |          | 毛付 |
| 一 田方分         | (マ、)     |    |
| 寺ノ下(十脱カ)      |          |    |
| 下壹反八歩内        | 壹石五升九合   | 式部 |
| 川成壹畝          | 壹斗       |    |
| 當荒四畝八歩        | 四斗五升九合   |    |
| 下貳畝拾貳歩        | 塩入貳斗六升二合 | 同人 |
| 合壹石三斗貳升壹合内    |          |    |
| 壹斗            |          | 川成 |
| 貳斗六升貳合        |          | 塩入 |
| 四斗五升九合        |          | 當荒 |

日出莊

|            |          |     |
|------------|----------|-----|
| ノ五斗        |          | 毛付  |
| 一 畠方分      | (マ、)     |     |
| 田しま        |          |     |
| 下壹反壹畝六歩    | 壹石壹斗四合   | 式部  |
| ほりき        | 壹石貳升六合   | 同人  |
| 中九畝拾歩内     | 貳斗四升     | 同人  |
| 當荒貳畝       | (二カ)     |     |
| 上八畝        | 壹石四升     | 同人  |
| 同          |          |     |
| 外畝         |          |     |
| 中壹反四畝拾貳歩内  | 壹石五斗八升三合 | 同人  |
| 當荒三畝       | 三斗三升     | 同人  |
| 屋敷四畝廿四歩    | 四斗七升九合内  |     |
| 合五石貳斗三升九合内 |          |     |
| 五斗五升       |          | 當荒  |
| 四斗七升九合     |          | 居屋敷 |
| ノ四石貳斗壹升    |          | 毛付  |
| 一 田方分      | (マ、)     |     |
| ふくてん       |          |     |
| 下壹反四畝内     | 壹石五斗四升   | 朝日寺 |
| 當荒拾五歩      | 五升五合     |     |
| つね松        |          |     |
| 下貳拾歩       | 永荒七升三合   | 同人  |
| の九         |          |     |
| 下壹反七畝      | 永荒壹石七斗   | 同人  |
| 同          |          |     |
| 下壹反壹畝      | 永荒壹石壹斗   | 同人  |

二一五

下壹反同 永荒壹石 同人

下壹反同 壹石 同人

當荒四畝十步 四斗三升三合三勺

下壹反くわはら四畝廿步 永荒壹石四斗六升六合 同人

下四畝同 四斗 同人

大豆田貳畝 貳斗

合八石貳斗七升九合内

五石三斗三升九合 永荒

四斗八升八合三勺 當荒

貳斗 大豆田 毛付

ノ貳石貳斗五升壹合七勺 (マ)

一畝方分 三石九斗 朝日寺

上三反内平畠 當荒貳反 貳石六斗 同人

下貳反同貳畝内 壹石九斗八升 同人

當荒貳畝拾步 貳斗壹升 同人

上貳反同貳畝廿四步 貳石九斗六升四合 同人

當荒九畝 壹石壹斗七升

川成廿四步 壹斗四合

上壹畝内畠貳步 永荒壹斗三升八合六勺 同人

上七畝内内畠 九斗壹升 同人

當荒壹畝拾五步壹斗九升五合

永荒四畝 五斗貳升

明屋敷三畝 三斗 同人

屋敷三畝 三斗 同人

合拾石四斗九升貳合六勺内

四石壹斗七升五合 當荒

六斗五升八合六勺 永荒

三斗 明屋敷

壹斗四合 川成

三斗 屋敷

ノ四石九斗五升五合 毛付

一田方分 成門

下三畝なりかた 當荒三斗 彌三郎

下三反同四畝廿八步内 三石四斗九升貳合 同人

當荒壹反 壹石

下壹畝同拾八步 川成壹斗五升九合 同人

下壹畝同 壹斗 同人

|                                |          |     |
|--------------------------------|----------|-----|
| 中三八反五畝六歩内                      | 四石貳斗貳升四合 | 同人  |
| 川成九畝拾歩                         | 壹石壹斗貳升   | 同人  |
| 下貳畝拾四歩 <small>(マ)</small>      | 貳斗七升八合   | 同人  |
| 下壹畝拾八歩 <small>(マ)</small>      | 永荒壹斗五升九合 | 同人  |
| 下九畝拾歩内 <small>(マ)</small>      | 九斗三升三合三勺 | 同人  |
| 當荒八畝                           | 八斗       | 同人  |
| 下五畝廿六歩 <small>(マ)</small>      | 五斗八升五合   | 同人  |
| 合拾石貳斗三升内 <small>(三勺脱カ)</small> |          | 同人  |
| 貳石壹斗                           |          | 同人  |
| 壹石貳斗七升九合                       |          | 同人  |
| 五斗八升五合                         |          | 同人  |
| 壹斗五升九合                         |          | 同人  |
| ノ六石壹斗七合                        |          | 同人  |
| 一 畠方分                          | 成門       | 同人  |
| 中貳畝拾歩 <small>まへ</small>        | 貳斗五升六合七勺 | 彌三郎 |
| 上壹反貳歩内 <small>同</small>        | 壹石三斗八合   | 同人  |
| 當荒五畝                           | 六斗五升     | 同人  |
| 内島 <small>内島</small>           |          | 同人  |
| 中四畝 <small>ほきノ上</small>        | 四斗四升     | 同人  |
| 中八畝                            | 八斗八升     | 同人  |

|                             |                              |    |
|-----------------------------|------------------------------|----|
| 上貳畝廿歩 <small>同</small>      | 三斗四升六合                       | 同人 |
| 上九畝拾八歩 <small>かちや</small>   | 壹石貳斗七升八合 <small>(四勺)</small> | 同人 |
| 上三畝六歩内 <small>ほきの上</small>  | 四斗三升五合                       | 同人 |
| 上壹反九畝六歩内 <small>かちや</small> | 貳石四斗九升五合                     | 同人 |
| 當荒四畝                        | 五斗貳升                         | 同人 |
| 上壹反四畝内 <small>同</small>     | 壹石八斗貳升                       | 同人 |
| 當荒五畝 <small>(六脱カ)</small>   | 六斗五升                         | 同人 |
| 中八畝拾歩 <small>同</small>      | 九斗三升八合                       | 同人 |
| 下八畝 <small>同</small>        | 七斗貳升                         | 同人 |
| 中八畝廿八歩内 <small>同</small>    | 九斗八升貳合                       | 同人 |
| 當荒四畝                        | 四斗四升                         | 同人 |
| 中七畝廿四歩 <small>同</small>     | 八斗五升七合                       | 同人 |
| 上三畝八歩 <small>同</small>      | 四斗貳升四合                       | 同人 |
| 中七畝廿四歩 <small>同</small>     | 八斗五升七合                       | 同人 |
| 下壹反四畝 <small>同</small>      | 壹石貳斗六升                       | 同人 |
| 上壹反壹畝六歩 <small>かた山</small>  | 壹石四斗五升四合                     | 同人 |
| 下壹反内 <small>同</small>       | 九斗                           | 同人 |
| 當荒貳畝                        | 壹斗八升                         | 同人 |
| 上貳畝 <small>同</small>        | 貳斗六升                         | 同人 |

日出 莊

|                                |                          |     |
|--------------------------------|--------------------------|-----|
| 下四畝八步<br><small>けんた</small>    | 永荒三斗八升四合                 | 同人  |
| 下九畝拾步<br><small>同</small>      | 永荒八斗四升                   | 同人  |
| 下六畝<br><small>同</small>        | 五斗四升                     | 同人  |
| 明屋敷三畝廿四步                       | 永荒三斗七升九合                 | 同人  |
| 屋敷壹反拾貳步                        | 壹石八升九合                   | 同人  |
| 合貳拾壹石壹斗四升貳合七勺内                 |                          |     |
| 壹石六斗三合                         | 永荒                       |     |
| 壹斗三合                           | つへ入                      |     |
| 貳石四斗四升                         | 當荒                       |     |
| 壹石八升九合                         | 居屋敷                      |     |
| ノ拾五石九斗七合七勺                     | 毛付                       |     |
| 一 田方分                          | 井手原                      |     |
| 下壹反壹畝廿步内<br><small>さこた</small> | 壹石壹斗六升六合                 | 彌三郎 |
| 永荒五畝                           | 五斗                       |     |
| 下壹反壹畝内<br><small>ひやけ</small>   | 壹石壹斗                     | 同人  |
| 永荒貳畝                           | 貳斗                       | 同人  |
| 下壹反六畝内<br><small>合井</small>    | 當荒壹石七斗六升                 | 同人  |
| 川成六畝                           | 六斗<br><small>(マ)</small> | 同人  |
| 下四畝<br><small>むかへ田</small>     | 永荒四斗                     | 同人  |

|                                     |                                 |     |
|-------------------------------------|---------------------------------|-----|
| 下五畝廿四步<br><small>同</small>          | 五斗七升八合                          | 同人  |
| 下拾五步<br><small>辻ノ下</small>          | 五升                              | 同人  |
| 下貳畝<br><small>はりき</small>           | 永荒貳斗                            | 同人  |
| 下拾步<br><small>川はた</small>           | 三升三合三勺<br><small>(永荒脱カ)</small> | 同人  |
| 下貳畝<br><small>ひやけ</small>           | 貳斗                              | 同人  |
| 下壹反<br><small>かみ田</small>           | 壹石壹斗                            | 同人  |
| 合六石五斗八升七合内<br><small>(三勺脱カ)</small> |                                 |     |
| 壹石三斗三升三合<br><small>(三勺脱カ)</small>   | 永荒                              |     |
| 壹石七斗六升                              | 當荒                              |     |
| 六斗六升                                | 川成                              |     |
| ノ貳石八斗三升四合                           | 毛付                              |     |
| 一 畠方分                               | 井手原                             |     |
| 下三畝<br><small>ミセ川</small>           | 永荒貳斗七升                          | 彌三郎 |
| 下壹畝<br><small>いて原</small>           | 當荒九升                            | 同人  |
| 上壹反<br><small>まつかはな</small>         | 壹石貳斗                            | 同人  |
| 中壹反八畝八步内<br><small>同 (十脱カ)</small>  | 壹石八斗六升二合                        | 同人  |
| 當荒壹反                                | 壹石                              | 同人  |
| 下三畝<br><small>野畠</small>            | 永荒貳斗四升                          | 同人  |
| 下貳拾步<br><small>同</small>            | 永荒五升三合                          | 同人  |

上貳反四畝内ひろ畝 貳石八斗八升 同人  
 永荒壹反 壹石貳斗  
 上三反三畝内同 三石(マ)八斗六升 同人  
 當荒壹反 壹石貳斗  
 中四畝拾歩同 四斗三升三合 同人  
 上壹反六畝同 壹石九斗貳升 同人  
 中拾歩同 永荒三升三合 同人  
 下五反同 永荒四石 同人  
 上七畝内畝 八斗四升 同人  
 上七畝内同 八斗四升 同人  
 當荒貳畝 貳斗四升 同人  
 上壹反貳畝水け 壹石四斗四升 同人  
 下壹畝廿歩同 永荒壹斗三升三合 同人  
 上四畝内畝 四斗八升 同人  
 上四畝廿歩同 五斗六升 同人  
 迎出原 永荒壹石三斗六升 同人  
 下壹反七畝 壹石三斗貳升貳合 同人  
 同 貳石五斗八升 同人  
 下壹反六畝拾六歩同  
 上貳反壹畝拾四歩(マ)

日出莊

永荒壹反壹畝拾四歩壹石三斗八升  
 上壹反五畝拾八歩内同 壹石八斗五升六合 同人  
 永荒八畝十八歩壹石壹升六合  
 中壹反貳畝廿歩同 壹石貳斗六升六合 同人  
 中五畝廿壹歩同 永荒五石七斗 同人  
 中壹反七畝同 永荒壹石七斗 同人  
 下壹反廿歩同 永荒八斗五升三合 同人  
 屋敷貳畝 貳斗 同人  
 屋敷貳畝廿歩 貳斗六升六合六勺 同人  
 合三拾三石壹斗七合六勺内(マ)〇三十八石二斗三升七合六勺トナル 拾貳石八斗八合(マ) 永荒 同人  
 三石九斗七升 當荒 同人  
 四斗六升六合(マ) 居屋敷 毛付  
 ノ拾五石八斗六升三合六勺 地蔵丸 甚四郎  
 一田方分 川成六畝 六斗  
 下貳反壹畝内いした 貳石壹斗 同人  
 下壹反壹畝のた 壹石壹斗 同人

二一九

同  
下八畝

八斗

同人

同  
下八畝

八斗

同人

合四石八斗内

六斗

川成

ノ四石貳斗

一 畠方分

地藏丸

甚四郎

同  
中八畝廿壹步

九斗五升七合

甚四郎

同  
上九畝拾八步内

壹石貳斗四升七合

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

内  
上壹反廿八步

壹石四斗貳升

同人

中壹反

壹石壹斗

同人

同  
上三畝貳步

三斗九升八合

同人

明屋敷三畝

三斗

同人

屋敷壹畝

壹斗

同人

合五石五斗貳升貳合内

壹斗

居屋敷

貳斗六升

當荒

三斗

明屋敷

ノ四石八斗六升貳合

毛付

桑原 一 田方分

下貳反貳畝拾步

貳石貳斗三升三合

甚左衛門

當荒四畝

四斗

同  
中壹反六畝拾步

壹石九斗六升

同人

同  
中壹畝拾八步

壹斗七升三合

同人

合四石三斗六升六合内

四斗

當荒

ノ三石九斗六升六合

毛付

一 畠方分

同  
中壹反八畝内

壹石九斗八升

甚左衛門

同  
中四畝拾貳步

四斗四升

同人

同  
中四畝内

四斗四升

同人

當荒三畝

三斗三升

同人

同  
下壹反六畝

壹石四斗四升

同人

同  
中三畝六步内

三斗九升

同人

同  
當荒貳畝

貳斗貳升

同人

同  
上拾步

四升三合

同人

同  
上壹反壹畝

永荒壹石四斗三升

同人

|                |     |          |      |
|----------------|-----|----------|------|
| 中貳反六畝廿六步       | 同   | 貳石九斗三升   | 同人   |
| 上拾九步           | 同   | 當荒八升貳合   | 同人   |
| 上三畝            | 同   | 當荒三斗九升   | 同人   |
| 上壹畝貳步          | 同   | 當荒壹斗三升八合 | 同人   |
| 上壹反八畝內         | (マ) | 貳石三斗四升   | 同人   |
| 當荒四畝           |     | 五斗貳升     |      |
| 屋敷四畝           |     | 四斗       | 同人   |
| 合拾貳石四斗八升六合內    |     |          |      |
| 貳石壹斗貳升         |     | 當荒       |      |
| 壹石四斗三升         |     | 永荒       |      |
| 四斗             |     | 居屋敷      |      |
| ノ八石五斗三升六合      |     | 毛付       |      |
| 一 田方分          |     |          |      |
| かた山<br>下四畝拾貳步內 |     | 四斗八升四合   | 三郎次郎 |
| 同<br>下壹畝拾八步    |     | 壹斗七升六合   | 同人   |
| つかた<br>下壹反五畝   |     | 壹石六斗五升   | 同人   |
| (マ)<br>下壹畝     |     | 川成壹斗壹升   | 同人   |
| (マ)<br>下七畝內    |     | 七斗七升     | 同人   |
| 當荒貳畝           |     | 貳斗貳升     | 同人   |

|                 |        |          |      |
|-----------------|--------|----------|------|
| 下壹反三畝三步         | 同      | 壹石四斗五升四合 | 同人   |
| 合四石六斗四升四合內      |        |          |      |
| 壹斗              | (二升脱力) |          | 川成   |
| 貳斗貳升            |        |          | 當荒   |
| ノ四石三斗壹升四合       |        |          | 毛付   |
| 一 畠方分           |        |          |      |
| 向えの<br>上三畝      |        | 三斗九升     | 三郎次郎 |
| 同<br>上七畝拾八步     |        | 九斗八升七合   | 同人   |
| 同<br>上壹畝廿步      |        | 貳斗壹升六合   | 同人   |
| かた山<br>上壹反七畝貳步內 |        | 貳石貳斗壹升八合 | 同人   |
| 當荒壹畝            |        | 壹斗三升     |      |
| 同<br>上五畝廿貳步     |        | 七斗四升六合   | 同人   |
| 合四石五斗五升六合內      | (マ)    |          |      |
| 壹斗              | (三升脱力) |          | 當荒   |
| ノ四石四斗貳升六合       |        |          | 毛付   |
| 一 田方分           |        |          |      |
| おみね<br>中三畝      |        | 三斗六升     | 總左衛門 |
| のた<br>下壹畝       |        | 壹斗       | 同人   |
| 同<br>下貳拾步       |        | 六升六合     | 同人   |



下壹反六畝内 同 壹石六斗 同人

當荒貳畝 貳斗

下五畝<sup>(マ)</sup> 永荒五斗 同人

合貳石六斗貳升五合内<sup>(マ)</sup>

五斗 永荒

貳斗 當荒

ノ壹石九斗貳升五合<sup>(マ)</sup> 毛付

一 畠方分

下壹反<sup>おみね</sup> 九斗 總左衛門 同人

下壹反三畝<sup>(廿九)</sup> 壹石貳斗三升 同人

上壹反六畝廿步内 貳石壹斗六升六合 同人

當荒六畝 七斗八升

上貳畝<sup>(マ)</sup>廿步<sup>(下九)</sup> 貳斗四升六合 同人

上四畝 五斗貳升 同人

中六畝廿步 七斗三升三合 同人

下四畝 三斗六升 同人

下四畝廿四步 永荒四斗三升貳合 同人

中貳反<sup>同</sup> 永荒貳石貳斗 同人

下貳畝<sup>同</sup> 永荒壹斗八升 同人

下貳畝廿八步<sup>同</sup> 貳斗六升四合 同人

上壹反内<sup>同</sup> 壹石三斗 同人

當荒貳畝 貳斗六升

上貳反貳畝廿四步内<sup>同</sup> 貳石九斗六升三合 同人

當荒五畝 六斗五升

下壹反<sup>同</sup> 九斗 同人

下八畝<sup>同</sup> 永荒七斗貳升 同人

屋敷六畝拾步 六斗三升三合

合拾五石七斗四升七合内<sup>○計算 合八文</sup>

四石七斗六升貳合 永荒 同人

壹石六斗九升 當荒 同人

六斗三升三合 居屋敷 毛付

ノ八石六斗六升貳合 一 田方分 隼人

下貳反内<sup>はらかた</sup> 貳石 同人

永荒壹反 壹石

下壹反内<sup>はまた</sup> 壹石 同人

永荒貳畝 貳斗

塩入六畝拾五步 六斗五升

下拾步 同 三升三合三勺

下拾步 同 永荒三升三合三勺

下三畝 同 塩入三斗三升

下五畝 同 永荒五斗

合三石八斗九升六合六勺内

壹石七斗三升三合三勺

九斗八升

ノ壹石壹斗八升三合三勺

一 畠方分 太郎二郎

上貳反 平畠 貳石四斗

上五畝 西ノ原 六斗

中貳反貳畝内 同 貳石貳斗

當荒壹反 壹石

上七畝 同 當荒八斗四升

下五畝拾步 同 永荒四斗貳升六合七勺

上三畝 同 三斗六升

上四畝 同 四斗八升

上貳反貳畝廿步 同 貳石七斗貳升

日出莊

同人

同人

同人

同人

永荒

塩入

毛付

隼人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

永荒八畝 九斗六升

當荒四畝 四斗八升

下壹反貳畝 同 九斗六升

上三畝廿八步 同 當荒四斗七升貳合

上八畝 同 九斗六升

上五畝六步 (卷反脱力) 同 壹石八斗貳升四合

中壹反六畝内 平畠 同 壹石六斗

當荒三畝 三斗

中貳反三畝 同 貳石三斗

當荒壹反 壹石

上六畝拾步 同 七斗六升

中五反拾步内 西ノ原 同 五石三斗三升三合三勺

當荒貳反 貳石

下五畝 同 永荒四斗

上壹反八畝内 同 當荒貳石壹斗六升

永荒四畝 四斗八升

下壹反拾步 同 八斗貳升六合七勺

上三畝廿貳步 同 四斗四升八合

同 同人

一一三

上貳反四畝同 貳石八斗八升

上七畝同 八斗四升

上四畝同 永荒四斗八升

中六畝同 塩入六斗

下壹反内同 永荒八斗

當荒貳拾步 五升三合五勺

上貳畝内畝同 貳斗四升

上貳畝廿步同 三斗貳升

中貳反貳畝内同 貳石貳斗

當荒四畝 四斗

上壹反六畝内同 壹石九斗貳升  
(八升脱カ)

上壹反七畝西ノ畝内畝 貳石四升

下貳拾步ほき 永荒五升三合五勺

下壹畝同 永荒八升

下貳拾步西畝 永荒五升三合五勺

上壹反四畝廿步同 壹石六斗七升

上九畝拾六步同 壹石壹斗四升四合

永荒貳畝 貳斗四升

上壹反七畝(ツ) 貳石四升

中八畝(ツ) 永荒八斗

上九畝拾步の中 當荒壹石壹斗貳升

上六畝廿步同 八斗

上壹反三畝廿步上同 壹石六斗四升

下三畝同 永荒貳斗四升

下貳拾步同 永荒五升三合五勺

下貳拾步同 永荒五升三合五勺

下壹反三畝上同 塩入壹石五斗六升

下壹反同 八斗

下貳畝廿步同 塩入貳斗壹升三合五勺

下壹畝拾步同 塩入壹斗六合六勺

屋敷四畝拾步 四斗三升三合三勺

屋敷三畝 三斗

屋敷壹畝 壹斗

屋敷三畝廿步 三斗六升六合六勺

屋敷貳畝 貳斗

上壹反貳畝(ツ) 壹石四斗四升

合五拾五石七斗四升八合八勺内 ○五十五石六斗五升  
八合七勺トナル

四石六斗九升四合貳勺

貳石四斗八升貳勺(壹方)

拾石壹升貳合

壹石三斗九升九合九勺

ノ三拾七石壹斗六升貳合五勺

一 畠方分

中三反五畝四歩内

三石八斗六升

永荒三反三畝四歩

三石六斗四升

下三畝同 (三步脱カ)

永荒貳斗八升

上壹反貳畝廿四歩

壹石五斗三升六合

上壹反壹畝十歩内

壹石三斗六升

へり貳畝

貳斗四升

中三反壹畝六歩(マ)

三石四斗三升

へり壹反貳畝

壹石三斗貳升

上壹反五畝内さつ島

壹石九斗五升

當荒壹畝

壹斗三升

上壹反六畝内(マ)

壹石九斗貳升

當荒八畝

九斗六升

日出莊

合拾四石三斗三升六合内

壹石五斗六升

三石九斗貳升

壹石九升

ノ七石七斗六升六合

一 田方分

上壹反壹畝拾歩内へんれう

壹石七斗

下四畝井くほ

當荒三畝十歩

五斗

中貳拾歩同

當荒四斗四升

中貳拾歩同

當荒八升六合八勺(六ノ誤カ)

中三畝拾歩同

永荒四斗三升三合貳勺

合貳石六斗六升内

壹石貳升六合六勺

四斗三升三合貳勺(二勺脱カ)

ノ壹石貳斗

一 畠方分

上壹反三畝拾七歩地藏丸

壹石七斗六升三合三勺

下壹反貳畝内いのくほ

壹石壹斗三升四合

當荒三畝

貳斗七升

二二五

永荒

塩入

當荒

屋敷

毛付

與次郎

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

へり

永荒

當荒

毛付

又左衛門

同人

同人

同人

同人

當荒

永荒

毛付

又右衛門

同人

同人

同人

|              |        |          |   |   |
|--------------|--------|----------|---|---|
| 中四畝          | 同      | 當荒六斗六升   | 同 | 人 |
| 中四畝          | 同      | 永荒四斗四升   | 同 | 人 |
| 下貳畝          | 同      | 壹斗八升     | 同 | 人 |
| 下七畝廿貳步       | 同      | 永荒六斗九升六合 | 同 | 人 |
| 下貳畝廿步        | 同      | 永荒貳斗四升   | 同 | 人 |
| 屋敷壹畝         | 同      | 壹斗       | 同 | 人 |
| 合五石貳斗壹升三合四勺内 | (三ノ誤カ) |          |   |   |
| 壹石三斗七升六合     |        | 永荒       |   |   |
| 九斗三升         |        | 當荒       |   |   |
| 壹斗           |        | 居屋敷      |   |   |
| ノ貳石八斗七合四勺    |        | 毛付       |   |   |
| 一 田方分        |        |          |   |   |
|              |        | 治右衛門     |   |   |
| 下七畝          | (二)    | 七斗       | 同 | 人 |
| 下三反八畝廿四步     | かりあけ   | 三石八斗七升九合 | 同 | 人 |
| 上壹反内         | へんれう   | 壹石五斗     | 同 | 人 |
|              |        | 壹石三斗五升   | 同 | 人 |
| 當荒九畝         |        | 六斗       | 同 | 人 |
| 上四畝          | 同      |          | 同 | 人 |
| 合六石六斗七升九合内   |        |          |   |   |
| 壹石三斗五升       |        | 當荒       |   |   |

|            |      |            |   |   |
|------------|------|------------|---|---|
| ノ五石三斗七升九合  | (二九) |            |   |   |
| 一 畠方分      |      | 治右衛門       |   |   |
| 上貳畝廿八步     | さかい  | 三斗八升       | 同 | 人 |
| 上壹反四畝廿四步   | 田はた  | 當荒壹石九斗貳升四合 | 同 | 人 |
| 下四畝五步      | 同    | 三斗七升五合     | 同 | 人 |
| 中壹反貳畝拾貳步   | 同    | 壹石三斗六升三合   | 同 | 人 |
| 下貳反五畝貳步    | のはたけ | 貳石貳斗五升六合   | 同 | 人 |
| 上壹反貳畝      | たい   | 壹石五斗六升     | 同 | 人 |
| 下九畝四步      | 同    | 八斗貳升貳合     | 同 | 人 |
| 上壹畝拾步      | 同    | 壹斗七升三合     | 同 | 人 |
| 屋敷七畝六步     |      | 七斗貳升       | 同 | 人 |
| 合九石五斗七升三合内 |      |            |   |   |
| 壹石九斗貳升四合   |      | 當荒         |   |   |
| 七斗貳升       |      | 居屋敷        |   |   |
| ノ六石九斗貳升九合  |      | 毛付         |   |   |
| 一 畠方分      |      | 小倉坊藤七郎     |   |   |
| 中貳反七畝内     | (三)  | 貳石九斗七升     | 同 | 人 |
| 永荒四畝       |      | 四斗四升       | 同 | 人 |

上の島壹反八畝 (廿歩脱カ) 貳石四斗貳升六合六勺 同人  
 中壹反貳畝 同 壹石三斗貳升 同人  
 下八畝廿步 同 七斗八升 太郎次郎  
 下七畝拾四步(マ)内 六斗七升貳合 太郎次郎  
 當荒貳畝 壹斗八升  
 合八石壹斗六升八合八勺(六ノ誤カ)内  
 四斗四升 永荒  
 壹斗八升 當荒  
 ヲ七石五斗四升八合八勺 毛付  
 一 畠方分 大ミねわき分 四郎右衛門  
おミね  
 下八畝十貳步 永荒壹石九升 同人  
(上ノ誤カ)  
 下五畝 同 永荒四斗五升 同人  
 下壹反六畝廿四步 同 永荒壹石六斗六升貳合 同人  
 上貳畝 同 貳斗六升 同人  
 上壹反貳畝 同 永荒壹石五斗六升 同人  
 下貳反六畝拾六步 同 永荒貳石三斗八升八合 同人  
 上貳反廿九步(六ノ誤カ)内 同 貳石六斗八升六合 同人  
 當荒四畝 五斗貳升

日出莊

下貳反七畝 同 永荒貳石四斗三升 同人  
 下壹反 同 永荒九斗 同人  
 合拾三石四斗貳升六合内  
 拾石四斗八升 永荒  
 五斗貳升 當荒  
 ヲ貳石四斗貳升六合 毛付  
 田方高  
 合七拾七石七斗九升九合内 永荒  
 拾石五斗貳升四合七勺 永荒  
 三石壹斗四升貳合四勺 川成  
 壹石九斗八合八勺 塩いり  
 五斗八升五合 所なし  
 拾貳石五斗四升九合壹勺 當荒  
 五口合貳拾八石七斗九合八勺(マ) 引之  
 ヲ四拾九石八升九合貳勺内  
 貳斗 大豆田  
 畠方高  
 合貳百八拾九石九升五勺内 永荒  
 四拾六石八斗六升六合勺内

日出莊

二二八

壹斗三合

つへいり

壹斗四合

川成

貳石四斗八升貳勺

塩いり

壹石五斗六升

へり

四拾八石三斗八升九合六勺

當荒

六口合九拾九石五斗三合七勺

引之

ノ百八拾九石五斗八升六合八勺内

毛付

六斗

明屋敷

八石壹斗七升三合五勺

居屋敷

田島高

合三百六拾六石八斗八升九合五勺内

百貳拾八石貳斗壹升三合五勺

引之

ノ貳百三拾八石六斗七升六合

毛付

以上

慶長三年

七月廿四日

(註) 土間七藏(花押)

(次丁奥書) 櫻井精一寫

村山善行校

三五 豊後日出莊指出帳 六

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

(外題)

「豊後日出莊指出帳 六」

(表紙表題)

八本ノ内

慶長三年

速見郡内

日出庄 御指出帳

六 七月廿四日

一 畠方分

工屋  
市介

上壹反たくみや三畝十歩内 壹石七斗三升三合 清四郎

當荒四世十五歩 五斗八升五合

中壹反同貳畝拾八歩 壹石三斗八升六合五勺 宗左エ門

上貳反同六畝廿歩内 三石壹斗貳升 勘内

へり貳畝廿歩 三斗四升六合八勺

當荒三畝 三斗九升

上壹反同六歩 壹石三斗貳升五合八勺 勘三郎

上壹反同六歩 壹石三斗貳升五合八勺 又二郎

上壹反同七畝 貳石貳斗一升 與三兵衛

上六畝同拾貳歩 八斗三升一合九勺 彌二郎

道成拾六歩 六升九合貳勺

當荒三畝 三斗九升

上六畝(マ)拾貳歩内 八斗三升壹合九勺 三七郎

道成拾六歩 六升九合貳勺

上壹反(マ)貳畝廿四歩内 壹石六斗六升四合 半左エ門

道成十六歩 六升九合貳勺

上壹反同貳畝廿四歩内 壹石六斗六升四合 三四郎

日出莊

道成廿歩 八升六合八勺

上壹反同四畝拾貳歩内 壹石八斗七升貳合 勘三郎

道成拾六歩 六升九合貳勺

當荒壹畝 壹斗三升

合拾七石九斗六升三合七勺内 (四升)

三斗六升三合六勺

三斗四升六合八勺

壹石三斗六升五合

残 五拾五石八斗八升八合三勺

一 田方分 弓細工 市郎

中壹反はしの本四畝廿八歩 壹石九斗四升壹合 同人

下壹反ミねもと九畝八歩内 壹石九斗貳升六合四勺 同人

當荒五畝 五斗

下貳反おさね内 貳石貳斗 同人

永荒壹畝 壹斗一升

當荒貳畝廿歩 貳斗九升三合四勺

合六石六升七合四勺内

壹斗一升

七斗九升三合四勺

二二九

當荒 永荒



牙五石壹斗六升四合

一 島方分

弓細工 市郎

毛付

下壹反三畝内

壹石壹斗七升

同人

當荒廿步

六升

上壹反六畝八步内

貳石壹斗一升四合

同人

當荒壹畝

壹斗三升

上壹反三畝拾三步内

壹石七斗四升六合

同人

當荒三畝

三斗九升

下貳畝廿步

貳斗四升

同人

中貳反

貳石貳斗

同人

上壹反四畝

壹石八斗貳升

同人

中壹反六畝拾三步

壹石八斗七合四勺

同人

下貳反壹畝四步内

壹石九斗貳合

同人

當荒六畝

五斗四升

下壹反壹畝廿四步内

壹石六升貳合

同人

當荒五畝

四斗五升

下貳反七畝

貳石四斗三升

同人

下壹反

永荒九斗

下壹畝拾八步

壹斗四升四合

同人

下壹畝拾八步

壹斗四升四合

同人

屋敷四畝六步

四斗一升九合八勺

同人

○コノ間敷行 脱アルガ如シ

合拾八石九升九合貳勺内

○十六石九斗二升 九合二勺トナル

九斗

壹石五斗七升

永荒

四斗壹升九合八勺

當荒

牙拾五石貳斗九合四勺

屋敷

一 田方分

向 太郎左衛門

下壹反七畝

壹石八斗七升

毛付

一 島方分

太郎左衛門

下貳反五畝貳步内

貳石七斗五升七合

同人

當荒壹畝

九升

上壹反廿步内

壹石三斗八升六合七勺

同人

當荒八畝十步

壹石八升三合四勺

同人

中壹反七畝

壹石八斗七升

同人

合六石壹升三合七勺内

壹石壹斗七升三合四勺

當荒

牙四石八斗四升三勺

毛付

|                |     |                |     |
|----------------|-----|----------------|-----|
| 一 畠方分          | 善四郎 | 八斗壹升           | 同 人 |
| 古々の<br>下九畝     | 村若、 | 八斗壹升           | 同 人 |
| 同<br>中七反九畝拾歩内  | マ、  | 八石七斗貳升六合七勺     | 同 人 |
| 當荒壹反           | 善四郎 | 壹石壹斗           | 同 人 |
| はまの上<br>中壹畝    |     | 當荒壹斗壹升         | 同 人 |
| 同<br>下六畝内      |     | 五斗四升           | 同 人 |
| 同<br>下壹畝       |     | 壹斗壹升<br>(八ノ誤カ) | 同 人 |
| 同<br>下六畝拾貳歩    |     | 九升             | 同 人 |
| さししろ<br>下六畝拾貳歩 |     | 五斗七升六合         | 同 人 |
| 屋敷貳畝内          |     | 貳斗八升           | 同 人 |
| 塩入壹畝六歩         |     | 壹斗六升八合         | 同 人 |
| 屋敷三畝十歩内        |     | 四斗六升六合七勺       | 同 人 |
| しほ入壹畝十歩        |     | 壹斗八升六合七勺       | 同 人 |
| 合拾壹石五斗九升九合四勺内  |     |                | 同 人 |
| 壹石三斗貳升         |     | 當 荒            | 同 人 |
| 三斗五升四合七勺       |     | しほ入屋敷          | 同 人 |
| 三斗九升貳合         |     | 屋 敷            | 同 人 |
| 牙九石五斗三升貳合七勺    | はま  | 毛 付            | 同 人 |
| 一 畠方分          | 宗五郎 |                |     |

|              |      |          |     |
|--------------|------|----------|-----|
| 下壹反六歩内       | たて島  | 九斗壹升八合   | 同 人 |
| 當荒三畝         |      | 貳斗七升     | 同 人 |
| 上三畝拾歩        | 青尻   | 四斗三升三合四勺 | 同 人 |
| 下五畝          | 龜崎   | 永荒四斗五升   | 同 人 |
| 屋敷貳畝廿歩内      |      | 三斗七升三合四勺 | 同 人 |
| しほ入壹畝        |      | 壹斗四升     | 同 人 |
| 合貳石壹斗七升四合八勺内 |      |          | 同 人 |
| 四斗五升         |      | 永 荒      | 同 人 |
| 貳斗七升         |      | 當 荒      | 同 人 |
| 壹斗四升         |      | 塩入屋敷     | 同 人 |
| 貳斗三升三合四勺     |      | 屋 敷      | 同 人 |
| 牙壹石八升壹合四勺    |      | 毛 付      | 同 人 |
| 一 田方分        |      | 勘内       | 同 人 |
| 下壹反壹畝        | はまた  | 永荒壹石壹斗   | 同 人 |
| 一 畠方分        |      | 勘内       | 同 人 |
| 下八畝拾六歩内      | さししろ | 七斗六升八合   | 同 人 |
| 當荒四畝         |      | 三斗六升     | 同 人 |
| 牙四斗八合        |      |          | 同 人 |
| 一 田方分        |      | 三七郎      | 同 人 |

下壹反はまた

壹石

毛人付

屋敷三畝廿歩内

五斗一升三合四勺

同人

しほ入貳畝六歩三斗八合貳勺(二ノ誤カ)

ヲ貳斗五合四勺

やしき

一 畠方分

五郎左衛門

上壹反四畝たて畠

壹石八斗貳升

同人

上壹反五畝同

壹石九斗五升

同人

下壹反廿四歩さばしろ

九斗七升貳合

同人

屋敷貳畝四歩内

貳斗九升四合四勺

同人

しほ入廿歩

九升三合四勺

同人

合五石三升六合四勺内

九升三合四勺

しほ入屋敷

貳斗壹合

屋敷

ヲ四石七斗四升貳合

毛付

一 畠方分

彌三郎

上七畝十貳歩からすき

九斗五升四合

毛付

一 畠方分

宗左衛門

上貳畝いさばしろ

貳斗六升

同人

上四畝同

しほ入五斗貳升

同人

下壹反内同

九斗

同人

當荒四畝

三斗六升

合壹石六斗八升内

五斗貳升

しほ入

三斗六升

當荒

ヲ八斗

毛付

一 畠方分

甚九郎

下六畝の中

五斗四升

同人

中四畝ちんさいの木

四斗四升

同人

中貳反廿四歩辻

永荒貳石貳斗八升七合八勺

同人

合三石貳斗六升七合八勺内

貳石貳斗八升七合八勺

永荒

ノ九斗八升

毛付

一 畠方分

鶴房今八新十郎

下貳反四畝藤原越

貳石壹斗六升

同人

下四畝同

永荒三斗六升

同人

上九畝六歩からすき

壹石壹斗九升五合八勺

同人

下貳畝内同

壹斗八升

同人

道成拾六歩

四升八合

同人

屋敷三畝拾歩内 四斗六升六合七勺(マ) 同人

しほ入貳畝貳歩 貳斗八升九合三勺(マ)

合四石三斗六升貳合五勺内

三斗六升

四斗八合(升カ)

貳斗八升九合三勺

壹斗七升七合五勺(四カ)

牙三石四斗八升七合七勺

一 畠方分

上三畝内すいかはな

當荒貳畝

上壹畝同

つゑ入

下八畝拾貳歩内さほしろ

當荒壹畝十五歩 壹斗三升五合

同 下六畝廿五歩

同 下三畝

屋敷壹畝拾歩内

しほ入壹畝貳歩 壹斗四升九合三勺

合貳石三斗四升七合七勺内

日出莊

壹斗三升 同 人

三斗九升五合

壹斗四升九合三勺

三升七合四勺

牙壹石六斗三升六合

一 畠方分

下四畝拾六歩さほしろ

同 下壹反

同 下貳畝

合壹石四斗八升八合

一 (マ)

屋敷貳畝三步内

牙壹斗八升五合六勺

一 畠方分

同 中四畝廿四歩さほしろ

一 畠方分

同 中貳反三畝さほしろ

同 中貳畝(マ)

一 畠方分

同 中貳畝

つゑ入

當荒

しほ入屋敷

屋敷

毛付

同 人

同 人

同 人

同 人

毛付

同 人

同 人

しほ入屋敷

屋敷毛付

甚四郎

毛付

同 人

同 人

同 人

二二三

上壹畝拾貳步(4)(4)(4) 同 人

上貳反貳畝拾六步くほの上 同 人

合五石九斗四升三合三勺内 同 人

貳斗貳升 同 人

夕五石七斗貳升三合三勺 同 人

一 畠方分 同 人

中三反八畝六步 同 人

屋敷廿六步内 同 人

しほ入十八步 八升四合

合四石三斗壹升九合八勺内

八升四合 同 人

三升七合 同 人

夕四石壹斗九升八合八勺 同 人

一 畠方 同 人

上壹反五畝廿五步内 同 人

當荒四畝 同 人

下四畝廿四步さはしろ 同 人

合貳石四斗五升内 同 人

五斗貳升 同 人

夕壹石九斗三升 同 人

一 畠方分 同 人

下壹反三畝ちんさいの木 同 人

下壹反三畝拾步内さはしろ 同 人

當荒五畝 同 人

中四畝 同 人

下壹反八畝 同 人

屋敷貳畝拾貳步内 同 人

しほ入壹畝八步 同 人

合四石七斗六升六合内

四斗五升 同 人

壹斗七升七合三勺 同 人

壹斗五升八合七勺 同 人

夕三石九斗八升 同 人

一 畠方分 同 人

中壹反三畝さはしろ 同 人

下四畝廿四步原 同 人

屋敷七畝十五步内 同 人

しほ入三畝十八步 五斗四合六勺

毛付

清四郎

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

當 荒

しほ入屋敷

屋 敷

毛 付

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

合貳石九斗壹升貳合内

五斗四合六才

五斗四升六合

牙壹石八斗六升貳合

一 畠方分

入畠  
上六畝拾六步

上壹反貳畝  
(中カ)

明屋敷貳畝四步

屋敷三畝十步内

しほ入壹畝六步 壹斗六升八合

合貳石九斗三升壹合内  
(弓ノ誤カ)

貳斗九升四合四勺

壹斗六升八合

貳斗九升八合七勺

牙貳石壹斗六升九合九勺

一 田方分

はまた  
下壹反内

しほ入四畝

牙六斗

しほ入屋敷

屋敷

毛付

三右衛門

八斗四升九合

壹石三斗貳升

貳斗九升四合四勺

四斗六升六合七勺

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

壹石

四斗

毛付

一 畠方

すいかはな  
下貳畝拾貳步内

當荒壹畝十步

同  
中貳畝廿步内

しほ入貳畝

ひか  
中四反貳畝内

當荒壹反八畝

同  
下三畝廿步内

しほ入壹畝

古上の  
中壹反六畝廿步

かめさき  
上壹畝

同  
下壹反九畝内

永荒六畝

同  
下八畝

永荒六斗四升

同  
下壹反八畝内

八斗

市口  
上壹反五畝

壹石九斗五升

屋敷三畝拾步内

藤左衛門

貳斗一升六合

壹斗貳升

貳斗九升三合

貳斗二升

四石六斗貳升

壹石九斗八升

三斗三升

九升

壹石八斗三升三合

壹斗貳升

壹石五斗貳升

四斗八升

永荒六斗四升

壹石四斗四升

八斗

壹石九斗五升

四斗七升壹合三勺

壹斗五升四合

川さき  
井くほ  
下八畝拾歩

七斗五升

同人

上貳畝

貳斗六升

同人

合拾四石四斗三升三合三勺内  
(四ノ誤カ)

壹石九斗貳升

永荒

三斗一升

しほ入

貳石六斗五升三合三勺  
〇二石一斗  
トナル

當荒

壹斗五升三合  
(四ノ誤カ)

しほ入屋敷

三斗壹升七合三勺

居やしき

ヲ九石七升九合七勺

毛付

一 畠方

宗兵衛

上三畝十六歩  
ほう庵  
さはしろ

三斗五升九合貳勺  
(四ノ誤カ)

同人

下七畝廿四歩

七斗貳合

同人

同  
下三畝廿歩

永荒三斗三升

同人

同  
下壹反貳畝  
(内脱カ)

壹石八斗  
(升ノ誤カ)

同人

當荒五畝

四斗五升

同人

下四反五畝内  
(ア)

四石五升

同人

永荒三反三畝

貳石九斗七升

同人

下八畝十四歩  
たいら  
ひかし

七斗六升貳合

同人

中六畝拾六歩

當荒七斗壹升八合

同人

上壹反四畝廿八歩内  
うへはた

壹石九斗四升壹合

同人

三畝

三斗九升

はま中屋敷土とり分

下三畝廿五歩  
麥シリ

三斗四升五合

同人

同  
下三畝拾五歩

三斗壹升五合

同人

市口  
上貳反十六歩

貳石六斗六升九合

同人

ちやノ木  
上壹反貳畝内

壹石五斗六升

同人

當荒五畝

六斗五升

同人

やくし前  
中三畝廿歩

四斗三合四勺

同人

ちんさいの木  
下壹反三畝内

壹石壹斗七升

同人

永荒三畝

貳斗七升

同人

明屋敷六畝拾歩

永荒六斗三升三合

同人

屋敷貳畝四歩内

貳斗九升八合四勺

同人

しほ入廿六歩

壹斗貳升壹合四勺

同人

合拾六石八斗八升六合三勺内  
〇十八石五升  
六合トナル

四石貳斗六合  
(ア)

永荒

壹石八斗一升八合

當荒

三斗九升

土取所

壹斗貳升一合四勺

しほ入屋敷

壹斗七升七合

居屋敷

|                           |            |
|---------------------------|------------|
| 下拾石壹斗七升七合                 | 毛付         |
| 一 田方分                     | はま 彌二郎     |
| 下五畝拾歩 <small>まいかり</small> | 五斗八升六合七勺   |
| 以上                        | 毛付 同人      |
| 下貳反三畝 <small>平畝</small>   | 貳石七升       |
| 以上                        | 毛付 同人      |
| 一 畠方                      | きく         |
| 下壹反九畝内                    | 壹石七斗壹升     |
| 永荒三畝廿歩                    | 三斗三升       |
| 同 下三畝拾八歩                  | 永荒三斗貳升四合   |
| 屋敷三畝六歩内                   | 四斗四升七合六勺   |
| しほ入壹畝                     | 壹斗四升       |
| 合貳石四斗八升一合六勺内              | 永荒         |
| 六斗五升四合                    | 永荒         |
| 壹斗四升                      | しほ入屋敷      |
| 三斗七合六勺                    | 居屋敷        |
| 牙壹石三斗八升                   | 毛付         |
| 一 畠方                      | 與四郎        |
| 上壹反八歩 <small>さほしろ</small> | 壹石三斗三升四合四勺 |
| 日出荘                       | 同人         |

|                                  |                          |         |
|----------------------------------|--------------------------|---------|
| 同 下四畝                            | 三斗六升                     | 同人      |
| 同 下三畝                            | 永荒貳斗七升                   | 同人      |
| 屋敷廿六歩内                           | 壹斗貳升壹合                   | 同人      |
| しほ入拾壹歩                           | 五升壹合三勺                   | 「       |
| 合貳石七升五合四勺内 <small>(八ノ誤カ)</small> | 貳斗七升                     | 永荒      |
| 五升壹合三勺                           | 七升八勺 <small>(マ、)</small> | やしき しほ入 |
| 〇脱行アルカ                           | 〇計算上六升九合七勺トナル            | 居屋敷     |
| 牙壹石六斗八升三合三勺                      | 中畝壹反七畝廿四歩                | 毛付      |
| 同 下七畝拾四歩内                        | 一 畠方                     | 孫三郎     |
| 下六畝廿歩内 <small>麥シリ</small>        | 當荒三畝                     | 毛付      |
| 當荒壹畝                             | 當荒壹畝                     | 新町 勘三郎  |
| 六斗                               | 六斗                       | 同人      |
| 九升                               | 貳斗七升                     | 同人      |
| 合壹石貳斗七升貳合内                       | 合壹石貳斗七升貳合内               | 當荒      |
| 三斗六升                             | 三斗六升                     |         |



牙九斗一升貳合  
(分脱カ)  
 一 畠 彌五郎 毛付  
さほしろ  
 下五畝廿四步 五斗貳升貳合 同人  
同  
 下八畝 七斗貳升 同人  
同  
 中四畝貳步 四斗四升七合三勺 同人  
ほりの迎  
 中七畝内 七斗七升 同人  
(マ、)  
 道成廿六步 七升五合五勺  
(マ、)  
 合貳石三斗六升五合八勺内(マ、) 〇三斗四升五升  
内九合三勺トナル  
 七升五合五勺 道成 毛付  
 牙貳石貳斗九升三合(勺ノ誤カ)  
 一 畠方 宗四郎今八興三二郎  
入畠  
 上六畝拾六步 八斗四升九合 同人  
ちんさいノ木  
 下壹反貳畝 壹石八升 同人  
さほしろ  
 下三反三畝六步内 貳石九斗八升八合 同人  
 永荒壹反九畝六步 壹石七斗貳升八合  
 當荒四畝 三斗六升  
 屋敷四畝拾五步内 六斗貳升九合七勺 同人  
しほ入貳畝六步 三斗八合壹勺  
(四ノ誤カ)  
 合五石五斗三升八合七勺内

壹石七斗貳升八合  
 三斗六升  
 三斗八合壹勺  
(二ノ誤カ)  
 三斗五升一合六勺  
 牙貳石八斗三升壹合  
〇脱ア  
ルカア  
 石畠  
 中畠廿步 七升三合四勺 毛付  
 田方高 源太  
 合拾壹石六斗貳升四合壹勺内  
 壹石貳斗壹升  
 四斗  
 七斗九升三合四勺  
 三口合貳石四斗三合四勺  
 牙九石貳斗貳升七勺  
 畠方高  
 合百五拾石壹斗六升六合七勺内  
 拾貳石七斗七升貳合八勺  
 三斗四升六合八勺  
 永荒 毛付  
 當荒 引之  
 しほ入 毛付  
 永荒 へり

四斗八升六合六勺

拾貳石九斗六升一合六勺

五斗貳升

壹石五升

三石壹斗五升

七口合三拾壹石貳斗八升七合八勺

牙百拾八石八斗七升八合九勺内

貳斗九升四合四勺

四石八升六合八勺

田畠

合百六拾壹石七斗九升八勺内

三拾三石六斗九升壹合貳勺

殘而百貳拾八石九升九合六勺

以上

慶長三年

七月廿四日

辻間七藏(花押)

紙數貳拾八枚、但上紙共二、

日出莊

道成

當荒

つゑ入  
土とり分

しほ入

やしき  
しほ入

引之

毛付

明屋敷

居屋敷

引之

毛付

三六 豊後日出莊指出帳 七

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

(次)奥書  
「横」手近義寫  
龍澤規道校

(外題)  
「豊後日出莊指出帳 七」

(表紙表題)

速見郡内

日出庄 御指出帳

慶長三年七月廿四日

|                           |                             |     |     |
|---------------------------|-----------------------------|-----|-----|
| 一 田方分                     | 三衛門                         | 同 人 | 藤三郎 |
| 下壹段三畝 <small>しやうる</small> | 壹石四斗三升                      | 三衛門 |     |
| 同所                        | 壹石四斗三升                      | 同 人 |     |
| 下壹段三畝内                    | 廿步                          | 同 人 |     |
| 廿步                        | しほ入                         | 同 人 |     |
| 廿步                        | 七升三合四勺                      | 同 人 |     |
| 合貳石八斗六升内                  | 七升三合四勺                      | 同 人 |     |
| 残                         | 七升三合四勺                      | 同 人 |     |
| ノ貳石七斗八升六合六勺               | 三衛門                         | 毛付  |     |
| 一 畠方分                     | 三衛門                         | 同 人 |     |
| 下壹反五畝内                    | 壹石三斗五升                      | 同 人 |     |
| 當荒                        | 壹斗八升                        | 同 人 |     |
| 一本松                       | 壹石九升貳合                      | 同 人 |     |
| 中九畝廿八步                    | 壹石四斗五升 <small>八勺</small>    | 同 人 |     |
| 上壹反壹畝六步                   | 壹石貳斗貳升 <small>二合二勺九</small> | 同 人 |     |
| はる                        | 九斗壹升                        | 同 人 |     |
| 上九畝拾貳步                    | 同 人                         | 同 人 |     |
| ちやうハ                      | 同 人                         | 同 人 |     |
| 明屋敷七畝                     | 同 人                         | 同 人 |     |
| 合六石三升一合内                  | 同 人                         | 同 人 |     |
| 壹斗八升                      | 同 人                         | 同 人 |     |
| ノ五石八斗五升一合                 | 同 人                         | 同 人 |     |
| 一 田方分                     | 同 人                         | 同 人 |     |
| せいけ                       | 同 人                         | 同 人 |     |
| 中三反七畝十四步                  | しほ入四石八斗七升五勺                 | 同 人 |     |

|   |                                        |               |     |
|---|----------------------------------------|---------------|-----|
| 同 | 上壹反貳畝十步                                | しほ入壹石八斗五升     | 同 人 |
| 同 | 中貳反壹畝廿六步                               | しほ入貳石八斗四升貳合六勺 | 同 人 |
| 同 | 下六畝十步                                  | しほ入六斗九升六合七勺   | 同 人 |
| 同 | 下三畝十六步                                 | 三斗八升八合三勺      | 同 人 |
| 同 | 中貳畝                                    | 貳斗六升          | 同 人 |
| 同 | 下壹段壹畝                                  | 壹石貳斗壹升        | 同 人 |
| 同 | 小松かさき                                  | 三斗三升          | 同 人 |
| 同 | 下四畝                                    | 永荒四斗四升        | 同 人 |
| 同 | 下貳畝廿步                                  | 貳斗九升三合四勺      | 同 人 |
| 同 | 下廿步                                    | 永荒七升三合四勺      | 同 人 |
| 同 | 下五畝十五步                                 | 六斗四合七勺        | 同 人 |
| 同 | 下七畝廿步                                  | 八斗四升三合四勺      | 同 人 |
| 同 | 下壹畝                                    | 壹斗壹升          | 同 人 |
| 同 | 上貳畝                                    | しほ入三斗         | 同 人 |
| 同 | 下廿步                                    | しほ入七升三合四勺     | 同 人 |
| 同 | 下壹畝廿步                                  | 壹斗八升三合四勺      | 同 人 |
| 同 | 合拾五石三斗七升内 <small>○升以下二升九合八勺トナル</small> | 同 人           |     |
| 同 | 拾石六斗三升三合四勺                             | 同 人           |     |
| 同 | 塩入                                     | 同 人           |     |

五斗壹升三合四勺

ノ四石貳斗貳升三合貳勺

一 畠方分

せいけ

永荒

毛付

上壹反六畝廿四步

貳石壹斗八升四合

藤三郎

上九畝十步

九斗四升三合三勺

同人

下四畝

三斗六升

同人

上壹畝

壹斗三升

同人

上三反六畝十貳步

四石七斗三升一合九勺

同人

下五反三畝六步

四石七斗八升八合

同人

中貳反六步内

貳石貳斗貳升一合六勺

同人

當荒貳畝

貳斗二升

同人

下四畝八步

三斗八升四合

同人

下壹反八畝廿步

壹石六斗八升

同人

中貳反廿四步内

貳石貳斗八升七合八勺

同人

當荒七畝廿四步 八斗六升八合

上壹反四畝廿步

壹石九斗六合八勺

同人

中壹反六畝

壹石七斗六升

同人

上廿八步

當荒壹斗貳升一合

同人

上五畝八步

六斗八升四合四勺

同人

日出莊

上五畝

永荒六斗五升

同人

下五畝

永荒四斗五升

同人

下廿五步

所なし七升五合

同人

下三反三畝廿九步

三石五升七合

同人

下壹反四畝廿步

壹石三斗貳升

同人

貳畝十貳步

貳斗三升九合九勺

同人

壹畝

貳斗

同人

合三拾石壹斗七升四合七勺内

壹石壹斗

永荒

七升五合

所なし

壹石貳斗貳合四勺

當荒

四斗三升九合九勺

屋敷

ノ貳拾七石三斗五升七合

毛付

一 田方分

光明寺

後田 下八畝

八斗八升

光明寺

同所 下壹反四畝

壹石五斗四升

同人

全 下壹反

壹石壹斗

同人

合三石五斗貳升

光明寺

一 畠方分

毛付

|                               |            |     |
|-------------------------------|------------|-----|
| 内 <small>内</small> 下四畝廿步      | 當荒四斗貳升     | 光明寺 |
| 光明寺 <small>光明寺</small> 上貳反八畝内 | 三石六斗四升     | 同人  |
| 當荒 三畝                         | 三斗九升       | 同人  |
| 全 下六畝                         | 五斗四升       | 同人  |
| ちんさいノ木 下九畝                    | 永荒八斗壹升     | 同人  |
| 全 下壹段貳畝廿步                     | 壹石壹斗四升     | 同人  |
| 全 下八畝廿步                       | 永荒七斗八升     | 同人  |
| 全 中壹反十貳步                      | 壹石壹斗四升四合   | 同人  |
| 全 下九畝廿步                       | 七斗八升       | 同人  |
| 同 下三畝十貳步                      | 永荒三斗六合     | 同人  |
| 社 <small>社</small> 中四反六畝六步内   | 四石七斗五升貳合八勺 | 同人  |
| 當荒三畝                          | 三斗三升       | 同人  |
| 全 中六畝十貳步                      | 七斗貳合       | 同人  |
| 全 中六畝                         | 六斗六升       | 同人  |
| 當荒三畝                          | 三斗三升       | 同人  |
| かた平 中壹反廿四步                    | 壹石壹斗八升七合八勺 | 同人  |
| 下貳反五畝十八步内                     | 貳石三斗四合     | 同人  |
| 永荒壹反八畝十八步                     | 壹石六斗七升八合   | 同人  |

|               |            |     |
|---------------|------------|-----|
| 明屋敷七畝十步       | 七斗三升三合三勺   | 同人  |
| 合拾九石九斗壹升七合九勺内 |            |     |
| 三石五斗七升        |            | 永荒  |
| 壹石四斗七升        |            | 當荒  |
| 七斗三升三合三勺      |            | 明屋敷 |
| ノ拾四石壹斗四升四合六勺  |            | 毛付  |
| 一 田方分         | 武道         |     |
| おみね 中四反九畝貳步   | 六石三斗七升八合六勺 | 彌六  |
| 同 下七畝         | 永荒七斗七升     | 同人  |
| 同 下壹畝         | 壹斗一升       | 同人  |
| 同 下貳反四畝十六步    | 壹石四斗五升三合   | 同人  |
| ミ丸 下壹反貳畝      | 壹石貳斗       | 同人  |
| 同 下貳反四畝廿四步    | 貳石四斗八升     | 同人  |
| 社ノ下 下三畝       | 三斗         | 同人  |
| はまた 下三畝       |            | 同人  |
| 同 中壹反五畝内      | 永荒三斗       | 同人  |
| 當荒壹畝          | 壹石八斗       | 同人  |
| 同 下三畝         | 壹斗貳升       | 同人  |
| 中道 下四畝        | 永荒三斗       | 同人  |
|               | 四斗四升       | 同人  |

|                                   |            |    |
|-----------------------------------|------------|----|
| 下三畝 <small>おひと</small>            | 三斗三升       | 同人 |
| 下壹反壹畝 <small>のた</small>           | 永荒壹石壹斗     | 同人 |
| 中四畝 <small>同</small>              | 四斗八升       | 同人 |
| 下九畝 <small>かみ様</small>            | 九斗九升       | 同人 |
| 下五畝十步 <small>同</small>            | 永荒五斗八升六合七勺 | 同人 |
| 下五畝十步 <small>重宗下</small>          | 五斗三升三合三勺   | 同人 |
| 下壹畝十步 <small>さこのた</small>         | 壹斗四升六合七勺   | 同人 |
| 合貳拾石六斗九升八合内 <small>(三勺脱カ)</small> |            |    |
| 三石五升六合七勺                          |            | 永荒 |
| 壹斗貳升                              |            | 當荒 |
| ノ拾七石五斗貳升一合六勺                      |            | 毛付 |
| 一 畠方分                             | 武道         |    |
| 下壹反廿步内 <small>ひら畠</small>         | 九斗六升       | 彌六 |
| 永荒六畝                              | 五斗四升       |    |
| 上壹反三畝六步内 <small>同</small>         | 壹石七斗一升五合八勺 | 同人 |
| 當荒四畝                              | 五斗貳升       |    |
| 下貳畝十貳步 <small>同</small>           | 貳斗壹升六合     | 同人 |
| 上七畝 <small>同</small>              | 九斗一升       | 同人 |
| 上壹畝廿六步 <small>同</small>           | 貳斗四升貳合六勺   | 同人 |

|                             |                            |    |
|-----------------------------|----------------------------|----|
| 中貳畝廿六步 <small>同</small>     | 三斗壹升五合                     | 同人 |
| 上四畝廿四步内 <small>(マ)</small>  | 六斗貳升四合                     | 同人 |
| 永荒貳畝廿四步                     | 三斗六升四合                     |    |
| 中五反廿步内 <small>同</small>     | 五石五斗七升三合四勺                 | 同人 |
| 永荒壹反八畝                      | 壹石九斗八升                     |    |
| 中壹反六畝 <small>同</small>      | 壹石七斗六升                     | 同人 |
| 上六畝廿八步 <small>同</small>     | 九斗壹合                       | 同人 |
| 下貳反拾貳步 <small>同</small>     | 壹石八斗三升六合                   | 同人 |
| 上七畝六步 <small>ひら</small>     | 九斗三升五合八勺                   | 同人 |
| 上九畝十八步内 <small>同</small>    | 壹石貳斗四升七合                   | 同人 |
| 當荒貳畝                        | 貳斗六升                       |    |
| 上壹畝 <small>是光</small>       | 壹斗三升                       | 同人 |
| 上七畝廿九步 <small>同</small>     | 壹石三升五合貳勺                   | 同人 |
| 中四畝六步 <small>同</small>      | 四斗六升一合六勺                   | 同人 |
| 上六畝 <small>ひら</small>       | 七斗八升                       | 同人 |
| 上七畝 <small>同</small>        | 九斗一升                       | 同人 |
| 中壹反六畝廿步 <small>梶の木畠</small> | 壹石八斗三升三合 <small>四勺</small> | 同人 |
| 上壹反四畝 <small>同</small>      | 壹石八斗貳升                     | 同人 |
| 下壹反 <small>同</small>        | 九斗                         | 同人 |

|                                   |           |    |
|-----------------------------------|-----------|----|
| 下五畝廿六步<br><small>同</small>        | 五斗貳升八合    | 同人 |
| 中壹反六畝六步内<br><small>ちんさいの木</small> | 壹石七斗七升八合  | 同人 |
| 永荒六畝                              | 六斗六升      |    |
| 下壹畝十八步<br><small>ひら</small>       | 壹斗四升四合    | 同人 |
| 上壹畝十八步<br><small>同</small>        | 貳斗七合八勺    | 同人 |
| 下壹畝十八步<br><small>同</small>        | 壹斗四升四合    | 同人 |
| 下壹反貳畝<br><small>おひと</small>       | 壹石八升      | 同人 |
| 下貳反貳畝<br><small>同</small>         | 壹石九斗八升    | 同人 |
| 下壹反廿步<br><small>りんかう庵</small>     | 九斗六升      | 同人 |
| 中壹反貳畝<br><small>内畝</small>        | 壹石三斗貳升    | 同人 |
| 下三畝<br><small>同</small>           | 貳斗七升      | 同人 |
| 下四畝<br><small>同</small>           | 三斗六升      | 同人 |
| 下三畝<br><small>同</small>           | 貳斗七升      | 同人 |
| 上壹反壹畝内<br><small>(マ)</small>      | 壹石四斗三升    | 同人 |
| 當荒三畝                              | 三斗九升      |    |
| 野畝<br>上貳畝廿步                       | 三斗貳升      | 同人 |
| 中八畝廿八步<br><small>かちや</small>      | 所なし九斗八升貳合 | 同人 |
| 三畝<br><small>やしき</small>          | 三斗        | 同人 |

|                                  |           |      |
|----------------------------------|-----------|------|
| 合三拾七石壹斗六升貳合六勺内                   |           |      |
| 三石五斗四升四合                         |           | 永荒   |
| 九斗八升貳合                           |           | 所なし  |
| 壹石壹斗七升                           |           | 當荒   |
| 三斗                               |           | 屋敷   |
| ノ三拾壹石壹斗六升六合六勺                    |           | 毛付   |
| 一 田方分                            | 宗行        |      |
| 上壹段八畝六步<br><small>ほりた</small>    | 貳石七斗三升    | 次郎三郎 |
| 中四反<br><small>同</small>          | 五石貳斗      | 同人   |
| 上四畝<br><small>かわはた</small>       | 六斗        | 同人   |
| 下四畝<br><small>山ノ後</small>        | 四斗四升      | 同人   |
| 下七畝五步<br><small>ほりた</small>      | 七斗八升八合    | 同人   |
| 下壹畝<br><small>こはら</small>        | 壹斗壹升      | 同人   |
| 下廿步<br><small>同</small>          | 七升三合四勺    | 同人   |
| 下貳畝十貳步<br><small>ほりた</small>     | 貳斗六升三合九勺  | 同人   |
| 下廿五步<br><small>同</small>         | 九斗壹合      | 同人   |
| 下壹段三畝貳步内<br><small>すまふてん</small> | 壹石四斗三升七合  | 同人   |
| 當荒壹畝十步                           | 壹斗四升七合三勺  | 同人   |
| 下七畝廿四步<br><small>しやうや</small>    | しほ入八斗六升三合 | 同人   |

|                |                        |             |      |
|----------------|------------------------|-------------|------|
| 下六畝            | 同                      | しほ入六斗六升     | 同人   |
| 下壹畝廿步          | 同                      | しほ入壹斗八升三合四勺 | 同人   |
| 下三畝            | 全                      | 三斗三升        | 同人   |
| 下六畝貳步          | 田しま                    | しほ入六斗六升七合   | 同人   |
| 下三段八畝十步        | まいかり                   | 三石八斗三升三合    | 同人   |
| 下貳段七畝          | 同                      | 貳石九斗七升      | 同人   |
| 下三段四畝          | 同                      | 三石七斗四升      | 同人   |
| 下壹段八畝十貳步       | 同                      | 貳石貳斗四合      | 同人   |
| 下壹段五畝          | 同                      | 壹石六斗五升      | 同人   |
| 上貳段八畝          | 山むろ                    | 四石四斗        | 同人   |
| 下七畝十貳步         | 石代 <small>(六九)</small> | 八斗三升九勺      | 同人   |
| 合三拾三石六斗五升四合五勺内 |                        |             |      |
| 貳石三斗三升六合八勺     |                        | 塩入          | 同人   |
| 壹斗四升七合三勺       |                        | 當荒          | 同人   |
| ノ三拾壹石壹斗七升四勺    |                        | 毛付          | 同人   |
| 一 畠方分          | 宗行                     |             |      |
| 中八畝十貳步         | かきそい                   | 九斗貳升三合九勺    | 二郎三郎 |
| 中八畝十貳步内        | 同                      | 九斗貳升三合九勺    | 同人   |
| 當荒壹畝           |                        | 壹斗一升        | 同人   |

日出莊

|           |      |            |    |
|-----------|------|------------|----|
| 上三段四畝十貳步  | 辻    | 四石四斗七升一合九勺 | 同人 |
| 上五畝十八步    | 同    | 七斗貳升七合七勺   | 同人 |
| 中壹段四畝     | 同    | 壹石五斗四升     | 同人 |
| 中壹段六畝     | かきそい | 壹石七斗六升     | 同人 |
| 下四畝       | 同    | 三斗六升       | 同人 |
| 上壹反貳畝     | 同    | 壹石五斗六升     | 同人 |
| 上四畝       | 同    | 五斗貳升       | 同人 |
| 下六畝十六步    | 同    | 五斗八升八合     | 同人 |
| 下七畝貳步     | 同    | 九斗壹升八合六勺   | 同人 |
| 上貳段六畝十貳步内 | 渡    | 三石四斗三升一合九勺 | 同人 |
| 當荒五畝      |      | 六斗五升       | 同人 |
| 上七畝廿八步    | かきそい | 壹石三升一合六勺   | 同人 |
| 上貳畝五步     | 同    | 貳斗八升一合五勺   | 同人 |
| 上壹段       | 山中   | 壹石三斗       | 同人 |
| 下三畝廿二步    | 同    | 三斗三升六合     | 同人 |
| 下貳畝廿四步    | かたひら | 貳斗五升二合     | 同人 |
| 下壹段廿步     | 同    | 九斗六升       | 同人 |
| 下貳畝       | 同    | 壹斗八升       | 同人 |



|                                    |   |                            |    |   |                                 |    |                              |     |
|------------------------------------|---|----------------------------|----|---|---------------------------------|----|------------------------------|-----|
| 下四畝八步                              | 同 | 三斗八升四合                     | 同人 | 同 | 七畝十步                            | 同  | 七斗三升三合三勺                     | 同人  |
| 下七畝十四步                             | 同 | 六斗七升貳合                     | 同人 | 同 | 八畝                              | 同  | 八斗                           | 同人  |
| 中九畝十六步                             | 同 | 壹石四斗八合 <small>(升力)</small> | 同人 | 同 | 九畝十八步                           | 同  | 九斗五升九合七勺                     | 同人  |
| 下七畝十四步                             | 同 | 六斗七升貳合                     | 同人 | 同 | 合三拾九石三斗三合九勺内                    |    |                              | 同人  |
| 下五畝十步                              | 同 | 四斗八升                       | 同人 | 同 | 九升                              |    |                              | 永荒  |
| 中四畝廿四步                             | 同 | 五斗貳升七合貳勺                   | 同人 | 同 | 七斗六升                            |    |                              | 當荒  |
| 下壹段貳畝四步                            | 同 | 壹石九斗四合 <small>(升力)</small> | 同人 | 同 | 四石四斗七升九合四勺                      |    |                              | 明屋敷 |
| 下貳段壹畝                              | 注 | 壹石八斗九升                     | 同人 | 同 | ノ三拾三石貳斗九升四合五勺                   |    |                              | 屋敷  |
| 下四畝十六步 <small>(のた(マ)、(申力))</small> |   | 四斗八升                       | 同人 | 同 | 一 田方分                           |    |                              | 毛付  |
| 中五畝廿步                              | 同 | 六斗貳升三合四勺                   | 同人 | 同 | 中五畝 <small>かたむき</small>         |    | 六斗五升                         | 彌三郎 |
| 中六畝十貳步                             | 同 | 七斗三合九勺                     | 同人 | 同 | 下五畝廿貳步                          | 同  | 六斗三升六合 <small>(勺ノ誤カ)</small> | 同人  |
| 上四畝廿步                              | 同 | 六斗六合八勺                     | 同人 | 同 | 合壹石貳斗八升六合 <small>(勺ノ誤カ)</small> |    |                              | 毛付  |
| 上壹段三畝六步                            | 同 | 壹石七斗一升五合八勺                 | 同人 | 同 | 一 畠方分                           |    | 彌三郎                          |     |
| 下貳畝 <small>一本松</small>             |   | 壹斗八升                       | 同人 | 同 | 中八畝廿步                           |    | 九斗五升三合                       | 同人  |
| 中九畝六步                              | 同 | 壹石九合八勺                     | 同人 | 同 | 下八畝 <small>たけ友</small>          |    | 七斗貳升                         | 同人  |
| 明屋敷四畝                              |   | 四斗                         | 同人 | 同 | 下七畝十四步                          | 同  | 六斗七升貳合                       | 同人  |
| 七畝廿六步                              | 同 | 七斗八升六合四勺                   | 同人 | 同 | 下五畝十步                           | 同  | 四斗八升                         | 同人  |
| 壹段貳畝                               | 同 | 壹石貳斗                       | 同人 | 同 | 下三畝九步                           | 内隔 | 貳斗九升七合                       | 同人  |

|                                     |            |     |
|-------------------------------------|------------|-----|
| 上壹段八畝<br><small>の畝</small>          | 貳石三斗三升九合八勺 | 同人  |
| 下壹段八畝<br><small>やしき</small>         | 貳石七升九合八勺   | 同人  |
| 貳畝廿四步<br><small>やしき</small>         | 五斗         | 同人  |
| 五畝                                  | 同          | 同人  |
| 合六石貳斗四升壹合六勺内                        | 屋敷         | 毛付  |
| 七斗七升九合八勺                            | 同          | 毛付  |
| ノ五石四斗六升壹合八勺                         | 寶光寺        | 同   |
| 一 田方分                               | 同          | 同   |
| 大内田                                 | 同          | 同   |
| 中貳反三畝<br><small>久米田</small>         | 貳石九斗九升     | 寶光寺 |
| 下壹段六畝                               | 壹石六斗       | 同人  |
| 同                                   | 同          | 同人  |
| 下三段五畝<br><small>やふさめ</small>        | 當荒三石五斗     | 同人  |
| 同                                   | 同          | 同人  |
| 中六畝内                                | 七斗貳升       | 同人  |
| 大豆田三畝                               | 三斗六升       | 同人  |
| 下壹段三畝廿步内<br><small>おひた</small>      | 壹石五斗三合四勺   | 同人  |
| 當荒七畝                                | 七斗七升       | 同人  |
| 下壹段八畝<br><small>神その下<br/>主カ</small> | 塩入壹石九斗八升   | 同人  |
| 同                                   | 同          | 同人  |
| 下壹畝<br><small>しほた</small>           | 壹斗一升       | 同人  |
| 中壹段七畝                               | 塩入貳石貳斗一升   | 同人  |
| 同                                   | 同          | 同人  |
| 下壹段<br><small>小倉坊</small>           | 塩入壹石壹斗     | 同人  |
| 同                                   | 同          | 同人  |
| 下貳畝                                 | 貳斗二升       | 同人  |
| 日出莊                                 | 同          | 同人  |

|                                     |                                   |    |
|-------------------------------------|-----------------------------------|----|
| 下壹段貳畝<br><small>うしろた</small>        | 壹石三斗貳升                            | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 下壹反五畝<br><small>江か</small>          | 壹石六斗五升                            | 同人 |
| 中壹段六畝<br><small>かめさき</small>        | 永荒貳石八升                            | 同人 |
| 下壹畝十步<br><small>同</small>           | 永荒壹斗四升<br><small>(六合六勺脱也)</small> | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 下五畝                                 | 塩入五斗五升                            | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 合貳拾壹石六斗七升三合四勺内                      | 同                                 | 同人 |
| 貳石貳斗貳升                              | 永荒                                | 同人 |
| 五石八斗四升                              | 塩入                                | 同人 |
| 四石貳斗七升                              | 當荒                                | 同人 |
| 三斗六升                                | 大豆田                               | 同人 |
| ノ八石九斗八升三合四勺                         | 毛付                                | 同人 |
| 一 畠方分                               | 寶光寺                               | 同人 |
| 下壹段七畝十步<br><small>(つ) つかいはた</small> | 壹石五斗六升                            | 同人 |
| 上壹段六畝<br><small>全</small>           | 貳石八升                              | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 上貳畝廿步<br><small>内畠</small>          | 三斗四升六合六勺                          | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 下三畝<br><small>全</small>             | 貳斗七升                              | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 上貳畝廿步<br><small>全</small>           | 三斗四升六合八勺                          | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |
| 下貳畝廿步<br><small>全</small>           | 貳斗四升                              | 同人 |
| 同                                   | 同                                 | 同人 |

|               |              |    |
|---------------|--------------|----|
| 下四畝<br>全      | 三斗六升         | 同人 |
| 上壹段六畝内<br>はる  | 貳石八斗<br>(升カ) | 同人 |
| 當荒一畝          | 壹斗三升         | 同人 |
| 上壹段<br>全      | 壹石三斗         | 同人 |
| 上壹町九段内<br>かき内 | 貳拾四石七斗       | 同人 |
| へり六反          | 七石八斗         | 同人 |
| 當荒貳反          | 貳石六斗         | 同人 |
| 楠木苗<br>下六畝四步  | 五斗五升         | 同人 |
| 上六畝十貳步<br>全   | 八斗三升壹合九勺     | 同人 |
| 上貳段貳畝十六步<br>全 | 貳石九斗貳升九合     | 同人 |
| 上五段五畝<br>全    | 七石壹斗五升       | 同人 |
| 下貳畝十步<br>かひさき | 貳斗一升         | 同人 |
| 下壹段八畝四步内<br>全 | 壹石六斗三升貳合     | 同人 |
| 當荒壹反五畝        | 壹石三斗五升       | 同人 |
| 下三畝六步<br>全    | 永荒貳斗八升八合     | 同人 |
| 下壹段五畝<br>全    | 壹石三斗五升       | 同人 |
| 下貳畝<br>全      | しほ入壹斗八升      | 同人 |
| 藤原越<br>中壹段壹畝内 | 壹石貳斗一升       | 同人 |
| 永荒五畝          | 五斗五升         | 同人 |

|                          |          |     |
|--------------------------|----------|-----|
| 小倉坊<br>上七畝五步<br>全        | 九斗三斗一合八勺 | 同人  |
| 上三畝六步<br>全               | 四斗壹升五合八勺 | 同人  |
| 上壹段壹畝三步内<br>たて苗          | 壹石四斗四升三合 | 同人  |
| 當荒貳畝                     | 貳斗六升     | 同人  |
| 明屋敷六畝                    | 六斗       | 同人  |
| 明屋敷五畝十八步                 | 五斗五升三合   | 同人  |
| 屋敷壹段六步                   | 壹石貳升     | 同人  |
| 屋敷四畝廿步                   | 四斗六升六合六勺 | 同人  |
| 屋敷壹畝六步                   | 壹斗貳升     | 同人  |
| 合五拾五石壹斗六升四合五勺内           |          | 同人  |
| 七石八升<br>(斗カ)             |          | へり  |
| 八斗三升八合                   |          | 永荒  |
| 壹斗八升                     |          | 塩入  |
| 四石三斗四升                   |          | 當荒  |
| 壹石壹斗五升三合                 |          | 明屋敷 |
| 壹石六斗六合<br>(六勺脱カ)         |          | 屋しき |
| ノ三拾九石貳斗四升七合五勺<br>(六合九勺カ) |          | 毛付  |
| 一 田方分                    | 金丸       |     |
| 下貳畝<br>ひやけ               | 當荒貳斗     | 金丸  |

|                             |            |    |
|-----------------------------|------------|----|
| 谷川<br>下壹段五畝六步               | 壹石五斗貳升     | 同人 |
| つね松<br>下壹畝                  | 壹斗一升       | 同人 |
| 全<br>上壹畝廿六步                 | 永荒貳斗八升     | 同人 |
| 全<br>中貳畝廿四步                 | 三斗四升四合     | 同人 |
| 全<br>下壹畝貳步                  | 永荒壹斗七升七合   | 同人 |
| 竹ノ下<br>下貳段内                 | 貳石         | 同人 |
| 川成五畝                        | 五斗         | 同人 |
| (マ)<br>下壹段壹畝内               | 壹石壹斗       | 同人 |
| 川成六畝                        | 六斗         | 同人 |
| (マ)<br>下貳段壹畝                | 貳石壹斗       | 同人 |
| 川はた<br>下九畝廿步                | 川成九斗七升六合六勺 | 同人 |
| 小ノ田<br>下六畝廿步                | 六斗六升六合六勺   | 同人 |
| 今井<br>下十步                   | 三升三合三勺     | 同人 |
| 恒松<br>上貳畝廿六步内               | 四斗三升       | 同人 |
| 當荒貳畝                        | 三斗         | 同人 |
| 全<br>上三畝                    | 當荒四斗五升     | 同人 |
| (三斗八升七合五勺カ)<br>合拾石壹斗八升五合九勺内 |            |    |
| 四斗五升七合                      | 永荒         | 同人 |
| 貳石七升六合六勺                    | 川成         | 同人 |

|                    |            |    |
|--------------------|------------|----|
| 九斗五升               | 當荒         |    |
| ノ六石七斗貳合三勺          | 毛付         |    |
| 一 畠方分              | 金丸         |    |
| みつかしら<br>上壹畝       | 永荒壹斗三升     | 同人 |
| 全<br>中壹畝廿步         | 永荒壹斗八升三合四勺 | 同人 |
| 全<br>下九畝拾六步内       | 八斗五升八合     | 同人 |
| 川成三畝               | 貳斗七升       | 同人 |
| 當荒貳畝               | 壹斗八升       | 同人 |
| かな丸<br>下壹畝         | 永荒九升       | 同人 |
| 全<br>中三畝           | 三斗三升       | 同人 |
| 全(マ)<br>中三畝廿貳步     | 永荒四斗三合四勺   | 同人 |
| 全<br>下壹段五畝内        | 壹石三斗五升     | 同人 |
| 本迎<br>上七畝十四步       | 永荒九畝       | 同人 |
| 全<br>下三畝廿貳步        | 八斗一升       | 同人 |
| 全<br>下壹段貳畝十八步内     | 永荒九斗七升五勺   | 同人 |
| 全<br>永荒壹反十八步九斗五升四合 | 壹石壹斗三升四合   | 同人 |
| 宇佐畠<br>下壹段壹畝廿貳步    | 三斗三升六合     | 同人 |
| なしの木畠<br>中七畝十四步    | 壹石五升六合     | 同人 |
|                    | 八斗貳升壹合     | 同人 |

|                 |     |            |    |
|-----------------|-----|------------|----|
| 中壹段四步           | 全   | 壹石壹斗一升四合四勺 | 同人 |
| 上五畝十八步內         | 全   | 七斗貳升七合七勺   | 同人 |
| 當荒四畝十八步五斗九升七合七勺 |     |            |    |
| 中九畝十八步          | 全   | 壹石五升五合五勺   | 同人 |
| 中七畝十五步          | 全   | 八斗貳升四合四勺   | 同人 |
| 下七畝六步內          | 全   | 六斗四升八合     | 同人 |
| 當荒貳畝            |     | 壹斗八升       | 同人 |
| 下七畝             | ひら畝 | 永荒六斗三升     | 同人 |
| 中壹段貳畝四步內        | 全   | 壹石三斗三升四合四勺 | 同人 |
| 當荒六畝            |     | 六斗六升       | 同人 |
| 上壹段三畝廿四步內       | 全   | 壹石七斗九升四合   | 同人 |
| 當荒貳畝            |     | 貳斗六升       | 同人 |
| 上貳畝             | 全   | 貳斗六升       | 同人 |
| 上壹畝             | 全   | 壹斗三升       | 同人 |
| 上三畝             | 全   | 三斗九升       | 同人 |
| 上六畝內            | 全   | 七斗八升       | 同人 |
| 當荒三畝            |     | 三斗九升       | 同人 |
| 上三畝             | 全   | 三斗九升       | 同人 |
| 上壹畝十八步          | 全   | 貳斗七合七勺     | 同人 |

|               |       |            |    |
|---------------|-------|------------|----|
| 中五畝廿六步        | 全     | 六斗四升六合     | 同人 |
| 上貳畝廿步         | 全     | 三斗四升六合八勺   | 同人 |
| 下七畝六步         | 全     | 永荒六斗四升八合   | 同人 |
| 下三畝十貳步        | 全     | 永荒三斗六合     | 同人 |
| 下貳畝廿步         | 全     | 貳斗四升       | 同人 |
| 下壹畝           | 全     | 九升         | 同人 |
| 上壹畝           | 全     | 壹斗三升       | 同人 |
| 上壹段十貳步        | 全     | 壹石三斗五升貳合   | 同人 |
| 上壹段七畝十八步      | 全     | 貳石貳斗八升七合七勺 | 同人 |
| 下貳畝十步         | 川は七   | 永荒貳斗壹升     | 同人 |
| 屋敷貳畝廿步        |       | 貳斗六升六合六勺   | 同人 |
| 屋敷貳畝廿步        |       | 貳斗六升六合六勺   | 同人 |
| 屋敷三畝六步        |       | 三斗壹升九合八勺   | 同人 |
| 屋敷壹畝十八步       |       | 壹斗五升九合七勺   | 同人 |
| 合貳拾五石貳斗貳升六合六勺 | (内脱九) |            |    |
| 五石三斗貳升五合貳勺    |       |            |    |
| 貳斗七升          |       |            |    |
| 貳石貳斗六升七合七勺    |       |            |    |
| 壹石壹升貳合七勺      |       |            |    |

|    |    |
|----|----|
| 屋敷 | 同人 |
| 當荒 | 同人 |
| 川成 | 同人 |
| 永荒 | 同人 |

ノ拾六石三斗五升一合

一 田方分

満願寺

毛付

西ノき  
下四畝廿四歩 塩入五斗貳升七合

同人

全  
上壹段壹畝廿六歩 壹石六斗九升

同人

全  
上四畝 當しほ入六斗

同人

全  
中壹段三畝廿歩内 壹石七斗八升六合

同人

全  
當塩入廿歩 九升六合八勺

同人

全  
上五畝廿六歩 塩入八斗八升

同人

全  
下四畝 四斗四升

同人

全  
上六畝廿歩 小松かきこ 塩入壹石

同人

全  
下三畝 塩入三斗三升

同人

全  
上貳段四畝貳歩 まへた 塩入三石六斗壹升

同人

全  
下貳畝十五歩 かつらまはり 貳斗七升五合

同人

全  
下貳畝十五歩 塩入貳斗七升五合

同人

全  
下壹段 全 下貳畝四歩 しほ入壹石

同人

全  
上三反七畝 しほた 塩入五石壹斗八升

同人

全  
下三畝 全 下三段 全 下壹段廿四歩 しほ入三斗

同人

全  
上壹段六畝 但畠也、田の帳ニ有之故、如此ニ仕シ也 當荒貳石貳斗八升

同人

日出莊

合貳拾石壹斗六升三合八勺内

拾三石壹斗貳合

塩入

六斗九升六合八勺

當荒

貳石貳斗八升

畠當荒

ノ四石八升五合

毛付

一 畠方分

満願寺

ほきの下  
下三畝 永荒貳斗七升

同人

内畠  
下貳畝 壹斗八升

同人

同  
上三畝 三斗九升

同人

ほきの下  
下三畝内 貳斗七升

同人

當荒貳七 壹斗八升

同人

下貳段四畝廿歩内 貳石貳斗貳升

同人

永荒四畝廿歩 四斗貳升

同人

全  
下貳畝四歩 永荒貳斗九升貳合

同人

全  
下壹畝 永荒九升

同人

のち  
下壹段廿四歩 永荒九斗七升貳合

同人

全  
下三段 貳石七斗

同人

全  
下壹畝廿歩 壹斗五升

同人

(迎)  
下五畝<sup>れうその</sup>

永荒四斗

同人

上五段五畝内<sup>全</sup>

六石六斗

同人

永荒貳反

貳石四斗

同人

當荒壹反

壹石貳斗

同人

下四段五畝<sup>全</sup>

永荒三石六斗

同人

中五畝<sup>全</sup>

しほ入五斗

同人

下五段壹畝内<sup>平畝</sup>

九斗九升

同人

永荒壹畝

九升

同人

當荒壹畝

九升

同人

屋敷壹畝

壹斗

同人

合拾九石七斗貳升四合内

八石五斗三升四合

永荒

五斗

塩入

壹石五斗六升

當荒

壹斗

屋敷

ノ九石三升

毛付

中壹段壹畝廿貳步内<sup>古川</sup>

壹石五斗三升

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

中七畝<sup>全</sup>

當荒九斗壹升

同人

下貳畝<sup>合井</sup>

貳斗貳升

同人

中三段三畝四步内<sup>こへかと</sup>

四石三斗七合

同人

しほ入五畝四步六斗六升七合

く多入四畝

五斗貳升

同人

下壹段<sup>みねもと</sup>

當荒壹石

同人

下七畝<sup>全</sup>

永荒七斗

同人

下貳反三畝内<sup>ひやけ</sup>

貳石三斗

同人

永荒壹畝

壹斗

同人

下六反五畝内<sup>全</sup>

六石五斗

同人

川成九畝

九斗

同人

下四反廿四步<sup>全</sup>

川成四石七升八合

同人

下壹畝<sup>はるのた</sup>

當荒壹斗一升

同人

下六畝<sup>合井</sup>

六斗六升

同人

合貳拾貳石三斗壹升五合内

八斗

永荒

五斗貳升

く多入

六斗六升七合

塩入

四石九斗七升八合

永川成

千儀  
彌五郎

貳石貳斗八升

ノ拾三石七升

一 畠方分

せんき 彌五郎

下壹段三畝廿歩(マ)

壹石貳斗三升

同人

永荒七畝廿歩

六斗九升

同人

中貳段壹畝内

貳石三斗一升

同人

中貳畝

永荒貳斗貳升

同人

中六畝

六斗六升

同人

中三段六畝

三石九斗六升

同人

中貳畝廿貳歩

當荒三斗

同人

上六畝八歩

八斗壹升四合

同人

上壹段内

壹石三斗

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

下壹段壹畝六歩

壹石八合

同人

下貳畝廿歩

貳斗九升三合

同人

下四畝廿歩

四斗四升(マ)

同人

下三畝

當荒貳斗七升

同人

下壹段三畝六歩

壹石壹斗八升八合

同人

日出 莊

下八畝十貳歩全

七斗五升六合

同人

下貳畝十歩全

永荒貳斗壹升

同人

下壹畝全

永荒九升

同人

中六畝廿八歩全

永荒七斗六升貳合

同人

下四畝全

當荒三斗六升

同人

下六畝けん

永荒五斗四升

同人

明屋敷貳畝

貳斗六升

同人

屋敷三畝

三斗

同人

合拾七石貳斗七升壹合内

永荒

貳石五斗壹升貳合

當荒

壹石四斗壹升

明屋敷

貳斗六升

屋敷

ノ拾貳石七斗八升九合

毛付

一 田方分

かわらげや 又三郎

同人

下七畝廿四歩小松かへる

七斗七升八合五勺

同人

下七畝全

當荒七斗

同人

中貳畝六歩月ノわ

貳斗八升壹合五勺

同人

合壹石七斗六升内

同人



七斗

ノ壹石六升

一 畠方分

かわらげや  
又三郎

上四畝廿步

六斗六合八勺

中七畝六步

七斗九升壹合

中三畝十步

三斗六升六合

中六畝廿步

七斗三升三合

中六畝

永荒六斗六升

上貳反貳畝内

貳石八斗六升

當荒壹反

壹石三斗

下壹段廿步

永荒九斗六升

上壹段七畝

永荒貳石貳斗一升

中廿四步

八升七合

屋敷三畝

三斗

合九石五斗七升三合八勺内

三石八斗三升

壹石三斗

ノ四石壹斗四升三合八勺

當荒

毛付

一 田方分

かわらげや  
源四郎

下壹段壹畝

壹石壹斗

下三畝廿四步

當荒三斗七升八合五勺

中貳畝六步

貳斗八升壹合五勺

合壹石七斗六升内

三斗七升八合五勺

ノ壹石三斗八升壹合五勺

毛付

一 畠方分

かわらげや  
源四郎

下四畝廿步

四斗貳升

下五畝六步

當荒四斗六升八合

下四畝

永荒三斗六升

下壹段十貳步

九斗三升六合

下貳畝十貳步

貳斗壹升六合

下壹畝廿九步

永荒壹斗七升五合

下六畝

五斗四升

上四畝

五斗貳升

中壹段壹畝内

壹石貳斗一升

下壹段廿步

當荒貳畝

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

當 荒

毛 付

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

全  
中壹段貳畝  
壹石三斗二升  
同人

中四畝  
四斗四升  
同人

全  
中壹段貳畝十四步  
當荒壹石四斗四升八合  
同人

全  
中四畝十貳步  
四斗八升三合  
同人

全  
下壹段三畝  
永荒壹石壹斗七升  
同人

屋敷四畝  
四斗  
同人

合拾壹石六升貳合內  
六斗八升  
永荒

四石壹斗九合  
當荒

六斗八升八合  
屋敷

四斗  
毛付

ノ五石八斗六升六合  
永荒

合百五拾五石貳斗四升六合六勺內  
永荒

七石四升七合壹勺  
川成

七石五升四合六勺  
つゑ入

五斗貳升  
塩入

三拾三石三斗四升九合四勺  
當荒

八石八斗四升五合五勺  
嶋但荒

貳石貳斗八升  
田ノ帳ニ有、

日出莊

六口合五拾九石九升六合九勺  
引之

ノ九拾六石壹斗四升九合七勺內  
大豆田

三斗六升  
永荒

合貳百七拾六石五斗八升三合六勺內  
塩入

三拾三石四斗五升貳合貳勺  
川成

六斗八升  
所なし

貳斗七升  
へり

壹石五斗七合  
當荒

七石八斗  
引之

拾六石三斗五升八合五勺  
明屋敷

六口合五拾九石六斗壹升七合七勺  
居屋敷

ノ貳百拾六石九斗六升五合九勺內  
引之

貳石五斗四升六合三勺  
明屋敷

九石七斗壹升七合八勺  
居屋敷

田嶋  
合四百三拾壹石八斗貳升六合四勺內  
引之

百拾八石七斗壹升四合六勺  
毛付

殘三百拾三石壹斗壹升五合六勺  
毛付

日出莊

以上

慶長三年

七月廿四日

紙數四拾八枚、但上紙共三、

辻間七藏(花押)

(奥書)

一細 田熊藏寫  
重野安居校

二五六

三七 豊後日出莊指出帳 八

○東京大学史料編纂所謄写本  
大分県史料一八

(外題)

「豊後日出莊指出帳 八止」

(表紙表題)

八本ノ内 慶長三年

速見郡内

日出庄御指出帳

八 七月廿四日

一 田方分

則次

|                            |             |    |
|----------------------------|-------------|----|
| 下廿五步 <small>かみ様</small>    | 永荒九升壹合      | 同人 |
| 下貳畝廿步 <small>同</small>     | 永荒貳斗九升三合    | 同人 |
| 中三畝九步 <small>さくた</small>   | 四斗貳升八合      | 同人 |
| 中九畝拾六步 <small>谷尻</small>   | 壹石貳斗三升八合    | 同人 |
| 上廿步 <small>同</small>       | 當荒壹斗        | 同人 |
| 下貳反六畝内 <small>谷川</small>   | 貳石六斗        | 同人 |
| 當荒七畝                       | 七斗          | 同人 |
| 下壹反六畝廿八步 <small>同</small>  | 壹石六斗九升      | 同人 |
| 下壹反三畝十步 <small>同</small>   | 壹石三斗三升三合    | 同人 |
| 下壹反九畝 <small>同</small>     | 壹石九斗        | 同人 |
| 下四畝十步 <small>同</small>     | 當荒四斗三升三合三勺  | 同人 |
| 下貳反十貳步 <small>同</small>    | 貳石四升        | 同人 |
| 下九畝廿步 <small>同</small>     | 當荒九斗六升六合    | 同人 |
| 下貳反三畝 <small>同</small>     | 貳石三斗        | 同人 |
| 下六畝十五步 <small>なかつた</small> | しほ入七斗一升五合   | 同人 |
| 下壹反三畝拾三步 <small>同</small>  | しほ入壹石四斗八升七合 | 同人 |
| 下壹畝十五步 <small>同</small>    | 壹斗六升五合      | 同人 |

日出莊

|                                 |             |    |
|---------------------------------|-------------|----|
| 下五反七畝拾八步 <small>(マ)</small>     | しほ入六石三斗三升五合 | 同人 |
| 下貳畝 <small>同</small>            | 貳斗貳升        | 同人 |
| 下壹畝 <small>同</small>            | 壹斗一升        | 同人 |
| 下壹反六畝内 <small>はまた</small>       | 壹石六斗        | 同人 |
| 永荒八畝                            | 八斗          | 同人 |
| 下壹反五畝内 <small>(マ)</small>       | 壹石五斗        | 同人 |
| 當荒五畝                            | 五斗          | 同人 |
| 下壹反六畝内 <small>同</small>         | 壹石六斗        | 同人 |
| 永荒三畝                            | 三斗          | 同人 |
| 下三反内 <small>同</small>           | 三石          | 同人 |
| 當荒廿步                            | 六升六合六勺      | 同人 |
| 中六畝 <small>同</small>            | しほ入七斗貳升     | 同人 |
| 下五畝廿步 <small>同</small>          | 永荒五斗六升六合    | 同人 |
| 合三拾三石四斗三升三勺内                    |             |    |
| 貳石五斗 <small>(升ノ誤カ)</small>      |             |    |
| 九石貳斗五升七合                        |             |    |
| 貳石七斗六升五合九勺 <small>(マ)</small>   |             |    |
| 拾九石三斗五升七合三勺 <small>(四カ)</small> |             |    |
| 一 畠方分                           | のり次         | 同人 |

二五七

|               |   |            |    |
|---------------|---|------------|----|
| 井の廻<br>下壹反六畝  | 同 | 壹石三斗五升     | 同人 |
| 同<br>下六畝十貳步   | 同 | 永荒四斗八升六合   | 同人 |
| 同<br>上壹反六畝十步  | 同 | 貳石壹斗貳升三合   | 同人 |
| 同<br>上八畝四步    | 同 | 永荒壹石五斗七合貳勺 | 同人 |
| 同<br>上九畝      | 同 | 永荒壹石壹斗七升   | 同人 |
| 同<br>上九畝十八步   | 同 | 當荒壹石貳斗四升八合 | 同人 |
| 同<br>中壹反三畝廿六步 | 同 | 永荒壹石五斗貳升五合 | 同人 |
| 同<br>下壹反壹せ    | 同 | 永荒九斗九升     | 同人 |
| 同<br>上五畝廿六步   | 同 | 永荒七斗六升貳合   | 同人 |
| 同<br>上四畝廿八步   | 同 | 永荒六斗四升一合   | 同人 |
| 同<br>下六畝六步    | 同 | 永荒五斗五升八合   | 同人 |
| 同<br>中八畝廿八步   | 同 | 壹石一升八合     | 同人 |
| 同<br>中五畝      | 同 | 五斗五升       | 同人 |
| 同<br>中三畝九步    | 同 | 永荒三斗六升貳合   | 同人 |
| 同<br>下壹反      | 同 | 永荒九斗       | 同人 |
| 同<br>下壹反四畝十貳步 | 同 | 永荒壹石貳斗九升六合 | 同人 |
| 同<br>上三畝十步    | 同 | 永荒四斗三升三合六勺 | 同人 |
| 同<br>中五畝四步    | 同 | 永荒六斗四升三合四勺 | 同人 |

|                  |   |              |    |
|------------------|---|--------------|----|
| 谷しり(マ)<br>下八畝廿步内 | 同 | 七斗貳升         | 同人 |
| 同<br>永荒四せ        | 同 | 四斗貳升         | 同人 |
| 同<br>上八畝廿步       | 同 | 永荒壹石壹斗貳升六合八勺 | 同人 |
| 同<br>下壹反貳畝廿一步    | 同 | 永荒壹石壹斗三升三合   | 同人 |
| 同<br>上三畝         | 同 | 永荒三斗九升       | 同人 |
| 同<br>上八畝廿步内      | 同 | 壹石壹斗貳升六合八勺   | 同人 |
| 同<br>當荒三畝        | 同 | 三斗九升         | 同人 |
| 同<br>上壹反八畝       | 同 | 貳石三斗四升       | 同人 |
| 同<br>上壹反三畝十步     | 同 | 壹石七斗三升三合     | 同人 |
| 同<br>上壹反四畝内      | 同 | 壹石八斗貳升       | 同人 |
| 同<br>當荒貳畝        | 同 | 貳斗六升         | 同人 |
| 同<br>上壹畝十八步      | 同 | 貳斗七合七勺       | 同人 |
| 同<br>上壹畝廿五步      | 同 | 當荒貳斗貳升五合     | 同人 |
| 同<br>上壹せ十八步      | 同 | 貳斗七合七勺       | 同人 |
| 同<br>上八畝         | 同 | 壹石四升         | 同人 |
| 同<br>下壹畝四步       | 同 | 壹斗貳合         | 同人 |
| 同<br>下壹畝廿步       | 同 | 壹斗五升         | 同人 |
| 同<br>下五畝十八步      | 同 | 永荒五斗四合       | 同人 |

|           |      |            |        |
|-----------|------|------------|--------|
| 下四畝廿四步    | 同    | 四斗三升貳合     | 同人     |
| 上壹反八畝廿步   | 内留   | 貳石四斗貳升六合八勺 | 同人     |
| 下壹反貳畝廿四步  | か、様  | 永荒壹石壹斗五升貳合 | 同人     |
| 中貳反貳畝     | 繼四郎留 | 貳石四斗貳升     | (同人脱カ) |
| 下壹反七畝廿貳步内 | 同    | 壹石五斗九升六合   | 同人     |
| 當荒壹畝      |      | 九升         | 同人     |
| 中三畝六步     | くわら  | 永荒三斗五升一合六勺 | 同人     |
| 下貳畝拾貳步    | 同    | 永荒貳斗一升六合   | 同人     |
| 下壹畝六步     | 同    | 永荒壹斗九升八合   | 同人     |
| 上壹反九畝     | たいら  | 貳石四斗七升     | 同人     |
| 下三畝十八步    | 同    | 永荒三斗貳升四合   | 同人     |
| 下壹反八畝四步内  | 同    | 壹石六斗三升貳合   | 同人     |
| 當荒六畝      |      | 五斗四升       | 同人     |
| 下壹反九畝十五步  | 同    | 貳石壹斗四升五合   | 同人     |
| (中ノ誤カ)    |      |            |        |
| 中五畝十八步    | 同    | 六斗一升八合     | 同人     |
| 上三反五畝六步内  | 同    | 四石五斗七升五合八勺 | 同人     |
| 當荒八畝      |      | 壹石四升       | 同人     |
| 當荒八畝      | (符)  | 壹石四升       | 同人     |

日出莊

|          |     |           |    |
|----------|-----|-----------|----|
| 上九畝十八步内  |     | 壹石貳斗四升七合  | 同人 |
| 當荒四畝     |     | 五斗貳升      | 同人 |
| 中七畝拾步    | 同   | 八斗六合六勺    | 同人 |
| 上九畝廿步    | 同   | 壹石貳斗五升六合  | 同人 |
| 上貳反五畝十步内 | 同   | 三石貳斗九升三合  | 同人 |
| 當荒壹反六畝   |     | 貳石八升      | 同人 |
| 下壹反壹畝廿七步 | 同   | 壹石七升一合    | 同人 |
| 下九畝十四步   | 同   | 荒八斗五升貳合   | 同人 |
| 中六畝十八步   | 同   | 七斗貳升五合    | 同人 |
| 中壹反六畝廿步  | 同   | 荒壹石八斗三升三合 | 同人 |
| 上八畝廿步内   | (マ) | 壹石壹斗貳升六合  | 同人 |
| 當荒四畝     |     | 五斗貳升      | 同人 |
| 下七畝内     | 同   | 六斗三升      | 同人 |
| 當荒壹拾五步   |     | 壹斗三升五合    | 同人 |
| 上貳畝廿八步   | 同   | 荒三斗七升三合   | 同人 |
| 下壹反三畝廿六步 | 同   | 荒壹石貳斗四升八合 | 同人 |
| ほりの内     |     | 荒壹斗五升     | 同人 |
| 下壹畝廿步    | 同   | 荒壹斗貳升八合   | 同人 |
| 中壹畝五步    | 同   | 永荒貳斗四升    | 同人 |
| 下貳畝廿步    | 同   |           | 同人 |

同 下壹反四畝 永荒壹石貳斗六升 同人

よこ枕 上三畝拾歩 四斗三升三合 (同人脱力)

同 上六畝廿歩 八斗六升六合 同人

明屋敷貳畝六歩 貳斗一升九合 同人

明屋敷貳畝廿歩 貳斗九升三合 同人

屋敷壹反八歩 壹石貳升六合 同人

屋敷貳畝十貳歩 貳斗三升九合 同人

合六拾九石八斗七升一合八勺内 永荒

貳拾貳石七斗二升三合六勺 (五升九合六勺九合八勺)

七石四升八合 當荒

五斗一升貳合 明屋敷

壹石貳斗六升五合 屋敷

殘三拾八石三斗貳升六合七勺 合ハ算

一 田方分 末貞 毛付

かた山 下五畝四歩 五斗六升四合四勺 同人

田しま 下貳反六畝廿歩内 貳石六斗六升六合六勺 同人

川成六歩 貳升 同人

同 下三反四歩内 三石壹升三合 同人

當荒貳反三畝 貳石三斗

すゝき 下壹反壹畝 しほ入壹石貳斗一升 同人

マ 下壹反貳畝十八歩内 壹石三斗八升五合五勺 同人

當荒七畝八歩 七斗九升九合三勺 同人

同 下壹反七畝 壹石八斗七升 同人

のた 下壹反壹畝 荒壹石壹斗 同人

はり木 下貳畝廿八歩 三斗貳升貳合 同人

ちやけ 下四畝 永荒四斗 同人

下貳反四畝内 貳石四斗 同人

荒壹反貳せ 壹石貳斗 同人

當荒五畝 五斗 同人

同 上貳反貳畝内 三石八升 同人

川成壹畝六歩 壹斗六升八合

同 下壹反 壹石

同 上壹反四畝 壹石九斗六升 同人

同 上三畝六歩内 四斗四升七合六勺 同人

當荒壹畝六歩 壹斗六升八合

はり木 中貳畝 貳斗四升 同人

マ 下三畝 三斗 同人

中壹反四畝内同 壹石六斗八升 同人

當荒壹畝廿步 貳斗

下貳畝(マ) 貳斗 同人

上壹反内同 壹石四斗 同人

川成三畝 四斗貳升

中六畝拾八步(マ) 七斗九升貳合 同人

中壹反五畝同 壹石八斗 同人

下貳畝(マ) 永荒貳斗 同人

下三畝かた山 三斗五升一合六勺 同人

合貳拾八石三斗八升貳合七勺内

貳石九斗 永荒 同人

六斗八合 川成 同人

壹石貳斗一升 しほ入 同人

三石九斗六升七合 當荒 同人

殘拾九石六斗九升七合七勺 毛付 同人

一 畠方分 末貞 同人

中五畝平迎 五斗五升 同人

上五畝同 六斗五升 同人

下九畝廿八步同 八斗九升四合 同人

日出莊

上四畝内畝 五斗貳升 同人

當荒壹畝 壹斗三升

上四畝同 五斗貳升 同人

中四畝十五分(マ) 四斗九升五合 同人

下壹反五畝十步内ひら 壹石三斗八升 同人

下壹反四畝廿步内(マ) 壹斗八升 同人

上壹反壹畝廿步 荒四畝 三斗六升 同人

上三畝同 壹石五斗貳升五合 同人

上五畝拾八步同 四斗七升六合八勺 同人

中貳畝廿步同 七斗貳升七合七勺 同人

上六反四畝廿四步内同 貳斗九升三合 同人

當荒壹反廿四步 八石四斗貳升四合 同人

下三畝同 壹石四斗四合 同人

上九畝貳步 永荒貳斗七升 同人

上九畝十四步同 壹石壹斗七升八合六勺 同人

中七畝六步同 壹石貳斗三升三合三勺 同人

上壹反拾步さつ畝 七斗九升一合六勺 同人

壹石三斗四升三合四勺 同人

二六一



|                                                        |                      |    |                                       |          |    |
|--------------------------------------------------------|----------------------|----|---------------------------------------|----------|----|
| 上七畝拾貳步內<br><small>井ノ平</small>                          | 九斗六升一合九勺             | 同人 | 一<br>田方分                              | つね松      | 同人 |
| 當荒壹畝十五步                                                | 壹斗九升五合               | 同人 | 下三畝內<br><small>つね松</small>            | 三斗三升     | 同人 |
| 同<br>上三畝六步                                             | 四斗一升五合八勺             | 同人 | 川成廿步                                  | 七升三合四勺   | 同人 |
| 同<br>上貳畝<br><small>內層</small>                          | 貳斗六升                 | 同人 | 下四畝                                   | 四斗四升     | 同人 |
| 同<br>下五畝<br><small>竹ノ上</small>                         | 四斗五升                 | 同人 | 同<br>下壹畝                              | 當荒壹斗壹升   | 同人 |
| 同<br>中九畝三步                                             | 壹石八 <small>合</small> | 同人 | 同<br>下三反                              | 三石三斗     | 同人 |
| 同<br>上壹反八畝拾步                                           | 貳石三斗八升三合             | 同人 | 同<br>下九畝廿六步                           | 壹石八升四合   | 同人 |
| 同<br>中壹反四畝廿步<br><small>(ツレ)</small>                    | 當荒壹石六斗一升三合           | 同人 | 同<br>下壹反六畝廿八步                         | 壹石八斗六升貳合 | 同人 |
| 同<br>上壹反貳畝十六步                                          | 壹石六斗貳升七合             | 同人 | 同<br>下六畝拾貳步                           | 七斗貳升     | 同人 |
| 同<br>上壹畝拾步                                             | 壹斗七升三合三勺             | 同人 | 同<br>下五反廿八步內                          | 五石六斗一升貳合 | 同人 |
| 同<br>屋敷八畝拾貳步                                           | 八斗三升九合九勺             | 同人 | 同<br>當荒五畝拾步                           | 五斗八升六合七勺 | 同人 |
| 同<br>屋敷壹畝                                              | 壹斗                   | 同人 | 同<br>下七畝四步                            | 七斗八升四合   | 同人 |
| 同<br>屋敷廿步                                              | 六升六合六勺               | 同人 | 同<br>下壹反六畝廿四步內                        | 壹石八斗四升七合 | 同人 |
| 同<br>屋敷壹畝                                              | 壹斗                   | 同人 | 同<br>永荒六畝廿四步七斗四升七合                    | 三斗九升五合   | 同人 |
| 同<br>合三拾貳石五斗八升三合七勺內<br><small>○三十四石一斗四升三合六勺下ナル</small> | 三斗九升五合               | 同人 | 同<br>下三畝十八步                           | 三斗九升五合   | 同人 |
| 同<br>八斗壹升                                              | 永荒                   | 同人 | 同<br>下九畝六步                            | 壹石貳升八合七勺 | 同人 |
| 同<br>三石三斗四升貳合                                          | 當荒                   | 同人 | 同<br>下壹反七畝廿貳步內<br><small>(ツレ)</small> | 壹石九斗五升   | 同人 |
| 同<br>壹石壹斗六合五勺                                          | 屋敷                   | 同人 | 同<br>永荒八畝廿貳步九斗六升                      | (同人脫之)   | 同人 |
| 同<br>殘貳拾七石三斗貳升五合貳勺                                     | 毛付                   | 同人 | 同<br>上拾步                              | 五升       | 同人 |

|                                |          |    |
|--------------------------------|----------|----|
| 中八畝<br><small>竹山</small>       | 九斗六升     | 同人 |
| 下五畝<br><small>あほくろ</small>     | 五斗五升     | 同人 |
| 下九畝廿歩<br><small>川はた</small>    | 九斗六升六合六勺 | 同人 |
| 川成三畝                           | 三斗       | 同人 |
| 下貳畝<br><small>こさいん</small>     | 貳斗       | 同人 |
| 下三畝廿歩                          | 三斗六升六合   | 同人 |
| 下壹反三畝<br><small>つる井が尻</small>  | 壹石三斗     | 同人 |
| 下壹反六畝廿歩<br><small>白水</small>   | 壹石六斗六升六合 | 同人 |
| 永荒八畝                           | 八斗       | 同人 |
| 當荒五畝                           | 五斗       | 同人 |
| 下四畝六歩<br><small>かた山</small>    | 四斗一升八勺   | 同人 |
| 合貳拾五石九斗三升六合六勺内                 |          | 同人 |
| 貳石五斗七勺                         |          | 同人 |
| 三斗七升三合四勺                       |          | 同人 |
| 壹石壹斗九升六合七勺                     |          | 同人 |
| 殘貳拾壹石八斗五升九合貳勺                  |          | 同人 |
| 一畝方分                           | つね松      | 同人 |
| 下壹反九畝六歩<br><small>むかへ畝</small> | 壹石七斗貳升八勺 | 同人 |

|           |            |    |
|-----------|------------|----|
| 上壹畝       | 當荒壹斗三升     | 同人 |
| 上九畝拾八歩    | 永荒壹石貳斗四升七勺 | 同人 |
| 中八畝拾貳歩    | 九斗貳升三合九勺   | 同人 |
| 上壹反三畝九歩   | 壹石七斗貳升九合   | 同人 |
| 下貳反貳畝廿四歩  | 貳石五升八勺     | 同人 |
| 中貳畝       | 貳斗貳升       | 同人 |
| 下五畝       | 四斗五升       | 同人 |
| 下貳畝       | 壹斗八升       | 同人 |
| 中六畝拾六歩    | 七斗一升八勺     | 同人 |
| 中三畝廿歩     | 四斗三合四勺     | 同人 |
| 上五畝廿八歩    | 六斗八升四合四勺   | 同人 |
| 上壹畝廿六歩    | 貳斗四升貳合六勺   | 同人 |
| 上壹反壹畝廿貳歩内 | 壹石五斗貳升五合四勺 | 同人 |
| 當荒七畝      | 九斗一升       | 同人 |
| 中壹反       | 壹石壹斗       | 同人 |
| 下三畝十歩     | 三斗三合三勺     | 同人 |
| 下壹反一畝     | 九斗九升       | 同人 |
| 上壹反四畝廿歩   | 永荒壹石九斗六合八勺 | 同人 |

日出莊

|                             |            |    |                                                  |                                  |    |
|-----------------------------|------------|----|--------------------------------------------------|----------------------------------|----|
| 下九畝 <small>(マ)</small> 拾八歩内 | 八斗六升四合     | 同人 | 永荒壹反貳畝                                           | 壹石五斗六升                           | 同人 |
| 永荒四畝十八歩                     | 四斗一升四合     | 「  | 上七畝 <small>同</small> 六歩内                         | 九斗三升六合                           | 同人 |
| 下壹反五畝十四歩内                   | 壹石三斗九升貳合   | 同人 | 當荒廿歩                                             | 七升三合四勺                           | 同人 |
| 永荒六世十四歩                     | 五斗八升貳合     | 同人 | 下三反 <small>同</small> 六畝 <small>(歩ノ誤カ)</small>    | 永荒貳石七斗一升八合                       | 同人 |
| 中八畝廿歩                       | 九斗五升三合     | 同人 | 中壹反四畝廿四歩内                                        | 壹石六斗貳升                           | 同人 |
| 下貳反廿四歩                      | 永荒壹石八斗七升貳合 | 同人 | 當荒壹反                                             | 壹石壹斗                             | 「  |
| 下四畝拾歩                       | 永荒三斗九升     | 同人 | 下七畝 <small>同</small>                             | 永荒六斗三升                           | 同人 |
| 下壹反                         | 永荒九斗       | 同人 | 上壹反 <small>(マ)</small> 貳畝廿歩内                     | 壹石六斗八升                           | 同人 |
| 下壹反八畝                       | 永荒壹石六斗貳升   | 同人 | 永荒八畝                                             | 壹石四升                             | 同人 |
| 下壹反内                        | 九斗         | 同人 | 中壹反 <small>同</small> 六畝内                         | 壹石七斗五升                           | 同人 |
| 永荒五畝                        | 四斗五升       | 同人 | 當荒五畝廿歩                                           | 六斗貳升三合四勺                         | 同人 |
| 下壹反四畝拾貳歩                    | 永荒壹石貳斗九升六合 | 同人 | 中九畝 <small>同</small> 十六歩                         | 壹石四斗八合 <small>(升カ)(六勺脱カ)</small> | 同人 |
| 下壹反 <small>(マ)</small> 六畝内  | 壹石四斗四升     | 同人 | 中九畝十六歩                                           | 貳石四斗九升五合                         | 同人 |
| 永荒八畝                        | 七斗貳升       | 「  | 上壹反 <small>同</small> 九畝六歩内                       | 當荒壹反                             | 「  |
| 上壹畝拾歩                       | 永荒壹斗貳升     | 同人 | 上八畝内 <small>(マ)</small>                          | 壹石四升                             | 同人 |
| 下壹畝廿歩                       | 永荒壹斗七升     | 同人 | 永荒七畝                                             | 九斗一升                             | 同人 |
| 上廿歩                         | 永荒八升六合八勺   | 同人 | 上壹反 <small>(マ)</small> 八畝内 <small>(歩ノ誤カ)</small> | 壹石三斗三升三合                         | 同人 |
| 上貳畝                         | 貳斗六升       | 同人 | 當荒三畝                                             | 三斗九升                             | 同人 |
| 上壹反四畝内                      | 壹石八斗貳升     | 同人 | 下壹反 <small>同</small> 六畝廿六歩内 <small>コイテ</small>   | 壹石三斗四升五合                         | 同人 |

|                            |          |     |
|----------------------------|----------|-----|
| 永荒貳畝                       | 壹斗六升     | 同 人 |
| 上三畝 <small>(マ)</small>     | 三斗六升     | 同 人 |
| 上九畝拾六步 <small>(マ)</small>  | 壹石貳斗三升七合 | 同 人 |
| 下壹畝廿步 <small>(マ)</small>   | 永荒壹斗三升三合 | 同 人 |
| 上貳反七畝六步 <small>(マ)</small> | 三石五斗三升六合 | 同 人 |
| 當荒六畝                       | 七斗八升     | 同 人 |
| 下壹反三畝 <small>同</small>     | 壹石壹斗七升   | 同 人 |
| 中壹反七畝廿步 <small>同</small>   | 壹石九斗四升三合 | 同 人 |
| 當荒七畝廿步                     | 八斗三升三合四勺 | 同 人 |
| 上壹反 <small>同</small>       | 壹石三斗     | 同 人 |
| 下八畝廿四步 <small>同</small>    | 七斗九升貳合   | 同 人 |
| 上八畝廿步 <small>同</small>     | 壹石壹斗貳升六合 | 同 人 |
| 上九畝 <small>(マ)</small>     | 壹石壹斗七升   | 同 人 |
| 當荒貳畝                       | 貳斗六升     | 同 人 |
| 下七畝拾步 <small>(マ)</small>   | 六斗六升     | 同 人 |
| 中四畝 <small>(マ)</small>     | 四斗四升     | 同 人 |
| 中四畝廿四步 <small>同</small>    | 永荒五斗三升   | 同 人 |
| 下四畝廿步 <small>(マ)</small>   | 四斗貳升     | 同 人 |
| 當荒貳畝                       | 壹斗八升     | 同 人 |

日出莊

|                                         |             |     |
|-----------------------------------------|-------------|-----|
| 下貳畝 <small>(マ)</small>                  | 壹斗八升        | 同 人 |
| 下壹反廿步 <small>同</small>                  | 九斗六升        | 同 人 |
| 下四畝拾步 <small>峯まき (タカ)</small>           | 永荒三斗九升      | 同 人 |
| 下壹反七畝拾八步 <small>(マ)</small>             | 壹石五斗八升四合    | 同 人 |
| 永荒壹畝                                    | 九升          | 同 人 |
| 上壹反壹畝廿貳步 <small>(マ)</small>             | 壹石五斗貳升五合四勺  | 同 人 |
| 上壹反廿步 <small>所なし (タカ)</small>           | 壹石三斗八升六合    | 同 人 |
| 明屋敷四畝拾貳步                                | 四斗三升九合九勺    | 同 人 |
| 屋敷三畝                                    | 三斗          | 同 人 |
| 屋敷貳畝四步                                  | 貳斗一升三合      | 同 人 |
| 合七拾石貳升八合 <small>六斗九升三斗五升 三合九勺七升</small> | 拾九石九斗一升五合六勺 | 永荒  |
| 壹石五斗貳升五合四勺                              | 所なし         | 當荒  |
| 六石七斗一升貳勺                                | 當荒          | 明屋敷 |
| 四斗三升九合九勺                                | 屋敷          | 屋敷  |
| 五斗一升三合                                  | 毛付          | 毛付  |
| 殘四拾石九斗貳升三合九勺                            | 藤左衛門        | 同 人 |
| 一 田方分                                   | 貳石七斗        | 同 人 |
| 下貳反七畝 <small>こふかた</small>               |             | 同 人 |

下四畝廿步 (マ) 四斗六升六合六勺

同人

下壹畝廿步 (マ) 壹斗六升六合六勺

同人

下三畝內 (マ) 三斗三升

同人

永荒壹畝 壹斗一升

同人

下貳畝 (マ) 永荒貳斗貳升

同人

下貳畝內 (マ) 貳斗貳升

同人

當荒廿步 六升六合七勺

合四石壹斗三合貳勺內

三斗貳升三合三勺 (三升下ナル)

六升六合七勺

殘三石七斗一升三合貳勺

毛付

一 畠方分 青津 藤左衛門

中四反五畝拾六步內 五石八合

同人

當荒五畝 五斗五升

同人

下壹反內 (マ) 九斗

同人

永荒四畝 三斗六升

同人

上壹畝 井ノくほ 永荒壹斗三升

同人

下壹反五畝廿六步 壹石四斗貳升八合

同人

上九畝拾步 壹石貳斗一升三合三勺

同人

上三畝 (マ) 所 三斗九升

同人

上貳畝廿步 (マ) 三斗四升六合八勺

同人

下壹畝 (マ) 九升

同人

下六畝拾五步 (マ) 五斗八升五合

同人

下三畝內 (マ) 貳斗七升

同人

永荒壹畝十五步 (四九) 壹斗三升貳合 (五九)

同人

下貳反貳畝拾步 (マ) 永荒貳石壹升

同人

下壹反七畝拾步 (マ) 永荒壹石五斗六升

同人

下四畝拾六步 (マ) 永荒四斗八合

同人

下四畝 (マ) 永荒三斗六升

同人

下壹反貳畝拾四步 (マ) 荒壹石壹斗貳升貳合

同人

下壹畝 (マ) 永荒九升

同人

下壹反一畝四步 (マ) 荒壹石貳合

同人

下壹反壹畝廿貳步 (マ) 荒壹石五升六合

同人

下廿步 (マ) 荒六升

同人

下壹反六畝 (マ) 荒壹石貳斗六升

同人

下五畝 (マ) 荒四斗五升

同人

屋敷壹畝拾步 壹斗三升三合三勺

同人

合貳拾壹石五斗八升八合四勺内〇十九石八斗七升二合四勺トナル

拾壹石七斗一升九合〇十一石

三斗九升

五斗五升

壹斗三升三合三勺

殘八石七斗九升六合一勺

一 田方分

けんた 彦三郎

下壹畝十四歩内小松かきた

當荒廿歩

下壹畝六歩内(マ)

永荒廿歩

下三畝拾歩(マ)

合六斗五升七合内(三合三勺カ)

四斗四升壹勺(三升四合一勺カ)

八斗六合八勺(升ノ標カ)

殘壹斗三升一勺

一 畠方分

けんた 彦三郎

下壹反六畝下けんた

下六畝拾九歩(マ)

永荒壹石四斗四升

荒五斗九升七合

日出荘

永荒

所なし

當荒

屋敷

毛付

同人

同人

同人

永荒

當荒

毛付

同人

同人

下壹反同

下七畝(マ)

上八畝内(マ)

當荒七畝

下貳畝(マ)

中三反八畝内(マ)

上五畝拾歩同

上四畝拾六歩同

上壹畝(マ)

上壹畝拾八歩(マ)

上貳畝(マ)

上壹反四畝同

屋敷貳畝

合拾貳石八斗六升内(七合脱カ)

八石三斗七升八合

九斗壹升

貳斗

殘三石三斗七升貳合

九斗

荒六斗三升

壹石四升

九斗一升

永荒壹斗八升

四石壹斗八升

永荒貳反貳世

貳石四斗貳升

荒六斗九升三合三勺

五斗八升九合

荒壹斗三升

荒貳斗七合七勺

荒貳斗六升

荒壹石八斗貳升

貳斗

荒

當荒

屋敷

毛付

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

永荒

當荒

屋敷

毛付

一 田方分

神主

九日てん  
下壹反八畝六步

貳石壹合

同人

新田  
下壹反三畝拾六步

壹石四斗五升一合

同人

下貳畝

貳斗貳升

同人

同  
下三畝

塩入三斗三升

同人

(マ)  
下三畝六步

三斗五升一合

同人

長さき  
下貳反六畝廿貳步

荒貳石九斗四升

同人

(マ)  
下三畝内

三斗三升

同人

ひりてん  
下五畝内

五斗

同人

しほ入壹せ十五步壹斗五升

合八石壹斗貳升三合内

貳石九斗四升

荒

四斗八升

塩入

貳斗七升五合

當荒

殘四石四斗貳升八合

毛付

一 畠方分

神主

内留  
中貳畝内

貳斗貳升

同人

當荒壹せ

壹斗一升

同人

(マ)  
上壹反四畝廿貳步内

壹石九斗一升五合

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

(マ)  
上貳畝

當荒貳斗六升

同人

同  
下壹反六畝拾八步

壹石四斗九升四合

同人

同  
下貳畝

壹斗八升

同人

屋敷三畝拾貳步

三斗四升

同人

合四石四斗九合内  
(六ノ誤カ)

三斗三升  
三斗四升

當荒

殘三石四斗三升九合

毛付

一 田方分

はやし

亦はけ  
下壹反壹畝内

壹石壹斗

同人

しほ入三畝

三斗

同人

(マ)  
下四畝拾步

五斗三升三合

同人

こふかた  
下五畝

四斗三升三合

同人

同  
下壹反七畝内

しほ入五斗

同人

同  
塩入四畝

四斗

同人

同  
永荒四畝

四斗

同人

下壹畝<sup>(マ、)</sup> 壹斗壹升

合三石八斗四升三合内

九斗三升三合

壹石貳斗

殘壹石七斗壹升

一 畠方分

林

林<sup>(卷腕カ)</sup>  
下畝廿步

壹斗五升

同  
下壹反六畝

壹石四斗四升

同  
中貳畝廿四步

三斗七合

同  
下壹反四畝五步

壹石貳斗七升五合

同  
下壹反七畝十八步内

壹石五斗八升四合

荒六畝

五斗四升

同  
下壹反貳畝廿貳步内

壹石壹斗四升四合

當荒四畝

三斗六升

同  
上貳反貳畝内

貳石八斗六升

荒壹畝

壹斗三升

當荒壹反

壹石三斗

同  
下四畝拾貳步

永荒三斗九升六合

同  
下壹反

九斗

上壹反内<sup>(マ、)</sup> 壹石三斗 同人

當荒壹畝 壹斗三升 同人

同  
下四畝廿四步<sup>(マ、)</sup> 三斗九升貳合 同人

同  
上五畝廿六步内<sup>(マ、)</sup> 七斗貳合 同人

當荒壹畝 壹斗三升 同人

同  
上八畝貳步内<sup>(マ、)</sup> 壹石四升八合 同人

當荒貳畝 貳斗六升 同人

同  
同  
下壹畝拾貳步 壹斗貳升六合 同人

同  
同  
上壹畝廿六步 貳斗四升貳合 同人

同  
同  
上壹畝廿二步 荒貳斗貳升五合 同人

同  
同  
下三畝拾八步<sup>(マ、)</sup> 三斗貳升四合 同人

同  
同  
上九畝拾八步<sup>(マ、)</sup> 當荒壹石貳斗一升三合 同人

同  
同  
下八畝内<sup>(マ、)</sup> 七斗貳升 同人

當荒三畝 貳斗七升 同人

同  
同  
下六畝廿步内<sup>(マ、)</sup> 六斗 同人

當荒三畝 貳斗七升 同人

同  
同  
下四畝<sup>(マ、)</sup> 三斗六升 同人

同  
同  
上壹反五畝廿六步<sup>(マ、)</sup> 當荒貳石六升貳合 同人

同  
同  
上五畝拾步<sup>(マ、)</sup> 六斗九升三合 同人

日出莊

二六九



明屋敷八畝拾六步 八斗五升三合 同人  
 中三畝六步内畝 三斗五升一合 同人  
 屋敷貳畝 貳斗 同人  
 合貳拾壹石四斗貳升壹合内  
 壹石貳斗九升一合 永荒  
 五石九斗九升五合 當荒  
 八斗五升三合 明屋敷  
 貳斗 屋敷  
 殘拾三石八升貳合 毛付  
 一 田方分 けんた 新兵衛 同人  
 下壹反壹畝内寺下 壹石壹斗 同人  
 當荒壹反 壹石  
 下四畝(マ) 川成四斗 同人  
 合壹石五斗内  
 四斗 川成  
 壹石 當荒  
 殘壹斗 毛付  
 一 畠方分 けんた 新兵衛  
 下四畝けんた 荒三斗六升 同人

中三反内同 三石三斗 同人  
 當荒壹反 壹石壹斗  
 中五畝拾四步同 荒五斗八升六合 同人  
 中壹反四畝同 荒壹石貳斗六升 同人  
 下四畝同 三斗六升 同人  
 下四畝(マ) 荒三斗六升 同人  
 下三畝(マ) 荒貳斗七升 同人  
 中七畝拾四步(マ) 當荒八斗貳升一合 同人  
 上壹反貳畝拾八步(マ) 荒壹石六斗三升七合七勺 同人  
 下壹反四畝廿步(マ) 荒壹石三斗貳升 同人  
 下八畝廿步内けんた 永荒七斗八升 同人  
 屋敷貳畝拾貳步 貳斗三升九合 同人  
 合拾三石三升七勺内〇十一石二斗九升三合七勺トナル  
 八石三斗一升七勺〇六石七斗七升三合七勺 永荒  
 壹石九斗貳升一合 當荒  
 貳斗三升九合 屋敷  
 殘貳石五斗六升 毛付  
 一 田方分 はる 甚四郎

下貳反内弁料

貳石貳斗

同人

川成壹畝

壹斗一升

同人

當荒十六步

六升九合七勺

同人

下壹反貳畝十步山せい

壹石三斗五升六合七勺

同人

合三石五斗五升六合七勺内

壹斗壹升

川成

同人

六升九合七勺

殘三石三斗七升七合

甚四郎

同人

一畠方

九斗六升貳合

同人

上七畝拾貳步くほのはる

三石六合七勺

同人

中貳反七畝十步内(マ、)

壹石三斗

同人

當荒壹反

七斗

同人

屋敷七畝

合四石六斗六升八合七勺内

同人

壹石壹斗(マ、)

當荒

同人

七斗

殘貳石八斗六升八合七勺

屋敷

同人

一田方分

二郎左衛門

同人

下八畝廿四步せいけのまへ

しほ入九斗六升六合貳勺

同人

日出莊

下貳反五畝廿步丸田

貳石八斗貳升三合四勺

同人

下壹反三畝同

大豆壹石四斗三升

同人

下壹畝拾步(マ、)

川成壹斗六合七勺(四升脱カ)

同人

下四畝(マ、)

四斗四升

同人

下三畝六步つる井尻

三斗壹升九合八勺

同人

下六畝ゑほしかた

六斗六升

同人

下壹畝同

川成壹斗一升

同人

下四畝廿四步なりかど

大豆四斗八升

同人

下壹反四畝廿八步竹か下

壹石四斗九升三合

同人

下貳畝西ノ下

貳斗貳升

同人

下五步ほきの下

壹升八合

同人

下五畝拾步さこのた

五斗八升六合七勺

同人

下壹反九畝廿步河田

貳石壹斗六升三合四勺

同人

下廿四步同

八升七合七勺

同人

下貳反三畝拾步内(マ、)

貳石三斗三升三合(三勺脱カ)

同人

永荒九畝拾步

九斗六升六合六勺

同人

下壹反三畝内(マ、)

壹石三斗

同人

永荒六畝廿步

六斗六升六合六勺

同人

下四畝拾歩(マ) 四斗三升三合三勺  
 同 人  
 下四畝六歩かた山 四斗六升壹合六勺  
 同 人  
 合拾六石四斗三升三合一勺内(二合八勺カ)  
 永 荒  
 壹石五斗九升九合九勺  
 塩 入  
 九斗六升六合貳勺  
 川 成  
 貳斗一升六合七勺  
 大豆田  
 壹石九斗一升  
 毛 付  
 殘拾壹石七斗四升三勺  
 一 畠方分 二 郎左衛門  
 中壹反八畝廿歩かし畠 貳石五升三合四勺  
 同 人  
 上三畝拾五歩 四斗五升四合八勺  
 同 人  
 下貳畝拾歩同 貳斗一升  
 同 人  
 下六畝 五斗四升  
 同 人  
 上六畝廿四歩同 八斗八升四合  
 同 人  
 上貳畝廿歩(マ) 三斗四升六合八勺  
 同 人  
 下七畝(マ) 六斗三升  
 同 人  
 下貳畝拾歩同 三斗三合三勺  
 同 人  
 中壹畝 壹斗一升  
 同 人  
 下壹反四畝八歩おちて 壹石貳斗八升四合  
 同 人

中貳反貳畝拾貳歩あからけん 貳石四斗六升三合九勺  
 同 人  
 上五畝四歩くろかね 六斗六升七合  
 同 人  
 下壹反拾六歩内五郎やしきカ  
 九斗四升八合  
 同 人  
 當荒七畝拾六歩六斗七升八合  
 同 人  
 上貳畝廿歩成川畠 三斗四升六合八勺  
 同 人  
 下九畝廿四歩あほしかた 永荒八斗八升貳合  
 同 人  
 下壹反三畝山そい 壹石壹斗七升  
 同 人  
 下五畝六歩天神 四斗六升八合  
 同 人  
 下九畝拾歩同 八斗四升  
 同 人  
 上三反廿四歩同 四石四合  
 同 人  
 上六畝十六歩内庄や 八斗四升九合  
 同 人  
 當荒貳せ  
 貳斗六升  
 同 人  
 上壹反六畝たん畠 貳石八升  
 同 人  
 上六畝 七斗八升  
 同 人  
 上八畝貳歩はしつめ 壹石四升六合六勺  
 同 人  
 下三畝廿歩(しま) 三斗三升  
 同 人  
 下壹畝拾歩たよめ 壹斗貳升  
 同 人  
 明屋敷五畝十貳歩 五斗四升六合五勺  
 同 人

屋敷三畝十貳步 三斗四升 同人  
 屋敷貳畝廿步 貳斗六升六合六勺 同人  
 屋敷壹畝 壹斗 同人  
 屋敷三畝六步 三斗一升九合八勺 同人  
 屋敷三畝 三斗 同人  
 屋敷三畝廿步 三斗六升六合七勺(六カ) 同人  
 合貳拾六石四升三合貳勺(一)内(二) 〇二十四石八斗九升(六カ) 同人  
 八斗八升貳合 永荒  
 九斗三升八合 當荒  
 五斗四升六合五勺 明屋敷  
 壹石六斗九升三合 屋敷  
 殘貳拾壹石九斗八升三合七勺 毛付  
 一 畠方分 道覺  
 中九畝上林 九斗九升 同人  
 上壹反四畝内(一) 壹石八斗貳升 同人  
 當荒七畝 九斗一升 同人  
 上貳反壹畝廿步同 貳石八斗一升六合八勺 同人  
 下壹反五畝桑ヶの原 荒壹石三斗五升 同人  
 下壹反三畝同 壹石壹斗七升 同人  
 日出莊

中壹反四畝四步内庄や畠 壹石五斗五升四合 同人  
 當荒四畝 四斗四升 同人  
 上壹反三畝拾步上林 壹石七斗三升三合 同人  
 屋敷貳畝廿步 貳斗六升六合六勺 同人  
 屋敷壹畝拾貳步 壹斗三升九合九勺 同人  
 合拾壹石八斗四升三勺内 永荒  
 壹石三斗五升 當荒  
 壹石三斗五升 當荒  
 四斗六合五勺 屋敷  
 殘八石七斗三升三合八勺 毛付  
 一 畠方分 源十郎かち  
 中壹反貳畝桑ヶ原 壹石三斗貳升 同人  
 上六畝同 七斗八升 同人  
 上八畝拾貳步(一) 壹石九升貳合 同人  
 上三畝上林 三斗九升 同人  
 中五畝廿三步辻 荒六斗三升四合 同人  
 明屋敷四畝廿步 四斗六升六合六勺 同人  
 合四石六斗八升貳合六勺内 永荒  
 六斗三升四合

四斗六升六合六勺

明やしき

殘三石五斗八升貳合

毛付

一 田方分

新二郎

下壹反三畝内

壹石一斗七升

同人

永荒壹反

九斗

當荒壹畝

九升

上壹反九畝内

貳石四斗七升

同人

當荒壹畝

壹斗三升

○「屋敷五畝、五斗  
ノ一行脱アルモノ、如シ。 同人」

合四石壹斗四升内

九斗

貳斗貳升

五斗

殘貳石五斗貳升

一 畠方分

下三畝

上七畝拾五歩内

當荒壹畝

下貳反内

壹石八斗

同人

永荒三畝

貳斗七升

當荒三畝

貳斗七升

合三石四升四合八勺内

貳斗四升

四升

殘貳石三斗七升四合八勺

一 畠方

下貳反四畝内

貳石壹斗六升

下壹反壹畝十歩

壹石七斗一升

下貳反五畝

貳石貳斗五升

上八畝十四歩

壹石壹斗五勺

中壹反拾歩

壹石壹斗三升六合七勺

中壹畝

壹斗一升

下貳反八畝

永荒貳石五斗貳升

合拾石貳斗九升七合貳勺内

貳石五斗貳升

壹石七斗一升

殘六石六升七合貳勺

壹石七斗一升

毛付

毛付

毛付

當荒

永荒

當荒

毛付

毛付

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

同人

永荒

當荒

當荒

毛付

一 畠方分

善林

中五反八畝内

六石三斗八升

同人

當荒三畝

三斗三升

同人

上四反貳畝五步内

五石四斗八升一合

同人

當荒貳畝

貳斗六升

同人

合拾壹石八斗六升一合内

五斗九升

當荒

殘拾壹石貳斗七升一合

一 畠方

上林 源十郎

上三反四畝廿步内

四石五斗六合八勺

同人

當荒三畝

三斗九升

同人

下四畝

三斗六升

同人

中壹反貳畝内

壹石三斗貳升

同人

當荒三畝

三斗三升

同人

合六石壹斗八升六合八勺内

七斗貳升

當荒

殘五石四斗六升六合八勺

一 畠方分

ひせん かねみつ

中六反七畝十四步

七石四斗一升七合

同人

日出莊

上七畝廿步内

九斗九升三合

同人

當荒貳世廿步

三斗四升六合

同人

下八畝

七斗貳升

同人

中壹反貳畝四步

壹石三斗三升四合

同人

中壹反拾六步内

壹石壹斗五升三合

同人

當荒貳世

貳斗貳升

同人

下壹反拾貳步

九斗三升六合

同人

上貳反壹畝拾步内

貳石七斗七升三合

同人

當荒四畝

五斗貳升

同人

上壹反拾步

壹石三斗四升六合

同人

中五反八畝廿步内

六石四斗五升三合

同人

當荒五世

五斗五升

同人

上貳反貳畝廿步

貳石九斗四升六合

同人

合貳拾六石七升一合内

壹石六斗三升六合

當荒

殘貳拾四石四斗三升五合

田方高

毛付

合百貳拾五石九斗六升五合三勺内

拾三石六斗九升三合三勺

永荒

二七五

拾三石壹斗壹升三合貳勺

九石四斗貳升七合八勺

壹石七斗八合一勺

四口合三拾七石九斗四升貳合四勺

殘八拾八石貳升貳合九勺內

壹石九斗壹升

畠方高

合三百五拾四石六斗貳升八合貳勺內

七拾九石七斗(一升脱之)三合九勺

壹石九斗壹升五合四勺

三拾五石七斗六升貳勺

三口合百拾七石三斗八升九合五勺

殘貳百三拾七石貳斗三升八合七勺內

貳石八斗壹升八合

七石貳斗九升六合三勺

田畠

合四百八拾石五斗九升三合五勺內

百五拾五石三斗三升一合九勺

殘三百貳拾五石貳斗六升一合六勺

以上

日出庄御目録之事

田方高

一千石九斗七升貳合七勺內

七拾四石九升一合九勺

貳石三斗六升貳合七勺

壹石三斗

貳斗七升五合

貳拾三石貳斗七升三合三勺

六拾五石四斗九升六合八勺

拾四石貳斗六升八合三勺

貳石貳斗八升

八拾四石三斗貳升一合五勺

合貳百六拾七石六斗六升九合五勺

ノ七百三拾三石三斗三合貳勺內

六石五斗九升八合三勺

貳石貳升

畠方高

以上

永荒

所なし

へり

道二成

つへ入

塩入

川成

田ノ帳ニ有

畠但荒

當荒

引之

毛付

大豆田

禰田

引之

毛付

大豆田

禰田

一貳千貳百五拾三石八斗四升一合六勺内

三百七拾七石九斗七合

拾四石七斗壹升貳合二勺

八石壹斗六升七合八勺

貳石三斗七升五合

七斗壹合

貳百三拾七石壹斗六合七勺

拾四石壹斗四升一合七勺

四石六斗七升七合二勺

貳斗

八斗四升九合八勺

三石壹斗五升

三斗七升四合

合六百六拾四石三斗六升二合四勺

ノ千五百八拾九石四斗七升九合二勺内

拾七石八斗九升八合五勺

壹石九斗六合八勺

田島高

五拾七石六斗六升七合三勺

永荒

へり

所なし

道二成

いや付

當荒

つへ入

塩入

荒屋敷

やしき

つへ入

やしき

塩入

川成

引之

毛付

明屋敷

新町屋敷

屋敷

物合三千貳百五拾四石八斗一升四合三勺内

貳百六拾七石六斗六升九合五勺

六百六拾四石三斗六升二合四勺

合九百三拾貳石三升一合九勺

ノ貳千三百貳拾貳石七斗八升貳合四勺

慶長三年

七月廿四日

紙幣數五拾八枚、但上紙共ニ、

辻間七藏(花押)

奥書

「戸塚潤一郎寫

重野安居校」

「(賦語)

「右豊後日出莊指出帳

豊後國速見郡豊岡村城内牧太藏本、明治廿年十一月修

史局編修久米邦武採訪、明年五月謄寫了、

○本帳ノ字名ハ工藤智弘「豊後速見郡日出庄指出帳の性格」

〔『豊日史学』四八ノ二・三、昭和五十九年三月〕ニヨリ、

『大分県史料』トノ校異ヲ「」内ニ傍注ス。尚本帳ハ日出町萬里図

書館藏ノ複写本ニヨリ校合セリ。

田方

荒

島方

引之

毛付



一三六 大西加門・德平焉信連署奉書(紙折)

○城内文書  
大分県史料一一

以上

辻間五千貳百石  
分ノ惣庄屋ニ補  
ス

日出庄・辻間都合五千貳百石分、惣庄屋其方兩人ニ、被仰付候條、諸事無油斷、肝煎可被申事專一候、就中、乘馬諸道具以下迄、被成(以下折返)、御免候、向後者、御扶持人同前ニ、祇候可仕旨、被仰出候也、

慶長三年

九月十日

大西源次

加(カ)門(カ) (花押)

德平兵右門

焉(マ)信(マ) (花押)

辻間(統為)越後守殿

同 七藏殿

一三九 日出大神氏始末并同浦間丸由緒覺

○武内文書  
大分県史料一一

(包紙ウハ書)  
「覺書」

「壹通」

覺

大神鎮勝判形

一七月二日鎮勝判形之狀一通

大神兵部太輔鎮勝、朝鮮國ニテ、文祿二癸巳年七月二日之狀也、鎮勝遠祖大友能直公之曾孫、戶次太郎時親二男大神次郎朝直、初而豊後國遠見郡大神庄ニ居住、深江一戸ノ城ヲ筑キ、子孫代々相續、朝直ヨリ至鎮勝ニ、十六代也、文祿元壬辰年

大神鎮勝朝鮮出兵

大友家改易

鎮勝朝鮮ニテ死去ス

息統久判形

山川金石衛門卜改ム  
魚住氏判形

太閤秀吉卿、朝鮮御征伐ノ時、大友義統出勢、六千騎、諸物頭都テ百拾六人也、鎮勝モ其一系列ニシテ軍勢三百騎ノ大將也、然所ニ義統朝鮮ノ軍役甚弱ク、終ニ無一戰ノ功、依之、秀吉公御憤御惡ミ深ク、文祿二癸巳夏、肥州從名護屋、福原右馬助殿・熊谷内藏允殿兩人ヲ朝鮮ニ被遣、大友家改易被仰付之、義統ハ、毛利宰相輝元公ニ御預ク、軍兵ハ、福嶋左衛門大夫正則公ノ御手ニ被附、鎮勝モ正則ノ屬手ニ、同年六月下旬於戰場蒙疵、七月六日朝鮮國ニテ死去、行年三拾五才也、井上惣左衛門ハ大神賢介家臣ニテ、渡朝鮮、一家舊主ノ不忘好ヲ、鎮勝最後迄ノ見届、惣左衛門一人懇信ヲ盡ノ上、故郷ヘノ遺物、悉大神ニ届畢、仍テ息統久、井上氏ヘ謝禮ノ狀有、

一九月廿六日、統久判形之狀一通

鎮勝嫡子大神掃部介統久、文祿二癸巳年九月廿六日也、其節統久幼若ナル故、朝鮮不能渡海、故郷ニ留ル、然所ニ父鎮勝ノ遺物、井上惣左衛門送届ニ依テ、右一禮ノ狀也、大友家沒收以後、統久ハ筑前黒田長政公ノ家臣ト成、後ニ山川金石衛門卜改、  
一二月卅日魚住右衛門兵衛判形ノ狀一通

慶長六辛丑年二月卅日也、大友家沒收以後、豊後國之内、細川忠興公御拜領被遊、家臣松井氏・

日出莊

日出莊

二八〇

石垣原合戦

井上氏日出浦間  
丸補佐役トナル

有吉氏御仕置ニ御下シ、木付ノ城ニ居住有之、魚住氏ハ惣奉行職也、然所ニ、慶長五年九月ニ、大友義統八ケ年ヲ過、毛利方内通ニ依テ本國ニ歸、石垣原ニテ旗を擧給ふ、時ニ國中ノ給人一揆、筋目ノ者共、思々義統ノ味方ニ馴參モ有、又木付方ニ參モ有之、井上氏ハ有テ故、木付之御味方ニ參、有軍忠、依之、日出浦間丸補佐役可得、如先規ノ證文也、

### 三〇 魚住某問職補任狀

○武内文書  
大分県史料一

(包紙ウハ書)

「細川三齋公御書出」

以上

忠節ニヨリ日出  
浦間職ヲ申付ク

今度義統亂入被仕ニ付而、郡中百姓心替を仕候處ニ、其方木付之城にこもり、忠節ひるいなく候、

其しるしとして、日出浦之出ふね・入ふね、其外之とい之儀申付候條、如前々、可申付事肝要候、

以上、

(慶長六年)

二月卅日

魚住右衛門兵衛  
(花押)

日出浦

惣左衛門まいる

# 付録

## 一 速見郡日出町大字(除大字藤原・広瀬・川崎・大神)・小字一覽表

| 大字 | 小字                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 南畑 | 下ノ原、高野、長迫、萩原、宮山、宮ノ谷、向ノ下、田中、原前、谷尻、シイノ木、百町堀、タラノ久保、塔ノ辻、原、仁田ノ久保、川久保、大村渡り、下追良、追良、大村台、上追良、奥畑山、奥畑、山ノ下、潰ノ口、一ツ尾、小野田、長追畑、北原、久保、竹ノ久保、上屋敷、仲、棚、柳川内、杉ノ上、谷ノ木、長迫山、ノヲ原、永畑、田ノ口、中田、屋敷上、エゴノ口、後谷、後山、シン林、谷向、ラク、下ノ平、カキノ木畑、未ノ鼻、穴久保、坊道、打越、十石、沖田、高平ヒタイ、嶋ノ台、西ノ台、中尾尻ヨリ井手台、後ノ山、下ダイラ、スタノ木、大内ケ平台、尾北ノ辻、笹尾、大村、柏川、向ノ迫、尾形、車木、田ノ尻、清三、山道、向町、淵ケ前、下田、台麻、ウド、障子石、仲ノ切、山ノ神、宮ノ本、東台、遠見石、札ノ辻、台、尾形、柴山、上追良、中追良、 |
| 平道 | 入江、小浦、萱場平、中江久保、井手上、村通、村道、下原、尾廻、塔ノ久保、老ケ迫、中畑、萱場、神田平、中畑前、秋草、長襄、久保畑、新規道、上大久保、高平、谷ノ平、竹林、大久保、長通、影平、柳下、中園、籠山、鍋ケ鼻、八郎鼻、網代、                                                                                                                                                                                                                                               |

豊岡

天神ノ後 向畑 ウルシオ、未政 太田、井ノ尻、七反帆、葉弘、鉢田、高原、工屋、大石  
 中屋敷、堂ノ後、是貞、金丸、弁用、山ノ内、船瀬、弁入、石代、栗木、徳丸下、上栗木、是永  
 鬼丸、太郎丸前、園田、石田、木崎、嶋、嶋山、岩垣、扇田、ムギツキ、九十歩、楠本、友安尻、  
 柿木田、新田、萩尾下、間ノ内前、横新町、本町、上町、新町、下頓京、中川原、神ノ前、津留、  
 山ノ神、垣添、田ノ平、柳原、松平、東棚田、山畑、棚田道上、西棚田、久念、東痛ケ迫、  
 井手中間、小ノ田、痛ケ迫、岩瀬戸、崩下、尾畑、西尾畑、笹尾、笹尾道下、井手ノ下、台間、  
 ウバイヤ町、道ノ上、水落、下水落、日向東、堀田町、坂口、三ツ石、山添、市ノ坂、若山、大畑  
 北笹尾、赤石、杉ノ久保、詰ノ戸渡、詰ノ戸上、萱伐場ノ上、萱伐場、東萱伐場、赤岩、北赤岩、  
 小道ノ下、柳原下、柳原西、柳原、西片平山、小布倉西、小布倉、平石下、片平山、呉竹山、  
 東ノ久保、北平石、井ノ元上、井ノ元下、桐ヶ尾、西コトズル、琴絃、立石ノ下、井ノ元東、  
 猪渡り、東ヌメリ落、ヌメリ落、琴弦ノ上、立石、カラ谷、樋ノ元、シトキ田、出ル水、脇ノ田、  
 丸尾、上山口、船返り口、山口、津留前、山畑、岩ノ上、薬師丸、三川、谷、間ノ内、ホキノ上、  
 萩尾、鏡山、深田、今井、野稲平、大迫下、大迫、山ノ内、大迫ノ上、楠尾、大迫ノ西、焼蒔  
 西ヨコイ、ヨコイ、松平、小池フチ、日野向、門ノ畑、焼蒔上、柏川内、大盤、宮ノ上、日野西、  
 宮前、西日野向、水堀、西日野上、日野、日野上、東畑、天井井、登立、下木場、北ノ角、西山北  
 西山、岩堀、通山、通山前、ソラミ、尾鼻、寒水、野添、堂前、赤ハケ、山ノ下、角力田、丁子庵  
 大石元、有元、観音平、上今井、穴井迫、鳴川、友安、尾崎、神上、門田、庚申、地口田、六郎丸、  
 永石、西影ノ木、前田、向田、乙丸、脇、西ノ谷、柚ノ木、西長峰、小深田、畑川、東丸尾、山畑

|                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 日<br>出                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  | 録 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|---|
| <p>妙見平、岩ノ下、コシキ石、甲狐塚、ハイケ、尾久保山、尾久保、黒岩、塔ノ平、神田、女猪ケ久保、乙狐塚、新百姓野地、中尾、甲出口、道木、高差、中平、ニンテ、山ノ神、荒平、西迎寺、寺ノ上、竹添、穴久保、桑ノ木、江後、神ヶ園、ヤシ畑、原、城戸、妙源、六反、鍛冶屋園、尾崎、井ノ上、ツエ、林ノ爪、藤五園、年ノ神上、年ノ神、山室、ヲロカイ田、向園、福田、三太ヶ園、平早水、大内田、丸の坪、中彌惣、高原、乙出口、大田、樋ノ口、甲赤山、迫、炭焼、通仏、小路、石道、乙赤山、丙狐塚、平、畑中、薬師、後川、市口、前川、鷹匠町、八日市町、八日市、仲ノ下、</p> | <p>鳥越、ハタゴ、畑川下、峰田、松ノ木、国門、四所田、東田、下ノ谷、西野地、久保田、法花寺、園田、堂ノ後、下石原、高場後、大堀、赤落、柞ノ木、城ヶ尾、東神上、神ノ上、寺田、北高尾、高尾、高尾平、東法花寺、山田道下、タブノ木、東台間、向田平、乱越、入道、茅場、板川、古城、猪狩ヶ谷、西畑、灰ノ木、上灰ノ木、女猪久保、神田、弁天、長野山、東山際、西長野、裏山、七ツ草、北七草、狐尾、芝尾、高原、土高原、山田、上山田、狐尾、長薄、東立石、下高原、カジヤ田、池ノ下、西丸山、丸山、峯ノ後、北長野、長野、南長野、東丸山、竜御前、西竜御前、上野、平原、原口台、上平原、ウンクラ、山首、水樽上、水樽、堂行、原口、実天、船塚、長峰、龍ノ甲、宮ノ下、椎園、原、馬場、横道、西屋、宮脇、下西屋、中島、土林、影ノ木、九坪、末宗、梶屋、年ノ神、徳丸、是貞ノ上、馬場久保、西原ノ坊、童対、合ノ前、弓細工、遠見石、上野地、野地、小峯、小久保、長野、上小久保、小久保谷、釜土、東釜土、北岡渡、辻間、原坊、曲木、曲木上、岡渡、岡辻、東岡辻、北法行堂、祓川、法行堂、東法行堂、上町、萩尾下、柿ノ木田、末政、本町、鬼丸、中屋敷、横新町、黒岩下、岡、北曲木、</p> |  |   |

|      |     |       |      |      |        |      |      |      |         |      |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |      |    |      |       |      |       |      |       |      |       |       |        |
|------|-----|-------|------|------|--------|------|------|------|---------|------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|----|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|--------|
| 仁王山、 | 長畑、 | シシンテ、 | 鰐沢、  | 塔ノ尾、 | 八ヶ田尾、  | 横津、  | 新町、  | 岡ノ辻、 | 上塔ノ平、   | 上神田、 | 二ノ丸、  | 三ノ丸、  | 南浜、     | 北浜、   | 洲崎、   | 宮ノ後、  | 宮町、   | 谷町、   | 中町、   | 南横町、  | 上町、   | 北横町、  | 魚ノ棚、  | 髮剃町、  | 裏町、    | 佐尾、  | 堀、 | 堤ノ下、 | 内堀、   | 東堀、  | 馬場崎、  | 片向、  | クシ川、  | 下仁王、 | 水原、   | 仁王山下、 |        |
| にのまる | さん  | みなみはま | きたはま | すきき  | みやのうしろ | みやまち | たにまち | なかまち | みなみやこまち | うえまち | きたとまち | きたとまち | みなみよこまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | きたとまち | かみぢりまち | うらまち | さお | ほり   | つみのした | うちほり | ひがしほり | まばさき | かたひかい | くしがわ | しもにぢり | みずはら  | にぢりやまた |

○『日出町誌史料編』ヲ底本トシ、『大分百科事典』ト校合、疑問ノ所ハ町税務課ニ照会シ訂正ス。莊域ニツイテハ一応上記大字ヲ掲載スルモ、厳密ヲ期シ難ク、今後ノ検討ニ俟ツ。

大神・藤原莊史料





一 豊後國風土記

○「日出莊史料」一号ニ速見郡ノ部ヲ抄出。本文省略。

二 倭名類聚抄

速見郡

大神郷

朝見 八坂 田布<sup>(由)</sup> 大神 山香

三 仁安三年六郷二十八山本寺目錄

○六郷山文書  
太宰管内志下

序分本山

序分本山八箇寺 後山金剛寺・吉水山靈龜寺・大折山報恩寺・鞍懸山神宮寺・津波戸山水月寺・西

叡山高山寺・良藥山智恩寺・馬城山傳乘寺

正宗分中山

正宗文中山十箇寺<sup>(分九)</sup> 足曳山兩子寺・長岩屋山天念寺・金剛山長安寺・加禮川山道脇寺・久末山護國

寺・黒土山本松房・小岩屋山無動寺・大岩屋山應曆寺・補陀落山千燈寺・横城山東光寺

流通分末山

流通文末山十箇寺<sup>(分九)</sup> 見地山東光寺・大嶽山神宮寺・峨眉山文珠仙寺・石立山岩戸寺・夷山靈仙寺・

大神・藤原莊

大神・藤原莊

二八六

本山分末寺

小城山寶命寺・龍下山成佛寺・參社山行入寺・西方山清淨光寺・懸樋山清岩寺

本山分末寺・辻小野西明寺・小溪山大谷寺・西蓮山間戸寺・中津尾山觀音寺・轆轤山正光寺・妙覺

寺・海見山來迎寺・蓬花山富貴寺・清瀧寺・文傳寺・良醫山西山寺・稻積山慈恩寺・日野山岩脇

寺・鳥目山愛敬寺・今熊山胎藏寺・光明寺・寶壽房・隨求房

中山分末寺

中山分末寺・大滿房・付屬寺・玉井山光明寺・吉水山萬福寺・多福院光明寺・唐溪山彌勒寺・毘沙

門多寶院・丸小野寺・平等寺・眞覺寺

末山分末寺  
願成就寺

末山分末寺・上品寺・願成就寺・虛空藏寺・淨土寺・金剛山報恩寺・吉祥寺・貴福寺・杉山ノ瑠璃

光寺

○モト統書キ。今便宜項目ニヨリ改行ス。本文書ノ年代ニハ疑問アルモ、シバラク通説ニ從フ。

#### 四 後白河院廳下文案

○益永家記録  
鎌倉遺文八五号

○文治二年四月十日。「日出莊史料」三号ニ全文ヲ掲グ。中ニ「大神庄」アリ。本文省略。

#### 五 宇佐宮假殿地判指圖寫

○田原武彦藏  
宇佐神宮史史料篇四

○(文治年中)。本卷關係抜書ヲ「日出莊史料」四号ニ收ム。中ニ「大神庄」アリ。本文省略。

六 檢校祐清(カ)讓狀

○石清水文書一  
大日本古文書

莊々屋地等ヲ処  
分ス

讓與

處分庄々并屋地等目錄

東山母尼

一 東山母尼

大日寺 彌勒寺領 平世 正宮領

壇殿女房

一 壇殿女房

八坂下莊

八坂下庄彌勒寺領 新田宮并□□院

鹽見富高年貢絹拾疋別進布伍段

攝津國三津寺 皇三段在八幡河合

權別当棟清

一 權別當僧都  
(棟清)

彌勒寺正八幡宮檢校執行事

不書置證文之外、可令返付寺家庄々、

豐前國

津布佐庄 向野庄 山下保 永用保

豐後國

大神・藤原莊

津布佐莊・向野  
莊・山下保・永  
用保

大神・藤原莊

伊美莊

伊美莊

肥前國

綾部莊 成道寺 養父莊

○中略

女々御前

一女々御前

草野莊彌勒寺領 糸田莊同 能暹母尼寢殿侍等

壽持姬

一壽持姬

草地莊

草地莊彌勒寺領 護得壽多良野同領

○中略

權別当棟清

一修理別當法眼  
(實清)

彌勒寺正八幡宮領庄々

泉本莊彌勒寺領 大野井莊同領 荇田莊同領  
肥後國 豐前國 同國

山香莊

山香莊豐後國

○中略

藥師姬

一藥師姬

大神莊

大神莊彌勒寺領

○中略

承久二年十二月 日

七 善法寺宮清彌勒寺領注進拔書

○石清水(菊大路家)文書六  
大日本古文書

(別紙)

(端裏書)

「彌勒寺領限上事 社務宮一被注進關東注文內書拔之文永七」

社務宮一之時、被注進關東之狀也、其內書拔之、

八 幡宮寺

注進 當宮并宿院極樂寺彌勒寺 正八幡宮 香椎宮 宮崎宮等惣

領別納庄々并社務以下執務甲乙領之事

.....

宇佐彌勒寺領

一字佐彌勒寺豊前國八幡宮寺檢校宮清門跡相傳執務之領内別納庄々

.....

荒津 乙見石丸兩保 限上

已上三ヶ所

玄親阿闍梨山僧知行之、

.....

西宝塔院家莊

同彌勒寺領西寶塔院家莊

大神・藤原莊

大神・藤原莊

(2)  
浮生庄 石崎庄 小倉新庄 麻生新庄 綾部新庄

八坂新庄 河合新庄 泉新庄 八坂新庄 大神新庄

已上九箇所

八幡宮寺修理別當獻承知行之、

.....

右、注進如件、

文永七年三月 日

石清水檢校法印宮清  
(善法寺)

### 八 豊後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇〇号

御注進狀案 豊後國大田文案  
弘安八年十月十六日 豊後於府中

脚力 菊正 在判

豊後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・領所・地・辨濟使等交名事

○中略

弘安八年九月晦日

謹上 信濃判官入道殿  
(一階堂行忠)

沙彌道忍 裏一  
(大友頼泰)

豊後國大田文案  
注進ス

一 豊後國直人等注申

當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠

一 田敷并領主等事

○國東郡略

一 速見郡千五町内

○中略

大神庄百七拾町

地頭

日出・津嶋柒拾町 (北条貞時)  
相摸守殿

近部・藤原・井手村七拾町 戸次太郎時親法師、法名道惠

(那)眞祭井・野木乃井村參拾町 利根又太郎賴親

○以下略。速見郡全文八、「日出莊史料」一一号ニ収録ス。

### 九 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一号

豊後國圖田帳

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、○中略

大神・藤原莊

豊後國圖田帳ヲ  
注進ス

大神庄

速見郡

日出・津嶋

近部・藤原・井  
手村

眞那井・野木乃  
井村



大神・藤原莊

弘安八年九月晦日

謹言 信濃判官入道殿

○中略

速見郡千町餘五町

○中略

大神莊七拾丁

日出・津島七拾丁 地頭職相模守殿

近部・藤原・并平村七拾丁 戸次太郎時頼法名道惠

真奈井・野木乃井之村三拾丁 同人并利根次郎頼親

○以下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一二号ニ収録ス。

二 願成就寺國東塔銘

○大分の石造美術  
速見郡日出町大字藤原

應長元年九

月八日、大願主

僧榮賢敬立、

○大分県指定有形文化財。

僧榮賢宝塔ヲ造  
立ス

大神莊

日出・津島

近部・藤原

真奈井・野木乃  
井村

大神莊并乃木井  
合四十町

二 彌勒寺喜多院所領注進狀

○石清水文書二  
大日本古文書

○抄文ヲ「日出莊史料」一三号ニ收ム。本文省略。豊後国十八箇所中ニ「大神庄并乃木井合册町」アリ。「乃木井」ハ今日ノ軒ノ井（付録大字・小字一覽表、大字大神字勇玄以下四十三小字ノ地域）ニ当ル。

三 彌勒寺領諸莊供米注文

○永弘文書  
大分県史料三

大神莊

○年未詳。全文ハ「日出莊史料」一四号ニ收ム。本文省略。中ニ「大（神庄）三斗」アリ。

三 杵築生桑寺大般若經奥書

○生桑寺の写本大般若經  
史蹟名勝天然記念物調査報告四

（第五一〇卷）  
一曆應二年三月卅日

大神莊

大神庄 高津希利住

大檀那 尼 妙 蓮

○コノ「大般若經」六百卷ハ、県指定有形文化財。

大神・藤原莊

一四 豊後國志

○速見郡  
仏寺

大神親直二金剛  
像ヲ造立ス

願成就寺在大神郷北藤原村、僧空也所創、曆應二  
年、大神筑前二郎源親直造二金剛像、

一五 赤松牧峰神社板碑銘

○大分県金石年表  
速見郡日出町大字藤原

板碑ヲ造立ス

貞和二二三十三(マ、)爲後阿、  
(マ、)

一六 赤松牧峰神社板碑銘

○白井昭一調査記録  
速見郡日出町大字藤原

(梵字キリク) 貞和二 十一 二十、

經安

一七 戸次朝直起請文

○阿蘇家文書  
南北朝遺文二三三一号

南朝方ニ忠ヲ致

御方においてちうをいたし、身をたつへきおもむきハ、自他事ふりおハリぬ、おほやけわたくしの

シ契約ノ如ク公  
私ノ大小事ヲ談  
合スルコトヲ誓  
約ス

御方トシテ衆中  
談合ヲ加ヘ契約  
ヲ守ルコトヲ誓  
約ス

大小事、一所ニたんかうをくわへて、一みちをさたむへし、いまよりのちハ、あいたかいに、兄弟  
のおもひをなして、いさゝかへたつる事なく、よろつこのけいやくの衆中にたんかうして、所存を  
おもひさたむきもの也、このてういつはり申候ハ、

奉始梵天、帝尺、<sup>(釋)</sup>堅牢地神、天照大神、八幡大菩薩、春日大明神、阿蘇大明神、日本國中之大小神  
祇の御討於、朝直まかりかうふるへきもの也、よてかきかへの狀如件、

正平二年六月一日

<sup>(言次)</sup>  
朝直(花押)

## 一六 戸次頼時起請文

○阿蘇家文書  
南北朝遺文二三三二号

御方においてちうをいたし、身をたつへきおもむきハ、自他事ふりおハリぬ、おほやけわたくしの  
大少事、一所にたんかうをくわへて、一みちをさたむへし、いまよりのちハ、あいたかいに、兄弟  
のおもひをなして、いさゝかへたつる事なく、よろつこのけいやくの衆中にたんかうして、所存を  
おもひさたむへきもの也、このてういつはり申候ハ、

奉始梵天、帝尺、<sup>(釋)</sup>堅牢地神、天照大神、八幡大菩薩、春日大明神、阿蘇大明神、日本國中大小神祇  
の御討お、頼時まかりかうふるへきもの也、よてかきかへの狀如件、

正平二年六月一日

<sup>(言次)</sup>  
頼時(花押)

一九 左中將尹房起請文

○阿蘇家文書  
南北朝遺文二三三三三號

一味同心衆中ト  
談合ヲ加ヘ契約  
ヲ守ルコトヲ誓  
約ス

御方においてちうをいたし、身をたつへきおもむきハ、自他事ふりおハリぬ、おほやけわたくしの  
大少事、一所にたんかうをくわへて、一みちをさたむへし、いまよりのちハ、あいたかいに兄弟の  
おもひをなして、いさゝかへたつる事なく、よろつこのけいやくの衆中にたんかうして、所存をお  
もひさたむへきもの也、このてういつはり申候ハ、  
奉始梵天、帝尺、<sup>(釋)</sup>堅牢地神、天照大神、八幡大菩薩、春日大明神、日本國大小神祇の御罰お、尹房  
まかりかうふるへきもの也、よてかきかへの狀如件、

正平二年六月一日

左中將尹房(花押)

○別ニ同日付ノ起請文ニ、大友氏宗ノモノアルモ省略。

二〇 赤松牧峰神社板碑銘

○大分県金石年表  
速見郡日出町大字藤原

貞和七<sup>(マ)</sup>第三八十九、蓮阿彌、

蓮阿弥板碑ヲ造  
立ス

○『大分の石造美術』ニ見エズ。

三 都甲大神惟元軍忠狀

○都甲文書  
大分県史料九

(瑞裏書)  
「源」

都甲惟元足利直  
冬以下誅伐ノ  
忠ヲ上申ス  
大神筑前次郎

都甲彦四郎惟元申、爲直冬(足利)誅伐御發向之間、去年九月十日、馳參高田以來、於所々御陣、致忠節畢、就中同年十二月廿五日、大神筑前次郎(朝直)・土岐藏人大郎(つとむ)以下御敵、打出豊前國糸口原之間、爲前懸之隨一、抽軍忠畢、加之、迄于同國安心院・津布佐・深見以下凶徒沒落之期、抽忠節候畢、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

正平七年正月二日

進上 御奉行所

(證判)  
「承了、

(大友氏時)  
源(花押)」

三 足利義詮袖判下文

○大友家文書録  
大分県史料三一

筑後国生葉莊ノ  
替リニ諸莊ヲ宛  
行フ

大神・藤原莊

袖(足利義詮)  
御。判

下 豊前藏人三郎直貞(田原)。法師(松原)。法名(豊)正曇

可令早領知、□後國光一名・同國田原別府内波多方名(戸次丹)。同國大神・藤原庄(後守力)郎朝(直力)跡

大神・藤原莊

大神・藤原莊

二九八

豐前國苅<sup>(田)</sup>庄 饗庭彈正左衛門・同國吉田村等事  
入道跡輩跡

右、爲勳功之賞、筑後生葉庄替、所宛行也者、早守先例、可致沙汰之狀、如件、

文和元年十一月廿二日

三 豐後守護大友氏時遵行狀

○草野文書  
大分県史料一三

植田有快ヲシテ  
大神・藤原莊等  
ヲ渡付セシム

豐前藏人三郎入道<sup>(正疊申、豊後)</sup>國光<sup>(阿南莊)</sup>一松名・同國田原別府<sup>(内波)</sup>多方名<sup>(戸次丹後守)</sup>賴時跡・同國<sup>(大神・藤原)</sup>庄朝直

事、任去年<sup>文和</sup>元十一月廿<sup>(二日御下)</sup>文、并同月廿四日御施行、<sup>(守護代カ)</sup>相共、可被沙汰付正疊代<sup>(之狀)</sup>、

如件、

文和二年四月五日

<sup>(大友氏時)(輔)</sup>刑部大<sup>(花押)</sup>

植田大輔御房<sup>(有快)</sup>

三 豐後守護大友氏時遵行狀

○草野文書  
大分県史料一三

豐前藏人三郎入道正疊申、<sup>(田原直貞)</sup>豐後國光<sup>(阿南莊)</sup>一松名・同國田原別府内波多方名<sup>(戸次丹後守)</sup>賴時跡・同國大神庄・藤

原庄<sup>(朝直)</sup>事、任去年<sup>文和</sup>元十一月廿二日御下文、并同月廿四日御施行、<sup>(有快)</sup>植田大輔房相共、可沙汰付正

疊代之狀、如件、

大神・藤原莊以  
下ヲ渡付セシム

文和二年四月五日

刑部大輔(大友長時) (花押)

守護代

三 田原正曇貞讓狀

○入江文書  
大分県史料一〇

(端裏書)  
「正曇讓狀」

(異筆)  
一見了、

(足利義隆)  
(花押)

文和三年九月廿四日

讓與 所領等事

一、豊前國荻田庄地頭職

一、豊後國光(阿南莊)一松名地頭職

一、同國大神・藤原兩庄、并田原別符内波多方名地頭職半分(國東郡)

右所々者、正曇爲恩賞拜領、當知行無相違、而嫡孫豊前德増丸仁、相副御下文・御施行・守護施行等、所讓與也、此外豊前國吉田村者、爲一紙御下文内雖拜領、被下 將軍家御書之間、避與松浦十郎左衛門尉持舉、於大神・藤原・波多方半分者、本主降參之間、任傍例去渡畢、彼替事、可宛給之由、御沙汰最中也、被裁下者、同德増丸可令知行、凡正曇知行所(繼自妻正曇花押アリ)「領等事、先日悉讓渡德増丸之間、自餘子孫等、不可有稀望之上、今年二月、於筑前國針摺原、貞廣以下子息氏貞等、孫子多討死

大神・藤原莊

二九九

恩賞地ヲ孫德増丸ニ讓ル

大神・藤原莊

大神・藤原莊・波多方半分ハ本主降參ニヨリ去渡ス  
子貞広ハ針摺原



ニ戦死  
眞幸・直尚ハ義  
絶・不義

畢、眞幸・直尚等、雖現存、或義絶之子細達上聞、或現不義之間、不親近、其外孫子等數輩雖在之、不及分讓、其故者、令分配面々者、分限<sup>(死)</sup>羸弱而不可補御公事之間、嫡々德増丸一人仁所讓給也、然則全領掌、可專御公事、仍讓狀如件、

文和二年十一月六日

沙彌正曇(花押)

<sup>(正曇自筆)</sup>  
「せん日の狀ハ、しひつニかきあたへ了、

この狀、たひつのうたかいあるへからず、

同日

正曇(花押)

大友氏時証判ヲ  
加フ

<sup>(証判)</sup>  
「彼所々、被讓與嫡孫德増丸之子細、披見畢、爲後日、所望之間、所加判形也矣、

文和二年十一月八日

<sup>(大友氏時)</sup>  
刑部大輔(花押)

三 豐後守護大友氏時舉狀

○草野文書  
大分県史料一三

<sup>(包紙ウハ書)</sup>

「大友刑部大輔吹舉狀 文和三、四、十五」  
德増丸安堵事

田原正曇ノ安堵  
申狀ヲ舉申ス

豐前藏人三郎入道正曇申、豐後國田原別府本方參分壹<sup>付次</sup>松岡・同國大神藤原庄・波多方名<sup>各半</sup>・同國

光一松名・豐前國苅田庄・筑前國怡土庄内末永名參分壹・筑後國田口村參分壹・肥前國山田庄・周

防國岩田保等地頭職、就讓與孫子<sup>(田原能忠)</sup>德増丸、可被成下安堵御下文由事、申狀具書、謹令進上之候、可

被經御沙汰候哉、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

文和三年三月廿三日  
進上 御奉行所

刑部大輔氏時(天友)  
(裏花押)

三七 木屋行實軍忠狀

○木屋文書  
南北朝遺文三八四七号

(異筆)  
「見了、

(五冬良氏)  
〔花押〕」

木屋行實軍忠狀  
上申シ御判ヲ請フ

日田 球珠 由布  
狭間 國府 大神

筑後國木屋彈正左衛門尉行實申軍忠事

右、者八月十八日、爲對治肥前國凶徒、御發向之間、自最前令御共、同九月一日、小城々攻合戰、

抽軍忠訖、爲御對治豐後國凶徒、同十月二日、御發向日田之間、令御共球珠・由布・狭間・國府・

大神(遠見郡)以下於所々御陣、致宿直、豐前國宇佐(伊津郡)・城井至筑前國殖木(鞍手郡)・博多、令御共候訖、然早下賜御

判、爲備龜鏡、言上如件、

正平十年十二月 日

○〔〕内傍注ハ『福岡県史資料』九ニヨル。

六 足利義詮袖判下文

○大友家文書錄  
大分県史料三一

袖(足利義詮)  
御。判

下 豊前藏人三郎(直貞)法師法名

大神・藤原莊等  
ノ替トシテ安岐  
郷地頭職ヲ領知  
セシム

可令早領知豊後國安岐郷日田宮内少輔地頭職事詮永跡

右、爲勳功之賞、同國大神・藤原庄戸次筑前次郎、豊前國吉田村・芥田等之替、所宛行也者、

早守先例、可致沙汰之狀如件、

貞治二年七月十二日

二九 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

○永和三年八月二日。「日出莊史料」二七号ニ収ム。本文省略。

三〇 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

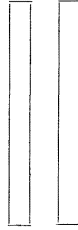
○永和四年八月十七日。「日出莊史料」二八号ニ収ム。本文省略。

宝塔一基ヲ造立  
ス

三 下川久保地藏堂國東塔銘

○白井昭一調査記録  
速見郡日出町大字藤原

奉  
□<sup>(建)</sup>  
□<sup>(立)</sup>  
□<sup>(石)</sup>  
□<sup>(塔)</sup>  
□



永和二年

五月八日

敬白

三 足利義滿袖判下文

○入江文書  
大分県史料一〇

日出莊戸次朝直  
跡

○康暦元年十二月廿四日。「日出莊史料」二九号ニ収ム。本文省略。本下文中ノ「同國日出莊戸次筑前次郎朝直跡」ト、  
二二号以下ノ「同國大神・藤原庄戸次筑前次郎朝直跡」トノ関連ハ検討ヲ要ス。  
(直九)

大神・藤原莊

宝塔ヲ造立ス

永徳二年甲子三月吉日、

○塔身ノミ現存ス。

三 上河内延命寺跡寶塔銘

○大分県金石年表  
速見郡日出町大字南端

三 下川久保地藏堂寶篋印塔銘

○白井昭一調査記録  
速見郡日出町大字藤原

宝篋印塔一基ヲ  
造立ス

康應二年庚午三月廿二日<sup>(六)</sup>

(梵字ウーン)

爲逆修大願主各敬、  
白

(梵字タラーク)

(梵字キリーク)

(梵字アク)

○〔 〕内ハ『大分県金石年表』ニヨリ注ス。

基繼ニ下地ヲ交  
付シテ請取狀ヲ執  
進セシム

親ノ一字ヲ与フ

三 沙彌某兩人連署奉書

○大神文書  
豊後速見郡史

使節請條悉備進候間、此上者、基繼理運之條落居畢、爰正幸雖出帶故一圖預狀、於當所、神人等及  
又傷打擲間、就神罪被召放彼所、被止殿中經廻議畢、中絶以後無還補之處、證上者、旁以違亂之  
條、無其謂、所從於委雄任安堵之旨、沙汰付下地於基繼、可被執達請取狀之由候、仍執達如件、

應永五年十月十三日

豊後國守護代殿

沙 彌 花押  
沙 彌 同

○本文書誤読アルカ、意味不明ノトコロアリ。

三 大友親綱一字狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

一字之事、親 遣之候、恐々謹言、

二月四日

(大友)  
親 綱 (花押)

渡邊長門守殿

大神・藤原莊

三 大友親繁知行預ケ狀

○渡近左近文書  
日出町誌史料編函版

真那井四十町ヲ  
預ク

真那井之内、四拾町分坪付有別紙事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

九月三日

(大友)親繁(花押)

渡邊左京允殿

三 井手八幡宮棟札銘寫

○南藤原因跡考  
日出町誌史料編

宝殿一字ヲ再興  
ス

奉上棟再興修造一字、右趣意者、天下泰平、國土豐饒、

皆寛正三壬午正月廿八日 誌之、

大檀那源能書

大檀那源朝臣伊與守能書、壽命長遠、子孫吉祥、如意專祈、當所安穩、萬民快樂、增福增長、千

喜萬悅、

願主

大宮司 九郎四郎 織家

大工 左衛門五郎 重元

小工 左衛門四郎

長州出陣ノ時ノ  
忠ヲ賞シ親父一  
跡ヲ安堵ス  
直納トス

長門守ノ受領名  
ヲ与フ

宝殿ヲ再興ス

三九 大友政親一跡安堵狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

今度長州働、朽網・市川等以同陳、武藏守敵數輩討捕、戰死忠儀、無比類候、子孫可申傳也、仍親  
父一跡、任相續之旨、領掌不可有相違候、然者當知行分、可爲直納候、恐々謹言、

(文明十五年乙)  
九月十七日

(大友)  
政親 (花押)

渡邊兵庫助殿

四〇 大友義右受領狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

長門守所望之由、可存知候、恐々謹言、

六月五日

(大友)  
義右 (花押)

渡邊松若殿

四一 井手八幡宮棟札銘寫

○南藤原凶跡考  
日出町誌史料編

敬白、奉再興修造井手八幡宮御寶殿一字、奉爲藤原親房丙申御願圓滿、壽命長遠、子孫繁榮、殊別者

大神・藤原莊



大神・藤原莊

三〇八

藤原親房  
願主麻生寿全

當所人民快樂、然者福壽、令修造處如件、  
右趣意者、爲公家武家天長地久、天下泰平、殊者願主麻生安藝守壽全、  
明應六年丁巳十月廿六日

大工 柰之助 助宗

小工 左衛門太郎

三 佐田泰景軍忠狀

○佐田文書  
熊本県史料中世二

「一見了(大内義興)  
(花押)」

軍忠 佐田次郎泰景

大友勢佐田莊ニ  
乱入菩提寺城ヲ  
攻ム

一、去明應七年十月二日、豐後勢至佐田庄令亂入之間、執構菩提寺、彈正忠俊景一所楯籠之處、同  
五日敵寄陣於追上、則當所菩提寺相懸之條、碎手討捕頸二進上之、敵毎日雖手仕、從二日至八日  
支置大勢、待申御合力畢、九日晚加飯田但馬守宅所、翌日十於彼構一來口、終日矢師仕、被官等  
數輩被疵、粉骨之次第、重清人數存知矣、

同十三日御人跡著郡以後、飯田山・佐田山所々御陣等泰景馳走之段、御前勢御面々衆存知上者、  
不及注申歟、

一、明應八年七月廿五日、令渡海、於所々馳走刻、至下毛郡寒田、被官人討捕頸一、弘固陣所送進

妙見尾ニ在城シ  
大友勢ヲ防グ

戸次・田原・木  
付・大神者共

泰景大友氏ニ降  
ル  
豊後勢家旅宿ヲ  
脱出菩提寺城ニ  
帰ル

中津河着岸

馬岳合戦

之、同十月上旬宇佐郡院内衆同心仕、執誘妙見尾、致在城之處、豊後一國勢令出張之、劔山仁陣取、城内計策狀遣之間、彼書狀飛脚共重清・武道江則令注進畢、然而敵之猛勢寄陣於茂峯、從方、雖責上、味方稠防戰之條、引退詰口於本陣劔山爲當城手當、戸次・田原衆・木付・大神以下者共殘置、諸勢者西郡打連、國中手仕以後、又當城詰寄之間、安心院・飯田申合、一旦遠慮之儀、以仲山左馬允具言上畢、

一、依彼思案豊後罷越事、誠無念至也、然者非野心緩怠之段、自豊後以雜掌言上仕、揮歸參之大望於心中、偏輕身命、明應九年正月七日夜、豊後勢家旅宿忍於陵山野江河、十日夜半、菩提寺罷著迄、晝夜不受食物、同十八日、漸著關之中間、一身辛勞、宜有御高察耶、

一、文龜元年正月五日當郡衆渡海之儀、任御奉書之旨申調、十三日各乘船、爲名代同名左衛門大夫仁相副人數、到中津河著岸之、廿九日、妙見尾伐取時、我世者賀來神兵衛尉太刀討、郡衆所被存知也、

一、右之渡海御前勢無人數之通注進之時、重而神代紀伊守方被相催之條、泰景事、正月廿九日中津河罷渡、船衆申合、二月九日至城井城涯分馳走焉、

一、同年七月廿三馬岳合戰時者、依爲重清一所、後陣笠松在陣仕相動畢、然而中陣可馳向之由蒙仰之間、不移時日罷越之處、著郡以前敵敗北之、乍去於所、數人討留畢、

右條、粉骨之次第、達上聞、御感御書參通并御奉書數通頂戴仕畢、同以此一卷仁申請御證判、備後胤龜鏡、彌爲抽忠歎、粗注進如件、

大神・藤原莊

大神・藤原莊

永正貳年七月 日

進上 御奉行所

○紙繼目裏  
ニ花押アリ

三 大神親照書狀

○松成文書  
大分県史料一〇

(切封)  
〔墨引〕

來繩郷内山邊二  
段買得ニツキ  
役人ノ書狀ヲ進  
ジ旧ノ通り知  
行セシム

來繩郷内山邊貳段之事、限永代從社家被買取候由承候間、到當役人、旨趣申候條、如此書狀候、以此辻、前々儘可有知行候、恐々謹言、

(異巻) 三  
「永正四年丙子」五月廿一日

(大神) 親照 (花押)

松成安藝守殿

○以下六三号マデ、当莊大神親照關係史料トシテ掲グ。

四 大友氏加判衆連署奉書案

○永弘文書  
大分県史料五

(端裏書)

〔御奉書案〕

庄内字佐御神領内〔免除之方〕拘分之事、諸點役御〔由、被仰出候、可被得其意候、恐々謹言、

神領内ノ諸点役  
ヲ免ズルコトヲ  
伝フ

(永正八年九)  
二月廿二日

(大神) 親照

田染庄政所殿

親(豐饒) 富  
右(本庄) 述

望 大友氏加判衆連署奉書案

○永弘文書  
大分県史料五

〔端裏書〕  
「御奉書案□」

庄内宇佐御神

諸點役御免

□

〔候力〕  
仰出□、可被得其意□、恐く謹言、

永正八年

二月廿三日

大神親照

大神左衛門大夫  
親 照  
豐饒彈正忠 富  
本庄伊賀守 右 述

田染庄政所殿

望 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

〔包紙ウハ書〕

田染神左衛門尉殿

大神さ衛門大夫

親 照

大神・藤原莊

大神・藤原莊

御宿所

申事ヲ連署ヲ以テ進ズ

言、  
[ ]者御出頭候、目出[ ]<sup>(候カ)</sup>、然者御申事申<sup>(納)</sup>候て、連署を進之候、如何様、重而可申承候、恐々謹言、

二月廿四日

親<sup>(大神)</sup> 照(花押)

田染神左衛門尉殿

御宿所

一<sup>(奥封)</sup> (墨引)

得永親宣・大神親照連署書狀

○永弘文書  
大分県史料五

一<sup>(包紙ヲハ書)</sup>

得永伊賀亮

大神左衛門大夫

田染神左衛門尉殿

御返報

親 照

就御領内吉弘右衛門大夫當作之地之[ ]<sup>(儀カ)</sup>示給候、於御神領者、可有御收納候、恐々謹言、

六月廿九日

親<sup>(大神)</sup> 照(花押)  
親<sup>(得必)</sup> 宣(花押)

吉弘氏当作地神領ナラバ收納スベシ

田染神左衛門尉殿

御<sup>(返報カ)</sup>

來翰ニ答フ

四 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

其後從是可申候處、御懇示給候、祝着候、仍て彼題目、田原孫四郎方・得永方へ、無間目之儀由被  
申候、巨細我等申分候て、内者御使副置候へく候、返事取進候、兼又前日爲得御意候者、畏入候、  
近日以使者、御(以下札紙)禮可申候、此方相應御用、連々可承候、恐々謹言、

六月晦日

(大神) 親 照 (花押)

田染神左衛門尉殿

御返報(奥切封)

「(墨引)」

四 大友氏加判衆連署書狀案

○永弘文書  
大分県史料五

田染方神領諸点  
役免除ノ通り城  
誘人足催促ヲ停  
止ス

田染少宮司方拘御神領之事、諸點役御免除之通、被仰出候之處、御城誘人足催促之由、少宮司方被  
申候、不可然候、可被止催促候、恐々謹言、  
九月七日

大神 親 照  
豐 親 富  
本 庄 親 述  
右

大神・藤原莊

大神・藤原莊

松田山城守殿

三一四

五〇 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

〔端裏ウハ書〕

大神左衛門大夫

親照

齋藤大炊助殿  
野上彈正忠殿 御宿所  
〔落書〕  
〔及大天人〕風爲我

宇佐神領ノ公事  
段錢ヲ免ズルヲ  
伝フ

前日被懸御意候、申承候、祝着之至候、仍於此方如申候、田染庄之内、田染方被拘候宇佐御神領の事、諸御公事御免之由、被仰出候、此時者、御段錢之事も、可爲同前候哉、定而御一通、田染方より披見可被申候、以其上

五一 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

田染莊段錢ニツ  
キ申ス

御懇預御  
〔方々落仁、〕  
〔安岐へ罷越候て、夜前歸宅仕候、仍庄内御段錢の事、御催促候哉、各御大綱候、然者、田染方被拘候御神領事、諸御公事御免之由、被仰出候間、彼御段錢事も、定可爲其分候、御免之由、被仰出候、御一通御奉行江、御披見肝要候、如何様、重而

可申入候、恐々謹言、

(永正)

拾一年きのへ

十月三日

(古庄)

左馬助殿

御報

(天神)

親(照)

三 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

(捺封包紙ウハ書)

田染神左衛門尉殿

御返報

大神遠江守

親照

段錢免除ノ訴ニ  
対シ馳走ノ覚悟  
ヲナサシム

〔帶刀藤左衛門所まで、兩度申候キ、以其辻、百疋被遣候、諸給人中申渡候て、重而請とり可進之候、仍而就段錢之儀、巨細承候、當年の事者、御祝儀御用候間、寺社免許等、一所にても候へ、被立ましきよしにて候、何ニ可有御馳走御覺悟、肝要候、我等以下、色々さまくの〔以下札紙〕不及申候、恐々謹言、

八月廿八日

田染神左衛門尉殿御返報

(奥切封)  
〔墨引〕

(天神)  
親照(花押)

大神・藤原莊



三 大神親照・豐饒親富連署卷數返事

○永弘文書  
大分県史料五

〔包紙ウハ書〕

大神左衛門大夫

豐饒彈正忠

田染 少宮司殿 御報

親 富

卷數ヲ披露セシ  
ヲ報ズ

卷〔數カ〕  
御進〔之カ〕

趣、則令披露候、彌御祈念專一候、恐々謹言、

〔異筆〕  
〔永正十三〕  
九月五日

〔豊饒〕 親 富〔花押〕  
〔天神〕 親 照〔花押〕

田染

少宮司殿

御報

四 大友氏加判衆連署書狀案

○永弘文書  
大分県史料五

〔端裏書〕

到來候社家中へ被遣連署狀案文

豊後逆賊ヲ宮中  
及ビ近辺ニ隠置  
ク風聞ニツキ実  
否ヲ問フ

態用一行候、仍當國逆叛族、去年以來成敗候之處、多分如貴國落集候、然□前日、至防州御留守衆  
被進、定惠院旨趣被申事、萬一彼惡黨、聊尔動□候者、國中衆彼後詰之儀、可被成□之段、對院主

社家中覺悟コノ  
時ナリ

御入魂候、以其辻、今度(改)珠郡敗北凶徒、佐田方少く預(御九)候、誠御兩家無二御契約歷然候之處、  
彼落人於宮中并近邊、隱(置カ)之由、普其聞候、事實候者、以外、併社家中堅固御覺悟此時候、依御  
返事可得其意候、恐々謹言、

三月二日  
(永正十四年カ)

右述  
(本庄)  
長景  
(白竹)  
親富  
(豊纏)  
長秀  
(木上)  
親照  
(大神)

宇佐宮

社家御中

垂 某書狀案

○永弘文書  
大分県史料六

田原親述兄弟同心

(田原)  
一親述兄弟同心之儀候ハ、翌日御現形之儀、可被申候、專一存候、自然御延引之儀共御座候てハ、世上之  
儀、如何ニ存候、且者御參前

一如此者被申定候へ共、御大篇之儀候、萬一御相違之儀もあるへく候哉、其時御上意之儀  
も、如何ニ候間、(無私曲カ)之通、以罰文申上、可有御披露候哉、

大神・藤原莊

大神・藤原莊

三一八

朽網親滿反逆ニ  
味方スル者

豐府ニ著府

兩志賀・入田・  
大神氏等ハ親治  
一味

緒方莊久保土佐  
守先給三十四貫  
分ヲ息中務少輔  
ニ還付セシム

加判衆大神親照

一親滿爲一味方、境目□退方御著到前、貳百餘人某共□承候、此外肥後・日向境ニ被退候方□ハ、  
無隱場候様、其聞得候、國中時儀、定而彼方可有御披露候之間、不能巨細候、  
一ほくせいと□様、豐符へハ、舊冬廿四日ニ御著符候、今月十一日までハ、善惡之儀無御座候由、  
其聞得候、

一今度張行故、兩志賀・入田・大神・豊にやう・寒田・伊濟渡佐守・田北勘解由・得永五郎太郎  
方・木付民部方、此衆ハ親治殿しかと一味被申候と、其聞得候、

○永正十三年八月朽網親滿反亂後ノモノナルベシ。

大友氏加判衆連署奉書

○久保文書  
大分県史料一三

庄内久保土佐守先給參十四貫分之事、息中務少輔還附由、被仰出候、可得其意候、恐々謹言、  
四月十一日

右 述 (花押)  
長 景 (花押)  
右 並 (花押)  
親 富 (花押)  
親 照 (花押)

緒方庄政所殿

玖珠郡古後郷内  
如法寺飛驒守跡  
新給二町分ヲ打  
渡サシム

加判衆大神親照

玖珠郡關所奉行

玖珠郡内綾垣長  
門守跡本給四町  
式反ヲ打渡サシム

五 大友氏加判衆連署奉書

○野上文書  
大分県史料一三

郡内古後郷之内(玖珠郡) 如法寺飛驒守跡内、新給貳町分事、被宛行野上次郎太郎訖、任御判之旨、可被打渡之由、依仰執達如件、

永正十四年七月五日

- 左衛門尉(小原右遊) (花押)
- 大炊助(木上長秀) (花押)
- 民部少輔(白竹長景) (花押)
- 彈正忠(豐徳親富) (花押)
- 左衛門大夫(大神親照) (マ)
- 前伊賀守(本庄石造) (花押)

玖珠郡關所奉行

六 大友氏加判衆連署奉書

○岐部文書  
大分県史料一三

郡内綾垣長門守跡(玖珠郡) 本給四町貳段事、被宛行岐部五郎左衛門尉訖、任御判旨、可被打渡候由、依仰執達如件、

大神・藤原莊

大神・藤原莊

永正十四年七月五日

三二〇

加判衆大神親照

○宛書ヲ欠ク。玖珠郡關所奉行宛カ。

五 大神親照書狀

○永弘文書  
大分県史料五

(端裏ウハ書)

眞玉 (忠左) 衛門殿御返報

大神遠江守

親照

間別催促ヲ馳走  
セシム  
相奉行兩人  
以前ノ如ク馳走  
アルベシ

可爲間別御催促之儀、雖申候、御一統御急之條、早々御馳走肝要候、御相奉行誰々ニテ御入候哉、  
今兩人躰ニテ候すると存候、其分にも候者、兩人<sup>先く</sup>ニテ間別可被調事、肝要候之由、可被仰候、仍當  
庄免許之方、以前馳走之辻、此方存知候、如其時、今度も可有馳走候と存候、其上にも菟角御申之  
方候ハ、  能く承候て、致  趣可申候、恐く 、

八月三日 (カ)

眞玉忠左衛門□

〇〇 大神親照書狀案

○永弘文書  
大分県史料五

〔端裏ウハ書〕

〔得永宮内少〕

〔上野神兵衛〕

〔尉殿〕

輔殿

御返報

大神左衛門大□<sup>〔夫〕</sup>

親照

由原・宇佐・寺  
家分以外ノ段錢  
ノ催促ヲ嚴重ナ  
ラシム

前々免許之段、被申候哉、由原御神領 宇佐御神領之事者、可爲御免許候、都甲などの様ニ、年  
段錢被納候、<sup>〔寺家カ〕</sup>彼分錢、可爲御免候、其外者、稠敷可有催促候、南郡などより少く納様候、不可

有油斷候、恐々謹言、

八月廿二日

<sup>〔天神〕</sup>親照  
判有

永正拾二年丁  
丑

上野神兵衛尉殿

御返報

得永宮内少輔殿

大神・藤原莊

六一 大友氏加判衆連署奉書案

○筑後上妻文書  
增補訂正編年大友史料一四

上妻郡黒土八町  
ヲ渡付セシム

筑後國上妻郡之内、黒土捌町之事、被宛行上妻上總介訖、任御判之旨、可被打渡之由、依仰執達如件、

永正十五年三月八日

- (本庄右逃) 前伊賀守 判
- (白杵長景) 民部少輔 判
- (木上長秀) 大炊助 判
- (大神親照) 左衛門大夫 判
- (豊饒親富) 彈正忠判
- (小原右並) 左衛門尉 判

加判衆大神親照

上妻郡代

上妻郡代殿

六二 大友義長受領狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

武藏守ノ受領名  
ヲ与フ

武藏守所望之由、可存知候、恐々謹言、

(年未詳)  
十一月廿一日

(大友)  
義長 (花押)

渡邊彈正忠殿

○年未詳。大友義長卒年ハ永正十五年八月十一日。

三三 大友氏加判衆連署奉書

○草野文書  
增補訂正編年大友史料一五

山本郡神領濟物  
公事ヲ社納セシム

所務ハ三ケ一徳  
分分分  
公事錢反三十文

就山本郡御神領之事、近年諸濟物、并公事足以下未斷之儀、高良山上衆佗言深重候、殊去年大永元  
(分)  
年□土貢、一圓無社納之條、衆徒中過半可被離山之由、近日頻言上候、太不可然候、所詮、所務者  
三ケ一徳分之荀分足荀無并公事錢一段別參拾文通事、其外有限納物等、堅固社納肝要候、然者、去夏無  
公事之由雖申候、且神慮、且當時 上意之旨候間、重而用連署候、猶於此上、自然親永親類被官之  
中仁、恣貪神領社納、於難澁之儀者、必一途可被仰出候、若又、爲親永、對山上、於被企疎儀者、  
可被改易彼下地職之由、仰執達如件、

(大)  
□永貳年十月十四日

(右連)  
本庄前伊賀守 (花押)

(長景)  
臼杵民部少輔 (花押)

(常清)  
津久見左馬助 (花押)

(長秀力)  
木上筑前守 (花押)

(右並)  
小原左衛門尉 (花押)

(親照)  
大神遠江守 (花押)

加判衆大神親照

大神・藤原莊



大神・藤原莊

豐饒常陸守 (花押)  
(富親力)

草野中務少輔殿  
(親忒)

大友親敦義鑑書狀 (紙切)

○田北一六文書  
大分県史料二五

鹿越登城ヲ賀ス

至鹿越登城之由、承候、尤肝要候、此時以堅固之儀、忠節併憑存候、事々、必以面賀可申候、恐々

謹言、

十一月十二日  
(大永二年九)

親敦 (花押)  
(大友義鑑)

鹿越城衆中

○以下六七号マデ大友氏ノ大神親照討滅ニカ、ル。

田原親述感狀 (紙切)

○草野文書  
大分県史料一三

如法寺六郎殿  
(包紙ウハ書)

親述

今度御目敵就御退治之儀、大神藤五郎事分捕云々、高名之儀面目之到候、彌可被抽忠歎之狀、如件、

大永貳年十二月十九日

親述 (花押)  
(田原)

御目敵退治ニ就  
キ大神藤五郎分  
捕ノ功ヲ賞ス

如法寺六郎殿

癸 大友親敦義鑑感狀（小切紙）

○田北一六文書  
大分県史料二五

落人現形ニツキ  
鹿越在城ノ忠ヲ  
賞ス

就今度落人現形、至鹿越在城、忠儀之至候、必追而賀可申候、恐々謹言、

（大永三年カ）  
正月廿一日

（大友義鑑）  
親 敦（花押）

田北左京進殿  
（鑑敦）

壬 大友親敦義鑑知行預ケ狀

○児玉韞探集文書家中感狀  
増補訂正編年大友史料一五

帆足孫兵衛所持

去大永二年、大神遠江守成敗刻、忠貞感悅候、爲其賞曰野庄之内、久保山城守跡居屋敷六拾貳貫分

大神親照成敗ノ  
忠ヲ賞シ知行ヲ  
預ク

之事、預置候、可有知行、恐々謹言、

大永三年六月廿七日

（大友義鑑）  
親 敦 書判

久保大炊助殿

大神・藤原莊

六 大河内行重・長岡貞國連署奉書

○城内文書  
大分県史料一

大神親照ト共ニ  
辻間為秀討タル

○大永七年<sup>丁亥</sup>十一月四日。全文ヲ「日出莊史料」五二号ニ収ム。本文省略。「城内氏歴世記」ニヨレバ、辻間  
宮若三才ノ時、父辻間又四郎為秀（廿八才）ノ大神（親照）ニ同心シ、大友氏ニ討タル、事ヲ記ス。

六 大友義鑒名字狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

「<sup>（端裏切封）</sup>  
墨引」

名字ヲ与フ

名字之事、以別紙認進之候、恐々謹言、

正月十三日

<sup>（大友）</sup>  
義鑒（花押）

渡邊次郎三郎殿

○「渡辺文書」ハ大分県立図書館ニ寄託中。以下廿一通右文書ニヨリ原本校合ヲ行フ。

七 大友義鑒官途狀寫

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

左京允所望之由、可存知候、恐々謹言、

正月十三日

<sup>（大友）</sup>  
義鑒（花押影）

左京允ノ官途ヲ  
与フ

渡邊新次郎殿

七 大友義鑑感狀(紙切)

○渡辺文書  
大分県史料三五

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

大内勢山香郷進  
攻ニツキ鹿越城  
ヲ守ルヲ賞ス

去六至山香口、敵取懸之刻、味方仕立慮外之故、既及難儀候之處、以堅固之地躰、鹿越城被遂勤番候、忠貞寔無比類候、彌無油斷才覺憑入候、必追而一段可賀申候、恐々謹言、

(天文三年)  
四月廿日

(大友)  
義鑑(花押)

渡邊遠江守殿

三 大友義鑑感狀(紙切)

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

鹿越城勤番ノ忠  
貞ヲ賞シ弥守リ  
ヲ固メシム

去六至山香口、敵取懸候之刻、味方仕立慮外之故、既及難儀之處、以堅固之地躰、鹿越城無異儀、被遂勤番候、忠貞寔無比類候、彌無油斷才覺憑入候、必追而一段可賀申候、恐々謹言、

(天文三年)  
四月廿日

(大友)  
義鑑(花押)

渡邊左京亮殿

大神・藤原莊

三 大友義鑑書狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

用所ノタメ警固  
船ヲ用意セシム

急度用所之儀、警固船之事、各申合、數艘可被誘置候、日限方角等、重而可申候、此狀到着候者、其覺悟、不可有油斷之儀候、恐々謹言、

二月卅日

(大友)  
義鑑(花押)

眞那井衆中

四 大友義鑑書狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

用所ノタメ警固  
船ヲ用意待期セ  
シム

度々申候警固船之事、急度用所候、來十一日乗浮、可被相待候、方角之儀、其砌可申候、不可有油斷之儀候、恐々謹言、

五月四日

(大友)  
義鑑(花押)

眞那井衆中

度々命ゼシ警固  
船ヲ用意セシム

三 大友義鑑書狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

度々申候警固船之事、別而馳走憑存候、委細以口上申候、被得其意、調儀肝要候、恐々謹言、

五月七日

(大友) 義鑑(花押)

眞那井衆中

三 大友義鑑書狀

○志手文書  
大分県史料一一

鹿越城誘イノ遅  
滞ヲ責メ緩怠ナ  
カラシム

鹿越城誘之事、去年以來申付候處、于今延引、太曲事候、爲奉行衆中、稠以催促、急度可被相調  
事、肝要候、聊不可有緩之儀候、恐々謹言、

七月廿八日

(大友) 義鑑(花押)

帶刀右京亮

木付右衛門大夫殿

帶刀右京亮殿

長野清左衛門尉殿

田原和泉守殿

吉弘長門守殿

大神・藤原莊

大神・藤原莊

都 甲 伊 豆 守 殿

林 佐 渡 守 殿

廣 瀬 美 濃 守 殿

大 神 彌 七 郎 殿

田 原 次 郎 左 衛 門 尉 殿

大神弥七郎

七 大友義鑑書狀寫

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

賊船數艘見之候之條、兵船之事、申付候、各乍辛勞、別而馳走肝要候、不可有油斷候、恐々謹言、

十月廿四日

(大友) 義鑑 (花押)

眞那井衆中

八 大友義鑑知行預ケ狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

〔端書切封〕  
〔墨引〕

眞那井村之内壹町分坪付在事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

(天文五年)  
閏十月九日

(大友) 義鑑 (花押)

眞那井村内老町  
分ヲ預ク

賊船現形ニツキ  
兵船ヲ用意セシム

渡邊遠江守殿

ㄍ 大友義鑑知行預ケ狀

○河野文書  
大分県史料二五

真那井村老町分  
ヲ預ク

真那井村之内、壹町分坪付在別坪付在事、預置候、可有知行候、恐々謹言、  
(天文五年) 閏十月九日

(大友) 義鑑 (花押)

渡邊源十郎殿

ㄆ 大友義鑑知行預ケ狀

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

真那井ノ内老町  
分ヲ預ク

真那井之内壹町分坪付在別坪付在事、預置候、可有知行候、恐々謹言、  
(天文五年) 閏十月九日

(大友) 義鑑 (花押)

渡邊左京亮殿

ㄇ 井手八幡宮棟札銘寫

○南藤原因跡考  
日出町誌史料編

宇治氏信女宝殿

中興時至、玉樓金殿復舊、觀洪基

大神・藤原莊



大神・藤原莊

ヲ再興ス

上棟固哉碧珠 保歷劫日崇祠輪

嘗之祭禮國護元亨利貞之昇平

鉅日本國豐後州天文第六強國首夏廿七日、大檀那宇治氏阿蘇信女欽建立、

政所 寺 越中守 宇治氏 能佐

政所寺越中守  
宇治能佐  
大神惟久

大津留縫殿助 大神惟久

修理所神主

修理所神主兵部大輔源能信

奉行大神惟種

奉行阿南河内守大神氏惟種

大宮司 九郎四郎平 家盛

大工 木工 助藤原助吉

小工 左衛門尉藤原助元

### 三 志賀治述・疋田長每連署真那井村内坪付

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

真那井村老町坪  
付ノ地ヲ打渡ス

真那井村之内坪付之事

秋吉

一所本田八段三十歩

たの屋敷之内、此内壹段者加帯給  
一所畠地貳段

以上、

天文六年丁酉十二月十六日

渡邊左京亮殿

○疋田・志賀兩人へ、当村ノ檢使カ。

疋田掃部助

長每（花押）

志賀下野守

治迹（花押）

### 三 大友義鑑書狀

○渡辺文書  
増補訂正編年大友史料一八

至土州、警固船可被差渡之由、兼而被仰付候條、舟誘等、定而不可有油斷候、恐々謹言、

五月四日

眞那井衆中

（大志）  
義鑑（花押）

○大友義鑑ノ女、天文十三年頃、土佐一條房基ニ嫁ス。本文書ハソノ際ノ警固船ニ係ルモノカ。田北氏ハ『豊後速見郡史』ニ依ルトスルモ、同書ニハ見エズ。

### 四 大友義鑑書狀寫

○工藤文書  
豊後速見郡史

藤原村土貢定ノ

就藤原村秋夏土貢定之儀、一書之趣、加披見候、委細市川伯著守・臼杵美濃守・下郡上總介可申

大神・藤原莊

土州ニ警固船ヲ  
遣スニツキ舟誘  
ヲ油斷ナカラシ  
ム

大神・藤原莊

一書ヲ披見ス

候、恐く謹言、

三月十日

帶刀兵庫助殿

裏ニ天十八三十日案文鑑尙トアリ。

○本文書、『大分県史料』ニハ見エズ。当時ノ白杵氏ハ安房守（鑑統）ナリ。検討ヲ要ス。

（大友）  
義 鑑 花 押

三三四

真那井衆ニ網ノ  
馳走ヲ命ズ  
白杵長景モ馳走  
スベシ

六 大友義鑑書狀

○若林（合沢氏藏）文書  
大分県史料一三

如存知、眞那井細（網乙）ノ事、申付候處、網常候由申候、上野又六・深栖（網九）・若林、其外彼方角者共、被申

候て、調可然候、其方も馳走肝要候、巨細若林彈正忠、可申候、恐く謹言、

七月廿五日

白杵民部少輔殿  
（長景）

（大友）  
義 鑑（花押）

○『増補訂正編年大友史料』一八所収ト校合シ、「」内ニ校異ヲ傍注ス。

六 大友義鎮官途狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

（端裏切封）  
「（墨引）」

三郎左衛門尉ノ  
官途ヲ与フ

三郎左衛門尉所望之由、可存知候、恐々謹言、  
(天文二十二年)  
閏正月廿日

(天友)  
義 鎮 (花押)

渡邊次郎三郎殿

六七 大友義鎮一跡安堵狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

父武藏守輝ノ一  
跡ヲ安堵ス

親父武藏守輝一跡之事、任相續之旨、領掌不可有相違候、恐々謹言、

二月五日

(天友)  
義 鎮 (花押)

渡邊宮龜殿

○渡辺左近文書『日出町誌』史料編)ニ、首部「親父、左京亮滿一跡之事」ノミ異ル、大友義鎮一跡安堵狀アリ。検討ヲ要ス。

六八 大友義鎮名字狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編

源介ノ名ヲ与フ

源介所望之由、可存知候、恐々謹言、

十月廿五日

(天友)  
義 鎮 (花押)

渡邊源十郎殿

大神・藤原莊

大神・藤原莊

三三六

○河野（睦男）文書（『大分県史料』二五）ニモ同一文書アリ。

### 六 大友義鎮感狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編函版

豊前山田隆朝要  
害馬岳城攻メノ  
粉骨ヲ賞ス

今度豊前國出張刻、遂供奉、至去六月廿日、山田安藝守隆朝要害、抽軍勲、同七月四日於馬岳城  
攻口、粉骨之次第、顯然候、就中郎徒新五郎、被疵、別而忠貞之至候、彌可被勵戰功事、肝要候、  
恐々謹言、

弘治二年

七月廿三日

(大友)  
義鎮(花押)

渡邊左京亮殿

○付年号ハ、「萱嶋文書」「後藤敏宏文書」(トモニ「大分県史料」一〇)ニヨリ注ス。

### 七 大神鎮勝書狀

○永弘文書  
大分県史料六

永正五年以來ノ  
出拳皆濟ニツキ  
借狀等ヲ返附ス

從去永正五年、御先祖被出擧召候、當年弘治四、御勘辨皆濟請取申候、然以前借狀・同副狀等、令  
返進候、慥可被召候、(實カ)期來喜候、恐々謹言、

(異筆)  
「永祿元」十二月廿三日

(大神)  
鎮勝(花押)

永弘刑部少輔殿

御宿所

九 永弘通忠書狀

○永弘文書  
大分県史料六

本自見名土貢定  
米六斗三升ハ陰  
陽師へ出奉米ト  
シテ契約ス  
大神鎮勝兄宗盛

門司表敗軍京都  
仲津諸郡ニ於ケ  
ル軍勞ヲ賞ス  
京都郡黒田ノ原  
仲津郡国分寺原

下毛郡本自見名 [ ] 土貢辻定米六斗三升之事、去永 [ ] 自五年當年永祿元年十二月迄、陰陽師へ爲出 <sup>(拳)</sup> 遣方、親にて重行契約候、彼家鎮勝兄 <sup>(大神)</sup> 宗盛依時弘名下作事、自公儀被加生害候、一跡斷絶之間、以前契約之儀不立之由、通忠申候、然處ニ、又御代も豊劔御成敗候間、以彼是之儀申渡候まゝ、重行契狀兩通返進候、又鎮勝書狀如此候、同永祿二ヨリ土貢社納候、又本物悉請取之由書狀見候、是ハ不作等之嗜申こと候、爲後日如此候、此時某も下作 [ ] 書狀遣候、案文在之、

永祿二正月 日

<sup>(永弘)</sup> 通忠 (花押)

○宛書ヲ欠ク

三 大友義鎮感狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

去五日、門司表陳慮外敗軍候、同六日取退之刻、自京都郡黒田之原、至仲津郡國分寺原、毛利衆并小早川内、乃美兵部丞・野嶋・來嶋、警固船人數依付送、自身討太刀、數ヶ所致疵之條、各捨一命、終日遂防戰、被疵碎手事、及數ヶ度、對家無双之忠勲、誠感悅無極候、至子孫、不可有忘却之

大神・藤原莊

大神・藤原莊

三三八

儀候、彌忠貞頼入候、恐々謹言、

永祿四年  
十一月十六日

(大友)  
義 鎮 (花押)

渡邊左京亮殿

三 大友宗麟 義鎮一跡安堵并一字狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

(包紙ウハ書)  
一 渡邊六郎殿

宗 麟

(端書切封)  
一 (墨引) 「

父一跡ヲ安堵シ  
一字ヲ与フ

親父三郎左衛門尉永一跡之事、任相續之旨、領掌不可有相違候、仍一字之事、鎮進之候、恐々謹言、

六月十五日

(大友義鎮)  
宗 麟 (花押)

渡邊六郎殿

○宗麟花押類型ハ永祿五年ゴロノモノナリ。

四 日出莊若宮八幡宮扁額銘寫

○日出図跡考  
日出町誌史料編

(表)  
一 若宮八幡大菩薩

〔前嵯峨雲岳史文書建立〕  
前叟雲岳史文寶幽之書

〔裏〕  
史墮檀那帶刀雅樂助源親述

大檀那大神鑑房

大檀那大神中務少輔源鑑房

永祿第七歲次甲子

三月廿三日

軒井村

作者速見郡内軒井村

佐藤源兵衛藤原續久

同 藤十郎藤原資氏

○〔一〕内ハ「大分県金石年表」四ニヨリ傍注ス。大神鑑房ハ、付録系図参照。

三 井手八幡宮扁額裏銘寫

○南藤原凶跡考  
日出町誌史料編

大檀那大友義鎮

大檀那大友左衛門大夫源義鎮 矢隨檀那帶刀雅樂助源親述

永祿第七歲次甲子三月廿三日

軒井村

作者速見郡内軒井村 佐藤 與五郎 藤原資信

中尾 彌太郎 藤原助久

大神・藤原莊



六 豐後國志

○速見郡  
神祠

永祿中大友義鎮  
再營シ額字アリ

井手八幡祠

在大神郷井手村、貞觀中、移祭男神於此、永祿中、大友義鎮再營之、今尙有其額字一

七 大友宗麟義鎮恩賞預ケ狀寫〔紙切〕

○河野勲文書  
大分県史料二五

豊前国出張ノ軍  
勞ヲ賞シ大神莊  
内二町ヲ領ク

至兩度豊前國出張之刻、軍勞之次第、聊無忘却候、就中今度、於香春岳郎從立用之事、忠儀無比類(マシ)候、爲其賞、大神庄之内貳町、預ケ遣之候、無相違領掌肝要候、恐々謹言、

九月廿日

宗麟(朱印影)

(包紙ヲハ書)  
一河内加賀守殿

宗麟

○宗麟軍豊前ニ出兵シ、香春岳城ヲ攻ムルハ永祿四年(一五六二)、宗麟ト号スルハ翌永祿五年ナル故、本文書ハ同年頃ノモノトナル。但シ、宗麟ノ「朱印」ヲ用フルハ天正三年(一五七五)頃ナリ。検討ヲ要ス。

八 田原親宏書狀

○大友家文書錄  
大分県史料三二

長野敗北後ノ処

就長野敗北、懇章之旨、則爰許老中江申届、返事□啓之由候、今度之儀、暫時之様存置

置ヲ報ジ毛利元就書狀ヲ進ズ

永祿八年カ此時藤右衛門道隆トアリ、此文在毛利文時カ  
之處、各□□無勿駄候、次花尾并諸軍人以下、許容之事、具□□申談、不可有緩候、  
彼下城之事、奉行中立并雪愚□使、從今日付置花尾候、一途候者、隆實人質歸遣□然  
候、次從奧陳到來之元就書狀、爲御披見進之候、内々此趣宗麟へ、被觸耳候者肝要候、  
猶□□□□候也、不宣、  
〔(カ) 田原親宏 在判〕

(永祿八年) 拾月廿二日

奈田大宮司殿

木付紀伊入道殿

大神兵部少輔殿

田原近江守殿

大神親統

○大神親統ノ名ニヨリ掲グ。付録「大友大神氏略系圖書上案」参照。

九 大友宗麟義 一跡安堵狀

○大神文書 大分県史料一

〔(端書切封) (墨引) 〕

祖父掃部助親元一跡之事、任相續之旨、領掌不可有相違候、殊東畑役職半分・永富名役職半分、并  
名内給地田畠六段分之事、是又同前連續肝要候、恐々謹言、

二月十八日

(大友義鎮) 宗麟 (花押)

大神・藤原莊

大神・藤原莊

三四二

帶刀宮德殿

○以下一〇号マデ、宗麟花押ハ、永祿七年〜元龜三年頃ノモノ。

100 大友宗麟義鎮感狀紙切

○渡辺文書  
大分県史料三五

(包紙ウハ書)  
「渡邊六郎殿

「(端書切封)  
〔墨引〕

宗麟

筑前立花鑑載退治ノ軍勞ヲ賞ス

今度立花鑑載退治之刻、別而軍勞之由候、感悅候、彌可勵馳走事簡要候、必追而一段可賀之趣、猶(鑑理)吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

(永祿十二年)  
七月廿三日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊六郎殿

101 大友宗麟義鎮感狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編函版

立花鑑載退治ノ軍勞ヲ賞ス

今度立花鑑載退治之刻、別而軍勞之由候、感悅候、彌可勵馳走事、簡要候、必追而一段可賀之趣、猶(鑑理)吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

(永祿十一年)  
七月廿三日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊左京亮殿

103 大友宗麟義鎮感狀寫〔紙切〕

○河内勲文書  
大分県史料二五

〔包紙ウハ書〕  
「河内刑部允殿

宗麟

立花鑑載退治ノ  
軍勞ヲ賞ス

今度立花鑑載退治之刻、別而軍勵之由感悅候、彌可勵馳走事、可爲喜悅候、必追而一段可賀之趣、

猶吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

〔鑑理〕  
〔永禄十一年〕  
七月廿三日

〔大友義鎮〕  
宗麟〔花押影〕

河内加賀守殿

104 大友宗麟義鎮知行預ケ狀

○大神文書  
大分県史料二一

〔包紙ウハ書〕  
「帶刀掃部助殿

宗麟

豊筑間二十五町  
ヲ預ク

於豊筑間、貳拾五町坪付在別紙在之事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

三月二日

〔大友義鎮〕  
宗麟〔花押〕

帶刀掃部助殿

大神・藤原莊

104 大友宗麟義鎮知行預ケ狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

豊筑ノ間十町分  
ヲ預ク

於豊筑間、十町分坪付在別紙之事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

三月二日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊宮龜殿

105 大友宗麟義鎮知行預ケ狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

(端書切封)  
「(墨引)」

豊筑間ニ五町分  
ヲ預ク

於豊筑間五町分坪付在別紙之事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

三月二日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊六郎殿

106 大友宗麟義鎮書狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

鹿越ニ登城セシ

賀來中務少輔・谷川三郎兵衛尉事、急度可出張之段(候)、申付候、兩三人事、乍辛勞、至鹿越有登城、

メ勤番ヲ命ズ

無油斷勤番、肝要候、大神彌七郎事茂、(彌氏カ)差加候之條、每事可申談事、專一候、猶吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

三月十二日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊遠江守殿

渡邊左京亮殿

渡邊對馬守殿

○「河内勲文書」(『大分県史料』二五)中ニ、写アリ。「ハ」内ハ同文書ニヨル。包紙ウハ書ヲ存ス。

107 大友宗麟義鎮官途狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

帶刀允(所)ノ官途ヲ  
与フ

帶刀允望之由、可存知候、恐惶謹言、

卯月十二日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊新五郎殿

○「渡辺邦夫文書」(『大分県史料』三五)ニ写シアリ。コレニ「帶刀所望之由」トアルハ誤ナラン。

一〇八 大友宗麟義鎮官途狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

〔端書切封〕  
〔墨引〕

兵庫助ノ官途ヲ  
与フ

兵庫助望之由、可存知候、恐々謹言、

九月廿八日

渡邊六郎殿

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

一〇九 大友宗麟義鎮一字狀

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

鎮ノ一字ヲ与フ

一字之事、鎮遣之候、恐々謹言、

十二月三日

渡邊新五郎殿

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

一一〇 大友宗麟義鎮一字狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

鎮ノ一字ヲ与フ

一字之事、鎮遣之候、恐々謹言、

十二月三日

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

渡邊帶刀允殿

二 萬松山靈藤禪寺棟札銘

○南藤原凶跡考  
日出町誌史料編

住持比丘全香

大日本國豐州速見郡藤原村萬松山靈藤禪寺住持比丘 全香

謹奉一字棟梁事、國豐饒、五穀成熟、四民和樂者也、

峯永祿十三白 手正月吉黃 敬白

大工古國府矢野某

大工次郎左衛門尉古國府矢野雅樂助調造之、

特者大壇那源義鎮、伏以願主藤原鎮次以發起、此寺悉皆建之所如件、

大壇那大友義鎮  
願主藤原鎮次

二三 一五七五年九月十二日(天正三年八月八日)附カブラル書翰

○耶蘇会士日本通信豊後篇下  
続異國叢書

土佐一条兼定長  
宗我部元親ニ追  
ハレ豊後ニ逃ル  
きりしたラントナ  
ラントス

○上 國王の婿にして甥に當る土佐の王は謀叛起りし爲め、婿夫人なる王女と共に豊後の宮廷に滞在し、此三箇月間絶えず説教を聽きて種々質問及び議論をなしたるが、我等の主の御許に依りデウス(一)兼兼定の教のみが眞なることを悟り、キリシタンとならんと決心し、屢洗禮を請ひたり。然れども此の如き人に付きては洗禮を延期するを可とするが故に、更に充分了解するまで待つことを勧めたり。(大友宗麟女)

大神・藤原莊



大友氏兼定ヲ援  
ケ土佐ニ入国セ  
シメントス

船ニ十字架ヲ掲  
グ

土佐一条兼定助  
勢ノタメ渡海ノ  
準備ヲナサシム  
自身乗船スベシ

然るに予が豊後を去りて當肥前國に來る必要生じ、彼は再び洗禮を請ひたれば、彼若し病に罹るか或は其國に還るの必要生じたる時は、パードレ・ジョアン・パウチスタ之に洗禮を授くることゝ定めたり。我等の主は其國の重立ちたる大身等が彼を招きて再び國を領せしめんとするに至らしめ給ひ、彼は歸國することゝなり、パードレに洗禮を請ひしことはパードレ○パウチスタが予に贈りし書翰に就きて見ることを得べし。我等の主が勝利を與へ給はゞ彼は全國をキリシタンとなすやう努力する決心なり。其國○土佐は日本の大國の一にして、彼に従ふ艦隊に乗込む時諸船は皆異教徒の旗を掲げしが、彼は國王竝に諸大身の面前に於て其船に十字架の旗を掲げ、他の旗を掲ぐることを許さざりき。我等は彼が既に其國に着きて健全なりとの報を得たり。我等の主が彼に勝利を與へ彼國を悉くキリシタンとならしめ給はんことを。○下略

二三 大友宗麟義・大友義統連署書狀寫

○佐藤文書  
大分県史料二五

(包紙アハ書)  
一眞那井衆中

宗麟  
義統

(兼定)  
一條殿不圖以御渡海、土州表御行依被相催、加勢之儀、度々承候條、至諸浦警固船之事、申付候、乍辛勞、方角衆被申談、別而馳走、自身乗船可令悦喜候、當月中、可差渡覺悟候之間、日限之儀、重々可申候、被得其意、船路之儀(誘)、聊不可有油斷候、猶年寄共可申候、恐々謹言、

(天正三年カ)  
八月十二日

眞那井衆中

○「渡辺文書」(大分県史料)三五)ニモ写アリ。〔 〕内ハ同文書ニヨル。宗麟ガ朱印(印文「非」)ヲ使用スルハ、天正三年(一五七五)頃ナリ。以下一七号マデ土佐一条兼定、長宗我部元親ニ追ハレテ豊後ニ逃レ、大友氏コレヲ援ケ土佐ヲ恢復セシメントスルニ係ル。

(大友) 義 統 (花押影)  
(大友) 宗 麟 (朱印影)

二四 大友宗麟義・大友義統連署書狀寫

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

土佐一条氏援軍  
ノタメ警固船ノ  
用意ヲ命ジ渡海  
ノ日限ヲ待タシ  
ム

一條殿不圖以御渡海、土州表御行依被相催、加勢之儀、度々承候條、至諸浦警固船之事、申付候、乍辛勞、方角衆被申談、別而以馳走、自身乗船可令悦喜候、當月中可差渡覺悟候之間、日限之儀、重々可申候、被得其意、船誘之儀、聊不可有油斷候、猶年寄共可申候、恐々謹言、  
(天正三年カ)  
八月十二日

(大友) 義 統 (花押影)  
(大友義麟) 宗 麟 朱 印

渡邊彈正忠殿

大神・藤原莊

一一五 大友義鎮書狀寫

○工藤文書  
豊後速見郡史

土佐一条氏加勢  
ノタメ諸浦衆ニ  
当月中出船ノ準  
備ヲ命ズ

真那井諸士ノ留  
守ヲ守護スベシ

一條殿不圖以御渡海、土州表御行、依被相催加勢之儀、度々承候條、至諸浦警固船之事、申付候、  
乍辛勞、方角衆被申談、別而以馳走、自身乘船、可令悦喜、當月中、可差渡覺悟候間、日限之儀、

重々可申候、真那井諸士、留守中、無油斷、守護可致候、恐々謹言、

(天正三年カ) 八月十六日

(大友) 義鎮印

工藤美濃守殿

○『豊後速見郡史』本文中ニ同内容文書アルモ、一部異同アリ。「〔 〕」内ニ傍注ス。本文書内容ハ前々号・前号ト同文。但シ差出書ニ「義鎮」トアルハ、「宗麟」ノ誤リナラン。

一一六 大友氏加判衆連署書狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

至土州、警固船可被差渡之由、兼日被仰付候條、舟誘等、定而不可有油斷候、仍從彼表、御到來之  
旨候條、來十三四之間、當浦江以着津、被請御下知、則渡海肝要之段、被 仰出候、片時茂延引候  
而者、御氣色難計候之條、聊不可有緩之儀候、恐々謹言、

(天正三年カ) 九月八日

(栞編) 鑑 康(花押)

土州渡海ノタメ  
警固船ヲ用意セ  
シメ十三四日當  
浦着津下知ヲ請  
ヒ渡海セシム

土佐渡海ノタメ  
來十三・四日當  
浦ニ着津下知ニ  
從ハシム

眞那井村衆中

二七 大友氏加判衆連署書狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編函版

(志實) 親 度 (花押)  
(田原) 親 賢 (花押)  
(佐伯) 惟 教 (花押)

至土州、警固船可被差渡之由、兼日被仰付候條、舟誘等、定而不可有油斷候、仍從彼表御到來之旨  
候條、來十三・四之間、當浦江以着津、被請御下知、則渡海肝要之段、被 仰出候、片時云、延引  
候而者、御氣色難計候之條、聊不可有緩之儀候、恐々謹言、

(天正三年九)  
九月八日

(杓綱) 康 (花押)  
(志實) 親 度 (花押)  
(田原) 親 賢 (花押)  
(佐伯) 惟 教 (花押)

渡邊彈正忠殿

大神・藤原莊

二六 大友義統書狀(紙切)

○渡辺寅市文書  
大分県史料二五

(繪書切封)  
「(墨引)」

土持征伐ノ軍勞  
ヲ賞シ初秋再征  
ノ馳走ヲ命ズ

就今度日州表行、吉弘加兵衛入道以同陣、辛勞感入候、然者初秋時分、重々可出勢之條、於其砌者、別而馳走肝要候、必追而一段、可賀之候、恐々謹言、

(天正六年)  
五月三日

(天名)  
義 統 (花押)

渡邊兵庫助殿

二九 吉弘統運統幸書狀(紙切)

○渡辺文書  
大分県史料三五

(繪書切封)  
「(墨引)」

父兵庫助日向ニ  
オイテ吉弘鎮信  
同陣ニテ戦死セ  
シヲ賞シ音問ニ  
答フ

御親父兵庫助方、今度於日州、宗仍(宗仍)以同陣、被遂御用候、順儀與者乍申、御心中察存候、愁腸可申達覺悟候處、早速音問大慶之至候、爲統運向後何様、不可有無沙汰候、就中下人一兩輩戦死之通承候、一段感悅此事候、猶自是態以使者、御臆氣(臆)之由、可申候間、先々閣細筆候、恐々謹言、

(天正六年)  
十一月廿八日

(吉弘統運)  
運 (花押)

渡邊熊羆殿へ

進之候、

統ノ一字ヲ与フ

二〇 大友義統一字狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料縮図版

一字之事、統遣之候、恐々謹言、

(天正七年九)  
正月十二日

(大友)  
義 統 (花押)

渡邊彈正忠殿

二一 大友義統跡目安堵狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

父武藏守戰死ノ  
忠ヲ賞シ跡目ヲ  
安堵ス  
当知行分ハ直納  
トス

於今度日州高城表、吉弘加兵衛入道以同陳、父武藏守戰死、忠儀無比類候、必取鎮可賀之候、仍鎮跡目五拾町之事加山野、任讓之旨、領掌不可有相違候、然者當知行分之事、可爲直納候、可得其意候、恐々謹言、

(天正七年)  
六月十五日

(大友)  
義 統 (花押)

渡邊彈正忠殿

一三 大友義統跡目安堵狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

〔(端書切封) 墨引〕

日向表ニオケル  
父兵庫助ノ戦死  
ヲ悼ミ跡目三貫  
分譲与ノ旨ニ任  
セ安堵ス

於今度日州高城表、吉弘(宗保・鎮信)加兵衛入道以同陳、父兵庫助戦死、忠儀無比類候、必取鎮可賀之候、仍滿跡目參貫分之事加山野、任讓之旨、領掌不可有相違候、然者當知行分之事、可爲直納候、可得其意候、恐々謹言、

(天正七年)

六月十五日

(大友) 義統 (花押)

渡邊熊千世殿

○前号渡辺左近文書ト同内容ナリ。

一三 大友宗麟義鎮一跡安堵并一字狀

○渡辺左近文書  
大分県立図書館蔵

(包紙ウハ書) 一渡邊六郎殿

宗麟

〔(端書切封) 墨引〕

親父一跡ヲ安堵  
シ一字ヲ与フ

親父三郎右衛門一跡之事、任相續之旨、領掌不可有相違候、仍一字之事、鎮進之候、恐々謹言、

六月十五日

(大友義鎮) 宗麟 (花押)

渡邊六郎殿

二三 大友義統一字狀

○渡辺文書  
大分県史料三五

「(端書切封)  
墨引」

統富ノ名字ヲ与  
フ

一字之事、統富遣之候、恐々謹言、

二月廿七日

渡邊六郎殿  
(統富)

(大友)  
義 統(花押)

二三 大友義統書狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

在郡辛勞ヲ慰シ  
豊前広津治部少  
輔討伐ヲ報ズ

在郡辛勞之儀察存候、方角立柄之儀、至坂本備中入道(道烈)・財津(龍閃)・岐入道申遣候間、被遂入魂、無油斷才覺頼存候、將又從豊前目如注進者、前廿四到廣津治部少輔抱之萬田切寄取懸、即時打崩、爲始城督廣津式部少輔、不殘一人討果之由候、先以大慶候、勝利之儀候條、爲御存知候、猶重々可申候、

恐々謹言、

(天正十一年)  
九月廿六日

(大友)  
義 統 在判

大神常陸入道殿

大神・藤原莊



大神・藤原莊

志賀常陸入道殿

(道雲・鑑隆)

三五六

二三 大友義統感狀

○堀文書  
大分県史料一一

薩摩軍侵攻ノ時  
ノ大神鎮勝共ニ  
粉骨セルヲ賞ス

昨日廿三至當城、薩摩之惡黨取懸之處、(天神)鎮勝別而依被勵粉骨、各事儀盡軍勞、分捕高名之由候、忠

儀之次第、感入候、彌可抽馳走事、可爲喜悅候、必取鎮、至鎮勝一稜可賀之候、恐々謹言、

(天正十四年九)  
十二月廿四日

(大友)  
義統(花押)

堀興次郎殿

二七 大友義統感狀(紙切)

○帶刀文書  
大分県史料一一

(包紙)

「義統感狀」

(端書切封)  
「(墨引)」

薩摩軍襲來ノ時  
ノ大神鎮勝共ニ  
粉骨セルヲ賞ス

昨日廿三至當城、薩摩之惡黨取懸候之處、(天神)鎮勝別而依被勵粉骨、各事茂盡軍勞、分捕高名之由、忠

儀之次第感入候、彌可抽馳走事、可爲喜悅候、必取鎮、至鎮勝一稜可賀之候、恐々謹言、

(天正十四年)  
十二月廿四日

(大友)  
義統(花押)

帶刀玄内允殿

薩摩軍大神兵部  
太輔要害襲來ノ  
時ノ軍勞ヲ賞ス

薩摩軍ノ大神兵  
部太輔要害取懸  
スノ際ノ軍勞ヲ賞

三六 大友義統感狀(紙切)

○渡辺文書  
大分県史料三五

今度薩(鎮勝)廣之惡黨、至大神兵部(鎮勝)太輔要害、取懸候之處、其方別而軍勞之由、感悅候、彌可勵馳走事肝  
要候、必取鎮、一稜可賀之候、恐々謹言、

(天正十五年)  
正月三日

(天正)  
義統(花押)

渡邊宮内少輔殿

三九 大友義統感狀(紙切)

○渡辺邦夫文書  
大分県史料三五

今度薩摩之惡黨、至大神兵部(鎮勝)太輔要害、取懸候之處、其方別而軍勞之由、感悅候、彌可勵馳走事肝  
要候、必取鎮、一稜可賀之候、恐々謹言、

(天正十五年)  
正月三日

(天正)  
義統(花押)

渡邊彈正忠殿

三〇 大友義統感狀(紙切)

○渡辺文書  
大分県史料三五

(編書切封)  
「(墨引)」

薩摩軍ノ大神要  
害取懸ノ時ノ軍  
勞ヲ賞ス

今度薩广之惡黨、至大神兵部太輔要害、取懸候之處、其方別而軍勞之由、感入候、彌可勵馳走事肝

要候、必取鎮、可賀之候、恐々謹言、

(鎮勝)  
(天正十五年)  
正月三日

(大友)  
義統(花押)

渡邊熊千代殿

三一 天正十六年參宮帳寫

○後藤作四郎文書  
大分県史料二五

○首  
略

天正十七年七月七日

豊後國東之郡大神之里 常樂寺玄榮  
はや(多)郡  
くくく

まん三郎殿 たくミ殿

○下略。關係部分ノミヲ抄出ス。速見郡全文ハ「日出莊史料」一一三号ニ収ム。

速見郡大神里  
常樂寺

一三 豐後國志

○速見郡  
仏寺

大友朝直入封シ  
テ阿彌陀寺ヲ建  
立ス

常樂寺在大神郷南大神村、大友頼泰三子朝直受封于此、營一字、名阿彌陀寺、及頼泰卒、葬于此、因取法諱名寺。

一三 大友義統書狀

○渡辺左近文書  
日出町誌史料編図版

翠春ノ朝鮮渡海  
ムノ用意ヲナサシ

翠早春、朝鮮國渡海之軍用意、兼而無油斷、被懸心而、出時之一左右相待可被申儀、肝要候、恐々

謹言、

(天正十九年カ)

八月十八日

(大友)  
義統(花押)

渡邊 圖書 助殿

渡邊次郎左衛門殿

渡邊 兵庫 助殿

渡邊治部少輔殿

渡邊 掃部 助殿

河内 刑部 丞殿

○本文書内容ヨリ見ルニ、天正十九年ノモノナリ。而ルニ大友義統ノ花押ハ天正十四〜五年頃ノモノ。尚「義

大神・藤原莊

統」ト記シ「吉統」ニ非ズ。検討ヲ要ス。

二三 大友吉統感狀

○堀文書  
大分県史料一

〔端書〕

「大神兵部大輔殿」

分捕高名ノ粉骨  
ヲ賞ス

去月廿六敵行之刻、堀主膳允并久介、分捕高名之由感入候、彌家中之仁等被申進、別而可預馳走  
事、肝要ニ候、今度長々被遂在城、鎮勝事、<sup>(本神)</sup>最前以來粉骨心懸之次第、案中之儀候、何様歸朝之  
砌、一稜可賀申候、恐々謹言、

〔文禄元年〕

十月廿三日

〔大友〕

吉統〔花押〕

○宛書ヲ欠ク。

二三 大神鎮勝名字狀

○武内文書  
大分県史料一

〔包紙折封ウハ書〕

「鎮勝・統久御書出

貳通」

〔端裏ウハ書〕

「井上惣左衛門尉とのへ」

高麗在庫ノ辛勞  
ヲ賞シ名字ヲ与  
フ

其方事、於高麗國無足之辛勞、就中折目之屈感入候、萬一地行於案堵者、一稜可申付候、當時名字  
下名之儀、井上惣左衛門尉進之候、爲存知候、恐々謹言、

(文祿二年)  
七月二日

(天神)  
鎮勝(花押)

井上惣左衛門尉とのへ

一三六 大神統久感狀

○武内文書  
大分県史料一

高麗國ニ於ケル  
辛勞ヲ賞ス

(端書ウハ書)  
「井上惣左衛門尉とのへ」

今度於高麗國、親候至鎮勝(天神)、無足之辛勞、誠以感入候、自然案堵(安)之儀於有之者、何様一稜可賀之候、爲存知候、恐く謹言、

(文祿二年)  
九月廿六日

(天神)  
統久(花押)

井上惣左衛門尉殿

一三七 日出大神氏始末并同浦問丸由緒覺

○武内文書  
大分県史料一

○年未詳。全文ハ「日出莊史料」一二九号ニ収ム。本文省略。

一三 豐後國志

○速見郡  
墳墓

大神鎮勝朝鮮之  
役ニ彼地ニ戰死

大神鎮勝墓在大神鄉北大神村報恩寺中、碑陰曰、大神朝臣兵部大輔鎮勝、方在三朝鮮之役、自率三三百餘騎、深入三

敵中、力戰而死、骸委ニ彼地、時年三十五、文祿二年、癸巳、七月也、後世家族造シ墳祭焉、

# 付 録

## 一 大友大神氏略系圖書上寫

○志手文書  
大分県史料一

### 大神家代々在増

大友能直ヨリ五代

○時 親 相模守時宗ニ元服、太郎、法名〔遺惠〕清太郎、母古庄、正應三四三於箱崎執行所死去云、

深江築城

○朝 直 大神筑前次郎、母同前、初大神居住、  
深江築城テ

戸次祖

貞直

親〔教〕

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

貞能

真井八幡ニ大般  
若経奉納

付 録

藏人、明德・應永年中ニ大神郷・八坂郷・山香郷内寺  
社ニ頼、大般若経六百卷ヲ書寫、真井八幡宮納、

刑部大輔、赤松八所權現建立、

大神伊與守、應永之末大友持直爲使節上京、  
義持將軍ヨリ御劔龍蹄ヲ給、任伊與守、

刑部大夫、藤北、母貞直ニ同、  
〔攝津守〕津守孫太郎、母同前、



此間二三代中絶、段々可改所依有之、重而始終□相改可申也、

大神親照讒ニヨ  
リ討タル  
後深江城ニ歸ル

親續

大神兵部大輔、永祿年中眞井八幡宮建立、

親照

左衛門大夫、天文年中依讒、府内於來向寺、一家七十五人被打破滅、其後大友家無實讒言ヲ聞  
召屆、實子ヲ尋出、豊前國大内殿領内ニ有シヲ呼戻シ、家臣利光氏守立、豊後ニ歸ル、則本領  
安堵深江城居住、

鑑房

中務少輔、大神郷内七ヶノ社ニ神額ヲ上、

鎮正

常陸介、入道之號宗邦ト、母帶刀氏、  
天正十一年十月廿三日死、深江城主也、

鎮氏

彌七郎 紀伊守 養子也、薩摩  
中務少 合戰打死、

統平

賢介、天正年中 文祿年中兩度  
朝鮮渡海、

女

眞井渡邊爲賢妻トナル、母家女房、

親長

太郎左衛門尉、母木付讚岐守入道虎娘、  
(十一ノ孫)

鎮次

玉庵淨珠大姉ト云、慶長二十未聞四月廿一日七十七才ニテ死、親長ハ永祿十二年五月九日、筑前  
柳川ニテ生害廿五才也、其靈現神ト豊後速見郡大神庄今宮大明神是也、末世十一月十八日祭有リ、  
孫次郎、母同前、天正五年十一月十二日九州耳川合戰打死、  
(六)

鎮勝

兵部大輔、母同前、文祿二癸巳七月六日、朝鮮國於軍中死去、法名捐館前兵部月秋輝公大  
禪定門神儀、行年三十五歲、

親直

新四郎、傳右エ門、次郎右衛門尉、母同前、文祿二年、大友家退轉以後、大神庄中尾ニ居  
住、法名捐館桂雲宗保居士神儀、寛永廿年壬午七月三日死去、七十四才、元龜元庚午年生  
ル、  
(七)

朝鮮國ニテ戦死

女 鷺毛利兵吉嫁ス、后松野半齋妻、又後ニ中川内膳正家御(、)中川清兵衛妻、有子、號十藏ト早世也、親長後家ハ田原紹忍妻トナル、親長娘ハ紹忍世話ニテ嫁清兵衛ニ、  
 女 早世也、

統 久 掃部介、母筑前任大津留氏女、統久后ニ住筑前國ニ、號山川金右衛門ト、

女 女

久三郎 弟法師、早世也、

女 キク 母帶刀長門入道紹度孫、帶刀權右エ門娘、野原太郎右エ門紀生利妻、法名鏡安善室大姉、寛文七丁未五月十四日七十八歳也、

女 キチ 母同前、慶長四年己亥九月廿二日生、法名潮雲妙珊大姉、天和元辛酉十二月廿五日、八十三歳而死去、小林清右エ門大神惟從妻、

右之通、相知申候分相改、書付置申候間、寫進申候、少も相違無御座候、殊外ニ鹿相ニ寫申候得共、字落ハ無之候、以上、

享保十七壬子  
 十二月六日

大神勘右エ門

廣岡源作殿

參

○一部欠字ヲ、「大友田原系図」(入江文書)ニヨリ〔 〕内ニ傍注ス。本系図中親統・親照ノ系ハ、前後錯倒カ。他ニモ文書ト矛盾スル所アリ。

二 速見郡日出町大字(大字藤原・広瀬・川)・小字一覽表

| 大字                                            | 藤原                                            | 廣瀬                                                                                     |
|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 長田、辻ノ堂、笹原、上三釘、三釘、蟹迫                           | 長田、辻ノ堂、笹原、上三釘、三釘、蟹迫                           | 北原、向田、園、前田、清水、日平、東鹿鳴越                                                                  |
| 井手、成田尾、今村、迫                                   | 井手、成田尾、今村、迫                                   | 井ノ辻、西下川久保、前下鶴、平洲、北野地、船ヶ迫、ホキ、南横畑、                                                       |
| 西笹原、弥四郎、釈迦堂                                   | 西笹原、弥四郎、釈迦堂                                   | 栗林、迎ノ屋敷、田井、下免、畑ノ田、北中尾、井手口、水口、大根畑、南台、鳥屋、北台、宮ノ下、立山、奥畑、東山ノ口、西山ノ口、前上川久保、上川久保、乙前上川久保、長谷、後川、 |
| 御堂後、安養寺、御屋敷、下瀬戸、尾畑、石丸、江嶋、上林、柿川、目籠、会下、南会下、原    | 御堂後、安養寺、御屋敷、下瀬戸、尾畑、石丸、江嶋、上林、柿川、目籠、会下、南会下、原    | 東金松、二本榎、辰口、西金松、鰐沢、友田、里、下地藏丸、坂本、和泉、御鳥屋場、海福寺、                                            |
| 鳥帽子、法海寺、横津、寺、尾崎、池田、北池田、中道、堂ノ下、谷、寺尾、南寺尾、城山     | 鳥帽子、法海寺、横津、寺、尾崎、池田、北池田、中道、堂ノ下、谷、寺尾、南寺尾、城山     | 〔新竹田、小園〕、天川、金掛松、雲田、王子、立野、平、畑内、籠石、五百水、墨峠、鳥越                                             |
| 下大久保、上雲田、片白、百合野、大久保、小鹿倉、中尾、大丸、山ノ神、後大津、野地、燕石、  | 下大久保、上雲田、片白、百合野、大久保、小鹿倉、中尾、大丸、山ノ神、後大津、野地、燕石、  | 前大津、菅ノ木、鹿跡、下野、上笹原、東笹原、大平、早水、軍勢渡、池ノ尻、五反田、下相原                                            |
| 〔中相原〕、上相原、大休、陣ノ辻、下荒平、上荒平、井ノ本、石原、東尾園、大道、向畑、丸石、 | 〔中相原〕、上相原、大休、陣ノ辻、下荒平、上荒平、井ノ本、石原、東尾園、大道、向畑、丸石、 | 大畑、中山、谷畑、鳥ヶ瀬、後田井、新出、松ノ木田、小崎、西横畑、南楠木、下沼津、楠木                                             |
| 大畑、中山、谷畑、鳥ヶ瀬、後田井、新出、松ノ木田、小崎、西横畑、南楠木、下沼津、楠木    | 大畑、中山、谷畑、鳥ヶ瀬、後田井、新出、松ノ木田、小崎、西横畑、南楠木、下沼津、楠木    | 栗林、迎ノ屋敷、田井、下免、畑ノ田、北中尾、井手口、水口、大根畑、南台、鳥屋、北台、宮ノ下、立山、奥畑、東山ノ口、西山ノ口、前上川久保、上川久保、乙前上川久保、長谷、後川、 |
| 井ノ辻、西下川久保、東下川久保、前下鶴、平洲、北野地、船ヶ迫、ホキ、南横畑、        | 井ノ辻、西下川久保、東下川久保、前下鶴、平洲、北野地、船ヶ迫、ホキ、南横畑、        | 井ノ辻、西下川久保、東下川久保、前下鶴、平洲、北野地、船ヶ迫、ホキ、南横畑、                                                 |

川崎

角力田、片平、辻、宗行、浜田、橋詰、清家、竹光、垣内、楠、小八、榎、前菊、庚申辻、源太、則次、新田、林、太良、万願寺、井ノ久保、青津、野地、小松ヶ追、藏人山、中尾、井ノ平、辻ノ尾、平、金井田、金丸、上ノ川、末貞、常松、惣免、保木ノ上、大円、朝日寺、片山、成門、熊市、中、成行、院堂寺、カジヤ、原、後中尾、会、市ノ原、久保西、千騎、古川、初田、堺、金道、楠本、轟、田中、中嶋、石田井、ツル、重旨、大峯、大峯谷、伊勢森、五才寺、土屋根、コヲ下、敷田井、治郎丸、恵良、出ノ原、庚申、辻ノ下、大峯岡、尾越、下ノ谷、御立山、平原、田島、迎、野田、真米、日焼、ハリギ、落合、前中尾、長田代、大人、菊迫、奥山、子招、小深江、真久保、網代、江ノ上、高尾、切分、平早水、白水、古畑、檀道、丸山、西明神、田ノ口、早水、中屋敷、石ヶ鼻、安免、青津向、射場、東岡、園山、内野、笹尾、妙光園、松ヶ鼻、丸尾、左場代、野ノ中、山神平、小浜、尖

大神

市原、無田、柚木、外記山、保木田、比丘尼、皆本、周防、門ノ上、馬草田、飛松、久保園、北成末、成末、峰本、町ノ坪、桑原、袴田、大洲、枯鉾、地藏丸、上小園、小園、四反畑、矢黒、阿部ノ木、大石、井ノ本、和田、宇城、和田平、米ヶ追、上丸尾、瀬戸、辻ノ堂、中尾、御堂追、瀬戸平、龜ノ甲、平、番匠、又由、五反、水家、池上、古殿、貴船、北原、市ノ坪、田崎、貞末、野地、寒水、颯ヶ追、漆尾、水谷、平原、原口、片平、栗ノ木、吉良、石合園、宇佐面、堀殿、中屋敷、奥屋敷、金峰寺、年ノ神、御馬所、平井、峯ノ辻、鍛冶、上原、拾二庵、檀原、原道、下道、上道、藤ノ尾、二本松、三反田、仙道、石松、湯浅、陳場、金松、西鶴、多良殿、大峰、常石、庚申、射場、上松山、土器屋、台、西屋敷、中ノ尾、鳥越、小林、経塚、紺屋畑、井室

柏原、屋根谷、大人、北三尺山、三尺山、大迫、一ツ堀、庚申平、倉迫、田向、東小屋、瓶出し  
 西浦、西小屋、藤ヶ迫、樋ノ口、新貝、長田代、京田、広町、吉内、楠谷、子招、蛇松、石上  
 瀬ノ上、西丸田、長谷、小谷、日比ノ浦、丸嶋、中山、大崎、高左右、向浜、京宿、東丸田、  
 札場、高尾、中丸田、井ノ尻、三郎、袖ノ木、江上、後川、三段、西丸山、上、西尾鼻、香皿、  
 益原、無田本、楡山、松山、表辰巳、出口、網打場、松ノ木、辻、西松ノ木、深江、飛石、  
 古城、二城、瀬々良、風呂本、東原、早垣、東ノ江、牧ノ内、田ノ尻、鷺ノ水、灯笼番、留山、  
 一反田、打越、柳ノ池、由柄、多々良、仏供田、金石、中鼻、蛙ヶ迫、中ノ滝、馬寄、下屋敷、  
 石清水、南風隠、筒井向、新牧、枯楠、新牧谷、前ヶ迫、西仏、下四分ノ一、久保、胡摩手、君畑  
 上四分ノ一、勇玄、東井手ノ下、尾久保、北、北ノ後、井手ノ下、井手ノ上、花ノ木、山ノ神、  
 山西、陽林防、早水、号ノ上、古園、下中屋敷、多須ノ木、古屋敷、坂口、下大人、後政所  
 北政所、政所、馬場、下台、貞由、堀ノ内、筒井、松崎、坂口、市后、糸ヶ浜、糸丸、松葉号、  
 大坪、五反田、〔下堤〕、鍛役、堤、猿掛、墓石、林口、丸尾、堤無田、堂ノ尾、櫛ノ木、稗ヶ迫  
 坂本、秋貞、榎ノ木、貝ヶ迫、下小出、下り松、小出原、六十歩、小出、東、東面、前原、福元、  
 下原道、原山、弁天、向、直入、櫛、尾ノ辻、大宮司、丸山、塩繪新田、東塩繪、塚田、塩繪  
 小山、不焼堂、尾崎、大原、前洲、中西、西原、迫平、高津、六反田、中ノ迫、片上、川迫、金沢  
 小枝、後久保、高津山、井ノ神、仏台、落合、尾首山、炭埋塚、志貢、照川、〔銚出〕、二反田、  
 田迎、葦ヶ迫、笹子、新田道、篠原、田井崎、

真那井

高尾、桂ヶ谷、庵造、西庵造、スズコスリ、穴井ヶ迫、畑中、堂園、穴井ヶ尾、観音、府津原、  
 港、歌舞路、原、南林口、東林口、檐尾、深迫、弁天、弁天西、桜川、神宮前、高禿、樋ノ口、  
 西野添、野地、東野添、西林口、寺山、浜ノ上、東新開、東浜、西新開、西浜、下ノ前、下ノ後、  
 石代、馬場ノ前、中原、馬場ノ後、岩ノ上、空ノ上、長田平、今見堂、柳ヶ谷、神宮ノ西、ソラズ、  
 向野、片峯、八郎迫、尾首、城、西浦、塩屋、藤山、浮島

○『日出町誌』史料編ニヨリ、「大分百科事典」ト校合シ、「一」内ニ補フ。尚日出荘ト大神・藤原荘トノ厳密ナル境界ハ未詳。今概略境域ヲ右四大字ヲ以テ示シ、詳細ハ今後ノ検討ニ俟ツ。



朝  
見  
郷  
史  
料





敵見郷山崩レアリ堰止メタル川決壊百姓漂没ス

由布郷宇奈岐比咩神朝見郷火男火咩神ヲ從五位下ニ敍ス

# 一 豐後國風土記

○荒木田久老校訂本  
寧樂遺文下

○日出莊一号ニ収ム。本文省略

# 二 續日本紀

(宝龜三年冬十月)

○丁巳、大宰府言上、去年五月廿三日、豐後國速見郡敵見郷、山崩填澗、水爲不流、積二十餘日、忽決漂没百姓卅七人、被埋家卅三區、詔免其調庸、加之賑給

○「敵見郷」ハノチ「朝見郷」ニ作ル。

# 三 續日本後紀

○六月癸未朔、(嘉祥二年)略中奉授ニ豐後國宇奈岐比咩神、火男火咩神并從五位下、

四 日本三代實錄

鶴見山噴火ス

○廿六日丙申（貞觀九年二月）略 中 大宰府言、從五位上火男神、從五位下火賣神、二社在豐後國速見郡鶴見山嶺、山

頂有三池、一池泥水色青、一池黑、一池赤、去正月廿日池震動、其聲如雷、俄而晷如流黃、遍滿國內、磐石飛亂、上下无數、石大者方丈、小者如甕、晝黑雲蒸、夜炎火熾、沙泥雪散、積於數里、池中元出溫泉、泉水沸騰、自成河流、山脚道路、往還不通、溫泉之水、入於衆流、魚醉死者无万數、其震動之聲經歷三日、

五 日本三代實錄

火男火売兩神前  
ニ大般若經ヲ転  
読セシム

兩神ヲ正五位上  
に敍ス

○三日壬申（貞觀九年夏四月）略 中 令 豐後國鎮 謝火男火賣兩神、兼轉讀大般若經、緣三池震動之怪也、

○八日甲戌（貞觀九年八月） 下 知大宰府、令 豐後國鎮 謝神山崩之怪焉、

○十六日壬午（八月） 略 中 豐後國從五位上火男神、火咩神并正五位下、  
略 下

六 延喜式

豊後國六座 大一座  
小五座

直入郡一座 小

建男霜凝日子神社  
ツクサキノシメコリヒコノ

府夕 大分郡一座 大

延夕 西寒多神社 大

速見郡三座 並

宇奈岐日女神社  
ウナキヒメノ

海部郡一座 小

早吸日女神社  
ハヤスヒメノ

貞夕 火男火賣神社二座  
ヒヲノヒメノ

速見郡三座  
宇奈岐日女神社  
火男・火売神社

○上下ヲ略シ、豊後国ノミヲ收ム。〔九〕ハ九条公爵家所蔵本、〔夕〕ハ文学博士武田祐吉氏所蔵本ニヨリ傍注セルモノナリ。

朝見郷

三七四

七 延喜式

豊後国ノ駅馬・伝馬

豊後國驛馬小野十疋、荒田、石井、直入、三重、丹生、高坂、長湯、由布各五疋

傳馬日田、球珠、大野、海部、大分、速見郡各五疋

長湯駅

○長湯駅ノ所在ニツキテハ、別府市永石湯説（佐藤四信『豊後風土記之研究』二四三頁）、同市亀川説（『豊後國志』ニ「古市在竈門莊、盖古驛之跡」トアリ）ノ二説アリ、未ダ何レトモ特定シ得ズ。

八 倭名類聚抄

速見郡

朝見郷

朝見 八坂(魚) 田布 大神 山香

九 元暦文治記寫

○九州大学文学部日本史研究室藏  
大分県地方史八八

○首略

五所別宮

一五所別宮

筑後國大分宮・肥後國藤崎宮・肥前國千栗宮・薩摩國新田宮・大隅國正宮(倉)、彼別宮事、依寺務成清

末寺  
法滿寺  
藤尾寺  
由原宮

建久六年十一月十日奏狀、以權大納言源通資卿宣奉 敕、同七年十二月十五日被付彌勒寺畢、官符  
嚴重也、末寺者、入學寺(覺)豐前・西明寺同・大日寺筑州・成道寺肥州・五大院薩摩・蓮花寺肥州・正  
覺寺豐前・中觀寺豐前・菩提院同・法滿寺豐後・藤尾寺同・(由原宮)由原中古止之・香春宮中古止之、  
○下略。本書ノ抄文ヲ後掲「竈門莊史料」五号ニ掲グ。返リ点、送り仮名略。

## 10 宇佐宮假殿地判指圖寫

○田原武彦文書  
宇佐神宮史料編四

○文治年中。本卷關係分ヲ「日出莊史料」四号ニ収ム、本文省略。

## 11 豊後國圖田帳案斷簡

○到津文書  
大分県史料一

朝見郷宇佐宮領

○建久八年カ。全文ヲ「日出莊史料」五号ニ収ム。本文省略。速見郡六郷中ニ「朝見郷八十餘丁 宇佐宮領  
辨濟使宇佐邦輔 地頭宮沙汰」ト見ユ。

## 12 八幡宇佐宮御神領大鏡

○到津文書  
大分県史料二四

○首  
略

朝見郷

朝見郷

一園々散在常見名田

略 ○中

豊後國

朝見郷 田數 宮用作二丁

朝見郷

末松・倉光・節丸

辨濟使  
辨官漆嶋清貞、次  
辨官同清綱、次同  
清時、次權擬太  
宮司榮輔

爲半不輸之昔者、宮召物加地子五百九束  
末松百五十二束四把、倉光三  
百卅八束八把、節丸廿八束  
於官物者、任國檢田之定田、辨濟國庫之、爰保元年中半不輸之時、丁別米卅五  
町下知之、

仮宮遷宮ノ時國  
役陳幔懈怠ニヨ  
リ其代ニ奉免ス

當宮假宮遷宮之時、依令懈怠當國役陳幔、當任國司時光、稱彼代、以當郷并田  
原別符兩所半不輸領、永所被奉免不輸也、仍更不相交國役也、○下 略

三 宇佐宮御神領次第案

○到津文書  
大分県史料三〇

佐宮御神領次第大略、一萬六千餘町云々、

一 封戸郷百十七名  
仁治二年散田帳云、  
向野郷草郷ハ付向野百四十二名  
高家郷七十四名  
辛嶋郷百三十五名  
葛原郷ハ付辛嶋

已上内封四郷是也、  
上毛封八十五名

豊後國 同國 豊前國 同、七十四名 同、八十四名

一 安岐郷四十六名、武藏郷六十四名、上毛郡、大家郷、野仲郷深水庄付野

安岐郷・武藏郷

來繩郷

田染莊・石垣莊  
緒方莊

以東新莊  
朝見郷・田原別  
符・櫛來別符・  
舟生津留・勝津  
留・勾別符

豐後 百三名  
來繩郷 已上十郷御封加四郷定、

豐後 廿三名 同國 十四名 豐前 廿名 同、 十五名 豐後 緒方 豐前國 百六十丁 同國 百二十三丁  
田染莊 石垣莊 新開莊 角田莊 勾金莊 到津莊

貫庄 十名 同 津隈庄 樁庄 綱別庄 米多庄 赤自庄 大町庄  
同、 筑前國 廿八名 肥前國 同、 同、

大揚庄

筑後國 同國 已上十六ヶ所本庄  
小河庄 守部庄 小家庄 野津手浦 同 別符 同 大野庄。 中北郷  
六十丁 豐前國 百廿名 同 同二百卅六名 同 十八名 田河庄 四十七名 百廿五丁五反

一字佐庄 上毛庄 下毛庄 規矩庄 同 田河庄 大野庄。 中北郷  
同西郷 京都庄 十五名 已上當國

以東新莊 十一名 此外敷、十三丁二反  
豐後 八名 同國 十九名 太田原 加之敷、 十一名 同、 廿五丁 同、 五十丁 同  
朝見郷 田原別符 櫛來別符 舟生津留 勝津留 勾別符

以西新莊 同、 郡敷、  
嘉摩庄 穂浪庄

右、以西庄々者、 月十三日 宇多院第七宮内親王御奉寄也、  
略。○下 也、  
同、 同、

朝見郷



一四 大隅國正八幡宮大神寶官使・催使等申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

(大隅國)  
正八幡宮大神寶官使・催使等申、

石垣莊地頭代迎  
西以下名主百姓  
ノ不法ヲ訴フ

欲早被尋下證人、預御注進狀、豐後國石垣庄地頭代迎西以下名主百姓、相向 公家・關東御使

□狼籍事

副進

奉行所召文四通文  
同廿日 月廿三日

同四月十一日  
同五月廿三日

右、件輩所行之躰、訴陳及度々之上者、雖不能御不審、猶可被尋究兩方之由、自奉行所被仰下之間、空經日月之條、匪官使之愁歎、國々役人彌對悍之基也、佛神事者、又匪 公家・關東御祈禱、爲人民安穩之也、而間如 關東御教書者、於難澁之族者、即挾謀叛之意者也、速可追出在所云々、凡不辨道理之上者、任傍例被處罪科之外、不及別子細歟、而無陳方之間、捧掠陳不參對、落居之儀可期何日哉、然則於今者、以訴陳狀、可預御注進也、且又爲白盡事之間、隣庄之住民行人見聞之類成市乎、加之當庄入部之日者、自朝見郷罷移之故、送夫五六人、委令見知了、交名雖不分明、仰起請文、被尋下當郷沙汰人等者、可爲顯然者歟、仍言上如件、

文永十年六月三日

國衙使權介泰吉永 在判  
(卷)

奉行所使字佐信吉 同

朝見郷ヨリノ送  
夫委シク見知ス

一五 朝見鄉辨分百姓等起請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

朝見鄉弁分百姓  
等石垣莊弁分地  
頭代名主等ノ狼  
藉実否ニツキ起  
請文ヲ出ス

被尋下候、大隅國正八幡宮大神寶官使・催使與、豊後國石垣庄辨分地頭代名主等、相論候當役催使  
間狼籍實否事<sup>(マ、)</sup>

右、今年<sup>(カ)</sup>十月<sup>(カ)</sup>文永<sup>(カ)</sup>三月廿一日、大神寶官使木工允守國・關東奉行所御使代權三郎<sup>(カ)</sup>實名・國衛使藤五郎大

支吉永<sup>(カ)</sup>當國<sup>(カ)</sup>・同子息藤五郎介<sup>(カ)</sup>實名<sup>(カ)</sup>等、自當國朝見鄉罷移石垣庄之時、當鄉百姓六人<sup>(カ)</sup>辨分二人全王彌二

宗吉、花藤名二人源三郎惟吉・五郎太郎宗重<sup>(カ)</sup>、爲送夫行向彼庄之處、石垣庄地頭代迎西、催集庄民等一

久光名一人六太郎成清、末松名一人清太郎<sup>(カ)</sup>名無實、於當庄若宮前<sup>(カ)</sup>自地頭政所七段<sup>(カ)</sup>同庄住人等、催使壹人別二三人、

馬口仁取付天相防之間、官使等自馬<sup>(カ)</sup>擬入地頭政所之刻、於朝見鄉送夫六人者、爲石垣庄住人等先

付彼馬口、被追出同庄堺<sup>(カ)</sup>自竊<sup>(カ)</sup>、其後同以人勢、官使等ヲ被追出于即庄堺之間、守國者立烏帽子肩

仁落懸天平居其所之上、吉永同平居即所畢、其外使同藤五郎介并今壹人<sup>(カ)</sup>不知<sup>(カ)</sup>者、取亂本鳥畢、雖然

朝見鄉民等者、自取前被追出之間、不知此外子細候、此條屬一方僞申上候者、日本國中大小諸

神、殊王城鎮守八幡大菩薩・熊野三所權現・當國鎮守由原大井・松坂惣社天滿天神・當鄉鎮守大菩

薩御罰、各身可罷蒙之狀、如件、

文永十年十月五日

朝見鄉

朝見郷弁分

同郷花藤名

朝見郷

朝見郷辨分百姓

(A) 全王彌二郎宗安 在判

釋迦太郎宗吉 同

同郷花藤名百姓

源三郎惟吉 同

五郎太郎宗重 同

二六 朝見郷久光名百姓等起請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

朝見郷久光末松  
兩名百姓等起請  
文ヲ進ズ

被尋下候、大隅 正八幡宮大神寶官使・催使與、豊後國石垣庄辨分地頭代名主等相論候、當役催促  
間、狼籍實否事

右、今年<sup>文永</sup>三月廿一日大神寶官使木工允守國・關東奉行所御使代權三郎<sup>實名</sup>・國衙使藤五郎大夫

吉永<sup>當國</sup>・同子息藤五郎介<sup>實名</sup>等、自當國朝見郷罷移石垣庄之時、當郷百姓六人<sup>全王彌二郎宗安・釋</sup>

惟吉・五郎太郎宗重<sup>六</sup>・爲送夫行向彼庄之處、石垣庄地頭代迎西催<sup>(カ)</sup>庄民等一二百人、不可入立庄内之

太郎成清・清太郎<sup>無實</sup>名爲送夫行向彼庄之處、石垣庄地頭代迎西催<sup>(カ)</sup>庄民等一二百人、不可入立庄内之  
由結構之間、同庄住人等催使壹人別二三人、馬口仁取付天相防之間、官使等自馬下之處、成清・

太郎馬者、守國所從男<sup>不知</sup>雖令乘之、彼男自馬下之後、即取件馬罷歸之故、其後事不知及候、此條

屬一方僞申上候者、日本國中大小諸神、王城鎮守

朝見郷久光名

同郷末松名

八幡大菩薩・熊野三所權現・當國鎮守由(原大)□□菩薩・松坂惣社天滿天神・當郷鎮守若宮大菩□御罰、各身可罷蒙之狀、如件、

文永十年十月五日

朝見郷久光名百姓

六太郎成清 在判

同郷末松名百姓

清 太 郎 同

○『豊後国志』速見郡仏寺条「海門寺」項ニ、「石垣莊別符村海浜」ニ在リシ海門寺ハ、「舊在久光村、慶長之災、地没爲海」トアリ、ノチ今ノ地ニ再興シタトアル（「石垣莊（同別符）史料」七四号参照）。尚同書廢寺条「久光寺舊址」モ同地ニアリ、此ノ大地震ニ海没ストイフ（本史料五三号）。

### 一七 石垣莊相論文書目錄案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

### 目錄

正八幡宮大神寶官使等與豊後國石垣庄地頭代迎西以下名主相論、即役并(狹)籍沙汰文書事

石垣莊地頭代名  
主等トノ相論ニ  
ツギ官使等進上  
スノ文書目錄ヲ注

(官使等所進分カ)

朝見郷

五通 訴狀

同月十八日  
同六月三日  
同月十八日  
同五月八日  
同年四月十一日

四通 宣旨案

建久四年七月四日  
文應元年八月廿三日  
同日  
承元二年六月十三日

五通 關東御教書案

建久三年九月十八日  
嘉祿三年二月十五日  
文永二年十二月廿六日  
建保三年七月十九日  
康元二年十二月十七日

四通 造字佐宮例文案

建久四年二月十五日  
建久八年十月廿日  
承久三年十月日  
正嘉元年五月五日

一通 奉行所廻文案

文永九年十二月廿五日

四通 同催文案

同十年三月廿三日  
同月廿日  
同四月十一日  
同五月廿二日

迎西所進分

三通 陳狀請文

同年四月三日  
同月六日

一通 奉行所書下案 同四月十一日

此外

二通 證人朝見郷

近衛殿下御領  
百姓誓狀  
同年十月五日

已上廿九通

文永十年十月七日

四通 宣旨案 在別紙、

五通 關東御教書案在別紙、

一六 宇佐宮番長宇佐保廣申狀

○到津文書  
大分県史料一

(外題)  
一依請引募件定米、可奉炬御炊殿常燈  
(字在公有)  
(花押)

御炊殿常灯ヲ奉  
備セラレンコト  
ヲ請フ

朝見弁分定米十  
石ヲ割キ宛テラ  
ルベシ

司兼番長宇佐宿禰保廣謹言上

欲任 大宮 若宮 北辰 長講所 左右善神王例、被奉備御炊殿常燈子細事

右御炊殿者、八幡垂跡之離宮、五節奉備之靈<sup>地</sup>也、神社之□雖異、人倫崇敬是同、而依無割置之料所、不及常燈之勤役、雖懸翠簾之鏡、不見索壁之影、誰不歎乎、爰保廣令居番長之職、乍爲檢知之身、于今不申達之條、不屑之所致歟、抑如此重事、雖無先例、爲惣官御計被始置者、不易之例也、神事加増、御□御威繁昌之令然也、適相當有道御代、不達宿望者、將來期何時、仍以朝見辨分定米拾斛、被割置彼常燈料者、至于未來際、<sup>(得カ)</sup>神威赫奕、殊奉祈 公家 本家惣官御寶竿、欲抽御祈禱精勤矣、仍言上如件、

弘安三年三月 日

○『永弘文書』ニモ同一文書アリ。

一九 宇佐宮權少官司兼番長永弘保廣請文案

○永弘文書  
大分県史料三

(端裏書)  
「御炊殿御常燈油所申目六文案」

申

朝見郷定米五石  
ヲ懈怠ナク進濟  
スルコトヲ請ク

豐後國朝 (見カ)

右件定米者、依有 [ ] 御常燈料仁、所有御 [ ] 於伍石者、縦不慮雖有御得替、 [ ] 無

懈怠、可令進濟御座所也、又雖 [ ] 外題御還補之時、并御子孫 [ ] 料所、可隨御定候、仍爲後

日、所 [ ] 如件、

弘安三年六月三日  
三 廿

權少官司兼番長字 [ ] (永弘保広) (佐)

二〇 豐後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇〇号

御注進狀案 豐後國田文案  
弘安八年十月十六日 豐後於府中

脚力 菊正 在判

豐後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・領所・地・辨濟使等交名事  
(預) (頭腕)

豐後國大田文ヲ  
注進ス

○中略

弘安八年九月晦日

(二階堂行忠)

謹上 信濃判官入道殿

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏一

一 豊後國直人等注申、

當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠

一 田數領主等事

○国東郡略

一 速見郡千五町内

○中略

朝見郷八拾町

宇佐宮領

神官并土肥一王丸

○以下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一一号ニ収ム。

### 二 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一号

豊後國圖田帳

豊後國図田帳ヲ  
注進ス

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、○中略

朝見郷



朝見郷

弘安八年九月晦日

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏判

謹言 (二階堂行忠)  
信濃判官入道殿

○中略

速見郡千町餘五町

○中略

朝見郷八拾丁 宇佐宮領、地頭職土肥一王丸

○以下略。速見郡全文ハ、「日出荘史料」一二号ニ収ム。

三 鶴見岳火男火賣神社寶塔銘

○大分の石造美術  
別府市東山区

宝塔ヲ造立ス

元(亨)かう二ねん(一脱カ)ミのえいぬ(壬戌)とし二月十五日

三 彌勒寺喜多院所領注進狀

○石清水文書二  
大日本古文書

法満寺

○年未詳。抄文ヲ「日出荘史料」一三号ニ収ム。本文省略。豊後国十八箇所中ニ「法満寺」アリ。当郷ノ「寶満寺」ト関係アルカ。検討ヲ要ス。

松音寺開山塔ヲ  
建立ス

貞和二丙戌

開山塔

十二月二日

二四 赤松松音寺跡寶塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字浜脇赤松

二五 乙原吉祥寺無縫塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字別府字乙原

當寺開山昌華祐公大和尚

貞和三年 亥

二月廿一日

○望月友善氏ハ、追善後刻ト注ス。

二六 豊後國志

大友氏時吉祥寺  
ヲ創建ス

(遠見郡慶寺項)  
吉祥寺 在朝見郷朝見村御塔原、今纔存ニ一字、按家譜ニ曰、大友氏時創吉祥寺於朝見、請昌華祐和尚爲開祖、  
因葬焉、以吉祥爲法諱、是也、墓在寺側、或以吉祥爲大應、蓋大應亦氏時所營、故悞傳耳、

朝見郷

三 龍源山吉祥禪寺觀音緣起

○大友家文書錄  
增補訂正編年大友史料七

龍源山吉祥禪寺觀音大士之緣起

仁聞ノ作

大友能直恭敬

氏時寺領寄進

吉祥寺創建

昌華裕公大和尚  
ヲ開山トス

夫當山之本尊觀音大士之聖像者、仁聞菩薩之御製也、上古 仁德天皇五丁亥歲、安置於當山、既得一千有餘年、蓋尋繹其來由、從當山去四町、山中有澗水之飛流、「鄉人傳曰音羽之瀧、曾生身之觀音大士、示現於飛流、」而常放種々瑞相、白浪滔々、紫雲變變也、仁聞菩薩遙有聖覽之、而即製其生身之相好、故異與世間通例之相好矣、然後物換星移、建久七丙辰歲、天下之武將源 賴朝公之實子大友豐前之前司左近將監能直公世人傳稱大友市法師小字也、即、(マ)、官領當國、而有下向、恭敬此觀音大士也、其後々之國守、無不恭敬之、特第七世氏泰公嫡子刑部大輔氏時公、亦常信之也、時村中有大池、大蛇住於其中、上敵國君、下惱萬民也、於氏時公、雖欲退治之、不及人力、故欲借彼觀音大士之威神力、而一心念之、嚴然即現大自在天身、而持數千之戈來突之也、氏時公深歡喜其感應、寄附數百石之寺領、而建立大伽藍、山名龍源寺號吉祥、并建立塔司六箇院東之坊、奧野院、西之坊、天床坊、南之坊、巖之坊、即爲氏寺、從鎌倉、龍請昌華裕公大和尚、而稱之開祖、又二祖惠顯大和尚俗姓濱寄權守賴直、二男舍人直顯云也、至此代、大伽藍其外諸堂悉爲成就、因茲太守始、貴其德功、尊敬不少、時之人是觀音大士之可爲化身、渴仰之心深、無云不爲隨喜也、故佛法興隆、武門繁榮也、雖然、惡蛇之死靈尙未治、依之自帝爲伏死蛇之靈、追贈二品位、故蛇靈即伏、住此池、今成乾田矣、從上古靈佛者、皆出現於深山幽谷、必其地

在守護神、故當山亦有陪八天狗、厥託宣曰、棲遲於當山、而二六時中、念吾者、當有守護之感應、  
自筆之札有之、第一防火災、病難、水難、諸難不起之守也、因茲遠近之衆生、無不爲信仰之也、  
山號龍源、回首於前山、巉岩突兀、恰如飛龍、人曰之雄龍・雌龍、是其謂歟、謂村乙原、是頂音羽  
原、有二品塚（僅累土成堆耳）、蛇骨（似石非石、能治）、蛇之枕石（今深沒於地中少不見也）、氏時公之石塔、此當山之舊跡、或人  
從戶孔罅、謾禮其尊容、忽眼暗、失明哉、爲懺謝其罪、種樹作禮拜供養者、眼即如故、如是、當山  
之觀音大士者、甚多靈驗賞罰、是故一心念之、生身之觀音大士示現於彼飛流、禮其生身之尊容、人  
普衆多也、昔年隣村當鄉、盡爲烽火所燒、其時觀音大士者、飛行於他方、其遺縱在於四隣中、其不可  
思議之事、不可舉數也、元來爲祕佛、故不可疎、拜衆人、克々成禮拜供養、信之、以不可疑焉、  
豐之後州速見郡朝見庄乙原鄉龍源山吉祥禪寺

甲子景風穀旦

現住誌焉

（異筆與書）

「右緣記者、甲子作而、無現住僧氏名、故年代未詳、或文化元甲子歟、恐其以前也、不可考矣、」  
（一、四、）  
○参考ノタメ掲グ。

二六 乙原吉祥寺寶篋印塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字別府字乙原

文和四乙（未）年

大友氏時之塔

大友氏時追善ノ  
寶篋印塔ヲ建ツ

朝見郷

二月廿一日

○塔ハ形式上室町期ノモノ。干支一字ハ室町末〜江戸期ニ見ル例ニシテ、刻字モ新ク、後銘トイフ。「ハ」内ハ「大分県金石年表」一一ニヨル。

二九 萬壽寺首座智徹等連署披露狀

○大友文書  
大分県史料二六

万壽寺領末代転  
変スベカラザル  
誓願

保壽寺ヲ建立ス

保壽寺荒廢ス

寺敷地ハ寺家ニ  
返却

萬壽寺領事、嘉曆二年七月七日御誓文稱、處々寺領末代不可轉變事

右、判多郷、寶滿寺・坂田寺・松本名・光吉新開・寺邊屋敷畠地等、或號相博、或稱借用、不可有

轉變之儀、後末世之間若令依違者、可爲不孝之子孫、且三寶諸天日本國中神祇冥道、殊當寺護伽藍

神等、必可有照罰、家門興衰可依之、情凝思索所追加此誓願也云云、

爰以萬壽寺北邊屋敷畠地等、被相博古國府關所之薄地、建立保壽寺訖、彼古國府相博之所有名無實

之間、寺用闕乏勿論也、寺領相博借用之段者、至于後々末代固禁遏之、顯孝寺殿御自筆手印誓文如

右、抑爲其子孫、違父祖遺誡者、爭無其咎乎、當日緇素老少雖心思、而口不言、亦當可諫之仁諂而

不納者、不忠之至極也、然而件保壽寺不經幾年、依不測之憂、忽令荒敗、貧禾黍之地利者、爲牛馬

之穢所畢、見者爲之斷魂矣、所詮保壽寺既荒敗之上者、彼敷地者如元被返付寺家、全定案寺用、致

御祈禱精誠、且守先人之御遺誡、可被專中興之前途者也、就中依寺家興行、可有檀門繁昌之旨、御

存生誓文嚴重之上者、沒後冥鑒豈可忽哉、(諸脱カ)以此旨、可令披露給候、恐々頓首謹言、

文和三年六月十八日

維那

智快(花押)

長喜(花押)

智顯(花押)

智儀(花押)

正相(花押)

智碩(花押)

元全(花押)

元晦(花押)

智照(花押)

亨本(花押)

智徹(花押)

蒙堂

耆舊

顯孝住持

都寺

都管

首座

○文中「寶滿寺」ハ、九号「元曆文治記寫」ノ「法滿寺」ヲ指スカ、尚檢討ヲ要ス。

### 三〇 豊後國志

(遠見郡仏寺項)

寶滿寺 在朝見郷田野口村、仁聞師創焉、殿宇輪奐、有子院十二區、至大友氏隆盛之日、寄水田四百町云、爾後經兵火、衰廢荒蕪、享保中、淨藏法師再興焉、而不及昔日也甚矣。

仁聞宝滿寺ヲ創建ス

朝見郷

三 藤原賀氏房軍忠狀

○志賀文書  
熊本県史料中世二

志賀彌太郎氏房軍忠事

志賀氏房軍忠狀  
ヲ捧ゲ証判ヲ請  
フ  
赤松陣ニ参リ宮  
勢ヲ玖珠八町辻  
マデ追撃ス

高崎城攻メノ菊  
池武光ノ通路ヲ  
塞グ

一、去年十二月筑後宮狭間襲來之時、依爲親父藏人太郎頼房當病、氏房自最前馳參赤松御陣之處、宮勢退散之間、迄于玖珠八町辻、致忠節訖、

一、今年三月筑後宮、并菊池武光以下凶徒當國打入之刻、頼房城墾寄來之間、既十餘ケ日、夜致合戰之處、彼逆徒引退、高崎城罷向之間、塞所、廻方便、抽忠勤訖、

一、御敵高崎陣引歸之時、於當國九重山、致散、合戰、若黨中尾兵衛三郎氏平切疵、中間藤次被射疵、三ヶ所訖、

去六月廿七日肥後御發向之間、自最初致御共、三船城攻之時、若黨中尾小三郎頼平被射、并進平右腕五盛見被射、同隈庄、并甲佐御陣所、致忠節之旨、且預御注進、且賜御證判、欲備後證候、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

(正平十四)  
延文四年十月廿日

(志賀)  
藤原氏房上  
(裏花押)

進上 御奉行所

「承了、(大友氏時)  
(花押)」

○赤松へ別府市大字浜脇ノ字竹ノ下・池ノ下・シリウケ・申口・道ノ下・神ノ上・神ノ下・イマリゴ・尾ノ

上・上ノ山・道ノ上・山ミコ・穴守越・小山地等ヲ指ス通称地名。付録「大字・小字一覽表」参照。二四・四  
○・四三・四七号ノ赤松モ同ジ。

### 三 大友氏時當知行所領所職等注進狀案

○大友文書  
大分県史料二六

當知行ノ所領・  
所職ヲ注進ス

注進

氏時當知行散在所領所職等事

相模園大友郷付、延清名

上野園利根庄號土井出庄

伊勢園塔世御厨北方

豊後園守護職

同檢非違所惣追捕使職

同園直入郷付、田野・阿蘇野

同園荏隈郷

同園山香郷司職同名田一丸名

同園丹生庄

同園草地庄

同園朝見郷寶滿寺

朝見郷

同園三浦長坂郷

美濃園中村庄

越後園紙屋庄

同在園司職

同稅所職

同園緒方庄

同園笠和郷

同園佐賀關付臼杵・佐伯兩庄内關宮

同園下郡號判田郷

同園靄見村

同園光吉村



朝見郷

同國田原別府半分付、岡次松半分

同國狹間半村

同國都甲庄半分

同國阿南庄甲斐田村

同國六郎丸名

同國武藏郷重藤・久吉兩名

同國安岐郷内成久村

同國吉松名

同國日田庄竹田別府半分

同國長野村

同國高國府村

同國八坂下庄若富名

同國大野庄上村半分

同國玖珠郡横尾新庄

由布院

同國由布院并柳・酒久里・塚原以下所々

同國高田庄

同國三重郷

同國佐賀郷

同國大佐井郷

同國小佐井郷

筑前國香椎社付、諸郷

同國大墓村

同國怡土庄

同庄志摩方

筑後國守護職

同國鷹尾別府

同國生葉庄

同國三潞庄半分

肥後國隈牟田庄預所職付、千原森崎

同國光永吉納新開

同國下須嶋

同國合志庄

同國千田庄付、重富・永富兩名

同國山本庄

同國健軍社領

豐前國山鹿西郷

鎌倉龜谷地壹所 先祖墓所  
宿所地等

京都佐女牛大和大路屋地六ヶ所

同大谷地貳所 先祖墓所  
宿所地等

右、注進如件、

貞治三年二月 日

三 足利義滿袖判下文

○大友文書  
大分県史料二六

(新包紙ウハ書)  
一 高氏義滿

(貼紙)  
「一」 大友式部丞親世へ之書出

(足利義滿)  
(花押)

下 大友式部丞親世

可令早領知、豊後國佐賀郷 得宗領・同國大佐井郷 同領・同國內梨子村 同領・同國朝見郷内立石村

古庄信濃守・同國朽網郷半分 朽網次郎・同  
與三左衛門入道跡・同國球珠郡内綾垣村 綾垣掃部亮  
跡等地頭職事

右、爲勳功之賞、所宛行也者、早守先例可致沙汰之狀、如件、

永和元年九月二日

朝見郷

三九五

大友親世ニ豊後  
國諸所地頭職ヲ  
宛行フ  
朝見郷立石村

三 大友親世當知行所領所職等注進狀案

○大友文書  
大分県史料二六

當知行ノ所領・  
所職等ヲ注進ス

親世（大友）當知行國々散在所領所職等事

相模國大友庄

同國三浦長坂郷

上野國利根庄

越後國紙屋庄

美濃國仲村庄

伊勢國塔世御厨北方

豐後國守護職

同國在國司職

同檢非違使惣追捕使職

同稅所職

同國直入郷

同國緒方庄

同國荏限郷

同國笠和郷

同國朽網郷半分

同國內梨子畑

同國山香郷

同郷立石村付、鬼丸名

同國臼杵庄

同國丹生庄

同國佐賀郷付、佐賀關并一尺屋

同國下郡郷號判田

同國寶滿寺

同國野田村

同國靄見村

同國草地庄

宝滿寺 野田村

靄見村

同國田原別府半分

同國狹間村半分 北方

同國六郎丸

同國都甲庄半分

同國阿南庄 甲斐田村

同國泉名

同國永野村

同國隆國府村 (高)

同國高田庄

同國武藏鄉重藤名付、久吉名

同國安岐鄉成久村

同國吉松名

同國八坂本庄若富名

同國由布院、並柳、酒久里、塚原、荒金、天間、荒木、山崎、石松、貞恆

同國玖珠郡綾垣村

同國橫尾新庄

同國日田郡竹田別府半分

同國大野庄上村半分

同庄堀池名

同國大佐井鄉

同國光吉村

同國戸次庄切畑名

同國小仲名

同國丹生津留村

同國八坂下庄歲田村

同國馱原村

同國柴山村

筑前國香椎社領付、諸鄉

同國須々原 異國警固要害所

同國怡土庄

筑後國三潯庄半分

同國鷹尾別府

同國岩方村

肥後國隈牟田庄

朝見郷

朝見郷

同國千田庄

同國光永吉納新開

同國山本庄

同國健軍庄

同國合志庄

同國下須嶋

菊池武光兄弟并庶子跡各半分

同國關入道跡生葉庄  
替地

同國伊倉庄

同前  
北方

肥前國佐留志村

同前

同國高木東西

同前

同國伊佐早郡内

字木小次郎  
宗像八郎、長野跡同前

日向國守護職

同國宮崎庄

肥前國山鹿西郷

同國光成名八町

肥前國財部村

鎌倉龜谷藤谷敷地一所

京都佐女牛大和大路屋地六ヶ所

同大谷地二ヶ所曩祖宿所地

以上

(裏書)

「爲後證所封裏也、

丹後守某裏ヲ封  
ズ

右注文如件、

丹後守判」

永徳三年七月十八日

○三カ所ノ繼目裏ニ、(花押)ソレト一ツ宛アリ。

三 湯布院佛山寺大般若經奧書

○仏山寺藏本  
速見郡湯布院町大字川上

(第三〇五卷)

(異本)  
「妙機一字補筆」

宝満寺永祥

於豊後國朝見郷寶満寺、書寫畢、

明德貳年辛未卯月十八日 永祥書之」

三 乙原山吉祥禪寺舊藏梵鐘銘

○坪井良平『日本古鐘銘集成』  
広島県高田郡甲田町高林坊藏

万寿寺宗嘉序並

ニ銘文ヲ作ル

(第一区)  
「豊後州朝見郷乙原山吉祥禪寺鐘銘

(并)  
有序

本寺創建以來、殿堂屋宇稍落成矣、

唯鐘一件缺之、繇是住持比丘知祐、

發大願力、而募諸緣、成於永徳三年」

(第二区)

「九月廿六日、其神足玄機、侍者仍

記其事、而乞銘于余、(之)乃嘉厥志

住持知祐大願ヲ  
發シ梵鐘ヲ造ル

朝見郷

朝見郷

作銘、(ナシ)曰

法社紀綱、齊之以禮、禮待樂成、樂乃」

(第三区)

「禮體、樂發于器、名之曰鐘、鐘之爲器、

外實(内)中空、聲隨扣擊、四方皆通、地獄

脫苦、勞生啓蒙、惟功惟德、在于爾躬、

(應)

國曆明德二年辛未七月十七日

(第四区)

萬壽比丘宗嘉撰

本寺住持比丘知祐

鑄鐘工匠又次郎

(以下第四区追銘)

「安藝州佐西郡久波濱宿龍山栖雲禪院住持天室叟

安芸国佐西郡久  
波浜栖雲寺天室  
古鐘ヲ買得ス

夫、以當濱往昔以來、雖有巨鐘之備、臨于戈失之、嗟乎、

花鯨聲斷遐邇、爰有禪刹、額號栖雲、住持天室

發願、募諸緣砌、有人、當院旦那圓海上人、

榮仙僧都、喜捨淨財并眞春腰刀、則與商人、買得

此古鐘者也、伏願專爲仁峯永義禪定門、殺人

刀活人劍、現世怨敵皆起慈心、聞者煩惱即滅、菩提

卽生、豈況盡法界無數含識等、聞聲悟道者也、

頌曰、海印全聞宣教前、念持晨夕響通天、花鯨音  
度<sup>〔ナシ〕</sup>□及客船外、夢裡分明五更先、右志者、爲<sup>〔ナシ〕</sup>

〔備州木佐住人、和智金吾眞春公、法名仁峯永義禪定

門、永祿十二年己巳正月念四日、於嚴嶋 社頭、生害

檀那嚴嶋前大願寺圓海上人、當住榮仙僧都

天正七年己卯九月十五日 當院住持天室書之、

○木崎愛吉『大日本金石史』、『大分県金石年表』六ト校合。〔 〕内ハ後者。

### 三 親氏田地寄進狀

○宮師文書  
大分県史料九

朝見郷給所内河原田三反

由原大菩薩きしん仕候、一年ニ一度二度も大般若御經法樂候て、御祈念頼存候、彌々心中所願、皆  
令満足、子孫繁昌御祈禱、奉憑外無他候、仍以後之爲狀、如件、

文明十七年

十一月十九日

親 氏（花押）

由原宮司 御同宿御中

朝 見 郷

朝見郷給所内河  
原田三反ヲ寄進  
ス



三六 田原寧墓地寶篋印塔銘

○大分の石造美術  
別府市東山二区

宝篋印塔一基ヲ  
造立ス

奉謹石塔之事、

右意趣者、伏希

爲圓舜喜庵悦公

知藏禪師也、

皆永正十三天<sub>子</sub>三月<sub>丙</sub>

七日考弟謹立者也、

○塔身ニ金剛界四仏ノ種子ヲ彫ル。相輪ヲ欠ク。

三六 永弘重行書狀案

○永弘文書  
大分県史料五

下宮造替ニツキ  
造替行事取汰沙  
御料所相違  
朝見郷  
今川貞世下行物

就今度下宮御造替之儀、御愚家之事、代々社司職依拘申、御造替時、造營行事等取沙汰次第、去  
安元より弘安・嘉元・正應取沙汰仕候、御料所當國八郡之内、恆見新房・徳善保并豊後國來纏郷辨  
分・武藏郷・朝見郷・田澁庄役(マ)に候處、悉く御相違候之條、去從弘康應(マ)至明德、御造替之儀、  
直ニ從今川殿様被仰付、諸下行物等、送狀以下給置候條、今度以上進言上候、當時御儀、□任准據

ヲ送ル

請取可申之由、御下知候、早々被成御分別候者、可申談候、仍直にも以書狀令申候、(是カ)迄雖非可申候、巨細令申候、恐々謹言、(分)

(大永六年カ)  
十月十五日

(永弘)  
重行

(佐田藤カ)  
左衛門殿

四〇 赤松松音寺跡無縫塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字浜脇赤松

弘治三年

(和)(貞觀)  
〔當寺中興實宗〕尚□□□□

十一月九日

○〔ハ〕内ハ「大分県金石年表」二(『大分県史蹟名勝天然記念物調査報告』七)ニヨリ補フ。

実宗和尚ノタメ  
無縫塔ヲ造立ス

四一 大友義鎮安堵狀

○大友家文書録  
増補訂正編年大友史料二〇

立石村下分五拾貫分之事、父任相續之旨、如前々堅固之取沙汰、肝要候、上分之事者、追而可申談候、恐々謹言、

十二月三日

(大友)  
義鎮 在判

朝見郷

立石村下分五十  
貫分ヲ安堵ス

朝見郷

首藤小四郎殿

四〇四

四 大友宗麟義鎮書狀

○萩原文書  
横浜市萩原某藏

立石村觀海寺住持ヲ定メ修理以下ヲ行ハシム

(朝見郷)

立石村觀海寺事、當時住持無之之由候條、可相定間、先以其方有存知、修理以□、無破壞様、覺悟肝要候、被得其意、不可有緩之儀候、恐々謹言、

十一月五日

(大友義鎮)

宗麟(花押)

首藤甚介入道殿

四 赤松松音寺跡無縫塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字浜脇赤松

天正三年

梁雲座元禪師

二月八日

○寺跡ハ公民館トナル。

梁雲ノタメ無縫塔ヲ建ツ

浦部表ノ在陣軍  
忠ヲ賞ス

秋月等撃退ノ忠  
ヲ賞ス  
浦部表閉目ノ夕  
メ朝見村ニ陣ヲ  
寄ス

器 大友義統感狀(切紙)  
(雁皮)

○帆足市太文書  
大分県史料二六

今度至浦部表、在陳之儀申付候處、從最前馳走、殊度々動之刻、別而軍勞之次第、感入候、彌可勵  
粉骨事、肝要候、必取鎮一稔可賀之候、

(天正八年乙卯)  
卯月九日

(大友)  
義統(花押)

○宛所ヲ欠ク。「碩田叢史帆足文書」ニハ「帆足九郎殿」トアリ。田原親貫ノ叛鎮定ニ関スルモノナラン。

望 大友義統書狀(紙切)

○問注所文書  
東京大学史料編纂所写真

(折封筒紙ウハ書)

「乙六號」問注所刑部太輔殿

(貼紙)

(端裏切封)

「(墨引)」

義統

前廿、至當城秋月以下之惡黨取懸候之刻、被遂防戰、惡逆之族數多被討果、頸到來、勝利之次第感  
(無極力)  
悦(立花)候、統虎(問注所)、統景粉骨無比類候、彌可被勵忠貞事、賴存候、殊浦部表爲閉目、朝見村江寄陳首  
(道輝)  
途、旁以吉左右示給、祝着深重候、猶志賀安房入道、可申候、恐々謹言、

(天正八年)  
七月廿四日

(大友)  
義統(花押)

問注所刑部太輔殿

朝見郷

〇 大友圓齋義鎮書狀

○問注所文書  
東京大学史料編纂所写真

〔折封包紙ヲハ書〕  
一〔甲六號〕問注所刑部少輔殿

〔圓齋〕

〔貼紙〕

〔端裏切封〕

一〔墨引〕

追而

星野氏白石要害  
乗取ノ忠節ヲ賞  
ス  
浜脇村在陣ノ時  
ノ勝利ノ嘉例

前十三、星野上野介白石要害依乗取、星野中務・同伯耆・秋月治部以下申催、當城塚目芋河村差擲候之處、統景人數運夜勢、彼村打崩、敵三人討捕、頸爰元追被差上之由、令承知候、殊去年濱脇在陣之刻、勝利之嘉例、旁以忠儀御心懸之次第、無比類候、既義統出張之上者、急度一行、不可有餘儀候條、其内之儀、彌堅固之覺悟肝要候、恐々謹言、

〔天正九年カ〕

八月廿二日

〔大友義鎮〕  
圓齋（朱印）

問注所刑部少輔殿

〇 赤松塔ノ本六地藏幢銘

○大分の石造美術  
別府市大字浜脇赤松塔ノ本

六地藏 一体ヲ建  
立ス

〔梵字キリク〕 奉造立六地藏一體

右意趣者  
〔佛〕  
□元松尾紹鐵禪定門也、  
依此善根功德、至安樂之地者也、

速見郡立石村

祈禱ノ為ノ御祓  
太麻土産ヲ謝ス

(梵字アク) 建立施主松尾但馬入道宗圓信男  
(建) 月秋妙桂信女

(梵字ウーン) 歸一□□童女 幽霊  
幻光童女

(梵字タラク) 于時天正九年辛巳八月吉日施主謹立

○「」ハ白井昭一調査記録ニヨリ傍注ス。

### 四 首藤吉丞書狀

○清原宜雄所藏文書  
大分県史料二五

「(包紙ウハ書)

豊後國速見郡立石村  
首藤吉丞

太神宮御師

福嶋御鹽焼大夫様參

貴報

「(端裏切封)  
「(墨引)」

尙々、是ガも爲御初、白布壹端進上申候、以上、

貴札具拜見仕候、仍遠國まで、爲御祈禱御祓<sup>(大)</sup>大麻、并御土産送被下候、目出奉存候、彌々於御神前

御祈念之夏、奉憑候、重々可得貴意候、恐惶謹言、

(年未詳)

六月廿三日

首藤吉丞  
三 (花押)

大神宮御師

福嶋御鹽焼大夫様參

朝見郷

朝見郷

貴報

○朝見郷立石村ニ首藤氏アリ（四二号参照）。

兎 朝見八幡社鐵燈籠銘

○大分県金石年表一  
別府市大字別府字朝見

与二郎鉄灯籠ヲ  
造ル

〔陽鑄〕  
「天正十八七月與二郎造」

厶 天正十六年參宮帳寫

○後藤作四郎文書  
大分県史料二五

○首  
略

北浦辺朝見郷浜  
脇

天正十八年六月日（浜脇湯）  
、豊後北浦邊はまわきゆのあたり二人つれ  
（遠見郡朝見郷）

ゆきもと殿内かた

宗福寺與八郎殿

○中  
略

北浦辺速見郡朝  
見郷

天正十九年五月十八日  
、豊後北浦邊はやミの郡あさミの郷しきら村しゆ  
（朝見）

速見郡朝見郷浜脇

神二郎三郎殿 溝口又右衛門殿二人

略中

天正十九年六月廿六日(朝見郷)、豊後速見郡はまわきしゆ六人つれ

佐藤喜衛門殿 安加野勘解由殿 新三郎殿

京しゆん 堀七郎衛門殿 片野左京助殿

○下略。朝見郷関係部分ノミヲ摘出す。速見郡全文ヲ「日出荘史料」一三一号ニ収ム。

### 五 豊後國速見郡陽城來由覺書

○志手文書 大分県史料一

豊後國速見郡陽城來由

天正十九辛卯秀吉公使兩臣檢地有、

速見・國東・玖珠・日田四郡、宮部法師

大分・海士邊・大野・直入、山口玄蕃

其年宮部法印高田城居ノ下知アル、明文錄元<sup>(マ)</sup>辰ヨリ、毛利兵<sup>(マ)</sup>表吉重政代日日出浮津ニ居ス、

自明年二年、徳善院玄以法印代官、明年伯耆守代官、明年福原右馬允、速見・大分兩郡、二年知行

ノ府内城ニ住ス、自明年二年、速見・國東二年長岡越中守忠興預之、慶長六年辛丑速見郡ノ内三萬

石、賜于木下右衛門大夫延俊公、築陽城、

朝見郷

豊後國檢地

宮部法印高田城ニ居リ文禄元年兩使日出浮津ニ居ス  
速見・國東兩郡ヲ細川忠興預カ



略○下

三 當家年中作法日記

○大友義一文書  
増補訂正編年大友史料卅一

山香郷・浦部衆  
等対面ス

(正月)  
十二日、山香郷・浦部衆など、被成対面候、無子細候、

略○中

十五日、悉急ほし・すほうにて候、祝膳の調、朔日同前なり、  
略○中 終日方々へ禮をかへされ、椀飯

椀飯ハ山香郷調  
申ス

山香郷ハ両政所

の刻、夜二入出頭候、仍椀飯ハ從山香郷調申候、高田庄馳走にもまさり申分ニ候、様子無替儀、  
山香郷ハ兩政所にて、椀飯各年ニ被調候、  
略○下  
三月十日の比より、方々の狩也、  
略○中 白杵(マ)ひろは江・津久見・あか崎(赤)・ほと(保戸)のくし・山香(朝見)・あさミ

方々ノ狩  
白杵・津久見・  
赤崎・保戸・山  
香・朝見

祇園会ノ棧敷

笠和郷・山香郷

おもて、其外鹿狩之分ハ、自身しかきに立申候、  
略○中  
(五月) 祇園會(孫栄神社)の事、  
略○中 祭禮の規式、諸郷庄より調之、税所能々存知候也、十間之棧敷、笠和郷・山香郷にて一年かハりに調也、  
略○中 此時供衆悉召出給候、又通り有座敷にハ、宿老・聞次・太刀持、さて棧敷調役人、其年馳走衆一人、召出候、山香郷ハ兩役人にて、かハるくの故、一人とかきらす候、  
略○下

右、當家年中之規式、近代之作法、爲後代書注訖、

文祿四年乙未十月吉日

### 五 豊後國志

久光寺慶長大地震ニヨリ海没ス

(速見郡庵寺)  
久光寺舊址寺舊在石垣莊別府村久光、慶長之災、地没爲海、其佛殿僧房、礎石門路之跡、區區儼在水中、

○朝見郷久光名ノコト、一六号文書参照。

### 五 一五九六(慶長)年起ったいくつかの奇蹟

○イエズス会の通信  
大分県史料一四

#### 豊後の國について

この地震と同時に、豊後において起った事件は非常に重大で且つ恐るべきことで、これを報告した彼の地から來たキリスト教徒の口からその報せを受けなかつたら信用出來ないことでしょう。

ピアジオノ談話

豊後の最も古いキリスト教徒の一人が到着するのを待っていました。その男はピアジオと呼ばれ、立派な男で、神を畏れ、めぐり合った大きな危険から逃れた男で、この地に到着するや、あの場所を過したことをわれわれに物語りました。そして現在でも(そのことが起ってから既に二ヶ月にもなるのに)自分自身をとり戻していないし、自分の生國の瓦解の驚きを取り除くことが出來ないと言っています。

朝見郷

府内沖ノ浜ハ港

府内の近くに、三哩離れたオキノファマ(沖ノ浜)と呼ばれる大きな村があります。多くの船の寄港地であり、揚陸地です。この立派な男は、この地名にちなんでオキノファマのピアジオと呼ばれ、豊では良く知られています。それはこの男の家が各地から来る多くの人たちの收容所になっているからであります。この男の言うには、夜間突然あの場所に風を伴わず海から波が押しよせて来ました。非常に大きな音と騒音と、偉大な力で、その波は町の上に七ブラッチョ(一ブラッチョは〇、五九四米)以上も立上りました。

その後、高い古木の頂から見えたところによると、大變氣狂いじみた激烈さで、海は一哩も一哩半以上も陸地へ這入りこみ、波がひいたとき、沖ノ濱の町の何物をも残しませんでした。その町の外にいた人々は助かったが、あの地獄の巨人がつかまえた人々は、すべてのみこまれ、伴れ去られました。男、女、子供、老人、牡牛、牝牛、家その他無限の品物が持ち去られ、あらゆる物が、そこにかつて陸地がなかった如く、深い海に代えられました。ピアジオは何としても、そのようなことは想像もしませんでした。その時刻に妻、息子、召使いたちと家にいましたが、木造の彼の家が一瞬の中に波の上に浮ぶのを見ました。妻と息子はおぼれました。彼は少し泳いだあと助かりました。しかしその上に、どうして、どのように逃れたのか知りませんが、その町から波で遠く運ばれてしまいました。くづれ始めていた家にいたピアジオは、何れもキリスト教徒である家人たちと大聲でイエスとマリアの聖名を呼んでいました。一方彼の近くで善良な女たちがアミダ(阿彌陀)の助けを求めていましたが、彼女らは心から頼みこみ、危険から彼女を助けるようピアジオに願いました。し

沖ノ浜ハ夜間突然陥没ス

沖ノ浜近クノ四  
村海没ス

浜脇・佐賀関

浜脇ノ一人ノキ  
リスト教徒助カ  
ル

西軍加担ノタメ  
別府浦上陸立石  
村ニ宿陣ス

かし善良なキリスト教徒（ピアジオ）はあなた方が助かるよう悪魔の名を唱えていては、どうして私があなた方を助けられるかと彼女らに答えていました。そこで善良な女たちは、彼と共に強くイエスとマリアを祈り始めました。そしてその困惑の中で大急ぎで目の前にあった家屋の材木を彼女らに差出して、イエスやマリアを祈っていた女たちの幾人かを助かるようにしました。多くの善良な女たちは、さし迫る危険の中でキリスト教徒になる誓いを立てました。同じ海岸のオキノフアマの近くの四つの村、即ちハマオクイ・エクロ・フィンゴ・カフチラナロ及びサンガノフチエクイの一部は同様に水中に没したと言われています。ハマオクイではキリスト教徒は一人だけだったので、多くの中でこの人だけが助かりました。

壘 大友中庵吉統書状

○大友家文書録  
大分県史料三四

急度染筆候、仍昨日九海上無異儀、別府浦へ罷□、至立石村令宿陳候、今日者、方々人数等申集、可相働覺悟候、吉左右追々可申遣候條、爰許之儀、少茂氣任有間敷候、雖無申迄候、（大志）長藏へ倍心添肝要候、いよ／＼おとなしく、堪忍申候哉、承度候、委細口上ニ令申候條、不具候、恐々謹言、

（慶長五年）  
九月十日

（大友吉統）  
中 庵 在判

岐部又兵衛尉殿

柴田左馬助殿

朝見郷

大友中庵吉統書狀

○大友家文書録  
大分県史料三四

無事渡海別府立  
石村ニ宿陣セシ  
コトヲ報ズ

大友吉統当郷立  
石村ニ陣ス

わさとふてをそめまいらせ候、まつくたや(渡海)くとかい申候て、たてしむらへ、しゆくちん申候、  
こゝもとのことハ、いさゝかきつかいあるましく候、そこもと、かハることなく候や、ことにち(長)□  
うさう(蔵)、おとなしくかんにん申候や、かすく、□かまほしく申まいらせ候、申まてなく候へとも、  
□ろそへ、ゆたんあるましく候、ふう婦たん□ □いふんあしからぬやうに、さい□

□やうたいくハし□ □候、かしく、(なを)くこの□□のことゆ

るましく候、  
いま□□にもあ□□申はかりに候、  
□□んかんになあるへ□□す候、く、  
申候、

(慶長五年カ)

(大友吉統)

ちう庵 在判  
(中)

うは

久我四郎三郎石垣原合戦日記寫

○領田叢史  
大分県立図書館蔵

○慶長六丑二月十五日。全文ヲ「石垣莊(同別符)史料」七八号ニ収ム。本文省略。

五 某石垣原合戦記覺書寫

○碩田叢史  
増補訂正編年大友史料二九

○延宝八庚申秋写。全文ヲ「石垣莊（同別符）史料」七九号ニ収ム。本文省略。

補 遺

一 北九州大學附屬圖書館藏大般若經奥書

○中野幡能「字佐八幡弥勒寺の写経」  
豊日史学一二八

(第五七三卷)  
「久安四年十月十日、於寶滿寺居寫了」

宝滿寺ニテ写ス

○モト長門国一宮別当寺ノ藏本、ノチ宇佐弥勒寺ノ有トナリ、現在、小倉市北九州大学図書館蔵本トナル。

二 豊府紀聞

○大分県立図書館蔵  
大分郷土史蹟伝説研究会和孔版

鶴見岳東北麓ノ  
深淵大雨ニ埋没  
淵水溢出シテ久  
光村流没ス

(卷四、二四)  
(慶長三年七月)  
同月二十九日大雨甚、因之鶴見嶽東北麓深淵大倍之、又山頭崩落堙其深淵過半、是故淵水忽溢出成  
大河、急流入于巨海、時速見郡朝日郷久光村流没、人畜死者四十餘人也、

○一説ニ大地震ガ原因トモイフ。

朝 見 郷

付録

別府市大字(別府の一部、浜脇)・小字一覽表

| 大字                                            | 小字                                            |
|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 朝見、一ノ出、雲泉寺、乙原、見牛、耳取、櫛下、小鹿、志高、棚林、西ノ谷、小平、小野、前野、 | 朝見、一ノ出、雲泉寺、乙原、見牛、耳取、櫛下、小鹿、志高、棚林、西ノ谷、小平、小野、前野、 |
| 神楽女、竹ノ脇、前山、菅小野、                               | 神楽女、竹ノ脇、前山、菅小野、                               |
| 一ノ坪、峯、赤野、辻、小迫、ソウズ、鳴川、クラカケ、井手ノ口、高台、小松、小迫、低台、   | 一ノ坪、峯、赤野、辻、小迫、ソウズ、鳴川、クラカケ、井手ノ口、高台、小松、小迫、低台、   |
| 比ハノ首、竹ノ下、池ノ下、寺木、シリウケ、申口、道ノ下、神ノ上、神ノ下、イマリゴ、尾ノ上、 | 比ハノ首、竹ノ下、池ノ下、寺木、シリウケ、申口、道ノ下、神ノ上、神ノ下、イマリゴ、尾ノ上、 |
| 大久保、山ノ後、銭瓶、黒山、久保ノ山、上ノ山、道ノ上、山ミコ、穴守越、小山地、笹川、    | 大久保、山ノ後、銭瓶、黒山、久保ノ山、上ノ山、道ノ上、山ミコ、穴守越、小山地、笹川、    |
| 後ケ平、田淵、山家、伽藍田、下ク石、谷ノ裏、神ノ木、年ノ神、堂籠、河内、影ノ木、尖リ石、  | 後ケ平、田淵、山家、伽藍田、下ク石、谷ノ裏、神ノ木、年ノ神、堂籠、河内、影ノ木、尖リ石、  |
| 陰平、平松、石田、金毘羅山、芝尾、平原、家近、新貝、野田、穴守、山口、神ノ木ウド、立野、  | 陰平、平松、石田、金毘羅山、芝尾、平原、家近、新貝、野田、穴守、山口、神ノ木ウド、立野、  |
| 峠、大船、猿ケ久保、鳥越、五反田、グミ原、防ケ畑、向ノ山、ボレキ、コガノ原、由ケ迫、萱野、 | 峠、大船、猿ケ久保、鳥越、五反田、グミ原、防ケ畑、向ノ山、ボレキ、コガノ原、由ケ迫、萱野、 |
| 小柳、登リ立、柳、タ、ラ、石仏、前田、隠山、大園、大野地、クイバ、中ノ坪、エスノ木ノ平、  | 小柳、登リ立、柳、タ、ラ、石仏、前田、隠山、大園、大野地、クイバ、中ノ坪、エスノ木ノ平、  |
| 大山、土橋、菅小野、後ケ迫、ケカチミズ、奥山田、後平、上滝、滝ノ下、榎畑、木綿畑、内川、  | 大山、土橋、菅小野、後ケ迫、ケカチミズ、奥山田、後平、上滝、滝ノ下、榎畑、木綿畑、内川、  |
| 川久保、田ノ口、宝満寺、ナベ、城山、岩谷、西山、吉備山、龜ノ甲、峯田、ウダ、平田、山田、  | 川久保、田ノ口、宝満寺、ナベ、城山、岩谷、西山、吉備山、龜ノ甲、峯田、ウダ、平田、山田、  |
| 迫、陣場、矢ノ林、浦田、中須賀、仏生田、山田ノ前、田嶋田井、立田、庚申仏、新田、立田道下、 | 迫、陣場、矢ノ林、浦田、中須賀、仏生田、山田ノ前、田嶋田井、立田、庚申仏、新田、立田道下、 |

浜脇

別府

大字

小字

大字

付録

| 鶴見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 南立石                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>下田井、合ノ坪、石田、砂原、八川、北中、年ノ神、桑ノ元、井尻、古殿、中河原、中野、竹ノ脇、大宮司、杉園、園田、用水、山王、宮ノ前、三月田、鶴見、円内坊、宮園、寂免、中山田、奥山田、明馨、トビ、クロヲリ、稼川、立洗、畝原、鶴ノ台、津留山、実ノ屋敷、向原、照湯、穢川、上サ、岡、小倉、南野地、尖石、ヒゲ石、前田、薬師田、今井、堤尻、タ、ラ、ツ、ラ、大石原、二ツ藪、御茶屋場、多中原、原口、竹ノ内、蓮台寺、上ノ原、古賀口、大畑、中原、荒巻、瓦屋敷、門田、馬場、原中、尾ノ根、木ノ原、角山、犬馬場、西法寺、水車、新貝、新別府、荒屋敷、田口、角田、三田、芳元、市ノ原、上森山、実相寺山、下森山、目齒頭、野地、椿畑、南原、前畑、宮添、横土井、岩国、原、請取場、夫婦石、岡松、館石、古屋敷、五反、下原、大野地、下馬松、墓堂、横打、屋上堀、野口、鶴見原、大平、内山、鶴見山、</p> | <p>鶴見嶽、長谷川、前平、日ノ平、寒原、新三、鬼ヶ嶽、奥ヶ迫、温水、蔵人、榎ヶ畑、台、坂ヶ平、引野、エゲ、平畑ヶ、下コガ、仏ノ本、堀田、御堂原、温川、花ツラ、湯ノ向、田屋、ソコバタ、地藏ノ下、尾曲、上向原、馬場、尾ノ上、本村、井手ノ内、極手、山田、椎ヶ本、南田位、北田位、鳥ノ湯、板地、野原、向原、板地中須賀、下板地、川原端、中津留道北、下向原、中津留、丸尾、坂本、内川、堂ノ上、鳥越、上ノ田、觀海寺、松葉、長畑ヶ、塚ノ尾、カヶ平、中間、山ノ神、白土、柱松、船郷、平、ヲコチ、アイツギ、木ヲオシ、</p> |
| <p>国分田、松原、西浜、向浜、塩田、中島、新町、西町、湯ノ上、上ノ町、中ノ町、薬師町、魚町、入江町、東浜、東町、</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                               |



朝見郷

四一八

○『豊後國志』ハ朝見郷ノ範圍ヲ、立石・朝見・田野・浜脇・赤松<sub>之浜脇</sub>・赤野<sub>上同</sub>・鶴見・北中<sub>之鶴見</sub>・原中<sub>上同</sub>ノ九村（江戸時代）トスルモ、中世ノ同郷ノ嚴密ナル範圍ハ今後ノ検討ヲ要ス。以下別府市ノ大字・小字調査ハ、大分県地方史研究会々員安部巖氏ノ協力ヲ得タ。記シテ謝意ヲ表スル。

石垣莊(同別符)史料



一 豐後國風土記

○荒木田久老校訂本  
寧樂遺文下

速見郡郷伍所

速見郡 郷伍所<sup>里一</sup> 驛貳所 烽壹所

鼠蟻窟ノ土蜘蛛  
青・白

昔者纏向日代宮御宇天皇、欲誅玖磨贈啖、行幸於筑紫、從周防國佐婆津發船、而渡泊於海部郡宮浦時、於此村有女人、名曰速津媛、爲其處之長、卽聞天皇行幸、親自奉迎奏言、此有大蟻窟、名曰鼠蟻窟、土蜘蛛二人住之、其名曰青白、又於直入郡禰疑野、有土蜘蛛三人、其名曰打猿・八田・國摩侶、是伍人竝爲人強暴、衆類亦多在、悉皆談云、不從皇命、若強喚者、興兵距焉、於茲天皇遣兵遮其要害、悉誅滅、因斯名曰速津媛國、後人改曰速見郡、

赤湯泉

赤湯泉 <sup>在郡西北</sup>

此溫泉之穴、在郡西北竈門山、其周十五許丈、湯色赤而有壅、用足塗屋柱、壅流出外、變爲清水、指東下流、因曰赤湯泉、

玖倍理湯井

玖倍理湯井 <sup>在郡西</sup>

此湯井、在郡西河直山東岸、口徑丈餘、湯色黑、湍常不流、人竊到井邊、發聲大言、驚鳴涌騰二丈餘許、其氣熾熱、不可向眠、緣邊草木悉皆枯萎、因曰慍湯井、俗語曰玖倍理湯井、

○下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一号ニ收ム。

石垣莊

石垣莊

二 倭名類聚抄

速見郡

朝見 八坂<sup>(出)</sup> 田布 大神 山香

三 八幡宇佐宮御神領大鏡

○到津文書  
大分県史料二四

略○首

本御庄十八箇所

略○中

豊後国

豊後國

田染莊

田染庄四至 田數

佃一丁 用作四丁一段

石垣莊

石垣庄四至 田數百五十丁

イ三丁五反 用作六丁四反十

略○下

四 豐後國留守所下文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

留守所下文 諸庄公等

可任 宣下狀濟勤、造 宇佐宮南樓作新粮米事

石垣庄二百餘丁 絹六百廿六疋四丈  
米卅八石

自餘略之、

右府宣狀備、下豐後國雜掌、可任記錄所支配旨勤濟、當國所課造 宇佐作新粮米町別壹斗玖升事、  
右件作新、云神社佛寺、云權門庄園、(從)縱記錄所平均所被下支配也、但於輕物者、可任先下知之旨  
者、任彼支配旨、早可令催勤之狀、如件者、且任記錄所支配并府宣狀、且隨惣田數、可令辨濟之  
由、(令脱也)所支配如件、

建久四年二月十五日

公文檢校

權介紀朝臣

權介紀朝臣

權介藤原朝臣

權介(美奴朝)臣

權介小野朝臣

石垣莊

目代源

權介小野朝臣  
 權介小野朝臣  
 權介熊野朝臣  
 目代少監物源

五 豐後國圖田帳案斷簡

○到津文書  
 大分県史料一〇

石垣郷百五十余  
 町

○建久八年カ。「石垣郷百五十餘丁 宇佐宮領 辨濟使神官榮定 地頭宮沙汰」トアリ。全文ハ「日出莊史料」  
 五号ニ収ム。本文省略。

六 造宇佐宮課役注文案

○到津文書  
 大分県史料三〇

- 一 造宇佐宮正殿者 九州所課
- 一 假宮者 豐後國役
- 一 御炊殿者 常見庄々役京都、田河、規矩、宇佐庄等
- 一 内廳者 豐後國緒方庄役
- 一 直相殿號客院、日向國十八ヶ所役

緒方莊役

後白河院可有御參詣之由、以安元年中被仰下之間、大宮司公通宿禰以彼直相殿所、構于内裏也、

石垣莊・新開莊役

一馬場頓宮者 豐後國石垣庄・豐前國新開庄役  
大鳥居東也、  
一馬場大塔

堀川院御願三代 白河・後白河・鳥羽 帝王

御筆法華經被奉納眞柱云々、  
(カ)

一内大貳堂 寛治都督 伊房卿 建立之、

勾別符

佛聖燈油新 豐後國勾別符

一池内大貳堂 法花三昧堂也、

康和年中 大宰大貳。大江匡房卿建□□、  
(立之力)

略○下

七 將軍源 家政所下文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大隅國正八幡宮  
用途大神宝等ヲ  
六箇國二嶋ニ課  
ス

將軍家政所下 筑前・筑後・肥前・肥後・豐前・豐後六箇國并壹岐・對馬二嶋  
可令早守 宣旨狀、奉調大隅國正八幡宮用途并大神寶等事

右、件遷宮用途并大神寶物、守 宣旨狀、無懈怠可奉調之狀、所仰如件、以下、

石垣莊



石垣莊

建保三年七月十九日

案主菅原(景盛)在判

知家事惟宗(孝史)同

令圖書少允清原(清延)在判

別當相模守平朝臣(義時)同

民部權少輔公遠江守源朝臣(親広)同

武藏守平朝臣(時房)同

書博士中原朝臣(師俊)同

散位藤原朝臣(行光)同

ハ 豊後國留守所下知狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

造 宇佐宮假殿府行事官宿房入物雜事沙汰事

宇佐宮假殿府  
行事官宿房入物雜  
事ヲ石垣莊ニ沙  
汰セシム

合

石垣(マ)

入物

疊一帖 筵二枚 蓆一枚 懸盤(マ)一(マ)

折敷三枚 簾一枚 水桶一口 杓(マ)一(マ)

日別雜事 每月四ケ日、但九ケ月勤之云々、

宿直二人 加用二人 雜<sup>仕</sup>。二人

秣十五束 味噌一升 鹽二升 油五合

薪十五束 松十把 蓆千五百把

炭二石 酒鹽二升 酢五合 土器二百 雜菜五種

自餘略之、

右、件宿房入物、并日別雜事等、守先例式數、可令勤仕之狀、下知如件、

承久三年十月日

權介大神朝臣

權介小野朝臣

權介小野朝臣

權介小野朝臣

權介在國司

在國司

九 宇佐宮御神領次第案

○到津文書  
大分県史料三〇

□佐宮御神領次第大略、一萬六千餘町云々、

石垣 莊



以西新莊

一 以西新莊

筑前國 同、郡敷、  
嘉摩庄 穗浪庄

右、<sup>(方)</sup>以西庄々者、    月十三日 宇多院第七宮内親王御奉寄也、

略。○下

## 一〇 豐後國行事所下文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

豐後國行事所下 石垣庄

石垣莊ニ宇佐正  
殿南樓檜皮等ヲ  
支配ス

可早任先例令勤濟、造 宇佐正殿南樓檜皮事

檜皮八并<sup>(マ)</sup> 上垂木廿支 檜皮繩拾方

棧斫木 同繩拾方

丹具分

綠青壹兩 朱砂二分 黃土三合

赤丹六升<sup>(膠)</sup> 膠十五筋 墨壹廷

胡粉壹合<sup>(マ)</sup> 隨一 薪二駄

炭一籠 加用二人

右、檜皮以下物等、任先例守式數、所令支配也、更不可有    、

石垣莊

石垣莊

檢非違所

建長八年十月廿日

檢非違所行事源 在判

書生行事 小野 同

大行事在國司藤原 同

在國司藤原

二 豐後國行事所下文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

豐後國行事所下

石垣 (マ)

石垣莊ニ宇佐正  
殿南樓博風戸立  
棟祭雜事ヲ勤  
セシム

可早任先例令勤濟、造 宇佐正殿南樓博風戸立棟祭雜事等事

一 博風立棟裏分

米壹斗 糶壹斗 稻壹束

凡絹貳疋 布二丈 糸壹兩

苧一兩 紙二帖 折敷二枚

饗膳二前 五色奴佐

一戸立分

米壹斗 糶壹斗 稻壹束 布二丈

凡絹二疋 糸壹兩 苧壹兩 紙壹帖

酒一久里 麴二枚

檢非違所

在国司藤原

右、件雜事等、依先例、任式數、今月廿日中無懈怠、可令勤濟之狀、如件、

正嘉元年五月五日

檢非違所行事源 在判

(書生行事小野力)

同

在国司藤原 同

### 三 豐後守護大友賴泰書下案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

正八幡宮大神寶  
調進ニツキ准絹  
糧米及ビ官使經  
府雜事ヲ勤仕セ  
シム

大隅國正八幡宮大神寶調進間、准絹糧米并官使豐後經府雜事等事、准造 宇佐宮例、守配符之旨、  
不日可令勤仕給、且如 宣旨・御教書者、不論寺社權門領、不謂先々勤否、雖爲 勅免之地、平均  
可催勤云々、然者、縱雖有所存之所々、先進濟之後、不日向奉行所、任道理可被明申也、而稱可申  
子細之由、於令遁避者、更難事行者歟、仍執達如件、

文永九年十二月廿五日

(大友賴泰)  
前出羽守 在判

豐後國郡郷庄園地頭代沙汰人御中

### 三 大隅國正八幡宮大神寶官使等訴狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

事ヲ在鎌倉ノ正

造

宇佐宮

未進加催促之處、致狼籍等之間、於正員等(著力)在鎌倉之故、被引五百石

石垣莊

四二九

地頭ニ寄セ自由  
對捍ヲ為ス輩ヲ  
追却シ交名ヲ注  
シ召決セラレン  
コトヲ請フ

過新、至代官者、被改定其職畢、而今惡行已令超過于彼例畢、早速被行重科、可預御注進之狀也、加之當役事、如關東御教書者、或寄事於正員、致懈怠、或企自由對捍之輩者、追却其身、可注申交名云々、何可有猶豫乎、此上若御不審相貽者、不日爲被召決兩方、粗言上如件、

文永十年三月廿二日

○本文書ハ石垣莊・高田莊ノ何レニ關スルカ特定シ難キモ、両莊トモニ正員ハ關東御家人ニシテ、地頭代ヲ置ク。『増補訂正編年大友史料』ト校合、校異ヲ「」内ニ傍注ス。

一四 豐後守護大友賴泰書下案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大神寶官使ノ訴  
ニヨリ地頭代ノ  
上府ヲ命ズ

正八幡宮大神寶官使等申狼藉由事、訴狀如此、子細何様事乎、不日企上府、可令陳申<sup>給</sup>也、仍執達如件、

文永十年三月廿三日

(大友賴泰)  
前出羽守 在判

一五 大隅國正八幡宮大神寶官使・國使等申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

石垣莊地頭代迎

(大隅)  
正八幡宮

寶使及國衛使者等謹言上、

西等ノ官使等ニ  
対スル狼藉ヲ訴  
フ

宇佐宮領ノ例ニ  
准ズ

相模守・陸奥入  
道領等モ沙汰ス

打擲蹂躪シ半死  
半生トナル

地頭代僧迎西陳  
状ヲ出ス

爲豊後國石垣庄地頭代迎西、令難澁大神寶用途、引率數百人勢、令打擲蹂躪 宣旨・御教書御使、擬及死門事

右件大神寶者、 朝家御重事 關東御大營也、然間且准造宇佐宮例、且不嫌神社佛寺權門勢家領、

不除一庄寸步、縱雖爲 勅免之、(地勝カ)不謂先例勤否、可催勤之由、忝被下 宣旨・御教書之間、彼御使

等帶件狀、催廻當國庄公之間、相模守殿御領・陸奥入道殿御領、(北條時宗)猶以所致明沙汰也、況於自餘所々

乎、而當庄專乍爲本役所、不顧先例、致自由難濟之上、昨日廿一日催集數百人勢、令打擲蹂躪 公

家關東御使、各打折乘馬等足畢、就中官使面使木工允守國・國衛使藤五郎大夫吉永(當國)等在廳 等者、半死

半生之間、弃置其所畢、凡一天下何所非 王土、何人非 王民乎、然者世雖爲未代、相向于 宣

旨・關東御使、如此之狼 以三年

### 二 石垣莊地頭代僧迎西請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

(尖鴨)正八幡宮大神寶官使訴申候、致狼藉候由事、就訴狀、陳狀謹進上仕候、子細見于狀候歟、以此旨、可有御披露候哉、迎西恐惶謹言、

文永十年四月三日

石垣庄地頭代僧迎西上

進上 宗兵衛尉殿

石垣莊



一七 石垣莊地頭代迎西・名主等陳狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

豊後國石垣庄地頭僧迎西并名主等謹辨申、

地頭代迎西名主等官使等ノ濫訴ヲ陳ス

爲大隅國正八幡宮大神寶官使等、不願自身所行、還令難澁大神寶用途、致狼藉由、被訴申無術事

右解狀云、件大神寶用途者、且准宇佐宮例、且不嫌神社(仏寺權門勢家力)勅免之地、

不謂先〔 〕擲御使之由、被掠申〔 〕條、難堪之次第也、

然間令相莅其砌、當庄之輩、不及狼藉結構之旨、蒙御免、可書進起請文之由、面々所訴申也、雖

然、寄事於御使訴、令延引者、似令遁避當役之間、宇佐造宮役者、不致其勤之由、雖承之、所詮於

即庄分大神寶役者、任奉行所配符、令勤仕之後、可令言上子細也、御使訴訟篇者、爲當所御成敗、

令落居之樣、蒙宥御沙者、(汰脱力)尤所仰也、仍粗披陳言上、如件、

宇佐宮役ハ勤メザルモ當庄分ハ配符ニ從ヒ勤仕シ後言上ス

文永十年四月三日

地頭代僧迎西并名主等上

一八 石垣莊地頭代迎西申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

石垣庄地頭代迎西謹言上、

欲立大神寶用途催促官使、勤仕有限所役、令安堵庄民等子細事

配符ニ從ヒ用途勤仕承伏ノ上ハ官使ヲ他所ニ移

シ莊民ヲ安堵サ  
レンコトヲ請フ

件條、爲彼神寶用途催促、被入部當庄之刻、不知案内之輩、就申子細、相互沙汰之煩出來歟、雖然、於今者、任御奉行所御配符狀、可辨進件用途之由、捧承伏申狀<sup>(申、然者急速力)</sup>□□□□可有御計之處、□月<sup>(今)</sup>三日官使入部當庄、于今未被移他所之間、日□□□已上一石九斗<sup>斗本</sup>令沙汰入部之間、不堪□辨、庄民等可暗跡云々、可然者、領狀之上者、可被移他所之由、被仰下之後、令致神寶用途之沙汰、且令農業、且爲成案堵<sup>安</sup>之思、粗言上如件、

文永十年四月六日

### 一九 豐後守護大友賴泰召文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

參決ノタメ上洛  
ヲ止メ上府セシ  
ム

大神寶官使申、石垣庄地頭代、致狼藉之間、欲令參決之處、自高田庄之船津、擬逃上由事、訴狀如此、所詮相尋兩方子細、爲注進言上、止當時之上洛、共可被上府也、仍執達如件、

文永十年四月十一日

<sup>(大友賴泰)</sup>  
前出羽守 在判

石垣・高田兩庄地頭代殿

### 二〇 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

石垣莊地頭代ノ

<sup>(大隅)</sup>  
正八幡大神寶官使等重言上、

石垣 莊

石垣庄

高田庄乙津ヨリ  
無音上洛セント  
スルヲ停メラレ  
ンコトヲ請フ

当在所地頭代  
召決シ津々浦々  
地頭ニ触レ上洛  
ヲ停メラルベシ

石垣庄地頭代ノ  
領狀ニヨリ譴責  
ヲ停メ他所ヲ催  
促セシム  
狼藉ノ事ハ兩方  
ニ尋ネ注進ス

欲早被召上其身、且被尋究<sup>(悪カ)</sup>西行狼籍所犯、且預御注進、爲石垣庄地頭代迎西依難遁自科、自高田庄乙津、無音擬逃<sup>(カ)</sup>上、無謂子細事

件迎西事、委曲言上先畢、仍自御奉行所被尋下子細之處、或捧僞陳狀、或可迎入御使等之由、愁乍令承伏、不及難事沙汰、御庄<sup>(不)</sup>高<sup>(高)</sup>庄<sup>(庄)</sup>擬令上洛之條、罪科餘于身、無陳詞之故也、<sup>(此以狼藉)</sup>之段、雖<sup>(不)</sup>及御不審、被召決兩方、被究事之淵底、爲預御注進、且相懸當在所地頭代、且被觸遣津々浦々地頭所、欲召止迎西自由上洛、重言上如件、

文永十年卯月十一日

三 豐後守護大友賴泰書下案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

石垣庄地頭代申、大神寶役事、領狀如此、<sup>(此)</sup>々上者止當時之譴責、且致他所之催、且若難澁之時、重<sup>(カ)</sup>被催促者可宜歟、次狼藉事、相尋兩方之子細、可令注進言上、可被存此旨也、仍執達如件、

文永十年四月十一日

<sup>(大友賴泰)</sup>  
前出羽守 在判

官使催促中

重ネテ迎西名主  
百姓ヲ召シ狼藉  
所犯ヲ注進セラ  
レシコトヲ請フ

訴陳狀ノミニテ  
ハ決シ難キニテ  
リ兩者ヲ參府セ  
シム

### 三 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

(大隅)  
正八幡宮大神寶官使等重言上、

爲石垣庄地頭代迎西并名主百姓等、依難遁狼籍罪科、乍下預御奉行所御下知、不及陳狀、送日  
月無謂子細事

副進

二通 奉行所御下知案

件迎西并名主百姓等、惡行狼籍子細、度々言上先畢、早差日限、云迎西、云名主百姓等、被召其身、被尋究狼籍所犯、爲預御注進、重言上如件、

文永十年卯月十八日

### 三 豐後守護大友賴泰召文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

官使申狼藉由事、以訴陳狀計、難事行之間、爲尋明兩方、今月廿三日中、可令參府之旨、可被相觸  
石垣庄地頭代名主百姓等之狀、如件、

文永十年四月廿日

(大友賴泰)  
前出羽守 在判

石垣莊

四三五

地頭  
古名禪門入道殿

二四 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

正八幡宮大神寶官使等重言上、

欲早依先傍例、且爲後輩懲(九) [ ] 爲預御注 [ ]、爲豐後國石垣庄地(領代) [ ] 迎西并名主百姓等、依難

遁狼籍罪科、或背奉行所度々召文、或忘自身請文等、遂不及出對、將又令對捍有限所侵、迎西

無音逃上間事

副進

三通 奉行所御書下案

右、迎西以下名主百姓等、狼籍結構事、爲被糺決兩方、度々雖被成下御召文、不能叙用、結句於迎

西者、棄本宅、依令隱居于高田庄、相懸在所地頭代、雖被成御書下、都以無出對之儀、剩去四月十

九日無音逃上了、凡如先傍例者、造 宇佐宮之時、依相防官使之咎、或被沒收所領、或被行過代

畢、且其次第、所謂建久造營之時、筑前國垣崎庄地頭長洲二郎・同舍弟鯨田五郎各實名等、依相防官

使、被召所領、且御使越中七郎左衛門入道被宛給彼領、子孫于今相傳云々、次嘉祿造替之時、肥後

國木原庄地頭木原太郎實隆、依相防官使、被召 卽庄三十餘丁、筑後入道并越中七郎左衛門入道宛給

畢、次同國野原庄地頭毛利禪門代、依同答、被進納過新米五百石於造官所之例、先度言上了、此外傍

請文ニ背キ狼藉  
ヲ行ヒ無音逃上  
セル地頭代ノ所  
領ヲ沒收シ同心  
セシ名主百姓等  
ヲ召決セラレン  
コトヲ請フ

迎西本宅ヲ棄テ  
高田庄ニ隱居ス  
建久宇佐宮造營  
ノ例

嘉祿ノ例

官使守國死門ニ  
及バントス

例雖繁多、不違注進、相防官使之咎惟重、何況於打擲蹂躪乎、當大神寶役事、被守造 宇佐宮例之間、先蹤若斯、炳誠何及豫儀哉、且(マ)清原(官使)守國者、已擬及死門之間、自奉行所依被加看病、令繼希有身命計也、爭迎西以下名主等、可遁重科哉、所詮於有限所役者、且任迎西請文、且相懸田所以下沙汰人等、令致其辨、至于狼藉段者、迎西雖令逃上、被召決與力同心名主百姓等、不日爲預御注進、重言上如上件、

文永十年五月八日

### 三 大隅國正八幡宮大神寶官使・關東奉行所御使・國使等陳狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

(大隅)正八幡宮大神寶官使并 關東御奉行所御使及國衛使等謹辨申、

高田莊地頭代盛  
美ノ虚構ノ訴状  
ニ對シ陳弁シ兩  
者ヲ召決セラレ  
ンコトヲ請フ

爲豐後國高田庄地頭代左衛門尉盛實、難澁 大神寶用途餘、引率數百人勢、乍令打擲蹂躪宣旨御教書御使等、爲省自科、還御使等致狼籍由、構申種々虚言、無謂子細事

副進

二通 奉行所御書下案

右件大神寶者、朝家御重事、關東御大營也、然間且准造 宇佐宮例、且不嫌神社佛寺權門勢家領、不除一庄寸步、縱雖爲 勅免之地、不謂先例勤否、可令催勤之由、悉被下 宣旨・御教書之間、

石垣 莊

御使等帶件狀、催廻當國庄公之間、相模守殿御領・陸奥入道殿御跡、猶以所致明沙汰也、況於自餘所々乎、就中當庄專乍爲本役所、盛實不顧先例致自由難濟之間、今月九日御使等入部之處、一向不令叙用、何況不及雜事沙汰之間、申入子細於奉行所之處、如同十一日御書下者、且依傍例、且任宣旨・御教書、先令致其辨之後、有別存知者、可被申沙汰云々、如此雖被仰下、敢無承引之儀、令處耳外之間、重令言<sup>(上)</sup>□事由之日、同十四日御書下云、且康元々年造 宇佐<sup>(旨)</sup>□之時、如 關東御教書者、寄事於正員、令難澁者、追却其身、可注進交名云々、而此大神寶即所被守宇佐宮例也、蓋成其恐乎、先無懈怠致其辨之後、難得其意者、今明中企上府、可令問答之旨、被載之、雖然、盛實不及請文陳狀、八箇日之間致飯責、剩同十六日已尅、催集數百人勢、結構狼藉之<sup>(上方)</sup>□、取籠火長 關東御使等、依令打擲蹂躪、已及半<sup>(死生)</sup>□<sup>(力)</sup>生之間、申下實檢御使等畢、子細粗彼御<sup>(使等力)</sup>□被注進者歟、而盛實闕自身惡行、御使等亂入宿<sup>(力)</sup>□打破障子遣戶、與耻辱於妻子之由、掠申之條奸謀也、其故者、所行向地頭所之御使三人內<sup>(小使火長)</sup>關東御使 等也、隨盛實下知狼籍結構之輩、數百人之間、不入立門內、何況有障子遣戶破損之儀哉、高察可在暗歟、且如盛實自稱者、御使等自引亂鬚髮、倒伏地、或投捨火長於門前云々、狼藉之條已承伏之上者、無<sup>(力)</sup>□不審歟、爰情案事情、石垣庄地頭代迎西、致如此<sup>(狼)</sup>□藉之間、擬被尋犯否之處、隱居高田庄、即京都迹上畢、盛實與迎西内々通計與力同心之由、粗成疑貽之處、已盛實同引出勝事之條、結構之趣、令符合者歟、旁難遁其咎、所詮、盛實以下輩狼藉之條、實檢之狀明白之上、若御不審相貽者、不<sup>(日力)</sup>□被召決兩方、爲預御注進、仍披陳言上如件、

文永十年五月廿日

石垣莊地頭代迎  
西高田莊ニ隱居  
シ京都ニ逃上リ  
兩者与力同心ス

大神寶官使ノ重  
訴狀ニヨリ糺明  
ノタメ上府セシ  
ム

石垣莊地頭代迎  
西以下名主百姓  
ノ狼藉ニツキ当  
郷沙汰人ニ尋下  
サレンコトヲ請  
フ

三 豐後守護大友賴泰召文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大神寶官使等申、  
勤<sup>(カ)</sup>所役、致狼藉由事、就陳狀、重訴狀如此、早任請文、可被遣其道也、且又尋明子細、爲申沙汰、不日可有上府也、仍執達如件、

文永十年五月廿二日

〔大友賴泰〕  
前出羽守 在判

石垣庄名主百姓御中

三 大隅國正八幡宮大神寶官使・催使等申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

正八幡宮大神寶官使催使等申、

欲早被尋下證人、預御注進狀、豐後國石垣庄地頭代迎西以下名主百姓、相向 公家・關東御使

〔致〕(マ、)  
〔狼籍事〕

副進

奉行所召文四通 文 月廿三日 同四月十一日  
同廿日 同五月廿三日

右、件輩所行之狀、訴陳及度々之上者、雖不能御不審、猶可被尋究兩方之由、自奉行所被仰下之間、空經日月之條、匪官使之愁歎、國々役人、彌對捍之基也、佛神事者、又匪 公家・關東御祈

石垣莊



石垣莊

四四〇

朝見郷ヨリ移ル  
時ノ送夫五六人  
見知ス

國衛使

奉行所使

官使

正地頭名越宗長  
地頭代鬼羈丸ノ  
申状ヲ進覽ス

禱、爲人民安穩之也、而間、如 關東御教書者、於難澁之族者、卽挾謀叛之意者也、速可追出在所云々、凡不辨道理之上者、任傍例、被處罪科之外、不及別子細歟、而無陳方之間、捧掠陳不參對、落居之儀、可期何日哉、然則於今者、以訴陳狀、可預御注進也、且又爲白盡事之間、隣庄之住民行人、見聞之類成市乎、加之、當庄入部之日者、自朝見郷罷移之故、送夫五六人、委令見知了、交名雖不分明、仰起請文、被尋下當郷沙汰人等者、可爲顯然者歟、仍言上如上件、

文永十年六月三日

國衛使權介泰吉永 在判

奉行所使宇佐信吉 同

官使木工允清原守國 同

三六 石垣莊辨分地頭平名越宗長書狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

備前二郎狀案  
大隅國 正八幡宮大神寶用途事、所領豐後國石垣庄内辨分地頭代鬼羈丸申狀、謹進上之、便宜時、可有申御沙汰哉候覽、恐惶謹言、

文永十年

六月九日

平宗長 狀  
在裏一

進上

地頭代訴狀及正地頭名越宗長ノ請文ヲ下シ細ヲ申サシム

石垣莊地頭代ノ訴狀ニツキ官使等ノ陳狀ヲ執進ス

### 二九 關東御教書案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大隅國正八幡宮大神寶用途事、備前次郎宗長(名越)副豐後國石垣庄内遣之、致狼藉云々、早可申子細之狀、依仰執達如件、

文永十年六月廿五日

(北条義政)  
駿河守 在御判

(北条時宗)  
相摸守 同

大友出羽前司殿  
(賴泰)

### 三〇 豐後守護大友賴泰(力)請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

豐後國石垣庄辨分地頭代鬼竊迎西申、正八幡宮大神寶役并狼籍(之)由事、就□年六月廿五日御教書及訴狀、相尋官使等候之處、陳(狀)副彼御教書案(兩通)如此候、仍謹進上(之)。此事於國致其沙汰候之間、以兩方申狀令

(第三卷跋語)  
「此壹卷所々令破滅之間、續手可有混亂、連□可勘加也、元祿五年五月廿日修補之、左大史小槻(花押)」

三 大隅國正八幡宮大神寶官使等重申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

官使等重ネテ地頭代名主百姓等ノ狼藉ヲ訴フ

管内一同之支配、徴下取少之辨濟哉、年貢更不可減、誰人之愁之、且隨其田數、且不除一庄寸步、不論寺社權門領、各每至造替之期、皆悉省宛、宜爲永例云々取。關東(マ)如御下文者、國郡地頭等、或募權勢之威、或致自由之對捍云々、奇恠殊甚、是則、各挾謀叛心之所致歟、於懈怠之輩者、不可置住國、可追放他境云々、其以來代々(論)倫旨・關東御教書、一向此趣也、依之官使等爲催促、罷向當庄之處、地頭代名主百姓等、率數百人勢、依致打擲蹂躪、如此之惡行、被處重科之次第、勸先例、訴申奉行所之時、訴陳狀分明也、且如即陳狀者、爲招請官使、差遣使者之處、不知案內之輩、存外狼籍之由、構申(マ)伏也、奸謀之至、頗仰高察、抑此大神寶役、(カ)宣下之後、十四ヶ年、關東御教書經八ヶ年之

三 石垣莊辯分地頭代鬼竊丸申狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

豊後國石垣庄辨分(抄弥西)鬼竊丸謹言上、

地頭代鬼竊丸大神寶使ノ庄内乱入狼藉ヲ訴フ

欲早任先例、可停止新儀煩由、被仰下、號大隅國正八幡宮大神寶用途、相副當國守護大友出羽(頼泰)前司使者於神宮使者、令亂入庄内、致種々狼籍(マ)子細事

莊内ニ宇佐若宮  
垂跡シ一莊ニテ  
修理等沙汰ス

使者等厨房仕ニ  
狼籍ヲナス

地頭代京都ニ逃  
上ル  
名主百姓不參

守護所使ト共謀  
シ狼籍スト云フ

右、件大神寶用途者、任造 宇佐宮之例、可致沙汰云々、爰先々宇佐造營之時、當庄一切不勤仕彼  
役、其故者、宇佐若宮自往古御垂跡于當庄之間、彼宮破壞之時、不交他所、爲一庄之沙汰、依終其  
功也、然間、被准予造 宇佐宮之例者、不可被懸煩於當庄之由、令問答之處、守護使一向不叙用之、  
引具神寶使等、令亂入庄内、致狼籍之間、土民等令怖畏使者惡行、令勤仕厨坊仕役之處、彼坊仕等、  
依<sup>(依カ)</sup>者之狼籍、及半死半生者   先例

### 三 大隅國正八幡宮大神寶官使等請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

究淵源、爲注進言上、可遂勤   於問答之間、擬遂其節之刻、地頭代者邇上畢、名主百姓者、  
又背召文不參決之故、于今默止之條、令仰天者也、而爲掠自科、官使等致狼籍之由、濫訴之條、太  
猛惡也、兼又相語守護所使、及狼籍之由構申事、是又寄事於左右、爲掠給御教書也、而此大神寶  
者、全非守護所方之沙汰、一向別奉行人之准據也、然間件狼籍之日者、奉行所使者・官使相共雖被  
蹂躪、存後訴<sup>更</sup>。不能敵對、所詮云訴陳狀、云證人、頗顯然之上、於地頭等者、或對捍<sup>本役</sup>。或致狼籍、  
或背奉行所召文、拒出對之條、重科重疊畢、爲向後傍輩、蓋被行罪科哉、委細之旨、訴陳狀事舊  
畢、以其趣、可有御披露者歟、仍謹所請如件、

文永十年九月廿日

國衛使權介秦   在判 <sup>(吉永)</sup>  
奉行所使宇佐信   <sup>(カ)</sup>

石垣莊

三 朝見鄉辨分百姓等起請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大神宝官使權使  
ト石垣弁分地頭  
ト狼藉実否ニツ  
代名主トノ相論  
キ起請詞ヲ以テ  
証言ス

被尋下候、大隅國正八幡宮大神寶官使權使與、豐後國石垣庄辨分地頭代名主等、相論候、當役權使  
問狼籍實否事 (マ、)

右、今年 文永 三月廿一日、大神寶官使木工允守國、關東奉行所御使代權三郎 實名 不知、國衛使藤五郎大

支吉永當國、同子息藤五郎介 實名 不知等、自當國朝見鄉、罷移石垣庄之時、當鄉百姓六人 辨分二人、全玉彌

郎宗吉、花藤名二人、源三郎惟吉・五郎太郎宗重、久光名一人、六太郎成清、末松名一人、清太郎 無實名 爲送夫行向彼庄之處、石垣地頭代迎西催集庄民等一

二百人、不可入立庄内之由令結構天、於當庄若宮前 自地頭政所七段、同庄住人等、催使壹人別二三人、

馬口仁取付天、相防之間、官使等自馬口、擬入地頭政所之刻、於朝見鄉送夫六人者、爲石垣庄住人

等、先付彼馬口、被追出同庄塚 自鶴見、其後同以人勢、官使等ヲ被追出于即庄塚之間、守國者、立

烏帽子肩仁落懸天平居其所之上、吉永同平居即所畢、其外使同藤五郎介、并今壹人 不知 者、取亂本

鳥畢、雖然、朝見鄉民等者、自最前被追出之間、不知此外子細候、此條屬一方僞申上候者、日本

國中大小諸神、殊王城鎮守八幡大菩薩・熊野三所權現・當國鎮守由原大井・松坂惣社天滿天神・當

鄉鎮守若宮大菩薩御罰、各身可罷蒙之狀、如件、

若宮前(地頭政  
所付近)ニテ争  
フ

石垣莊塚(鶴見  
村)ニ追出ス

官使以下追出サ  
レ狼藉ニ遇フ

文永十年十月五日

朝見郷辨分百姓

(一、二)  
全王彌二郎宗安 在判

釋迦太郎宗吉 同

同郷花藤名百姓

源三郎惟吉 同

五郎太郎宗重 同

三 朝見郷久光名・末松名等百姓起請文案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

大神宝官使等ト  
地頭代トノ相論  
ニヨル狼藉ノ有  
無ニツキ証言ス

地頭代庄民一二  
百人ヲ集メ官使  
等ヲ庄内ニ入レ  
ズ

被尋下候、大隅 正八幡宮大神寶官使催使與、豊後國石垣庄辨分地頭代名主等相論候、當役催促  
間、狼藉實否事

右今年<sup>文永</sup>三月廿一日大神寶官使木工允守國、關東御奉行所御使代權三郎<sup>實名、不知</sup>、國衛使藤五郎大夫

吉永<sup>當國、在廣</sup>、同子息藤五郎介<sup>實名、不知</sup>等、自當國朝見郷、罷移石垣庄之時、當郷百姓六人<sup>全王彌二郎宗安・</sup>

三郎惟吉・五郎太郎宗重、爲送夫行向彼庄之處、石垣庄地頭代迎西、催<sup>(集力)</sup>庄民等一二百人、不可入立

庄内之由、結構之間、同庄住人等、催使壹人別二三三人、馬口仁取付天相防之間、官使等自馬下之

處、成清・く太郎馬者、守國所從男<sup>不知、交名</sup>雖令乘之、彼男自馬下之後、即取件馬罷歸之故、其後事不

石垣庄

成清・清太郎ハ  
馬ヲ取り帰ル

石垣 莊

四四六

知及候、此條屬一方僞申上候者、日本國中大小諸神、王城鎮守、八幡大菩薩・熊野三所權現・當國鎮守由<sup>(原)</sup>菩薩・松坂惣社天滿天神・當鄉鎮守若宮大菩<sup>(大)</sup>御爵、各身可罷蒙之狀、如件、

文永十年十月五日

朝見郷久光名百姓

六太郎成清 在判

同郷末松名百姓

清太郎 同

### 三 豐後守護大友賴泰注進狀案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

(端裏書)

「文永十一 四 三到來官使國重進」

。コノ所ニ「宮内省圖  
書印」ノ角印アリ。

官使ト地頭代相  
論ニツキ訴陳狀  
目錄ヲ進覽ス

正八幡宮大神寶官使等與、豐後國石垣庄辨分地頭又代官迎西以下名主相論仕候、大神寶役并狼籍事、訴狀及證人申狀以下文書目錄、相共謹進覽之、子細具狀候、此條訴陳之趣參差之間、委尋決兩方、欲注進言上候之處、地頭代名主者、不出對候、官使者、又頻訴申候之間、以此等狀令申入候、可爲何樣候哉、便宜之時有御披露、可被仰下候歟、賴泰恐惶謹言、

文永十年十月六日

前出羽守平賴泰

(大友)  
在裏判

官使ト石垣莊地  
頭代トノ相論狼  
藉沙汰文書ヲ進  
覽ス  
官使等所進分

進上

對馬玄蕃允殿

〔御所カ〕

勘解由判官殿用意

○〔 〕ハ「増補訂正編年大友史料」九ニヨリ傍註ス。

### 三七 豊後守護大友頼泰進覽文書目錄案

○書陵部八幡宮關係文書  
大分県史料三〇

### 目錄

正八幡宮大神實官使等與、豊後國石垣庄地頭代迎西以下名主相論、即俊并〔狼〕籍沙汰文書事〔マ、〕

〔官使等所進分カ〕

五通 訴狀

同月十八日

同〔月〕年四〔月〕十一日

同六月三日

同五月八日

四通 宣旨案

建久四年七月四日  
文應元年八月廿三日

承元二年六月十三日  
同日

五通 關東御教書案

建久三年九月十八日  
嘉祿三年二月十五日  
文永二年十二月廿六日

建保三年七月十九日  
康元々年十二月十七日

四通 造宇佐宮例文案

建久四年二月十五日  
建長八年十月廿日

承久三年十月日  
正嘉元年五月五日

一通 奉行所廻文案

文永九年十二月廿五日

四通 同催文案

同十年三月廿三日  
同月廿日

同四月十一日  
同五月廿二日

石垣莊



石垣莊

四四八

迎西所進分

迎西所進分

三通 陳狀請文 同年四月三日 同月六日

一通 奉行所書下案 同四月十一日

其他

此外

朝見郷近衛殿下御領

二通 證人朝見郷近衛殿下百姓誓狀 同年十月五日

已上廿九通

文永十年十月七日

四通 宣旨案 在別紙、

五通 關東御教書案 在別紙、

### 三六 豊後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇〇

豊後國大田文案ヲ注進ス

御注進狀案 豊後國田文案  
弘安八年十月十六日 豊後於府中

豊後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・<sup>〔預〕</sup>領所・<sup>〔頭魁〕</sup>地・辨濟使等交名事

略 ○中

弘安八年九月晦日

沙彌道忍裏〔大友類案〕

謹上 信濃判官入道殿 〔贈善行忠〕

一 豊後國直人等注申、

當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠

一 田數并領主等事

○国東郡略

一 速見郡千五百町内

宇佐之領  
石垣庄貳百町

領主

本庄百四拾町

官ノ誤カ  
神宮名主等

辨分六拾町 名越〔寄長〕備前左近大夫殿

○以下略。速見郡全文ハ、本号・次号トモニソレゾレ「日出莊史料」一一号・一二号ニ收ム。

### 三九 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一

豊後國圖田帳

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、○中略

石垣莊

石垣 莊

四五〇

弘安八年九月晦日

沙彌道忍(大友頼泰) 裏判

謹言 信濃判官入道殿

略

速見郡千町餘五町

石垣莊二百町

本莊四拾丁 宇佐宮領、々主神官名主等、

別府六拾丁 地頭職名越備前左近大夫殿(宗長)

速見郡  
石垣莊  
本莊  
別符

四〇 守佐宮御馬所檢校藤原重連二答狀案

○永弘文書  
大分県史料三

(端裏書)

「草いしかきの事(あ)  
このちんしやうハ□けす」

いしかきの事

まんところのたゆのとのゝつくらるゝちんし(陳)ょうなり、これをせうくさしいれてあるあひた、

のちのためニ、これをもめいをかきてをくなり、あくるちんし(む)やうのあんハ、へちニかく也、

御馬所檢校藤原重連重辯申、

欲早。依神領興行御下知、且任社家一同法、被停止百益無道濫訴、石垣庄内末吉・末國兩名事

石垣莊末吉・末  
國兩名ニ対スル  
百益ノ濫訴ヲ止

メラレンコトヲ  
請フ

百益祖父謀書ヲ  
構へ父ヨリ不孝  
ニ処セラル

石垣庄内末吉・  
末國兩名ヲ糺付  
セラレンコトヲ  
請フ

古庄頼文ハ妹藤  
原氏女ガ父ノ讓  
リヲ得テ知行ス  
ト云フ

副進

一通 百益祖父有重起請文弘長四年  
二月六日

依當名、有重構謀書之間、蒙父不教(孝)由事

右、如重濫訴狀者、契狀事、不及二陳、令承伏畢云々、此條、先度如令言上、於彼契狀者、以一社  
制法也、起請文被(寄)苛破之上□、何可稱承伏哉、次□也、有何差別、以百(益)

○〔 〕内ハ、『鎌倉遺文』二四九五二号ニヨル。同書ニハ「わ」ト注ス。(マ、)

#### 四 宇佐宮御馬所檢校藤原重連申狀

○永弘文書  
大分県史料三

□(貞治)大友左近大夫將監□(貞治)請文、被停止安心院又五郎公宣妻女□(カ)不

日被糺付重連、豊後國□(藤原)石垣庄内末吉・末國兩名事

□(副進カ)

一通 御教書・御書下案此内二通先進□  
一通正和元年十一月廿五日

一通 頼□請文案(文)

□(如)去月廿三日頼文請文者、彼兩名者、藤□氏(原)頼文(古庄)得亡父行圓之讓、令知行候云々(取)證、此條□(カ)于神  
領興行之御沙汰、恐多年押領之咎、□(寄)事於公宣之妻女之條、眼前之紆曲也、所詮如御沙汰之法者、

石垣 莊

夫婦兄弟分依爲親類、以使節有御尋云々、然者、早云氏女、云夫公宣、當參之上者、以御使、爲被尋問知行實否、重

三 某(藤原重連カ)申狀案

○永弘文書  
大分県史料五

言上如レ件、

正和元年十二月 日

○本文書案ハ、次号案文ト同一紙ニ書ク。恐ラク石垣莊ニ関スル相論文書ナラン。

三 盛行・重行・長嗣連署書下案

○永弘文書  
大分県史料五

藤原重連ノ重訴  
狀ニツキ陳狀ヲ  
出サシム

宇佐宮神官重連申、末吉・末國兩名事、重訴如狀此、舍兄頼文請文披露候所、遣使者、必不日可被進陳狀之由候者、仍執達如件、

(正和二年カ)  
正月廿五日

盛行 在判

重行 同

長嗣 同



四 石垣莊末吉・末國兩名實檢使交名注進狀案

○永弘文書  
大分県史料三

石垣莊兩名知行  
実否実檢使節ノ  
交名ヲ注進ス

石垣莊弁分地頭  
代

末吉・末國兩名

(端裏書)  
一石垣末吉・末國知行實否 [ ] 御使交 [ ] (名カ)

注進

豊後國石垣庄内末吉・末國兩名者、古庄掃部左衛門入道行圓没後以來、子息勘解由判官頼文、令  
安心院又五郎・同女子藤原氏女、妻女 安心院又五郎公宣妻女藤原氏女  
知行否、安心院又五郎公宣。令領知否、可被實檢使節交名事

一人 當庄辨分地頭代 當地頭者 豊前三郎

一人 竈門孫次郎

一人 木付六郎大郎 (子カ)

一人 都甲四 [ ] 入道

五 古庄頼文和與狀

○到津文書  
大分県史料一

(裏打紙端裏書)  
「下宮社司」

字佐宮領豊後國石垣庄末吉・末國兩名事

石垣莊

ノ相論ヲ和与シ  
半分ヲ重連ニ渡  
ス  
上中下ニ組交ヘ  
テ半分ヲ重連ニ  
渡ス

右兩名者、得亡父行圓讓、藤原悅<sup>(古庄)</sup>房<sup>(地)</sup>當知行之<sup>(地)</sup>、就神領興行御沙汰、本主餘流圖書左衛門尉重連致訴訟之間、以和與之儀、兩名田畠屋敷等、組交上中下、避與半分於重連之由承候畢、付彼付之至于子々孫々、相互無相違、可有知行之條、不及子細、爰賴文依爲行圓嫡子、所出此狀也、向後更不可有違亂之狀、如件、

正和二年八月十八日

勘解由判官賴文(花押)

吳 藤原氏女和與狀案

○永弘文書  
大分県史料三

〔端裏書〕  
於正文者路次難儀

和與

末吉・末國兩名  
ノ相論ヲ和与シ  
半分ヲ圖書重連  
ニ避与フ

宇佐宮御領豐後國石垣庄内末吉・末國兩名事

神用社役ハ田數  
分限ニ随イ勤仕  
違亂セバ一方ニ  
付ス

右名田畠屋敷等者、氏女相傳知行之處、就神領興行御沙汰、圖書左衛門尉重連稱本主餘流、致訴訟之間、番訴<sup>(陳カ)</sup>、雖及問答、以和與之儀、彼兩名田畠屋敷等、組交上中下、令<sup>(申)</sup>分之、於半分者、避與重連畢<sup>注文</sup>、至于今半分者、如本可氏<sup>(女カ)</sup>知行、但神用社役者、任先例、隨于田敷分限、自兩<sup>(方)</sup>可<sup>(動)</sup>辨<sup>(動)</sup>之、如此和與之上者、迄于子々孫々、相互不可有相違、若破<sup>(破カ)</sup>狀、件田畠屋敷等、雖爲段步成違亂者、今一方<sup>(仁)</sup>被知行之時、不可及一口之論、仍和與之狀如件、

正和二年八月十八日

藤<sup>(原氏カ)</sup>女有判

〔裏書〕  
爲後證、各所加□判也、

正和二年八月廿□日

前□〔長門〕介藤原 有判

左衛門尉藤原 有判

散位藤原 有判

四七 鎮西北條下知狀

○宮成文書  
大分県史料二四

宇佐宮神官重連〔御馬所檢校藤原〕代順佛申、豐後國石垣庄内末吉・末國兩名事

右件二箇名者、一圓神領重連先祖相傳之地也、而大友左近大夫將監貞宗從人勘解由判官〔全庄〕賴文押領之

上、任興行之法、可被糺返之由、帶前對馬守公世〔宇佐〕宿禰舉狀、訴申之間、被尋下之處、如貞宗執進賴

文去年十一月廿三日請文者、彼兩名者、安心院又五郎公宣妻藤原氏〔古庄〕賴文、得亡父行圓之讓、知行

云々、仍爰重連與氏女番訴陳之間、擬有其沙汰之處、今月十八日、兩方所出和與狀也、如順佛狀

者、彼兩名田畠屋敷等、組交上中下避給半分之上、於殘半分者、如本藤原氏可知行、但神用社役

者、任先例可辨勤云々、如氏女狀者、子細同前者、此上不及異儀、守彼狀、相互無違亂、可知行

者、依仰下知如件、

正和二年八月廿七日

前上總介平朝臣〔北条政頼〕〔花押〕

石垣庄

藤原重連及比藤  
原氏女ノ相論ヲ  
和与セシム

名田畠ヲ上中下  
ニ組交フ  
神用社役ハ先例  
ニヨル



石垣莊

(奥裏書)  
「番長大夫」

四五六

○『永弘文書』一六〇号ニ案文アリ。「」内ニ校異ヲ注ス、

四 宇佐宮御馬所檢校藤原重連代順佛和與狀案

○永弘文書  
大分県史料三

和與

宇佐宮御領豐後國石垣庄末吉・末國兩名事

右名田畠屋敷等者、就神領興行御沙汰、重連爲本主餘流、致訴訟、番訴陳、雖及問答、以和與之儀、彼兩名田畠屋敷等、組交上中下、避給半分之上者、於殘半分者、如本安心院女房可有御知行也、但神用社役者、任先例、隨于田數分限、自兩方可辨勤之、如此和與之上者、迄于子孫、相互不可。相違、若破彼狀、件田畠屋敷等、雖爲段步、成違亂者、今一方仁被知行之時、不可及一口之論候、仍和與之狀如件、

正和二年八月 日

左衛門尉  
藤原重連代順佛

四 宇佐宮御馬所檢校藤原重連(カ)申狀案

○永弘文書  
大分県史料三

人寄付ヲ停メ  
東參訴ノタメ  
狀ヲ賜ハラシ  
トヲ請フ

永仁六年神領興  
行繪旨ニハ女子  
ハ一代知行  
安重父有重ハ親  
ノタメ不孝

石垣莊末吉名ノ  
定米ヲ請取ル

依本領實、賜

(御筆狀カ)

(關東御カ)

使方、蒙御成敗、社領豐後國石

(垣庄末吉・末カ)

國兩

(名事)

(副進カ)

八通

次第相承證文并系圖

藤原太子跡尼同夫沙彌上蓮、讓于重

(連カ)

于時

龜若太郎 狀建長七年五月十六日

名等者、自藤原太子之手、孫女字愛壽、以去建

(孫子)

孫息香志田六郎太郎安重

(長)

得之、太子又同七年五月十六讓與于會

(日脱)

孫忠重亡父、愛壽之讓、子息香志田六郎太郎安重 今者、寄附于他人、條、陰謀之至也、且

就去永仁六年神領興行 繪旨、如

汰法者、雖為神官娘、彼女子一代之外者、不可知行、

之條、被定法上者、況安重入道父有重者、為親被不

代之流之上、其身丈當宮非器無用

御舉狀、參

(且任カ)

之仁也、而 附于他人、擬致其沙汰之條、。非正路乎、然者、且依證文理、

訴于關東御使方、為其沙汰、言上如件、

正和二年九月 日

(二カ)

石垣莊

合いち石ちやう

(定)

かきすへよしミやうのちやうまいの事

(吉)

(名)

(定)

定使しけすへ等定米請取狀

○永弘文書  
大分県史料三

石垣莊

右よねハ、いつもとの御てより、たしかにうけとり候ところ、くたんのことし、

嘉元<sup>(嘉暦元)</sup>年十一月廿二日  
かりやくくわんねん

(定) ちやうつかひしけすへ (略押)  
(マ) 御ついでしやういちな (略押)

五 帶刀寂應申狀

○郡正敏文書  
増補訂正編年大友史料五

大友帶刀兵衛藏人入道寂應申、由緒地事

一 豊後國石墻辨分者、<sup>(垣)</sup>

豊後國々司左大辨三位家、當知行也、而先祖大友豊前々司能直之所領也、早任本跡、欲宛給

矣、

建武二年二月八日

(帶刀) 寂應 (裏花押)

裏書  
一此所々、元弘三年以來、被收公云々、任相傳文書、如元可令知行、若構不實者、<sup>(宛脱カ)</sup>可罪過之狀、如件、

建武三年二月八日

申請ニ任セ返付  
セシム

先祖大友能直ノ  
所領石垣弁分  
返付ヲ請フ

観応元年年貢ノ  
納帳ヲ注進ス

三 石垣莊年貢納帳

○永弘文書  
大分県史料六

(端裏端)  
一いしかきのくわん(観)おうくわん(元)ねんのおさめちやう(手)

ちうしん

ふこのくにいしかき(石)のしやう内おさめちやうの事

合 くわんおう二ねん十月十六日ふん

一斗三升一合 とう三太郎

九升三合 四郎二郎

四斗五升 四郎三郎

二斗七升三合 とう三太郎

一斗五升 四郎太郎入道

一斗四升七合 とう五郎

十一月八日おさめのふん

四斗三升四合 とう三郎太郎

一斗五升 ついた入道

二斗七升二合 大郎三郎(石)

石垣莊

石垣 莊

四六〇

未進ノ分

ミしんのふん

二斗七升 八郎三郎 一斗八升三合 とう三郎(マ)大郎(マ)

(観応二年)  
十一月廿日

三 鎮西北條下知狀案并大宮司宇佐公居裏書

○永弘文書  
大分県史料三

大宮司公居裏ヲ  
封ズ

○正和二年八月廿七日。四七号(宮成文書)ノ案文。所々欠字アリ。本文省略。

(裏書)  
間、案文仁所封裏也、

正平十二年二月十八日

(マ)  
太宮司公(居カ)□(花押)」

四 香志田妙圓久讓狀

○永弘文書  
大分県史料三

宮成公居外題安  
堵ス

(外題)  
可有相違、可全神役、

—  
(宮成公居)  
□(花押)」

嫡子内重ニ讓与  
セシ所領ヲ悔返  
シ孫光房丸ニ讓

讓與

(香志田)  
妙圓分領散在名田島山野等事

當宮御領豐前國宇佐・下毛兩郡内□田畠屋敷等

一同國香志田村地頭職

一豐後國石垣庄内末吉・末國名田畠等

□同國田染庄□々等

一同國來繩郷内名田等

惣四至坪付、見于本證文、

右、所々散在名田畠山野等者、妙圓相傳當知行、□相違之間、(無カ)先年令分讓數子男女訖、而今嫡子□(内重)

息光房丸、雖爲同孫子、依不便思仁、(香志田)内重讓□(第)悔返之、相副次弟調度之公驗證文等、限永

代、□光房丸實也、敢而不可有他妨、次妙圓讓相□(統子カ)孫等中仁、或相傳于他人、或有牢籠事者、

光房丸□、仍爲後證讓狀、如件、

正平廿二年八月一日

□(沙弥妙圓)花押カ  
□(香志田)

五 藤原香志田直重讓狀

○矢治文書  
大分県史料八

(田染カ) たしうのためニ一しゆニゆつりをわたすなり、

一かうしたのそうちとうしき

一たしふの庄うち重安・つねたう・なかまさ・こてのり・すへつきみやうらの事

祖父妙円ヨリ讓  
得セル所領ヲ讓  
ル

石垣 莊

一(石垣)いしかきのしやうすへよし・すへくに(宋)ニミやう事

一(宋)くなわのかうかな丸ミやうら事(金)

一(惣)そうして、おうちめうゑんのちきやうらハ、一所ものこさす、ちきやうすへき物なり、よてのち

のためゆつり狀、くたんのことし、

應永二年壬七月十三日

(異筆)  
「田染書狀也」

(藤原)  
ふちわらの直重 (花押)  
(香志)  
田

三六 藤原香志 直重讓狀

○矢治文書  
大分県史料八

ゆつりわたす、

直重先祖さうてんの本領、同たうちきやうの所々事

右、祖父妙圓ゆつり狀、ならひニ、次第調度公驗せうもん等をあいそへて、嫡子重則仁、永代をかきて、ゆつりわたす所(美)しつ也、仍爲後證狀、如件、

應永廿年十二月十三日

(藤原)  
ふちわら直重 (花押)  
(香志)  
田

相伝ノ本領及当  
知行地ヲ嫡子重  
則ニ讓ル

五 宇佐宮神事諸役支配注文

○矢野文書  
大分県史料二

行幸會時□

略○中

五月會

五月會

一 乘尻饗膳二十前

諸郷庄辨分致其勤之處、近年萬押□、

封戸郷・來繩郷

封戸・來繩・新開辨分勤之、

大嘗會分 八月始己亥日間

一 相模饗 諸辨分勤之、

近年者新開・來繩計勤之、

六月祓

六月宮符五月三日成御祓御神事

安岐郷・上毛郡

一 自安岐郷至于上毛郡(カ)同前

石垣荘・新開荘  
田染荘・大野荘

此外石垣・新開・田染・大野(カ)マテ□角田皆辨分勤、各五人・騎兵五人・宮符也、

放生會

放生會

自朔日十五日次第

石垣荘



石垣莊

石垣弁分・新開  
莊弁分

十三日石垣辨分・新開庄辨分  
煎米三斗三升  
白酒三斗三升 □

放生會宮符

田染弁分、石垣  
弁分

一田染辨分・石垣辨分・新開辨分

津限・貫辨分、同夫十人

放生會

一相撲饗膳可勤仕事

件饗膳諸郷之辨分勤之、

封戸弁分

近年封戸辨分・新開辨分勤之、

右、大概所擇出、如件、

應永卅年卯月日

三 著世知行預ケ狀

○麻生照美文書  
大分県史料一三

(包紙ウハ書)  
「麻生長門守殿

著世」

豊後國石垣庄内、拾貫分之事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

石垣莊内十貫文  
ヲ預ケ

正月廿五日

著世(花押)

麻生長門守殿

五 石垣莊闕所奉行小深田惟述書狀

○若林文書  
大分県史料一三

腰狀之躰恐入候、

闕所奉行ニ任ゼラル、ニツキ書狀ニ答フ  
御狀委細令拜見候、仍石垣御闕所奉行、就蒙仰下子細承候、去年申有様ニ春方御給地、石垣右京亮方御同前ニ、御給候由承候間、田北將監・右田兵部少輔方申合、尤無異儀存候間、御帳ニ乘不申候、爲御心得候、必以面上、可申述候之間、令省略候、恐々謹言、

五月八日

(小深田)  
惟述(花押)

若林右衛門尉殿

まいる  
御報

石垣莊闕所奉行小深田惟述書狀

○若林文書  
大分県史料一三

(包紙ウハ書)

「若林右衛門殿まいる

御報

(端裏切封)  
「(墨引)」

小深田李助  
惟述

給領ニツキ合役

御狀委細拜見候、仍就御給領之儀、巨細示給候、御合役右田兵部方・田北將監方申談、少不可有無

石垣莊

石垣 莊

四六六

ト申談ジ無沙汰  
ナキヲ答フ

沙汰候、必參府之時、以面訴可申述候間、省略候、恐々謹言、

九月十一日

(小深田)  
惟述 (花押)

若林右衛門殿

御報

六 石垣莊闕所奉行右田(カ)元繼・田北親忠連署書狀

○若林文書  
大分県史料一三

旅宿より申候間、腰札可有御免候、

不寄存候處、預御懇志候、畏入候、仍而就當庄 御闕所、在庄候、然者御給領之儀、前日至小深田  
方、就仰遣候趣、委細承候、併兩人之事、無案内之條、參府之時、以面訴可申承候間、不能重言  
候、恐々謹言、

九月十三日

(田北)  
親忠 (花押)  
(右田カ)  
元繼

若林右衛門殿

御報

石垣莊給領ノ儀  
ニ付參府ノ時  
面訴ヲ以テ承ル

三 大友材親義右書狀

○相良家文書一  
大日本古文書

(折封ウハ書)

〔異筆〕

「明應三年正月晦日於八代到來」

相良殿

(端裏切封)

〔墨引〕

材親

越中ノ足利義植  
ノ内書ヲ伝達シ  
請文進上ヲ促ス  
宝満寺ヲ使者ト  
ス

年甫嘉祥、幸甚々々、抑舊冬越中(義植)公方様言上候之處、忝被成下 御内書候、九州諸家多分 御内  
書傳被下候、仍御方様付進之候、御請文之事、則給可致進上候、巨細猶寶満寺可申候、恐々謹言、

(明應三年)

正月十日

(大友義右)

材親 (花押)

相良殿(為統)

三 本庄繁榮・市河親清連署書狀

○相良家文書一  
大日本古文書

(折封ウハ書)

〔異筆〕

「明應三年正月晦日到來、」

於八代

相良殿  
御宿所

(端裏切封)

〔墨引〕

本庄伊賀守  
市河但馬守  
繁榮

石垣莊

石垣莊

宝満寺ヨリ申ス  
京都ヨリ仰下サ  
ル、題目ヲ伝フ  
弓矢調法ノ申分

猶申候、委細口上之儀、寶満寺可被申候、

嘉祥漸雖事舊候、猶以珍重々々、抑自京都、被仰下題目候之間、以使僧被申候、委細定可達候、兼亦御弓矢之調法、如何候哉、舊冬被申合候辻、不可有相違候、旨趣具承候者、可被得其意候、可得御意候、恐々謹言、

(明應三年)  
正月十三日

相良殿  
御宿所

(市河) 親 清 (花押)  
(本庄) 繁 榮 (花押)

大友親治知行預ケ狀

○荒卷文書  
大分県史料一〇

(付箋)  
一十八代  
備前守

石垣ハ忠節ノ者  
領知ニツキ田原  
本方二十九町ヲ  
預ク

自訴之儀、度々承候、石垣事者、專忠節之者共、領知候間、田原本方貳拾九町<sup>坪付在</sup>別<sup>在</sup>帯之事、預進之候、旨趣定自老共所、可申候、恐々謹言、

十月三日

(大友) 親 治 (花押)

田原龜若丸殿

空 治忠書狀

○宮師文書  
大分県史料九

〔端裏書〕  
「大友右馬頭治忠」

石垣村内寄進免  
ニツキ如在無キ  
ヲ答フ

御公領石垣村之内、寄進免御座之通、御狀ニ付而、令存知候、於私仁、不可有如在候、方角專道相尋、連々可申承候、猶期來音之時、令省略候、恐々謹言、

七月廿四日

治忠〔花押〕

由原  
宮師御坊御報

六 神和園板碑銘

○大分の石造美術  
別府市大字鉄輪

板碑ヲ造立ス

〔正面〕

〔地蔵〕

善秀 正秀

〔梵字イ〕

妙慶 妙春

〔側面〕

永正十一年 甲戌二月 日

○旧所在地ハ、別府市朝日区馬場トイフ。

石垣莊

六七 源大義鎮安塔狀

○碩田叢史所収吉富文書  
増補訂正編年大友史料二〇

円寿寺東井坊ニ  
石垣莊禰庵並  
ニ円通寺ヲ安堵  
シ点役ヲ免許ス

石垣庄之内禪歸庵、并圓通寺之事、(大友義鑑)到明寺殿任御一通之旨、令領掌訖、殊點役從以前、免許之様、  
永々不可有相違之狀、如件、

弘治三年三月七日

(大友)源義鎮 (花押)

(円寿寺)東井坊

六八 龍造寺隆信書狀寫

○多久家文書  
佐賀県史料集成一〇

和談成リ豊州衆  
帰陣  
田中某別府ニ罷  
越ス

昨日如申候、爰元之儀、和談罷成、豊州衆歸陣候、至別府、田中左近(龍造寺)□罷越候間、彼表之儀茂、可  
心安候、二三日中ニ、鎮賢迎可申付候、其外無相替儀、爲存知候、恐々謹言、

(永禄十二年)  
卯月十七日

(龍造寺)隆 信 花押アリ

長信 參  
申給へ

○隆信質人ヲ入レテ大友宗麟ニ降ルコトニ係ル。コノ「別府」ガ「石垣弁分」ヲ指スカ未詳。今後ノ検討ヲ要  
ス。

六 右田鑑盛等連署速見郡間別調注文

○杵原八幡宮文書  
大分県史料九

石垣鑑貞

○天正六年つちのねのちのちの二月八日。全文ヲ「日出莊史料」八〇号ニ収ム。本文省略。連署者（間別錢奉行カ）中ニ「石垣左馬助鑑貞（花押）」アリ。

七 源大義統安堵狀

○円寿寺文書  
大分県史料九

東井坊跡・植田  
莊石川寺・石垣  
莊禪歸庵・円通  
寺等ヲ安堵ス

東井坊之跡并植田庄之内石川寺、（豊後速見郡）石垣庄之内禪歸庵・同圓通（寺カ）□、高田庄之内松坂神領之事者、□寛  
全法印任讓之旨、領掌□可有相違之狀、如件、

天正六年九月廿七日

（大友）源義統（花押）

東井坊  
寛清

七 大友義統感狀（切紙）  
（雁皮）

○帆足市太文書  
大分県史料二六

浦部表ノ在陣軍  
忠ヲ賞ス

今度至浦部表、在陳之儀申付候處、從最前馳走、殊度々動之刻、別而軍勞之次第、感入候、彌可勵  
粉骨事、肝要候、必取鎮一稜可賀之候、

石垣莊



石垣莊

四七二

(天正八年九)  
卯月九日

(大友)  
義統 (花押)

○宛所ヲ欠ク。「碩田叢史帆足文書」ニハ「帆足九郎殿」トアリ。年代比定ハ花押ニヨル。田原親貫討伐ニ関スルモノナラン。

三 大友義統知行預ケ狀

○大友家文書録  
大分県史料三四

石垣莊・白杵莊  
内ノ地ヲ預ク

連々奉公辛勞之條、於當國中五十貫分預置候、先以<sup>(石垣)</sup>庄之内、石垣大藏少輔上表之地十貫分、白

杵庄之内、善福寺□十貫分、令扶助候、可有知行□、恐々謹言、

(天正十年九)  
二月廿三日

(大友)  
義統 (花押)

靄原淡路入道殿

○年代比定ハ花押ニヨル。

三 大友義統安堵狀

○円寿寺文書  
大分県史料九

(大友義統)  
(花押)

圓壽寺八坊拘分并役免之事

一笠和郷・荏隈郷之内、役免同光吉

円寿寺八坊拘分  
ヲ安堵ス  
笠和郷・荏隈郷

高田莊萩原村

種田莊

津守村

石垣莊禪佛庵・  
円通寺

國宗・岩丸・八郎丸  
一高田莊萩原村之内、舞童給

一種田莊之内、石川寺・同新大般若經田

一津守村朝日寺・妙積寺・清淨寺

一石垣莊之内、禪歸庵・圓通寺

以上

右前、永々不可有相違之條、彌祈禱無怠慢、可被抽精誠者也、仍如件、

天正十年卯月十日

### 七四 豊後國志

久光村ニ在リシ  
海門寺海没ス

久光寺海没ス

(遠見郡仏寺項)  
海門寺

在石垣莊別府村海濱、開山慧明和尚、寺舊在久光村、慶長之災、地没爲海、寺既烏有、  
元祿之初、雷州禪師到此、創寺今地、以隸永平、是爲中興祖、以正徳三年遷化、

(廢寺項)

久光寺舊址 寺舊在石垣莊別府村久光、慶長之災、地没爲海、  
其佛殿僧房、礎石門路之跡、區區儼在永中、

### 七五 大友中庵吉書狀

○大友家文書錄  
大分県史料三四

西軍加担ノタメ

急度染筆候、仍昨日九海上無異儀、別府浦へ罷□、至立石村令宿陳候、今日者、方々人數等申集、

石垣莊

別府浦上陸立石  
村ニ宿陣ス

可相働覺悟候、吉左右追々可申遣候條、爰許之儀、少茂氣仕有間敷候、雖無申迄候、長藏(大友)へ倍心添  
肝要候、いよゝおとなしく、堪忍申候哉、承度候、委細口上ニ令申候條、不具候、恐々謹言、

(慶長五年)  
九月十日

(大友吉統)  
中庵 在判

岐部又兵衛尉殿

柴田左馬助殿

七六 大友中庵吉統書狀

○大友家文書錄  
大分県史料三四

無事渡海別府立  
石村ニ宿陣セシ  
ヲ報ズ

わざと(筆)ふてをそめまいらせ候、まつ(渡海)くとかい申候て、たてし(立石村)むらへ、しゆくちん申候、

こゝもこのことハ、いさ(氣遣)かきつかいあるましく候、そこもとかハることなく候や、ことにち(長)う

さう、おとなしくかん(蔵)にん申候や、かす(蔵)く(蔵)かまほしく申まいらせ候、申まてなく候へとも、

ろそへ、ゆたんあるましく候、ふう婦たん(蔵)いふんあしからぬやうに、さい(蔵)

やう(蔵)たいくハし(蔵)候、かしく、なを(蔵)この(蔵)ことゆ(蔵)

しく候、  
いま(蔵)んかん(蔵)にんあるへ(蔵)す候、  
申はかりに候、

いま(蔵)んかん(蔵)にんあるへ(蔵)す候、  
申候、

(慶長五年カ)

うは

(大友吉統)  
ちう庵 在判  
(中)

七 大友中庵吉統感狀

○児玉韞探集文書  
増補訂正編年大友史料二九

石垣原合戦ノ高名ヲ賞ス

今度於石垣原(別府市内)一戦之刻、其方事眼前之高名、無比類候、爰元取靜、一稜可賀者也、猶田原近江入道可申候、恐々謹言、

(慶長五年)  
九月十二日

(大友吉統)  
中庵書判

久保又介殿

(朱書)  
一右久保左衛門尉ハ、帆足孫兵衛九代先祖、久保龜壽、同隣女ハ、孫兵衛八代先祖、久保右近入道ハ、六代先祖、久保又助ハ、五代先祖之由、孫兵衛曾祖父久保彈正と申者、帆足家ニ養子ニ參候故、至于今帆足と名乗申候、  
「從是奥ハ御步行衆以下」

六 久我四郎三郎石垣原合戦日記寫

○碩田叢史  
大分県立図書館蔵

石垣原合戦日記

九月九日大友吉統浜脇浦着船立石邑ニ陣ス

慶長五庚子年九月初旬、大友左兵衛頭義統防州山口ヨリ進發、從大畑乗船、九月九日豊後國濱脇浦着船、同日夜五ツ時、立石へ御入陣、則本陣立石邑古屋蘭ニ有合之宅を陣家とす、

石垣莊

吉弘統幸坂本ニ陣ス

宗形掃部御堂ノ原ニ陣ス

杵築城ニ取ラレシ人質ヲ大友方奪回セントス  
柴田小六・運野天助戦死

黒田如水実相寺ニ着陣

一番掛

二番掛

三番掛

四番掛

吉弘加兵衛者、同村坂本と云に陣ヲ居、則有合之農家ヲ陣家とす、

宗形掃部者、同村御堂の原と云に陣ヲ居、是も有合の農家ヲ陣とす、

大友豊後に討入を聞、立石村隣郷の者、松井佐渡守在城杵築へ人質ニ被召捕、依之大友方より柴田小六・運野天助兩人に數人を添、取返に向、松井方覺期(マ)相原山に伏勢を置、右兩人討死す、相殘

勢立石へ歸陣ス、但此勢の内に芦守健助と云者有、此者と平田川より同道し、相原山の合戦ヲ聞、殘念の事なり、大友の勢都合九百餘騎也、諸方に軍

勢才足におよへとも、未來らず、

九月十三日午刻、黒田如水鶴見村實相寺へ着す、其勢以上三千餘騎なり、

十三日未ノ刻、大友方々時枝・久野兩人討出ル、黒田方より森太兵衛・小栗治右衛門・小林、都合七百餘討出、双方火水に成相戦、酉ノ刻に至、双方相引、大友方ニ名有侍之首二ツ取之、其日の軍八大友方勝利也、

十三日夕松井佐渡守、實相寺山本陣に入加る、

貳番掛十四日寅の刻、大友方々宗形掃部討出、黒田方よりハ久野治左衛門、五十騎にて討出、上下不殘討死す、宗形大ニ勝利を得る、

三番掛、大友方々宗形・都甲出陣、黒田方より栗山大膳・森太兵衛・松井佐渡守討出、双方大勢の合戦、宗形兵部(カ)討死す、

四番掛、大友方々ハ、惣掛リ、黒田方々ハ竹中伊豆守七百餘騎、松井佐渡守五百餘騎、其外千三百餘騎、都合貳千五百餘騎にて入違、火水の合戦に大友方二百餘騎、黒田方三百七十餘騎討死す、

五番掛

六番掛

七番掛

吉弘統幸戦死

大友吉統捕ヘラ  
レ中津城ニ送ラ  
ル

大友方戦死者

五番掛、大友方惣掛り、黒田方より野村・竹中討出、双方多分討死有、

六番掛、黒田方惣掛り成、大友方小勢にて、何分踏こたへず、追々引退を、吉弘加兵衛せいし、命を助らんと思ハ武士の道にあらず、戰場にて討死するは後代の譽れなり、名を惜む者は一寸も引へからず、進め〜と勵けます故、亦そろ軍立直り、小勢なれとも命を先に立戦ふ故、實相寺山の際迄追詰られ、暫し猶豫有之と見へる、

其時七番掛の軍と成、吉弘加兵衛も、迎も此軍に勝利なきとおほへしや、眞先に進戦事、誠に鬼神のことくに、是迄も戦に、一度も外れし事なきに、此度ハ自分壹人にて討出る故、黒田方より吉弘の手に掛り死する者、數を知らず、仍て吉弘に太刀を合すものこれなし、

吉弘其日、黒田方の首級都合貳十貳、其内八組者物頭之首也、

吉弘加兵衛石垣原の石に腰を掛、見廻す内、黒田方小栗次右衛門遊軍に成、其辺通り掛りしを招き寄せ、吉弘の曰、我社大友の軍首吉弘加兵衛也、此軍主人の運も盡果、黒田に敗せられ、此上小勢なれば立直すへき期も無之、我此所にて切腹至す間、其方我首を取手柄にすへしと云、終に其儘腹ヲ切、小栗其首ヲ取、實相寺山本陣に出之、小栗討死す、

○十五日大友義統者、黒田方に被召捕、日夜森太兵衛御共にて、豊前中津城江送、是迄の軍、始終ハ大友方諸の達人多し故歟、手柄多分これありといへとも、何をいふても小勢にて、合戦の懸引に損毛多くと見受候、

大友方にてハ、家老職田原氏・宗形氏・吉弘氏、此三人の内田原氏高名少くして討死す、其外は討

黒田方戦死者

人質婦ル

大友吉統豊前ニ  
護送サル

平畑ニ隠レ戦況  
ヲ伺フ

死しなから、高名多、又曰杵主膳・衛藤亦右衛門・吉良傳右衛門・柴田小六・運野天助・竹田津志摩・大神監物・小田原又右衛門・都甲兵部、都合十二頭何れも討死す、

黒田方栗山大膳・久野治左衛門・野村佐治右衛門・井上六右衛門・曾我又右衛門・小栗治右衛門・仲野玄哲、其外御與力竹中伊豆守・松井佐渡守・都合十頭、何れも討死す、

隣村之者、杵築へ人質に罷出候者氏、十七日夕方に歸下る、

合戦の時分、近く見物ハ不相成らず、畑の裏山より見る事故、委舖者不分、殘念に候、

大友公實相寺より、夜分豊前へ御引越故、御粧ひ不存候、

黒田本陣十六日に引拂、不殘中津へ歸城す、

右前斷の名前等、一向不分、宗形君の近習壹人僧と成、鶴見獄法印の弟子にて、世を遁れ居たる人に、委敷審し(質カ)附留候、

但、俗名野原用助治重、僧名善學坊

坊獄寶泉坊弟子なり、

此節拙者儀、平畑に隠れ居候故、杵築へ不參相濟、軍の様子見度候得とも、萬一杵築へ參候様、可相成と心得、平畑の奥方不出、隠住仕居申候、

慶長六丑二月十五日認之、

久我四郎三郎

右本書、虫喰ニ相成、ちきれくニ相成居候を、取り合寫取置申候、尤所ニ寄、字正難分場所も御座候へと(カ)も、おしあて相認候、尤竹永伊豆守と古書ニ相見申候、竹中伊豆守之間違哉、又ハ竹永伊豆守と申人、黒田方ニ有之哉、若詞違も難計、又ハ字正も不分ニ付、竹中と認候、古書ハ竹永かに相見申候、後年得斗御見合(カ)

可被成候、其外ハ餘程念入相改申候、以上、  
○石垣原合戦記數アルモ、「碩田叢史」ヨリ一、二ヲ選ビテ収録シ、他ハ省略ス。

### 五 某石垣原合戦記覺書寫

○碩田叢史  
増補訂正編年大友史料二九

覺

大友吉統立石村  
二陣ス

慶長五稔、(大友吉統)屋形様、中國之内、大畑<sup>方</sup>御出船被成、九月九日、豊後之内濱浪<sup>(脇)</sup>ニ御著被成、則同晩立

石村被成候處、隣所之者、屋形様方可仕哉と思召候而、松井佐渡守様<sup>(康之)</sup>、數ヶ村之庄屋百姓共之

人質、木付御城ニ被召捕候、就夫、屋形様<sup>(天徳寺統生)</sup>柴田小六・運野天介、頭分ニ而、同十日木付ニ被遣、

夜掛被仰付候、右之兩人討死、然共、人質有増被召捕、相殘勢立石歸陣御座候、  
(之由脱力)

黒田如水方ノ陣

一黒田如水様、同拾參日鶴見村御著被成、則松山ニ御城御取被成候、佐土守様、實相寺山ニ御控被

成候、以上人數三千餘、屋形様御勢都合九百餘、同日巳之刻よ<sup>(陣之)</sup>酉刻迄、御合戦之由承傳申候、

一屋形様御鎧、殊之外強、如水様五度迄實相寺山ニ追詰申候、然共、屋形様ハ小勢故、如水様方ハ

荒手を入替、七度迄御戦ニ而、屋形様方何茂不殘御うたれ被成候、吉弘加兵衛殿、首級貳拾壹御

取被成候、内八ツハ物頭之首御取被成候而、御精もつき候處、如水様御侍小栗次左衛門と申人、

參會申候ニ付、吉弘加兵衛殿被仰候ハ、我等首取高名ニ仕候得とて、被討候、御首取、黒田様へ

指上、其儘二千石之御書付出候、是迄取合落著仕候、

吉弘統幸戦死ス

石垣 莊



吉統捕ヘラレ豊  
前ニ護送サル

戰況一番掛

二番掛

三番掛

四番掛

五番掛

六番掛  
吉弘統幸ノ戰死

大友方侍十二人

黒田方十六人

石垣莊

四八〇

一屋形様、黒田様被召捕、豊後(前)之様、同拾五日晚、森太兵衛殿御供ニ而、被成御座候由、其後者、如水様同十六日之朝、御歸城被成候、屋形様者、江戸牛込之様ニ被成御座候、其後者、如何様御成被成候共不明、

一右之取合、一番掛、屋形様方ハ新參之侍二頭、如水様方者、時枝殿・久野次左衛門殿、二頭懸合、久野次左衛門殿切返被成候、名有侍之首二ツ御取被成、兩氏共討死之由、二番掛、屋形方ハ宗像掃部一頭、如水様方ハ、久野次左衛門懸合、久野勢五拾騎餘、上下不殘討死、宗形掃部殿(鎮統)勝利得被成候、三番掛、屋形様方掃部殿、都甲兵部殿、如水様方ハ森太兵衛殿・栗山大膳殿・松井佐渡守殿、御懸合、宗像御討死、四番懸、屋形様方御侍不殘、如水様方ハ竹中伊豆守殿勢七百餘人、松井佐渡守御勢五百騎懸合、屋形様方ハ百騎討死、如水様方ハ貳百騎討死之由、五番掛、如水様方ハ御侍不殘、屋形様方ハ不殘懸亂、兩方共ニ大分様子者知レ不申候、(討死脱力)

一六番掛、如水様方ハ御侍不殘、屋形様方ハ不殘懸亂、兩方大分討死、七番掛懸(マ)ニ、屋形様方ハ吉弘加兵衛殿、右之戰ニ壹度も御はつれ不被成御出、不殘討死、其儀ハ右ニ書出し候、

一屋形様御侍拾貳人、田原十忍(冠忍ノ懸)・宗形掃部(鎮統)・吉弘加兵衛(統幸)、此三人御家老、臼杵主税(統門)・江藤又右衛門・吉良傳兵衛・竹田津對馬・大神堅助・小田原又左衛門、(統直)

一如水様方御侍拾六人、栗山大膳・久野次左衛門・森太兵衛・時枝・野村佐次左衛門・井上六左衛門・間賀五左衛門・小栗次左衛門・中野玄哲・竹中伊豆守・松井佐渡守、

延寶八庚  
申秋寫

右者誠ニ如何敷物ニ候得共、任仰書寫仕奉差上候、尤書様違字等不相改、其儘書寫、奉入貴覽候、

後藤君(領田)

直江郁藏

## 〇 豊後國志

吉弘統幸戰死ス

(速見郡墳墓項)  
吉弘統幸墓 在三石垣莊中石垣村道西、慶長五年、大友義統擧兵、散亡舊臣、聞風咸集、吉弘統幸說東  
西所屬之利害、忠諫不行、尙殉其國、奮擊苦戰、死于此、至今臨其碑者、慷慨隨淚、

石垣莊

付録

一 別府市大字(南石垣・北石垣)・小字一覽表

(鉄輪・別府の一部)

| 大字  | 小                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 字 |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 南石垣 | 川原尻、牛踏、南浜、南大木、寄屋敷、節丸、高木、大木畑、堀木、界、塚田、向田、大木、片毛無、須賀、森田、北ノ口、前田、徳丸、水ノ上、薬師丸、糸永、畠中、庄原、寺ノ上、榎、宮ノ前、年ノ神、下田中、餅ヶ浜、小平田、平田、三反畑、四郎丸、牛頭、堂園、正屋、南原、九十九歩前、九十九歩、寺ノ脇、川原畑、屋ノ下、木ノ下、古屋敷、畑中前、幸田、八反坪、差原、浜、浜田、久保田、中須賀、浦田、末行、柿ノ木、千足浦、横畑、鹿爪石、御塔、山ノ神、千足、千足前、土穴、神子内、溝貝、長田、大塚、石田、舟小路、畦無、枇杷田、松本、幸尻、井田ノ下、井田ノ脇、桐ノ木、高石原、畑喰、譲葉、一夕、横枕、野口、鶴見原 |   |
| 北石垣 | 湯ノ川原、元林、向ノ原、竹ノ畑、巴通寺、塚原、上ノ原、分原、汐湯、駒ヶ沢津、椋ヶ坂、広畑、花房、ワラヤ、棟租利、牛ノ久保、大石ノ久保、林ノ久保、祝園、林、杉ノ本、林前田、蜷尻、上人、鴈屋沢津、長田、葛蒲田、深町、北井尻、井尻、畑田、五反分、梶田、ウト井手、野添、才主、馬飼、井手料、常本、諏訪本、宮ノ下、田原、鮎池、形下平、中野、一町田、楠本                                                                                                                           |   |

| 別府(二部)                                                                                    | 鉄輪                                                                                                                                                                                                                                                                      | 輪                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>南町下、北町下、仲間、郷谷、境下、境、上野口、野口、北町上、太呂辺、南町上、飯屋、中島、<br/>           中原、前原、原、野口原、丸尾、御成町、泉町、</p> | <p>鹿ノ首、滝ケ下、鉄輪、大平井、風呂ノ本、向ノ原、渡湯、フロムシ、原ノ切、法師ケ畑、弓田、<br/>           申川、ソラザシヤ、フク田、七ツ枝、海地嶽、山ノ上、鬼山、脇ノ前、ウカリユ、ワリ立、ダラギ、<br/>           峯本、向山、平ノ口、木船、ギ丁ハ、トノヤシキ、水落シ、ラクボ、下小笹、越トフ、風穴、<br/>           広渡り、宮ノ上、宮園、梶屋、井手添、白畑ク、中平、原、園田、タ、ラ、宇土山、柳平、トフノフ、<br/>           大迫、タス原、地藏久保、ハタ、</p> | <p>御塚、祝保、藤田、唐鋤、橋詰、井手下、鍛冶屋、馬場、外園、林口、黒川、寺ノ前、神主、神宮司、<br/>           大宮司、荒屋敷、向ノ原、古寺、横内、市屋敷、瓜畑、天神畑、高橋、行部、春木、役丸、神楽田、<br/>           屋敷田、丸田、三月田、四月田、娘田、一石、棚田、川原田、山渡、大藪、申八三、尾崎、向田、<br/>           行部川、道尻、目齒頭、是定、中園、井田、井田ノ脇、下ノ川、井田ノ下、竹田、五反田、向田、</p> |



竈門莊史料



一 聖武天皇施入勅願文

○正倉院文書  
大日本古文书

豐前國彌勒寺學分

彌勒寺學分トシ  
テ綿・稻及ビ懇  
田百町ヲ奉寄ス

綿壹萬屯 稻壹萬束

墾田壹百町

以前、捧上件物、以華嚴經爲本、一切大乘小乘、經律論抄疏章等、必轉讀講說、悉令盡竟、遠限日月、窮未來際、敬納彼寺、永爲學分、依此發願、大上天皇沙彌勝滿、諸佛擁護、法藥薰質、萬病消除、壽命延長、一切所願、皆使滿足、令法久住、拔濟群生、天下太平、兆民快樂、法界有情、共成佛道、

復誓、其代有<sup>(後力)</sup>不道之主、邪賊之臣、若犯用、若破障、不令勤行佛神事者、是人必得破辱十方三世

諸佛菩薩、一切賢聖之罪、終當落大地獄、無數却中、永無出離、復、十方一切諸天、梵天帝釋、四天王、天龍八部、金剛密跡、護塔大善神王、及普天率土、有大威力天神地祇、七廟尊靈、并佐命立功大臣將軍之靈等、共起大禍、永滅子孫、若不犯觸、敬致勤行者、世世累福、紹隆子孫、共出塵域、早登覺岸、

天平感寶元年六月廿三日

奉勅 正一位行左大臣兼大宰府帥橘宿禰諸兄 <sup>(符孝)</sup> 六十二歲

竈門莊



竈門莊

四八六

右大臣從二位藤原朝臣□成 四十七歲

大僧都法師行信

○五号「元曆文治記寫」参照。

## 二 豐後國風土記

速見郡 鄉伍所里一十三 驛貳所 烽壹所

○中略

赤湯泉 在郡西北

赤湯泉

竈門山ニアリ

此溫泉之穴、在郡西北竈門山、其周十五許丈、湯色赤而有渥、用足塗屋柱、渥流出外變爲清水、指東下流、因曰赤湯泉、

○下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一号ニ收ム。

## 三 倭名類聚抄

速見郡

朝見 八坂 (由) 田布 大神 山香

朝見郷

四 延喜式

長湯駅

豊後國驛馬小野十疋、荒田、石井、直入、三重、丹生、高坂、長湯、由布各五疋 傳馬日田、球珠、大野、海部、大分、速見郡各五疋

○長湯駅ノ所在ニツキテハ、別府市永石湯説（佐藤四信『豊後風土記之研究』二四三頁）ト同市亀川説（『豊後國志』ニ「古市、在竈門莊、蓋古駅之跡」）ノ説アリ、未ダ何レトモ特定シ得ズ。

五 元曆文治記寫

○九州大学文学部日本史研究室本  
大分県地方史八八

勘註

豊後國曰杵次郎惟隆、同弟緒方三郎惟榮、佐智四郎惟憲（實ノ誤）已下、黨類惡行條々、

一 亂逆根元之事、

○中略

一 寺領之事、

弥勒寺領南北浦部十八ヶ所ノ内竈門莊ハ天平勝宝ノ勅施入

白杵惟隆・緒方惟榮・佐賀惟憲ノ悪行条々ヲ勘進ス

豊後國南北浦部十八ヶ所、此内竈門庄百町者、聖武天皇天平勝寶元年己丑六月廿三日被載宸筆御起請文畢、敢初御奉寄之間、異于他寺領也、此外豊前・筑後・肥前・肥後・薩摩・日向等國々散在、

竈門莊

○竝木  
舎印

五所別宮

一 五所別宮

末寺

法滿寺 藤尾寺

筑後國大分宮、肥後國藤崎宮、肥前國千葉宮、薩摩國新田宮、大隅國正宮、彼別宮事、依寺務成、清建久六年十一月十日奏狀、以權大納言源通資卿宣奉敕、同七年十二月十五日被付彌勒寺畢、官符嚴重也、末寺者、入學寺豐前、西明寺同、大日寺筑州、成道寺肥州、五大院薩摩、蓮花寺肥州、正覺寺豐前、中觀寺豐前、菩提院同、法滿寺豐後、藤尾寺同、由布原止之、香春宮中古止之

〔異筆〕  
 「豐後國志速見郡佛寺部曰、寶滿寺、在朝見鄉田野口村、仁聞師創焉、殿宇輪奐、有子院十二區、至大友氏隆盛之日、寄水田四百町云、爾後屢經兵火、衰廢荒蕪、享保中、淨藏法師再興焉、而不及昔日也甚矣、」

一 彌勒寺別當講師次第

○以下略

〔與書〕  
「右此元曆文治記之一冊者、

慶應三丁卯年五月十六七日兩日之内、以漆嶋宿禰竝繼所持之本、寫之畢、

〔新與書〕

「明治四辛未年八月十八日、以寶曆四年六月十五日政所總檢校宇佐宿禰光輔書寫之本校合、傍記不同之字聊愚意書入畢、于時改名一枝焉、」

○中山重記校「元曆文治記」〔大分県地方史〕八八）ヲ底本トシ、カツ氏所持ノ複写本ニヨリ校合ス。

○竝木  
舎印



六 宇佐宮并彌勒寺由緒記寫(冊)

○到津文書  
大分県史料三〇

略○首

寺領之事

寺領

南北浦部十八所  
竈門莊  
豊前筑後肥前肥  
後薩摩日向等ノ  
国々散在五所別  
宮

豊後國南北浦部十八ヶ所、此内竈門庄百町。聖武天皇天平勝寶元年己丑六月廿三日、被載。宸筆  
御起請文畢、最初御奉奇之内異于他寺領也、此外豊前・筑後・肥前・肥後・薩摩・日向等國々散在

五所別宮

筑後國大分宮

肥後國薩崎宮

肥前國千栗宮

薩摩國新田宮

大隅國 正宮

彼別宮更、依寺務成清連久六年十一月十月奏狀、以權大納言源通資卿

宣奉 勅、同七年十二月十五日被付彌勒寺畢、官府嚴重也、末寺

入學寺豊前 西明寺同 大日寺筑州

回祿之咄、金堂、同本尊并東面回廊・鍾樓・經藏・伽藍堂・四王堂・御願新三昧堂・西常行堂・喜

多院内法花堂・常行堂・岩屋堂寺等悉成灰燼畢、此外堂塔者顛倒之後、送年廊之由、於今者一字堂

舍無之、彼炎上之時、講堂經卷已下佛具等皆以雖令炎上、專所奉取出之重寶者、神功皇后御裳之服

許也、

竈門莊

竈門莊

四九〇

○下略。年次未詳。タゞシ前号文書トホゞ同内容ナル点ヨリ見レバ、前号ヲ参照セシモノカ。シバラク此ニ收ム。

七 豊後國圖田帳案斷簡

○到津文書  
大分県史料一

竈門郷百余丁

○建久八年カ。文中「竈門郷百余丁 彌勒寺領 預所慶禪 地頭 漆嶋定房」トアリ。全文ハ「日出莊史料」五号ニ收ム。本文省略。

八 彌勒寺公文所下文案

○北正樹文書  
鎌倉遺文三五六六号

寺家公文所下 竈門庄

講堂下仏聖米ヲ  
遲怠ナカラシム

可早任舊例、徵納寺庫、致其勤、講堂下佛聖米十二石潤月ニハ事

右、於當庄者、聖武天皇之御施入、慈尊第一御鉢田也、仍以佛聖米可爲先之處、每年不供、長講神方訴申也、事實者、甚以無謂、日別奉之佛聖、爭可令擁怠哉、付冥顯有其恐者、早所并庄官等十月以前徵納寺庫、取長講□□、可申散狀也、背此御下知之狀、令遲怠者、沙汰人等可有後悔也、又長講等致不法之勤者、留守所加知(下脱カ)、可行其咎之狀、依長吏仰、下知如件、

嘉祿三年正月 日

公文平

左衛門尉中原□□

權寺主法眼

少別當大法師

○竈門八幡社大般若經  
大分県史中世三

### 九 竈門八幡社大般若經輿書

觀智本經ヲ書ク

(第五六二卷)  
「寶治二年戊申三月四日 執筆觀智」

### 一〇 彌勒寺公文所下文

○北正樹文書  
鎌倉遺文一〇三七五号

公文所下 竈門庄

宣旨・長吏代々  
下知ニ任セ弥勒  
寺講堂仏聖米ヲ  
進濟セシム

可且依先例傍例、且任 宣旨・長吏代々御下知、進濟講堂佛聖米事  
(弥勒寺)

副下

長講神万訴狀

長講神万度々訴狀并具書等

弁濟使交分ヲ食  
ル

右、佛聖任被宛置之旨、爲長講之沙汰、令徵納□者、先例傍例也、而當庄辨濟使、爲貪彼交分、於庄官令押納之間、日別奉備佛聖減闕之條、臆而由斯、委細見于訴狀等、付之、度々相觸庄家之處、不令敘、剩自去年十二月迄于去正月、又佛聖米致懈怠之由、神万阿闍梨重訴申、事實者、冥慮有(用脱力) (彼心) 恐、早止□非法對捍之儀、依先例傍例、任 宣旨・長吏御下知、以本米可令進濟之狀、如件、

竈門 莊

竈門莊

文永六年二月十一日 虫喰

二 豊後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇〇号

御注進狀案 豊後國大田文案  
弘安八年十月十六日 豊後於府中

脚力 菊正 在判

豊後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・領所・地・辨濟使等交名事

略○中

弘安八年九月晦日

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏一

謹上 信濃判官入道殿 (隨堂行忠)

一 豊後國直人等注申

當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠

一 田數并領主等事

○国東  
郡略

速見郡

一 速見郡千五町内

略○中

竈門莊

竈門庄八拾町 同彌勒寺領

地頭

本莊

本庄五十三町 御家人竈門又太郎貞繼法師法名道善

小坂村

小坂村十七町 大將家法花堂別當僧都御房

平湯立小野村

平湯立小野村拾町鶴見村加納本ノマ、大友兵庫入道殿

○下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一一号ニ収録ス。

### 三 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一号

#### 豊後國圖田帳

豊後國図田帳ヲ  
注進ス

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、豊後國田代之事、國中寺社佛神領等并權門勢家莊園領・

公田領家・領所(マ)・地頭・辨濟使等交名之事

○中略

弘安八年九月晦日

(大友賴泰)  
沙彌道忍 裏判

謹上 信濃判官入道殿

豊後國直人等記申、

竈門莊



竈門莊

當國八箇郡分 國崎・速見・直入・大野・海部・大分・日田・玖珠田數領主等之事

○国東郡略

速見郡千町餘五町

○中略

竈門莊八拾丁 宇佐彌勒寺領他本云百餘丁、

本莊五拾三丁 地頭職竈門次郎貞繼法名道喜

小坂村拾七丁 大將轉く家法花堂別當僧都御房(マ)

平湯立小野村十町并鶴見加納 大友兵庫入道殿

○大神莊以下略

速見郡

竈門莊

本莊

小坂村

平湯立小野村  
鶴見加納

沙弥某逝去ノタ  
メ五輪塔ヲ建ツ

三 野田羽室御靈社竈門氏墓地五輪塔銘

○大分の石造美術  
別府市大字野田字羽室

嘉元四年丙午正月廿一日

逝去

沙彌(道)(善)

晨尅

○地輪水輪ニ金剛界四仏ノ種子アリ。火輪以上ハ他塔ノモノトイフ。〔一〕ハ「大分県金石年表」六〔二〕大分県

史蹟名勝天然記念物調査報告』一一)ニヨル。本塔ハ竈門莊地頭竈門貞繼(道善)ノモノト云フ。

一四 石垣莊末吉・末國兩名實檢使交名注進狀案

○永弘文書  
大分県史料三

(端裏書)  
「石垣末吉・末國知行實否 [ ] 御使交 [ ]」

注進

石垣莊末吉末國  
兩名ニ對スル古  
庄頼文ト藤原氏  
女兩人ノ知行実  
否実檢使交名ヲ  
注進ス

豊後國石垣庄内末吉・末國兩名者、古庄掃部左衛門入道行圓没後以來、子息勘解由判官頼  
安心院又五郎・同女子藤原氏女妻女 安心院又五郎公宣妻女藤原氏女  
文令知行否、安心院又五郎公宣。令領知否、可被實檢使節交名事

一人 當庄辨分地頭代 當地頭者 豊前三郎

一人 竈門孫次郎

一人 木付六郎大郎 (マク)

一人 都甲 [ ] 入道

竈門孫次郎

一五 僧有範植請文案

○柞原八幡宮文書  
大分県史料九

(裏打紙端裏書)  
「嘉曆二年八月廿八日」

竈門莊

阿南莊地頭雜掌  
相論ニ付武宮村  
相分地遵行不能  
ナルコトヲ上申  
ス  
合使竈門孫次郎  
地頭申分

雜掌申分

竈門莊七十町

竈門莊三斗

豐後國一宮賀來社神寶料所阿南庄預所繼幸代行兼申、武宮村田畠山野河荒野等事、如去四月十日之御教書者、畑百姓以下悉、可沙汰付參分一於雜掌云云、仍任被仰下之旨、竈門孫次郎入道相共在彼所、欲沙汰付三分一於雜掌候之處、如地頭申者、雜掌所指申之畑百姓、壹所宇蘇、一所板屋、一所河角各百姓常住三箇所者、爲地頭知行分、及二十箇年之間、先日申其子細之處、剩今又八箇所分漏之由、掠申之條、前後之詞令相違之由稱之、如雜掌申者、八箇所內三箇所者、百姓當住也、五箇所者出作人也、而地頭分漏之、知行無謂之由申之、爰如地頭申者、預所・地頭寄合相分之畢、不可稱分漏、且件當住三人百姓者、爲地頭分之條、分帳所見分明之由申之、如此依相論、不行道候、此條若偏頗申候者、可罷蒙 八幡御罰候、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

嘉曆三年八月廿八日

(積田)  
僧有範 請文

一六 彌勒寺喜多院所領注進狀

○石清水文書二  
大日本古文書

○年未詳。抄文ヲ「日出莊史料」一三号ニ收ム。本文省略。豐後國十八箇所中ニ「竈門庄七十町」アリ。

一七 彌勒寺領諸莊供米注文

○永弘文書  
大分県史料三

○年未詳。全文ハ「日出莊史料」一四号ニ收ム。本文省略。中ニ「竈門庄三斗」アリ。

五輪塔ヲ建立ス

竈門莊小坂村地頭職ヲ雜掌ニ渡付セシム

二位家右大臣家兩法花堂別當職ニツキ寺領以下ヲ雜掌ニ渡付セシム

一六 野田羽室御靈社五輪塔銘

○大分県金石年表六  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告一

曆應二己卯六月廿八日沙彌道性、

一九 高師直施行狀

○山城隨心院文書  
南北朝遺文九州編一六五九号

(山城國) 隨心院雜掌申、二位家法花堂領豐後國竈門庄内小坂村地頭職事、任御教書、可被沙汰付于彼雜掌之狀、依仰執達如件、

曆應四年五月二日

大友式部丞殿 (氏卷)

(高師直) 武藏守 (花押)

二〇 高師直施行狀

○山城隨心院文書  
南北朝遺文九州編一六六五号

(山城國) 隨心院僧正坊雜掌申、二位家・右大臣家兩法花堂別當職事、任今年三月廿二日御教書、寺領以下、可被沙汰付于彼雜掌之狀、依仰執達如件、

曆應四年五月十四日

(高師直) 武藏守 (花押)

竈門莊

四九七

竈門 莊

(大友宗匠カ)  
三河守殿

○『統左丞抄』(「新訂増補国史大系」二七)ニハ、宛名「三河守殿」ヲ高師冬ニ比定ス。

三 内竈狩落寶塔銘

○大分県金石年表  
別府市大字内竈中尾

宝塔ヲ造立ス

康永三年閏二月五日、<sup>(彼)</sup>岸中日□□、

○本塔ヲ望月友善氏ハ『大分の石造美術』ニ角塔婆ト仮称シ、銘文ヲ

<sup>(塔身)</sup>  
「康永三年 潤道」

ト読ミ、塔身ニ四方仏種子(バン(金剛界大日)・ウーン(阿闍)・キリク(弥陀)・アク(不空成  
就))アリト注ス。又多田隈豊秋氏ノ『九州の石塔』下ニハ、角宝塔トシ、銘文ヲ

康永三年 潤道

トセリ。基礎部ヲ失ヒ、別ノ台石ガ用ヒラレ、寄セ集メカトモ疑ハレ、四方仏種子ノ判読ニモ、調査  
者ニヨリ異論アリ。

三 豊後守護代備前介宗頼請文

○永弘文書  
大分県史料三

<sup>(端裏書)</sup>  
「守護代宗頼請文 貞和三 五 二」

竈門貞郷共ニ田  
染莊内ノ地ヲ社  
家ニ渡付セシヲ  
上申ス

宇佐若宮權擬神主秀基申、<sup>(後)</sup>豊田染莊内須加牟田八段事、御奉書副具・御施行等、謹承候訖、任

被仰下之旨、竈門孫太郎左衛門尉相共、菘彼<sup>(所)</sup>□、止豊前藏人次郎入道法光跡輩捍妨、沙<sup>(汰)</sup>□付下地候  
訖、若此條偽申候者、可罷蒙 八幡大菩薩御罰候、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

備前介宗頼 請文 (裏花押)

貞和二季十月廿五日

(裏書)  
「明和九マテ三百六十六」

### 三 豊後守護代備前介宗頼請文

○永弘文書  
大分県史料三

竈門貞郷共ニ田  
染庄内恒任・永  
正兩名ヲ社家ニ  
渡付セシヲ上申  
ス

八幡字佐宮神主秀基申、豊後國田染庄内恒任・永正兩名事、御奉書<sup>副具</sup>書・御施行等、謹承候訖、任  
被仰下之旨、竈門孫太郎左衛門尉相共、菘彼所、停止香志田藤五入道并秦氏女等捍妨、沙汰付社家  
候訖、若此條偽申候者、可罷蒙 八幡大菩薩御罰候、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

貞和二季十月廿五日

備前介宗頼 請文

### 二 竈門貞郷請文

○益永文書  
大分県史料二九

(端裏書)  
「貞和二ヨリ明和九マテ四百廿七ニ成、  
貞郷請文 貞和三 五 二二」

守護代共ニ田染  
庄内須加牟田ヲ  
社家ニ渡付セシ  
ヲ上申ス

宇佐若宮權擬神主秀基申、豊後國田染庄内須加牟田八段事、御奉書<sup>副具</sup>書・御施行等謹承候訖、抑如  
被仰下之候者、守護代相共菘彼所、止豊前藏人次郎入道法光跡輩濫妨、可沙汰付下地云々、任被仰

竈門 莊

四九九

下之旨、沙汰付秀基候訖、若此條偽申候者 八幡大菩薩御罰お可罷蒙候、以此旨可有御披露候、恐惶謹言、

貞和二年十一月六日 (日脱)

左衛門尉貞郷 (竈門) 請文 (裏花押)

○『永弘文書』二九八号ニ案文アリ。

二五 竈門貞郷請文

○永弘文書  
大分県史料三

守護代共ニ田染  
莊内恒任・永正  
兩名ヲ社家ニ渡  
付セシヲ上申ス

八幡宇佐宮神主秀基申、豊後國田染庄内恒任・永正兩名事、御奉書 副具 御施行等謹承候訖、任被仰下之旨、守護代相共、莅彼所、止香志田藤五入道并秦氏女等捍妨、沙汰付社家候訖、若此條偽申候者、

八幡大菩薩御罰於可罷蒙候、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

貞和二年十一月六日

左衛門尉貞郷 (竈門) 請文

二六 豊後守護大友氏泰請文案

○永弘文書  
大分県史料三

守護代・竈門貞郷  
兩使ノ請文ヲ  
執進シ社家ニ渡

宇佐若宮權擬神主秀基申、豊後國田染庄内須加牟田八段事、御奉書謹承候畢、任被仰下之旨、以守護代宗頼并當國御家人竈門孫太郎左衛門尉貞郷、令沙汰付下地於秀基候訖、仍宗頼・貞郷請文、謹

付セシヲ上申ス

進上之、子細載于狀候歟、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

(天友)式部丞氏泰 請文

貞和二年十二月廿日

○永弘文書  
大分県史料三

二七 豊後守護大友氏泰請文

(端裏書)

「宇佐宮

大友式部丞請文 貞和三 五 二」

両使ノ請文ヲ執  
進シテ家ニ渡付  
セシヲ上申ス

八幡宇佐宮神主秀基申、豊後國田染庄内恆任・永正兩名事、御奉書(謹)承候畢、任被仰下之旨、以守

護代宗頼(舟)當國御家人竈門孫太郎左衛門尉貞郷、令沙汰付下地於秀基候訖、仍宗頼・貞郷請文、謹

進上之、子細載于狀候歟、以此旨、可有御披露候、恐惶謹言、

貞和貳年十二月廿日

(天友)式部丞氏泰 請文

二六 足利義詮袖判下文寫

○竹田津文人文書  
大分県史料一〇

(足利義詮)  
(花押影)

下 竹田津三郎詮之

可令早領知豊後國里家名(竈門姓)戸次筑前次郎  
朝直跡事

竹田津詮之ニ竈  
門莊里家名ヲ宛  
行フ

竈門莊



右、爲勳功之賞、所宛行也者、早守先例、可致汰沙之狀、如件、

文和元年十一月廿七日

二 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

○永和三三年八月二日。「日出莊史料」二七号ニ収ム。本文省略。

三 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

○永和四年八月十七日。「日出莊史料」二八号ニ収ム。本文省略。

三 大友親世當知行所領所職等注進狀案

○大友文書  
大分県史料二六

○永徳三年七月十八日。全文ヲ「朝見郷史料」三四号ニ収ム。本文省略。中ニ「同国野田村」アリ。「豊後國志」ニハ野田村ヲ石垣莊内トセリ。同村ノ所属ニツイテハ今後ノ検討ニ俟ツ。

三 湯布院佛山寺大般若經輿書

○仏山寺蔵本  
大分郡湯布院町大字川南

小坂村大仙寺

(第四四〇卷)  
「明德三年壬申五月初八日、於豊後州竈門庄内小坂村大仙寺寄住」

三 彌勒寺法印神相所職等讓狀

○到津文書  
大分県史料一

神相所職所領等  
ヲ悠尊ニ讓ル

讓與

八幡宇佐宮所職所帶等事

一下旬長講職半口、并下旬堂社□司職

竈門莊御仏供  
小坂村仏供

一竈門庄内御佛供半口、同小坂村佛供二石一斗

一山下保燈油分二石五斗并寶光坊地  
(宇佐郡)

私領分

一所月瀬屋敷寺領 一所嶋崎屋敷寺領

一所反廿代イソ田寺領 (脱カ)  
一同庄屋々敷

一所卅代松本荒野寺領  
一所二反二反田寺領

一所反廿代イタヒラ西御田 (脱カ)  
一所二反イタヒラ神領

竈門莊

竈門 莊

一所 畠地兩三杖ミシシテ  
トカウス、

上毛郡内神領堀立名惣領之分

一所 屋敷七ヶ所 一所 五反イマシク

一所 卅代田作(用カ) 一所 二反アサフリ

一所 三反ソノカト 一所 二反テツホ

一所 三反タウ田 一所 廿代ナキヤウコモリ

一所 一反カタフリ 以上

此外神相當知行分除て中明院、

右、所職所帶等者、爲式部公尊穀跡、雖有其職、いましめ(文)のもん(言)こんをのせんか爲に、重而(伊豆)いつの

公悠尊に、限永代、所讓與實也、此上者、佛神事にあひしたかひ、不法けたいなく、こんきやうを

いたすへし、きん(禁)かい(戒)をおかし、不淨の身とならば、神相か弟子たるへからさる上に、彼所職所帶

お、門弟の中にかへし、不實(目)に坊中をまかりしりそくへき者也、しからずは、後々末代、知行(相違)さう

あるへからさる也、仍爲後日讓與狀、如件、

應永三十三年丙午十一月廿五日

法印神相 (花押)

筆者(承弘)光世 (花押)

伊豆公悠尊ニ讓  
ル

三 九州記

○東京大学史料編纂所本  
大日本史料八ノ二

大友政親豊前發向事

文明元年春

大友政親高田ニ陣ス

大将朽網・奈田

同心衆草場・都

甲・竈門・佐

田・片山・富來  
糸口原ノ戰

城井秀房ノ戰死

文明元年ノ春、豊前ノ國城井右衛門佐、長野壹岐守叛逆シ、國侍等ヲカタラヒ、下知ニ不隨者ヲ

ハ、押寄テ討果ケル、狼藉ノ振舞其間有ケレハ、大友親繁安カラズ思ヒ、嫡男政親ヲ大將トシテ、

其勢五千餘騎、豊前ノ國へ發向セシム、政親ハ高田〔栗繩郷〕○豊後西國東郡ト云處ニ、本陣ヲ取テ居タリケリ、先

手ノ大將ニハ朽網左馬助繁成、奈田伊賀守隆實、相順フ人々ニハ草葉阿波守、都甲兵部大輔、竈

門、佐田、片山、富來等ヲ先トシテ、其勢二千五百餘人、城井、長野大勢ヲ引具シテ、中津郡

門佐、長野壹岐守ハ下毛郡に横行して、中津川に陣取して居タリしが、大友より討手向ふ由を聞、馳向て戰ハ

○豊ニ出張ノ由聞エケレハ、急彼表へ押寄、糸口原○同國ニ陣ヲ扣テソ待居タル、城井、長野千五

と、其勢千五百餘騎糸口原に向ひたれ、百餘人ニテ打出ケレハ、一番ニ朽網左馬助力千二百餘人ト入亂テ戰フタリ、城井、長野ガ勢ハ、多

勢ト雖、方々ノ驅集勢ニテ、朽網力勢ニ懸立ラレ、引色ニ見ケル所ヲ、奈田伊賀守得タリヤカシコ

シト、面モ不振割テ入、散々ニ攻戰フ、城井、長野心ハ猛ク思ヘ共、力不及引退ク、朽網此由見ヨ

リモ、押詰討取ヤ者共ト下知スレハ、勝ホコリタル若者共、勇進シテ追懸タリ、佐田繁方カ放矢

ニ、右衛門佐カ馬ヲ射サセ、歩立ニ成テ戰ケル所ヲ、大勢取懸終ニ討取テケリ、長野モ危見ヘケル

ヲ、郎等歸シ合セ、數多討死シケル、其隙ニ虎口ノ難ヲ遁レ、行方不知成ニケリ、泛々ノ奴原目ナ

竈門莊

五〇五

〔に目をかけず〕カケソ、引取ヤ者共ト下知スレバ、サノミ長追モセザリケリ、其日ノ軍ニ討取首數二百三十ト記セリ、味方ニモ手負死人有ト雖、大軍ニ討勝ノミナラズ、大將城井右衛門佐ヲ討取テ、喜悅ノ眉ヲ開キ、其日ハ〔拜〕灰田〔同〕ト云處ニ陣取テ、翌日龍王〔同〕迄歸陣セシメ、合戦ノ次第逐一ニカタリケレバ、政親感悅不斜、且ク逗留有テ、彼表仕置等云付テ、豊府〔豊後大分郡〕ヘゾ歸陣シタリケル、

○本文中○印割注ハ『大日本史料』。傍注ハ「阿豊記」ニヨル。

三 竈門繁貞・久保親千連署書狀

○永弘文書  
大分県史料三

先代ヨリ持來ル  
所領ヲ庶子分ト  
シテ知行シタキ  
由ノ書狀ニ答フ

〔一〕重安尤候、〔二〕狀候處預候了、〔三〕委細承候了、然者彼題目者、沙汰組候、〔四〕非申候、先代より持來候在所を、今程相違候間、佗事候、彼地事如元預御扶持、爲庶子分、其様致奉公度候由、申候間、其趣、申候へく候、御〔五〕子細候者、可然〔六〕、〔七〕委細御使者申候、〔八〕

謹言、

八月廿八日

〔久保〕親 千 (花押)  
〔竈門〕繁 貞 (花押)

田染圖書助殿 御返報

三 竈門繁貞書狀(紙切)

○永弘文書  
大分県史料四

(綿裏切封)  
「(墨引)」

番長職ノ当国内  
領知子細ナキヲ  
伝フ

如仰、以事次申承候、怡悅候、於已後者、細々可申通之條、本望候、仍宇佐宮御領番長職之事、當

國之内領知候事者、當職歴然候之間、不及子細候、事々、併期後喜候、恐々謹言、

(異筆)  
「文明十」

八月廿九日

杉參(重隆)河守殿  
御報

(竈門)  
繁貞(花押)

三 彌勒寺長講職補任狀

○藥丸文書  
大分県史料二

八幡宇佐宮彌勒寺

彌勒寺長講職半  
口(公聖領家米)  
ニ明成ヲ補任ス

(勾)  
下旬長講職半口

(聖)  
豊後國竈門庄佛性領家米等

右、所令補任大法師明成也、任補未到間、專宮寺敷衍、致御祈禱精誠、可被領知之狀、如件、

文明拾壹稔己亥九月十日

中原重尙(花押)

竈門 莊

三六 竈門繁貞書狀案

○永弘文書  
大分県史料四

(端裏書)  
一御奉書

社家下地四段小  
ノ内二段小ヲ永  
正六郎ニ返付セ  
シム

永政六郎社家下地四段小之内貳段小、田染圖書助違亂候、取離之由佗言仕候、我々今度致陣、  
辛勞仕仁にて候、太無謂子細申候て、違亂候、無勿躰候、然者、彼六郎方證跡明鏡候之上、貳段  
之事、永政六郎ニ可被相渡候、今程少宮司分之事、杉三河守方り、度々書狀候へ共、我ら拘置候  
て、折紙候處に、結句か様無理子細申候て、遣奉書候處、無承引曲事候、猶々、其方ニて被窮  
渡候する事、肝要候、恐々謹言、

(文明十一年)  
壬九月廿一日

(竈門)  
繁貞

○宛書ヲ欠ク。田染圖書助宛カ。

三九 上野利貞・竈門繁貞連署書狀

○永弘文書  
大分県史料四

就永弘方申事、委細承候、田染圖書助彼地領知之事、宇佐宮自一社中、當家江愁訴候て、于今成敗  
候、兩度致披露候之處、未被仰出候、年内無餘日候、明春重而致披露、御左右可申候、諸篇期後  
喜候、恐々謹言、

田染圖書助領地  
ニ關スル愁訴ハ  
明春披露シ左右  
ヲ申ス

(異筆)  
「文明十二」  
十一月廿八日

(竈門) 繁 貞 (花押)  
(上野) 利 貞 (花押)

(宇佐)  
□□宮

大宮司殿 御報

四 上野利貞・竈門繁貞連署安堵狀

○永弘文書  
大分県史料四

先蹤ニ任セ田染  
莊兩名ヲ知行セ  
シム

宇佐宮番長職免田染庄之内重安・末次兩名之事、先蹤跡明鏡段、令披見候、然者任先例、社役等可  
被勤仕候、恐々謹言、

四月十五日

(竈門) 繁 貞 (花押)  
(上野) 利 貞 (花押)

竈門繁貞

(異筆)  
「宇佐宮」田染少宮司 □

四 上野利貞・竈門繁貞連署安堵狀

○永弘文書  
大分県史料四

先蹤ニ隨ヒ田染

宇佐宮御神領田染庄之内、重安・末次兩名事、先蹤跡明鏡段、令披見候、然者任理運、全知行、社

竈門 莊



莊重安・末次兩  
名ヲ知行セシム

竈門 莊

役等可被勤仕候、恐々謹言、

四月十五日

(竈門) 繁 貞 (花押)  
(上野) 利 貞 (花押)

○別ニ同文ノ案文(九九四号)アリ。宛名ハ「田染少宮司殿」ナリ。前号文書ト同内容ナルモ、文書ニ若干異同アルニヨリ掲グ。

三 大友氏加判衆連署奉書

○三代文書  
大分県料史一〇

緒方庄内廿貫分坪付別紙在之 事、任御判之旨、可被打渡三代主稅助之由、被仰出候、恐々謹言、

三月廿二日

(異筆カ) (五ノ誤カ)  
「文明十六年卯」

緒方莊廿貫文ヲ  
三代主稅助ニ打  
渡サシム  
加判衆竈門繁貞

緒方莊政所

政所殿

(本庄) 繁 榮 (花押)  
(竈門) 繁 貞 (花押)  
(久保) 親 千 (花押)  
(上野) 利 貞 (花押)

(異筆裏書カ)

「上野藏人佐

久保播磨守

竈門土佐守

○本文書ハ「菴嶋文書」中ニ誤リ混入ス。

三 竈門繁貞奉書案

○永弘文書  
大分県史料四

(端裏書)

「殿奉書案文」

田染莊永正名永政六郎下作分ノ神物及ビ下作職ヲ田染榮忠ニ打渡サシム

御神領(田染庄)永正名之内、永政六郎下作分之事、彼六郎依申候、先度進奉書候處、依未被窮候、數年御神(物力)内抑留、點役已下段錢等、致無沙汰、剩不知領主、任雅意候段、田染榮忠嘆申候、事實候者、不可然候、社家之支證明鏡候、永正六郎奸訴之條、言語道斷曲事候、所詮任理運、云年々神内(物力)、云下作職、榮忠被打渡、可被取進請取狀之由候、恐々謹言、

文明十七

三月十一日

(竈門) 繁

貞 判在

田染庄政所殿

四 某書狀

○永弘文書  
大分県史料四

(端裏切封)  
「(墨引)」

尙々彼僧之分□と、代々かきかゑ仕候へと、□はむ□間ま□もなけ□申

竈門莊

候由申候、よくく可被仰合候、

御神領永政居屋敷之事付、示給候、以前より我等拘地分令申候、彼居屋敷相拘候て、永政者共代々

名事申候、仍政親代竈門土佐守方分爲奉行候時、永政六郎と申仁、兵庫助と申仁、きやうたいさう

ろん仕候て、兵庫助ハ彼居屋敷を、田染八郎五郎ゆつり候、六郎者代々事候へハとて、てんちう

仕、彼居屋敷事、竈門方たひ事仕候間、度々

大友政親御代竈門繁貞方トシテ奉行

高田莊徳丸名七貫分ヲ三代主税助ニ還附スルヲ伝フ

加判衆竈門繁貞

緒方莊政所

望 大友氏加判衆連署奉書(紙折)

○三代文書 大分県史料一〇

當庄徳丸名之内七貫分、三代主税助先給之事、還附候、當給人之事者、追而以代所可有御扶持之

由、被仰出候、可被得其意候、恐々謹言、

めいおう二年三月廿二日

みつのと うし

(本庄) 繁 榮(花押)

(竈門) 繁 貞(花押)

(市河) 親 清(花押)

緒方莊政所殿

(異筆裏書)(河)

「市江但馬守

朽網三河守

本庄伊賀守」

○本文書ハ「萱嶋文書」中ニ誤リ混入ス。異筆裏書ノ「市江但馬守・朽網三河守」ハ誤リナルベシ。

〇賀來社御初拜神寶送狀

〇宮師文書  
大分県史料九

(端裏書)  
「御初拜調進狀」

送渡

豊後國一宮八幡賀來社御初拜神寶事

賀來社初拜神寶  
トシテ御幣等ヲ  
調進ス

合

御幣十二本 金幣三本 銀幣三本  
白幣三本 五色幣三本

天蓋三捧

仏舍利

多寶塔三基有佛舍利、

御弓三張入錦袋、

御矢六筋 鷲羽鏑矢

御鏡三面箱黒漆入錦袋、

御太刀三腰入錦袋、

御銚三本有鈴麿、

多々利三本黒漆

芋桶三口彩色

竈門 荘

竈門 莊

五一四

長櫃三合

御神馬一疋有絹莊、絹片方、返并黒、

右、件御初拜神寶、所奉調進如件、

永正肆年丁卯八月十三日

北方代古庄備後守

繁 弘(花押)

大行事

竈門飛驒守

宇佐 宿禰 繁 繼(花押)

宮師

高山和泉守

平直貞(花押)

竈門繁繼

𦵏 大内義隆袖判下文

○大友家文書錄  
大分県史料三二

(大内義隆)  
袖判

下 惠良四郎左衛門尉盛種

可令早領知豊前國上毛郡藥師寺村内壹町〔於取〕段參拾五代地天野左衛門尉 事先知行事

右件地事、去天文元年大友勢圍妙見岳之時、〔於取〕出所々城墪、數十ヶ日防戰、去年二月十六日至〔豊〕

後國里屋働之時、太刀討分捕被疵、同郎從分捕〔被〕疵之條、爲其賞所宛行也者、早守先例、可全〔領知〕

狀如件、

妙見岳籠城及ビ  
里屋合戰ノ軍功  
ヲ賞シ所領ヲ宛  
行フ

天文四年八月十三日

四 竈門八幡社大般若經輿書

○竈門八幡社大般若經  
大分県史中世三

国分市河氏藤原  
貞女竈門鑑述祈  
禱ノタメ置ク

(第三四卷)  
「於于大般若經全部參拾陸躰御神前、國分市河氏藤原貞女、爲竈門新左衛門尉鑑述祈禱、老母置之  
神宮寺、永祿二己正月吉日  
未

○ナホ「応仁二年」「弘治三年」等ノ刊記ヲ判読シウルモ、虫湿損ノタメ調査困難トイフ。

四 賀來社大神寶物送狀

○柞原八幡宮文書  
大分県史料九

奉調進

豊後國一宮賀來社大神寶物支

合

○中略

一 濱殿分

御椅子三脚

御茵三牧(枚)錦裏赤色  
布上、三帖

打覆三帖編絹各  
一丈二尺

御疊十六帖内錦縁  
残十三帖、荒絹縁

竈門 莊

竈門 莊

花机二前黒漆

高杯四十二本黒漆

華瓶三十六彩色

右大神寶物、松富名自南北、任先例所奉調進、如件、

永祿四年 辛酉八月十三日

南北代角伯耆守

源 秀 清

(花押)

竈門右京亮

宇佐宿禰鑑述 (花押)

竈門鑑述

大行 事

五〇 右田鑑盛・竈門鎮意・石垣鑑貞連署速見郡間別調注文

○柞原八幡宮文書  
大分県史料九

竈門鎮意

○天正六年つちのえ二月八日。全文ヲ『日出莊史料』八〇号ニ収ム。本文省略。連署者中(間別錢奉行カ)ニ、  
「竈門勘解由允鎮意(花押)」アリ。

五一 奈多鎮基恩賞宛行狀

○松原文書  
大分県史料一〇

田原親貫討伐ノ  
軍功ヲ賞シ龜川  
内一所ヲ宛行フ

今度田原親貫被奉對御國家逆意之企、不及是非候、然者鎮基事、以順儀之覺悟、此塚無事罷成、千  
秋萬歲候、各別而辛勞故、當切寄差堪、満足此時候、雖爲少分、於龜川一所、預進之候、坪付  
別紙、可有知行、彌奉公干要候、恐々謹言、  
有之

(天正八年カ)  
三月五日

松原甚介殿

○文中「亀川」ハ当荘内ノ地ナラン。

(奈多)  
鎮 基 (花押)

三 大友義統感狀 (切紙 雁皮)

○帆足市太文書  
大分県史料二六

浦部表ノ在陣軍  
忠ヲ賞ス

今度至浦部表、在陳之儀申付候處、從最前馳走、殊度々動之刻、別而軍勞之次第、感入候、彌可勵粉骨事、肝要候、必取鎮一稜可賀之候、

(天正八年)  
卯月九日

(大友)  
義 統 (花押)

○宛所ヲ欠ク。碩田義史帆足文書ニハ「帆足九郎殿」トアリ。田原親貫討伐ニカ、ルモノナラン。

三 大友義統書狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

竈門勘解由允ノ  
請ニヨリ高橋ト  
改メ越前守ニ任  
ズ

(其)  
□方事、高橋主膳入道准同名度之由、申候之條、令□□□、然者改稱號、紹運以一致、別而可被勵忠□□□□候、仍任越前守候、恐々謹言、

(天正十三年)  
□□□□三日  
(四月七)  
(竈)

(大友)  
義 統 在判

□門勘解由允殿

○当荘ノ竈門氏ト同族ナルカ未詳。参考ノタメ掲グ。

竈 門 荘



付録

一 別府市大字(亀川・内竈・野田・平道)・小字一覽表

| 大字                                                                                                                                            | 小字                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 大字 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 亀川                                                                                                                                            | 汐入、由原、南三角、蕩耶泉、龜ノ甲、立石筋、カケウラ、板山、山ノ奥、瓜生味噌畑、歳ノ神筋、<br>瓜尾姫山口、瓜生泉水場、尾上、自心寺、寺ノ上、庚申元、清源庵、ハイノ木、桐ノ元、天神面、<br>湯ノ上、湯ノ元、風呂ノ坂、妙珍筋、龜川町、龜ノ甲筋、加子、船頭町、弁天町、船入、タラギ、<br>湯原、横町、黒谷町、ウカリ、窪田、峯田、龜ヶ平、ハニクチ、平口、赤地、向平、貴船、大窪、<br>小迫、殿山、水落、黒ヶ谷、黒ヶ崎、三名、銅面、口ノ田、横畑、前田、恵良迫、油田、台、尾崎、<br>恵良山、神田、市蔵田、広町、観音寺、山添、ヒヤケ、裏門、川原口、川原端、天神町、石無、<br>竹ヶ下、的場、湯尻、新五郎田、ワサジ、汐湯、定力、新屋敷、幸助、サイノ神、末宗、宮法師屋、<br>敷、野地、鳥井ノ元、川端、水引、苗所原、ツル、幸原、論田、鳴、マツボリ、ホキノ元、コヒロ、<br>伊、隠迫、城ヶ塚、前平、大藪、神ノ木平、花房、龜ノ甲筋、新開地、大観山、 | 内竈 |
| 北新田、北尾関、梶久、南尾関、ツユカケ、関ノ江、大新田、古市、浜田、源十田、上別府、中無田、<br>平ノ田、片上、霜月田、湯ノ森、川原田、桐ヶ迫、粮米田、幸内、城ノ内、野畑、宮尾、龜山、<br>森谷筋、狩落、麻生岳、八石、金丸、岩花、栗山、岡、御越、雷、岸本、松田平、王子山、松田、 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |

牛ヶ谷うしがたに、笹川ささがわ、新ノ掛前ちよのかけまえ、新ノ掛ちよのかけ、影ノ木かげのき、高平たかひら、堂面どうめん、湯ノ尻ゆのしり、温水ぬくみ、温水ノ前ぬくみのまえ、前田まえだ、久保田くぼた、冷川ひやがわ、北平きたびら、尾崎おしざき、扇山おきりやま

野の田のた  
 御夢想ごむそう、太古田おとこでん、名切なきり、垣ノ内かきのうち、尾崎田おしざきだ、通り山とおりやま、久保田くぼた、花房はなむき、山下やました、パンコ石ばんこいし、コオジカミこおじかみ、野田原のたばら、岡ヶ平おかがひら、尾崎園おしざきえん、野田のた、千引ちんき、夏木原なつきもと、山奥やまおく、地獄田ぢごくた、カフト畑かふとばた、姫山ひめやま、池ノ尻いけのしり、ユノキゆのき、ウリヲうりお、東平とうへい、太恩寺たおんじ、中辻なかつじ、羽室はむろ、カランからん、キブ子きぶこ、士林しんじ、八十浪やそなみ、久保くぼ、キテウバきてうば、竹ヶ下たけがした、香治庵かうじあん、下田した、柄長へいぢやう、御手洗みたらひ、横山よこやま、シシクライししくらい、赤湯あかゆ、柴石しばいし、ドウ山どうやま、タツ原たつげん、十反平じゅうはんぺい、地獄平ぢごくへい、フイガ城ふいがじやう、畑はたけ、コンピラ山こんぴらやま、谷や、天神原てんじんはら、イワウコシギいわうこしぎ、松寿庵しょうじゅあん、河原かわら、高平たかひら、小池こいけ、柳平やなぎへい、向畑むかひばた、大窪おほくぼ、池ノツルいけのつる、河原奥かわらおく、ザツシヨウ原ざつしやうげん、ソノ田そのた、西ノ谷にしやのたに、ヒジリ山ひじりやま、タ、ラたら、タス原たすげん、竹ノ田たけのた、地藏久保ぢぞうくぼ

平道ひらみち  
 小畑廻おほはたまわり、小畑前おほはたまえ、小畑おほはた、下原したはら、藤谷ふじがたに、小畑渡おほはたわたり、野地のじ、長糞ながふん、久保畑くぼはた、新規定しんきぎぢやう、長畑ながはた、上原かみはら、古原こげん、後山うしろやま、後山下うしろやました、上大久保かみおほくぼ、高平たかひら、黒寄くろよ、尾長おしぢやう、高月たかづき、南三名みななみ、北三名きたなみ、籠山かごやま、宮下みやした、宮前みやまえ、上舞かみまい、大専寺だいせんじ、南みなみ、冷川ひやがわ、井手口いであぐち、尾鼻おびな、森もり、宮中みやなか、中頭なかつら、下中頭したなかつら、前田まえだ、中廻なかつまわり、下廻したまわり、鍋ヶ鼻なべがはな、八郎鼻はちらうはな

○「豊後国大田文案」―「豊後国凶田帳案」(一一・一二号)ニヨレバ、竈門莊ハ本莊ト小坂村・平湯立小野村(鶴見村)ヨリ成ル。小坂村ハ大字平道ノ内。平湯立小野ハ比定地未詳。大字野田ノ地ヲ「豊後国志」ハ石垣莊内トセリ。従ツテ当莊ノ厳密ナル四至ヲ特定スルコトハ現段階デハ不可能デアリ、今後ノ研究ニ俟ツ。



由  
布  
院  
史  
料



一 豐後國風土記

○荒木田久老校訂本  
寧樂遺文下

速見郡 鄉伍所里一  
驛貳所 烽壹所

○中略

袖富鄉

袖富鄉在郡西

此鄉之中、栲樹多生、常取栲皮、以造木綿、因曰袖富鄉、

袖富峯

袖富峯在袖富鄉西

此峯頂有石室、其深一十餘丈、高八丈四尺、廣三尺餘、常有水凝、經夏不解、凡袖富鄉、近於此

峯、因以為峯名、

頸峯

頸峯在袖富峯西南

此峯下有水田、本名宅田、此田苗子鹿恆喫之、田主造柵伺待、鹿到來舉已頸、容柵間、即喫苗子、

田主捕獲將斬其頸、于時鹿請云、我今立盟、免我死罪、若垂大恩、得更存者、告我子孫、勿喫苗

子、田主於茲大懷怪異、赦免不斬、自時以來、此田苗子、不被鹿喫、令獲其實、因曰頸田、兼為峯

名、

○下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一號ニ収ム。袖富郷以外ハ本文省略。

二 續日本後紀

宇奈岐比咩神等  
ニ從五位下ヲ授  
ク

○六月癸未朔、(嘉祥二年)中奉授豐後國宇奈岐比咩神、火男火咩神竝從五位下、

三 延喜式

豐後國大小ノ神  
社ヲ注ス

豐後國六座大一座  
小五座

直入郡一座小

建男霜凝日子神社タケノシモコリヒ  
コノ

府大分郡一座大

延喜式西塞多神社サムタノ

速見郡三座小

宇奈岐日女神社

宇奈岐日女神社

火男火売神社

海部郡一座小

早吸日女神社ハヤスヒメノ

貞喜式火男火賣神社ヒヲノ二座

○〔九〕ハ九条公爵家所蔵本、〔夕〕ハ文学博士武田祐吉氏所蔵本ニヨル傍注ナリ。

#### 四 延喜式

豊後國驛馬小野十疋、荒田、石井、直入、三重、丹生、高坂、長湯、由布各五疋、傳馬日田、球珠、大野、海部、大分、速見郡各五疋。

由布駅

#### 五 倭名類聚抄

速見郡

由布郷

朝見 八坂(由) 田布 大神 山香

#### 六 後白河院廳下文案

○益永家記録  
鎌倉遺文八五号

浦部拾伍箇所ノ  
一所由布院

○文治二年四月十三日。「日出莊史料」三号ニ収ム。弥勒寺領中ニ「由布庄」院アリ。本文省略。由布庄(院)ハ、弥勒寺領「浦部拾伍箇所」ノ一ナリ。

由布院



七 宇佐宮假殿地判指圖寫

○田原武彦文書  
宇佐神宮史史料編四

○文治年中。本卷關係分ヲ、「日出莊史料」四号ニ抄出ス。本文省略。

八 豊後國圖田帳案斷簡

○到津文書  
大分県史料一

○建久八年カ。「由布郷六十餘丁 彌勒寺領 預所同 地頭」トアリ。全文ハ「日出莊史料」五号ニ收ム。

九 豊後國大田文案

○平林本  
鎌倉遺文一五七〇〇号

豊後國大田文ヲ  
注進ス

御注進狀案 豊後國田文案  
弘安六年十月十六日 豊後於府中

脚正 菊正 在判

豊後國中神社佛寺權門勢家庄園國領公田及領家・領所・地・辨濟使等交名事

略○中

弘安八年九月晦日

(二階堂行忠)

謹上 信濃判官入道殿

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏一

一 豊後國直人等注申

速見郡

一 當國八郡 國崎 速見 直入 大分 海部 大野 日田 球珠  
一 田數并領主等事

○国東郡略

一 速見郡千五町内

○以下略。速見郡全文ハ、「日出莊史料」一一号ニ收ム。但シ山香郷広瀬村以下ハ「此已下不見」トアリ。

### 10 豊後國圖田帳案

○内閣文庫本  
鎌倉遺文一五七〇一号

豊後國圖田帳ヲ  
注進ス

豊後國圖田帳

弘安八年十月十六日自國府被立脚力早、○中略

弘安八年九月晦日

(大友頼泰)  
沙彌道忍 裏判

謹言 信濃判官入道殿  
(二階堂行忠)

○中略

速見郡

速見郡千町餘五町

○中略

由布院

由布院六拾町 戸次太郎時頼法名道惠・三郎重親相續

由布院

由 布 院

○以下略。速見郡全文ハ「日出莊史料」一、二号ニ収録ス。

二 彌勒寺權別當方祇候人數等定書

○石清水(菊大路家)文書六  
大日本古文書

(尚清カ)  
(花押)

可祇候彌勒寺權別當御房御方人數

略 ○中

一 自當時可有御管領庄々

管領アルベキ莊

已東

香椎

山田

日置

大野

屋山 阿奈一期不  
可被改之、

千栗

竹田津

本益枝

畠原下崎

由布

下毛

山下

臼野

堺田

綾部

三景

岐部

向野 狩尾道林上人當  
知行不可有相違、

伊都 同

日足 小野御師當知  
行不可有相違、

伊田

大野井 善法寺不斷  
愛染王供新

守山

河合

藤丸

養父

岐部

臼野

由布

竹田津

津布佐

菊丸

篠崎

成道寺

入學寺

益山

池尻

善法寺修  
理祈所

金國

同

走井

質美

永富爲延

東郷

西郷

山上御祈祈所

大坂

淡路庄

三ヶ社

護國寺夏  
供米祈所

善興寺

隅田庄

此御所御管領之間者御知行不可有相違、

以上、自當時有御管領、云 勅役神役、云御坊中事等、被支配御領、可有御沙汰、於臨時

勅役者、兩御方有御寄合、半分宛可有御沙汰、次於御領預所職者、被改之、被仰付何仁之

條、可爲御計也、

○中  
略

右、所定如件、

元應元年八月 日

### 三 善法寺尙清處分帳

○石清水(菊大路家)文書六  
大日本古文書

所領莊園田畠等

處分 目錄事

由 布 院

由布院

ヲ処分ス

一 權別當肇清分

宮一若分

一 宮一若分  
(入江通漕)

坊領

坊領事

黒戸 板浪 佐野 繼庄 船曳

大交野 高井田 木代 大峯 於福

瀧房 宮永 左京大夫局知行一期之  
後者可返宮一若也 野御供田 山家郷

本山 鹿忍 塚 小保 淡路庄

藤輪田 同屋々敷并別相傳  
御馬新田 三野田 石太別宮 垂井領 同堂若林

彌勒寺領

彌勒寺領事

向野 山下 下毛 池尻金國 菊丸丁々

入學寺 養父 成道寺 河合藤丸 千栗

日置 白野 竹田津 岐部 由布

(姫) 姫嶋 大野井 山香 天丘山 山田

西寶塔田 津布佐 棟眞法印一期  
之後可付惣領

○以下正宮領・御祈所・  
所々屋々敷田畠等中略

右所藏庄園田畠已下、任處分之旨、可令相傳領掌、肇清一期之間者、彌勒寺喜多院檢校職致其沙

白野・竹田津・  
岐部・由布・姫  
嶋・山香

汰、一期之後者、宮一若可相傳領掌、宮一若五歲ニテ令申補祠官、可爲正八幡宮檢校、不補祠官之間者、兩職肇清可致其沙汰、但若肇清向背宮一若、令成敵對者、彌勒寺檢校、宮一若補祠官之後者、可爲彼沙汰、男女子息皆馮宮一若、可蒙扶持也、若此外有書漏庄園田畠等者、同宮一若可進止、於背此置文之子息者、永可爲不孝子之狀如件、

永仁五年六月 日

〔善法寺尚書〕  
法印〔花押〕

○紙繼目ゴトニ尚清ノ裏花押アリ。

三 由布院地頭〔カ〕某申狀

○生桑寺大般若経裏打紙文書  
大分県史料二五

〔第三三卷〕

領家ハ八幡、地頭ハ兼綱ナリ

〔院地頭職帶 關東御下文畢云云、此條由布〔院領カ〕家者八幡也、地頭者兼綱開發主也、爰中惠

〔里カ〕

〔第二三六卷〕

〔 〕

〔名主、可被處地頭於罪科之由、令言上之條、豈非惡口〔 〕違

背哉、早任先例、可爲地頭進止之由、欲蒙御成敗矣、〔 〕

由布院



由布莊四斗

山崎名内八郎屋敷田  
敷田地ヲ右田盛家ニ付ス

惣領氏時ニ譲与セシ所領ノ安堵ヲ請フ

一六 彌勒寺領諸莊供米注文

○永弘文書  
大分県史料三

○年未詳。全文ハ「日出莊史料」一四号ニ収ム。本文省略。中ニ「由布庄四斗」アリ。

一七 沙彌重慶奉書寫

○右田文書  
南北朝遺文九州編一一〇二号

由布院山崎名内八郎屋敷田地事

所被仰付右田小三郎盛家也、地頭・領家兩方御公事等、任先例、可致沙汰之由、被仰下候早、可被存其旨由候也、仍執達如件、

建武四年十二月十六日

沙彌重慶

當名地頭御代官殿

一八 戸次淨心重安堵申狀案

○大友文書  
大分県史料二六

所領豊後國柴山村、戸次庄内壇原村、由布院内荒木・山崎・石松・貞恆四箇名并香野村、八坂庄内歳田村、日向國宮崎庄内調殿村・和田村・宮崎本村半分・柏田半村  
景重方・四郎丸公文龜鶴給分田

由 布 院



畠・萩原田地、肥前國財部村六分壹等地頭職事、相副御下文以下證狀、令讓與惣領大友刑部大輔氏時候、可被成下安堵御下文候哉、以此旨可有御披露候、淨心恐惶謹言、

文和三年十月十六日

（戸次重頼）  
沙彌淨心

進上 御奉行所

一九 木屋行實軍忠狀

○木屋文書  
福岡県史資料九

（異筆）  
「一見了」

（花押）「」

筑後國木屋彈正左衛門尉行實申軍忠事

右、去八月十八日、爲對治肥前國凶徒、御發向之間、自最前令御共、同九月一日、小城々攻合戰抽軍忠訖、爲御對治豐後國凶徒、同十月二日、御發向日田之間、令御共、球珠・由布・狹間・國府・大神以下於所々御陣、致宿直、豐前國宇佐・城井、至筑前國殖木・博多、令御共候訖、然早下賜御判、爲備龜鏡、言上如件、

正平十年十二月 日

木屋行實軍忠狀  
ヲ上申シ御判ヲ  
請フ  
日田・球珠・由  
布・狹間・國府  
及ビ大神

二〇 僧玄妙奉書寫

○大倉氏採集文書所收右田文書  
南北朝遺文九州編四〇七一号

由布院山崎名代  
官職ヲ右田盛直  
ニ宛行フ

由布院山崎名代官職事、所充行右田孫太郎盛直也、任先例、可致其沙汰之狀、如件、

延文參年十月十日

僧玄妙 奉

二一 杵築生桑寺大般若經奥書

○生桑寺の写本大般若經  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告四

志賀大明神宝前  
ニテ書ク  
筆者崇珍

(第一四卷)  
「豊後州於由布院志賀大明神御寶前書之、

康安壬寅晚春廿八日

筆者崇珍」

(第一七卷)  
「豊州於由布院志賀大明神御寶前書之、

康安二年卯月廿三日

崇珍」

(第二〇卷)  
「東寺門徒沙彌千海」

(奥書)  
「鎮西豊後州由布院於志賀大明神社壇書之、

康安壬寅仲夏端午

(第八一卷)  
「貞治二年卯九月十六日

筆者

願主 比丘 崇珍」

由布院

由布院

五三四

(第四九九卷卷首)  
「貞治二年十月十日」

右筆者

比丘崇珍

○本史料ハ『大日史料』第六編二四ニモ収録セラル。

### 三 右田盛直目安狀寫

○大倉氏採集文書所取右田文書  
南北朝遺文九州編四五—一六号

目安

由布院山崎名ノ  
代リニ別恩ニ預  
カラシコトヲ請  
フ  
山崎名ヲ召上ゲ  
ラル

右田孫太郎盛直申御恩不足事、欲早且任傍例、且依定法、被經御沙汰、由布院内於山崎并石松雨(兩)名者、自故竹中禪門御時、蒙御恩拜領仕知行處、禪門御他界時分、山崎名被召上訖、殘石松名知行、是又土貢僅二十貫分内歟、所詮、庭弱分限間、可失奉公先途、爲山崎名替、預御計、彌抽無

貳忠節間事、

(右腕カ)  
於盛直者、自故竹中禪門御時、至于當御代、奉公忠勤異于他者哉、仍故禪門書狀徒備右訖、然早被

經御沙汰、爲預替御計、目安言上如上件、

貞治貳年十二月

(右田盛直)  
(花押影)

三三 大友氏時當知行所領所職等注進狀案

○大友文書  
大分県史料二六

○貞治三年二月 日。全文ハ「朝見郷史料」三二号ニ收ム。本文省略。中ニ「同國由布院並柳・酒久里・塚原以下所々」アリ。

三四 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

○永和三年八月二日。「日出莊史料」二七号ニ收ム。本文省略。

三五 足利將軍義滿家御教書案

○石清水八幡宮旧記抄  
鹿大史学三三

○永和四年八月十七日。「日出莊史料」二八号ニ收ム。本文省略。

三六 大友親世當知行所領所職等注進狀案

○大友文書  
大分県史料二六

○永徳三年七月十八日。全文ヲ「朝見郷史料」三四号ニ收ム。本文省略。同所領中ニ「同國由布院並柳・酒久里・荒木・天間・金・山崎・石松・貞恒」アリ。

由 布 院

二七 湯布院佛山寺大般若經箱書銘并奥書

○仏山寺藏本  
大分郡湯布院町大字川上字津江

○本經ハ明德二・三年ノ筆写ニ係ル。ハジメニ有年号ノモノヲ編次シ、他ハ卷ノ順序ニ從ヒ配列ス。

|         |                                                                                   |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 卷数等     | 銘 並 奥 書                                                                           |
| 帙箱      | (内副底墨書)<br>「豊後州由布之院六所 願主比丘 源 濟<br>大權現之御寶殿之御經也、<br>百卷之願主覺本<br>峯明德三 壬 申 歲十月初二日<br>」 |
| 帙箱破 損小板 | 峯明德三 壬 申 十月初二日<br>釋子源濟                                                            |
| 帙箱破 損小板 | 豊後州由布之院六所<br>權現之御寶前御經也、                                                           |

|     |                                                             |
|-----|-------------------------------------------------------------|
| 七   | (異筆) (二月十五日)<br>「明德辛未涅槃會後日書了、 崇恩」<br>願主 源濟<br>玄朝            |
| 二〇二 | 明德二年二月廿七日                                                   |
| 二〇五 | 明德二年三月十日                                                    |
| 二〇六 | 明德二年三月十三日                                                   |
| 三六四 | 明德二年 辛 未 四月三日<br>慶文筆                                        |
| 三〇五 | (異筆)<br>「妙機一字補筆」<br>於豊後國朝見郷寶滿寺、書寫畢、<br>明德貳年 辛 未 卯月十八日 永祥書之、 |
| 三一〇 | 明德二 辛 未 五月八日<br>慶文筆                                         |

|     |                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------|
| 二九一 | 明德二年 六月廿日<br>豐州速見郡日出庄密乘院<br>金剛佛子定助一書之、                  |
| 二九三 | 明德貳年 <small>辛未</small> 六月廿一日<br>右筆金剛佛子定詮                |
| 三二四 | 明德二辛未八月五日<br>覺 <small>力</small> 仙 <small>力</small>      |
| 三二二 | 志二人<br>明德貳辛未八月十七日<br>慶文筆                                |
| 三二五 | 明德二辛未九月七日<br>慶文筆                                        |
| 三二七 | 明德二辛未九月廿三日<br>慶文筆<br>〔任本一〇〕<br><small>(異筆) (交力)</small> |
| 四九九 | 〔皆明德二年十月初三日〕<br><small>(異筆)</small>                     |

由 布 院

|          |                                                                      |
|----------|----------------------------------------------------------------------|
| 不卷<br>明數 | 明德二辛未十月三日<br>慶文筆<br>〔任本一校〇〕<br><small>(異筆) (力)</small>               |
| 二〇〇      | 明德二年 <small>辛未</small> 極月廿七日                                         |
| 一〇       | 明德辛未<br>崇恩書                                                          |
| 四三二      | 明德三年壬申二月五日<br>書寫畢、                                                   |
| 二八一      | 于時明德三年 <small>壬申</small> 二月十三日<br>日出莊赤山 金剛佛子惠祐<br><small>(力)</small> |
| 三八七      | 皆明德壬申三月念六<br>天冠山南軒下<br>崇恩書<br><small>(力)</small>                     |
| 不卷<br>明數 | 皆明德壬申三月念〇<br>宗恩書                                                     |
| 三一六      | 志一人                                                                  |

五三七

大願主 源 濟

|     |                                                                                                               |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五〇五 | <p>〔此卷不審字雖多、不及□□之、〕<br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>〔施主覺本〕</small></p> <p>明德三年四月初四日書之、</p>               |
| 三三一 | <p>明德 壬申卯月十九日</p> <p>書寫畢、<br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>〔一交了〕</small></p> <p>明德三年壬申五月五日</p> <p>書寫□</p> |
| 三三二 | <p>明德壬申卯月廿日</p> <p>書寫畢、<br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>〔一交了〕</small></p>                                |
| 三三四 | <p>明德三壬申卯月廿八日</p> <p>書寫畢、<br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>〔一交了〕</small></p>                              |
| 四三九 | <p>助筆僧□台行年<br/> <small>(ヨメズ)</small><br/>         六十歲</p>                                                     |

|             |                                                                                                                                                        |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 四四〇         | <p>明德三年<small>壬申</small>五月初八日、於豐後州竈門庄<br/> <small>(分)</small><br/>         小坂村大仙寺寄住</p>                                                                |
| 三四〇         | <p>〔真讀之次、此卷三字誤補、妙機老〕<br/> <small>(異筆)</small></p> <p>明德三年壬申五月十七日</p> <p>慶文書<br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>〔一校了〕</small></p>                     |
| 卷<br>明<br>數 | <p>〔稔<small>壬(六月)</small>申林鐘六日</p> <p>筆者玄滿</p>                                                                                                         |
| 三五五         | <p>明德三<small>壬申</small>七月廿九日</p> <p>桂□書<br/> <small>(老力)</small><br/> <small>〔真讀□次、一行書入</small><br/> <small>(異筆)</small><br/> <small>妙機□納〕</small></p> |
| 三六〇         | <p>明德三歲 南呂十八日 書之、</p>                                                                                                                                  |
| 三八五         | <p>峯明德壬申</p> <p>崇恩拜書</p>                                                                                                                               |

|               |        |                                 |                                                                         |                                 |              |                                                 |        |
|---------------|--------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|--------------|-------------------------------------------------|--------|
| 一〇〇           | 八三     | 五四                              | 五一                                                                      | 二四                              | 六            | 三八九                                             | 三〇〇    |
| 「融」<br>椿（花押）」 | 願主釋子源濟 | 「釋」□文校了」<br><small>（異筆）</small> | 「一切有情同圓種智」<br><small>（異筆）</small><br>「釋」□文闕字補之、」<br><small>（異筆）</small> | 「眞讀之次校了」<br><small>（異筆）</small> | 願主源濟<br>施主玄朝 | 皆明德□□□初夏三日<br><small>（冠力）</small><br>天□山南□□□宗恩□ | 于時明德□□ |

|     |                                                     |                                                                                                                                |       |      |     |                |
|-----|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|-----|----------------|
| 二七五 | 二七〇                                                 | 二六四                                                                                                                            | 二五四   | 一八二  | 一四四 | 一〇〇〇<br>四七五〇四二 |
| 定詮  | 豐後劬由布院六所權現宮大般若經 三百<br>内七帖 十卷<br><small>（佚力）</small> | 「眞讀之次此卷三字補筆、落字」□機迪」<br><small>（異筆）</small><br>般若第一教、此經結緣者、當州球珠縣<br>内、□□□□□田村□□□□<br><small>（足力）</small><br><small>（書力）</small> | 定詮書之、 | 施主宗圓 | 崇恩  | 筑之銀河德從拜書       |



|     |                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|
| 二八七 | 〔 <small>(異筆)</small> 此卷ニ眞多字妙機□□〕                                     |
| 三六六 | 施主覺道                                                                  |
| 三九一 | 〔 <small>(異筆)</small> 眞讀之次、落字入、□字誤字熏之、妙機老〕                            |
| 三九五 | 〔 <small>(異筆)</small> 誤字多熏之、補筆妙機老〕                                    |
| 四一六 | 〔 <small>(異筆)</small> 眞讀之次、重說一行董□□□□□□〕<br><small>(董カ)</small> 妙機老 衲力 |
| 四二一 | 〔 <small>(異筆)</small> 施主□心<br>施主聖海〕                                   |
| 四三〇 | 〔 <small>(異筆)</small> 施主妙□〕<br><small>(舜字アリ)</small>                  |
| 四四五 | 〔 <small>(異筆)</small> 誤字一字補筆、妙機老衲〕                                    |
| 四五六 | 〔 <small>(異筆)</small> 施主□□〕                                           |

|     |                                                                                                |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 四六九 | 施主妙機<br>施主正金                                                                                   |
| 四六六 | 施主正金<br>〔 <small>(異筆)</small> 妙光〕<br>〔 <small>(異筆)</small> 此卷落字□字入妙機老衲〕<br><small>(擦消)</small> |
| 四六五 | 施主正金<br>〔 <small>(異筆)</small> 此卷□□老衲〕<br><small>(落)</small> 妙機力                                |
| 四六四 | 施主正金                                                                                           |
| 四六二 | 施主圓妙<br>〔 <small>(異筆)</small> 施主正金〕                                                            |
| 四六一 | 〔 <small>(異筆)</small> 施主蓮心〕                                                                    |
| 四五九 | 〔 <small>(異筆)</small> 施主禪心〕                                                                    |

|     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 四七〇 | 〔異筆〕<br>一施主正眞<br>施主正金           |
| 四七二 | 〔異筆〕<br>一施主妙覺                   |
| 四八三 | 〔異筆〕<br>一施主照光                   |
| 四九一 | 施主道一大機<br>〔異筆〕<br>一施主道一也〔分〕     |
| 四九三 | 〔異筆〕<br>一施主左五郎                  |
| 四九四 | 施主妙一                            |
| 五〇〇 | 百卷之願主宝從<br>〔異筆〕<br>一積子源濟        |
| 五〇三 | 〔異筆〕<br>一眞讀之次、<br>〔異筆〕<br>一施主覺本 |

|     |                                                                                   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 五〇七 | 〔異筆〕<br>一此卷落字二字入、誤字 <small>〔異筆〕</small> 、妙機<br>〔異筆〕<br>一施主覺本                      |
| 五二二 | 〔異筆〕<br>一眞讀之次、此卷胡亂字多、落字三字入、<br>添削多字妙機老衲                                           |
| 五二三 | 〔異筆〕<br>一此卷落字多、字□、就文不審多、不撰<br>及、後見人能く可□                                           |
| 五二四 | 〔異筆〕<br>一眞讀之次、此卷雖誤字、可撰、□樣大<br>概落字入、添 <small>〔前多〕</small> □字妙機 <small>〔老力〕</small> |
| 五二七 | 〔異筆〕<br>一此卷落字三字入、誤字多、字雖添削、<br>□大概補筆妙 <small>〔機〕</small>                           |
| 五二〇 | 〔異筆〕<br>一落字入、誤字添削 初行一□不審□                                                         |
| 五二五 | 施主宗圓                                                                              |

|     |                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 五三一 | 施主又老                                                                                              |
| 五七一 | 施 <small>(主宗カ)</small><br>□□心                                                                     |
| 五七九 | 施主宗心                                                                                              |
| 五八二 | 施主宗圓                                                                                              |
| 五八三 | <small>(異筆)</small><br>一施主宗圓<br>施主聖左                                                              |
| 五八七 | <small>(異筆)</small><br>施主宗圓<br>眞讀之次、誤字多、字添削 <small>(擦消)</small><br>□□□<br>聖賢                      |
| 二五  | <small>(異筆)</small><br>「延徳三天辛亥仲春九日、於由布山眞淨寺、釋玄壽文眞讀之□、此卷二ヶ所有落行、□之 <small>(ヨメズ)</small> 、雖然、以正文不引合間、 |

誤有之□向來以善本、可決之(カ)云々、

○本経ノ調査ハ、湯布院町誌編集委員会ノ調査に参加シ、同会カラ種々ノ便宜ヲ与ヘラレタ。此ニ記シテ謝意ヲ表スル。

由布院右田氏先  
知十貫分ヲ預ク

二六 大友道瑛親知行宛行狀

○大友家文書錄  
大分県史料三一

由布之院之内、右田大膳入道先知行、領家十貫分事、預置候、可有知行候、恐々謹言、

十一月十八日

(大友親著)  
道瑛 在判

野上大和守殿

二九 湯平秋吉薰藏鰐口銘

○大分県金石年表  
大分郡湯布院町大字湯平

奉施入阿彌陀堂鰐口

永享三年辛亥三月七日施主宗得

三〇 齋藤著利・親和連署奉書

○上田節藏藏野上文書  
増補訂正編年大友史料一〇

右田飛驒守跡半分事、宛給野上鹽一丸候、任御判旨打渡、可被執進請取狀之由候、恐々謹言、

右田飛驒守跡半  
分ヲ野上鹽一丸  
ニ打渡サシム

(年末書)  
九月十七日

(齋藤)  
著利 (花押)  
親和 (花押)

由布院

由 布 院

五 四 四

怒留湯大和守

怒留湯大和守殿

帆足丹波守殿

三 怒留湯弘重・帆足正重連署打渡請文

○上田節藏蔵野上文書  
増補訂正編年大友史料一〇

野上飛驒守跡ヲ  
打渡セシヲ上申  
ス

越州帆足清太方被申子細候、かの兩人狀、岐部殿へ披見申候、

野上飛驒守跡事、任御奉書之旨、渡狀別紙認進之候、巨細御使者可被申候、恐々謹言、

怒留湯弘重

(年末註)  
二月卅日

(怒留湯)  
弘重(花押)  
(帆足)  
正重(花押)

三 大友氏加判衆連署奉書

○大友家文書録  
大分県史料三一

由布院貞恒名ヲ  
還附セシム

由布院貞恒名貳拾貫分事、還附候、則可有知行由候、恐々謹言、

(文安元年)  
壬六月七日

秀成 在判  
惟繁 在判  
(豊饒彈正忠)  
直弘 在判  
(朽網備後入道)  
法祥 在判

厚十郎殿

三 志賀親家申狀

○志賀文書  
熊本県史料中世二

○首  
略

小国・朽網

由布院戦河ノ陣  
角牟礼城落去

一、ゑいきやう十二年(天友親綱)羽州上様御代より、又兩しよくあいともニ、せんきのことく成敗仕候、その

とさ、松本庄主けんようつうくわん時代より、りやうしよくふんとして、二人つゝめしつかる候

ところに、嘉吉二年ミつのへ年、親綱・羽州さま御兩殿、小國より(朽網)きたミ山の城ニ御うち出候、

當國の事、いつれもてき地の事にて候、ことに入田・一萬田御てきの事ニ候之間、いつかた

よりも、人そくまいらす候ほとに、まつもと名のふ丸を、羽州さまへ、民部大輔(志賀親賢)か所よりまい

らせ候、それよりゆのいんた、かい河の御陣、(球珠角牟礼)くすつのむれの城らつきよ以後までも、めしつか

い候しよう、つうくわん庄主之時、れんく(羽州様)高田上さまへわひ事申候間、民部大夫か所え返給候

間、いつれともめしつかふへきよし、民部大夫申候處ニ、庄主しきりニわひ事申候間、一人の事

おハ返て候、自然重陣時者、二人ともニめしつかふへきよし、さいさん申さため候了、○下

三月廿七日

本庄伊賀守殿(繁榮)

久保大炊助殿(親干)

由布院

由布院

五四六

文明七年きのとの日つし 申上候、

三 指原弘實・本間重家・怒留湯眞茂連署施行狀

○小野文書  
大分県史料九

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

阿南庄狭間村瀧  
原内五貫文ヲ知  
行セシム

〔マ、〕  
狭間北方内瀧原之内奥五貫文分之事、任御判之旨、可有知行候、納所土貢以下之事候間、役人可被  
申候、仍執達如件、

怒留湯眞茂

〔異筆〕  
「明應四年乙卯」  
六月十五日

怒留湯出雲守  
眞茂 (花押)

本間加賀守  
重家 (花押)

指原石見守  
弘實 (花押)

小野平三郎殿

○怒留湯眞茂ノ名ニヨリ掲グ。

三 大聖院宗心知行預ケ狀

○野上文書  
大分県史料一三

〔端裏切封〕  
〔墨引〕

愁訴ニヨリ親父

今度至石州、自最前被顯志之條、神妙候、仍愁訴事承候、親父山城守跡持留・玖珠郡飯田郷野上村

跡及び新給所ヲ  
預ク  
由布院内水地一  
貫五百丈

之内右田名四町三段大、并同名大和守跡・野上村之内犬丸名七町三段・古後郷内三町・由布院之内  
水地一貫五百分、爲新給所預進之候、不可有知行相違候、恐々謹言、

五月九日

(大聖院)  
宗 心 (花押)

野上源左衛門尉殿

三 湯布院佛光寺六地藏石幢銘

○大分の石造美術  
大分郡湯布院町大字川北荒木

永弘公館梅甫浄  
香居士ノタメ六  
地藏一軀ヲ造立  
ス

夫六地藏者、六道能化之(イナシ)、濟自渡(ナシ)

苦海之願主也、由是突出金剛不壞

石体一軀、則號梅甫浄香居士之(イマ)

全体、即身成佛之(勝縁畢)□□于、

鉦日本國大永甲申黃鐘日(四年十一月)

大施主 宇佐(長)宿禰 永弘公館建立、(鏡)

○大分県指定有形文化財。「内ハ、「大分県金石年表」八「大分県史蹟名勝天然記念物調査報告」一三」ニ  
ヨリ傍注ス。

由 布 院



三 大友義鎮感狀(紙切)

○幸野徳人文書  
大分郡湯布院町大字下湯平

入田親子成敗ノ  
辛勞ヲ賞ス

就今度入田丹後守親子成敗之儀、爲無足在陣、辛勞感悅候、彌可被勵忠貞事、肝要候、必追而一段可賀申候、恐々謹言、

(天文十九年乙)  
三月十九日

(大友)  
義鎮(花押(4))

幸野千法師殿



○内容ニヨリ天文十九年ト推定ス。右義鎮花押ハ『大分県史料』「花押印章編年一覽 第一集」(大分県史料刊行会)ノ(4)類型(天文十九年五月十八日〜同年七月二十日)ニ該当ス。然ルニ「岐部文書」ノ同日付大友義鎮感狀(『大分県史料』一〇)ニハ(3)類型(下掲)ノ花押ヲ用フ。以上ノ事実ニ依レバ、(3)類型花押(天文十九年二月廿一日〜同三月廿一日)ト、(4)類型花押トノ使用期間ノ関係ハ、若干日数ノ重複ノ可能性ガ考ヘラレル。両者ノ関係ハ、今後ノ検討ガ必要デアル。

花押(3)



三 大友義鎮名字狀

○幸野徳人文書  
大分郡湯布院町大字下湯平

加冠名字之事

平鎮久

天文十九年閏五月十二日

加冠シ鎮久ノ名  
字ヲ与フ

三 湯布院荒木實篋印塔銘

○大分県金石年表八  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告一三

石塔一基ヲ造立  
ス

石塔一基、爲武林紹運禪定門、  
天文十九七月六日、孝子立之、

四 大友義鎮書狀

○岡部忠右衛門文書  
萩藩閥閥録二

岡部鎮種役職分  
ノ四至境ヲ相違  
ナカラシム

由布院之内、岡部大藏少輔役職之分、<sup>(鎮種)</sup>四至境入交候之由申候、前々旨、無相違之様、可被申談候、  
万一於未斷者、向後不可有其隱候條、一途可申出候、被得其意、不可有緩之儀候、恐々謹言、

(天文十九年)  
九月五日

(大友)  
義鎮判

怒湯留孫次郎

怒湯留孫次郎殿

右田治部少輔殿

荒木伊賀守殿

「荒木伊賀守殿  
右田治部少輔殿  
怒湯留孫次郎殿

義鎮  
」

由布院

五四九

四 湯布院荒木寶篋印塔銘

○湯布院町誌資料調査票  
大分郡湯布院町大字川北字月ノ木

石塔一基ヲ建立  
ス

(基礎部)  
「石塔一基

武林幽運禪定門

天文十九年(マ)三月六日

孝子立之、

○隅飾ナキ略式ノ墓塔ナリ。荒木一族ナルベシ。

三 湯布院荒木寶篋印塔銘

○大分県金石年表八  
大分県史蹟名勝天然記念物調査報告一三

宝篋印塔一基ヲ  
造立ス

天文廿一壬子四月(廿)三日孝(字)□欽立、

○台石ノミヲ存ス。

三 大友義鎮書狀(紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

在陳軍勞ヲ賞シ

今度在陳中、各軍勞之次第、具承知候、然者、其國牢人、當郡堺目迄亂入之由、無是非候、必以發

豊前平人ノ宇佐  
郡乱入ニ備ヘシ  
ム  
田原親賢ヲ妙見  
岳勤番トス  
由布・玖珠・山  
香衆ニ下知ス

掃陣ニツキ由布  
玖珠・山香郷衆  
ニ協力シ其塚ヲ  
平定セシム

足一行、無餘儀候之條、案中不可有程候、妙見岳勤番之儀、至田原民部太輔、堅申付候之間、定而不可有緩候、殊由布・玖珠・山香之者共江、其表可差搦之段、度々加下知候之條、每事被申談、其境堅固之以覺悟、彌可被勵忠儀事、肝要候、猶年寄共可申候、恐々謹言、

十一月十四日

義 鎮(大友)  
(花押)

安心院(興生)中務太輔殿

飯田(長重)但馬守殿

時枝(隆令)兵部少輔殿

佐田(隆信)彈正忠殿

其外宇佐郡衆中

器 大友義鎮書狀(紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

(包紙ウハ書)

「安心院中務大輔殿」

佐田彈正忠殿

義 鎮

(十五箇)

就各歸陳、當郡衆之事、日田郡迄長増同心之由、示給候、何茂貞心之覺悟案中候、於于今者、可爲歸郡与令校量、從爰許茂以狀申候ツ、殊妙見岳勤番之事、不可有緩之段、至田原民部太輔(親賢)、兼日申遣候、就中由布・玖珠・山香之者共、其塚可差搦之由加下知候、別而被申談、此節可被勵忠儀事、專一候、委細先書申候、爲存知候、恐々謹言、

由 布 院

由布院

(永祿四年九)  
十一月十五日

(大友)  
義 鎮 (花押)

五五二

(隆尾)  
佐田彈正忠殿

(長重)  
飯田但馬守殿

(鎮寄)  
矢部宮内少輔殿

(盛佐)  
深見中務少輔殿

(鎮盛)  
惠良美濃守殿

(隆合)  
時枝兵部少輔殿

(興生)  
安心院中務少輔殿

○田北学ハ永祿四年ニ比定ス。但シ「宇都宮文書」トシ、日付ヲ「十月十五日」ト記ス〔増補訂正編年大友史料』二一)。

望 吉岡鑑興書狀 (紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

(端裏ウハ書)  
「從門司歸陳之次第注進返事

吉岡掃部助

安心院中務大輔殿  
佐田彈正忠殿

鑑 興

(吉岡長増、臼杵鑑速)  
今度二老以同心、日田郡迄歸陣之趣、具令披露候處、何茂忠心之覺悟、案中之由、以御書被仰遣

二老同心帰陣ヲ

賞シ由布・玖珠  
及ビ山香衆ト協  
力シ其堺ヲ平定  
セシム

立花城誘ノタメ  
奴留湯主殿助ヲ  
派シ勤番セシム

候、珍重候、殊由布・玖珠・山香衆江、其堺可差搦之段、被成御下知候、別而可被仰談事肝要候、爲御存知候、恐々謹言、

(永祿四年九)

十一月十五日

(鑑居)

佐田彈正忠殿

(長重)

飯田但馬守殿

(鎮高)

矢部宮内少輔殿

(盛治)

深見中務少輔殿

(鎮盛)

惠良美濃守殿

(隆令)

時枝兵部少輔殿

(興生)

安心院中務大輔殿

吳 大友宗麟義書狀

○立花家文書  
增補訂正編年大友史料二一

立花城誘被相調之由、御辛勞不申及候、然者奴留湯主殿助事、堅申付、今日廿八差立候、若輩之條、別而被添心、勤番無緩様、可被申聞候、仍立花彌十郎進退之義、度々如申候、向後之徳失能々思惟肝要候、以口能承候上者、雖可申談候、既至主殿助申與、無幾程悔返如何候、賢察之前候、將亦秋月、宗像一着候者、日田表陣衆、如穗波郡取出候様、可加下知通、尤存候之間、則可申遣候、

由布院

由 布院

五五四

殊肥後衆催促之儀、聊非油斷之趣、尙吉岡越前入道可申候、恐々謹言、

(永祿八年)

七月廿八日

吉弘右近大夫殿

(左方)

戸次伯耆守殿

(龜連)

○怒留湯主殿助ノ名ニヨリ掲グ。

大友宗麟義官途狀

義鎮

○幸野徳人文書  
大分郡湯布院町大字下湯平

(端裏切封)  
(一墨引)

右近允望之由、可存知候、恐々謹言、

拾月廿一日

幸野彦七殿

(大友義鎮)  
宗麟 (花押)

大友宗麟義鎮書狀

義鎮

○大内氏実録土代所収右田文書  
増補訂正編年大友史料二二

高橋鑑種成敗ニ  
院衆ヲ催促シ馳  
走セシム

就高橋三河守盛敗、急度諸勢出陣之儀申付候、當院衆之事、近年度々之在陣雖辛勞候、此節別而可  
被勵馳走事、可爲祝著候、猶吉弘左近大夫可申候、恐々謹言、

(鑑種)

(ヤ)

(由布院方)

(鑑理)

(永祿十一年九)  
三月二日

右田彈正入道殿

(大友義鎮)  
宗麟(花押)

四 浦上宗鐵書狀

○頃田叢史所収野上文書  
増補訂正編年大友史料二六

玖珠郡宿誘困難  
ニツキ由布院ニ  
在陣一日ニ日田  
マデ著陣ス

就 御陣所之儀、從鑑理言上之趣、則令披露候、於當郡(玖珠郡) 御宿誘等、俄難事成之由候條、於由布院(大分郡)

暫被成御在陣、日田郡迄一日ニ、可有御著陣之由候、不可有御氣仕候、爲御存知候、恐々謹言、  
(年未詳) 十一月一日  
浦上大進  
宗鐵(花押)

野上大和守殿御許

○吉弘鑑理ハ元龜二年(一五七二)六月頃卒去ス。

五 大友氏奉行人連署奉書

○向文書  
大分県史料九

長圀屏役ニツキ  
笠和郷内有免地  
ニモ所望トシテ  
勤役セシム

就至笠和郷、御長圀屏之儀被 仰付候、御免許衆之事、從役所言上之趣、遂披露候之處、貴方領地  
諸點役、雖被成御宥免候、爲 御所望、馳走可爲御祝著之由、可申旨被 仰出候、早々勤役肝要  
候、不可有油斷之儀候、恐々謹言、  
(元龜元年頃) 十一月一日

鑑林(花押)

由布院



怒留湯主殿助鑑  
貞

向刑部殿

○『大日本史料』一〇ノ五ニモ収録セリ。怒留湯鑑貞ノ名ニヨリ掲グ。

五 由原宮官師豪榮書狀

○宮師文書  
大分県史料九

元龜二年辛未九月 日 註之候也、

就當社御造替、幸野山稜御行幸之事、  
(由布院)

一所々催促之事、御奉書ヲ申請候、九月八日相調也、

先惣力ヲ以道作其外神役以下之事、官師・大官司・造營奉行・地頭連署ヲ以催促候也、次陳道・  
(陳)

由原官造替ニツ  
キ幸野山稜行幸  
ノコトヲ注ス  
道作  
小原名・大辰名

奉行三人

鑑取・宮掌御奉書ヲ持、小原名・大辰名諸給人中江催促申也、御殿御供屋・舞殿御供米相調候  
て、九月廿六日御行幸可有候之處、爲 上意霜月まで延引候、十一月四日御幸なり申候、御とも  
道行次第放生會のことく也、此度者御奉行三人也、田吹家智・狭間掃部助・石合宮内允也、幸野

小佐井藤内兵衛尉

鎮永 (花押)

靄原兵部

之 (花押)

疋田常陸

種 (花押)

怒留湯主殿助

貞 (花押)

鑑久 (花押)

幸野方燈明不參

方ヨリ燈明を不參候まゝ、下神人等皆家ニ火付候也、今以後燈明馳走候者、狼藉不可有候く矣、

宮師

豪榮(花押)

三 湯布院荒木寶篋印塔銘

○湯布院町誌資料調査票  
大分郡湯布院町大字川北字月ノ木

荒木伊賀守卒ス

(基礎部右側)  
「荒木」

伊賀守

長順

八十五歳

八十五

歳也、」

(同正面)

「三」□□

前普□□

利山□□

造立□□

(同左側)

「右之」□□

爲

松岳自由□□(チシ)

由布院

由 布 院

五五八

命日

天正五〔百〕「〔

○塔身二月輪アリ。隅飾ヲ欠ク略式ノモノナリ。荒木伊賀守ノ牌名ハ、「見性院殿松岳自由大居士」ト称スト  
〔調査票〕。「大分県金石年表」八二ハ左側ノミヲ記ス。〔〔内傍注ハ同書ニヨル。

### 三 月俣貞等連署起請文

○惠良文書  
増補訂正編年大友史料二四

親正覺ノ不義ヲ  
宥免セラレシ取  
成シノ厚恩ヲ謝  
ズ  
下小城田名ヲ進  
蟾光庵地藏・西  
光寺薬師・氏神

就親正覺慮外之儀、拙者事、至由布院、令堪忍候之處、榮閑被聞召付候而、至紹鐵公被仰上、以御  
上意、今度歸住之儀仕候、誠榮閑御高恩之段、悴家有限忘脚之義、〔マ〕仕間敷候、就夫、被成御辛勞候  
之條、爲御祝儀、下小城田名之儀、進入候、吾等到子々孫々、可被成御存知候、若於子孫、族申仁  
有之者、蟾光庵 地藏、同西光寺薬師、并氏神可罷蒙御討候、毛頭右之至名、從此方、不可有綺之  
儀候、仍爲後日狀、如件、

天正七年己卯正月廿三日

月俣太郎  
員 貞 (花押)

蟾光庵  
禪 智 (花押)

太郎母  
妙 正

惠良榮閑公 人々御中、

〔包紙ウハ書〕

〔切封〕  
〔墨引〕

月俣太郎

惠良榮閑公 參 人々 御中

員 貞

書 大友義統書狀寫

○平林文書 大分県史料一三

肥前ノ敵黒木表  
出陣ニツキ日田  
玖珠由布院衆ニ  
出勢セシム

急度染筆候、如風聞者、肥前之逆徒少く、至黒木表滞在之由候、於事實者、當山江可成行候哉、加勢之儀、日田・玖珠・由布院衆江、兼而申付間、不日可遂其節候、適在山之事情之間、被聞合節く注進、肝要ニ候、至山衆中、別而被遂熟談、堅固之才覺專一候、越山以後、無到來候、油斷無是非候、仍衆中江以狀申候、可心付遣候、猶重く可申候、恐く謹言、

(天正八年丙)  
五月廿四日

(大友) 義 統 (花押影)

平林彈正忠殿

竹中宮内少輔殿

夏足民部少輔殿

至 一五八〇年(天正八年)十月二十日附パードレ・ロレンソ・メシヤの豊後より耶

蘇會總長宛書翰

○耶蘇会士日本通信豊後篇下  
続異国叢書

略○上

由布院

日向負傷者ノ奇跡

二万ノ戦死者

主君ノ遺骸ヲ探ス

主人意識ヲ回復ス

兄弟ト偽ル

捕虜トナル

別々ニ奴婢トシテ売ラル

本年豊後に於てキリシタンとなりたる者の歸依に關し、喜び又感激すべき事多く起りしが、之を述ぶる時は終る時なかるべきが故に、重立ちたる武士に關し注意の價値ある事件を述ぶべし。此人は他の武士等と共に日向に赴きしが、負傷甚しく戦場の死屍の間に倒れて意識を失ひ殆ど此世を去りたり。此人に一人の家來あり、戰場よりのがれしが、激戦終りて異教徒なれども主人に對する愛情に驅られて、日本に於て起ること稀なることを爲さんとし、其生命を大なる危険に曝し、月光に依り無數の死體の間に其主人の遺骸を搜索せり。當日の戰爭に於ては死者は二萬を超えたりと言はれ、夜間此多數の人の中より主人を發見することは殆ど不可能と思はれしが、我等の主は此善人の志を嘉みして非常に骨折りたる後之を發見せしめ給へり。然れども其容態惡しく、意識を失ひ全く死したりと見えしが、注意して調べ數回體に觸れて少しく息あるを發見し、其口を開きて數滴の水を與へたれば少しく意識を回復し、眼を開き體を動かし始めたり。未だ言葉を出すに至らざりしが故に、生命ありと思ふよりは寧ろ埋葬せん爲め、家來は之を背負ひ豊後の方向に運ばんとせり。然るに夜中にして道を知らず、敵は各所に在りしが故に、一所に到りて豊後の者と認められて捕へられしが、我等の主は御助を與へ給ひ、此男は兄弟なるが多數の死者の中より搜出して葬らんとすと言ひたれば、音に殺されざるのみならず、敵の慈悲を受くるに至り、捕虜となりしが其兄弟を看護することを許されたり。負傷者は少しく治療を加へて意識を回復せし後事の顛末を聞き、又兄弟なりと言ひ身分を明にせざるやう注意を受けて其の通りにしたり。デウスは彼を全快せしめ給ひしが、彼も亦捕虜となりて賣られ家來と別れたり。然るに家來は種々努力して主人の所在を知り、他

温湯殿

商人ニ頼ミテ温湯殿ヲ買戻ス

温湯殿キリシタントナリ一千余人信者トナル

会堂ト住院ヲ由布ニ造ル

怒留湯主殿入道

國の一商人に、商品を携へて某所に赴き、機會を見て某の家に在りし奴隷を買受けんことを依頼し、其人は己の主人なるノリンドノ Norindono ○速見郡由布郷湯山 寨主温湯主水正か なることを知らしめたり。商人

は能く此人を識りたるが故に、依頼せられたる通り實行し、高價を拂ひてノリン殿を贖出した。此人豊後に歸りて我等の主は彼に光明を與へてキリシタンとならしめ給ひ、少しく後に其父並に兄弟一人も亦キリシタンとなり、家臣等にも大なる熱心を與へ、數日前其領地に於て一千人餘キリシタンとなり、次で他の住民等も亦説教を聽く意を生じたり。ノリン殿の老父は最も頑固なる異教徒の一人なりしが、今は熱心にキリシタンとならんことを望み、毎日書翰を送りてビシタドールのパードレが、其地にパードレ一人を派遣せんことを請へり。同地に於て多數のキリシタンを得べきことを我等の主に於て期待す。又フランシスコ王は彼の請を容れ、今一人の坊主の所有せし好き地所を我等に與へて會堂及び住院を造らしめんとせり。

○下略。温湯（怒留湯）殿ノコトニツイテハ、『フロイス日本史』7二二五―二二九頁ニ詳記サレ、由布ノ地ニ千名ヲ超ユルキリシタンガ誕生シ、聖ミゲル教会ガ建立サレタ、トイフ。

### 壬 大友圓齋義鎮書狀

○問注所文書  
東京大学史料編纂所藏

○（天正八年）十月七日。全文ハ「日出莊史料」八七号ニ收ム。本文省略。鞍懸城落去ノ後、宗麟自ラ日田郡出陣ノ事、怒留湯主殿入道・日田郡衆ニ筑後方面出陣ヲ命ゼシ事等ヲ、問注所統景ニ報ズル文書。

由布院

五七 大友義統感狀

○大友家文書錄  
大分県史料三三

鞍懸城攻ノ軍勞  
ヲ賞シ由布院貞  
恒名内若宮免ノ  
万難諸点役ヲ免

於 ○今度鞍懸表在陣辛勞、殊千部口合戰之刻、分捕高名忠儀無比類候、仍當院貞恆名之内、若宮免之

事、萬難諸點役令免許候、彌可被勵馳走事、肝要候、恐恐謹言、

(天正八年)  
十一月廿六日

(大友)  
義統 在判

厚彈正忠殿

五八 大友義統書狀(紙切)

○佐田文書  
熊本県史料中世二

西目悪党ノ下毛  
表働ニツキ由布  
院衆等ヲ出陣セ  
シムルヲ告ゲ田  
原紹忍等ニ合力  
セシム

急度染筆候、仍西目之悪黨於下毛表、于今相漙之由候、如此浮出候事、幸之儀候之條、野仲兵庫頭

申談、爲可討果、玖珠郡・由布院衆、不日差立候、定而可爲著陣候、然者各事、軍勞雖無盡期候、

(田原、後松野)  
紹忍・親盛被請指南、即剋被打出、一行可有馳走事、賴入候、於様鉢者、委細夏足民部少輔、含口

上候、恐々謹言、

(天正十年カ)  
卯月六日

(大友)  
義統 (花押)

飯田三右衛門尉 殿

彌富對馬守 殿

豊前西目悪党討  
伐ノタメ玖珠郡  
衆由布院衆ヲ出  
陣セシム  
玖珠郡檢使  
去春ハ檢使遅陣

卜野次郎殿

矢部三郎殿

中山左近助殿

齋藤彌二郎殿

中山彈正入道殿

惠良勘解由允殿

副兵部少輔殿

佐田彈正忠殿  
(鎮綱)

### 五 大友義統書状

○大友家文書錄  
大分県史料三三

豊前西目之悪黨、近々至下毛表、可取出候之通、從方々注進到來候、於事實者、諸軍即時可打出候之條、爲先衆、玖珠郡・由布院衆申付候、然者其方事、近年在陣辛勞、雖無盡期候、玖珠郡檢使之儀、齋藤紀伊入道・石合右京亮同前、可預馳走事、可爲祝著候、去春敵現形之刻、稠雖加下知候、(鎮兼)檢使依遅陣、至野仲兵庫頭不遂加勢候事、無是非候、此度之儀、至各早々被申合、聊不可有油斷之儀候、恐々謹言、

(天正十年)  
六月九日

由布院

(大友)  
義統 在判



上野遠江守殿

○ 一五八二(天正)年日本年報

○イエズス会の通信  
大分県史料一四

府内の學林および由布の傳導所

○上  
略

ノリンドノ

また府内から六マイル離れた所に一つの土地があります。この地にはいくつもの小部落があり、七人の高貴な方達によって分割せられておられます。そしてこの地を領有しているのはこの方達なのです。本年は、この地において多大の成果があげられました。これらの方達の内で中心になる方はパンタレオーネ・ノリンドノとかという人です。昨年もしるしましたように、この方は奇蹟的なしかたで自由の身となられたのです。すなわちこの方は、異教徒であった當時フュンガ(日向)に進軍されたのですが、その際傷を負ってほとんど死に瀕しておられた所を一人の臣下の者が發見し、そしてこの者はこの方をほとんど生き返える希望もないままに連れていったのです。我らが主は、このようにこの者を媒介者として選ばれたのです。すなわちこの方はやがて洗禮を受けられ、そしてこの地にこの方が有しておられた民にも洗禮を受けさせたのみでなく、御自身の費用をもってこの地に教會を建立されたのです。かくしてこの方の良き實例とその勧めと、さらにパードレ達やイルマン達が行った説教とにより、この地のその他二人の領主、および二百五十人以上もの人々が我々

の信仰に歸依しました。さらに、過去の年の迫害とフュンガ(日)での敗北によって、退ぞいていた一人の方がありましたが、この方は現在では自分の誤ちをさとられて、ふたたび、臣下の者達百五十人と共に、説教を聞こうとされるようになりました。かくしてこの方は教會へ復歸されたのです。このようなわけでこの地の周邊は全く動搖するようになりましたが、すべての人々が短時日の内に改宗するようになり、そしてこの地において聖なる信仰が大いなる進展を見せるであろうと、我々は期待しております。

本年は(由布)ユウの傳導所においても少なからぬ成果がありました。この傳導所には(すでに述べたように)一人のバードレ(殿)と一人のイルマンとがおります。またこの地域には大きな土地があつて、これを四人のトノ(殿)が分割しています。トノとは日本の言葉で領主の意味です。たとえばヨーロッパにおける公爵位とか或いは侯爵位とかの如きものであります。この地においては、前に述べたパンタレオーネ殿の仲だちによって、昨年門戸が開かれ始めました。この方はこの地に、その父親と一人の兄弟とをもつておられますが、この兄弟の方がかの四人のトノの一人なのです。この四人のトノは、すでに述べたように、その他の千人の者と共に昨年改宗されたのです。この同じ年には、我々の信仰ははなはだしく發展し、その他にも、すべて身分の高い人達である千人以上の方々と共に残つておられた三人のトノが、洗禮を受けられたのでした。そしてこれらの人達の内には、この地方で重い地位にある人達が含まれておりました。また五千人に及ぶと思われる人々が残っておりますが、この人達も近い内に洗禮を受けることになりました。すべての人達は、一つ

聖水ニヨリ病人  
回復ス

の大きな教會を建設することを決めています。

この地方においては、本年は極めて注目すべき出来事がありました。すなわち、數多くの病人が聖水の效力によって、或るいはいく人かは教會へ行き、或るいは我らが主に祈りをささげて、患っていた病いから回復して家へ歸って行きました。

○下略

## 二 大友義統書狀

○大友文書  
大日本史料一一ノ六

(包紙ウハ書)  
一宮師□坊

大宮□殿

義統

由原宮造營材木  
ヲ由布院六所宮  
ヨリ採用シ越山  
取調ベシム

數度如申候、當社御造營之事、無油斷可被相調候、本社材木取之事、於由布院六所採用專一候、奉

行中被申談、早々以越山、霖雨前、可被取調事肝要候、聊不可有緩之儀候、恐々謹言、

(天正十一年カ)  
卯月六日

(大友)  
義統(花押)

大宮司殿

○「大友松野文書」(『大分県史料』二五)、「天満淵神社文書」(同九)、「麻生文書」(同三五)、ニモ見ユ。大友祖靈社創祀後、同社ニ奉納スベキ予定ノ「大友松野文書」ガ、計画流産ノタメ、民間ニ流出シテ、某氏ノ手ヨリ天満淵神社ニ奉納サレタトイフ。麻生氏ハ同社ノ社司。以上三文書ハスペテ同一文書ナリ。

由布院宮尾切寄籠城ノ軍勞ヲ上申シ感狀ヲ進ズベキヲ報ズ

三 田原紹忍親書狀(紙切)

○大津留運文書  
大分県史料二五

今度方々令亂入、諸卒<sup>(無)</sup>實之覺候處、被合忠節之旨、至由布院宮尾切寄籠籠、御馳走之趣、乍案中候、何様達 上聞、一稜取合、不可存疎略候、聽而、御賀書<sup>(等)</sup>相調、可進之間、先用一管候、倍々御心懸、專一候、恐々謹言、

(天正十四年)  
十二月三日

(田原)  
紹忍(花押)

大津留飛彈守殿

御宿所

○『大友家文書録』ト校合、〔 〕内傍注ハ同書。

三 大友義統感狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

薩摩勢乱入ノ際ノ軍勞及ビ切寄ノ忠節ヲ賞ス

今度薩摩之惡黨現形付而、國中<sup>(由布院)</sup>之者共、少々構末練候之處、各申談、院内耽被差擲、從最前順儀之心懸、聊無變化候事、乍案中感悅候、殊去十三畑切寄挫候刻、別而粉骨之次第、忠儀悅入候、彌可勵馳走事肝要候、必取鎮一稜可賀之趣、宗像掃部助可申<sup>(鎮統)</sup>、  謹言、

(天正十五年)  
  十五日

(大友)  
義統在判

由布院

由 布 院

五六八

荒木治右衛門尉殿

四 大友義統感狀(紙切)

○大津留運文書  
大分県史料二五

「(端裏切封)  
墨引」

薩軍侵入時ノ順儀ノ心懸ヲ賀シ  
畑切寄ノ粉骨ヲ賞ス

今度薩广之惡黨依亂入、國中之者共、少々構未練候處、各申合、院内耽差搦、從最前順儀之心懸、聊無變化候事、乍案中神妙候、殊去十三畑切寄挫候之刻、内田主水討留之由候、爲無足、軍勞粉骨之次第、感入候、彌可勵馳走事、肝要候、必取鎮、一稜可賀之之趣、(鎮懸)猶宗像掃部助可申候、恐々謹言、

(天正十五年)  
正月十五日

(大友)  
義 統(花押)

大津留舍人允殿

○『大友家文書録』ニモ収ム。

五 大友義統感狀(紙切)

○大津留運文書  
大分県史料二五

「(端裏切封)  
墨引」

今度薩广之惡黨依亂入、國中之者共、少々構未練候處、各申合、院内耽被差搦、從最前順路之心

同ジク大津留飛

驛守ノ軍勞ヲ賞ス

懸、無變化候事、乍案中神妙候、殊去十三畑切寄挫候刻、被躰疵之由、爲無足軍勞感入候、必取鎮、一稜可賀之之趣、猶宗像掃部助可申候、恐々謹言、

(天正十五年) 正月十六日

大津留飛彈守殿

(大友) 義 統 (花押)

### 六 大友義統感狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

由布院畑切寄ノ軍忠狀ヲ披見シ袖判ヲ加ヘ賀賞スルコトヲ伝フ

今度薩(之脱カ)廣(之脱カ)惡黨依亂入、國中<sub>(之脱カ)</sub>之者共、少々構未練處、從取前順路覺悟之由、乍案中感悅候、然者畑寄挫之刻、被官之者分捕高名著到、令披見候、軍忠狀加袖判進之候間、彌被申進、可勵馳走事肝

要候、必取鎮一稜可賀之之趣、猶宗像掃部助可申候、恐恐謹言、

(天正十五年) 正月十六日

(大友) 義 統 在判

小佐井袈裟千世殿

### 七 大友義統書狀(紙切)

○光照寺文書  
熊本県史料中世一

(包紙折封ウハ書) 「邊春能登守殿

義 統」

前六、中納言殿至小倉被成御著陣、諸軍依被仰遣、義統事、黑田官兵衛尉方以同心、一昨日十二至

由 布 院

小早川隆景同心

ニテ由布院ニ出陣ス  
薩軍ヲ討果スベシ

由布院罷越候、然處、野上へ滞在之惡黨、昨日十二敗北之條、急度府内取懸、薩廣之逆徒不洩一人、可討果覺悟候間、此節可被勵忠儀事、肝要候、委細黒官被仰遣候間、不及口能候、猶重々可申候、恐々謹言、

(天正十五年)

三月十三日

(大友)  
義統(花押)

邊春能登守殿

六 大友義統感狀(紙折)

○久保文書  
大分県史料一三

由布城ニオケル薩軍ニ対スル防戦ヲ賞ス

今度薩摩之惡黨、現形之刻、至由布城、睨遂在城、軍勞之段、感入候、必追而、一段可賀候、恐々謹言、

(天正十五年)

八月廿四日

(大友)  
義統(花押)

久保治部少輔殿

(折返奥フハ書)

一久保治

六 大友義統感狀(紙折)

○植田文書  
大分県史料二五

(包紙フハ書)

一由布城籠城時義統公

植田宮内少輔殿

〔端裏ウハ書〕  
一 植田宮内少輔殿

由布城籠城ノ軍  
勞ヲ賞ス

今度薩广之悪黨現形之刻、至由布城、睨遂籠城、軍勞之段感入候、必追而一段可賀之候、恐々謹言、

(天正十五年)  
八月廿四日

(大友)  
義 統 (花押)

(統員カ)  
植田宮内少輔殿

五 大友吉統義書狀

○大友家文書録  
大分県史料三三

宗像・大津留両  
氏ト協力狭間鎮  
秀ヲ討タシム

急度染筆候、狭間山城守事、成敗之儀申付候、然(者)宗像掃部助・大津留民部少輔申談、早々一途専

秀ヲ討タシム

□候、少茂口能之儀候者、不可有曲候、猶兩人可申達候、恐々謹言、

(天正十六年)  
壬五月廿六日

(大友)  
吉 統 在判

怒留湯長門守

奴留湯長門守殿

七 狭間鎮秀供養墓碑銘

○湯布院町誌資料調査票  
大分郡湯布院町大字川上

狭間鎮秀六月二  
日戦死ス

(正面)  
一 狭間 間 (鎮秀カ) 靈一

○真中ヨリ上下ニ折損。セメントニテ接合シ、裏面ニ修補ノタメ同幅ノ石柱ヲ副へ、基礎ヲセメントニテ固定セリ。修補石ノ銘文左ノ通り。

由布院



由 布院

五七二

〔裏面右側〕大分郡挾間村挾間家末裔〕

〔裏面正面〕潭月院殿脫心宗關大居士〕

〔同左側〕〔六年〕天正十〇〇六月二日戰死

大正十四年九月修補〕

三 大友吉統義統感狀

○大友家文書錄  
大分県史料三三

薩軍内応ノ狭間  
鎮秀誅伐ノ軍功  
ヲ賞ス

〔鎮秀〕  
〔力〕  
〔鎮統〕  
〔由布院〕  
〔大友〕

狭間山城守事、薩州衆一味之儀、顯然之條、誅伐之段、至院内衆申付候處、其方別而碎手、分捕高名之由感入候、必追而一稜、可賀之趣、猶宗像掃部助可申候、恐々謹言、  
〔天正十年六〕六月十九日  
吉 統 在判

荒木治右衛門尉殿

七三 豊後國諸侍着到帳寫

○武内本・中島本  
大分県地方史一〇八

(表紙)  
「豊後國着到帳」

豊後國諸侍着到次第不同

○首三百五十一人及比玖珠郡衆八十五人・国東郡衆三十八人・日田郡衆百十二人交名略」

由布院衆

右田治部少輔

怒留湯新助

右田左馬助

厚遠江守

荒木右京亮

幸野又三郎

右田刑部少輔

荒木大炊助

右田大學允

右田民部少輔

右田大炊助

荒木源右衛門尉

怒留湯中務少輔

荒木進允

由布院

厚右近允

白仁刑部丞

荒木舍人允

八坂兵部少輔

右田勘解由允

右田源内允

荒木源内允

八坂七郎

厚藏人助

八坂主馬允

幸野外記允

荒木新介

針左馬助

白仁彌介

怒留湯左京亮

○戸次衆以下交名中略

右大友松野氏所藏之秘本也、

應大村源内勝安之需、謄寫之、

延享丁卯季冬日

財津太郎右衛門永倫

右着到人數

三百五十一人

八十五人

玖珠郡衆

由布院

三十八人 國東郡衆

百十二人 日田郡衆

二十九人 由布院衆

六十六人 戸次庄衆

十四人 高田庄衆

六人 山香郷衆

二十三人 緒方庄衆

四人 井田郷衆

十人 宇田枝衆

十七人 野津院衆

都合七百五十五人

右者、日田郡藤山村庄屋財津忠左衛門於熊本書寫、

予又寫之、

明和元甲申初冬吉日

佐藤新七閻眞

○「武内本」(日田市武内俊雄蔵)・「中島本」(大牟田市  
中島輝男蔵)ヲ校合シ完本トセルモノ(芥川竜男「豊後諸

侍着到」の復原と伝存事情」(『大分県地方史』一〇八)。

高麗出兵留守居衆交名

○大友家文書録  
増補訂正編年大友史料二八

高麗立御留守衆

□久 殿

小笠原上總入道殿

宮内太輔殿

常陸入道殿

詫摩八郎殿

左近太輔殿

志賀伊勢入道殿

齋藤紀伊入道

宗像掃部助

攝津刑部大夫

寒田志摩入道

浦上長門入道

怒留湯長門守

臼杵甚右衛門尉

臼杵悪六

實相寺

雄城平作允

上野六郎

鶴原喜介

志賀二郎左衛門尉

○下五  
行略

壹 豐後國速見郡由布院石武名田方

御檢地野帳(中)

○永青文庫文書  
東京都文京区目白台一ノ一

(表紙)

文祿 貳年 巳 九月 四日 五十七

(宋印)

財源法  
文人庫藏

豐後國

速見郡 由布院

中

田方

石武名御檢地野帳

○本帳以下、第四卷上所収「速見郡木付庄中津村御檢地帳」ト合綴ス。各丁表右下ノ漢数字ハ、ソノ紙數ヲ示ス。本帳ニハ「中」トアリ、次号ハ「下」トアル故、「上」ヲ欠クモノ、如シ。尚本帳ニハ黒印(下掲)アリ。以下(黒印)ト記シ、(割印)ト注ス。表紙裏ハ白紙ナリ。



○以下本文ノ田品ノ面積・石盛ニヨリ、石高ヲ計算シ、明瞭ニ誤リト思ハレレモノハ、傍注ヲ付シ、疑問ノアルモノニハ(マ)ヲ付セリ。

由布院

上 壹畝廿四步 いゝ田 貳斗五升貳合八才

上 同 當毛モは 九升三合四勺

下 壹段貳畝 壹石貳斗

所上 付荒四畝十貳步(黒印) 六斗壹升五合四勺一才

中 貳畝 貳斗四升

中 さこ田 壹段十五步 壹石四斗六升九合四勺二才

下 壹反四畝 壹石四斗

下 同 四畝廿步 四斗六升六合七勺五才

所上 付荒貳畝(黒印) 貳斗八升

所上 付荒壹段壹畝(黒印) 壹石五斗四升

所上 同 壹段八畝 當毛大豆 貳石五斗貳升

下 同 八畝廿步 八斗六升六合七勺五才

中 壹石三畝 壹石八斗貳升

下 同 壹反 くしき 壹石貳斗

所上 同 貳段七畝 三石貳斗貳升

中 付荒貳畝(黒印) 貳斗四斗

上 同 九畝 壹石貳斗六升

井ノ上村

藤兵衛

同 人

良網庵

神主 六郎

肝煎 與三右衛門

六郎

肝煎 與三右衛門

彌五兵衛

肝煎 與三右衛門

同 人

神主 同 人

肝煎 六郎

肝煎 與三右衛門

藤二郎

田中村 仁五郎

谷村 甚五

つゝみ村 助七郎

(割印)

由布院

〔中カ〕かきの木田

上 貳反六畝十歩三石壹斗六升

上 同 壹段半 貳石壹斗

所中 同 付荒 貳畝 (黒印) 貳斗四升

上 同 八畝 貳田 壹石壹斗二升

上 同 六畝 八斗四升

中 同 六畝十歩 七斗六升

上 同 八畝十歩 壹石六斗六升六合七才

中 貳段 貳石四斗

中 貳畝 貳斗四升

付荒 壹石七畝 (黒印) 壹石七斗

中 同 壹反三畝廿歩壹石參斗四升

上 同 壹段 壹石四斗

上 同 貳段 貳石八斗

上 同 半十歩 七斗四升六合七才

中 同 四畝廿歩 五斗六升

下 同 四段壹畝 五石七斗四升

水ノ口村

内 藏 助

市村 仁 四 郎

田中村 仁 六

井ノ上村 新 五 郎

北谷村 又 二 郎

つゞみ村 助 七 郎

ミツノ口村 内 藏 助

大工 内 藏 門

大工 本 衛 門

こう地村 與 次 郎

谷村 仁 五

肝煎 與 三右衛門

みね村 又 八 郎

湯ノ上村 六十一 新 五 郎

かうわら村 助 六

湯ノ上村 新 五 郎

五七六

所上 同 壹反九畝十五歩貳石七斗貳升九合四勺二才

中 同 壹反三畝 壹石八斗貳升

中 同 貳段貳畝 貳石六斗四升

中 同 貳反壹畝 貳石五斗貳升

中 同 八畝 九斗六升

中 同 壹反四畝 貳石壹斗貳升

中 同 壹反半十歩 壹石八斗四升六合七才

中 同 貳段貳畝 貳石六斗四升

中 同 貳反壹畝 貳石五斗貳升

中 同 八畝 九斗六升

中 同 壹反四畝 貳石壹斗貳升

中 同 壹反半十歩 壹石八斗四升六合七才

中 同 貳段貳畝 貳石六斗四升

中 同 貳反壹畝 貳石五斗貳升

中 同 八畝 九斗六升

中 同 壹反四畝 貳石壹斗貳升

中 同 壹反半十歩 壹石八斗四升六合七才

中 同 貳段貳畝 貳石六斗四升

中 同 貳反半十歩三石壹斗六升四合七勺五才

中 同 壹反三畝十歩壹石八斗六升六合七才

中 同 四畝 五斗五升

中 同 四畝 五斗六升

中 同 九畝十五歩 壹石三斗貳升八合七勺五才

中 同 七畝十五歩 壹石四升九合四勺二才

肝煎 助 六

いノ上村 新 五 郎

大工 名本村 與 左衛門

東村 十 良

神主 六 良

中ける村 忠 衛 門

三角その村 惣 右衛門

みね村 六十二 又 八 郎

こう地村 藤 二 郎

田中村 甚 六

井ノ上村 新 五 郎

肝煎 助 六

肝煎 助 六

なまじわら村 新 三 郎

(割印)



由布院

下 六畝

六斗

神主

郎

中 貳段廿步

貳石四斗八升

田中村

六

下 半十步

六斗三升三合三勺五才

水ノ口村

助

下 壹畝

壹斗

同

人

上 三畝

四斗二升

いノ上村

郎

下 六畝

六斗

同 六十六

人

上 壹反六畝十步貳石貳斗八升(マ)

六合七才

同

人

下 半十步

五斗三升三合三勺

ならはる村

門

下 九畝

九斗

同

人

中 壹反八畝十六步貳石貳斗二升

四合

宮ノ口村

助

中 壹反貳畝十步壹石四斗八升

三角その村

門

下 貳反壹畝

貳石壹斗

同此内壹反生入あとし久作

院

中 壹反半十步

壹石八斗四升

肝煎

六

下 壹反三畝

壹石三斗

同

郎

下 貳畝十步

貳斗三升三合三勺

同

郎

(割印)

中 壹反七畝十步貳石八升

同 六十七

下 貳畝十步

貳斗三升三合三勺

同 彌五兵衛

中 貳段壹畝十步貳石五斗六升

同 彌五兵衛

下 貳畝廿步

貳斗六升六合七勺五才

同 彌五兵衛

下 壹反壹畝(黒印)壹斗

同 彌五兵衛

下 三畝

三斗

同 彌五兵衛

下 壹反壹畝十四步壹石壹斗四升

同 彌五兵衛

中 貳畝

貳斗四升

同 彌五兵衛

中 壹反四畝

壹石六斗八升

同 彌五兵衛

下 四畝十步

四斗三升三合三勺

同 彌五兵衛

中 壹反四畝

壹石六斗八升

同 彌五兵衛

下 壹反貳畝

壹石貳斗

同 彌五兵衛

下 壹反九畝廿步壹石九斗六升六合

同 彌五兵衛

下 三畝十五步

三斗四升五才

同 彌五兵衛

中 壹反四畝

壹石六斗八升

同 彌五兵衛

下 壹反貳畝

壹石貳斗

同 彌五兵衛

下 壹反九畝廿步壹石九斗六升六合

同 彌五兵衛

下 三畝十五步

三斗四升五才

同 彌五兵衛

下 貳畝 ゆた 貳斗 ミね村 又 八郎

下 壹反四畝 同 壹石四斗 半屋院

下 三畝十五步 同 三斗四升九合九勺 當荒 同 人

下 壹反十步 同 壹石三升三合三勺 當毛大豆 同 人

中 三畝十五步 同 四斗二升 同大豆 同 人

所下 荒四畝廿步 所下まつほり 四斗八升 甚 甚五上張紙谷村 六十口 五

荒八畝廿步 ふるその 當入二斗 (黒印) 八斗八升 同 人

付荒五畝十五步 所下同 當入貳斗 五斗四升九合九勺 同 人

下 貳畝廿步 こへかと 當入八升 貳斗六升六合七勺 三角その村 惣 衛門

一上田 貳町五段半

一中田 五町九段九畝十步 八

一下田 四町貳段壹畝廿八步

合拾三町六畝八步 毛付 百二十二石八斗七升 五合三勺

一付荒 壹町壹段此内當入壹石五斗五升

由布院

猶合十四町壹段六畝八步 (花押)

下 ○紙目ニ数字字ノ墨痕アリ

下 壹反三畝 同 壹石三斗 中はる村 忠右衛門

上 四畝十步 こへかと 當毛そは 六斗六合七勺 三角その村 惣右衛門

中 八畝 同 同そは 八斗六升 谷村 仁 五

下 貳畝 同 貳斗 肝煎 與三右衛門

中 壹反壹畝十步 三角その 壹石三斗六升 大工 奎 衛門

付荒四畝 (黒印) 四斗 所下同 こやし 藤 二郎

中 四畝廿步 同 當毛小豆 五斗六升 肝煎 與三衛門

付荒三畝廿步 (黒印) 三斗六升六合七勺 所下同 神主 六郎

付荒壹反五步 (黒印) 壹石一升六合六勺 同 三角その村 惣右衛門

□荒九畝 (黒印) 九斗 同 同當入貳斗五升 神主 六郎

中 四畝十步 同 當毛大豆 五斗二升 同 人

上 六畝十步 同 當毛小豆 八斗八升六合七勺 中はる村 忠 衛門

下 六畝 同 六斗 ゑもん入作 同 人

五七九



由布院

宮ノまへ  
下 半付荒 五斗  
同 八畝 八斗  
畠添  
上 貳段壹畝 貳石九斗四升

(割印)

同 上 七畝十歩 壹石貳斗六合七才  
同 上 半 七斗  
所下同  
付荒壹畝(黒印) 壹斗  
同 中 七畝十五歩 九斗  
同 中 九畝ひへ 壹石八升

入作  
同 人  
同 同 人  
ミヅノ口村  
内 藏 助  
七十一  
同 人  
同 人  
ミね村  
新左衛門  
ミね村  
勘左衛門  
市村  
仁 四 良

黒付ノかミ十四枚(カ)

○七十二丁白紙。表終行及ヒ裏終行ニ(黒印)アリ。(割印)

七十二

五八〇

三 豊後國速見郡由布院石武名田方  
御檢地野帳(下)

○永青文庫文書  
東京都文京区目白台一ノ一

(表紙)

(黒印) 七十三

文祿 貳年 巳 九月 十一 日

豊後國

速見郡 由布院

下 (花押)

田方  
石武名御檢地野帳

○(黒印) 八前号「石武名田方御檢地野帳」ニ同ジ。表紙裏ハ白紙ナリ。

(割印)

中中畷下 七畝十歩 當毛大豆 八斗八升  
 所同 付荒四畝 (黒印) 四斗  
 中同 四畝 當毛大豆 四斗八升  
 下うと □畝十歩 六斗三升三合三勺  
(六カ)  
 下同 貳反貳畝 貳石貳斗  
うと  
 下 壹畝廿歩 當毛大豆 一斗六升六合七勺五才  
同 □四歩 當毛ひへ 八升七才  
 當荒同 三畝十貳歩 (黒印) 三斗三升九合九勺  
六才  
 付荒同 壹段四畝 (黒印) 壹石四斗  
當八五斗  
 下同 貳畝 貳斗  
(一カ)  
 所中 上 三畝 是は 四斗貳升  
 同中 上 壹反四畝 是は 壹石九斗六升  
 中 壹反三畝十歩 壹石五斗六升  
こんかう谷(マ)

由布院

七十四 助七 郎  
つハミ村  
 同 七十五 人  
つハミ村  
 助七 郎  
北谷村  
 又二 郎  
 同 彌七 郎  
彌七  
 同 彌七 郎  
彌七  
 同 彌七 郎  
彌七  
 同 彌七 郎  
彌七  
 同 彌七 郎  
彌七  
 同 彌七 郎  
彌七

中同 壹反四畝十歩 壹石七斗貳升  
こんかう谷  
 下 壹畝ひへ 壹斗  
 所下 同 壹反三畝廿歩 壹石九斗壹升三合四才  
 上 同 壹畝ひへ 壹斗  
 中 七反 八石四斗  
 中 八畝十歩 壹石  
 當荒同 壹反半廿歩 (黒印) 壹石五斗六升  
六合七勺五才  
 中同 四畝廿歩 五斗六升  
 付家ノはな 荒 壹反貳畝廿歩 壹石五斗貳升  
同 下 三畝 三斗  
神田  
 中 貳反十歩 貳石四斗四升  
なうてそい  
 中 壹反貳畝十歩 壹石四斗八升  
同 □ 壹反貳畝十歩 壹石六斗八升六合七才  
同 下 四畝十歩 四斗三升三合三勺

政兵衛  
(張紙下)  
谷村(カ)  
 水ノ口村  
 内藏助  
 同 内藏助  
山村  
 新二 郎  
 同 同 人  
つハミ村  
 同 五郎太郎  
 同 與七 郎  
 七十六  
 同 人  
北谷村  
 同 又二 郎  
神主  
 同 六 郎  
まうと村  
 同 與三 郎  
つハミ村  
 同 太郎三 郎  
北谷村  
 同 又二 郎

五八一

中 壹反六畝 壹石九斗貳升  
中 貳反貳畝 貳石六斗四升

(割印)

下 壹反壹畝 壹石壹斗

所下 付荒貳畝十步(黒印) 貳斗三升三合三勺

中 八畝 九斗六升

下 四畝十步 四斗三升三合三勺

所下 當荒八畝(黒印) 八斗

下 七畝 七斗

所下 當荒貳畝(黒印) 貳斗

中 四畝廿步 五斗六升

所下 當荒貳畝十步(黒印) 貳斗三升三合三勺

中 壹反貳畝十步 壹石四斗八升

中 六畝 七斗貳升

所下 付荒壹反貳畝(黒印) 壹石六斗

所下 當荒壹畝(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝(黒印) 壹斗

まうと村

與三郎

北谷村

五十七

又二郎

同

北谷

同

甚

田中村

同

惣衛

北谷

又二

同

水ノ口村

内藏

つはみ村

三三

中はる村

忠衛

同

中 貳反壹畝十步 貳石五斗五升

所下 付荒八畝廿五步(黒印) 八斗八升三合四勺

中 一反壹畝十五步 壹石三斗八升

中 壹反四畝 壹石六斗八升

所下 付荒壹反半十步 壹石五斗三升三合三勺

所下 當荒六畝十步(黒印) 六斗三升三合三勺

下 壹反三畝 壹石三斗

所下 當荒貳反(黒印) 貳石

中 壹反貳畝 壹石四斗四升

所下 當荒壹畝(黒印) 壹斗

所下 付荒壹反貳畝十步 壹石貳斗三升三合三勺

所下 當荒貳反半廿步(黒印) 貳石五斗六升

所下 當荒壹反半十五步 壹石五斗四升九合

所中 當荒三畝十步(黒印) 三斗三升三合三勺

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗六升六合七勺

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

所下 當荒壹畝廿步(黒印) 壹斗

つはみ村

與七郎

まうと村

與三郎

北谷村

又二

まうと村

與三郎

つはみ村

與七郎

谷村

甚

同

つはみ村

與七郎

同

神主

六郎

同

彌十郎

名木村

同

同 失人

彌九郎

同 失人

彌九郎

名木村

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

同

彌十郎

所下同ひへ  
付荒貳反(黒印) 貳石  
(分)(同カ)  
中 四反七畝 五石六斗四升

〔右行反別上張懸  
是ハ算用ちかい〕  
貳反八畝

所下同  
二當荒半十步(黒印) 五斗三升三合三勺

所下  
當荒貳畝(黒印) 貳斗

中 貳反四畝 貳石八斗八升  
日ノ口 蕪

中 壹反十歩ひへ 壹石貳斗四升

所中同  
當荒壹反貳畝廿歩(黒印) 壹石五斗  
二升

中 八畝廿歩ひへ 壹石四升  
なうそい

所下同  
當荒三畝廿歩(黒印) 三斗六升六合七勺二才

下 壹反六畝廿歩 壹石六斗六升六合  
同 田中村 甚 七勺五才

所下同  
當荒壹畝(黒印) 壹斗

所下日ノ口  
當荒壹反壹畝十歩(黒印) 壹石壹斗三升  
三合三勺

所下同  
付荒貳畝(黒印) 貳斗

由 布 院

北谷村  
勘左衛門  
又 二 郎

つミミ村  
與 三 郎

北谷村  
又 二 郎

つミミ村  
與 七 郎

同 人

同 人

北谷村  
又 二 郎

まうと村  
與 三 郎

同 六 郎

同 人

つミミ村  
郎

同 人

下 九畝 九斗  
所下同  
當荒壹畝十歩(黒印) 壹斗三升三合三勺

所中同  
當荒貳畝十歩(黒印) 貳斗八升

中 三畝 三斗六升

中 貳畝十歩 貳斗八升

中 貳畝 貳斗四升

中 三畝十歩 四斗

下 七畝十五歩 七斗四升九合九勺五才

下 四畝十歩 四斗三升三合三勺

(割印)

水ノ口村  
内藏 助

同 人

同 人

まうと村  
與 三 郎

北谷村  
與 三 郎

同 二 郎

同 五 郎

同 又 二 郎

ミ山村  
五郎太郎

所下同  
當荒壹畝(黒印) 壹斗

下 十八歩 五升九合九勺四才  
同 (マ) (ソ)

所下同  
當荒壹畝十五歩(黒印) 壹斗四升九合九勺五才  
同 (マ) (ソ)

下 壹畝 壹斗

中 七畝十五歩 九斗

下 七畝 七斗

下 四畝十歩 四斗三升三合三勺

所下同  
當荒半(黒印) 五斗

五八三

北谷村  
又 二 郎

同 人

ミ山村  
五郎太郎

同 人

中 三畝 そは 三斗六升  
付荒廿歩所下同 (黒印) 六升六合七勺五才

(割印)

下 三畝 三斗

當荒廿歩所下同 (黒印) 六升六合七勺五才  
ぬる川

下 三畝十歩 三斗三升三合三勺

中 壹畝貳歩 壹斗貳升八合  
付荒貳畝四歩所下同 (黒印) 貳斗壹升三合三勺二才

下 四畝 四斗

中 貳反貳壹 貳石六斗四升

下 貳畝廿歩 貳斗六升六合七勺五才

下 貳畝廿歩 貳斗六升六合七勺五才

下 四畝 ひへ 四斗

中 十五歩 六升

當荒貳畝所下同 (黒印) 貳斗

付荒四畝 (黒印) 四斗

同 人  
五郎太郎ミ山村

同 人

同 人  
三郎つゝミ村

同 人

同 人  
北谷村 又二郎

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人  
まうと村

同 人  
與三郎まうと村

同 人  
つゝミ村 八郎

付荒三畝十歩所下同 (黒印) 三斗三升三合三勺

付荒壹畝所下同 (黒印) 壹斗

下 壹畝つりはし ひへ 壹斗

當荒壹畝所下同 (黒印) 壹斗

壹反貳畝當毛小豆 壹石四斗四升

下 貳畝十五歩同ひへ 貳斗四升九合九勺五才

當荒廿歩所下同 (黒印) 六升六合七勺五才

(割印カ)

中 三反四畝(マ) 四石八升

中 四畝大豆 四斗八升

上 八畝廿歩 壹石貳斗壹升三合四勺

中 四畝ミねのわき 小豆 四斗八升

下 壹畝廿歩 壹斗六升六合七勺五才

中 貳畝 貳斗四升

下 壹反六畝四歩 壹石六斗壹升三合三勺二才

北谷村 又二郎

同 人  
まうと村 與三郎

同 人  
つゝミ村 與七郎

同 人

同 人

同 人

同 人

同 人  
水ノ口村 源二郎

同 人

同 人  
いの上 新五郎

同 人

同 人

同 人  
あら木村 彌七郎

同 人

付荒貳反四畝（黒印） （普入八斗） 貳石四斗

以上

同人

一上田 五段壹畝廿步

八十六

（割印）

一中田 五町壹段壹畝廿七步

一下田 壹町八段四畝 （毛付八斗七石六斗一升四合）

合七町四段七畝十七步

一付荒 壹町六畝十步 （此内普入貳石貳斗）

一當荒 壹町六段半廿步 （荒廿七石二斗荒當入加之）

猶合拾町壹段九畝十七步

（マ） （カ）  
墨付十二枚半也、  
（半）

（割印）

由布院

豊後國速見郡由布院内幸野村田方

御檢地帳

○永青文庫文書  
東京都文京区目白区一ノ一

（表紙）

（黒印）

八十七

（黒印）

墨付廿枚

文祿二年九月吉日

下ミつち村

由布院内幸野村下

田方

（カ）  
國友三藏

○本帳ニハ黒印



ヲ割印トシ、マタ荒地ノ下ニ捺セリ。

五八五

(割印) 八十八

下一畝十分 たに(歩ノ誤下同) 壹斗三升三合三勺五才  
 中壹反四畝 同 壹石六斗四升 (マ、)  
 下貳畝 同 當入三升 貳斗  
 下三畝 同 當入一斗五升三斗  
 下三畝十分 同 三斗三升三合三勺五才  
 下壹畝 同 荒 (黒印) 壹斗  
 下壹畝 同 壹斗  
 下壹畝荒 同 (壹斗) (黒印)  
 下半荒 同 五斗  
 下二畝 同 二斗  
 下貳反三畝 同 貳石三斗  
 下二畝 同 貳斗  
 下二畝大ッ (マ、) (黒印) 貳斗  
 下貳畝大ッ 同 貳斗

左近五郎  
 ぜんもん  
 甚左衛門  
 四郎三郎  
 源兵衛  
 又衛門尉  
 孫七  
 せんもん  
 新兵衛  
 せんもん  
 又右衛門  
 四郎三郎  
 新二郎 (カ)  
 せんもん

(割印)

下九畝 同 此内三畝 九斗  
 下廿分 同 六升六合七勺  
 上一畝十分 同 壹斗八升六合七勺  
 中一畝 同 壹斗四升 一升  
 上一畝大ッ 同 壹斗四升 (毛付丸)  
 上三畝 同 此内一畝けつき(黒印) 四斗貳升  
 上貳反三畝 同 此内三畝 三石貳斗二升  
 上廿分小ッ 同 九升三合四勺 (マ、)  
 上一畝十五分 同 貳斗九合四勺  
 下半十五分 同 五斗五升  
 下十分 寺ノ下 三升三合三勺五才  
 下十五分 同 五升  
 中一畝 同 壹斗貳升  
 中貳畝十分 同 貳斗八升六合七勺  
 中十分 同 四升  
 中壹反九畝 同 當入壹斗 貳石貳斗八升

彌七郎  
 左近五郎  
 せんもん  
 壹斗四升  
 孫七  
 助衛門  
 四郎三郎  
 又左衛門  
 彌七郎  
 左近五郎  
 同  
 彌七郎  
 又衛門  
 せんもん  
 孫七  
 彌七郎  
 左近五郎

同 下三畝此内二畝荒 (黒印)  
三斗

同 中壹反一畝  
壹石三斗貳升

同 中四畝  
四斗八升

同 上貳畝  
二斗八升

同 中壹反四畝  
壹石六斗八升

同 下廿分  
六升六合七勺

同 中六畝  
七斗二升

同 下二反ミヤの本 (マ、)  
三石

同 下壹反二畝此内七畝 (黒印) 普入壹斗  
壹石二斗

同 下壹畝  
壹斗

同 下廿分荒 (黒印)  
六升六合七勺

同 下十五分  
五升

同 中七畝年荒  
八斗四升

同 中三畝十分  
四斗

由布院

九十一

彦太郎

彦太郎彦太郎分

彦太郎

藤二郎

新二郎

四郎三郎中村

善もんカ

もんど

同人

九右衛門尉

新二郎もと

甚九郎もと

九衛門尉

三郎二郎カ

同 中壹反四畝此内七畝荒 (黒印) (マ、)  
壹石四升(六勺脱カ)

同 上十分  
四升六合七勺(六勺脱カ)

同 上拾分  
四升六合七勺(六勺脱カ)

同 下一畝十分まへ田 壹斗三升三合三勺五才(マ、)

同 中八畝大ツ  
九斗六升

(割印)

九衛門

三郎二郎カ

市丞

九衛門尉

もんど

九十二

甚衛門

甚三郎

忠二郎

與太郎

源四郎

甚衛門

太郎三郎

五郎太郎

源兵衛

彦太郎

五八七



中壹畝 壹斗二六升

(割印)

甚左衛門

中壹反やみなぎた六畝 壹石九斗貳升

九十三 又 衛門

下一反荒 壹石

同 人

下壹畝 一斗

源 六

中二畝 二斗四升

新 五 郎

中貳畝 貳斗四升

五 郎 太 郎

下九畝 九斗

又 衛 門

中壹畝廿分 貳斗

新 二 郎

下一畝荒 (黒印) 壹斗

同 人

下貳畝 貳斗(マ)四升

太 郎 三 郎

上壹反一畝 此内三畝荒 (黒印) 壹石五斗四升

新 二 郎

上一畝 一斗四升

源 〇(ヨメズ)

中貳畝荒 (黒印) 貳斗四升

九 衛 門

下一畝なかま年荒 (黒印) 壹斗

九十四 市 丞

下壹畝荒 (黒印) 壹斗

九 衛 門

同 下七畝此内 七斗 (黒印)

同 下一畝荒 (黒印) 壹斗

同 下壹畝 壹斗 (黒印)

同 下七畝此内一畝荒 七斗 (黒印)

同 下二畝荒 (黒印) 二斗

同 下半 (マ) 五斗

同 下七畝 七斗

同 下壹反當入五斗此田一畝荒 壹石 (黒印)

同 下二畝荒 (黒印) 二斗

同 下一畝當入二升 壹斗

中三畝 三斗六升

下一畝しやうぶたに 壹斗

同 下一畝しやうぶたに 五升

同 上一畝廿分 貳斗三升三合四勺(マ)

同 下十分 三升三合三勺五才

同 中四畝 四斗(八カ)四升

(割印)

五 郎 太 郎

與 太 郎

彌 左 衛 門

五 郎 太 郎

又 衛 門

助 衛 門

忠 二 郎

九 衛 門

五 郎 太 郎

四 郎 衛 門

九十五 九 衛 門

同 人

新 五 郎

三 郎 二 郎

市 丞

甚 五 郎

同所 當毛 (黒印)  
中八畝廿步大ッ 壹石四升

同所 當毛 (黒印)  
中三畝廿步大ッ 四斗四升

同所 同  
八畝十六步大ッ 壹石貳升四合

同所 同  
三畝廿步大ッ 四斗四升

同所 同  
七畝十四步 八斗九升六合

同所 同  
下壹反四畝廿步 (カ) 壹石五斗六升六合

同所 同  
下半六步 五斗二升

(割印)

同所 同  
中壹反三畝廿六步壹石六斗六升四合

同所 (カ)  
下壹段壹畝二步 壹石壹斗六合六勺七才

同所 (二畝四步七)  
中壹段貳畝 壹石四斗四升

同所 同  
下壹反壹畝 貳石貳斗

同所 同  
下壹反三畝十步 壹石三斗三升三合三勺五才 (マ)

同所 同  
下七畝十四步 當 七斗四升六合七勺

同所 同  
下壹反二畝廿步 壹石貳斗六升六合七勺

同所 同  
上二畝 二斗八升

典 藥

與 八

與 太 郎

喜右衛門

甚 介

新 十 郎

同 人

九十七 〇次丁下 鐮筋カ

七郎左衛門

覺右衛門

と う 中

同 人

與 七

七郎左衛門

清左衛門

四郎衛門

由 布 院

(張紙)

有米 四十五石五斗五升七合三勺

〇足米 九石一斗九升五合與 (敷)

(九十六丁表張紙)

上田 四反四畝廿五步 六石八斗八升

〇田 壹町三反半廿步 廿六石貳斗四升

下田 壹町七反五分 十七石一升八合

〇田 (荒カ) 五反貳畝五步 五石貳斗一升八合

以上合 (カ) 四町貳畝廿五步 五十四石七斗五升六合

(割印)

九十六 〇ココ丁 鐮筋アルカ

下幸野村

〇田 壹反四畝廿步 壹石七斗六升

五八九

典 藥

同所 七畝廿步 九斗貳升 甚介

同所 壹反貳畝此内三畝あれ (黒印) 壹石貳斗 典藥

同所 壹反六畝 (マ) 壹石六斗四升 清太郎

同所 壹反一畝廿步 (十カ) 壹石壹斗七才三升三合四勺 喜右衛門尉

同所 三反 (マ) 三石六斗 同所 喜右衛門尉

同所 壹反三畝 (六カ) 壹石五斗五升 同所 おりべ

同所 下壹反壹畝大ツ (黒印) 壹石 新十郎

同所 下八畝 當入五升 八斗 忠二郎

同所 中七畝六步大ツ (黒印) 八斗六升四合 甚五

同所 壹反十二步 壹石四升 三七郎

同所 壹反貳畝廿四步壹石貳斗八升 忠二郎

同所 下六畝十二步 六斗四升 喜右衛門

同所 下二反四畝 (黒印) 入四斗 貳石一斗 (割印)

同所 下四畝 當荒 (黒印) 四斗 九十八人

同所 下三畝 三斗 與七

同所 同所杉山 四畝廿步 五斗六升 六郎右衛門

(下カ) 四畝入三升 四斗 道三

同所 同所内壹畝荒 (カ) 下 半十步 當荒 (黒印) 五斗三升三合三勺五才 玉泉寺

同所 同所内一畝荒 中 半十步 大ツ 六斗四升 神主

同所 下壹畝荒年々 (黒印) 壹斗 善右衛門

同所 上壹畝十步ソハ (黒印) 壹斗八升六合七才 (六勺脱カ) 道圓

同所 中貳畝 貳斗四升 三七郎

同所 下 半 荒 (黒印) 五斗 喜右衛門

同所 下 四 反 壹 反 荒 大 大 ツ (ヨメズ) 四石 六郎右衛門

同所 八畝 當荒 (黒印) 八斗 典藥

同所 下 半 當 荒 (黒印) 五斗 與七

同所 下 壹 反 貳 畝 同 (黒印) 壹 石 貳 斗 (割印) 左京

同所 下 貳 段 貳 石 九十九 吉右衛門

同所 下 壹 反 二 畝 壹 石 貳 斗 てんやく

同所 同所 下 貳 畝 廿 步 當 荒 (黒印) 貳 斗 六 升 六 合 七 勺 同 人

同所 同所 半 十 步 五 斗 三 升 三 合 三 勺 五 才 清 太 郎

同所  
下壹畝當 (黒印) 壹斗

同所  
下四畝十歩入壹斗三升四斗三升三合三勺五才

(カ)  
下壹反三畝 二畝 (黒印) 壹石三斗

よこた  
下四畝大豆 四斗

同所  
下七畝十歩 七斗三升三合三勺五才

同所  
中壹反三畝 壹石五斗六升

同所  
□壹反入三斗五升 壹石

同所  
下壹畝廿歩 壹斗三升 (マ)

同所  
上貳畝 貳斗八升

同所  
下三畝 三斗

同所  
下壹畝 壹斗

同所  
下貳畝廿歩 貳斗六升六合七勺

同所  
中七畝 八斗四升

同所  
中壹反一畝 壹石三斗貳升

同所  
下八畝 八斗

(中カ) 同所  
□壹反四畝 壹石六斗八升

由 布 院

神 主

藤 七 郎

織 部

新 十 郎

九郎右衛門

甚 五

織 部

忠 次 郎

織 部

太郎左衛門

甚 介

百

新 十 郎

清 太 郎

木工衛門

杉 山

與 三 郎

同所  
下六畝廿歩 六斗六升六合七尺 (マ)

同所  
上七畝廿歩 壹石七升三合四尺 (マ)

同所  
中貳段半 七斗六升六合 (マ)

同所  
下壹畝大ツ 壹斗

同所  
下六畝四畝 (黒印) 六斗

同所  
□壹畝 壹斗

同所  
下貳段 同所かミの上 貳石

同所  
下八畝 八斗

同所  
下壹反 壹石

同所  
下貳畝 貳斗

同所  
下三畝當 (黒印) 三斗

しきてん  
下半 五斗

(カ)  
下八畝大ツ 八斗

同所  
下貳畝當 (黒印) 貳斗

(カ)  
下十歩當 (黒印) 五斗三升三合三尺五才 (マ)

同所  
下貳畝同 貳斗

神 主

三 郎

道 圓

與 七

木右衛門尉

與 七

木右衛門尉

與 七

吉右衛門尉

與 八

與 七

百一

神 主

與 一

同 人

道 悦

木右衛門尉



てらのまへ 一畝荒  
下四畝モハ 四斗

同所  
下壹畝當荒 (黒印) 壹斗

同所  
下壹反四畝廿歩 壹石四斗六升六合七才  
(六勺脱カ)  
(黒印)

同所  
下貳畝大ツ 貳斗

ふちのさこ  
下壹反貳畝當荒 壹石貳斗

同所  
下壹反半廿歩 壹石五斗六升六合七尺  
(マ)

同所當荒  
下壹反荒 (黒印) 壹石

(割印)

山ノ中 壹畝毛付  
下九畝當荒 (黒印) 九斗

同所  
下四畝當荒 (黒印) 四斗

同所  
下半拾歩當一畝毛付 五斗三升三合三尺五才  
(マ)

同所  
下四畝入壹斗 (黒印) 四斗

同所荒貳畝  
下壹反貳畝 (黒印) 壹石貳斗

同所  
下三畝 三斗

同所  
下三畝 三斗  
こやのもと  
下三畝當荒 (黒印) 三斗

由布院

三七郎

忠次郎

神主

同人

木右衛門尉

神主

木右衛門尉

百四

正泉

吉右衛門尉

同人

市助

吉右衛門尉

市助

清左衛門尉

市助

山ノ上  
下壹段入壹斗 壹石

同所  
下廿歩 六升六合七勺

同所  
□廿歩當荒 (黒印) 六升六合七勺  
ヤキ田  
上廿歩 九升三合四尺  
(マ)

き口つ  
下半内二畝大ツ 五斗

さこ田  
中壹反一畝廿フ大豆 壹石四斗

同所  
下壹反一畝 壹石一斗

山ノ中  
下四畝 四斗

さこ田貳畝  
下壹反荒 (黒印) 壹石

同所  
下壹反三畝 壹石三斗

同所  
下壹畝十歩當荒 壹斗三升三合三尺五才  
(マ)

今さいけ當荒  
下壹畝 (黒印) 壹斗

同所  
下三畝同 (黒印) 三斗

同所  
下三畝同 (黒印) 三斗  
こやのもと

同所  
下壹畝當荒 (黒印) 壹斗

同所  
下貳畝同 貳斗

清左衛門尉

道観

正泉

清左衛門尉

藤四郎

同人

同人

同人

同人

同人

道悦

半竹

道悦

三藏

清左衛門尉

織部

五九三

由布院

同所 下壹反同 壹石

同所 下半十歩 三畝荒 (黒印) 五斗三升三合三尺五才

ひきい、こ 中六畝廿一步大ッ 八斗四合

同所 下三畝そハ 三斗

同所(カ) 貳畝荒(黒印) (マ) 三斗貳升八合貳尺 (マ)

百六

同所 □壹畝荒 (黒印) 壹斗

同所 中貳段三畝 内壹反七畝荒 (黒印) 貳石七斗六升

く、その 下貳畝 貳斗

同所 下壹畝ひへ 壹斗

同所 下貳畝荒 (黒印) 貳斗

同所 下七畝同毛付 七斗

同所 下壹畝當荒 (黒印) 壹斗

ついでの下粟 下壹畝十歩 壹斗三升三合三尺五才 (マ)

うけ、 〇典葉ノ上ニ 蔵書印アリ □四畝荒 (黒印) 四斗

同所 下貳畝 二斗

同所 下半當 (黒印) 五斗

同 人

いはいもと 清太郎

忠次郎

神主

三郎

道悦

神主

木右衛門尉

同 人

新十郎

甚五

木右衛門尉

二郎右衛門尉

典 藥

同 人

墨付紙廿まい、

六 御當家御書札認様

○大友義一文書  
增補訂正編年大友史料三一

第八、豐後寺家之帖、諸侍御書出等調様、并御幡竿之次第、制札等書様之事

○首  
尾略

玖珠郡衆

一、玖珠郡衆御用之時ハ、十二人ニ宛之、奥ニ其外郡衆中卜書之、

野上、帆足、岐部、森、小田、太田、惠良、松木、魚返、平井、惠良左近、古後、

由布院衆

一、由布院衆、荒木、右田、<sup>(今)</sup>奴留湯、右田右馬、奥書之様、玖珠衆同前也、

七 大友吉統義統書狀

○大友家文書録  
增補訂正編年大友史料二八

在府爲音信、鯉一喉送給候、別而賞翫、此事候、仍鹽法師、<sup>(大友義乘)</sup>輒令上著、翌日被成御對面、仕合能候

在府音信ノタメ  
鯉ヲ送ラレシヲ  
謝シ塩法師上著  
等ヲ報ズ

由到來、満足可有按量候、殊此間上使、御逗留候而、繁多不及申候、今日被罷立候之條、先以珍重

候、委細猶、田吹與三右衛門尉、可申候、恐々謹言、

三月廿七日

<sup>(大友)</sup>吉統 在判

怒留湯長門守殿

由布院



ハ〇 一五九六年(慶長元)起ったいくつかの奇蹟

○イエズス会の通信  
大分県史料一四

由布院

○首略。慶長元年閏七月九日大地震ニヨリ、豊後沖ノ浜海没スルコトニ係ル。湯布院町大字川上宇ツエ(津江)及ビツエノ下(付録大字・小字一覽表参照)ハ、此ノ時ノ崩壞ニヨル埋没地トイフ。

(由布院)

イウノインと呼ぶ地には(この地にわれわれの神父がいて、數年間この地の人たちの改宗にたずさわっていました。また府内から一日の旅程にある村の洗禮を受ける人たちを助けていた)過去の戦争のため王國の破壊のあと、ある山麓に残っていた村が一つあり、魂の淨化に冷淡になっていた幾人かのキリスト教徒がいました。彼等は他の善良なキリスト教徒たちから、良い状態に歸るようすすめられましたが、それを聞きませんでした。今、こんなに恐ろしい地震のため、その地にある山の一部が崩れ落ちて、その村を埋め、ほんの數名しか助かりませんでした。

山崩レニヨリ村ヲ埋ム

これらが現在まで、われわれの神父及び、この辛苦を體驗した信賴するに足る人たちから寄せられた報せです。神を畏れ、愛し、神の聖なる掟を完全に守った人々の心に起ったこれらの奇蹟のわずかですが、われらの神のおぼしめしにかなうように。

ハ一 七山七社明神由來書

○田北憲明文書  
大分県史料一三

七山七社明神之叟

由布院領主溫湯  
氏ノ分家

當郷之領主小津留隱岐守殿菩提所、七寶山神明寺と云七堂伽藍之院地有處、天正四歲冬、薩劔勢當(十脱カ)國大龍郷領主權現山城敗軍ニ依、殘兵之亂勢共、當寺ニ火を懸、佛像堂塔不レ殘致ニ燒亡ニ候也、且又隱岐守殿本苗者、由布院領主溫湯左馬頭之分家也、雖レ然小津留之郷ヲ領ス、依改レ苗小津留と號ス、某事隱岐守殿内縁之末ニ而落居之砌、小津留殿を頼ミ當郷ニ在附支、高恩有、其後慶長之頃、小津留殿没落と相成、爲ニ菩提ニ伽藍尊ヲ祝、七山七社明神ト供養處也、依某五男伊八良成を其所ニ別家ス也、末々至迄、神祭ニ無ニ懈怠ニ可ニ相勤ニ者也、

慶長十三年戊申正月

工藤清大夫

祐泰(花押)

付録

一 大分郡湯布院町・別府市(大字東山及比天間)大字・小字一覽表

| 大字   | 小字                                                                                 | 川上                                           |
|------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 油布嶽  | 奈良山、小狭間、中野、無田、黒笠木、原、上村、出切、尾辻、尾下、宇戸、北園、ヒナド、下尾辻、神田、池床、猪鼻尻、舟橋、松の前、向作、ヨシノ口、上沖、中台、下台、中釣 | 堂床、秋山、岡ノ原、久保田尻、山石、長端山、小野、堂ノ上、年ノ神、田ノ尻、宮ノ下、山ノ神 |
| 古屋敷  | シンナシ川、桐山、東野、硫黄山、鶴見嶽、中ノ原、川原田、男能濃松、アマリ、荻の尾                                           | 古屋敷、屋敷、山石原、外野、内野、片山、ツブレ、向ノ原、原山、正峰、池ノ台、サコ、若杉山 |
| 御手洗  | 若杉、久保田、下ノ田、本坪、田中作、中間、小久保、平原、石ムレ、切島、水引、山田                                           | 御手洗、若杉、久保田、下ノ田、本坪、田中作、中間、小久保、平原、石ムレ、切島、水引、山田 |
| 白滝ノ上 | 白滝、隠山、上原、合原、内野東、江子山、サカイ、川原縁、道中島、丸尾、若山                                              | 白滝ノ上、白滝、隠山、上原、合原、内野東、江子山、サカイ、川原縁、道中島、丸尾、若山   |
| 山ノ口  | 上、宇土、前田、西ノ後、南ノ下、東ノ下、並柳、江子ノ平、出口、岩下、上新町                                              | 山ノ口、上、宇土、前田、西ノ後、南ノ下、東ノ下、並柳、江子ノ平、出口、岩下、上新町    |
| 下新町  | 江子、三十分、清水本、ヒノ口、長田、大石本、佐土原、八斗盛、山畔、ユノツボ、川原                                           | 下新町、江子、三十分、清水本、ヒノ口、長田、大石本、佐土原、八斗盛、山畔、ユノツボ、川原 |
| 彦四郎  | 鳥越、重見、嶽本前平、文珠平、ヒノシリ、平、越カド、中スカ、久保ヤ子、ヤブノ口                                            | 彦四郎、鳥越、重見、嶽本前平、文珠平、ヒノシリ、平、越カド、中スカ、久保ヤ子、ヤブノ口  |
| 上湯   | 西川、松ノ本、ソノ田、無田、スナ田、嶽本、弓矢平、神ノ尾、新木道、弓矢、ヤ子の内                                           | 上湯、西川、松ノ本、ソノ田、無田、スナ田、嶽本、弓矢平、神ノ尾、新木道、弓矢、ヤ子の内  |
| ツエ   | ウト、野々草、ツエノ下、倉木山、宮ノ原、今ボリ、清水口、馬場、宮ノ脇、小原山、六所                                          | ツエ、ウト、野々草、ツエノ下、倉木山、宮ノ原、今ボリ、清水口、馬場、宮ノ脇、小原山、六所 |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 川北                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 川南                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <p>金剛堀、木床、ヲツカ、宮ノ上、ナツ田、市ヤシキ、温湯、岩木屋敷、宮尻、中道、セキ元、<br/>       フクツエ、広町、坪池、三丁塚、川口、田中浦、田中、城、城の尻、下川原、川原田、男湯、杉田、<br/>       中川、シノビヤ子、岩室、奈良田、野田、石田、上田中、用作川、上川原、水柵、花園浦、荻ノ久<br/>       保、六郎休、倉谷、茶屋、茶屋ノ上、茶屋ノ台、休場、八ノ久保、古堂、上野、泉の堀、ヲウエ、<br/>       峰、花井手、原、宮園、宮園前、久保、南、花園、中園、藏園、無田川、松ノ木、柿ノ木、立<br/>       川、松ノ木前、久保ノ前、小坪、宮田、西谷</p> | <p>井手ノ口、貝元、羽木、深田、古屋敷、西ノ浦、柳ノ元、泉代、宮川、横田、中綱手、鎌居元、<br/>       熊高、下村、浄園、中屋敷、前無田、長田、鏡井手、下前田、浄安寺、突ノ木、三反田、井手ノ下、<br/>       原、由ノ元、泉、妙徳、三本木、東ノ原、権現ケ尾、イノコノ久保、権現ノ下、丸尾、芝塚、<br/>       堂の元、井手ノ上、カジヤシキ、狩留、城下ヤシキ、小久保、寺ノ山、藤ケ山、泉山、中野、新焼<br/>       平蔵谷、八久保、登立、大將軍、古野、高原、実盛ケ原、小熊野、川原向、山ノ内、宇祖尻、<br/>       フツ原、山伏堂、檜原、鏡出、沼川、柳田、谷、石武、平原、荻鶴、大石田、堤、大久保、大熊野、<br/>       桃ノ木、久保、土橋、丸尾、城ケ尾、三尾羽根、面工、岩山、深山、北谷、外浦ノ田、浦ノ田、<br/>       後追、温見、ツル、八山、湯ノ鼻、門出、寺向、小堀、ヲキツル、不畑、龜山、畑ケ原、西ノ田、<br/>       米山</p> |
| 川南                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <p>井手ノ口、荒木代、白田、高杉、年出、立川、向河原、藤田、寺ノ裏、興禅院、寺屋敷、ツエ、<br/>       市ノ前、桶湯尻、道ノ下、有月、台、屋敷、下ノ田、立道、苗代田、松原、田主嶽、ダラガ道</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| <p>湯山、亀井、湯山尻、大杵、西園、中野、蓮輪、春亀、下台、屋敷下、谷川、荒井、ヒイノシリ、<br/>月ノ木平、野原、弁天平、山平、井手明神、堂の上、中ノ切、水尻、市ノ原、仏山</p>                                                                                                                                                                                                      | <p>中川</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>川西</p> |
| <p>大石畑、夕借、妙祖、社ノ前、井ノ頭、川内平、大、前田、粃ツケバ、中ノ切、深田、大坪、島、<br/>寺ノ後、五反田、菅ムタ、フナリ、井ビノサキ、南ソノ、井尾、鳥コエ、辻、大南、下川内、<br/>京塚、追畑、上野、石ケ追、古ソノ、平、原、泉水田、日草原、古殿、御靈、天神の上、下、<br/>鬼塚ノ下、梅木田、高柳、斗代、ナラアゼ、堂面、ホヤ川、大畑、寺、ナベクラ、平ノ山、ムタ平、<br/>東高尾、高尾、仏山、長山、中の原、柳田、山ノ口、宮ノ下、前、ツル、道中間、外園、ワキ、<br/>ナツキ、奥畑、上ノ原、ヲク、烏帽子岳、城ケ岳、尾子岳、穴田、赤田、長通、日所、ツボ子</p> | <p>口ノ坪、道ノ下、八反ケ坪、七ツツエ、小川、黒田、宮ノ上、川地、柿ノ木、大迫、休場、前田、<br/>春ノ田、柳迫、コブカタ、川平、イサイキ、ヒロマル、槐木、ダイ、ヒロウチ、ユム田、屋敷ノ元、<br/>ススカ谷、丸ム田、合敷、古ヤシキ、谷蔵、タキノ下、水引、サコ田、宮本、奥畑、蛇越、野稻平、<br/>タケ、野稻川、野稻、川ツル、垣内、山口、栗谷、湯田、下平、山田、大下、村中、ヲヤブ、原、<br/>丸山、奥江、大久保、白仁田、芳の元、鹿出、山ノ口、中尾、上大原、大夕尾、湯ノ上、釜八、<br/>中原園、下大原、戦川、井手ノ下、上大迫、長田原、川原、山ノ下、中ノ谷、前ノ林、松ケ頭、<br/>立山、ヲカクラ、キノ、桑木原、北ノソノ、横林、ヨコ田、ツヤミ、川北、仏ノ原、森ソノ、的場、<br/>松山、後、神ソノ、アジロ、折戸、中尾山、ソラ、下ノ田、洞川、大久保山、中ノソノ、三原、<br/>山ノツル、高尾山、吉野台、嶽</p> | <p>川西</p> |

下湯平

和賀台、尾ノ戸、焼林、ツエ、ホキ山、馬乗場、石飛、渡司、境ノ元、垣内、白谷、小野、向ノ平、明神、影平、竹ノ上、ラクノ下、宮ノ尾、前田、井手ノ平、大門口、井手ノ口、小屋床、中ノ瀬、横道、アラコ、ツヅラ山、トビ、下ノサコ、下平原、本坪、上平原、山口、トチノキ、ハナクシロ、松ノ元、俵川、木ノ下、室屋、姥ケ追、上鶴、西、光泉寺、畑ケ中、石田、広見、下鶴、小平、竹ノ花、サコ、宮ノ上、辻、山ノ下、大久保、辻大久保、実盛、岩下、奥畑、ウソノ谷、ツキ合、狐平、後ノ原、大原、受場、荒畑、本村、竹ノ下、倉園、上川原、神ノ上、脇ノ井手、五反田、底畑、シタツル、平林、中ズ、杉山、湯ノ頭、御座、大林、小屋ノ元、風呂追、中屋敷、福田、長畑、宮園、山水、山ノ上、日延坊、惣ノ本、梶原、大石、大岳

湯平

カマガタイ、二重山、川原、水洗、栗ノ木山、平谷、古屋敷、久保田、平田ヤシキ、永道、出口、後山、東山、大タイラ、京塚山、コエカド、屋敷上、園田、ヨブケ、用ノ塚、柿ノ木田、菊畑、ホヤノ迫、古宮口、池シロ、クマノサカ、葎ノ本、立ツ中、下ノ湯、ホフノキ、ナシノキ、ツル、トビノス、平、宮ノ下、平ノ上、松ノ本、カトイシ、ソラ、北平、富山、ヤシキ、コエトラ、タキツボ、トヤ畑、下ヤシキ、上ヤシキ、切通、ヌル水、栗木塚、上ノ段、スス原、花合野、前田、大畝町、丸畝町、ナクサコ、一本ハサコ、押ノ元、前、西田、光明山、井手口、ラクツエ、大久保、インコエ、浦山、ユノト、谷向、ヨヲリ、林ノ口、山ノ口、西園、下田、大田尾、霜右衛門畑、扇山

別府市  
東山

鶴見嶽、鳥居、片山、横尾、入角、上ノ塔、中居、道ノ下、山ノ下、山ノ台、小杉、東野、スズ原

|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(同上)<br/>天間</p> | <p>アソノ、宮ノ谷、ミヨケ、神田、石船、尾林、中ノ畑、平原、井手口、蛇石、井手上、前尾野、狐石、中野、仁田ノ迫、松久保、打越、宮ノ前、原口尻、松山、田原、久保田前、寺ノ上、城島原、トカツメ、丸尾、下ノ原、上ノ原、唐木台、ウツケ、陣ノ尾、水ノ谷、尾窪、横道、北ケ迫、上、尾越、杖久保、猿棚、林、境、樺、辻ケ台、穴ケ迫、若山、後山、横居、田久保、湯ノ平、浦野、越内、小野惣、ヲカタ、田久保前、中畑、中畑前、萩野、神ノソノ、宇津木、津留、二又、北ノ原、長田、鶴原、小迫、三角山、宮ノ本、台ノ前、垣外、神田平、塚畑、川内、戸ノ下、大平、クラギ、南小野惣、西浦野、合ノ原ノ上、奥ケ畑、川上境、城島原上、水口、瀬戸、松ケ台、日向嶽、由布嶽</p> |
| <p>(同上)<br/>天間</p> | <p>上野、松塚、良ウケ谷、登立、板ケ平、久保ノ上、中ソノ、ミクミ、西ノ迫、前田、下ノ原、アゼツ、宮ノ本、山ノ田、大原、竹原、片平山、堀切、川床、谷口、広渡、仏ノトウ、ウラ山、上ノ平、スナ畑、荒金、鉦地</p>                                                                                                                                                                                                                      |

○『豊後国志』ニヨレバ、江戸時代ノ東畠・椿・山口・掘山ノ四村（別府市大字東山）及び天間村（同大字天間）ヲ由布郷ノ中トス。天間ヲ除キ、莊園時代ニ此等ノ山嶽・原野ノ明確ナル帰属ノ有無ニツイテハ疑問アルモ、シバラク参考ノタメ掲グ。以上湯布院町大字・小字ノ調査ハ、同町大字川南志手駒男氏ノ助力ヲ仰イダ。氏ノ協力ニ深謝スル。

補遺

由布院史料

一 清原某處分狀案

○大友文書  
大分県史料二六

保足郷内ノ所領ヲ嫡子惟次ニ処分ス

分宛

先祖相傳所領地事

右、豊後國管球郡保足郷(既)

東ハ由布堺

四至東限由布堺

南限多和野少狩藏南手曳松尾、立普門房谷大路勝示尾、并古後境

西限鷹巢鼻奈草路柴尾角牟禮鐘突堂狼越久津江辻

北限豊前堺

右件、爲令傳領嫡子清原惟次、所分宛、如件、

保安三年壬子十一月十九日

散位清原 在判

補遺由布院



二 戸次宗傑鎮秀書狀

○問注所町野文書  
增補訂正編年大友史料二六

由布院迄御進發

先日御判御頂戴ニ付而、預御懇書、珍重候、然者來□□、由布院迄御進發必定候、爲御存知候、心

事期乘陣之砌、閣筆舌候、恐々謹言、

(年末許)  
七月廿八日

(戸次鎮秀)  
宗傑(花押)

町野伯耆守殿 御報

三 豊後國速見郡知行方目錄寫

○北九州市立歴史博物館蔵  
天津藩史料叢書三

〔表紙外題〕  
慶長五

豊後國速見郡知行方目錄  
由布院

豊後國速見郡同由布院知行方目錄

速見郡

- 一、千八百拾貳石六斗八升
- 一、千七百拾五石五斗九升
- 一、三百三拾石八斗五升
- 一、千八百八拾三石七石七升
- 一、九百三拾八石壹斗壹升
- 一、千九百九十七石四斗九升
- 一、千五百貳拾八石貳斗五升
- 一、千百貳拾四石六斗八升
- 一、貳千四拾貳石四斗六升
- 一、千百貳拾石六斗八升

補遺由布院

- 山香郷 ひさし谷
- 同 久木野尾
- 同 南畑村
- 山香郷 山浦谷
- 同 立石向野
- 同 立石谷
- 同 立石六太郎坂水
- 同 立石山口
- 同 廣瀬谷
- 同 後河内

- 一、九百八拾貳石七斗貳升
- 一、六百七拾貳石壹斗七升
- 一、五百五拾石三斗九升
- 一、六百四拾四石六斗四升
- 一、百拾石八斗壹升<sup>(四)</sup>
- 以上壹万七千四百八拾九石貳斗九升<sup>(五)</sup><sup>(五)</sup>

- 一、三百四拾五石三斗
- 一、七百四拾四石壹斗七升
- 一、千貳百三拾壹石三斗八升
- 一、貳百七拾五石貳斗六升
- 一、九百八拾貳石四斗五升
- 一、百四拾四石九斗四升
- 以上三千七百貳拾三石五斗
- 一、六百七拾七石貳斗五升

- 同 おつたむれ
- 同 本河内
- 同 山田村
- 山香郷 倉成村
- 同 新開村

- 大神庄 井手村
- 同 中村
- 同 てるしお
- 同 後田村
- 同 軒のかへ
- 同 〔柿本村〕
- 日出庄 小仁王路村

一、六百拾四石四斗貳升

一、四百貳拾六斗六升(石)

一、四百石九斗八升

一、千五拾四石四斗四升

以上參千六百六拾九石八斗(七)(七)(五升)

一、貳千四百三拾八石四斗八升

一、貳千四百五拾三石九斗九升

以上四千八百九拾貳石四斗七升

一、六百六拾六石三升

一、貳百三拾壹石四斗七升

一、七百五拾四石八斗壹升

一、七拾七石七斗

以上千七百三拾石壹升

一、千八百六拾九石八斗五升

一、千九百五拾五石四斗

同  
はしゅはしり村(八脱カ)

同  
上林村

同  
内野村

同  
川崎村

木付  
上庄(村)

同  
下庄

眞那井村

八代村

年田村(加實)

鹿木村(加實)

八坂庄  
下八坂村

同  
本庄内生桑井手原

以上三千八百貳拾五石貳斗五升

一、四百五拾八石五斗六升

一、六百九拾九石貳斗九升

一、六百五拾七石九斗

一、八百八拾貳石七斗九升

一、七百九拾四石四斗三升

一、三百貳拾九石三斗壹升

一、三百七拾壹石七斗貳升(四千百九拾四石)

以上四千貳百石

一、千八百七拾貳石七斗九升

以上

一、九百七拾三石三斗

一、五百八拾石九斗九升

一、千六百九拾九石貳斗

以上三千貳百五拾三石四斗八升(九)

藤原  
さと村

同  
かたんの寺(同)(かくうん)

むかいの尾村(同)(久木)

三原村(同)

藤原  
あか松村

同  
大津村

同  
相原村

同  
藤原村

辻間村

竈門庄  
龜川

同  
内かまと

同  
小坂村

同  
ひかなわ

同  
ひら田

一、千三百四拾九石七斗三升

一、七百五拾壹石貳斗四升

以上貳千百石九斗六升(七)

〔一、千貳百三拾三石三升〕

以上

一、千貳百拾五石四斗五升

一、千三拾石七斗六升

一、七百貳拾六石三斗七升

一、七拾四石五斗壹升

以上三千四拾七石九升

一、九拾七石貳斗三升

合五万六百三拾五石

由布院

一、千貳百三拾四石貳斗三升

一、八百五拾五石六升

石垣庄  
南村

同  
北村

同  
北村

霧見庄

霧見  
原中村  
北中村

朝見庄

別  
苅村

同

濱  
脇村

同

立  
見村

同

お  
ひら村

同

お  
の村

同

並  
柳村

同

塚  
原村

一、四百貳石貳升

一、三百貳拾壹石九斗六升

一、百四拾七石四升

一、六百四拾四石八斗五升

一、四百九拾六石三斗四升

一、三百八拾八石七斗貳升

一、三百拾壹石三斗三升

一、貳百七拾三石八升

一、百七拾八石壹斗

一、貳百九拾四石八斗五升

一、五百拾九石四斗壹升

一、八拾貳石八升

一、三百九拾七石壹斗七升

一、百四拾五石五斗九升

一、貳百三拾石五斗九升

一、三百四拾壹石五斗七升

一、貳百五拾八石五斗壹升

一、四百三拾五石九斗五升

つゝら村

畑村

内徳野村

荒木村

石武村

光永村

前徳野村

幸野村

水地村

花合野村

下依村

西河野村

中依村

向西河内村

平村

山崎村

宿里村

石松村

補遺由布院

補遺由布院

一、三百三拾八石六斗八升

山の口村

一、四百七拾五石貳斗四升

東畑村

一、六百拾貳石四斗九升

怒留湯村  
岡わ村

以上(九千三百八拾四石八斗六升)  
九千三百四石三斗三升

都合六万石

右、爲御新知被死行之由、被 仰出候、  
(徳川家康)内府公被任御一行之

旨、全可有御知行之状、如件、

慶長五

二月七日

長東大藏(正家)大輔 判

増田右衛門(長盛) 判

徳善(前田玄以)院 判

(細川忠真)羽柴丹後宰相殿

○『日出町誌』史料篇(熊本大学 図書館蔵本) 所収本ト校  
合。校異ヲ「」内ニ注ス。本文書ハ速見郡全荘郷ニ関係ス  
ル史料ナリ。

# 解 説

## 一 所在と環境

本巻には、前巻(四ノ上)所収速見郡八坂(上・下・新)荘と山香郷以外の、同郡残りの日出荘・大神荘・藤原荘・朝見郷・石垣荘・石垣別符・竈門荘・由布院郷・荘ともいう)の八所を収録した。倭名抄大神郷の範圍が現行行政単位の日出町にほぼ該当し、ここに日出荘(日出・津島ともある)・大神荘・藤原荘(「大神・藤原荘」と併称した。別に真那井村・乃木野井村があるが、この中に含まれる)が成立、朝見郷は現別府市域にほぼ該当するが、ここに石垣荘・石垣別符・竈門荘・鶴見村等が成立し、残部が固有の朝見郷の名を存続した。最後の由布郷は現湯布院町の地にあたり、ここに莊園由布院(荘・郷)が成立した。院名の起こりは、当郷のみ内陸部に位置したため、特に院倉が設けられたためであろうか。由布院の湯平村は、明治三十二年(一八九九)大分郡に編入され、残り南・北由布村は合併して由布院村から由布院町となり、昭和二十五年(一九五〇)大分郡に編入、同三十年(一九五五)湯平村と合併して現湯布院町となり、引続き大分郡管内に属している。

以上の八所は、由布院のみは奥地に入るが、他はみな別府灣の灣頭に占位する。この地域は地質時代に、北部・南部両九州に挟まれた地溝帯の弱点に噴出した火山によって、北・南両九州が連結された接合部分にあたる。鶴見

岳・由布岳・ガラン岳等の火山や、別府・鉄輪・塚原・湯布院・湯平等から玖珠・日田両郡に続く温泉群の分布が顕著であるのはこのためである。日出町海岸の早水台は、旧石器時代の遺跡で知られ、地方活性化運動の目玉としての、別府くじゅうのリゾート開発の計画も、この温泉と火山性高原の自然を生かそうとするものである。

この速見郡から北の国東半島にかけての海岸は、古代末期から「浦部」と呼ばれ、とくに国東半島を「北浦部」というのに対し、速見郡方面を「南浦部」と称することもあったらしい(日出荘三号、竈門荘五・六号)。この浦部は古代以来宇佐宮・弥勒寺の勢力圏として、宇佐宮領と弥勒寺領浦部十五箇所(十八箇所ともある)で占められる(述次)。浦部の小港津を本拠とする小領主は「浦部衆」といわれ、守護大友氏の守護大名・戦国大名への上昇過程に、次第に宇佐宮寺から離れて大友氏の水軍として編成され、盛んに海上活躍をすることになる。

慶長元年(一六〇〇)の別府湾の大地震と大津波で府内の外港沖ノ浜が海没したが、この津波で日出・別府湾岸(横灘とよんだ)の水田が荒廢し、由布院では由布山麓の崖崩れが発生して村落を埋没した(由布院八〇号)。今日の同町大字川南・川上の字ツエ(津江)がこの地に当たるとい(付録参照)。一説では、同三年七月廿九日鶴見岳東北麓の澗が大雨のため山腹が崩落して埋まり、溢水して大洪水となり、朝見郷久光村が流没したと(朝見郷補遺二号)。これも又大地震が原因であるとするものもある(一)。慶長五年(一六〇〇)大友吉統は、西軍に加担して朝見郷立石村に兵を挙げ、東軍黒田如水と石垣原に戦って大敗し、大友氏は名実ともに滅亡した(石垣荘七五、八〇号)。

これより先、文禄二年(一五九三)豊臣秀吉は吉統の所領を没収し、検地を実施して蔵入地とし、馬廻衆の小名を配置し蔵入地を預けた。速見郡は慶長元年(一九九六)杉原長房が木付二万石を与えられ、翌年但馬に転封した跡に、府内から早川長敏が入部し、同四年再び府内に移された。秀吉の死後速見・国東六万石は徳川家康の私的蔵入地

(大坂屋敷の台所料)とされていたが、早川の移封後の明地<sup>(2)</sup>六万石は丹後の細川忠興に与えられ、忠興は松井康之・有吉立行を城番として木付城に派遣しこれを支配させた。

関原合戦後、家康は中津の黒田長政を福岡五十二万石に移し、忠興に右の六万石の外に豊前一円及び国東郡を合させた三十万石を加え、中津城に移した。慶長六年(一六〇一)細川忠興の推挙等もあり、本下延俊が忠興預り蔵入地から三万石(内五千石は立石分封)を与えられ、日出城に入り、旧日出荘と大神・藤原荘域を支配し、子孫が幕末に至った。『窮理通』を著わした帆足萬里は、当藩の家老で藩政改革でも著名である。細川氏の速見・国東方面の知行は、寛永九年(一六三二)肥後五十四万石に転ずるまで続いた。森藩久留島氏は、速見郡内では豊岡から鶴見村等二千三十二石余を領し、大分郡高松の松平忠昭が寛永十二年(一六三五)亀川二万二千石に移されたが、間もなく大分郡中津留に転じのちに府内城に入った。なお朝見郷立石一千石を細川忠興の甥の子萩原三位、旗本筑紫右近が横灘領三千石を与えられ、また松平一伯(忠直)が、北石垣村・鉄輪村に賄料五千石を与えられたこと等があるが、いずれも一時的で、由布院を含めて大部分は御藏納(天領)となり幕末に及んだ。

### 注

- (1) 久多羅木儀一郎「江戸時代の別府」(『大分県地方史』一一・一二別府特輯号)。
- (2) 『大分県史』近世篇Ⅱ(大分県、昭和六十年三月)四三三頁。
- (3) 同右一五九〜六一頁。
- (4) 久多羅木儀一郎前掲論文。忠興の妹イヤが京都吉田左衛門督卜部兼治に嫁し、その子萩原兼従(豊国社祠官)に速見郡立石村千石の朱印を賜わったが、細川氏転封後も存続した。兼従の子貞従が正三位であった故、萩原三位とは彼を指す。宝永七年(一七一〇)四月四日六十六歳で卒し、立石村は彼の死後公料となった。



(5) 右人多羅木論文。筑紫広門が寛永四年(一六二七)召されて寄合に列し、速見郡内に采地三千石を賜わる。弟信門が嗣ぎ、請うて知行地を扶持米に改められたという。一伯公賄料のことも同論文参照。

## 二 莊園の成立過程・時期

### (1) 弥勒寺領竈内莊と「浦部拾伍箇所」

宇佐宮寺領の成立について、総合的に考察した最初の人は中野幡能氏である。上記の弥勒寺領「浦部十五箇所」は、天平感宝元年(七四九)六月二十三日聖武天皇が弥勒寺学分として勅施入された、綿壹百屯・稻壹拾万束・墾田百町の内、墾田百町から成立した初期の莊園であろう、と中野氏は述べている<sup>(1)</sup>。その理由は、八幡宮封戸の分布を見ても、宇佐・国東郡中心であるから、右の墾田も両郡にあったと推定される(ただし速見郡にはふれていない)。なお浦部十五箇所諸莊郷の鎮守八幡社の勧請が、奈良・平安初期の社伝を有し、何れも宮寺様式のものであり、平安初期の弥勒寺の末寺・末社であると推定される。以上のことから、浦部十五箇所は右両郡内に在った墾田から成立したもので、該莊内の弥勒寺末寺・末社の成立時期と宮寺様式等が、これを傍証するというのである。

これに対して異論を提起したのが、宇佐の地方史家中山重記氏である<sup>(2)</sup>。氏は「元暦文治記」に、

一、寺領之事、豊後国南北浦部十八ヶ所、此内竈門庄百町者、聖武天皇天平勝宝元年己丑六月廿三日被載宸筆御起請文畢、寂初御奉寄之間、異于他寺領也、

とある史料を掲げ<sup>(3)</sup>、右の天平感宝元年(七四九)勅施入の「墾田百町」は、上記の「浦部拾伍箇所」とは別所で、速

見郡竈門荘に外ならないことを断定した。氏はさらに、建久年間と推定される「豊後国凶田帳」にも「竈門郷百余町」とあり、弘安八年（一二八五）の「豊後国大田文」では「八拾町」、「凶田帳」も同様であるが、一本では「百余町」とあって面積的にも合致し、この方が合理的である。墾田百町の後身は竈門荘であることは疑いない、と述べている。筆者（渡辺）の計算によると、「凶田帳」の十五箇所の集計は一一三八町歩となり、墾田百町との面積差が過大となることは否定しえない。

ところで、「元暦文治記」には「南北浦部十八箇所」とあり、文治元年（一一八五）の「後白河院庁下文」には「浦部拾伍箇所」とあって（日出荘<sup>三</sup>号）、両者三か所のくい違いがあるが、これについては両氏ともにふれていない。「浦部拾伍箇所」は、国東郡（北浦部）では、都甲荘・草地荘・真玉荘・臼野荘・香々地荘・竹田津荘・伊美荘・岐部荘・姫島の九荘、速見郡の八坂荘・山香荘・大神荘・日出荘・由布荘・藤尾寺（？）の六所の計十五所である。三所の不足分は、竈門荘の他に、八坂荘が上・下・新の三荘であるのを一荘にまとめた為か、あるいは藤原荘を立てず大神荘に含めている事等に起因するものと推定される。何れにしても「浦部拾伍箇所」という場合には、竈門荘が含まれていないことは事実である。その理由を「元暦文治記」に、この荘のみは聖武天皇宸筆御起請文に載せられた最初の御奉寄によるもので、他荘とは異なる重色の御料であるからとする説明は、最も首肯に価する。位置的に見て、朝見郷内の北部の地が占定されたものと思われる。

さてこの様に考えると、浦部十五箇所の成立は、別途に考察する必要が生じてくる。

中山氏は、一旦朝廷に返献された八幡宮封戸は、天平神護二年（七六六）四月一日比咩神封六百戸が再寄進され、大神分封戸八百戸と位田八十町は、これより先天平勝宝七年（七五五）三月造神宮寺料に宛てられた。<sup>(4)</sup><sup>(5)</sup>これが造寺終

了後も返献されずに、弥勒寺領浦部十五箇所となった、と推定している。右「拾五箇所」が久安六年（一一五〇）十月院序牒によって国司の妨を停止せられ（石清水八幡宮）、また「累代聖主勅免庄園」とある所からすれば、（6）結論的には首肯しうる所が多いが、その過程・時期・事情等については、なお具体的な追求が必要であろう。（7）

(2) 石垣荘・石垣別符（本御庄十八箇所）

石垣荘は、位田・供田・灯油田等を、公領と相博立券して成立した宇佐宮領根本所領の「本御庄十八箇所」の一所である。「八幡宇佐宮御神領大鏡」には、

石垣庄四至田數百五十丁

イ三丁五反  
用作六丁四反十

と見える（石垣荘三九号）。弘安「凶田帳」（同三八・三九号）には、

石垣庄二百町

本庄百四十町 宇佐宮領 々主神官名主等

別府（符） 六十町 地頭職名越備前左近大夫殿（宗長）

とある。これによると、本荘部分百四十町が「大鏡」の石垣荘部分に該当し、別符はのち隣接部分が別名として開発されたもので、併せて二百町に拡大したものである。朝見郷の北部扇状地の適地に占定されたのが本荘、その南部扇状部の温泉湧出地帯が加墾されて別符となったものである。以上のような両者の本荘・別符の関係、及び史的制約によって、本書には便宜両者を一括集録することにした。

(3) 「宇佐宮常見名田」の一所朝見郷

倭名抄朝見郷の中から、既述の竈門荘・石垣荘・石垣別符等が独立した残部に成立したのが、宇佐宮領「常見名

「田」の一所朝見郷である。「大鏡」には、

朝見郷 田敷 宮用作二丁

為半不輸之昔者、宮召物加地子五百九束 末松百五十二束四把、倉光三百卅八束八把、節丸廿八束

於官物者、任國檢田之定田、辨濟國庫之、爰保元年中半不輸之時、丁別米卅五町下知之、

當宮假宮遷宮之時、依令懈怠當國役陳慢、當任國司時光、稱彼代、以當郷并田原別符兩所之半不輸領、永所被奉免不輸也、仍更不相交國役也、

と記されている(朝見郷(一二号))。朝見郷の地が「常見名田」の一所となった時期は明瞭ではないが、保元元年(一一五〇)以

前であることは明かであり、おそらく十一世紀後半に遡るものであろう。当時は半不輸領で、官物は国庫に弁じ、宇佐宮は加地子五百九束を収納した。その後仮殿遷宮の時、国司時光が国役の陳慢を懈怠したので、その代として当別符と田原別符を一円不輸の神領として奉免された、(一)というのである。当任国司時光というのは、保元二年(一一五七)任の源時光のことであろうから、恐らくその直後のことと思われる。建久・弘安両「凶田帳」ともに「八十町」となっている。

以上の通り、速見郡は八坂(上・下・新)荘・山香郷(四ノ上、所収)、日出荘・大神荘・藤原荘・竈門荘・由布院の七所が弥勒寺領、石垣荘・石垣別符・朝見郷の三所が宇佐宮領で、殆んど全郡が宇佐宮寺の所領となっている。わずかの例外として、鶴見村十五町が延暦寺領となっているに過ぎない。当村の延暦寺領化の経緯・時期等については今後の問題であり、総体的に史料を欠くので、本書では一所として立てるまでに至らなかった。

## 注

- (1) 中野幡能『八幡信仰史の研究』(吉川弘文館、昭和四十二年三月)五九七～九九頁。
- (2) 中山重記「弥勒寺学分墾田百町の行方について―豊後国竈門庄の研究」(『大分県地方史』一〇六、昭和五十七年六月。のち『宇佐八幡宮の研究』)(私家版、昭和六〇年一月)に収載)。
- (3) 九州大学文学部日本史研究室蔵。
- (4) 『続日本紀』天平神護二年(七六六)四月丙申条に、「奉八幡比咩神封六百戸、以神願也」とあり、『類聚国史』も同文を引用している。
- (5) 延暦十七年(七九八)十二月廿日大政官符(『新抄格勅符抄』卷十、神封部)引用の天平勝宝七年(七五五)三月廿八日官符。
- (6) 『石清水文書』桐二ノ十三(『太宰府・太宰府天満宮史料』六、及び「日出荘史料」三号)。
- (7) 前記天平勝宝七年(七五五)官符によると、同日封戸一千四百戸・位田百冊町を国庫に返納したが、右官符によりそのまま「造神宮寺祈」に宛てられた。そして十一年後の天平神護二年(七六六)四月十二日丙申に比咩神封戸六百戸を返却され(『続日本紀』)、八幡大神封八百戸と位田は引き続き「造神宮寺祈」とされたい。それが延暦十七年(七九八)十二月廿一日の官符で、「自今以後、宜納府庫」とされたが、大同三年(八〇八)七月十六日曆勅符により、「神宮司・国司・當国司等、相共出納」と定められた。翌十八年十一月五日官符によると、一千四百十戸(十戸は前年の官符に洩れたと)の内、比咩神封六百十戸の封物は、大菩薩封と共に府庫に収めるため、春秋祭料に使用する事が出来ないとの神宮司・豊前国司の解により、太政官は太宰府に命じて、府官が検校して祭料に割き充て、残る雑物は神宮に納めさせることにした。比咩神封がのち「十郷三箇荘」となることは周知のところであるが、八幡神封も大同少異の経過を辿ったのではなからうか。
- (8) 建武三年二月八日帯刀寂庵申状(石垣荘五二号)には、「石墻辨分」(垣別符)として「辨分」と記されている。別符と辨分を異質のものとする説がある。
- (9) 『大分市史』上二三一頁。『大分県史』古代篇二、三六八頁。

### 三 支配機構と地頭職

建久の「凶田帳」によると(日出荘)、竈門郷は「預所慶禪 地頭 漆嶋定房」とあり、朝見郷と石垣郷は弁済使として宇佐神官が補任され、地頭は「宮沙汰」と見える。日出・大神・藤原荘は記述を欠くが、日出荘には建久九年(一一九八)預所が置かれていたことは城内文書(六、七号)に明かである。弥勒寺領の本所である石清水善法寺家が、女房・子女に別相伝した場合は、領家職が成立し預所職が置かれることは第二卷に述べたが、以上の点から見れば、竈門郷・日出荘もそうした別相伝領と考えられる。なお大神荘も承久二年(一一三〇)の檢校祐清(カ)讓状では薬師姫に讓与されており(同荘、六号)、由布郷も右「凶田帳」では「預所同」とあるので、やはり同様の別相伝領で、預所支配が行われたものと思われる。

宇佐宮領は、同宮神官を弁済使に任じ、地頭も宮沙汰とあり、弥勒寺領竈門荘に漆嶋氏を派遣しているのと同様、嚴重な直務支配の形態が本来の姿であったことがわかる。

右は鎌倉時代初期の支配形態であるが、これが十三世紀後半の弘安八年(一一八五)の「凶田帳」(大田文は)になる(由布院欠)になると、直務形態を残すものは、石垣荘本荘と朝見郷の一部に過ぎない。しかも後述の如く、石垣本荘も同別符地頭が実質上の下地支配権を有して居り、地頭勢力の侵出によって、宇佐宮寺側の支配権は大幅に後退している。

右の内、国御家人としては、竈門荘の竈門貞継が注目される。「凶田帳考証」には、「竈門ハ大神氏族也、系未詳」と注している。(一)大神一族ならば、宇佐神官家大神一族が派遣されて土着したものであろう。次に大神荘内の近

解 說

|                |                                      |                                                                                |                                                                   |          |                            |     |
|----------------|--------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------|----------------------------|-----|
| 鶴見村            | 由布院                                  | 大 神 莊<br>日出・津嶋<br>近部・藤原<br>井奈手村・<br>野真木乃井村                                     | 竈 門 莊<br>本 莊<br>小 坂 村<br>平 湯 村<br>立 小 野 村                         | 朝 見 郷    | 石 垣 莊<br>本 莊<br>弁 分        | 莊 郷 |
| 一五             | 六〇                                   | 一七〇<br>七〇<br>七〇<br>三〇                                                          | 八〇<br>五三<br>一七<br>一〇                                              | 八〇       | 二〇町<br>一四〇<br>六〇           | 面 積 |
| 延曆寺            | 弥勒寺                                  | 弥勒寺                                                                            | 弥勒寺                                                               | 宇佐宮      | 宇佐宮                        | 領 主 |
| 大友兵庫入道<br>(頼泰) | 戸次太郎時頼<br>道憲 <small>法名</small> ・三郎重親 | 相模守殿<br>(北条貞時)<br>戸次太郎時頼 <small>親</small><br>道憲 <small>法名</small><br>同人并利根次郎頼親 | 大友兵庫入道殿<br>(頼泰)<br>大將家法花堂別当僧都御坊<br>竈門次郎貞繼 <small>法名</small><br>道喜 | 神官並土肥一王丸 | 神官名主等<br>(宗長)<br>名越備前左近大夫殿 | 地 頭 |

弘安八年(1285)「凶田帳」に見る支配形態。〔 〕内は「大田文」による。

部・藤原・井手村の戸次時親(凶田帳は時頼)、真那井・野木乃井村の利根頼親は、大友氏の支族戸次氏で、由布院も戸次時頼と重親が地頭職を帯している。この大神荘内の戸次氏は、大友大神氏となり戦国期まで発展をつづける(付録一号)。こうした大友一族の侵入と並び、大友守護家の侵入も見逃がせない。竈門荘の平湯・立小野村と鶴見村の地頭職を、守護大友頼泰が兼帯している。

以上に対し、関東御家人の侵入が意外に顕著であることが注意される。日出・津嶋(日出荘)の相模守殿は得宗家北条貞時であり、石垣弁分の名越備前左近大夫は、北条一門の名越宗長である。<sup>(2)</sup>朝見郷の土肥一王丸は土肥実平の後らしく、竈門荘小坂村は鎌倉法華堂の別当持明院源頼基かと推定される。これらが、何時、如何なる経緯によって地帯職を帯するに至ったかは未詳である。しかし、得宗家が瀬戸内海沿岸の重要港湾を占拠し、御内人安東運聖を地頭代として支配させたことは有名であるが、この日出・津嶋(日出荘)の場合もその一環ではなからうか。<sup>(3)</sup>石垣別符の地頭名越宗長の場合は、関東御家人を正地頭とする地頭代支配の典型というべきであろう。文永十年(一二七三)一國平均役として賦課された大隅国正八幡宮造替大神宝役の催使である官府使・国使に対する地頭代鬼鶴迎西の乱暴狼藉は、正地頭名越宗長の權威を仮り、しかも同じ関東御家人を正地頭とする大分郡高田荘地頭代盛実との連携の下に敢行されている。守護大友頼泰の召文を回避するため、高田荘の港乙津から上船して京都に逃亡することまで、共同歩調をとっていることが注目される(一三二一)。

しかしこれらの地頭職も、幕府滅亡によって没官され、建武政府によって有功将士に恩給された。右の石垣弁分(別符)は豊後国司壬生坊城菅原在登が知行していたが、建武三年(一三三六)帯刀寂応が先祖大友能直の本跡として宛行を上申し安堵されている(五一)。これによると当弁分地頭職は、大友能直から子息帯刀時直に譲与されていたも



ので、何かの理由によって改替され、名越氏に恩給されていたものと推定される。

南北朝期以後、これら莊郷の地頭・国人衆は、南・北両勢力に分れて争うが、室町幕府勢力が圧倒しその国別執行者たる守護大友氏が領国を形成するに伴い、次第にその被官化の道をたどる様になる。大友氏は守護大名から戦国大名に上昇するが、文禄二年（一五九三）大友吉統が除国せられ、家臣団は離散して近隣の近世大名に任せ、或は帰農して村役人となったり、浦部衆は問屋（日出莊一二九〇号）や網元等となって近世漁村の支配者に再生する。

注

(1) 『大分県史料』三六。

(2) 『鎌倉遺文』一五七〇〇号（豊後国大田文案）、一五七〇一号（豊後国岡田帳案）ともに、石垣別符地頭職名越備前左近大夫殿を、名越公明に比定する。文永十年六月九日の平名宗長請文案（石垣莊、二八号）、同六月廿五日関東御教書案（同二九号）には「備前次郎宗長状」と見え、文永十年頃は名越宗長である。野津本「北条系図」（国立歴史民俗博物館編『研究紀要』第五集）によると、宗長の系は、

|  |    |     |      |
|--|----|-----|------|
|  | 名越 | 備前守 | 備前二郎 |
|  | 時長 | 長頼  | 左近大夫 |
|  |    | 宗長  |      |

とあり、宗長を左近大夫と記している。

(3) 石井進「九州諸国における北条氏所領の研究」〔莊園制と武家社会〕。これについては、『大分の歴史』三（大分合同新聞社刊、昭和五十二年八月）三二〇～二二頁、『大分県史』中世一、四〇六～七頁にふれている。

## 四 参 考 文 献

○温泉史  
誌ヲ除ク

### (一) 地 域 史

- (1) 志手環『豊後速見郡史』(大分県速見郡教育会、大正十四年十二月)。
- (2) 大分県師範学校郷土室編『別府湾を中心とする郷土研究』(宮崎書店、昭和九年五月)。
- (3) 速見郡文化会編『速見郡町村誌、帆足萬里先生百年祭記念刊行』(速見郡文化会、昭和二十七年)。

### (二) 市 町 村 史 誌

- (1) 辻治六『川崎村史』上・下(日出町刊、昭和二十八年)。
- (2) 日出町編『日出町誌』本文編・史料編(日出町発行、昭和六十一年三月)。
- (3) 別府町編『別府町史』(別府町発行、大正三年九月)。
- (4) 別府市編『別府市史』(同市発行、昭和三年四月)。
- (5) 別府市教育会編『別府市誌』(同会発行、昭和八年八月)。
- (6) 大分県地方史研究会編『別府の歴史』(同会発行、『大分県地方史』一一・一二別府特輯号、昭和三十三年七月)。
- (7) 是永勉『別府今昔』(大分合同新聞社刊、昭和四十一年)。
- (8) 別府市編『別府市誌』(同市発行、昭和四十八年)。
- (9) 安部巖編『別府歴史年表』(私家版、昭和四十八年八月)。

### (三) 荘 園 関 係

- (1) 渡辺澄夫『荘園時代の別府―二豊荘園の研究(一)―』(『大分県地方史』一一・一二別府特輯号)。
- (2) 中野幡能『八幡信仰史の研究』(吉川弘文館、昭和四十二年三月)。

- (3) 中山重記「石清水八幡宮宇佐宮弥勒寺の本来となる」(『大分県地方史』九〇、昭和五十三年九月)。
- (4) 中山重記「造神宮寺料」の行方について(『大分県地方史』九三、昭和五十四年三月)。
- (5) 中山重記「弥勒寺学分墾田百町の行方について―豊後国竈門庄の研究―」(『大分県地方史』一〇六、昭和五十七年六月)。
- (6) 田中健二「宇佐弥勒寺領における荘園制的關係(一)―本家について―」(『九州史学』七五、一九八二(昭和五十七)年十月)。
- (7) 田中健二「宇佐弥勒寺領における領家の性格」(昭和五十八年度九州史学研究大会)口頭発表。
- (8) 中山重記「宇佐八幡宮封戸と位田の再検討」(『大分県地方史』一一二号、昭和五十八年十一月)。
- (9) 中山重記「宇佐八幡宮の研究」(一)(私家版、昭和六十年一月)。上記論文は本書に収録されている。

#### 四 石垣原合戦記

- (1) 帆足藏大著『石垣原合戦記』(私家版、大正四年)。
- (2) 安部殿『豊後石垣原軍記大成』(私家孔版、昭和四十五年)。
- (3) 安部殿編著『吉弘統幸公記念誌』(吉弘統幸公三百七十年祭奉賛会発行、昭和四十五年)。

#### 五 六郷満山、文化財、其他

- (1) 文化庁編「宇佐・国東半島を中心とする文化財」(『文化財集中地区特別総合調査報告』第七輯、昭和四十四年三月)。
- (2) 望月友善『大分の石造美術』(木耳社、昭和五十年九月)。
- (3) 日出町教育委員会「日出町の文化財」(同委員会発行、昭和五十五年)。
- (4) 別府市教育委員会編『べっぶの文化財』(『別府市文化財保護委員会報』一七、同委員会発行、昭和四十五～五十一年)。

#### 六 その 他

- (1) 久多羅木儀一郎「江戸時代の別府」(『大分県地方史』一一・一二別府特輯号)。
- (2) 野口喜久雄「豊後国日出湊の間」(『大分県地方史』五一、昭和四十三年十一月)。
- (3) 瓜生島調査会編『沈んだ島 別府湾・瓜生島の謎』(同会発行、昭和五十二年七月)。

## あとがき

第四卷(下)を、ようやく読者のお手許にお届けする運びにこぎつけた。いろいろの支障や編者の不手際から、大幅に発行が遅滞し、種々御迷惑をおかけする結果となったことを、衷心からお詫びしなければならぬ。

本巻で豊後八郡中、国東・速見二郡の史料集出版を完結したことになる。郡数からみれば、ようやく四分の一を完了したに過ぎないが、この両郡は殆んど宇佐八幡宮関係の荘園で、当国中最も史料豊富な地域であるだけに、一つの大きな山を越したことは間違いない。

つきに、本巻の課題や次巻以下の見透し、問題点等を記し、読者の御理解と御諒承をお願いしたい。

一、本巻組版後、慶長六年八月三日の「豊後国速見郡真那井村畠方検地帳(渡辺家文書、県立図書館寄託)のあることを知った。しかし書き込みが多い上、紙幅を遙かに超過するので割愛し、取捨の検討を補遺編に廻さざるを得なかったことは遺憾である。

二、海部・大野両郡の「太閤検地帳」には、一荘郷について二十数冊に達する所があり、これらは別企画の刊行に俟つ以外はない。従って本史料集では、「文禄検地帳」の範囲(それも一部は割愛?)に止めざるをえないことを、予めお断りして置かねばならない。

三、次回第五卷(大分郡)も、「柞原八幡宮文書」や新発見文書も多く、上(荏隈郷・勝津留・笠和)・下(植田荘・津郷・戸次荘・高田荘・丹生津留島・海部郡の一部)二冊に分割せざるをえなくなったことを記し、御宥恕をお願いしたい。

四、出版の遅滞を克服し、刊行の促進に日夜微力を重ねているが、仲々計画通りに進捗しないのが現実である。しかし第五巻が第二の難関であり、以後は割合にスムーズな進行が可能ではないかとの見透しをたてている。引き続き御協力をお願いしたい。

昭和六十三年十月二十五日

編者



編者略歴

明治四十五年大分県に生まれる。昭和十四年広島文理科大学史学科卒業。大分大学助教授、教授を経て、現在別府大学教授、文学博士。

現住所―870大分市大石町四―三

主要編著書―大分県史料（共編）、

大分県の歴史、増訂畿内庄園の基礎構造、大和国若槻庄史料一〜四（共編）、豊後国大野庄史料、増訂豊後

大友氏の研究、豊後国田染庄史料、

豊後国菜繩郷・小野庄・草地庄・都甲庄・真玉庄・白野庄・香々地庄史料、

豊後国東郷・竹田津庄・伊美庄・坂部庄・姫島・武蔵郷史料、

豊後国安岐郷・八坂（上）郷・下郷庄・山香郷史料、

『別府大学史料叢書第一期』

豊後国

莊園公領史料集成四（下）

豊後国日出庄・大神・藤原庄・朝見郷・石垣庄（同別符）・竈門庄・由布院史料

昭和六十三年十二月十五日発行

編者 渡 辺 澄 夫

発行所 別府大学附属図書館

別府市北石垣八二番地

郵便番号 八七四―〇一

電話〇九七七（六七）〇一〇一（代表）

発行者 附属図書館長

林 章

印刷 佐伯印刷株式会社

大分市古国府十一組

電話〇九七五（四三）一―二二一